

史料館所蔵史料目録 第67集

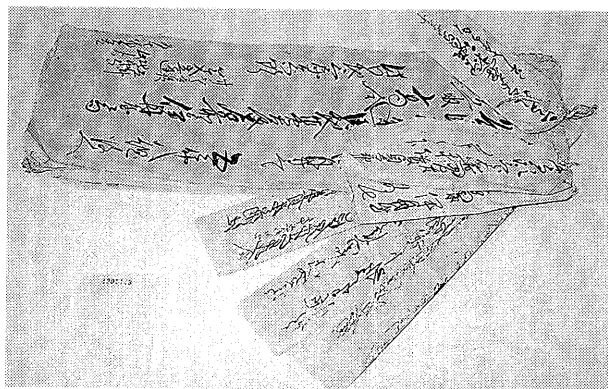
越後国三島郡深沢村高頭家文書目録

平成10年 3 月

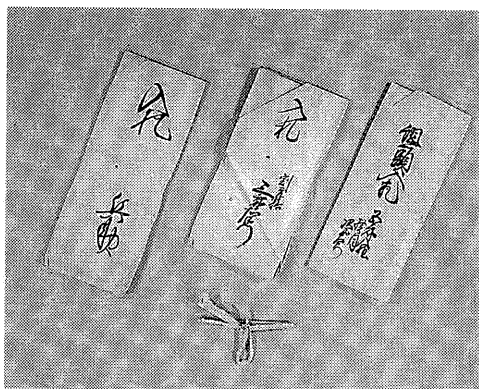
史 料 館

史料館所蔵史料目録 第67集

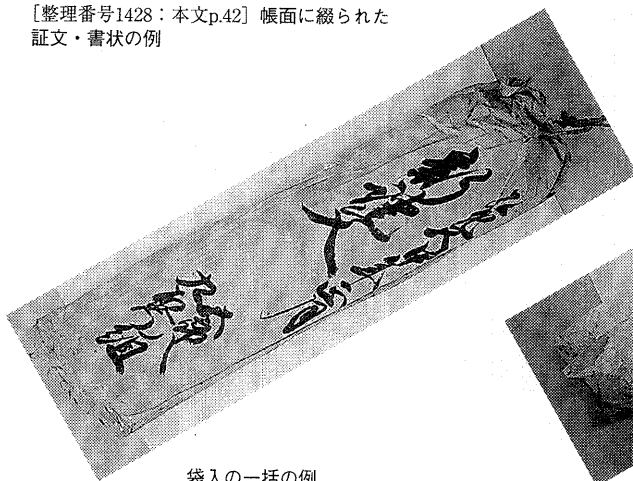
越後国三島郡深沢村高頭家文書目録



〔整理番号1428：本文p.42〕 帳面に綴られた
証文・書状の例



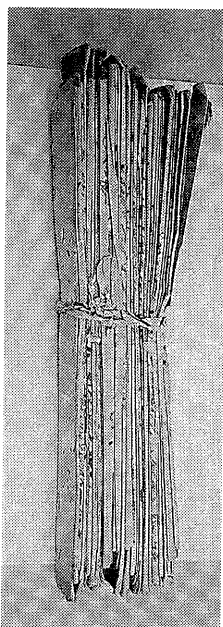
〔整理番号3456-1：本文p.186〕
組頭入札



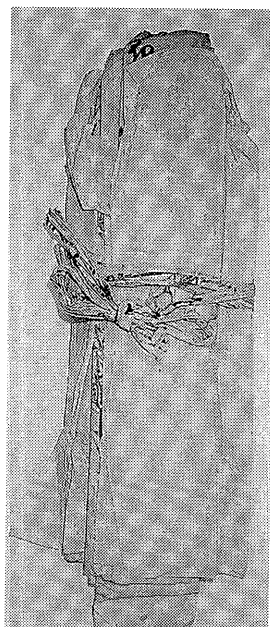
袋入の一括の例
〔整理番号2419-2432：本文p.180〕



〔整理番号2764：本文p.221〕
包紙の上から紙縫でくくり、一束にした例



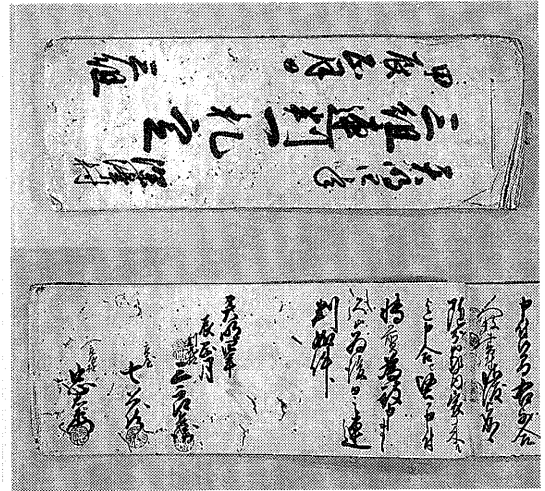
紙縫で数十通が
まとめられた例



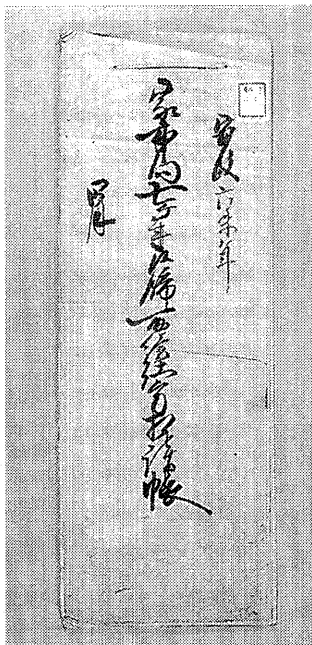
紙帯で一束に
まとめられた例



「三組諸帳面留書」[整理番号960：本文p.216]

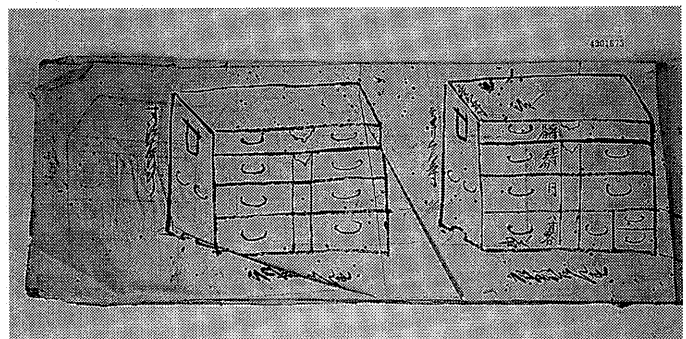


「三組連判一札定」[整理番号964：本文p.216]



「家事向七ヶ年取締取続仕方相談帳」
[整理番号1730：本文p.262]

「おつま縁談一卷書」の嫁入道具筆筒図
[整理番号1691：本文p.265]



凡 例

- 本目録は『史料館所蔵史料目録』第67集として、「越後国三島郡深沢村高頭家文書目録」〔文書群記号40D〕を収めた。
- 史料は、文書群の構造に留意するとともに利用上の便宜を考慮して、大・中・小の項目を立てて編成配列した。その区切りには横線を引き、必要に応じて○印で細項目を示した。各項の肩見出しに大・中・小の項目を記し、各文書の編成項目を判別しやすいように配慮した。
- 小項目（ないし細項目）の中の史料の配列は、原則として年次順である。但し、一括形態の史料は、分割して配列掲載するのが適切でないものが多いため、史料の存在形態のままの配列とした。年欠文書はそれぞれの小項目の末尾に配列した。
- 史料目録の記載欄はほぼ、（1）表題（2）作成者または差出人（3）宛名（4）作成年月日（5）形態・数量（6）整理番号の順である。但し、奥書・裏書などのある複合文書で右の（2）～（4）を単一に表現できないものについては、（4）のあとに複合部分の作成者・宛名・作成年月日・内容を付記する方法を採った。
- 表題は原表題を採り、原表題のないものには内容に応じて仮表題を与え（ ）を付した。また内容摘記を〔 〕内に記したほか、端裏書・包書、内容や形態の特徴、紙質・史料の劣化損傷状態などについても〔 〕内に注記した。
- 宛名は史料上の記載を採り、敬称などを付した。
- 作成年月日は和年号で示し、干支だけの場合はそれを採用した。推定年次の場合は（ ）を付した。
- 史料の形態は、冊子型史料では美（美濃堅折判）、美大（美濃大堅折判）、横長半（半紙横折判）、横長美（美濃横折判）、横長美大（美濃大横折判）、横美半（美濃横折半截判）、横半半（半紙横折半截判）、横半半折（半紙横折半折判）などによって原書の大概を示した。また書付型史料は縦紙、縦継紙、横切紙、横切継紙、折紙などと表記した。絵図類は縦横の寸法をミリメートル単位で示した。その他、各史料の付属物について、紙縫括、袋入・包紙入・封紙などと注記した。
- 史料の利用にあたっては、巻頭の解題を参照されたい。
- 参考文献は解題末に掲載し、解題中の引用にあたっては（ ）に書名を略して記した。
- 本目録は、青木睦が担当した。

総 目 次

口絵

凡例

総目次

越後国三島郡深沢村高頭家文書目録

本文目次	1
解題	4
1 文書の伝来と目録の刊行	4
2 深沢村の概要	5
3 深沢村三組について	10
4 高頭家について	11
5 高頭家文書の性格と文書群の構造	15
(1) 深沢村五郎八組・九左衛門組文書	16
(2) 深沢村三組文書	19
(3) 家文書	20
6 文書の特色と整理・保存方針	21
目録本文	39

越後国三島郡深沢村高頭家文書 本文目次

深沢村 五郎八組・九左衛門組	39
領主	39
領主御用	
触書	
被下置米	
土地	40
高反別	
売買・質入（田地売買留書帳、売買目録・買取高合、売買勘定、売買・質地証文）	
争論（西方寺田地一条、正林寺円元寺田地出入）	
貢租・諸懸	55
願書（九左衛門組、深沢御蔵組、廻米）	
損地・毛付（皆無指出、皆無小帳、秋悪所差出、悪所御引米割帳、引米目録、年明物差出）	
割付・皆済（免帳、改小帳、年貢割付状・年貢皆済目録）	
村内割（御役銀割帳、諸役高帳・諸役高辻帳、諸役御免高割帳、飯塚大豆納巻帳、御国役銀割帳、諸品御役銀取立帳、万割物帳、万銀割方帳、万銀差引目録帳、万銀取立金銀請払帳、雜割物帳、両御蔵道具割帳、深沢御蔵入用帳、宗門帳入用、宗役取立帳、御手当諸役免許高割帳、御手当米割帳、御手当入用銀割帳、御手当願入用銀割、勿米弁金、拾帳等）	
取立・納入（御年貢米納場帳、御年貢米納巻帳、御年貢米下巻帳、御年貢米勘定帳、御年貢米銘々詰帳、御年貢米一紙目録、両御蔵為場合帳、深沢御蔵組場指引帳、未進、廻米・次米）	
夫人足・伝馬御用（宛人与荷米并人足歩相割帳、跡作米割帳、通行伝馬、夫人足）	
嶋地	105
願書（貢租・諸懸、普請）	
土地（嶋地町反別、地割）	
貢租（高目録・高寄帳、損地・毛付、嶋地年明皆無小帳帳、年明本高割帳）	
普請	
出入入用（飯塚江出入）	
絵図	
戸口	112
宗門改帳	
宗門人別増減帳、	
人別送り・縁組	
他国出稼・出奔	
改寺改宗	
新家・引越	

村政	185
村議定（連判状）	
村役人（村役人願書、九左衛門組村役人）	
諸願・届書・詫書（諸願、埀村御赦免願、家持願、家相統、宛人、御用木・漆木、詫書）	
諸稼（酒、風呂）	
高札場	
救恤・夫喰米	
無尽・頼母子	
治安	
通行手形	
寺社	
雜入用	
茂兵衛組帳面写	208
他村分（岩田村、武石村、宝地村、上除村、岩野村、水口沢村、七日町村、小千谷、 村名不明、断片）	
深沢村三組 五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組	216
三組議定	216
願書	
三組争い	
嶋地	217
願書	
土地（地割）	
貢租・諸懸（本高書出、見取場）	
三組諸入用	225
御検見道刈帳、御検見入用、御手当諸役御免高割帳、御手当願入用銀割帳、御手当米願入用帳、御改入 用帳、川欠内入用・分見入用、御改日々献立覚帳、三組入用銀割帳、三組入用銀仕訳ケ帳、三組立会入 用銀差引帳、三組入用取立、諸入用、一宿廻状持割帳、稻番給割帳、屋懸ケ付立平均帳、人足縄俵元帳）	
高頭家三組取替	231
取替帳	
普請	232
願書（草堰御普請、用水普請）	
草堰御普請（草堰御普請御入用図り帳、草堰図目録帳、草堰御入用請取、草堰諸入用、草堰立逢 勘定帳、草堰入用銀割帳）	
普請帳（本途普請帳、普請帳、普請諸入用、普請入用割帳）	
国役普請	
江堀人足図り帳	
樋水道	
橋普請	
普請御止宿入用	

争論・訴訟	242
村喧嘩一件	
願誓寺用水一件	
嶋地出入（来迎寺村・道半村・宮川新田出入、中沢新田、朝日村、親沢村、新田開発、出入入用）	
高頭家	252
家産・経営	252
所持地（手作地、田畑改め、庄屋地）	
経営・地主帳簿（万指引目録帳、金銀請払帳、米金銀請払帳、金銀差引目録帳、万附込帳、田畑山下シ帳、田畑山下シ水入帳、下シ米目録帳、町米請取帳、次米請取帳、小作）	
土地売買・質入証文	
借用証文	
頼母子	
家政	262
家向立直	
日記	
殿様御用	
役向	
相続・縁組（九郎左衛門借金一条、莊右衛門一件、沢次右衛門一件）	
家財	
出産・病氣	
旅行・湯治	
葬儀・法事	
信仰	
交際	
奉公人	
家作普請	
書状（用状、三郎右衛門宛、高頭家宛、三郎兵衛・三郎右衛門差出、高頭家差出・他家宛、断片）	
記録	
他家分	
家計	281
年中入用覚帳	
通帳	
諸入用	
勘定書・受取書	

越後国三島郡深沢村高頭家文書目録 解題

1 文書の伝来と目録の刊行

本文書は、越後国三島郡深沢村（現新潟県長岡市深沢町）高頭家の原蔵にかかり、1965（昭和40）年、当館が故紙業者より購入したものである。総点数は4824点（表題タイトル数3737件）である。

高頭家文書は、その概要については後述するが、大別して、（1）享保頃（1720年代）から明治4（1871）年までの約150年間、深沢村の本村（後の五郎八組）庄屋を勤め、一時九左衛門組の懸持庄屋役を勤めたことによって作成され伝来した深沢村五郎八組・九左衛門組文書、（2）深沢村全体（五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組）の運営に関わることによって作成され伝来した深沢村三組文書、（3）高頭家の家政・経営に関して私的に作成され伝来した「家」文書、の三つの文書群から構成される。文書群の中核をなすのは、高頭三郎兵衛（三代）・三郎右衛門（四代）時代の近世後期文書である。

当館では受入以降、1966（昭和41）年に仮整理を行い、高頭家文書、「越後国魚沼郡木落村田口家文書〔文書群記号40E〕」、「越後国魚沼郡反目村水落家文書〔文書群記号40F〕」の3出所ごとに仕分けし、仮整理の段階のカード目録によって閲覧に供してきた。ただし、高頭家の文書群は、冊子型と書付型史料に荒仕分けされ、その内の冊子型史料は主題ごとに分類し、冊子型史料のみ閲覧に供し、その他の書付型史料17袋（大型の酸性紙旧整理封筒に約200点ずつを詰めたもの）は利用できなかった。

今回の目録刊行にあたって、冊子型史料は仮整理段階の史料配列順を崩さず新規に整理番号を付与し、旧番号は本目録では表示しないこととした。

未整理であった書付型の史料は、紙縫や紙帯等による状物のまとまりを崩さないように配慮した。しかし、一括史料が多いため、まとまりが数十点を超える場合は、一括内一点一点に独立の整理番号を付けた。

高頭家の屋敷地は深沢村のうち、深沢村五郎八組分に属すと考えられるが、高頭家は、五郎八組の庄屋を勤めると共に一時期九左衛門組の懸持庄屋も勤めたので、文書群の村名を深沢村とすることとした。

高頭家文書の関連史料は、長岡市史編さん委員会で調査した分と大竹信雄氏が紹介した分がある。長岡市史編纂室（市立中央図書館内）は、深沢町公民館所蔵史料、旧深才村・深才区有文書、深才連絡所所蔵史料（合わせて約1,400点）の複製を架蔵しており、これには近世深沢村庄屋文書が若干含まれる。

また、当館所蔵の高頭家文書と出所を同一とすると見られる文書（大竹信雄「長岡領深沢村高頭家「諸事覚帳」について」（『新潟県の歴史と民俗』駒形聡退職記念事業の会発行、1988.11））の複製も収蔵している。

関連史料として、複製の一部の内容と本解題での引用記号を付す。

- ・「御検地帳 壺 五郎八・九左衛門組 正保4年亥之卯月25日」 [長岡市史-1]
- ・「御検地帳 式 五郎八・九左衛門組 正保4年亥之卯月25日」 [長岡市史-2]
- ・「山東郡之内深沢村茂兵衛与 検地□ 正保4年亥之卯月25日」 [長岡市史-3]
- ・「年中家来賄方当テ仕事巻物諸事覚書帳」(安永六年正月改高頭三郎兵衛) [長岡市史-4]
- ・「年中家来賄当仕事巻物定法物諸事覚書帳」(享保年中ヨリ至天保九年ニ高頭三郎右衛門) [長岡市史-5]
- ・「年中覚留書帖」(文政十二年丑正月から高頭三郎右衛門内) [長岡市史-6]

2 深沢村の概要

元和4(1618)年4月、長岡城主であった堀直奇は越後本庄(村上市)へ移り、越後長峰城主牧野忠成が6万2000石余を与えられて長岡城主となった。元和6(1620)年5月には、蒲原郡内77か村高2万2500石余、古志郡内162か町村高3万5000石余、山東郡内47か村高1万4000石余、計286か町村、高計7万2000石余となった。寛永2(1625)年、新開地2000石余が認められ、長岡藩の領知高7万4000石が確定した。忠成は寛永11(1634)年、1万石を二男内膳康成(与板藩祖)に、6000石を四男播磨定成(三根山藩祖)に分与した。その後、寛永年間(1624~42)から慶安・承応年間(1648~54)の新田開発によって、長岡藩の実際の生産力は増加し、慶安5年(1652)には実質高11万石(内新田高3万9000石余)、承応3(1654)年には12万9000石余となった。

深沢村は、元和6(1620)年に周辺地域の大本島村や才津村と共に長岡藩領となって以降、明治3(1870)年の廃藩までの250年の間、異動することはなかった。

長岡藩領は古志郡のほぼ全域、三島郡の北東部、蒲原郡の西部に分布し、村数は元和6(1620)年に286か村で、寛文4(1664)年では289か村となり、その後の新田開発による新田村が加わり、安政5(1858)年には428か村となった。各村々は、最寄りごとに組を編成する組村制をとり、これを「郷村組付け」と称した。

元和4年(1618)長岡藩が成立した当初の村々の組編成については明らかではないが、遅くとも承応2(1653)年以降に上組・下組・本与板組・栃尾組・巻組・曾根組の六組となっている。さらに、寛文2(1662)年に上組・下組の中から信濃川以西の村々を分けて川西組(西組ともいう)とし、上・下(貞享元年北組を改称)・西組を特に「地三組」といい、これに遠方の本与板・栃尾・巻・曾根の四か組を加えて「長岡領七か組」がここに成立する。その後、寛文11(1671)に栃尾組のうちから漆山村(現:見附市)や下組の椿沢村(同上)ら13か村で新たに漆山組を立てたが、間もなく貞享元(1684)年に廃された。文政3(1810)年には、井伊家与板藩との替地で本与板村が長岡領を離れたため、組名を本与板組から河根川組に改めた。文久2(1862)年に曾根組と川西組内の一部が上知(翌年会津藩預所となる)となったため、代わって刈羽郡の19か村を刈羽組として加え八か組となった。

史料によると深沢村の所属する組は、川西組(西組)である(以下、西組とする)。史料上に西組の称がみられるのは正徳4(1714)年、川西組は元文3(1738)年からであり、双方の呼称は併用されて

いる。西組の村数は、元禄15(1702)年34か村、文政13(1830)年51か村、天保5(1834)年34か村、安政5年50か村である(『長岡の歴史』第2巻、『長岡市史』1931年)。

長岡藩の年貢米は各組の本蔵に納めたが、本蔵が遠隔な場合には枝蔵を設け、一時ここに収めた。西組用の本蔵は、三島郡本大島村におかれ西御蔵と称した。枝蔵は深沢村に設けられ、「深沢御蔵組」が、深沢村の三組、親沢村、鍛冶新田村、沢新田村、下条村の村々で組織された。なお、深沢村には枝蔵と「御番所」が設けられていた(『長岡領ノ内西組絵図』『長岡の絵図』)。

各組には、藩の郡方・代官所の意を受けて組内村々を差配する横目庄屋(後の享保5(1720)年に割元と改称、一般にいう大庄屋・大肝煎)を任命した。西組村々の大凡の位置については図1を参照されたい。

深沢村(現長岡市深沢町)は、図1に示したように、東頸城郡松之山町の越道川から発した渋海川が、長岡市街地の西側を流れる信濃川に合流する段丘上にある。長岡城下から本大島村を経て関原・宮本・大積の諸村を通して柏崎へ至る柏崎街道は、与板から片貝村へ向かう弥彦街道と上除村で交わる。上除村を南下した所に深沢村が位置し、渋海川を渡って片貝を過ぎると小千谷に至り三国街道に抜ける。この道は弥彦方面より小千谷、さらに江戸へと抜ける古くからの重要な街道で、正保2(1645)年越後国絵図(『長岡の絵図』)にも本街道と同様の太い赤線で示されている。また、深沢から飯塚へ南下すると信州道へ至る。往還沿いの様子について、深沢村が「駅場ニ付」御役人通行や旅人の往来が多いと記す史料が残されている(整理番号3165)。

深沢の地名は、上杉憲房感状(永正7年・1510と推定)に「紙屋庄深沢」、大永3(1523)年の山本光頼旦那売券に「ふかさわ」、文禄元(1592)年の上杉氏蔵入地のなかに「深沢入」高928石2斗(現小千谷市高梨の大平家所蔵記録)とある(『新潟県の地名』『新潟県』)。また、元和6(1620)年の長岡藩知行目録には高795石余、他新田70石3斗「深沢村」とある(『長岡市史』通史編上巻)。

深沢村の概況を知り得る最古の史料は、現在深沢町公民館所蔵の正保4(1647)年の「御検地帳五郎八・九左衛門組」「山東郡之内深沢村茂兵衛与 検地□」[長岡市史-1・2・3]である。この検地は牧野忠成によって初めて全領の総検地を正保2(1645)から慶安3(1650)年にかけて実施したもので、一反300歩制や一間6尺5寸の間竿を用い、慶長3(1598)年の堀秀治による検地を踏襲している。検地帳は五郎八組と九左衛門組を一緒にまとめて田方・畑方を二分冊とし、茂兵衛組は別立てで作成したもので、深沢村各組は次のようにまとめられる。

五郎八・九左衛門組

上田	20町1反8畝2歩	分米	302石7斗1升
中田	19町2反7畝24歩	分米	250石6斗1升4合
下田	15町8反20歩	分米	189石6斗8升
上畑	5町3反5畝11歩	分米	40石1斗5升3合
中畑	5町2反7畝9歩	分米	26石3斗6升5合
下畑	22町2反5畝11歩	分米	45石9斗5升1合

茂兵衛組

上田	5町1反5畝27歩	分米	77石3斗8升5合
中田	10町4反5畝4歩	分米	135石8斗6升7合
下田	8町6反2畝17歩	分米	103石5斗8合
上畑	2反2畝20歩	分米	1石7斗
中畑	2反1畝18歩	分米	1石8升
下畑	2町4反8畝29歩	分米	9石3斗3升6合

田方高 746石 4合
 畑方高 112石4斗6升9合
 山手高 22石8斗
 漆代 2石2斗5升
 網役 4斗

合高 880石9斗2升3合
 本途高 815石7斗6升4合
 新田高 65石1斗5升9合

合分米 328石8斗7升6合
 本途高 321石1斗5升3合
 新田高 7石7斗2升3合

村高は、五郎八・九左衛門組880石9斗2升3合、高請居屋敷111軒となっており、肝煎として甚右衛門・善右衛門の名がある。茂兵衛組の村高は、328石8斗7升6合、高請居屋敷3軒である。この地域の村高は、この検地高を基準として新開や永荒地引の加除を行って役高を算出した。

次に村の概要と村高推移について見ておきたい。

村高の推移	深沢村	深沢五郎八組	深沢九左衛門組	深沢茂兵衛組
正保4(1647)年		880石923		328石876
元禄15(1702)年*1	1,139石146			
文政13(1830)年*2		619石781	213石575	304石190
天保5(1834)年*3	1,642石434			
安政5(1858)年*4		857石余〔軒数109〕	307石余〔軒数24〕	401石余〔軒数67〕
		深沢村五郎八組	深沢村九左衛門組	深沢村茂兵衛組
旧高旧領*5		880石020	308石438	491石738

(典拠：『長岡の歴史』第2巻のp.26より*1元禄15年「越後国高田長岡領郷帳」、*2文政13年「長岡領分御高附録」、

*3天保5年「越後国郷帳」、*4『長岡市史』1931年、*5旧高旧領『旧高旧領取調帳中部編』)

ここでは深沢村と各組とが両方あらわれてくるが、これは幕府による郷帳記載と長岡藩の支配単位の捉え方が異なることによる。『長岡市史』(通史編上巻)によると、長岡藩では正保・慶安の総検地以後、承応から明暦にかけて各地で盛んに新田開発が行われ、寛文から延宝年間(1661~80)に村の整理を行って、本村からの新田独立、小村の統合、村名の変更を進めた。深沢村では、正保検地において五郎八・九左衛門組と茂兵衛組に分かれ、それ以降、組が分離した。以下の史料に次のように記されている。

①「郷村組附書分帳」宝暦5年(『長岡市史』資料編2、569頁、抜粋)

深沢村五郎八組

明暦三酉年より寛文三卯年迄は善右衛門事深沢村、同四辰年間右衛門・九左衛門・善右衛門一集二成り、延宝二寅年より又候三ヶ組分ル、同年より又兵衛組と有之

深沢村茂兵衛組

明暦三酉年より寛文三卯年迄ハ深沢村間右衛門と有之、寛文四辰年間右衛門・九左衛門・善右

衛門一集ニ成り、延宝二寅年間右衛門分ル、同五巳年間右衛門事茂兵衛組と相成ル
同村九左衛門組

明暦三酉年ハ深沢村九左衛門、万治元戊年帳より五郎八ニ有之、寛文三卯年迄同断、同四辰年
より九左衛門組本田と一集ニ成ル、延宝二寅年又々分ル

鍛冶新田村

元禄三午年、深沢村又兵衛組より分り申候

②大字深沢の由来（『深才郷土史』11頁抜粋）

何時の頃よりか当地を五郎八、茂兵衛の両組に分ち、各庄屋の支配する所たりしもの、如く、寛
永十年の頃、渡邊九左衛門なるもの新田を開墾し（当時同人の堀鑿せし用水は今尚九左衛江ともいふ、
飯塚江是なり）九左衛門組と称し、新たに所領を加へたるもの、如くなりしも、後五郎八組庄屋
の支配する所となりしが、嘉永年中より九左衛門組は五郎八組より分離独立すること、なり、所
謂深沢三組を生ぜしなり。後鍛冶新田組出来たりしも其関係詳ならず。（中略）慶応四戊辰年、
越後府に属したる当時は、五郎八組には庄屋一人、組頭二人、横目一人、茂兵衛組には庄屋一人、
組頭一人、横目一人、九左衛門組には庄屋一人、組頭一人を置き村内を支配し、戸数二百〇六、
人口千百二十七、総高千六百八十石一斗九升六合、此内諸役掛高は四百八十四石一斗一升四合な
り、外に段高場三町七反二畝廿四歩を計上せり。

③五郎八組（本田）と茂兵衛組について（整理番号1995）

当村之儀古来高辻六百拾石之所訴人等ニ而五百九拾石余御打出シ、右之内三百式拾石余茂兵衛組
と相分り残高八百八拾石余ニ而本田と相唱ヒ則只今之五郎八組ニ御座候

④九左衛門組について（整理番号2041）

当組之儀承応二巳年深沢五郎八組茂兵衛組より高九拾三石八斗三升悪地ニ付御公儀様江指上ケ地
ニ仕候所、先々庄屋九左衛門奉願候ハ両組之畑方不残新田ニ被仰付出目高之分被下置候ハ、両組
指上ケ地本免ニ而御収納相勤可申旨奉願候ニ付願之通被仰付則九左衛門組と相成り候

以上を整理してみると、万治元（1660）年までは善右衛門（五郎八組）と間右衛門（茂兵衛組）と九
左衛門に分かれていたが、万治元年に五郎八組に九左衛門組が入り、寛文4（1664）年には三組一緒
となって、延宝2（1674）年に元の3組に分かれた際に五郎八組が本田と称されることになった、と
いうことになる。九左衛門組の場合は、五郎八組庄屋が懸持である。さらに、4組めにあたる鍛冶新
田村の成立は元禄3（1690）年である。組の自立と行政村としての「村」の成立については他の長岡
藩領下の村々についても検討する必要があるので、今後の検討に俟ちたい。

深沢村が属する長岡藩西組の地方支配機構は、藩の郡奉行の下に代官が置かれ、西御蔵に代官役所
があった。ここには割元が「一兩人充毎日御蔵懸り江相詰罷在候、御用繁節ハ不残罷相勤候事」のよ
うに詰めており、その下に組村の庄屋が編成されていた。西御蔵には、御米蔵・雑倉の外、御用旅屋、
割元居所・郷中庄屋居所・郷中役人居所、蔵番等が設置され（『長岡の地図』）、御用旅屋に西御蔵代官
が詰めていたとみられる（寛政10年長岡武鑑に「飯倉多左衛門45石旅屋明和2酉年より」とある『深才郷土誌』）。

庄屋文書の年貢帳簿や願書によく見られる「御蔵へ上ル」という書き込みは、西御蔵に詰めている代官または割元へ提出する文書を意味したと考えられる。

ところで、高頭家の三郎兵衛は、「年中家来賄方当テ仕事巻物諸事覚書帳」[長岡市史-4]によると、安永9年2月29日に「割元格被仰付候ニ付」と記されている。

割元格は割元の補佐役として置かれた役職であり、『長岡市史』(1931年)は、嘉永以後の藩財政の窮迫に対する献金の報酬として与えられた、割元同格・割元膝代・割元準座・庄屋格とは区別されるものと捉えている。

寛政3(1791)年3月「(西組)割元庄屋取扱規矩」は割元格、庄屋の管掌すべき事項を次のように定めている(『長岡藩政史料集(1)』)。

[割元格]

- 一 御蔵懸り米金諸勘定之儀、割元格之内卷人改役と申を立置、割元之内卷人添役仕、月々勘定相礼費無之様取計仕候、勿論割元四人共御蔵普請其外万端共評議之上取計仕事

[庄屋]

- 一 庄屋・組頭・五人組取扱候品々
 - 一 御年貢ハ不及申上、惣而諸上納物取立、且又田養育等之儀、庄屋主取村中申合取計仕候
 - 一 御領内縁組・他領より縁組仕候節者御蔵江御願申上、御下知を請申候
 - 一 五人組取扱之儀不埒成ル者等有之候得者、其組ニて村役人江訴申付候、御預人ニ相成候得者其組限りニて番人差出し申付候、数日ニ及び候得者村中ニ加勢仕候事
- 一 村入用取立之儀、御作事所諸済物初、御蔵掛り品々済物、御検見分御賄諸入用諸奉加、或ハ樋橋祭礼年中之諸遣ニ、年暮及取立指引相極申候

表1として、深沢村五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組の村役人の変遷についてまとめたので史料利用の参考とされたい。

五郎八組での元禄10(1697)～宝永5年(1708)の庄屋は五郎八である。

本田組の庄屋は、宝永5(1708)～享保8(1723)年の間が仁兵衛、享保9(1724)～明和3年(1766)年に三郎兵衛、五左衛門、伝兵衛とあり、仁兵衛は高頭家の本家筋にあたる高頭仁兵衛家と考えられ、三郎兵衛、五左衛門は本史料群を所蔵する高頭家である。

九左衛門組の組名の初出は享保6年(1721)で、深沢村庄屋九左衛門とあらわれるのは貞享3年(1685)である。九左衛門組庄屋として寛延4(1751)年三郎兵衛、明和8年(1771)五左衛門、明和6年(1769)年庄屋代久太郎の名がある。

なお、深沢村から独立した鍛冶新田村は高16石余の小村であるが、本田組の庄屋を勤めた高頭仁兵衛家が庄屋を勤めたものとみられ、後年に西組の割元役にも就任している。

深沢村の地形的特徴に、「嶋地」と言い表す場所がある。この地域では、信濃川が数段の階段状の河岸段丘を浸食しながら北流し、流路が変わると陸地ができる場合、川岸に続いた陸地である付洲や流れの中央にできた中洲を「嶋地」と称している。信濃川のほか、海川流域にも嶋地がみられ、当文書群に頻出する。この嶋地は、肥沃な土砂を堆積するために耕地として開発が試みられ、さらに嶋

地をめぐる紛争が起きることも少なくなかった。また、洪水などの自然災害に見舞われることから、一定期間ごとに土地を割り替える割地の対象となった。本目録においては、深沢村と深沢三組文書に嶋地の新田開発や嶋地地境の出入、割地に関する史料がある。

3. 深沢村三組について

先に示した『深才郷土史』に「九左衛門組は五郎八組より分離独立することゝなり、所謂深沢三組を生ぜしなり」とあるように、深沢村全体を「深沢三組」と称することがあった。高頭家文書には「三組」を冠称する史料が大量に存在する。これらは、いわゆる庄屋文書ではなく、五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組が連合した組織の文書である。

深沢三組文書がどのように形成され運営されていたかについては、今後の検討を要するところであるが、組が合体・分離を繰り返す中で、組単位を越えた共同組織が必要となり形成されたものであろう。運営の中心には、本田と称された五郎八組の庄屋である高頭家があたり、三組の基本帳簿は高頭家で管理されていたと考えられる。史料中には高頭家の名が「深沢三組出入惣代庄屋高頭三郎兵衛」「勘定人」「三組役人」などとしてあらわれている。

三組という名称が当文書にあらわれるのは、享保6（1721）年「深沢三組樋水道改帳」が最も古く、享保14（1729）年には割元に宛てて本田組・茂兵衛組・九左衛門組が連名で朝日村との嶋地出入に関する願を出している。以後、帳簿や書付など明治6（1873）年まで多量の三組文書が残されている。三組は明治期に深才村となって統合されることによって、連合組織としての機能を喪失し廃止されるに至ったとみられる。

三組の機能がどのような範囲に及んでいたか、その一端を示すものとしての天明4（1784）年「三組連印一札定」（整理番号964）を紹介しておくこととする（表2）。これによると、御法度の遵守特に博奕の禁止にはじまり、徒党禁止を含めた深沢村全体の治安維持、宗門改作成、田畑・嶋地地境の管理、年貢・諸負担の徴収など、三組の管掌事項は村政の全般におよんでいる。

また、安政4（1857）年正月改「三組諸帳面留書」（表3）には、三組運営に関わる諸帳簿が記されている。ここに書き留められた文書の一部は現存しており本目録に含まれている。この史料の最後に安政3年12月11日朝として帳簿「五冊 兵左衛門ニ為持九左衛門組へ遣ス 尤定吉と相談ノ上三組勘定中帳面決而不見合セニメ 外御改下帳三郎左衛門方ニ有之候」とあり、諸帳面勘定の状況や高頭家で帳簿を保管する在り方が示されている。また、末尾加筆の部分には慶応元年12月に御改入用帳一冊を「勘定宿七蔵方へ遣ス」とあって、茂兵衛組庄屋七蔵が勘定宿を勤めていることがわかる。高頭家は、三組の諸入用を記した「三組取替帳」によれば、嘉永3年～明治6年の長期にわたって諸経費の立て替えを担当しており、「立合勘定宿」（整理番号1275）として高頭条右衛門の名が見出される。

三組諸帳面の作成者は、「深沢三組役人」であり、五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組の庄屋が連名であたっている。そのとりまとめ役が勘定人や勘定宿であったと考えられる。また、三組諸入用の割方などを担当する年番が設置され、その名前から各組の組頭が携わっていることが判明する。年番は、

2年ごとに前任者が重複する順番をとっている例がみられる（整理番号1191）。

天明 6 年		天明 7 年	天明 8 年	寛政元年	寛政 2 年
清兵衛	江戸	吉右衛門	次左衛門	→ 同人	兵助
吉右衛門		彦市	→ 同人	忠右衛門	→ 同人
次左衛門		跡代り			

深沢三組および三組文書の成立と機能については不明な点も多いが、「三組ハ一村同様の訳柄、兼而御存知被為在候通ニ付、別々之取計仕兼候間」（整理番号1846）という願書の一文からその機能の一面を窺い知ることができよう。

4. 高頭家について

高頭家については、「私家筋之儀享保年中より百三十拾年余相続仕、往々人別御頼金等御用達御用弁ニ罷成候、既ニ 御先代様御立寄為遊御掛物等拝領被仰付候」（史料番号3473-8）という記事が残るのみで、系図や由緒がない。ここで享保年中からの家筋であることを述べているが、当文書群の享保9（1724）年の願書（整理番号2260）の差出が「深沢村庄屋三郎兵衛」となっていることから、この時期には既に深沢村庄屋の地位にあったと考えられる。それ以後の歴代について簡単に整理すると、

初代	三郎兵衛	深沢村庄屋、本田組庄屋、五郎八組庄屋	享保9年頃～宝暦7年頃
2	五左衛門	五郎八組庄屋、九左衛門組庄屋	宝暦8年頃～安永8年頃
3	三郎兵衛	五郎八組庄屋、九左衛門組庄屋	安永8年頃～文化12年
		安永9年に割元格庄屋	
4	三郎右衛門	五郎八組庄屋、九左衛門組庄屋、割元格庄屋	文化13年～万延元年頃
5	条（條）右衛門	割元格準座	嘉永6年頃～慶応2年頃

と代々深沢村庄屋を世襲したこと、表1に示した通りである。高頭家の家族の構成を表4にまとめた。

人別帳（整理番号893）で文化2年の高頭家の記載をみておきたい。

	深沢村五郎八組	
長岡大工町西浄土真宗	割元格普代	年
一 徳宗寺旦那		三郎兵衛
		五十五
		年
同寺	三郎兵衛	母
生所当村仁兵衛娘五拾八年以前参候		七十二
	同人	年
同寺		女房
生所本大島村村之助娘三拾三仁年以前参候		四十八

	同人子	年
同寺		松之丞
		十

メ四人内式人男 式人女

高頭家の旦那寺は、長岡大工町徳宗寺（真宗本願寺・西）である。下男下女の記載はない。

次に、三郎兵衛家よりも古くから庄屋役を勤めている仁兵衛家は、本家が仁兵衛家で三郎兵衛家が分家筋という関係にあると考えられる。天保4（1833）年の分家が差し出した「為取替書下書」において、分家側に三郎右衛門の名があり、宛所が「高頭仲右衛門殿・高頭仁兵衛殿」となっているからである。次に分家など親戚筋の面々についてみておきたい。

先の「為取替書下書」の分家側の地位をみると、周辺村の村役人層にあたる。

山田清左衛門 （不詳）

長谷川村之助 = 西組割元・本大島村

高頭三郎右衛門＊当家

高頭又左衛門 = 親沢村庄屋

高頭七蔵 = 茂兵衛組庄屋

高頭忠右衛門 = 九左衛門組庄屋代

高頭仁八郎 = 沢新田村庄屋代

周辺村の庄屋役の就任をみると、高頭三郎兵衛が寛政9（1797）年に病気となった時、倅松之丞の後見として弟沢太郎をたて、同年には九左衛門組の庄屋を沢太郎に譲っている。天保期には九左衛門組の庄屋代に三郎右衛門家の分家にあたる市郎左衛門を、さらに嘉永4（1851）年には倅莊右衛門を庄屋に就任させている。

仁兵衛家から高頭五左衛門への庄屋役への移行については詳しくは判らないが、仁兵衛家はその後鍛冶新田の庄屋となり、文化4（1807）年長岡藩の才覚金調達に対する報償として壺人扶持・金貳百正をうけ、さらに西組割元の地位を獲得する。文化4年には三郎兵衛も御紋付上下一具を拝領している。

加えて、「おつま縁談一卷書等入」（嘉永5子年2月19日、整理番号1691）に存在する親類附帳によって、仁兵衛家を含む姻戚関係をみておきたい。

「高頭三郎右衛門親類附帳」には、鍛冶新田高頭仁兵衛、深沢村高頭忠左衛門、同村高頭七蔵、同村高頭仁八郎、同村高頭莊右衛門、同村高頭市郎左衛門、同村高頭久太郎、親沢村高頭又右衛門、（長岡）大工町徳宗寺、深沢村願誓寺、同村正林寺、燕町樋口雄次郎、大日村堀半五右衛門、左近村横山与市郎、七日町池田儀兵衛、堀金村近藤専左衛門、本大島村長谷川正左衛門、とある。

おつまの嫁入り先の蒲原郡戸頭村（現：白根市）庄屋「長井三郎左衛門親類附帳」には、与板山田四郎左衛門、見附渋谷伝七、酒屋町北上甚之丞、燕町藤井甚左衛門、鍛冶新田高頭仁兵衛、地藏堂富取鷹之丞、新津桂慎吾、鶴森坂井瀬兵衛、平方長井俊三郎、今井野新田長井彦十郎、下八枚窪田喜代太とある。

この中の分家の筆頭にある山田清左衛門は明らかにしえないものの、書状の往復において「山田清左衛門重禎（花押）」と名乗る「御蔵懸」（整理番号3355.3147-2）を勤めた家柄のものであり、与板町の豪商山田清右衛門と推測される。その他、周辺村々の分家で庄屋を勤めるものと共に、村上藩燕組大庄屋の樋口家に養子に入った三郎右衛門倅雄次郎、与板藩の豪商山田四郎左衛門、寛永寺親王庁から郷士の格式を拝領したこの地方きっての大庄屋といわれる近藤専左衛門、村松藩見附町の御勝手方御用達渋谷伝七、蒲原郡地藏堂町庄屋富取家、新発田藩鶴森組大庄屋坂井家、平方（平湯カ）庄屋長井家、下八枚村庄屋窪田家、新発田藩領新津組・小須戸組の大庄屋桂慎吾という名望家が連なっている。

こうしてみると、高頭家は、安永9年の高頭三郎兵衛が割元格に就任して以降、村周辺を血縁的な繋がりで固め、村外には有力農民・大庄屋さらに豪商と深く姻戚関係を結び、この地域の社会的地位を高めていったことが推察される。

中越地域では、手作り地を大規模に所有する豪農が17世紀末には庄屋となり、享保期以降土地を累積して質地地主に変わっていく例が見られ（『津南町史』通史編上巻）、高頭家も同様の過程をたどったと考えられる。しかし、文政3（1820）年「田畑手作帳」（高頭家-家産・経営）等によれば、依然として地主経営は手作り地を基盤としている。次に、高頭家の居村高と奉公人の変遷を追っておきたい。

	居村高	奉公人		
宝暦3（1753）年	91石7138			
天明元（1781）年	107石5537			
寛政5（1793）年	137石2716			
文化9（1812）年	161石7292	総人数	男	女
文政2-12(1819-29)年		9～11人	5～6人	4～5人
天保元（1830）年		8	4	4
天保3（1832）年		6	3	3
天保5（1834）年	159石2931			
天保6（1835）年		7	3	4
天保8（1837）年		8	4	4
天保9（1838）年	103石1302			
天保11（1840）年		8	3	5
天保12（1841）年		8	4	4
嘉永5・6（1852-3）年		4	2	2
万延元（1860）年	33石3439	[[給米渡帳]「家来給米渡帳」等]（整理番号1614-1632）		
慶応2（1866）年	33石3439			

[[御年貢勘定帳] 整理番号25、45、68、82、87、90、92、96]

高頭家の「御年貢勘定帳」にある年貢・諸役高は、宝暦期には91石、文化には161石を越している。天保期にまとまった土地を手放したことにより減少し、慶応2年には最盛期の5分の1に減少してい

る。奉公人の規模も、高の傾向と同様の推移を示している。

ここでの持高の減少は、天保9（1838）年の「田地代金請取帳」「売渡し申田地証文之事」（整理番号1602-1・2409～2413）によって窺い知ることができる。この年の売渡規模は、残存の土地証文の集計の結果では293両余に登る。この時期の当主高頭三郎右衛門は、この窮状を立て直すため、天保9年から安政6（1859）年にかけて、家向立直に向けた精励刻苦の暮らし方の提言書を記している（高頭家－家政－家向立直を参照）。因みに高頭家の苦境を打開するため、本家筋の高頭仁兵衛などに累積した借財の整理法について相談し援助を求めている。

この時期の窮乏の要因は、安永3（1774）年以降の淀領来迎寺外2ヶ村との嶋地出入訴訟経費の増大、寛政期以降の藩財政逼迫への対策の一環である御用金の賦課・才覚金の調達増加、文政5（1822）年8月の藩主領内巡視に対する饗応費用の負担などがあげられよう。

高頭家は深沢三組の訴訟の惣代・取り次ぎという役割を担っていることから、安永3年以降の淀領来迎寺外2ヶ村との嶋地出入訴訟経費の増大はかなり負担であったとみられる。この出入訴訟の状況について、年貢減免願の史料には「安永三年淀領来迎寺三ヶ村と嶋地出入訴訟申上、地改御代官様御普請役様御手代中六ヶ年、争論之内四ヶ年御下向御宿数百日ニおよび惣代百姓組頭百姓代都而拾六度出府仕数百日御吟味相掛り、此外御双方御役人様数度御立逢或は論所御改中御当領御役人様御詰切、且ツ御本陣拵ひ詰役庄屋組頭其外諸役人共論所詰切万端諸入用大造相掛り」「出入一件入用金之儀は臨時之才覚故不厭高利金主望通之証文ニ而惣田地書入或は質地仕置、安永八亥年御裁許相済候後惣借金取調候処、誠ニ莫太之借込と相成」（整理番号2786）とあらわれる。借財の規模は天明5年「三組出入二付借金目録 深沢三組」（整理番号1355）、惣代が江戸へ向かう費用60両の借金証文（整理番号2817）に詳しい。

このように藩御用に関わる負担や出入費用などの村運営出費の比重が増していったことが窮乏の始まりとみられるが、天保12（1841）年に分家である九左衛門組庄屋代市郎左衛門の商売の失敗（村政－村役人を参照）、倅莊右衛門の仙台藩御用達との米売買一件（家－家政－相続を参照）、三郎右衛門自身の商売の不運（整理番号3376）が、家計逼迫に拍車をかけた模様である。高頭家が安政6（1859）年頃に家屋の取り壊し、役向きの猶予を申し出た文書を残しているが、提出されたか否かは明らかではない。

明治期から昭和初期にかけての所有地の動向は、高頭倉吉時代、1888（明治21）年に地価6200円、1916（大正5）年には7756円の土地を所有し、さらに1933（昭和8）年の所有地賃貸価格調査においてはほぼ耕地50町におよぶ地主として、土地所有内訳、田14町5反、畑10町2反、その他25町3反（深才にのみ所在）、賃貸価格合計6,721円に達した（『新潟県大地主名簿』）。

明治期になっての公職就任に関しては、明治34年5月に倉吉が深沢村村長に就いている『深才郷土史』。なお、高頭仁兵衛家は50町歩以上の大地主（明治34年段階、前掲書）であり、明治12年戸長となっている。

高頭家の史料管理の在り方について窺わせる史料があるので少し触れておきたい。

寛政5（1793）年の草堰御普請入用願において、代官所よりの御付札を「本紙御付札之分村方へ来

ルニ付、たんすへ入ル」(整理番号1117)と、箆笥へ収納する取扱を記している。この史料は、三組文書の取り扱い方である。次に藩より才覚金の受取証文を受領した場合については、「本手形ハ二通たんす証文箱へ入ル」(整理番号2558)とある。現用記録の管理においては、箆笥・箆笥証文箱を用いていることが判る。ここでは公私文書の管理方法について、区別があったかについては明らかではない。高頭家の三郎兵衛(三代)が文書の管理に随分留意していたことを窺わせるのが「惣田地下シ米并正作徳米目録」の表紙に朱書した「大切之帳面」という文言である。

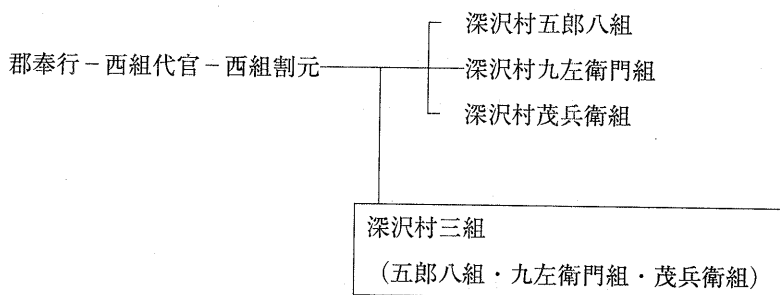
高頭家の文書は、文政6年8月11日夜に火災にあっていることの記録も残されており、「火難ニ付古ル山帳焼失致候」(整理番号1569)と文書が類焼したことがあることを新帳簿を仕立てるに際して記している。

安政期の史料には、「土蔵 雑物入、古帳面入、二階内々長持入置申度」「帳面蔵ハ米味噌入申度事」(整理番号1751)と、蔵入れの配置替えを行っている記述があり、高頭家には帳蔵が設けられ、古帳面など非現用になった文書も管理していたことを知ることができる。

5. 高頭家文書の性格と文書群の構成

既に述べたように、高頭家文書は大別して、(1)深沢村五郎八組・九左衛門組庄屋文書、(2)深沢村三組の運営に関する文書、(3)高頭家の「家」文書、という作成・伝来の契機の異なる三つの文書群から構成されているので、本目録の編成にあたっては、原則として、この三つの文書群をできるだけ明瞭に編成・復元するよう留意した。深沢村五郎八組・九左衛門組庄屋文書と深沢村三組文書の目録編成上の関係をみるため、以下に①深沢村をめぐる支配組織図と、②高頭家の文書群の構造を図示した。

〔①深沢村をめぐる支配組織〕



〔②文書群の構造〕

高頭家文書群——・深沢村五郎八組・九左衛門組文書
・深沢村三組文書
・家文書

①図に示したように、深沢村五郎八組は、長岡藩における年貢徴収などの単位として末端に位置づけられ、深沢村九左衛門組も深沢村茂兵衛組も個別の行政単位である。他方、深沢村三組の場合は、

周辺村々との争論などに際し、三組がまとまりをもって行動し、三組一緒になって代官所に対して上申する機能を有する一種の連合組織として捉えられる。よって、深沢村三組文書は、先に紹介した天明4（1784）年「三組連印一札定」（表2）や安政4（1857）年正月改「三組諸帳面留書」（表3）からも明らかのように、庄屋文書とは異なる性格を有していたのである。

（1）深沢村五郎八組・九左衛門組文書

享保頃から明治4（1871）年長岡藩廃藩までの約150年間、高頭家が庄屋、懸持庄屋、割元格であったことにより作成され伝来し、深沢村五郎八組ならびに九左衛門組の行政に関する文書群である。

割元格であったことにより作成・伝来された文書は、安永9（1780）年から万延元（1860）年までの二代80年という期間ははっきりしているものの、どれが割元格としての機能に関わる文書なのか判別することが困難であった。そのため、本目録では、割元格文書と庄屋文書を分けて編成せずに『深沢村五郎八組・九左衛門組文書』として大項目にまとめた。また、割元格・庄屋宛の書状・用状の類については、私的な書状との区別が難しいため『高頭家』の「家政－書状」に含めることとした。

深沢村五郎八組・九左衛門組庄屋文書の大項目は、庄屋としての機能を基準にして、『領主』『土地』『貢租・諸懸』『嶋地』『戸口』『村政』『茂兵衛組帳面写』『他村分』の8つの中項目に構成した。（以下、中項目『』・小項目「」・小々項目〔〕の括弧で示した）

『領主』は、庄屋の機能とも家の機能とも分別し難い「領主御用」としての御用金・才覚金に関する文書を配列した。『土地』の内、基本帳簿は断片的であるが、「売買・質入」はまとまっている。特に、代官所が耕作者を選び、移動を認めるという形式をとる長岡藩独特の土地売買証文（史料中では差上証文）39点は注目される（『長岡藩政史料集（1）』p.11参照）。「争論」は地境に関する長岡の西方寺領と深沢村との一件、正林寺と円元寺の田地出入である。

『貢租・諸懸』には、年貢・小物成・組内割・村入用関係等、村民の負担に関する文書をまとめて収録した。村入用関係まで一括したのは、村入用の勘定・取立に関する独自の帳簿が作成されず、すべて年貢・小物成・諸役と同一帳簿で処理されている場合があるために、項目を分かつことができないからである。組内の諸役・村方諸入用の割付から勘定・取立までを行う諸帳簿を一括して「村内割」とした。

小項目は、「願書」「損地・毛付」「割付・皆済」「村内割」「取立・納入」「夫人足・伝馬御用」とほぼ納入手順に従って立てた。

「願書」は、五郎八組・九左衛門組の両組共同の願あるいは1組ずつの願である。願の単位が深沢三組である場合は、『深沢村三組文書』に入れた。なお、小々項目に〔九左衛門組〕を立てて、九左衛門組に関わる年貢減免・御手当米願をまとめた。この願書類には九左衛門組の成立事情が記されている。〔深沢御蔵組〕には買受けた米で納める立用米願や津出願をおいた。

「損地・毛付」は悪作皆無地ごとの年貢減免指出、悪所指出についての史料である。「割付・皆済」に〔年貢割付状・年貢皆済目録〕をまとめた。年貢割付状に皆済目録が巻き込まれている形が多いため、また一緒に利用することが多いと思われるので同一項目とした。年貢割付状は、九左衛門組

が享保3(1718)年から嘉永元(1848)年まで、五郎八門組が享保10(1725)年から安政6(1859)年まではほぼ揃っている。寛政11(1799)年に年貢割付状の書式が改訂され、簡単な内容であった「三島郡内深沢村(組名)当納事」(柱書)から「(干支)年貢割付之事」に替わって年貢・免・取米・反別・諸役銀・小物成を書き込む詳細な書式となる。これは長岡藩の「免帳」(「御成箇免定割付帳」)の書式変更に基づくものである(『長岡藩政史料集(1)』p.9)。「免帳」を基とした各組ごとの割付の写は「免帳」[改小帳]に配列した。

中項目「村内割」に配列した諸帳簿は、前半に本年貢以外に懸かる小物成、それに諸役銀などの雑税・課役である「御役銀割帳」[諸役高帳・諸役高辻帳][諸役御免高帳]、洪海川下流の飯塚江の維持管理に関わる費用の負担分である「飯塚大豆納卷帳」などを配列した。引き続いて、後半に村方諸入用に関わる諸帳簿を配し、深沢村の組ごとの割付と家ごとに割立てる帳簿、それを一緒にまとめて差引勘定する「万割物帳」[万銀差引目録帳][雑割物帳]などの帳簿を収めた。他に、「両御蔵道具割」は、西御蔵と深沢御蔵に関わる維持修繕費であり、「深沢御蔵入用」は深沢村にある枝蔵の入用関係である。この「村内割」には、最終的な差引勘定帳類である「万銀差引目録帳」等に集約される個別の経費項目分にあたる、御手当関係の臨時的割り振りや願に関わる入用、新潟へ下し米として納入する際の刈米・不足米代金等に関する史料をまとめた。

「取立・納入」に配列した諸帳簿は、「御年貢米納場帳」[御年貢米巻帳][御年貢米下巻帳][御年貢米勘定帳][御年貢米銘々詰帳][御年貢米一紙目録][両御蔵為場合帳][深沢御蔵場指引帳][未進]の小項目に分け、取立・納入から最終的な決算勘定までの段階を記帳月日順に配列した。「御年貢米納場帳」は、本大島御蔵・深沢御蔵への家別の米納分が月日ごとに、「御年貢米巻帳」[御年貢米下巻帳]は各蔵ごとに納期順に記帳されている。これらの三帳簿は、米納年貢のみの決算帳簿である。「御年貢米下巻帳」は、安永4年以前は五郎八組・九左衛門組別個に作成され、それ以降は深沢御蔵組となる。「御年貢米勘定帳」は、米納年貢と共に小物成・諸役等を一冊にまとめた決算帳簿で、享保11年から明治4年の間に140冊が残存している。五郎八組は分量が多いため、上・下に分冊され、上に組頭・横目の算用監査の連判がなされている。「御年貢米銘々詰帳」には銘々の年貢・諸懸と人足役など村方諸入用も含めて一括されて差引勘定を行い、過徴収分と不足分(下り)の算出分が記されている。本御蔵の本大島納と枝蔵の深沢納蔵の収納に際しての蔵方諸文書である「御年貢米一紙目録」「両御蔵為場合帳」「深沢御蔵場指引帳」は、西組の代官からの皆済証にあたる片書をもとし、未納米を割元より借り受ける割元通の分などもしるした郷蔵場における納入記録である。なお、深沢御蔵への納入は享保11年の「両御蔵為場合帳」(整理番号661)で確認されるため、この頃には既に深沢蔵が年貢納場となっており、明和期頃に「深沢御蔵組」(整理番号592)が成立したと考えてよからう。「廻米・次米」のうち、次米は納不足分を買受けて納米する際の関係史料である。

小項目「夫人足・伝馬御用」は、長岡藩の農民負担である宛人に関する史料が中心である。宛人は、長岡藩江戸藩邸や家中藩士などに奉公する並中間・人足等の武家奉公人であり、藩下の西組などの組々の高に応じて割当てられた夫役である。ここには宛人の与荷米(補助米)や人足代金にあたる増与荷米の割合帳をおいた。なお、宛人に関する願書は「村政一諸願」を参照されたい。

中項目の『嶋地』には、渋海川・信濃川流域の付洲・中洲に関する「願書」「土地」「貢租」「普請」「出入入用」「絵図」をまとめたが、この地域の嶋地は、主に深沢三組が管理していたため、五郎八組・九左衛門組としての史料は少ない。渋海川下流の左岸にある飯塚村（現：越路町）地内から取水する飯塚江に関する出入入用は、嶋地との関わりが深いので小々項目「出入入用」を立ててひとつにまとめた。この出入に関する具体的な訴訟史料は残存しておらず、五郎八組・九左衛門組の安永期と天明期の出入経費に関する史料のみがある。なお、飯塚江を用いる深沢村を含む長岡領39ヶ村と淀領（来迎寺村など）との水配分をめぐる争いについては「三組－争論・訴訟」に関係文書をまとめた（訴訟の経緯については『長岡市史』通史編上巻p.510、『渋海川用水記』須藤重夫著に詳しい）。

『戸口』には、「宗門改帳」「宗門人別増減帳」のほか、人別の異動に関わる証文類を「人別送り・縁組」「他国出稼・出奔」「改寺改宗」「新家・引越」等に分けて収録した。宗門改帳と人別増減帳は、文化・文政期がまとまっている。宗門改帳は、宗派ごとに分けた帳簿を合冊したものではなく、各宗派の表紙を付けて一冊に仕立てた形態である。五人組帳は全くなく、宗門改帳も極めて少ないが、紙背文書として五人組帳と宗門人別帳が使用されている例がある（整理番号1023、1024）。人別異動に関する史料を収録した「人別送り・縁組」項目は、その量において最大で延宝元（1673）年以降明治4年まで、1188点におよぶ。その配列は、当文書群の中でも特に包紙や紙縫で一括された形態が多いため、前半に一点のもの、後半に一括形態と分割することとした。同一人物の送り状と縁組証文が分かると不便であるので、異動内容によって細分化せずに年次順とした。

『村政』に配列した文書は五郎八組・九左衛門組の行政一般に関わるもので、総量は少ないが内容が多岐にわたるため「村議定」「村役人」「諸願・届書・詫書」「諸稼」「高札場」「救恤・夫喰米」「無尽・頼母子」「治安」「通行」「寺社」「雑入用」の11の小項目から成っている。「村役人」には、五郎八組と九左衛門組の村方役人の交代についての史料を入れた。その内、市郎左衛門一件は、高頭家の分家にあたる市郎左衛門の九左衛門組庄屋代退役に関する史料をまとめたものである。「諸願・届書・詫書」には、主に帰村御赦免願、家持願、家相続に関する願、宛人奉公に関する願、御用木・漆木の伐採に関する願、博奕詫書を収めた。

『茂兵衛組帳面写』は、高頭家が五郎八組・九左衛門組の庄屋として茂兵衛組に関する帳面を写したものである。

『他村分』は岩田村、武石村、宝地村、上除村、岩野村、水口沢村、七日町村、小千谷のほか、数カ村の伝来がはっきりしない文書である。当文書群に存在する理由を明らかにできないが、長岡藩領などの近村の文書であり、庄屋文書の可能性もあるので、便宜上、単独の文書群として分離せずに、本目録に収録することとした。

（2）深沢村三組文書

深沢村三組文書と庄屋文書の識別は主として、前掲「三組諸帳面留書」（表3）に依拠した。

この深沢三組の大項目は、『三組議定』『嶋地』『三組諸入用』『高頭家三組取替』『普請』『争論・訴訟』の6つの中項目で構成した。

『三組議定』は、天明4（1784）年に三組全体の寄合による定の内容を記した「三組連印一札定」、前掲「三組諸帳面留書」、三組同士の村格の争い関係史料などからなる。ここに配列した史料は、三組の機能と活動、さらに五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組相互の関係を明らかにする上で重要である。

『嶋地』には、嶋地の土地や貢租に関して三組合同で対応した訴願や地割帳などをおいた。嶋地の地割された耕地は錯綜していることから、三組共同で管理を行うため、地割帳や貢租・諸懸帳簿類が作成されたのである。なお、嶋地内の用水普請に関する史料は『普請』にまとめたので参照されたい。

『三組諸入用』には、「三組諸帳面書留」に収録されている帳簿の内、嶋地と普請関係史料以外の三組負担の諸費用に関する史料をまとめた。その内容は、御検見諸経費・年貢御手当に関わる訴願経費・損地御改の検分諸経費等の年貢・諸懸納入に関わる入用、廻状伝達や稲田の見張りの人足・用具などの組運営と治安関係の入用が主である。

『高頭家三組取替』は、高頭家が三組に関わった諸費用を日付ごとに立て替えた品代・賄賃の付け込み帳である。嘉永3年より明治6年まで18冊が残存している。

『普請』は、「願書」「草堰御普請」「普請帳」「国役普請」「江堀人足図り帳」「樋水道」「橋普請」「普請御止宿」の8項目に分けた。御用普請として行ってきた浜海川流域の用水維持のための草堰築立に関する修繕工事が中心であるが、川浚・江堀工事や橋普請を含めた。草堰普請は、文化期頃より組織させた草堰組合が担っており、深沢三組と親沢村・沢新田村が組合を構成している。この草堰組合村々が普請に懸かる諸費用を「草堰御普請御入用図り帳」で算出し、「草堰図目録帳」を仕立て、代官所宛に入用下付を出願した。

『争論・訴訟』は、深沢三組が取り扱う争論を内容によって「村喧嘩一件」「願誓寺用水一件」「嶋地出入」に大別した。争論関係文書は、争論の裁決・内済や訴訟について高頭家が深沢三組惣代として担った重要な役割に関するものであり、点数もまとまっている。「村喧嘩一件」には、村内百姓間の騒動に関する史料を、「願誓寺用水一件」「嶋地出入」には深沢三組と他村との村間出入の史料を収めた。「嶋地出入」は、信濃川・浜海川流域と信濃川支流の須川流域の嶋地に関わる深沢三組と他村との地境論争や新開地に関わる出入史料であり、相手の村ごとに分けた。この内、安永年間、江戸評定所に提訴するに至る来迎寺村・道半村・宮川新田の3ヶ村との地境争論史料がまとまっており、訴訟の経緯と訴訟費用の負担を知ることができる。

（3）家文書

高頭家の経営・家政に関わって作成・伝来された文書群である。この内、量的に大きな部分を占めるのは、土地経営に関わる諸帳簿である。これらは高頭家の私的な地主経営活動にもとづいて作成されたものではあるが、「万指引目録帳」「金銀請払帳」などは、年貢や村入用の庄屋立替勘定等を通じて村の公的な貢租・諸懸帳簿と密接に関連する側面も持っている。本目録では「家」文書を、土地・金融関係を中心にした「家産・経営」と、それ以外に関わることを「家政」として、3つの中項目に編成した。近世庄屋の家は公私の区別が明らかでないところに特徴があり、領主巡行の饗応や役向きに関しても、むしろ家としての対応と捉えられる文書が存在する。さらに、高頭家の姻戚関係が絡

むと、割元である本大島村の長谷川家や高頭仁兵衛家とのやりとりにおける公私の区別はさらにはっきりしない。九左衛門組の村役人に関わることは高頭家やその分家筋から選出していることもあって、一括史料に公職就任の願書の控とそれに関する私信の双方が含まれていることもある。

『家産・経営』の中項目は、「所持地」「経営・地主帳簿」を主とし、土地売買・質入証文、借用証文、頼母子関係史料を収めた。まず、「所持地」には高頭家所持地の全体規模を知ることのできる史料が含まれ、ほかに手作地や庄屋地ごとの経営に関する史料がある。「経営・地主帳簿」には、10種類の帳簿をおいた。そのうち「万差引目録帳」が継続して残存している。小作地経営を記録した「田畑山下シ帳」（元文4年から）は「田畑山下シ水入帳」（安永2年から）と名称をかえて続いている。寛政2（1790）年の「惣田地下シ米并正作徳米目録」（整理番号1576）は、高頭三郎兵衛が40才を機に年貢支払、手作地と小作地の収納米状況を総決算した基本帳簿であり、朱書で「大切之帳面」と記しているところから、この時期に所持地全体の見直しを行ったものと推測される。「町米請取帳」と「次米請取帳」は、売り米の帳簿とみられる。

『家政』には、「家向立直」「日記」「殿様御用」「役向」「相続・縁組」「家財」「出産・病気」「旅行・湯治」「信仰」「交際」「奉公人」「家作普請」「書状」「記録」「他家分」の小項目において、家組織の維持に関する史料と生活上の日常的活動に関わって作成されたさまざまな史料を配列した。「家向立直」「日記」は、先に述べた家存続の危機に対し、家内の飯米から借財の整理に至るまでの経緯をつぶさにまとめた史料で、『家産・経営』とも深く関わる内容である。「殿様御用」と「役向」は、村役人の機能とも切り離しがたいが、高頭の家として関わった長岡藩主巡視饗応関係等の史料をまとめた。「相続・縁組」には分家関係の九郎左衛門、三郎右衛門・倅・庄右衛門の仙台藩御用達との米売買一件を含めた相続関連史料、三郎右衛門弟の倅・沢次右衛門一件関係史料などを配した。婚姻史料には結納・嫁入入についての儀礼や道具を詳細に図示し、中越地域の婚礼の有り様を伝える史料が含まれる。さらに、さまざまな生活用具について、盗難にあって以後にまとめた覚書を「家財」に配列した。「奉公人」では文政期から嘉永期の「給米渡帳」がまとまって残存している。「書状」は量的に多いため、小々項目として「用状」「三郎右衛門宛」「高頭家宛」「三郎兵衛・三郎右衛門差出」「高頭家差出他家宛」と差出・宛名ごとにまとめた。「用状」は役向きごとばかりでなく私用についても記しているため、ここに配列した。「三郎右衛門宛」の中には、長岡町一番の呉服屋といわれた与板屋との品々買い物覚と書状をまとめた。取引は、見計（数種類を事前に届けて斟酌した品物を購入する）によって行っており、時候の挨拶に加えて品揃えに関する豊富な内容を含む書面となっている。「他家分」は、高頭家に残された理由が明らかではないが、明治期の長谷川文吉の作成によることから、本大島村の長谷川家との関わりによるものと判断しここに配した。

中項目『家計』では、「年中入用覚帳」として、「経営・地主帳簿」に入れた万差引目録帳・金銀差引目録帳以外の家内における金銭出納帳類をまとめた。「通帳」「諸入用帳」「勘定書・受取書」は、高頭家の私的な家計か、または村入用の庄屋立替分としての村方勘定分か、判別することは困難であるため、相互に参照されたい。

6 文書の特色と整理・保存方針

残存形態と整理手順

本目録に収録した文書の形態別比率は、冊子型文書が4割、書付型文書・書簡類が6割であり、ほとんどが近世期である。今回新規に公開される書付型文書の特徴は、数十から多くは50通を超える文書を一括して保存されてきたところにある。これまでに開けられた形跡も少なくきつく紙縫で括られ、その紙縫に虫が食い走る跡も残されている。但し、未整理時期に大型の酸性紙封筒に束ごとに詰め込まれていたもので、その袋の中はかなり秩序の崩れた状況であった。今回の整理にあたっては、各封筒の状態を写真で撮影して記録を残し、一括された束ごとに整理番号を付与した。多数の書付類を包紙に入れたまま紙縫で括る形が多い。あるいは多量に重ねたものを包紙や袋に入れその上側をさらに紙縫で括ったものもある。2通から5通を紙縫で束ねたものが、さらに数十束まとめられて一括されている例もある。

紙縫に括られたものは、その結び目・結び方・まとめ方の形状を写真記録におさめ、複雑な状態のものは合わせてスケッチを描くこととした。紙縫は結びを解かず外すよう努めたが、脆いために困難なものもあり、紙縫を透明のポリエステルの小袋に入れて整理した。

以上のような方法をとったのは、高頭家が行ってきた書付類の保存形態と蓄積された配列について、その情報を記録に残すことが重要であると考えたためである。

整理作業において、一件のまとまりの意味が判明したり、同内容の固まりがあつて内容の同定をするのに有益な情報を得ることも多くあった。

冊子型文書は、既に原秩序は崩れてしまっていたが、虫損や湿害によって帳簿同士が貼り付いていた状態で残存している場合があり、過去の保存の状態を窺うことができる。それによれば、冊子型文書は、年次ごとにまとめたうえで、組ごとに分けて保管されていたと考えられる。

このような整理手順で作業を進めたが、写真記録やスケッチを利用者にどのように公開していくかが課題として残っている。史料保存利用機関における整理作業中の情報のとり方や情報提供のあり方については、今後さらに検討を加える必要があろう。

一括史料の配列

先に説明したように、本文書群には一括された書付型文書や書状類が多い。これは後世になって整理されたものではなく、早くからこのような保存方法が採られてきたものと認められるため、一括史料の整理に当たっては、原則として元の保存形態をそのまま残した。しかし、一括された理由や基準は必ずしも明確でなく、よって本目録編成で採用した項目のひとつに収まらないものが多い。このような場合、目録上でどのように配列するかは、史料の理解にも関わる大きな問題となる。本目録では一括史料ごとに最も適切な項目をひとつ選んだ上で、その項目内にまとめて掲載することを原則とした。一括史料を含む項目内の配列は、一括形態でないものを前半に年次順で配列し、その後半に一括

形態を配列し、細項目と同様の○を付して、一括史料の区切りを示した。なお、一括史料であっても、互いに関連性の認められないものについては別々の項目に分散して掲載した場合があり、[] 内に一括の様態について注記した。

目録の記載形式について

書付型史料の表題については、柱書があるものについてはそれを表題として採り、() 内に内容もしくは内容から判断される史料名称を示した。[] には、端裏書や包書の記述の内、史料を理解する上で必要と考えられる情報を注記した。高頭家文書には、端裏書や包書に当時の名称と共に作成・授受の関係を詳細に書き込んでいるものが少なくない。例えば「本書ハ御蔵ニ有之」「御蔵へ上ル控」「割元より相返し」「誰タニ遣ス」や、提出した日付や返却日等の記述がある。これらは、それぞれの文書の理解にとって重要と考えられるので、つとめて採録した。

この他、[] 欄には、料紙について「宿紙」「紙面裏に青線有り」等と記した。割元からの用状は、裏側に青線や茶線が引かれたものがあり、その旨を付記した。

冊子型史料の表題以外の情報については、成立にかかわる情報、特殊な形態の情報で小口書の表示や朱書きなどの注釈、史料自体の劣化損傷に関する注記等を含め、[] 内にまとめて記述した。

本目録を作成するにあたっては、従来の史料館目録カード(手書用)を用いず、パーソナルコンピュータを使用し、データベース処理を念頭において作業を進めた。目録記述の項目は従来のものを変更していないが、コンピュータの利用によって多角的検索の可能性が高くなったために記述情報を豊富に盛り込みすぎてしまった。印刷目録として刊行するにあたって、情報の整理を行ったが、それでも煩雑な記述のままとなってしまった。コンピュータによるデータベースの構築・目録記述・検索に関する試行錯誤の一過程であることをご理解いただきたい。

文書群の紙の産地と紙質

高頭家の文書群のうち、強目の厚めで黄色い紙質という特徴を持っている料紙が多い。特に冊子型史料が黄色めであることが際だち、美濃紙に比して腰も強く厚手に感じられる。

入用帳等の記載の一部にみられる紙の購入と使用用途に関する記載を紹介し、高頭家文書群の料紙と冊子型史料の形態表記について検討しておきたい。

○小国紙式束代 三組年番諸帳面并問屋中使三人へ渡候分

小国紙壺束代 右は諸帳面嶋方割札入用 (文化7年「三組入用銀割帳」整理番号1227)

○のり入紙 貳枚、西紙 壺折、小国紙五帖 但し三帖ハ古田地割帳

(文政9年「(里漆元木御改ニ付御蠟座出役入用覚)」整理番号1489)

○美濃紙 壺状、縁切 壺束

(文政13年「入用検見入用附込帳」整理番号1452)

○小村屋平兵衛 壺貫四拾文 厚伊沢紙 四折 宗門帳紙二取

四百五拾文 小国紙 五折 右同断宗門下長入用二取

(嘉永4年「万指引附込帳」整理番号1041)

○以 (伊) 沢紙三状 小村や平兵衛、小国紙式状 條右衛門、人別増減帳 同人、同式拾枚 五人組帳 (『寅ノ宗役取立覚』) 整理番号1455)

○小伊沢紙式折 願出書紙入用、半切式五枚 沓本、縁切紙之代

(文久元年「嶋々堰普請当割帳」整理番号1474)

○御手当願書本書伊沢紙ニテ御認役場へ差出

(年不詳、整理番号3354)

これらの記載内容から、小国紙・伊沢紙・美濃紙がそれぞれどの文書用に購入されたかを窺うことができる。美濃紙は記録用に広範に使用された楮紙として有名であるので説明を省略し、小国紙・伊沢紙について触れておきたい。

小国紙も伊沢紙も越後地元産の紙の名称である。小国紙は、「温古之栞」第八篇に、当国にては小国・仙田を以て濫觴の地とす。小国紙は刈羽郡小国郷内にて製す。一折四十枚、一 (十カ) 折を一束とす。紙の盤、堅九寸二分、横一尺三寸、端を裁す。厚薄精粗あり。糊を加ひざる故に質堅し。」「小国和紙のふるさは刈羽郡小国町山野田地区で、町の中心から十キロほどの山中の七十戸の部落。いまは九戸が細々と伝統をうけつぎ、強い張りとは素朴の手ざわりが障子や帳簿、変ったところでは白根名産の風紙、花火玉の下張りに欠かせないものとなっている。」「この山野田の小国紙は、長岡へ古から移入され、嘉永のころは柏崎・十日町などとともにおおきな取り引き先きであった」(『長岡の歴史』第3巻)とあり、高頭家では大量に消費する記録紙を長岡より南へ20km程の位置にある近在より求めているのである。『越後の和紙』によれば、小国紙の強い張りとは素朴な手触りは、雪晒しで純楮のみを用い、湿紙を雪に埋めて圧搾するカングレを行って、晴天に干し板に張る技法によると記している。伊沢紙は、長岡より50km程の東頸城郡松代町 (旧伊沢村) が産地で、小国紙よりも大判の1尺×1尺4寸でより厚くカングレを行わず、厚手で台帳用紙にも用いられたものである (『和紙文化辞典』久米康生著)。両紙ともに長岡の間屋に卸され、小村屋等の商人を通じて購入していたのであろう。

当館で採用してきた美濃判・半紙判の大きさの根拠となる和紙寸法は、「新選紙譜」「聚玉紙集」によっている (史料館研究会1969年9月「近世史料の整理と管理」原島陽一報告)。広範に用いられた紙型を基にし、標準化を考慮した大きさ表記である。それに当てはめて、小国紙9寸2×1尺3 (278×394mm)・伊沢紙1尺×1尺4寸 (303×424mm) を識別すると、美濃判 (『新選紙譜』上美濃9寸5×1尺3寸8) よりも小国紙は小さく、伊沢紙は大きいことになる。本目録の横帳の表記は多少のズレはあるが両紙ともに横長美とした。正確な寸法を見ていくために、整理中、すべての冊子型史料について縦と横の寸法計測を行ったが、紙面の都合もあって目録には収載しなかった。使用された文書料紙の地域性の検討は今後の大きな課題であり、地域独自の料紙の大きさや種類もその課題のひとつとして提示した。

文書の劣化損傷状態と今後の保存対策

当高頭家文書群のモノとしての状態は、他の文書群に比して大変悪い。冊子型史料のほとんどがフルホシシバン虫の食害を受けている。その劣化の状況から、水濡れか湿気の高いところに保管されて虫の食害を受け、1丁ごとに開けられない板状に固まってしまったものと推測される。年次の古いも

のは特に脆くなっており、一部が欠失しているものが多い。近世においても虫の食害に悩まされていることは、延享4年の向川原新田開発願の裏書に「本書年来相立虫喰イ申候間、写しかひ申候」(整理番号2587)と記していることから窺える。劣化の症例としては、虫損・湿害の他、紙の繊維が脆くなり崩れるようなフケた状態、茶褐色の液体が浸みた跡が酸性化している状態があげられる。茶褐色のシミの原因は定かではないが、鼠の糞尿によるものと言われる。茶褐色化した劣化状態については便宜的に「鼠損」と記した。なお、綴の紙縫は、ほとんどが切れている。

書付型史料は、ほとんどの紙継や貼紙が剥離している。劣化の多くは虫損であるが、「鼠損」の被害もひどく、慎重に開かなければ紙片が碎けるものもある。

整理中に部分的に剥落どめを行った場合もあるが、応急的な処置を施ただけであり、今後、本格的に保存対策を実施していかなければならない。

現状で必要と考えられる今後の保存対策としては、まず、大部分の冊子の綴紙縫が切れているため、それぞれの状態に合わせて綴じの補正を行う必要がある。近世期の綴と史料館での綴直しが判別できる方法を採用する作業を予定している。次に板状になっている冊子を丹念に1丁ずつ開く作業がある。書付型史料は、紙継の接合・剥離紙片の貼り付けが必要である。利用者が閲覧できるように史料の状態を補い整える保存手当の作業と並行して、史料それぞれの形態や痛み具合によって中性紙の保存容器に収納していく計画である。状態が悪いために作業が終了するまでの間、一部閲覧を制限させていただく場合があるが、保存対策上のこととご理解いただきたい。加えて、修復が必要な史料については、これからの利用の状況を勘案して計画を検討していく予定である。その点についてもご理解をいただきたい。

〔主な参考文献〕

- 『深才郷土史』(遠藤倉治編、深沢村役場刊、1929年)
- 『長岡の歴史』第2巻・第3巻(今泉省三著、野島出版刊、1968・1970年)
- 『長岡市史』(長岡市役所編、1931年)
- 『長岡市史』資料編2・資料編3・通史編上巻(長岡市刊、1993・1994・1996年)
- 『長岡藩政史料集(1)』(長岡市史双書No.8、長岡市刊、1990年)
- 『長岡の地図』(長岡市史双書No.22、長岡市刊、1992年)
- 『三島郡誌』(近藤勘治郎著、名著出版刊、1973年)
- 『巻町史』通史編上巻(西蒲原郡巻町刊、1994年)
- 『津南町史』資料編上巻、通史編上巻(中魚沼郡津南町役場刊、1984・1985年)
- 『新潟県史』通史編3、通史編4、通史編5、通史編6(新潟県刊、1987・1988・1988・1987年)
- 『新潟県の地名』(日本歴史地名大系第15巻、平凡社刊、1986年)
- 『新潟県』(角川日本地名大辞典系15、角川書店刊、1989年)
- 『新潟県大地主名簿』(新潟県地主資料第拾集、財団法人農政調査会刊、1968年)
- 『旧高旧領取調帳 中部編』(近藤出版社刊、1977年)

『越後の和紙』（新潟県文化財年報第8、新潟県教育委員会刊、1968年）

『和紙文化辞典』（久米庸生著、わがみ堂刊、1995年）

『飯塚地区古文書調査報告』（越路町文化財調査報告第12輯、越路町教育委員会刊、1984年）

『渋海川用水記』（須藤重夫著・刊、1973年）

須藤重夫「越路町宮川新田の開発について」（『長岡郷土史』第12号、1974年）

大竹信雄「長岡領深沢村高頭家「諸事覚帳」について」（『新潟県の歴史と民俗』駒形退職記念事業の会刊、1988年）

〔付記〕

本文書の整理および目録・解題作成は青木睦が担当した。また、長岡市史編集に関わった稲川明雄・田所和夫・本山幸一の各氏をはじめ、元新潟県立文書館山本幸俊氏・元新潟県企画調整部長谷川伸氏・長岡市立科学博物館歴史研究室広井造氏らに御世話になった。本目録編集の全データはパーソナルコンピュータで処理を行い、その入力や編集にあたり中元幸二氏の助言をいただいた。加えて目録原稿の整備や史料の現状記録の作成などに兼原明子・新井勉・中村尚美・加瀬勝一・山本恵子の皆さんの協力を得た。末筆ながら深甚の謝意を表する次第である。

[表1] 深沢村五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組の村役人の変遷

年号	西暦	深沢村・五郎八組 庄屋	深沢村・五郎八組 組頭	深沢村・五郎八組 組目	九左衛門組 庄屋	九左衛門組 組頭	茂兵衛組 庄屋	茂兵衛組 組頭	茂兵衛組 組目
貞享2年	1685	又兵衛							
貞享3年	1685	九左衛門・又兵衛							
元禄元年	1688	九左衛門・又兵衛							
元禄2年	1689	又兵衛・茂兵衛・ 九左衛門							
元禄3年	1690	九左衛門							
元禄5年	1692	又兵衛・九左衛門							
元禄6年	1693	又兵衛・茂兵衛							
元禄7年	1694	九左衛門							
元禄8年	1695	九左衛門							
元禄9年	1696	九左衛門							
元禄10	1697	五郎八							
元禄11年	1698	五郎八							
元禄12年	1699	五郎八							
元禄13年	1702	五郎八							
元禄16年	1703	五郎八							
宝永元年	1704	五郎八							
宝永2年	1705	又兵衛・五郎八							
宝永3年	1706	又兵衛							
宝永5年	1708	仁兵衛	忠兵衛						
宝永6年	1709	仁兵衛	忠兵衛	松右衛門					
宝永7年	1710	仁兵衛	忠兵衛	松右衛門					
正徳元年	1711	仁兵衛							
正徳2年	1712	仁兵衛							
正徳3年	1713	仁兵衛							
正徳4年	1714	仁兵衛	与右衛門	松右衛門					
享保元年	1716	仁兵衛							
享保2年	1717	仁兵衛・孫平次							
享保3年	1718	仁兵衛・孫平次							
享保4年	1719	仁兵衛・孫平次							
享保5年	1720	仁兵衛・茂市郎							
享保6年	1721	仁兵衛							
享保7年	1722	仁兵衛							
享保8年	1723	仁兵衛							
享保9年	1724	仁兵衛・三郎兵衛・ 彦兵衛・茂市郎	徳左衛門・与右衛門						
享保10年	1725	仁兵衛・三郎兵衛	十兵衛・与右衛門	吉右衛門					
享保11年	1726	三郎兵衛	十兵衛・与右衛門	吉右衛門					
享保12年	1727	三郎兵衛	十兵衛・与右衛門	吉右衛門					
享保13年	1728	三郎兵衛・茂市郎	兵左衛門・与右衛門・ 徳左衛門・十兵衛	吉右衛門・清左衛門					
享保14年	1729	三郎兵衛	徳左衛門						
享保15年	1730	三郎兵衛	徳左衛門						
享保16年	1731	仁兵衛・三郎兵衛	徳左衛門						
享保17年	1732	仁兵衛・三郎兵衛							
享保18年	1733	仁兵衛・三郎兵衛							
享保19年	1734	三郎兵衛							
享保20年	1735	三郎兵衛	徳左衛門						
元文元年	1736	三郎兵衛	徳左衛門						
元文2年	1737	三郎兵衛	十兵衛・基右衛門	吉右衛門					
元文3年	1738	三郎兵衛・治兵衛	徳左衛門・基右衛門・ 小右衛門	清左衛門・吉右衛門					
元文4年	1739	三郎兵衛	徳左衛門・基右衛門	吉右衛門					
元文5年	1740	三郎兵衛	徳左衛門・基右衛門	吉右衛門					
寛保元年	1741	三郎兵衛	基右衛門・組頭 十兵衛・徳左衛門	吉右衛門					
寛保2年	1742	三郎兵衛	基右衛門・組頭 十兵衛・徳左衛門	吉右衛門					
寛保3年	1743	三郎兵衛	小右衛門・基右衛門・ 十兵衛・徳左衛門・吉右衛門	吉右衛門・清左衛門					
延享元年	1744	三郎兵衛	十兵衛・徳左衛門	横目吉右衛門					
寛保4(延享)	1744	三郎兵衛・次兵衛	小右衛門・基右衛門・ 十兵衛・徳左衛門	吉右衛門・清左衛門					
延享2年	1745	三郎兵衛	十兵衛・基右衛門	吉右衛門					
延享3年	1746	三郎兵衛	十兵衛	吉右衛門	三郎兵衛	徳左衛門			
延享4年	1747	三郎兵衛	十兵衛・基右衛門	吉右衛門		徳左衛門・小右衛門			
寛延元年	1748	三郎兵衛				徳左衛門・小右衛門			
寛延2年	1749	三郎兵衛	組頭十兵衛・基右衛門	加右衛門		徳左衛門			
寛延3年	1750	三郎兵衛・治兵衛	徳左衛門・兵左	基右衛門・清左	三郎兵衛	徳左衛門			

年号	西暦	源沢村・五郎八組 庄屋	源沢村・五郎八組 組頭	源沢村・五郎八組 組目	九左衛門組 庄屋	九左衛門組 組頭	茂兵衛組 庄屋	茂兵衛組 組頭	茂兵衛組 組目
宝暦元年	1751	三郎兵衛・次兵衛	衛門・基右衛門 基右衛門・十兵衛・兵左衛門	衛門・十兵衛 清左衛門・基右衛門	三郎兵衛	徳左衛門・藤右衛門			
宝暦2年	1752	三郎兵衛	十兵衛・基右衛門	基右衛門					
宝暦3年	1753	三郎兵衛	十兵衛・基右衛門	基右衛門	三郎兵衛	徳左衛門			
宝暦4年	1754	三郎兵衛			三郎兵衛	徳左衛門			
宝暦5年	1755	三郎兵衛		基右衛門		徳左衛門			
宝暦6年	1756	三郎兵衛	基右衛門・次左衛門	基右衛門		徳左衛門			
宝暦7年	1757	三郎兵衛							
宝暦8年	1758	五左衛門	次左衛門	加右衛門					
宝暦10年	1760	五左衛門・次兵衛	基右衛門・次左衛門・兵助	基右衛門・清左衛門	元助				
宝暦11年	1761	五左衛門							
宝暦12年	1762	五左衛門	次左衛門・基右衛門	加右衛門	五左衛門	元助			
宝暦13年	1763	五左衛門		基右衛門					
明和元年	1764	五左衛門		基右衛門	五左衛門	元助			
明和2年	1765	五左衛門			五左衛門	元助			
明和3年	1766	五左衛門	基右衛門・次右衛門	基右衛門			仲右衛門		
明和4年	1767	五左衛門	基右衛門・次右衛門						
明和5年	1768	五左衛門	基右衛門	加右衛門		元助			
明和6年	1769	五左衛門	基右衛門・次左衛門	基右衛門	庄屋代久太郎	元助			
明和7年	1770	五左衛門	基右衛門・次左衛門	基右衛門	庄屋代孝惣次・庄屋代久太郎	忠右衛門			
明和8年	1771	五左衛門	基右衛門・次左衛門	基右衛門	五左衛門・庄屋代久太郎	忠右衛門	庄屋代孝惣次	清兵衛	清左衛門
安永元年	1772	五左衛門	基右衛門・次左衛門			忠右衛門			
安永2年	1773	五左衛門							
安永3年	1774	五左衛門	基右衛門・次左衛門	吉右衛門	五左衛門・藤蔵	忠右衛門			
安永4年	1775	五左衛門	次左衛門	吉右衛門	五左衛門				
安永5年	1776	五左衛門	次左衛門・基右衛門	吉右衛門					
安永6年	1777	五左衛門	基右衛門・次左衛門・忠右衛門・清兵衛	清左衛門吉右衛門	庄屋代孝三次				
安永7年	1778	五左衛門・三郎兵衛	基左衛門・次左衛門	吉右衛門	五左衛門				
安永8年	1779	五左衛門・三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門	五左衛門	組頭忠右衛門			
安永9年	1780	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	横目吉右衛門		庄屋格孝頭忠右衛門	七歳		
天明元年	1781	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門		庄屋格孝頭忠右衛門			
天明2年	1782	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛	庄屋格孝頭忠右衛門			
天明3年	1783	副元格三郎兵衛	組頭次左衛門兵助	吉右衛門	庄屋代久太郎	庄屋格孝頭忠右衛門	七歳		
天明4年	1784	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門		庄屋格孝頭忠右衛門	七歳	庄屋格清兵衛	
天明5年	1785	副元格三郎兵衛	次左衛門兵助・兵介	吉右衛門	三郎兵衛・庄屋代久太郎	庄屋格忠右衛門	七歳		
天明6年	1786	副元格三郎兵衛	次左衛門兵助・兵介	吉右衛門		庄屋格忠右衛門	七歳	庄屋格清兵衛	
天明7年	1787	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵介	吉右衛門	三郎兵衛	庄屋格忠右衛門			
天明8年	1788	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵介	吉右衛門		庄屋格忠右衛門			
寛政元年	1789	副元格三郎兵衛	次左衛門	吉右衛門					
寛政2年	1790	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門		庄屋格忠右衛門			
寛政3年	1791	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門					
寛政4年	1792	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門	庄屋代太右衛門	庄屋格忠右衛門	庄屋七歳		
寛政5年	1793	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門		庄屋格忠右衛門	庄屋七歳	清兵衛	
寛政6年	1794	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門					
寛政7年	1795	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門		庄屋格忠右衛門			
寛政8年	1796	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛	庄屋格忠右衛門			
寛政9年	1797	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門	沢太郎	藤右衛門	七歳		
寛政10年	1798	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門	沢太郎	藤右衛門			
寛政12年	1799	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	藤市		藤右衛門	七歳		
寛政11年	1799	副元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門		藤右衛門			
享和元年	1801	副元格高頭三郎兵衛	次左衛門・兵助		三郎兵衛	藤右衛門			
寛政13年	1801	副元格高頭三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門					

年号	西暦	源次村・五郎八組 庄屋	源次村・五郎八組 組 組頭	源次村・五郎八組 組 組目	九左衛門組 庄屋	九左衛門組 組頭	茂兵衛組 庄屋	茂兵衛組 組頭	茂兵衛組 組目
享和2年	1802	衛 劉元格高頭三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門					
享和3年	1803	衛 劉元格高頭三郎兵衛				藤右衛門			
文化元年	1804	五郎八組劉元格高頭三郎兵衛							
文化2年	1805	劉元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛	藤右衛門	七藏		
文化3年	1806	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門	三郎兵衛	藤右衛門			
文化4年	1807	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛	藤右衛門			
文化5年	1808	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛	藤右衛門	七藏		
文化6年	1809	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門	四郎兵衛	藤右衛門	七藏		
文化7年	1810	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛・沢太郎	藤右衛門	七藏		
文化8年	1811	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛	藤右衛門			
文化9年	1812	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛	藤右衛門			
文化10年	1813	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門					
文化11年	1814	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛	藤右衛門			
文化12年	1815	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛・沢太郎	藤右衛門・市太郎			
文化13年	1816	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	吉右衛門	三郎兵衛・沢太郎	市太郎	七藏		
文化14年	1817	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	七兵衛	三郎兵衛	藤右衛門			
文政元年	1818	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	七兵衛	三郎兵衛	組頭市太郎			
文政2年	1819	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	七兵衛	市太郎	市太郎	七藏		
文政3年	1820	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	七兵衛	庄屋代沢太郎	市太郎	七藏		
文政4年	1821	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	七兵衛	沢太郎		七藏		
文政5年	1822	劉元格三郎兵衛	次左衛門・兵助						
文政6年	1823	劉元格三郎兵衛	次左衛門・兵助		庄屋代沢太郎		庄屋代七藏		
文政7年	1824	劉元格三郎兵衛			三郎兵衛	市太郎・市右衛門	庄屋代七藏		
文政8年	1825	劉元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	七兵衛	三郎兵衛	市太郎・市右衛門			
文政9年	1826	劉元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	七兵衛	三郎兵衛	市太郎・市右衛門	庄屋代七藏		
文政10年	1827	劉元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	七兵衛	三郎兵衛	市太郎・市右衛門	庄屋代七藏		
文政11年	1828	劉元格三郎右衛門・劉元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	七兵衛・次郎右衛門	三郎右衛門・庄屋代沢太郎	戸右衛門	頭仁兵衛・庄屋代七藏		
文政12年	1829	劉元格三郎右衛門・劉元格三郎兵衛	次左衛門・兵助	次郎右衛門	三郎右衛門・沢太郎・庄屋代市郎左衛門	戸右衛門	七藏	九平次	多右衛門
天保元3年	1830	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門		戸右衛門	七藏	九平次	多右衛門
天保2年	1831	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門					
天保3年	1832	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門	市郎左衛門		七藏	九兵次	多右衛門
天保4年	1833	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門	庄屋代市郎左衛門	藤右衛門	七藏	九兵次	多右衛門
天保5年	1834	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門					
天保6年	1835	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門	三郎右衛門・庄屋代市郎左衛門	藤右衛門	庄屋代七藏		
天保7年	1836	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門	三郎右衛門・庄屋代市郎左衛門	藤右衛門			
天保8年	1837	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門	庄屋代市郎左衛門	藤右衛門	庄屋代七藏		多右衛門
天保9年	1838	劉元格三郎右衛門	次左衛門・兵助	次郎右衛門		藤右衛門			
天保10年	1839	劉元格三郎右衛門	兵助			藤右衛門			
天保11年	1840	劉元格三郎右衛門	次左衛門	次郎右衛門	市郎左衛門	藤右衛門			
天保12年	1841	劉元格三郎右衛門	兵助・次左衛門	次郎右衛門	三郎右衛門	藤右衛門			
天保13年	1842	劉元格三郎右衛門	兵助・次左衛門	多右衛門・次郎右衛門	三郎右衛門	藤右衛門	七藏	九平次	
天保14年	1843	劉元格三郎右衛門					七藏		
弘化元年	1844	劉元格三郎右衛門	兵助・次左衛門	次郎右衛門					
弘化2年	1845	劉元格三郎右衛門	兵助・次左衛門	次郎右衛門	庄屋代文右衛門	藤右衛門			
弘化3年	1846	劉元格高頭三郎右衛門							
弘化4年	1847	劉元格高頭三郎右衛門	市郎右衛門・兵助	次郎右衛門		藤右衛門			
嘉永元年	1848	三郎右衛門	市郎右衛門・兵助	次右衛門					
嘉永3年	1850	三郎右衛門	兵助・市郎右衛門	次右衛門			七藏		
嘉永4年	1851	劉元格三郎右衛門	兵助・市郎右衛門	次右衛門	莊右衛門	多右衛門	庄屋代七藏	九平次	助右衛門
嘉永6年	1853	劉元格三郎右衛門	市郎右衛門・兵助	次郎右衛門					
安政元年	1854	劉元格三郎右衛門・三郎右衛門	市郎右衛門・兵助	次郎右衛門	莊右衛門	藤右衛門	七藏	九平次	助右衛門
安政2年	1855	劉元格三郎右衛門・三郎右衛門	市郎右衛門・兵助	次郎右衛門					
安政3年	1856	劉元格三郎右衛門・三郎右衛門	市郎右衛門・兵助	次郎右衛門					
安政4年	1856	劉元格三郎右衛門・三郎右衛門	市郎右衛門・兵助	次郎右衛門	莊右衛門	藤右衛門	七藏	与市右衛門	
安政5年	1856	劉元格三郎左衛門	市郎右衛門・兵助	次郎右衛門			七藏	与市右衛門	助右衛門
安政6年	1859	三郎左衛門	市郎右衛門・兵助	次郎右衛門	莊右衛門	金左衛門	七藏		助右衛門

年号	西暦	源沢村・五郎八組 庄屋	源沢村・五郎八組 組頭	源沢村・五郎八組 組員	九左衛門組 庄屋	九左衛門組 組頭	茂兵衛組 庄屋	茂兵衛組 組頭	茂兵衛組 組員
万延元年	1860	劉元格三郎左衛門・劉元達區條右衛門	市郎右衛門・助左衛門	次郎右衛門	莊右衛門		七藏		
文久元年	1861	劉元達區條右衛門	市郎右衛門・助左衛門	次郎右衛門					
文久元年	1862 4000	桑右衛門							
元治元年	1864	劉元達區桑右衛門							
慶応2年	1866	劉元達區條右衛門	市郎右衛門・助左衛門・市六	次郎右衛門					
慶応4年	1868	三郎兵衛・條右衛門	市郎右衛門・助左衛門・市六	次郎右衛門					
明治3年	1870	三郎兵衛							
明治4年	1871	三郎兵衛							

辰閏正月十日
寄合申付ル

[表3]「三組諸帳面留」にみる三組文書

年 号	三組帳面	作 成
寛政四年子ノ五月	播磨鳴双方立違分見取入用帖	深沢三組・新組三ヶ村
寛政四年子十二月廿一日	播磨鳴御改寄合帖	深沢村・来迎寺村・道平村・宮川新田
文政元年寅十月	播磨鳴田成り惣歩年入帖	深沢三組
文政元年寅十二月	御手当入用銀割帖	深沢三組・年暮
文政元年寅十二月	三嶋江代普請入用帖	深沢三組・沢新田
文政二年卯正月	屋敷平均場帳	年暮小右衛門・次左衛門
文政二年卯十二月	三嶋江代普請入用帳	深沢三組・沢新田村
文政三年辰五月	さくら嶋軍入用銀帖 播磨鳴當此末有	深沢三組
文政三年辰十二月	下川原前嶋・さくら嶋 普請入用帖	深沢三組
文政三年戌十二月	三嶋川除普請入用銀帳	深沢三組役人
文政三年辰十二月	三嶋江代入用銀帖	沢新田村・深沢三組
文政四年巳正月	三組入用銀割帖	深沢三組役人
文政四年〇(巳)ノ四月	さくら嶋川除入用割方帳	三組役人
文政四年巳十二月	御手当入用銀割帖	深沢三組
文政四年巳十二月	近藤・古田嶋・ふんこ 見取場年貢取立帖	深沢三組
文政四年巳十二月	軍入用銀割帳	深沢三組・観沢村・沢新田村
文政五年午十二月	三嶋江代普請入用帳	深沢三組・沢新田
文政五年午十二月	下川原川除普請入用銀割帖	深沢三組
文政五年午十二月	さくら川除入用割方帖	
文政五年午十二月	さくら軍入用銀割方帖 播磨鳴當り之分此末二有	深沢三組
文政六年未三月	さくら嶋地割帖	三組役人
文政六年未四月十三日	境嶋地割帳	深沢三組役人
文政六年未十二月	三嶋普請入用銀割帖	三組役人
文政六年未十二月	三嶋江代普請入用帳	深沢三組・沢新田
文政七年十二月	軍入用銀割帖	深沢村・観沢村・沢新田村
文政七年申十二月	三嶋江代普請入用帳	深沢三組・沢新田
文政七年申十二月	さくら軍入用銀割方帖 播磨鳴當り之分割方末二有之	深沢三組
文政八年酉十二月	さくら軍入用銀割方帖 播磨鳴當り共	三組
文政八年酉十二月	軍入用銀割帖	深沢村・観沢村・沢新田村
文政八年酉十二月	さくら嶋川除普請入用帖	三組
文政八年酉十二月	三組給ひ帳	
文政八年酉十二月十四日	三嶋江代普請入用帖	深沢三組・沢新田
文政九年戌年	播磨鳴立合入用帳	向三ヶ村・三組
文政九年戌正月	三組入用銀割帖	三組役人
文政九年戌四月〇日	向川原廿五歩割地割帳	深沢三組役人
文政九年戌四月	さくら嶋地割帖	深沢村三組
文政九年戌四月二日	向川原廿五歩割地割帳	深沢三組役人
文政九年戌十二月	軍入用銀割帖	深沢村・観沢村・沢新田村
文政九年戌十二月	三嶋江代普請入用帖	沢新田村・深沢三組
文政九年戌十二月	さくら軍入用銀割帳 播磨鳴當り末二有	深沢三組
文政九年戌十二月	三嶋普請入用割帖	深沢三組
文政十年亥正月	屋敷平均場帖	三組役人
文政十年亥正月	屋敷平均場帖	三組役人
文政十年亥四月	境嶋地割帳	三組役人
文政十年亥四月	さくら嶋地割帖	深沢村三組役人
文政十年亥五月	境嶋惣軒前改帖	三組
文政十年亥十月廿四日之御泊り	村田林右衛門様上下七人普請吟味方下役士肥金太郎様上下三人吟味 役佐藤惣助様上下三人御止諸指入用長	深沢村役人
文政十年亥十二月	さくら軍入用銀割帳 播磨鳴當り末二有之	深沢村三組役人
文政十年亥十二月	境嶋軒前帖	改役 藤右衛門
文政十年亥十二月	軍入用銀割帳	深沢村・観沢村・沢新田村
文政十年亥十二月	播磨鳴下し取立帖	三組役人
文政十年亥十二月	さくら川除普請入用割方帳	深沢村三組
文政十年亥十二月	三嶋普請入用割帳	深沢三組
文政十一年子四月	古田嶋地割帖	三組役人・勘定人三郎右衛門・次左衛門
文政十一年子四月	境嶋地割帖	三組役人
文政十一年子十一月	村中細普請給割帖	三組役人
文政十一年子十二月	播磨鳴下し取立帳	三組役人
文政十一年子十二月	さくら軍入用銀割帳 播磨鳴當り当子年少分二付別段割方不改播 散割餘り下し之内二而割幾而割取申候	深沢三組
文政十二年丑四月	向川原廿五歩地割帳	
文政十二年丑四月	古田嶋地割帖	三組
文政十二年丑四月	播磨鳴田畑地割帖	三組
文政十二年丑四月	さくら嶋田畑地割帳	三組
文政十二年丑十二月	古田軍入用銀割帖	深沢三組
文政十二年丑十二月	さくら軍入用銀割帳	三組役人
文政十二年丑十二月	軍入用銀割帳	深沢村・観沢村・沢新田村
文政十二年丑十二月	下川原嶋普請入用銀割帖	三組役人
文政十三年寅年	本途普請事附込覚帳	三組役人
文政十三年寅四月五日	さくら嶋地割帖	深沢三組
文政十三年寅十二月	三嶋軍入用銀割帳 江代見取帳共末二有	三組役人
文政十三年寅十二月	三組入用銀割帖	三組役人
文政十三年寅十二月五日	播磨鳴・田畑 立違地割帖	向三ヶ村・深沢村
天保二年卯十二月	境嶋 或拾五歩割 見取米割帳 軒有之帳	
天保三年	播磨鳴田畑地割帖 軒前二仕立帖	三組
天保三年辰三月	播磨鳴軒前取割帳	三組役人
天保三年辰四月	古田・近藤ふんこ嶋地割帖	三組役人
天保三年辰四月	嶋々地割帖	三組役人
天保三年辰十二月	村中細普請給割帳	三組役人
天保四年巳年	三組給ひ	
天保四年巳九月四日	御検見違勘弁年入改帳	三組役人
天保四〇〇(四巳年カ)十二月	境嶋向古田川欠改帳	三組役人
天保四巳年十二月	向川原 或拾五歩割 年貢割取帳	三組
天保四巳年十二月	軍入用銀割帳 年明帖	深沢村・観沢村・沢新田村
天保四巳年十二月	村中細普請給割方帳	三組
巳年(天保四年カ)	向古田年貢割帖	三組役人
天保五年午正月	嶋々地割帳	深沢村役人
天保五年午八月	さくら嶋水馬覚帳	

年 号	三組様面	作 成
天保六未年十二月	向川原廿五歩割年貢取立帳	三組役人
天保六未年十二月	古田嶋堀入用帖	三組役人
天保七年申正月	人足繰役元帳	三組役人
天保七年申三月	嶋々地割帖	三組役人
天保七年申ノ十二月	向川原 廿五歩割 年貢取立帳	三組役人
天保七年申ノ十二月	嶋々川欠与荷見取帳	三組役人
天保七年申ノ十二月	御被見入用銀割帳	三組役人
天保七年申十二月	三嶋入用并江代割帳	三組役人
天保八酉年十月七日	古田嶋堀堀実拾五歩繰散嶋 割餘り見取改帳	三組役人
天保八酉年十二月	向川原実拾五歩割年貢取立帳	三組役人
天保九戌年四月	嶋々地割帖	三組役人
天保九戌年十二月	嶋々見取割方帳	深沢村・三組役人
天保九戌年十二月	三組百姓高辻帳	三組役人
天保九戌年十二月	人足繰役元帳	三組役人
天保九戌年十二月	古田嶋堀入用銀帖 江代帖末二有	三組役人
天保十年亥正月	人足繰役元帳	三組役人
天保十年亥三月	三嶋地割帖 繰散嶋地割此帖末二有	三組役人
天保十年亥三月	嶋々地割帖	三組役人
天保十年亥十二月	向川原実拾五歩割年貢取立帳	三組役人
天保十年亥十二月	古田嶋堀入用銀帳 江代も末二有	三組役人
天保十一年子ノ正月	人足繰役元帳	三組役人
天保十一年子ノ四月	嶋地年明割改拾ひ	向三ヶ村・深沢三組・役人
天保十一年子四月朔日	さゝら嶋地割帳	三組役人
天保十一年子四月十二日ヨリ十四日夕 方迄	嶋地年明割改入用帖	三組役人、元方忠右衛門
天保〇〇(十一カ)年〇八月	嶋々割餘り并見取改帳 割方末二有	深沢村・三組役人
天保十一年子十一月	三嶋草堀入用銀割帖	沢新田村・深沢村三組役人
天保十一年子十二月	境嶋草堀入用銀割帳	沢新田・観沢村・深沢三組 役人立達
天保十一年子十二月	さゝら堀入用銀割帖	三組役人
天保十二年丑正月	人足繰役元帳	三組役人
天保十二年丑三月	三嶋地割帖	三組役人
天保十二年丑三月	さゝら嶋地割帖	三組役人
天保十二年丑四月	繰散嶋立達地割帖 深沢村隈地割此長面末有之	菅川新田・道半村・来迎寺村・深沢村三組
天保十二年丑十二月	右間断(村中隔替給割帳)	右間断(三組役人)
天保十二年丑十二月	嶋々管割入用銀割帖	三組役人
天保十二年丑十二月	人足繰役元帳	三組役人
天保十二年丑十二月	三嶋草堀入用銀割帖	沢新田村・深沢村三組役人
天保十三年寅ノ十二月	古田嶋割餘り見取川欠江代米与荷米附込帳	世結人 三右衛門・彦兵衛・弥右衛門・六之助・六左衛門
天保十三年寅十二月	三嶋草堀入用銀割帳 江代末二有	深沢三組役人、沢新田村
天保十三年寅十二月	三組入用銀割	三組役人
天保十三年寅十二月	右間断(村中隔替給割帳)	右間断(三組役人)
天保十四年卯正月	人足繰役元帳	三組役人
天保十四年卯正月	名字屋敷帳	三組
天保十四年卯四月	嶋々地割帖	深沢三組
天保十四年卯十二月	さゝら嶋堀入用銀割帖	三組役人
天保十四年卯十二月	三組入用銀割帖	三組役人
天保十四年卯十二月	三組百姓高辻帳	三組役人
天保十四年卯十二月	境嶋草堀入用銀割帳	深沢村・観沢村・沢新田村・役人立達
天保十四年卯十二月	三嶋草堀入用銀割帖 末二江代有之	沢新田村・深沢三組
天保十五年口月	辰之年境嶋地割帖	深沢三組
天保十五年	嶋々見取改帖	深沢村
天保十五年三月十九日〇	辰之嶋々地割帳 さゝら嶋軒開末二有	三組役人
天保十五年辰九月	割餘り見取改帳	三組役人
天保十五年辰ノ十二月	嶋々見取米割帳	三組役人
天保十五年辰ノ十二月	嶋々川欠与荷帳	三組役人
天保十五年辰ノ十二月	嶋々見取米割帳	三組役人
天保十五年辰十二月	三嶋草堀入用銀割帖	沢新田村・深沢三組
天保十五年辰十二月	右間断(村中隔替給割帳)	右間断(三組役人)
天保〇年辰口月	向川原実拾五歩割年貢取立帳	三組役人
天保〇年辰十二月	草堀入用銀割帳	深沢村・観沢村・沢新田村
弘化二年三月	繰散嶋立達地割帖 末二三組軒寄有	菅川新田・道半村・来迎寺村・深沢村
弘化二年四月	さゝら嶋地割帖	深沢村
弘化二年五月六日	境嶋地割帖	深沢村
弘化二年巳年十二月	三組入用銀割帳	三組役人
弘化二年巳口月十三日〇	三嶋地割帖 軒前取割末二有	三組役人
弘化二年巳十二月	三組勘定入用附立帖	中使三人
弘化二年巳十二月	三嶋草堀入用帖 江代帳共	三組役人
弘化二年巳十二月	嶋々見取米割帳	三組役人
弘化二年巳十二月・同三年用	三組惣百姓高辻帳	役人
弘化二年巳十二月 同三年用九	右間断(村中隔替給割帳)	右間断(三組役人)
弘化三年四月	嶋々地割帖	三組役人
弘化四年未三月	御用具附立帖	とりや七
弘化四年未三月	嶋々地割帖	三組役人
弘化四年未十二月	嶋々見取米取立帳	三組役人
弘化四年未十二月	下川原嶋管割帳	三組役人
弘化四年未十二月	草堀三ヶ村立達帳	向三ヶ村・深沢三組
弘化四年未十二月	さゝら嶋堀管割入用帖	三組役人
弘化四年未十二月	三組百姓高辻帳	役人
弘化四年未十二月	三組入用銀割帖	三組役人
弘化四年未十二月	本途管割帳	三組役人
弘化四年十二月	三嶋草堀入用帖 江代帳共	三組役人
弘化四年未十二月	右間断(村中隔替給割帳)	右間断(三組役人)
弘化四年未十二月十四日〇	三組勘定入用附立帳	三組役人 此右衛門・善六・久太郎
弘化五年申	嶋々地割帖	三組役人
嘉永元年十二月	村中隔替給割帳	右間断(三組役人)
嘉永元年三月	境嶋草堀入用銀割帳	三組役人
(嘉永元)申三月十六日ヨリ	山邊廟寄帳	三組役人

年 号	三組帳面	作 成
嘉永(元)申ノ十一月	鳴々見取米附立帳	三組役人
嘉永元年申十二月	鳴々見取米取立帳	三組役人
嘉永元年申十二月	さゝら鳴響音讀帳	三組役人
嘉永元年申十二月	三鳴響軍入用帳 江代帳有 音讀長有	三組役人
嘉永元年申十二月	三組入用銀割帖	役人
嘉永元年申十二月	下川原音讀帳	三組役人
嘉永元年申十二月	三組百姓高辻帳	役人
嘉永元年申十二月	一僧并建状持割方帳	三組役人
嘉永元年申十二月	本途音讀帳	三組役人
嘉永元年申十二月十三日δ	三組勘定入用帳	中使三人
嘉永元年〔 〕	鳴々見取附立帳	三組役人
嘉永二年酉四月十一日	都林御見分膳入用長	三組役人
嘉永二年酉ノ八月廿一日	鳴々見取并御余り附立帳	三組役人
嘉永二年酉十二月	境橋入用立違勘定帳	三組役人
嘉永二年酉十二月十七日	軍糧入用立違帳	三組役人
嘉永二年酉十二月	鳴々見取米取立帳	三組役人
嘉永二年酉十二月	村中細音給割帳	三組役人
嘉永二年酉十二月	三鳴響軍入用帳	三組役人
嘉永二年酉十二月	三組入用銀割帖	役人
嘉永二年酉十二月	向川原用水入用帳	三組役人
嘉永二年酉十二月	さゝら鳴響音讀帳	三組役人
嘉永二年酉十二月	一僧建状持割方帳	三組役人
嘉永二年酉十二月	下川原音讀帳	三組役人
嘉永二年酉十二月	本途音讀帳	三組役人
嘉永二年酉十二月十四日δ	三組勘定入用附立帳	中使三人
嘉永三年戌四月	鳴々地割帳	三組役人
嘉永三年戌四月	鳴地年明御改日々取立寛帳	三組役人
嘉永三年戌四月	播敷嶋立違地割帳	三組役人
嘉永三年戌八月十六日	川原入足切用長帖	三組役人
嘉永三年戌十二月十二日廿二日願享	軍糧入用立違勘定帳	三組役人
嘉永三年戌十二月	鳴地年明御改入用帳	三組役人
嘉永三年戌十二月	鳴々見取米取立帳	三組役人
嘉永三年戌十二月	三鳴川欠々寄帖	三組役人
嘉永三年戌十二月	村中細音給割帳	三組役人
嘉永三年戌十二月	上原細音音讀入用帖	三組役人
嘉永三年戌十二月	三鳴響軍入用帳	三組役人
嘉永三年戌十二月	川原并ニメ切音讀入用帖	三組役人
嘉永三年戌十二月	向三ヶ村立違勘定帖	役人
嘉永三年戌十二月	さゝら鳴響音讀帳 播敷嶋音讀末二有	三組役人
嘉永三年戌十二月	本途音讀帳	三組役人
嘉永三年戌十二月	三組百姓高辻帳	役人
嘉永三年戌十二月	一僧建状持割方帳	三組役人
嘉永四年亥四月	鳴々地割帳	三組役人
嘉永四年亥五月	鳴地川欠石砂入 本途立掃り川欠二付 御見分膳入用帖	三組役人
嘉永四年亥十二月	本途川欠 三鳴下川原鳴 御改入用割方帳	三組役人
嘉永四年亥十二月	向三ヶ村立違勘定帳	役人
嘉永四年亥十二月	鳴々見取米取立帳	三組役人
嘉永四年亥十二月	口原・宮新田 川原音讀帖	三組役人
嘉永四年亥十二月	さゝら鳴響音讀帳 播敷嶋音讀方末二有之	三組役人
嘉永四年亥十二月	一僧回状持割方帳	三組役人
嘉永四年亥十二月	三鳴響音讀帳 式拾五歩割用水当り并ニ割方末二有之	三組役人
嘉永四年亥十二月	三組入用銀割帳	三組役人
嘉永四年亥十二月	村中細音給割帳	三組役人
嘉永四年亥十二月	本途音讀帳	三組役人
嘉永四年亥十二月	境鳴響音讀入用帳	三組役人
嘉永四年亥十二月	下川原鳴響音讀帳	三組役人
嘉永四年亥十二月	三組百姓高辻帳	役人
嘉(永四)年亥	鳴地見取米帳	三組役人
嘉永五年子四月	鳴々地割帳	三組役人
嘉永五年子ノ九月九日	鳴地見取米帳 代附末二有	三組役人
嘉永五年子九月廿日	宮新田ノ切音讀入用帳	三組役人
嘉永五年子十二月	三鳴響音讀帳	三組役人
嘉永五年子十二月	村中細音給割帳	三組役人
嘉永五年子十二月	三組百姓高辻帳	三組役人
嘉永五年子十二月	来迎寺村・道平・宮川 立違勘定帳	三組役人
嘉永五年子十二月	本途音讀帖	役人
嘉永五年子十二月	三組勘定入用帖	中使三人
嘉永五年子十二月	三組入用銀割帳	三組役人
嘉永五年子十二月	さゝら鳴響音讀帳	三組役人
嘉永五年子十二月	一僧建状持割帳	三組役人
嘉永五年子十二月	境鳴響音讀帳	三組役人
嘉永五年子・閏六丑	三組入用銀割帳 式冊	三組役人
右同断(嘉永五年子・閏六丑)	本途帳 寄冊	三組役人
嘉永六年丑正月	御用向并留書帖	三組役人
嘉永六年丑正月	一僧建状持留書帳	三組役人
嘉永六年丑八月廿九日	鳴々見取帳	三組役人
嘉永六年丑十二月 閏七寅年用	百姓高辻帳	三組役人
嘉永六年丑十二月	境鳴響音讀帖	三組役人
嘉永六年丑十二月 閏七寅年用	村中細音給割帳	三組役人
嘉永六年丑十二月	三鳴響音讀帳	三組役人
嘉永六年丑十二月	さゝら鳴響音讀帳	三組役人
嘉永六年丑十二月	伊勢御師音讀帖	三組役人
嘉永六年丑十二月	向三ヶ村立違勘定帳	三組役人
嘉永六年丑十二月	一僧建状持割方帖	三組役人
嘉永六年丑十二月	本途音讀帳	三組役人
嘉永六年丑十二月	境鳴響軍立違勘定帖	三組役人
嘉永六年丑十二月十二日δ	勘定中入用帖	三組役人
嘉永六年丑十二月十三日δ	三組入用銀割帖	三組役人

年 号	三組帳目	作 成
嘉永七年寅ノ閏七月	さゝら普請帳	三組役人
嘉永七年寅ノ八月廿三日	崎地見取場改帳	深沢三組役人
嘉永七寅年十二月	三組入用銀割帳	深沢村役人
嘉永七寅年十二月	崎々見取米取立帳	三組役人
嘉永七寅年十二月	本途普請帳	三組役人
嘉永七寅年十二月	境崎陣立違勘定帖	沢新田・観沢村・深沢村
嘉永七寅年十二月	三崎軍普請帖	三組役人
嘉永七寅年十二月	境崎軍普請帳	三組役人
嘉永七寅年十二月	一宿廻状持留方帳	三組役人
嘉永七寅年十二月	さゝら崎軍普請帳	三組役人
嘉永七寅年十二月	勘定入用帖	三組
嘉永七寅年十二月	一宿廻状持留普帳	三組中使
嘉永七寅年十二月δ	一宿廻状持留普帳	三組中使
嘉永七寅年十二月	播敷崎立違勘定帳	向三ヶ村・深沢村
安政二卯年十二月	本途普請帳	三組役人
安政二卯年之分	境崎軍入用帳 巻冊	
安政二卯年	御改入用付立帳 巻冊	
安政二卯年三月	年明御改入用附立帳	三組役人
安政二卯年四月	崎々地割帳	三組役人
安政二卯年四月三日δ	年季御改立覚書	
安政二卯年ノ九月	崎々見取場帳	
安政二卯年十二月	境崎軍普請帖	三組役人
安政二卯年十二月	境崎軍立違帖	観沢村・沢新田村・深沢村
安政二卯年十二月	一宿廻状持留帳	三組役人
安政二卯年十二月	百姓高辻帳	三組役人
安政二卯年十二月	さゝら崎軍普請帳	三組役人
安政二卯年十二月	下川原崎軍普請帳	三組役人
安政二卯年十二月	崎々見取米取立帳	三組役人
安政二卯年十二月	三崎軍普請帳	三組役人
安政二卯年十二月	三崎勘定入用帳	中使
安政二卯年ノ十二月四日	本途帳 巻冊	
安政二卯年十二月八日	一宿廻状持留帳 巻冊	
安政二卯年十二月十二日δ	三組入用銀割帳	深沢村役人
安政三辰年〇月十九日	崎々見取帳	
安政三辰年正月	一宿廻状持留普帳	三組中使
安政三辰年四月十六日δ	崎々地割帳	三組役人
安政三辰年五月廿三日	播敷崎立違勘定帳	深沢村・向三ヶ村
安政三辰年十二月	境崎軍立違帳	深沢村・観沢村・沢新田村
安政三辰年十二月	三組入用銀割帳	深沢村役人
安政三辰年十二月	百姓高辻帳	三組役人
安政三辰年十二月	さゝら崎軍普請帳	三組役人
安政三辰年十二月	一宿廻状持留帳	三組役人
安政三辰年十二月	村中廻番給割帳	三組役人
安政三辰年十二月	本途普請帳	三組役人
安政三辰年十二月	崎々見取米取立帳	三組役人
安政三辰年十二月	播敷崎立違勘定帳	深沢村・向三ヶ村
安政三辰年十二月	境崎軍普請 三崎向川原 入用打込帳	三組役人
安政三辰ノ十二月十一日朝	右五冊 兵左衛門ニ為持九左衛門組へ進ス 尤定吉と相談ノ上三組 勘定中帳面決而不見合セニ付 外翻改下帳三郎左衛門方ニ有之候	
萬延元申年	御改入用帳 巻冊 慶應元丑年十二月三組勘定簿七蔵方へ進ス	

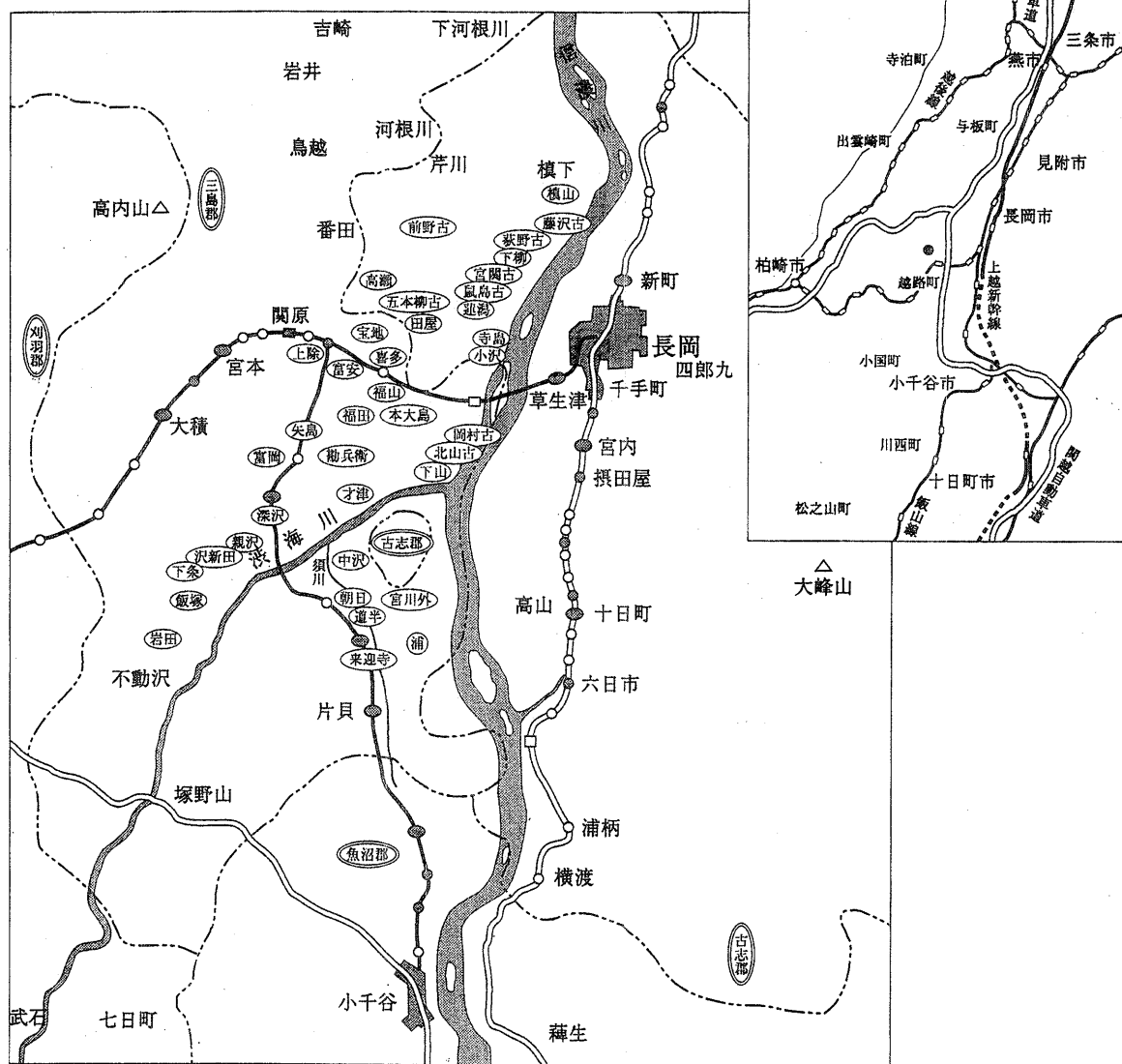
[表4] 高頭家の系譜

当 主		家 族	
初代 三郎兵衛	生没不詳 深沢村庄屋、本田組庄屋、五郎八組庄屋 (※享保9(1724)年～宝暦7(1757)年)		
二代 五左衛門	生没享保9(1724)年～没年不詳 五郎八組庄屋、九左衛門組惣持庄屋 (※宝暦8(1758)年～安永8(1779)年※)	妻 男子 三郎兵衛 男子 沢太郎 女子 里乃	生没享保19(1734)年～文化6(1809)年没 深沢村仁兵衛娘、延享4(1747)年嫁入 →三代当主 →三郎兵衛弟
三代 三郎兵衛	生没宝暦元(1751)年～文化12(1815)年 五郎八組庄屋、九左衛門組惣持庄屋 (※安永8(1779)年～文化12(1815)年) 割元格 (安永9(1780)年～文化12(1815)年)	妻 男子 松之丞 女子 さん 弟 沢太郎 同妻 同男子 同女子	生没宝暦8(1758)年～没年不詳 本大島村西組割元長谷川村之助娘 安永元(1772)年嫁入 →四代当主 生没宝暦6(1756)年～没年不詳 別家 寛政6(1794)年 松之丞後見 寛政9(1797)年、九左衛門組庄屋 生没安永4(1775)年～没年不詳 裾漣村五次右衛門娘、寛政元(1788)年嫁入 仁市郎 寛政5(1793)年～没年不詳 沢次右衛門 文化13(1816)年～没年不詳 沢五郎、三右衛門、勘蔵 つれ、ちや、ひも
四代 三郎右衛門	寛政8(1796)年～没年不詳 松之丞 [寛政8(1796)年～文化13(1816)年] 三郎兵衛 [文化13(1816)年～文政9(1826)年頃] 三郎右衛門 [文政9(1826)年頃～安政5(1858)年頃] 三郎左衛門 [安政5(1858)年頃～万延元(1860)年] 五郎八組庄屋、九左衛門組惣持庄屋 (文化13(1816)年～万延元(1860)年) 割元格 (文化13(1816)年～万延元(1860)年)	妻 妻 男子 鉄之助 雄次郎 文蔵 文之助 莊右衛門 女子	生没寛政11(1799)年～没年不詳 本大島村正左衛門娘 文化9(1812)年嫁入～文化14(1817)年出 生没文化元(1804)年～没年不詳 大日村半五右衛門娘、文化14(1817)年嫁入 鉄五郎→鉄之助 (→五代桑右衛門カ) 文化14(1817)年生 順四郎→祐次郎・雄次郎 文政2(1819)年生 村上藩燕組大庄屋樋口家へ天保7(1836)年に嫁養子 文倉→文蔵 文政6(1823)年生 文政10(1827)年生 生没不詳、嘉永4(1851)年分家、九左衛門組庄屋 みん 文化11(1814)年生～文化14(1817)年出 みわ 文化12(1815)年生～文化14(1817)年出 きし 文政8(1825)年生 きみ、しま、つま、まつ、いし
五代 桑右衛門	生年不詳～明治16(1883)年 鉄五郎カ 割元准座 (※嘉永6(1853)年～慶応2(1866)年※) 三郎平・三郎兵衛に改名カ [慶応2(1866)年頃～]		
六代 倉吉	生没不詳	妻 男子 卓次 女子	生没不詳 上田尻村山田修平娘 漢子、カツ

注1) 庄屋任期などに付した※印は、正確な任期がわからないので史料上確認できた年を記したことを示している。

注2) 本表は、「宗門改帳」(整理番号 893,895,899,901,903,905,907,908,912,917,919,921,923,925 ～ 928,)、編成項目「高頭家/家政/相続・継組」の史料などにより作成した。

〔図1〕 関係地域略地図



表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

深沢村五郎八組・九左衛門組／領主

領主御用

覚（借金仕候段申立て、才覚金許し被下候ニ付）	文化4年卯3月3日	横切紙 1通	3182
覚（割元格三郎兵衛宛、岩井伝八他4人受取および細井十蔵他3人の金百両才覚金受取証文写2通、并ニ三郎兵衛覚書）〔端裏書：3月25日証文受取申候、本ノ手形ハ2通たんす証文箱へ入ル／2557～2560は1包〕 三郎兵衛・俵松之丞	文化4年3月26日	縦継紙 1通	2558
覚（才覚金調達ニ付西組深沢村割元格三郎兵衛御紋付上下一具為取、鍛冶新田割元格仁兵衛外7名分 御書付写）〔端裏書：御書付写シ／紙面に茶線あり〕 柿本五左衛門・疋田水右衛門・九里孫左衛門→花輪彦左衛門殿	文化4年9月19日	横切継紙 1通	2672
覚（才覚金調達ニ付西組深沢村割元格三郎兵衛御紋付上下一具為取、鍛冶新田割元格仁兵衛外7名分 御書付写） 柿本五左衛門・疋田水右衛門・九里孫左衛門→花輪彦左衛門殿	文化4卯年9月19日	横切継紙 1通	3148
（御上下拝領ニ付 包紙）〔包紙のみ／包書：御紋付 上下／包紙裏書：文化四卯年九月廿日ニ御上より御上下被下置拝領仕候御上下一具包紙仕口置キ申候覚也／卯年九月廿日／三郎兵衛江被下置候包紙ニ而／但シ中かを水引ニ而結へ〕	文化4年9月20日	包紙 1枚	2999
覚（才覚金150両調達之義ニ付） 飯倉多左衛門（印）細井十蔵（印）武山勘兵衛（印）三間次郎右衛門（印）→西組深沢村割元格松之丞殿〔九 孫左衛門（印）萩三郎右衛門（印）倉 又右衛門（印）〕	文化12年12月	縦継紙 1通	3024
覚（才覚金150両受取ニ付） 若林茂太夫・山岸甚太夫・花輪彦左衛門・野村貞之充→西組深沢格割元格三郎兵衛殿	文化13年3月	縦継紙 1通	3010
覚（才覚金150両受取ニ付） 若村茂太夫（印）山岸甚太夫（印）花輪彦左衛門（印）野村貞之充（印）→西組深沢村割元格三郎兵衛殿	文化13年3月	縦継紙 1通	3025
（文化12年より嘉永2年までの御才覚金・御要用金覚）〔文化12年金150両・文政11年15両割元所御才覚金など〕	（嘉永期）	横半半折 仮1冊	3157-1
（割元用状 御頼金ニ付藤野六左衛門御宅への呼出）〔宛書：急御用村次〕 割元→高頭三郎兵衛様	正月26日	横切継紙 1通	3157-2
安政五年二月八万両一万五千両御頼金書出し候様ニ付書出し候写し 五郎八組〔嘉永二～嘉永七年／文末：安政五年四月五日再御尋ニ付上ル控／綴紙縫結文書4通：三郎左衛門宛割元用状（増金等の割方ニ付）等〕 五郎八組三郎左衛門→御代官所	安政5年2月	横長美 1冊	1215
（割元用状 御要用金御証文御渡ニ付呼出）〔村次〕 割元→高頭三郎兵衛様・江口与左衛門様	子年3月13日	横切継紙 1通	3161
覚（御役所向拝借金ニ付）〔包書：文化十二亥御要用金文政二卯年より未年まで五ヶ年中御年延被仰付候御書付写也 卯十二月 三郎兵衛／包裏書：大切也〕	卯12月20日	包紙・縦継紙 1包（1通）	2914
（御用ニ付御止宿米銭米代共請取証）〔宿紙〕 深沢村御宿三郎右衛門	亥10月24日	横切紙 1通	2759

深沢村／領主／触書 被下置米
土地／高反別

(割元用状 御頼金ニ付御代官所への呼出) [宛書：急御用村継] 割元→高頭三郎兵衛様	正月24日	横切継紙 1通	3158
(天明2年同6年被仰出候御頼金之件ニ付役所へ出頭之旨差紙) 割元→高頭三郎兵衛殿	2月8日7ツ時頃	縦継紙 1通	3000
(御国恩の志取集ニ付指上願雛形并人別ごと集金覚) [高頭三郎右衛門様宛書状など宿紙2通あり]	6月	横切継紙 6通	3120

触書

(高札文：安永3年11月付不法者ニ付触書・天明6年10月付博奕停止の触書、長岡領差出 五郎八組控) [端裏書：子ノ8月20日此書付は村方ニ而書き高札え懸ルひかい／享和3年9月17日付割元→村々宛触書 (宿紙) / 2545～2551は1包]	文化元年8月20日	縦継紙・横切紙 2通	2548
(地震による潰家・怪我人・亡所等書上候様達雛形) [3093は一紙縫/3093-3-2の巻紙] 割元	(文政11年) 11月19日	縦紙 1通	3093-3-1
(御触書留) [長岡城落城ニ付割元触、割元支配取極ニ而茂兵衛組・五郎八組・九左衛門組は田中二郎支配]	(慶応4年)	横長美 仮1冊	1521
(松代様御領分・須坂様御領分焼失つぶれ人家数ニ付御達)		横切継紙 1通	3412

被下置米

殿様被下置米割方帳 五郎八組役人・九左衛門組役人 [老中役就任ニ付西組式百俵被下米、宗門帳を以軒数割、割元より]	享和元年11月20日計り渡ス	横長美 1冊	1330
--	----------------	--------	------

土地

高反別

悪所町反畝歩改野帳 本田組	享保11年9月15日	横長美 1冊	4
中間地竿改帳 五郎八組役人	寛政10年3月3日	横長美 1冊	2
覚 (御林境筋御改御分見ニ付切添田畑高請、反別取調書) [1通下書] 西組深沢村五郎八組 (印) 三郎左衛門→御山見所	安政5年5月20日	折紙 2通	3349
(反別帳村絵図差出方達、村絵図認方・反別書上帳雛形有) [内見帳差出方達有/脇野町局租税方→割元→茂兵衛組と岩田村迄] 割元→茂兵衛組と岩田村迄	明治2年巳8月9日	縦紙 仮1綴	3526
(明治2年巳ノ田方検見内見合附帳) 西組五郎八組 [高反別等]	明治2年9月	横長美 仮1綴	1480
覚 (検地帳無之旨差出) [包紙：天保 御蔵に御尋ニ付御検地帳に書上ケ 御蔵に御文通在中 但し鍛冶新田之訳合御尋之事] 九左衛門組役人	卯3月20日	縦紙 1通	2365-1
覚 (田畑反別・田成出目高)		横切継紙 1通	3121
(本途高覚)		横切紙 1通	3414
(字地番別土地取調)		折紙 1通	3648

売買・質入

○田地売買留書帳

田地売買留書帳 五郎八組・九左衛門組	文政8年3月	横長美 1冊	1401
田地売買留書帳 五郎八・九左衛門組〔綴紙縫留仮二冊： (覚：売買田地年貢諸役)、(嶋地分売買留書)〕	弘化3年3月	横長美 1冊・仮2冊	1402
田地売買留書帳 五郎八・九左衛門組	嘉永3年ヨリ	横長美 1冊	1403
田地売買留書帳 五郎八組〔枝1・2綴紙縫留〕	嘉永4年6月ヨリ	横長美 1冊	1404-1
市左衛門三嶋切戻シ市兵衛田地政右衛門江上ヶ兵助田地 売目録 留書帳 五郎八組〔枝1・2綴紙縫留〕	安政2年12月	横長美 1冊	1404-2

○売買目録・買取高合

五郎八与今右衛門田地目録〔仁兵衛へ売ル〕 田地売主 今右衛門(印)→仁兵衛殿	天明7年2月	横長美 1冊	1437
吉右衛門下川原前嶋名持軒前共ニ簾左衛門買取 田地 高訳目録帳 五郎八組役人〔綴紙縫留文書一通：永代売 買申田地証文之事〕	文化14年2月25日	横長美・豎紙 1冊・1通	1409
吉右衛門本途見端買取高訳 田地卸米目録帳 五郎八 組役人〔綴紙縫留文書一通：永代売渡申田地証文之事〕	文化14年2月25日	横長美・豎紙 1冊・1通	1410
七左衛門田地不殘簾左衛門買取高合指引帳 五郎八与 三郎兵衛役人 五郎八組田地売主七左衛門(印)→五郎 八組簾左衛門殿	文政3年2月23日	横長美 1冊	1432
(仁兵衛田地徳左衛門取高覚)〔綴紙縫留文書一通：徳左 衛門田地幾七買取証文 天保三年三月廿一日〕 九左衛 門組仁兵衛(印)→九左衛門組徳左衛門殿	文政6年10月日	横長美・豎紙 1冊・1通 仮	1422
(市郎左衛門本途田地松右衛門買取高合)〔綴紙縫留三 枚：高分け覚等 黄槩紙〕 九左衛門組仁兵衛(印)→ 九左衛門組徳左衛門殿	文政6年10月	横長美・豎紙 1冊・1通 仮	1424
伝之助簾兵衛田地 与次右衛門金六彦兵衛買取高合 五郎八組役人	文政7年10月22日	横長美 1冊	1420
甚左衛門田地不殘仁兵衛買取高合指引帳 五郎八与役 人〔昼前引渡し仁兵衛代仁八郎殿被參候／綴紙縫留一 通：売渡申田地証文之事〕 五郎八組田地売主甚右衛門 (印)親類才九郎(印)→五郎八組高頭仁兵衛殿	天保7年7月12日	横長美・豎紙 1冊・1通	1433
十兵衛田地政右衛門買取高合指引帳 五郎八与役人 〔綴紙縫留一通：売渡申田地証文之事(控)〕 田地売主 重兵衛(印)親類小四郎(印)→政右衛門殿	天保9年4月26日	横長美・豎紙 1冊・1通	1434
彦次右衛門所持吉右衛門田地幾七買取高合 五郎八組役 人〔綴紙縫留一通：売渡申田地証文之事〕 田地売主彦 次右衛門(印)請人助七(印)→幾七殿	天保9年4月	横長美・豎紙 1冊・1通	1426
彦次右衛門本途田地不殘正右衛門買取高合 五郎八組 役人〔綴紙縫留一通：売渡申田地証文之事〕 田地売主 彦次右衛門(印)請人助七(印)→政右衛門殿	天保9年4月	横長美・豎紙 1冊・1通	1427
(此右衛門田地仁八郎買取高覚)〔綴紙縫留一通：売渡し 申田地証文之事控〕 五郎八組此右衛門(印)請人安右 衛門(印)→仁八郎殿	天保9年10月24日	横長美・豎紙 1冊・1通 仮	1425
七兵衛所持居屋敷東畑不殘又左衛門買取高合指引帳 五郎八組役人〔綴紙縫留三通：永代売渡居屋敷証文之事 (控／三郎右衛門買取)／永代売渡し申す居屋敷証文之事	天保9年10月27日	横長美・豎紙 1冊・3通	1435

(控／三郎右衛門買取)／指入申証文之事(控) 五郎八組田地売主七兵衛(印) 請人次兵衛(印)→高頭三郎右衛門二而又左衛門取			
兵助本途田地佐忠太殿名前二而伊丹屋二而買取高合(此田地三郎右衛門預り) 五郎八組役人[綴込仮1冊：(兵助田地高分け覚)、綴紙縫留五通：高頭三郎右衛門宛佐藤貞太郎書状(金子二付)／高頭三郎右衛門宛佐藤貞太郎書状／高頭三郎右衛門宛伊丹屋為七書状／売渡申田地証文之事／田地預申証文之事(取戻二付此証文延引也)／田地預申証文之事(天保 田地売主彦次右衛門(印) 請人助七(印)→政右衛門殿	天保12年4月23日	横長美・堅紙・横切紙 1綴(1冊・仮1冊・5通・1枚)	1428
九左衛門組幾七田地市介買取高合下帳 三郎右衛門・次郎右衛門[五郎八兵介田地高合仕出此末二有之／綴紙縫留一枚：田地売主幸左衛門小兵衛買取高分け覚] 深沢村九左衛門組田地売主幾七(印) 請人此右衛門(印)→市助殿	弘化3年3月25日	横長美 1冊・1枚	1429
(弘化四未年分散田地売払 六左衛門・松右衛門・久左衛門・清四郎・次助などへ)	弘化4年	横長美 仮1冊	1440
(伝之助田地 金六買取高合、三郎右衛門居屋敷 七兵衛買戻証文) 五郎八組役人	弘化5年3月	横長美 仮1冊	1421
与次右衛門所持伝之助田地金六買取高合 七兵衛居屋敷買取一卷帳 五郎八組役人 五郎八組田地売主与次右衛門→五郎八組金六	弘化5年	横長美 1冊	1436
上筋余田米卸目録場帳高合 大森氏[深沢村弥五右衛門・五市右衛門・門助・弥右衛門分含む]	安政6年正月日	横長美 1冊	1838
六左衛門分散致候二付田地売払取調帳 五郎八組	安政7年3月	横長美 1冊	1439
(徳左衛門田地幾七買取高合覚)		横長美 仮1冊	1430
(九左衛門田地目録)[断片カ]		横長美 1枚	1438
○売買勘定			
中間地諸指曳場帳(損地高売払代金指引) 五郎八・九左衛門組役人 割元格三郎兵衛・庄屋格忠右衛門・組頭次左衛門・横目吉右衛門・組頭兵助(連判)→九左衛門組御役人衆中	天明4年11月8日	横長美 1冊	555
七左衛門本途田藤左衛門買取本途畑無高ノ忠右衛門買取文仲所持吉右衛門地不殘彦次右衛門買取 高沢勘定帳 五郎八組役人[枝2-4：綴紙縫留文書三通付]	天保6年6月21日	横長美 1冊3通	1408-1
・永代売買申証文之事(控)[枝1に綴紙縫留] 本途畑方売主七左衛門・請人伝七外3名→忠右衛門殿 [奥書：割元格三郎右衛門・組頭兵助次左衛門・横目次郎右衛門]	天保6年6月19日	堅紙 1通	1408-2
・永代売買申証文之事(下書控)[枝1に綴紙縫留／端裏書：六月廿一日彦次右衛門渡ス下書控] 五人組田地売主・請人和右衛門此右衛門・加判割元格三郎右衛門外3名→彦次右衛門殿	天保6年6月	堅紙 1通	1408-3
・預り申証文之事(拾五両文仲老指引一条二付請取)[枝1に綴紙縫留／端裏書：未(天保六年)六月廿二日取]→金子預り主高頭三郎右衛門(印消) 弥五右衛門殿	天保5年12月28日	堅紙 1通	1408-4
園左衛門田地売立高沢勘定帳 五郎八組役人	弘化3年12月10日引渡し	横長美 1冊	1407
又左衛門田地仮勘定控 五郎八組	安政5年12月28日	横長美 1冊	1405
藤左衛門田地 市郎右衛門・仁助・伝七買取勘定帳	安政6年9月	横長美 1冊	1406

五郎八組〔紙縫括〕			
○売買・質地証文			
○御公儀差上証文			
指上申田地之事（田畑山居屋敷共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：平野又右衛門・春日定右衛門→深沢村九左衛門組三良兵衛他1人（印）／2097～2142は紙縫括〕 九左衛門与田地指上ケ主孫平次・庄屋三良兵衛・与頭徳左衛門（印）→御代官所 〔奥書：割元孫右衛門・同平蔵（印）〕	享保9年4月2日	堅紙 1通	2104
売渡シ申田地証文之事（田地売券状）〔包書：享保12末年五郎八組孫平次田地証文一通、同年12月14日御裏書一通共二入ル〕 深沢村本田与掛持田地売主孫平次・横目請人吉右衛門・与頭請人与右衛門他1人（印）→（深沢村）三郎兵衛殿	享保12年12月13日	2165-1～2は1包（2通） 堅紙綴／1通	2165-1
・指上ケ申田地之事（田畑山林居屋敷御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔包書：享保12末年五郎八組孫平次田地証文一通、同年12月14日御裏書一通共二入ル／裏書：春日定右衛門・桜井五郎右衛門（印）→深沢村三郎兵衛〕 深沢村田地差上ケ主孫平次・庄屋三郎兵衛・横目吉右衛門・他2人（印）→御代官所 〔奥書：割元孫右衛門・平蔵（印）〕	享保12年12月14日	包紙・堅紙 1通	2165-2
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：春日定右衛門・桜井五郎右衛門→長岡大工町徳宗寺寺中円宗寺（印）、付1枚（空右衛門方へ田地遣し年等につき尋書）／2097～2142は紙縫括〕 九左衛門与田地指上主孫平次・庄屋三郎兵衛・与頭徳左衛門→御代官所 〔奥書：割元孫右衛門・同喜右衛門（印）〕	享保15年5月21日	堅紙 1通	2114
指上ケ申田地之事（田畑居屋敷共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：平野又右衛門・春日定右衛門→深沢村願誓寺他1人（印）／2097～2142は紙縫括〕 九左衛門与田地指上主六左衛門・庄屋三郎兵衛・与頭徳左衛門（印）→御代官所 〔奥書：割元孫右衛門・同平蔵（印）〕	享保16年4月2日	堅紙 1通	2101
指上ケ申田地之事（田畑居屋敷山共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：平野又右衛門・春日定右衛門・桜井五郎右衛門→長岡裏二ノ町喜兵衛（印）／2097～2142は紙縫括〕 九左衛門与田地指上主五郎八・庄屋三郎兵衛・組頭徳左衛門（印）→御代官所 〔奥書：割元孫右衛門・同平蔵（印）〕	享保20年3月晦日	堅紙 1通	2121
指上申田地之事（田畑居屋敷山共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：川瀬伝左衛門・小林七郎兵衛→深沢村仁兵衛（印）／2097～2142は紙縫括〕 五郎八組田地差上主与頭甚右衛門・庄屋三郎兵衛・組頭十兵衛他1人（印）→御代官所 〔奥書：割元孫右衛門・平蔵（印）〕	寛保元年6月13日	堅紙 1通	2124
指上申田地之事（田畑居屋敷山共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：川瀬伝左衛門・小林七郎兵衛→深沢村三郎兵衛・付1枚（石高代金覚孫平次分含）／2097～2142は紙縫括〕 九左衛門組田地指上主孫平次・庄屋三郎兵衛・組頭徳左衛門→御代官所 〔奥書：割元孫右衛門〕	元文6年	堅紙 1通	2100
差上申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：川瀬伝左衛門・小林七郎兵衛→深沢村空右衛門／2097～2142は紙縫括〕 九左衛門組田地差上主孫平次・庄屋三郎兵衛・組頭徳左衛門→御代官所 〔奥書：割元孫右衛門〕	元文6年	堅紙 1通	2108

指上ケ申田地之事（田畑居屋敷山共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：川島清次郎・望月富右衛門→深沢村沢右衛門／2097～2142は紙縫括〕九左衛門組田地差上主六左衛門・庄屋三郎兵衛・組頭徳左衛門（印）→御代官所〔奥書：割元孫右衛門・同小八（印）〕	延享3年8月	縦紙 1通	2102
指上ケ申田地之事（田畑居屋敷山共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：川島清次郎・望月富右衛門→深沢村清左衛門／2097～2142は紙縫括〕九左衛門与田地差上主九右衛門・庄屋三郎兵衛・与頭徳左衛門（印）→御代官所〔奥書：割元孫右衛門・同小八（印）〕	延享3年8月	縦紙 1通	2123
差上ケ申田地之事（田畑居屋敷山共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：矢田源助・川島清次郎→深沢村清左衛門（印）、付1枚（石高代金覚・九右衛門分含）／2097～2142は紙縫括〕九左衛門組田地指上主九右衛門・庄屋三郎兵衛・与頭徳左衛門（印）→御代官所〔奥書：割元孫右衛門・左次左衛門（印）〕	寛延2年7月	縦紙 1通	2105
指上ケ申田地之事（田畑居屋敷共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：矢内源助・川島清次郎→深沢村藤左衛門（印）／2097～2142は紙縫括〕五郎八与田地指上ケ主組頭十兵衛・庄屋三郎兵衛・与頭甚右衛門他1人（印）→御代官所〔奥書：割元孫右衛門・太一右衛門（印）〕	寛延4年7月	縦紙 1通	2122
指上ケ申田地之事（権之助進退不罷成候ニ付所持田地差上証文）〔裏書：（表書之田地居屋敷下渡ニ付達）矢田源助（印）川嶋清次郎（印）→深沢村藤助〕深沢村九左衛門与田地差上ケ主権之助（印）与頭徳左衛門（印）庄屋三郎兵衛（印）→御代官所〔奥書：割元孫右衛門（印）割元太一右衛門（印）〕	寛延4年7月	2997は、1紙縫括 縦紙／1通	2997
差上ケ申田地之事（田畑山居屋敷共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：高橋左源太・加藤斎右衛門→深沢村仁兵衛他1人／2097～2142は紙縫括〕五郎八組田地差上ケ主八兵衛・庄屋五左衛門・組頭次左衛門他2人（印）→御代官所〔奥書：割元仁兵衛・同伝次右衛門（印）〕	宝暦8年4月	縦紙 1通	2107
指上ケ申田地之事（田畑居屋敷共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：高橋左源太・加藤斎右衛門・望月富右衛門→深沢村仁兵衛／2097～2142は紙縫括〕五郎八与田地指上ケ主八兵衛・庄屋五左衛門・与頭甚右衛門他2人（印）→御代官所〔奥書：割元仁兵衛〕	宝暦8年	縦紙 1通	2103
指上ケ申田地之事（田畑山居屋敷共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：高橋左源太・賀藤斎右衛門→深沢村五左衛門他1人／2097～2142は紙縫括〕五郎八与田地指上主九郎兵衛・庄屋五左衛門・与頭次左衛門他2人→御代官所〔奥書：割元仁兵衛／端書：相止メ申候〕	宝暦8年	縦紙 1通	2106
指上ケ申田地之事（田畑居屋敷共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：高橋左源太・賀藤斎右衛門→深沢村作助1人／2097～2142は紙縫括〕五郎八与田地指上主作太夫・庄屋五左衛門・与頭次左衛門他2人→御代官所〔奥書：割元仁兵衛〕	宝暦8年	縦紙 1通	2109
指上ケ申田地之事（田畑居屋敷共御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：高橋左源太・加藤斎右衛門・望月富右衛門→深沢村甚右衛門／2097～2142は紙縫括〕五郎八与田地指上ケ主作太夫・庄屋五左衛門・与頭次左衛門他2人（印）→御代官所〔奥書：割元仁兵衛〕	宝暦8年	縦紙 1通	2125
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上ケ御手当金請取証文）〔裏書：高橋左源太・賀藤斎右衛門・望月富右衛門→深沢村仁兵衛／2097～2142は紙縫括〕五郎八与田地指上ケ主甚右衛門・庄屋五左衛門・与頭次左衛門他1人（印）→御代官所〔奥書：割元仁兵衛〕	宝暦8年	縦紙 1通	2133

指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ差上ケ御手当金請取証文）〔裏書：高橋左源太・加藤斎右衛門・望月富右衛門→深沢村仁兵衛／2097～2142は紙縫括〕 深沢村田地指上ケ主助七・五左衛門・次左衛門他2人（印）→御代官所 〔奥書：割元仁兵衛〕	宝暦8年	堅紙 1通	2135
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔包書：二八郎田地藤左衛門買取御裏書証文 本書は藤左衛門へ渡ス／裏書：鈴木十郎左衛門・伊丹亮介〕 深沢村五郎八組田地指上ケ主仁八郎・横目七兵衛・組頭次左衛門・組頭兵助・割元格三郎右衛門→御代官所 〔奥書：割元新助・孫右衛門〕	文政9戌年6月	包紙・堅紙 1包（1通）	2025
指上申田地之事（市左衛門進退不罷成候二付、本途田地差上）〔端裏書：深沢村市左衛門・佐藤分（以上朱書） 深沢村五郎八組〕 深沢村横目次郎右衛門（印）組頭市郎右衛門（印）（組頭）兵助（印）割元格三郎右衛門（印）→御代官所 〔奥書：割元佐次兵衛（割元）正左衛門〕	嘉永3年10月	堅紙 1通	2480
指上ケ申田地之事（下書）〔2097～2142は紙縫括〕		堅紙 1通	2111
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文、雛形）〔2097～2142は紙縫括〕		堅紙 1通	2115
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文、雛形）〔2097～2142は紙縫括〕		堅紙 1通	2117
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文、雛形）〔2097～2142は紙縫括〕		堅紙 2通	2118
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文、雛形）〔2097～2142は紙縫括〕		堅紙 2通	2119
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上ケ御手当金請取証文、下書）〔2097～2142は紙縫括〕 五郎八与田地指上ケ主藤左衛門・庄屋五左衛門他3人→御代官所 〔奥書：割元仁兵衛〕		堅紙 1通	2132
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上ケ御手当金請取証文、下書）〔裏書：深沢村兵助／2097～2142は紙縫括〕 五郎八与田地指上ケ主孫七・五左衛門・次左衛門他2人→御代官所 〔奥書：割元仁兵衛〕		堅紙 1通	2134
指上ケ申田地之事（田地御公儀様へ指上ケ御手当金請取証文、下書8枚）〔2097～2142は紙縫括〕		堅紙 8通	2137
○御公儀上証文――括形態			
指上ケ申田地之事（田畑山林居屋敷御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：（表書指上地支配申付書付、控）高橋左源太・加藤斎右衛門・望月富右衛門→深沢村仁兵衛〕 深沢村五郎八与田地指上主甚右衛門（印）横目加右衛門（印）与頭次左衛門（印）庄屋五左衛門→御代官所 〔奥書：割元仁兵衛〕	宝暦8年4月	2508-1～8は紙縫括（9通） 堅紙 1通	2508-1
指上ケ申田地之事（田畑山林居屋敷御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：（表書指上地支配申付書付、控）高橋左源太・加藤斎右衛門・望月富右衛門→深沢村仁兵衛〕 深沢村五郎八与田地指上主甚右衛門（印）横目加右衛門（印）与頭次左衛門（印）庄屋五左衛門（印）→御代官所 〔奥書：割元仁兵衛〕	宝暦8年	堅紙 1通	2508-2
指上ケ申田地之事（五郎八進退不罷成候二付所持田畑山林居屋敷指上）〔指上二付御手当金5両被下置／裏書：（表書指上地支配申付書付）川瀬伝左衛門（印）小林七郎兵衛（印）→深沢村九左衛門〕 深沢村九左衛門組田地指上主五郎八（印）庄屋三郎兵衛（印）与頭徳左衛門（印）→御代官所 〔奥書：割元孫右衛門（印）（割元）〕	元文5年4月26日	堅紙 1通	2508-3

喜右衛門（印）] 指上申田地之事ひかへ（才兵衛進退不罷成候ニ付田畑 山居屋敷指上）[端裏書：天明三卯年左右衛門兵介取候 御表書之控、此本書五月廿五日兵介之儀／指上ニ付御手 当金15両3分被下置] 深沢村五郎八組田地指上ケ主才兵 衛・横目吉右衛門・組頭兵助・（組頭）次左衛門・割元 格三郎兵衛→御代官所 [奥書：割元□左衛門・（割元） 村之介]	天明3年5月25日	縦紙 1通	2508-4
差上ケ申田地之事（五郎八進退不罷成候ニ付所持田地 差上）[差上ニ付金51両3分被下置／裏書：（表書指上地 支配申付書付）杉山番左衛門（印消）桜井五郎右衛門 （印消）吉田六郎左衛門（印消）→神田町七郎右衛門] 深沢村田地差上主五郎八（印消）忠兵衛（印消）松右衛 門（印消）→御代官所 [奥書：大庄屋茂右衛門（印 消）]	正徳2年12月17日	縦紙 1通	2508-5
差上ケ申田地之事（五郎八進退不罷成候ニ付所持田畑 居屋敷指上）[裏書：（表書指上地支配申付書付）杉山 番左衛門（印）吉田六郎左衛門（印）→渡り町彦兵衛／ 指上ニ付御手当金42両被下置] 深沢村田地指上ケ主五 郎八（印）組頭忠兵衛（印）横目松右衛門（印）→御代 官所 [奥書：大庄屋茂右衛門（印）]	宝永7年3月23日	縦紙 1通	2508-6
指上申田地之事（左右衛門進退不罷成候ニ付田畑居屋 敷指上）[端裏書：寛延二巳年 左右衛門田地三郎兵衛 取ル 此田地宝暦九卯年久太郎へ譲ル／裏書：（表書指 上地支配申付書付）川嶋清次郎（印）望月富右衛門（印） →深沢村三郎兵衛／指上ニ付金35両被下置／巻込1通] 深沢村五郎八組田地指上主左右衛門（印）庄屋三郎兵衛 （印）組頭十兵衛（印）（組頭）甚右衛門（印）横目加右 衛門（印）→御代官所 [奥書：割元孫右衛門（印）（割 元）左次右衛門（印）]	寛延2年4月5日	縦紙 2通	2508-7
指上ケ申田地之事（進退不相成候ニ付深沢村五郎八組 懸持萱場山指上）[包書：享和二戌年五月十九日五郎八 組掛持かや場山指上ケ主下山村市左衛門柴山富岡村松兵 衛へ指上ケ証文案書在中／下裏書：（表書指上地支配申 付書付）山本四兵衛、望月勝右衛門→富岡村松兵衛／指 上ニ付御手当金2分被下置] 深沢村五郎八組懸持萱場山 指上ケ主下山村市左衛門・横目吉右衛門・組頭次左衛 門・（組頭）兵介・割元格三郎兵衛→御代官所 [奥 書：割元仁兵衛]	享和2年5月19日	包紙・縦紙 1包 (1通)	2508-8
○田地売渡証文 売渡シ申田地居屋敷証文之事（田地売券状）[2097～ 2142は紙縫括] 九左衛門与田地売主六左衛門・庄屋請 人三郎兵衛・与頭請人徳左衛門（印）→同村（深沢）仲 右衛門殿	元文元年12月26日	縦紙 1通	2139
売渡申田地証文之事（御年貢米不足ニ付田地売渡代金 請取証文）[2097～2142は紙縫括] 九左衛門組田地売 主孫平次・請人庄屋三郎兵衛・同与頭徳左衛門（印）→ 深沢村左右衛門殿	元文5年7月	縦紙 1通	2116
売渡申田地証文之事（御年貢米不足ニ付田畑山居屋敷 共売渡代金請取証文）[2097～2142は紙縫括] 九左衛 門与田地売主願誓寺・請人庄屋三郎兵衛・組頭徳左衛門 （印）→沢右衛門殿	寛保3年11月晦日	縦紙 1通	2110
売渡申田地証文之事（御年貢米不足ニ付田畑山居屋敷 売渡の田地売券） 九左衛門組田地売主権之助・庄屋 三郎兵衛・組頭徳左衛門（印）→深沢村藤助殿	寛延2年12月	縦紙 1通	2091
覚（市左衛門・才九郎・又左衛門・清右衛門分石高代 金覚）[2097～2142は紙縫括] 次左衛門	寛延2年12月	折紙 1通	2113

売渡シ申田地証文之事（田地売券状） 九左衛門与田地売主長右衛門・庄屋三郎兵衛・組頭徳左衛門（印）→左次兵衛殿	宝暦4年2月28日	縦紙 1通	2146
売渡シ申田地証文之事（田地売券状） 五郎八与田地売主九郎兵衛・与頭次左衛門・横目賀右衛門他1人→（深沢村）五左衛門殿	宝暦8年1月	縦紙 1通	2149
田地売券状証文之事 深沢組九左衛門与田地売主権助・九兵衛・藤助（印）→庄屋五左衛門殿・与頭本助殿・惣百姓衆中	宝暦12年12月27日	縦紙 1通	2831
売渡シ申田地証文之事（田地売券状） 五郎八組田地売主権兵衛・庄屋五左衛門・横目加右衛門他2人→作助殿	宝暦14年2月	縦紙 1通	2166
指上ケ申一札之事（組違の地所売買ニ付証文）〔端裏書：茂兵衛与清七屋敷証文／2097～2142は紙縫括〕 茂兵衛組名子願主清七・同組与頭請人清兵衛（印）→九左衛門与五左衛門殿御役人衆中	安永7年2月	縦紙 1通	2120
田地目録（六左衛門分カ、下書）〔2097～2142は紙縫括〕	（安永9年3月）	折紙 1通	2140-1
・ 売渡申田地証文之事（田地売券状控）〔端裏書：六左衛門田地子5月28日六左衛門へ渡スひかへ／2097～2142は紙縫括〕 五郎八組田地売り主六左衛門・割元格三郎兵衛・横目吉右衛門・与頭次左衛門他1人→当村（深沢）仲右衛門殿	安永9年3月	縦紙 1通	2140-2
才兵衛田地目録 [2508-4を参照／2097～2142は紙縫括] →仲右衛門殿	天明2年2月20日	横長美 1冊	2138-1
・ 売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔端裏書：寅3月才兵衛田地／2097～2142は紙縫括〕 五郎八組田地売主才兵衛・割元格三郎兵衛・横目吉右衛門・与頭次左衛門他1人→仲右衛門殿	天明2年2月21日	縦紙 1通	2138-2
（田地目録、市郎右衛門分、控）〔2097～2142は紙縫括〕	（天明2年3月24日）	折紙 1通	2141-1
・ 売渡申田地証文之事（田地売券状、控）〔端裏書：寅3月24日市郎右衛門十兵衛へ売田地控／2097～2142は紙縫括〕 五郎八与田地売主市郎右衛門・割元格三郎兵衛・横目吉右衛門・与頭次左衛門他1人→五郎八与十兵衛殿	天明2年3月24日	縦紙 1通	2141-2
永代売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔端裏書：甚七田地不残弥五右衛門買取ルひかい／2097～2142は紙縫括〕 五郎八組田地売り主甚七・加判割元格三郎兵衛・同断組頭次左衛門・横目吉右衛門他1人→五郎八組弥五右衛門殿	文化5年5月29日	縦紙 1通	2129
永代売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔端裏書：甚七田地不残弥五右衛門買取ルひかい／2097～2142は紙縫括〕 五郎八組田地売り主甚七・加判割元格三郎兵衛・同断組頭次左衛門・横目吉右衛門他1人→五郎八組弥五右衛門殿	文化5年5月29日	縦紙 1通	2129
三左衛門田地不残正林寺取ル・兵助九左衛門組田地不残藤兵衛取ル 此両田地売払田地高合指曳帳 五郎八組・九左衛門組役人	文化7年3月19日	横長美 1冊	1431
永代売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔2097～2142は紙縫括〕 五郎八組田地売主吉右衛門・加判割元格三郎兵衛・同断組頭次左衛門・横目七兵衛他1人→五郎八組見瑞殿	文化14年2月	縦紙 1通	2130
永代売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔2097～2142は紙縫括〕 五郎八組田地売主庄之助・加判割元格三郎兵衛・同断組頭次左衛門・横目七兵衛他1人→五郎八組四郎兵衛殿	文化15年3月	縦紙 1通	2128

文政11年分ノ田地証文、五郎八組（売主幸左衛門分田地下シ米目録他6枚／包紙、朱書）[2097～2142は紙縫]	文政11年3月	包紙 7枚	2131
永代売渡申証文之事 [3093は一紙縫] 深沢村五郎八組掛持山売主木村伝次右衛門・加判割元格三郎右衛門・加判組頭兵助・加判組頭次左衛門・加判横目次郎右衛門→九郎左衛門殿	文政11年11月	縦紙 1通	3093-3-2
田嶋伊兵衛田竿入帳 市郎左衛門・惣兵衛	天保4年3月4日	横長半 1冊	1586-2
売渡し申田地証文之事（全文見消）[端裏書：天保九戌年三月廿三日藤左衛門へ渡ス控／端書：藤左衛門控へ／2409～2415は一括紐／2414-1・2は1包紙] 五郎八組田地売主割元格高頭三郎右衛門（印）加判横目次郎右衛門（印）加判組頭次左衛門（印）加判兵助（印）、全（印）消→高頭仁兵衛殿	天保9年3月	枝1・2は1包（2通） 包紙・縦紙／1通	2414-1
・指入申一札之事（田地売渡に付）[端裏書：控ひ] 五郎八組田地売主割元格高頭三郎右衛門（印）消→高頭仁兵衛殿高頭忠右衛門殿高頭市郎左衛門殿 組頭兵助（印）組頭次左衛門（印）組頭次郎右衛門（印）	天保9年3月23日	縦紙 1通	2414-2
売渡申田地之事 五郎八組割元格三郎右衛門（印）組頭兵助（印）組頭次郎左衛門（印）外2名→富岡村園左衛門殿	天保12年4月	縦紙 1通	2897
（吉郎兵衛売之本途田地高訳目録） 五郎八組田地売主吉郎兵衛（印）親類請人市左衛門（印）→五郎八組六左衛門殿	天保2年6月	横長美 仮1冊	1411
（覚：米右衛門田地高分ケ、買取代金受取一札之事）[綴紙縫留文書三通：高頭三郎右衛門宛 池田米右衛門用状等] 平柳村米右衛門→九左衛門組三郎右衛門殿	弘化3年12月	横長美・縦紙・横切紙 1冊3通	1415
売渡申田地証文之事 [端裏書：七月廿四日加平渡し証文] 田地売主正林寺（印）外6人→加平殿	弘化4年7月	縦紙 1通	3038
（正林寺田地小兵衛買取高覚） 五郎八組田地売主正林寺・請人三左衛門彦左衛門→小兵衛殿	嘉永元年12月10日	横長美 仮1冊	1423
（覚：彦左衛門相譲分地高分ケ、分地相譲証文） 本家彦左衛門→分家万蔵殿	嘉永元年12月	横長美 仮1冊	1416
（万蔵分田地高分ケ）[綴紙縫留文書一枚：居屋敷等高覚]	（嘉永元年12月）	横長美 仮1冊	1417
売渡申田地証文之事（嘉永元年申年12月10日正林寺正田新田不殘少兵衛取）[端裏書あり] 深沢村五郎八組田地売主正林寺・請人三左衛門・彦左衛門（印）→少兵衛殿	嘉永元年12月	縦紙 1通	2768
売渡申田地証文之事（下書） 正林寺・請人三左衛門彦左衛門・横目次右衛門市右衛門兵助・三郎右衛門→小兵衛殿	（嘉永元年12月）	縦紙 1通	3341
（覚：六左衛門田地高分ケ、七年季売渡証文） 五郎八組田地売主六左衛門（印）・請人十兵衛（印）→市郎右衛門殿	安政5年5月	横長美 仮1冊	1414
（兵助本途田地高分ケ）[綴紙縫結仮三冊]		横長美 1綴（仮3冊）	1413
（石高目録、十助・藤助分）		横切紙 1通	2147
（田地高合・下し米覚）		横長美 仮1冊	3543
○田地売渡証文一一括形態			
永ク売渡し申田地之事（田地売券状）[端裏書：寛政10年午年写し取申候、ふんこしま徳応寺証文写ス／2097～	享保10年2月10日	枝1～6は紙縫括（6通） 縦紙／1	2127-1

2142は紙縫括] 田売主徳応寺→誓願寺様 [奥書、端書あり]		通	
売渡シ申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 巳年12月6日願誓寺兵介取ル、寛政10年午ノ11月17日ニ渡スひかへ] 九左衛門組田地売主願誓寺・庄屋沢太郎・組頭藤右衛門→兵介殿	寛政9年12月6日	縦紙 1通	2127-2
売渡シ申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 巳年12月6日願誓寺地吉郎兵衛取ル、寛政10年午ノ11月17日ニ渡スひかへ] 五郎八与田地売主願誓寺・割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・横目彦右衛門他1人→五郎八与百姓吉郎兵衛殿	寛政9年12月6日	縦紙 1通	2127-3
永代売渡シ申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 此本紙目録共ニ戊3月21日六郎兵衛より取ル (朱書)、享和2戌年3月10日ニ六郎兵衛田地証文控へ] 五郎八組田地売主六郎兵衛・加判人組頭次左衛門・横目吉右衛門他1人→ (深沢村) 三郎兵衛殿	享和2年2月8日	縦紙 1通	2127-4
売渡シ申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 寛政10年午7月7日市郎右衛門より取ルひかへ、此証文11月10日ニ渡スノ本文中に朱書あり] 五郎八組田地売主横目吉右衛門・割元格三郎兵衛・組頭次左衛門他1人→五郎八組市郎右衛門殿	寛政10年7月7日	縦紙 1通	2127-5
永代売渡シ申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 寛政10年午7月6日多右衛門田地三郎兵衛取ル証文控へ、11月17日ニ証文取ルひかへ] 九左衛門組田地売り主多右衛門・請入庄屋沢太郎・同断組頭藤右衛門→当村 (深沢) 三郎兵衛殿	寛政10年7月6日	縦紙 1通	2127-6
○			
売渡シ申田地之事 (田地売券状、下書) [端裏書: 丑年11月5日孫兵衛田地ノ2097~2142は紙縫括] 五郎八与田地売主孫兵衛・割元格三郎兵衛・横目吉右衛門他2人→忠右衛門殿	寛政5年12月15日	2142-1~16は紙縫括 (17通) 縦紙/1通	2142-1
売渡シ申居屋敷証文之事 (居屋敷畑売券状、控) [端裏書: 丑年11月5日文左衛門田地ひかへ] 五郎八組居屋敷売主文右衛門・割元格三郎兵衛・横目吉右衛門・与頭次左衛門→仁兵衛殿	寛政4年2月	縦紙 1通	2142-2
売渡申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 酉年11月29日喜兵衛うり田地証文ひかへ兵介取ル] 五郎八与田地売主喜兵衛・割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・横目吉右衛門→兵介殿	寛政元年11月	縦紙 1通	2142-3
売渡シ申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 酉12月10日幸右衛門田地三郎兵衛取ル] 五郎八与田地うり主幸右衛門・与頭次左衛門・同兵介・横目吉右衛門→ (深沢村) 三郎兵衛殿	寛政元年12月10日	縦紙 1通	2142-4
売渡シ申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 酉とし2月7日九兵衛田地ひかへ候] 五郎八組田地売主九兵衛・割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・横目吉右衛門他1人→仁兵衛殿	天明9年2月7日	縦紙 1通	2142-5
売渡シ申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 申2月4日三左衛門田地ひかへ] 五郎八与田地売り主三左衛門・割元格三郎兵衛・与頭次左衛門他2人→仁兵衛殿	天明8年2月3日	縦紙 1通	2142-6
売渡申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 申2月13日権之介田地ひかへ] 五郎八組田地売り主権之助・割元格三郎兵衛・組頭次左衛門他1人→吉右衛門殿	天明8年2月13日	縦紙 1通	2142-7
売渡シ申田地証文之事 (田地売券状、控) [端裏書: 天明5年巳正月30日才九郎田地証文ひかへ] 五郎八組田地	天明5年2月2日	縦紙 1通	2142-8

売主才九郎・割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・横目吉右衛門他1人→仁兵衛殿			
売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔天明5年巳正月27日作助田地証文控〕 五郎八組田地売主作助・割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・横目吉右衛門他1人→仁兵衛殿	天明5年1月	縦紙 1通	2142-9
永代売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔天明7未2月9日今右衛門田地証文〕 五郎八与田地売主今右衛門・割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・横目吉右衛門他1人→仁兵衛殿	天明7年2月9日	縦紙 1通	2142-10
永代売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔天明5巳3月18日権左衛門田地三郎兵衛方へ渡シ証文控ひ、付1枚（後欠・下書）〕 五郎八組田地売主権左衛門・組頭請人次左衛門・横目同断吉右衛門他2人→三郎兵衛殿	天明5年3月18日	縦紙 1通	2142-11
売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔端裏書：卯5月19日木久右衛門田地証文〕 五郎八与才兵衛田地売主奎右衛門・割元格三郎兵衛（印）横目吉右衛門他1人→兵助殿	天明3年5月	縦紙 1通	2142-12
借用申金子之事（兵介より喜平二へかし金手形ひかへ）〔端裏書あり〕 五郎八与金かり主喜平二・割元格三郎兵衛・横目吉右衛門他1人→兵介殿	天明3年12月26日	縦紙 1通	2142-13
借用申金子之事（幸左衛門借金手形、控）〔端裏書：寅12月25日幸左衛門へ／紙縫括付〕 五郎八与金借主幸左衛門・請人親類彦一・三郎兵衛他3人→卯右衛門	天明2年12月	縦紙 1通	2142-14
売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔端裏書：天明5年巳正月22日次郎八売ル証文仁兵衛渡スひかへ、田地目録付〕 五郎八与田地売主次郎八・割元格三郎兵衛・横目吉右衛門他2人→仁兵衛殿	天明5年1月22日	2142-15-7・4は紙縫括 縦紙／1通	2142-15-7
売渡シ申田地証文之事（田地売券状、控）〔端裏書：天明3年卯11月15日六郎兵衛へ渡ス〕 五郎八与田地売主六郎兵衛・割元格三郎兵衛・横目吉右衛門他1人→兵介殿	天明3年11月13日	縦紙 1通	2142-15-1
売渡申田地証文之事（田地売券状）〔端裏書：亥とし甚左衛門証文田地也〕 五郎八組田地売主甚左衛門・庄屋五左衛門・横目吉右衛門他2人（印）→かち新田村仲右衛門殿	安永8年3月	縦紙 1通	2142-16
○			
売渡申田地証文之事（事）〔包紙：三月廿四日与助 田地証文 二通市郎右衛門・一通六左衛門・一通仁三右衛門 弘化二巳年三月十三日 一通少兵衛・一通由兵衛 田地売主四郎兵衛・彦兵衛・五市／端裏書：彦兵衛田地市郎右衛門宛／2409～2415は一括紐／2415-1～13は1包紙〕 五郎八組田地売主彦兵衛（印）加判請人次郎左衛門（印）加判横目次郎右衛門・加判組頭兵助・加判組頭次左衛門・加判割元格三郎右衛門→五郎八組市郎右衛門殿	弘化2年3月13日	2415-1～13は1包（15通） 縦紙／1通	2415-1
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主五市右衛門（印）親類加判請人徳右衛門（印）加判横目次郎右衛門・組頭兵助・組頭次左衛門・割元格三郎右衛門→少兵衛殿	弘化2年3月	縦紙 1通	2415-2
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主四郎兵衛（印）親類請人又兵衛（印）横目次郎右衛門・組頭兵助・組頭次左衛門・割元格三郎右衛門→五郎八組仁三右衛門殿	弘化2年3月13日	縦紙 1通	2415-3
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主四郎兵衛（印）親類請人又兵衛（印）横目次郎右衛門・組頭兵助・組頭次左衛門・割元格三郎右衛門→五郎八組六左衛門殿	弘化2年3月	縦紙 1通	2415-4
売渡申田地証文之事 〔端裏書：四郎兵衛田地市郎右衛門	弘化2年3月13日	縦紙 1通	2415-5

門宛証文控書弘化貳年三月十三日引渡] 五郎八組田地 売主四郎兵衛(印)加判請人又兵衛(印)加判横目次郎 右衛門・加判組頭兵助・加判組頭次左衛門・加判割元格 三郎右衛門→五郎八組市郎右衛門殿			
売渡申田地証文之事 深沢村五郎八組田地売主忠右衛 門・親類請人仁八郎・横目次郎右衛門・組頭市郎右衛 門・組頭兵助・割元格三郎右衛門(連印)→五郎八組少 兵衛殿	弘化2年3月13日	縦継紙 1通	2415-6
売渡申田地証文之事 [端裏書:弘化二年三月廿四日 五郎八組売田地与助宛証文控ひ] 五郎八組田地売主藤 右衛門・請人佐右衛門・加判横目次郎右衛門・加判組頭 兵助・加判組頭次左衛門・割元格高頭三郎右衛門→五郎 八組与助殿・甚兵衛殿(見消)	弘化2年2月24日	縦継紙 1通	2415-7
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主四郎兵衛(印) 親類請人又兵衛(印)加判横目次郎右衛門・加判組頭兵 助・加判組頭次左衛門・割元格三郎右衛門→親沢村由兵 衛殿	弘化2年3月	縦継紙 1通	2415-8
売渡申田地証文之事 [端裏書:天保十亥年十月廿七日 渡ス控へ 仁兵衛方江渡ル地下書] 五郎八組田地売 主高頭三郎右衛門・横目次郎右衛門・組頭後兵助・組頭 前次左衛門→高頭仁兵衛殿	天保9年3月	縦継紙 1通	2415-9
売渡申田地証文之事 [端裏書:此分天保十亥年十月廿 七日仁八郎へ渡ス 仁兵衛田地証文控ひ] 五郎八組田 地売主割元格高頭三郎右衛門・加判横目次郎右衛門・加 判組頭次左衛門・加判組頭兵助・(連印)、(全印消)→ 高頭仁兵衛殿	天保9年3月	縦継紙 1通	2415-10
売渡申田地証文之事(控) 七兵衛・請人次兵衛→又左 衛門殿 三郎右衛門・兵助・次左衛門・次郎右衛門	天保9年3月	縦継紙 1通	2415-11
持田地証文之事(下書)[(印)は皆同印] 深沢村五郎 八組仲間地・次郎左衛門印・百姓惣代又左衛門・横目次 郎左衛門・組頭市郎右衛門・組頭助左衛門・庄屋條右衛 門(連印)→御代官所	慶応4年2月	縦紙 1通	2415-12-7
持田地証文之事(下書) 深沢村五郎八組田地持主佐忠 太・横目次郎左衛門・組頭市六・組頭助左衛門・庄屋三 郎兵衛→御代官所	慶応4年正月	縦紙 1通	2415-12-1
乍恐以書付奉願上候(下書)[2415-1-1の巻込紙] 西組 鍛冶新田抱持茂兵衛組庄助・仁兵衛・横目・組頭・庄助 代		縦紙 1通	2415-12-7
指上申田地之事 [端裏書:浦村佐忠太江 深沢村兵助 佐藤之分/裏書:本木与右衛門(印)屋井繁右衛門(印)] 深沢村五郎八組田地指上ケ主兵助・横目次郎右衛門・組 頭市郎右衛門・組頭兵助・割元格三郎右衛門(連印)→ 御代官所 [奥書:割元佐次兵衛・割元正左衛門]	嘉永3年11月	縦紙 1通	2415-13
○左右衛門売買関係			
入置申一札証文之事(卯年空右衛門一札証文才兵衛地 主人方へ売払候書付)[端裏書あり/2097~2142は紙縫 括] 才兵衛田地売り主空右衛門・一家売手たつ・同断 彦助(印)→三郎兵衛殿御役人中	天明3年5月19日	縦継紙 1通	2097
五郎八組地空右衛門田地竿入野帳 横目吉右衛門沢太 郎・竿入惣兵衛・田地主郡太 [11月2日田地証文相究候]	文化7年10月15日二竿 入ル	横長美 1冊	1585
九左衛門組仁兵衛空右衛門田地徳左衛門買取高 九左 衛門組三郎兵衛仁市郎籙右衛門 [綴紙縫留文書一通:田 地買取証文]	文政6年10月22日	横長美・縦紙 1 冊・1通	1419
(空右衛門・三郎右衛門等田地売買分高分ケ覚)	(天保3年~9年分)	横長美 仮1冊	1418

○ 空右衛門売買関係――括形態 (カン定目録、空右衛門地) [端裏書あり、宿紙／2097～2142は紙綴括]	(文化5年5月)	枝1～9は紙綴括 (15通) 切継 紙／1通	2126-1
差上ケ申田地之事 (田地御公儀様へ指上御手当金請取証文、雛形・下書4通)		堅紙 4通	2126-2
永代売渡シ申田地証文之事 (御年貢米不納ニ付田地売渡代金請取証文、控) [端裏書：空右衛門田地三郎兵衛買取候証文ひかい] 五郎八組田地売り主空右衛門・加判請人割元格三郎兵衛・同組頭次左衛門他2人→当村 (深沢村) 高頭三郎兵衛殿	文化7年11月2日	堅紙 1通	2126-3-7
(午年御手当御免高割合) [端裏書あり、宿紙]	(午年10月30日)	堅紙 1通	2126-3-1
永代売渡シ申田地証文之事 (御年貢米不足ニ付田地売渡代金請取証文、「田地下シ米」鰯付あり、控) [端裏書：午とし11月2日空右衛門地藤兵衛取ル] 五郎八組田地売り主空右衛門・加判割元格三郎兵衛・同断与頭次左衛門他2人→五郎八組藤兵衛殿	文化7年11月2日	堅紙 1通	2126-3-7
永代売渡シ萱山証文之事 (御年貢米不足ニ付萱場山売渡代金請取証文、「山下シ米」鰯付あり、控) [端裏書：午年11月朔日空右衛門山弥五右衛門取ルひかい] 五郎八組田地売り主空右衛門・加判割元格三郎兵衛・同断与頭次左衛門他1人→五郎八組弥五右衛門殿	文化7年11月2日	堅紙 1通	2126-3-1
永代売渡シ申田地証文之事 (御年貢米不足ニ付田畑並び二原畑山売渡代金請取証文、控) [端書：11月29日七兵衛へ渡スひかい] 五郎八組田地売り主九右衛門・加判割元格三郎兵衛・同断組頭次左衛門他2人→五郎八組七兵衛殿	文化5年11月10日	堅紙 1通	2126-4
永代売渡シ申田地証文之事 (御年貢米不足ニ付田畑、向川原、岩野原、畑山共売渡代金請取証文、控) [端裏書：空右衛門田地弥五右衛門買取候証文之ひかいニ候] 五郎八組田地売り主空右衛門・加判割元格三郎兵衛・同断組頭次左衛門他1人→五郎八組弥五右衛門殿	文化5年5月29日	堅紙 1通	2126-5
(九右衛門地勘定目録、卯年迄、辰年) [宿紙]	(辰年11月7日)	堅紙 1通	2126-6
(九右衛門地勘定書目録) [端書：卯年カン定書写し、九右衛門] [宿紙]	(辰年11月6日)	堅紙 1通	2126-7
田地替シ米目録 五郎八組吉右衛門→五郎八組兵助殿	文化14年	折紙 1通	2126-8
山高預り年貢米取立覚 (五郎八組) [端裏書：山高預り書出し米也、年々取立候分]		堅紙 1通	2126-9
○ 持田地証文			
(持田地証文之事 慶応4年辰正月) [2054-1～7紙綴括]	(慶応4年辰正月)		2054-0
持田地証文之事 [裏書：池守茂右衛門・渡辺進 (連印) →五郎八組次郎左衛門江] 深沢村五郎八組田地持主次郎左衛門・組頭市六・組頭助左衛門・庄屋三郎兵衛 (連印) →御代官所 [奥書：割元高橋九郎左衛門・小林岩右衛門 (連印)]	慶応4年辰正月	堅紙 1通	2054-1
持田地証文之事 [裏書：池守茂右衛門・渡辺進 (連印) →五郎八組仲ヶ間地惣代又左衛門江] 深沢村五郎八組仲ヶ間地次郎左衛門 (印) 百姓惣代又左衛門・横目次郎左衛門・組頭助左衛門・庄屋三郎兵衛 (連印) →御代官所 [奥書：割元高橋九郎左衛門 (印) 小林次郎右衛門]	慶応4年辰正月	堅紙 1通	2054-2
持田地証文之事 [裏書：池守茂右衛門・渡辺進 (連印) →浦村佐忠太江] 浦村の抱持深沢村五郎八組田地持主	慶応4年辰正月	堅紙 1通	2054-3

佐忠太外4名（連印）→御代官所　〔奥書：割元高橋九郎左衛門・小林岩右衛門（連印）〕			
持田地証文之事　〔裏書：池守茂右衛門・渡辺進（連印）→五郎八組次左衛門江〕　深沢村五郎八組田地持主次左衛門外4名（連印）→御代官所　〔奥書：割元高橋九郎左衛門・小林岩右衛門（連印）〕	慶応4年辰正月	豎紙　1通	2054-4
持田地証文之事　〔裏書：池守茂右衛門・渡辺進（連印）→五郎八組吉兵衛江〕　深沢村五郎八組田地持主吉郎兵衛外4名（連印）→御代官所　〔奥書：割元高橋九郎左衛門・小林岩右衛門（連印）〕	慶応4年辰正月	豎紙　1通	2054-5
持田地証文之事　〔裏書：池守茂右衛門・渡辺進（連印）→富岡村弥市郎江〕　富岡村 5 抱持深沢村五郎八組田地持主弥市郎外4名（連印）→御代官所　〔奥書：割元高橋九郎左衛門・小林岩右衛門（連印）〕	慶応4年辰正月	豎紙　1通	2054-6
持田地証文之事　〔裏書：池守茂右衛門・渡辺進（連印）→五郎八組沢次右衛門江〕　深沢村五郎八組田地持主沢次右衛門外4名（連印）→御代官所　〔奥書：割元高橋九郎左衛門・小林岩右衛門（連印）〕	慶応4年辰正月	豎紙　1通	2054-7
持田地証文之事　〔裏書：／裏書：池寺茂右衛門（印）渡辺進（印）→宮川新田九郎右衛門江〕　宮川新田 5 抱持深沢村五郎八組田地持主九郎右衛門（印）庄屋三郎兵衛（印）横目次郎左衛門（印）外2名→御代官所　〔奥書：割元高橋九郎左衛門（印）小林岩右衛門（印）〕	慶応4年正月	豎紙　1通	2630
○質入証文・小作証文			
指入申証文之事（書入本途田地五郎八組高辻之内、清左衛門頼母子取当り候二付）〔虫損〕　田地指向ケ金子預り主兵助・親類請人弥右衛門四郎兵衛（連印）→五郎八組御役人衆中	天保10亥年3月27日	豎紙　1通	2009
預り申田地之事（小作証文、下書）　深沢田地預り主六左衛門・請入与頭次左衛門・加右衛門他1人→五左衛門殿	辰3月	豎紙　1通	2148

争論

○西方寺田地一件

田地水入目録、并（年貢御割付諸役米・田地下り目録）掛持田地売主鍛冶新田九郎左衛門→長岡四郎丸西方寺殿	（天保6年）西4月18日	折紙・横長美通・仮1冊	3 2038
差上申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文）〔裏書：柳町作右衛門・太田定右衛門（連印）→長岡四郎丸西方寺殿〕　掛持田地指上主鍛冶新田九郎左衛門・横目・組頭・割元格三郎右衛門4名（連印）→御代官所　〔奥書：割元村之助・園左衛門（連印）〕	天保7申年2月	豎継紙　1通	2039
天保九戌年閏四月七日向川原西方寺名持川欠付残南境立合内分見絵図　三郎右衛門・兵助・藤右衛門・治郎右衛門、西方寺代浄教寺・団六・源右衛門・仁兵衛代仁兵衛下男也市蔵〔此絵図之通ニシテ西方寺へ遣ス／名持竿入三郎兵衛控〕	天保9年閏4月7日	751×783　1袋（1枚）	1814
（天保九戌年閏四月七日向川原西方寺地立逢分見絵図）西方寺代団六浄教寺・河内代市蔵・五郎八九左衛門役人惣出〔嘉永2酉年10月10日兵助西方寺 5 借用致持參絵図之通写、一枚兵助へ一枚此包二入〕	嘉永2酉年10月10日	包紙・615×525　1包（1枚）	3113
○西方寺田地一件――括形態			
西方寺田地一条（包紙）〔包書：天保9戌年4月7日南地境向川原内分見絵図共入　此田地天保10亥年3月29日兵助〕	天保10亥年3月	包紙　1枚	2036-0

6 請取／枝1-7包紙・紙縫付]			
売渡申田地証文之事 深沢村五郎八・九左衛門組抱持田地売主九郎左衛門・横目・組頭・庄屋市郎左衛門・割元格三郎右衛門6名→長岡四郎丸西方寺殿	天保8酉年4月18日	縦継紙 1通	2036-1
田地水入目録 [包書：田地目録 西方寺6天保10亥年4月13日兵助6請取] 掛持田地売主鍛治新田九郎左衛門・横目・組頭・割元格三郎右衛門4名（連印）→長岡四郎丸西方寺殿	天保7申年2月	包紙・折紙 1包（1通）	2036-2
（南地境向川原内分見鹿絵図）		縦紙 2枚	2036-3
（南地境向川原内分見鹿絵図）[虫損ひどく不開]		縦紙 2枚	2036-4
田地竿入目録（并小作人別割地間数覚） 掛持田地売主鍛治新田九郎左衛門→長岡四郎丸西方寺殿	天保8酉年5月	折紙・美半 1通・仮1冊	2036-5
売渡田地証文之事 [端裏書：天保10亥年3月28日西方寺田地兵助買取 五郎八・九左衛門組共] 深沢村五郎八組九左衛門組抱持田地売主西方寺・請人外5名（連印）→五郎八組組頭兵助殿	天保10亥年3月	縦継紙 1通	2036-6
覚（年貢御割付諸役米）田地下り目録 五郎八・九左衛門組抱持西方寺・請人源右衛門（連印）→兵助殿	天保10亥年3月	折紙 1通	2036-7
○			
九郎左衛門西方寺田地一卷（包紙）[枝1-7包紙]		包紙 1枚	2037-0
指上申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文）[端裏書：差上田地御裏書証文控天保7申年2月9日夜西方寺方江渡ス／裏書：柳町作右衛門・太田定右衛門→長岡四郎丸西方寺殿] 掛持田地差上主鍛治新田村九郎左衛門横目・組頭・割元格4名→御代官所 [奥書：割元村之助・園左衛門]	天保7申年2月	縦継紙 1通	2037-1
田地返り証文之事 四郎丸西方寺→鍛治新田九左衛門殿	天保7申年2月9日	縦継紙 1通	2037-2
田地水入目録、覚（年貢御割付諸役米）、田地下り目録 [下書2通共] 掛持田地売主鍛治新田九郎左衛門外4名（連印）→上組四郎丸村西方寺殿	天保7申年2月	折紙 3通	2037-3
差上申田地之事（田地御公儀様へ指上御手当金請取証文）[裏書：柳町作右衛門・太田定右衛門→長岡四郎丸西方寺殿] 掛持田地指上主鍛治新田村九郎左衛門・横目・組頭・割元格4名（連印）→御代官所 [奥書：割元村之助・園左衛門]	天保7申年2月	縦継紙 1通	2037-4
乍恐口上書を以奉願上候（仁兵衛弟九郎左衛門分縁仕度御高訳ケ願） 掛持仁兵衛（印無）庄屋代・横目・割元格三郎右衛門（連印）→御代官所	天保7申年2月	縦継紙 1通	2037-5
売渡申田地証文之事 深沢村五郎八・九左衛門組抱持鍛治新田九郎左衛門・横目・組頭・庄屋・割元格6名→長岡四郎丸西方寺殿	天保8酉年4月18日	縦継紙 1通	2037-6
田地水入目録		折紙 1通	2037-7
（御内談之趣御頼状） 仁兵衛	16日	折紙 1通	2037-8
○正林寺円元寺田地出入			
正林寺円元寺田地出入留書長4月11日円元寺申分之通御裁許 五郎八組役人三郎兵衛・彦右衛門・兵助・此左衛門 [四月十一日ニ円元寺申分之通り御裁許仰付事]	寛政6年3月3日 6	横長美 1冊	1441

貢租・諸懸

願書

(村方困窮につき荏大豆御赦免願) [前欠] 深沢村庄屋 三郎兵衛・同茂市良・組頭与右衛門他5人 (印) →御代官 所	享保9年	縦継紙 1通	2260
(新田開発等願書) [2487-1～3紙縫括／共に卯御年貢米一 紙目録2通あり／前欠] 庄屋五右衛門・与頭本助→御代 官所	明和2年正月	縦継紙 1通	2487-1
乍恐口上書を以奉願候御事 (西組十八ヶ村定免願) 西組十八ヶ村 [枝2を1で巻込] 深沢村五郎八組庄屋五 左衛門・与頭甚右衛門次右衛門他93名 (連印) →御代官 所 [奥書: 割元弥右衛門・茂左衛門・伝次右衛門・雲 八]	明和3年7月	縦継紙 1通	2500-1
乍恐書付を以奉願候事 (諸入用指出し高二付御引米割 合ニ而御願) 富岡村・与右衛門善介組・五郎八九左衛 門組・茂兵衛 [枝2を1で巻込] 村々庄や・与頭→御代 官所	安永2年7月20日上ル	横切継紙 1通	2500-2
差出案文覚 (百姓持高之儀古検地御改ニ付増減出来、 持高帳御改願連判一札) [正月20日ニ写スひかへ／紙帯 一括: 3188～3215] 村役人不残印→割元所	寛政9巳年正月	横切継紙 1通	3207
乍恐口上書を以奉願上候 (五郎八組分、当年明御改之 節川欠ヶ所共御改之上年季皆無願 控) [端裏書: 2 月15日上ルひかえ、同17日ニ引取り申候、ほか／貼紙 多・虫損大] 三郎兵衛・吉右衛門・次左衛門・兵介→ 御代官所	文化12年2月	縦継紙 1通	2573
(米買下ニ付御切手下付願) 深沢村割元格三郎右衛 門・組頭兵助次左衛門・横目次郎左衛門→御代官所	文政12年4月	縦継紙 1通	1843
(年々出水毎地形転変ニ付見分願下書) [前欠] 川西 組深沢村→御代官所	万延元年正月	縦継紙 1通	3054
乍恐以書付奉願上候 (満水にて川欠、又雪代出水川欠 ニ付御見分皆無願書) 西組深沢村九左衛門組莊右衛 門・五郎八組三郎左衛門→御代官所	万延元申年閏3月	縦継紙 1通	3472
(下川原前嶋本高嘉永三戌年御免帳より安政二卯年ま で御免帳写、御免改願) 五郎八組	(万延元年) 申4月	横半半折 仮1冊	3523
(年季御改之儀御日延べ願につき書状) (割元中西蔵)	4月25日	横切継紙 2通	2159
(年明御改の件に付村役印持参の上町宿へ出張依頼の 書状) 仁兵衛→定吉様他2人	5月11日	縦継紙 1通	2153
(当年悪作ニ付米納減免願) [紙裏使用: 乍恐口上書を以 奉願上候事 (当年悪作ニ付米納納方減免願) 深沢御蔵方 村々印・楨下御蔵方同断→御代官所 安永2年] 両 (深 沢・楨下) 蔵共役人衆→御代官所		縦継紙 1通	3052
○九左衛門組			
(九左衛門組諸願一括) [2071-1～9は紙縫括／枝1は村・ 諸願へ]	(明和元～安永8年)	枝1-10は1紙縫括 (10通)	2071-0
差上申証文之事 (九右衛門組進退罷ならず、田地売渡 に付裏判願、下書) 深沢九左衛門組 庄屋・与頭・ 百姓	年号月日	竖紙 1通	2071-2

乍恐口上書を以御請申上候御事（九左衛門組承応2年深沢五郎八組・茂兵衛組に指上ケ地の所、嶋地悪作に付開作のため指上地願、下書）深沢村九左衛門組 庄屋五左衛門（印）組頭元助（印）→割元雲八殿・割元伝次右衛門殿・割元茂左衛門殿・割元弥右衛門殿〔奥書：支配割元弥右衛門・割元茂左衛門・割元伝次右衛門・割元雲八→御代官所（奥書は全文見消）〕	明和元年申閏12月	縦継紙 1通	2071-3
乍恐口上書を以奉願候御事（深沢村九左衛門組より悪作に付手当米願、下書）深沢村九左衛門組〔端裏書：九左衛門組付札願書 己亥とし村之介殿方加筆二而〕深沢村九左衛門組長百姓間右衛門・長惣右衛門・長次郎兵衛・組頭忠右衛門・庄屋五左衛門→御代官所〔奥書：支配割元弥右衛門〕	安永3年午2月	縦継紙 1通	2071-4
乍恐口上書を以奉願候御事（深沢村九左衛門組より悪作に付手当米願、下書）深沢村九左衛門組 百姓次郎兵衛・百姓惣右衛門・百姓間右衛門・組頭忠右衛門・庄屋五左衛門→御代官所	安永8年亥2月	縦継紙 1通	2071-5
乍恐口上書を以奉願□□□（九左衛門組承応2年深沢五郎八組・茂兵衛組に指上ケ地の所、諸役免除・本大嶋御蔵への万米人足賃銭など御手当等願）（深沢九左衛門組） 庄屋五左衛門・与頭元助→御代官所	明和2年酉	縦継紙 1通	2071-6
乍恐口上書を以御請申上候御事（九左衛門組承応2年深沢五郎八組・茂兵衛組に指上ケ地の所、嶋地悪作に付開作のため指上地願、下書）深沢九左衛門組〔本控〕 庄屋五左衛門（印）組頭元助（印）→割元雲八殿・割元傳次右衛門殿・割元茂左衛門殿・割元弥右衛門殿	明和元年申閏12月	縦継紙 1通	2071-7
□□□□書を以奉願上候御事（深沢村九左衛門組より悪作に付手当米増願、下書）深沢村九左衛門組〔袖部欠損〕	寅年（明和7年）	縦継紙 1通	2071-8
乍恐口上書を以奉願上候御事（深沢村九左衛門組より悪作に付手当米増願、下書）深沢村九左衛門組	寅年（明和7年）	縦継紙 1通	2071-9
乍恐口上書を以奉願候御事（九左衛門組承応2巳年深沢五郎八組・茂兵衛組に指上ケ地仕、先々庄屋九左衛門願により本高本免二而御納所致候所、悪所にて村役人請持出作致度願）深沢村九左衛門組〔貼紙多〕 庄屋五左衛門・与頭本助→御代官所	明和2年酉1月	縦継紙 1通	2040
乍恐口上書を以奉願候御事（九左衛門組承応2巳年深沢五郎八組・茂兵衛組に指上ケ地仕、先々庄屋九左衛門願により本高本免二而御納所致候所、悪所にて村役人請持出作致度願）深沢村九左衛門組〔端裏書：明和2年酉年願之仕立／貼紙多〕 庄屋五左衛門・組頭元助→御代官所	明和2酉	縦継紙 1通	2041
乍恐口上書を以奉願上候御事（村方八人所持田地地狭悪地ニ付永年御救御手当被下置候様旨願書、下書）〔端裏書：安永八亥年差上ルひかへ 本書／末尾卷込有：願書面之趣評議之上申付候書付〕 深沢村九左衛門組庄屋五左衛門・組頭忠右衛門・長百姓治郎兵衛他長百姓2名→御代官所〔奥書：支配割元弥右衛門・割元伝次右衛門・（割元）村之助・（割元）茂仲太〕	安永8年3月	縦継紙 1通	2498
（極難之田地所持8人の百姓困窮ニ付永代御手当嘆願書下書）〔前欠・朱書貼紙多し〕 深沢村九左衛門組庄屋三郎兵衛・庄屋格忠右衛門・百姓間右衛門他2人→御代官所〔奥書：割元村之助・同善左衛門・同仁兵衛・同伝次右衛門〕	寛政8年3月	縦継紙 1通	2572
乍恐口上書を以奉願上候御事（困窮ニ付御手当年明願付札：年来手当当酉年65ヶ年年延申付）〔包書：上、享和元年酉年明願ひかい／端書：享和元酉年4月10日ニ割	享和元年3月	縦継紙 1包(1通)	2152

元衆へ上ルひかい／包紙に朱書あり／付箋多し〕 九左衛門組庄屋三郎兵衛・組頭藤左衛門・百姓次郎兵衛他2人→御代官所〔奥書：割元村之助・同善左衛門・仁兵衛・伝次右衛門〕			
乍恐口上書を以奉願上候御事（御手当年明願書、御付札共）〔端裏書：文化3寅年3月御手当年明願書御付札共ニ写シ控へ／付札付〕 深沢村九左衛門組庄屋三郎兵衛・組頭藤右衛門・長百姓忠右衛門他2人（印）→御代官所〔奥書：割元伝次右衛門・同正右衛門・同幸左衛門・同儀左衛門〕	文化3年3月	縦継紙 1通	2261
乍恐口上書を以奉願上候（九左衛門組分、当年明御改之節川欠ヶ所共御改之上年季皆無願 控）〔端裏書：此分2月15日ニ指出し候、同17日ニ次左衛門持出し引取り申し事／貼紙・朱記し・虫損大〕 沢右衛門・市右衛門→御代官所	文化12年2月	縦継紙 1通	2574
乍恐口上書を以奉願上候（深沢村九左衛門組拾ヶ年皆無願并諸役御免願） 庄屋沢太郎・組頭市太郎（印）→御代官所	文化12亥年2月	縦継紙 1通	2771
乍恐口上書を以奉願上候（嶋地役高2口御減少願）〔包書：上、西組深沢村九左衛門組／虫損大〕 西組深沢村九左衛門組庄屋代市郎左衛門・組頭藤右衛門→御代官所	天保8年11月	枝1・2は1包(2通) 縦継紙／ 1通	2590-1
乍恐口上書を以奉願上候（諸役高御減少願）〔虫損大〕 西組深沢村九左衛門組庄屋代市郎左衛門・組頭藤右衛門（印）→御代官所	天保8年11月	縦継紙 1通	2590-2
乍恐以書付奉願上候（水難にて割地軒前平均の儀、茂兵衛組不承知に付三組呼出し願、下書）〔包紙：上深沢村五郎八組九左衛門組／2363-2を訂正〕 深沢村九左衛門組組頭金左衛門・庄屋莊右衛門・五郎八組横目次郎右衛門・組頭仮役兵助・組頭市郎右衛門・割元格三郎左衛門（連印）消→御代官所	安政6年9月27日	枝1・2は1包(2通) 包紙・縦継紙／1通	2363-1
乍恐以書付奉願上候（水難にて割地軒前平均の儀、茂兵衛組不承知に付三組呼出し願、控）〔端裏書：安左衛門方ニ而莊右衛門預り候分〕 深沢村九左衛門組組頭金左衛門・庄屋莊右衛門・五郎八組横目次郎右衛門・組頭仮役兵助・組頭市郎右衛門・割元格三郎左衛門（印）消→御代官所	安政6年9月23日	縦継紙 1通	2363-2
乍恐以書付奉願上候（水難にて割地軒前平均の儀、茂兵衛組不承知に付三組呼出し願、控）〔包紙：上 深沢村五郎八組九左衛門組〕 深沢村九左衛門組組頭金左衛門・庄屋莊右衛門・深沢村五郎八組横目次郎右衛門（印）組頭仮役兵助（印）組頭市郎右衛門（印）割元格三郎左衛門（印）→御代官所	安政6年9月29日	包紙・縦継紙 1 包（1通）	2364
（本途古新田山手漆高山畑新田高等諸役掛高二付御用捨願之口上覚 辰・申・酉年御免帳共） 九左衛門役人		横長半 仮1冊	1658
乍恐口上書を以奉願候御事（九左衛門組承応2巳年深沢五郎八組・茂兵衛組に指上ヶ地仕、悪所ニ付）〔後欠〕 深沢村九左衛門組庄屋組頭		縦継紙 1通	2063
乍恐（困窮至極ニ付別紙願書之通り宜敷御評議下され度き旨、下書）（深沢九左衛門組）庄屋・与頭→御代官所		横切継紙 1通	2145
口上覚（深沢村九左衛門組願之件御尋ニ付、上三ヶ村・富岡村年限願同様之願申上候心底無御座旨 下書）〔村々心底吟味之儀ニ付割元より代官所宛奥書〕	年号月日	横切継紙 1通	3118

○深沢御蔵組

乍恐口上書を以奉願上候御事、深沢御蔵与（御蔵御米納之儀ニ付御米見衆2人詰物入ゆえ日延願）[2271～2295は紙縫括] 深沢御蔵組五郎八与・九左衛門与・茂兵衛組・かち新田・親沢村・沢新田・下条村→御代官所

安永3年10月12日

堅紙 1通

2295

深沢御蔵組納米（津出）願書（御蔵組）

文政7年～嘉永7年

横長美 1冊

602

深沢御蔵組納米（津出）願書（御蔵組）

文政7年～嘉永7年

横長美 1冊

603

乍恐以上書奉願上候（御蔵組村々悪田多く碎死米多ニ付御年貢半分上北両御蔵之内の立用米を相詰度願書、控）西組 沢新田村又兵衛組・下条村佐次兵衛組・下条村・沢新田村・親沢村・鍛冶新田村・深沢村九左衛門組・深沢村茂兵衛組・深沢村五郎八組割元格三郎兵衛外村々庄屋組頭横目20名→御代官所

天保4巳年10月

堅継紙 1通

2021-5

（立用米願書 控 深沢御蔵組）[包書：上 天保4巳年10月14日上ル控／包を紙帯括／鼠損ひどく不開、包内通数不詳]

天保4巳年10月

包紙・堅継紙 数 通

3465

（立用米願書 深沢村）[包書：天保□／鼠損ひどく不開]

天保

包紙・堅継紙 4 通

3468

乍恐口上書を以奉願上候御事（御米見衆御法ニ付願口上書） 深沢御蔵組

堅継紙 1通

1841

○廻米

乍恐以書付奉願上候（御年貢買次として片貝池田屋伝右衛門伊丹屋与四郎方へ送度出穀御免御切手被下度願書 下書）[枝1-8紙縫括]

安政5午年9月4日

横切継紙 1通

3473-6

乍恐以書付奉願上候（御年貢買次として片貝池田屋伝右衛門伊丹屋与四郎方へ米四百俵送度出穀御免御切手被下度願書 下書）[枝1-8紙縫括／鼠損] 西組深沢村五郎八組組割元格三郎左衛門・組頭市郎右衛門・組頭飯役兵助・横目次郎右衛門→御代官所

安政6未年10月23日

堅継紙 1通

3473-3

損地・毛付

○皆無差出

（丑之年季皆無指出シ）（五郎八組）[三月廿九日御出役先へ上ルひかへ／朱書：二月七日ニ蔵へ上ルひかへ] 五郎八組割元格三郎右衛門・組頭兵助次左衛門・横目次郎右衛門→御代官所

文化3年2月

横半半折 仮1冊

762

丑ノ年季皆無指出シ（町反改） 九左衛門組 [御蔵へ上ル控] 庄屋沢太郎・組頭藤右衛門→御代官所

丑2月

横半半折 仮1冊

690

午ノ年季皆無指出シ（町反改） 九左衛門組 [御蔵へ上ル控へ] 庄屋沢太郎・組頭藤右衛門（印）→御代官所 [奥書：割元□左衛門条左衛門]

午2月

横半半折 仮1冊

689

当一ケ年皆無指出シ（町反改） 五郎八組 [御蔵へ上ル控] 三組→御代官所

未8月

横半半折 仮1冊

692

亥年季皆無指出シ（町反改） 九左衛門組 [御蔵へ上ル控、枝1・2紙縫結、括り付け文書1通] 庄屋沢太郎・組頭藤右衛門→御代官所

亥5月

横半半折 仮1冊

691-1

亥年季皆無指出シ（町反改） 五郎八組 [御蔵へ上ル控] 庄屋沢太郎・組頭藤右衛門→御代官所

亥5月

横半半折 仮1冊

691-2

(午之年季皆無指出シ) (五郎八組) [五月十八日御改先へ
遣ス／朱書：二月十九日藏へ上ル控へ／末書：両組分十
四冊相認、書役孫一・書手沢太郎吉右衛門兵助]

横半半折 仮1冊 761

○皆無小帳

卯年皆無小帳 五郎八組

延享4年12月2日

横長美 1冊 684

卯年皆無小帳 九左衛門組

延享4年12月2日

横長美 1冊 685

年々新田皆無高小帳 九左衛門組

寛延元年11月

横長美 1冊 5

年々新田皆無高小帳 五郎八与

寛延元年11月

横長美 1冊 6

未年皆無小帳 五郎八組

寛延4年11月

横長美 1冊 686

未年皆無小帳 九左衛門組

寛延4年11月

横長美 1冊 687

申ノ皆無割直シ小帳 九左衛門組

天明8年11月11日より

横長美 1冊 688

(午年皆無割帳目録) (五郎八組)

文化2年

横長美 仮1冊 834

○秋悪所差出

悪所高相改仕出シ帳 五郎八組・九左衛門組

天明5年11月7日改ル

横長美 1冊 673

酉ノ悪所当皆無指出シ 五郎八組 横目吉右衛門・組頭
次左衛門兵助・割元格三郎右衛門→御代官所

酉(文化10年)9月

横半半折 1冊 442

寅之秋悪所指出シ 深沢村五郎八組 横目次郎右衛門・
組頭次左衛門兵助・割元格三郎右衛門(印)→御代官所

文政13年8月

横半半折 1冊 439

寅之秋悪所指出シ 五郎八組 横目次郎右衛門・組頭次
左衛門兵助・割元格三郎右衛門→御代官所

文政13年8月

横半半折(枝1・2
合冊) 1冊 440-1

寅之秋悪所指出シ 五郎八組 横目次郎右衛門・組頭次
左衛門兵助・割元格三郎右衛門→御代官所

文政13年8月

横半半折 1冊 452

寅ノ秋悪所当皆無指出シ 五郎八組 横目次郎右衛門・
組頭次左衛門兵助・割元格三郎右衛門→御代官所

文政13年8月

横半半折 1冊 453

巳之秋悪所指出シ 深沢村九左衛門組 組頭籐右衛門・
庄屋代市郎左衛門(印)→御代官所

天保4年8月

横半半折 1冊 424

巳之秋悪所指出シ 深沢村九左衛門組 組頭籐右衛門・
庄屋代市郎左衛門(印)→御代官所 [奥書：割元村之
助与兵衛(印)]

天保4年8月

横半半折 1冊 428

申秋悪所指出 九左衛門組 [八月廿九日上ル控] 組頭籐
右衛門・庄屋代市郎左衛門(印)→御代官所 [奥書：
割元村之助園左衛門(印)]

天保4年8月

横半半折 1冊 434

巳之秋悪所指出シ 深沢村九左衛門組 [割元町反改八月
廿五日上ル控イ] 組頭籐右衛門・庄屋代市郎左衛門
(印)→御代官所 [奥書：割元村之助与兵衛]

天保4年8月

横半半折 1冊 437

巳秋悪所指出シ 深沢村五郎八組 割元格三郎右衛門(印)
組頭兵助・次左衛門(印) 横目次郎右衛門(印)→御代
官所 [奥書：割元村之助(印)与兵衛(印)]

天保4年巳8月

横半半折 1冊 3525

巳秋悪所指出シ 深沢村五郎八組

巳(天保4年)

横半半折 1冊 426

巳秋悪所指出シ 深沢村五郎八組 横目次郎右衛門・組頭
次左衛門兵助・割元格三郎右衛門(印)→御代官所

天保4年

横半半折 1冊 427

寅之秋悪所指出シ 五郎八組 横目次郎右衛門・組頭次

天保4年

横半半折 1冊 431

左衛門兵助・割元格三郎右衛門→御代官所			
巳之秋悪所指出し 深沢村五郎八組 横目次郎右衛門・組頭次左衛門兵助・割元格三郎右衛門（印）→御代官所 [奥書：割元村之助与兵衛]	天保4年	横半半折 1冊	438
申秋悪所差出 九左衛門組 組頭籙右衛門・庄屋代市郎左衛門（印）→御代官所 [奥書：割元村之助園左衛門（印）]	天保7年8月	横半半折 1冊	421
申秋悪所差出 五郎八組 [外御元ノ格へ三組寄せ巻冊上ル、八月廿九日上ル控イ] 横目次郎右衛門・組頭次左衛門兵助・割元格三郎右衛門（印）→御代官所 [奥書：割元村之助園左衛門（印）]	天保7年8月	横半半折 1冊	422
申秋悪所指出 深沢村九左衛門組 [三郎右衛門手本] 組頭籙右衛門・庄屋代市郎左衛門→御代官所	天保7年8月	横半半折 1冊	423
申之秋悪所差出 深沢村九左衛門組 [八月廿二日町反改ニ出ル控] 組頭籙右衛門・庄屋代市郎左衛門（印）→御代官所	天保7年8月	横半半折 1冊	430
申秋悪所差出 五郎八組 [八月廿九日御検見上ル控] 横目次郎右衛門・組頭次左衛門兵助・割元格三郎右衛門（印）→御代官所 [奥書：割元村之助園左衛門（印）]	天保7年8月	横半半折 1冊	441
申秋悪所指出 九左衛門組 組頭籙右衛門・庄屋代市郎左衛門→御代官所 [奥書：割元村之助与兵衛]	天保7年8月	横半半折 1冊	445
申之秋悪所指出 五郎八組 [綴結合冊] 横目次郎右衛門・組頭次左衛門兵助・割元格三郎左衛門→御代官所	天保7年8月	横半半折（枝1・2合冊） 1冊	446-1
申之秋悪所指出 五郎八組・九左衛門組 [綴結合冊、枝2は両組合せて一冊] 五郎八組横目次郎右衛門・組頭次左衛門兵助・割元格三郎左衛門／九左衛門組組頭籙右衛門・庄屋代市郎左衛門→御代官所	天保7年8月	横半半折（枝1・2合冊） 1冊	446-2
申秋悪所指出 九左衛門組 組頭籙右衛門・庄屋代市郎左衛門（印）→御代官所 [奥書：割元村之助園右衛門（印）]	天保7年8月	横半半折 1冊	448
申之秋悪所指出 五郎八組 [天保七年八月十九日手本也] 横目次郎右衛門・組頭次左衛門兵助・割元格三郎左衛門→御代官所	天保7年8月	横半半折 1冊	451
丑之秋悪所指出（下書） 五郎八組 [上書此通り可認事、宿紙] 横目次郎右衛門・組頭市郎右衛門兵助・割元准座条右衛門→御代官所	嘉永6年8月	横半半折 1冊	443
寅之秋悪所指出 五郎八組 横目次郎右衛門・組頭市郎右衛門兵助・割元准座条右衛門→御代官所 [奥書：割元大森佐次兵衛水澤條左衛門]	嘉永7年8月	横半半折（枝1・2合冊） 1冊	440-2
辰之秋悪所指出シ（雛形） 五郎八組 横目次郎右衛門・組頭市郎右衛門兵助・割元准座条右衛門→御代官所 [奥書：割元何野誰何ノ誰]	安政3年8月	横半半折 1冊	444
寅之秋悪所指出し 九左衛門組	寅	横半半折 1冊	425
寅之秋悪所差出し 三組寄	寅	横半半折 1冊	433
寅之秋悪所指出し 深沢村五郎八組	寅	横半半折 1冊	435
寅之秋悪所差出し 深沢村三組 [後半合冊]（五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組）	寅	横半半折 1冊	447
巳之秋悪所指出シ 九左衛門組 [割元直し控へ]	巳	横半半折 1冊	449
寅ノ秋悪所指出シ 深沢村九左衛門組 組頭戸右衛門・	巳	横半半折 1冊	450

庄屋代市郎左衛門（印）→御代官所 [奥書：割元村之助与兵衛（印）]			
寅ノ秋悪所指出シ 九左衛門組 組頭戸右衛門・庄屋代市郎左衛門→御代官所	已	横半半折 1冊	454
申之秋悪所差出し 深沢村五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組	申	横半半折 1冊	432
（秋悪所指出）（五郎八九左衛門茂兵衛組分）		横半半折 1冊	429
（秋悪所指出）		横半半折 1冊	436
覚（高反別悪所書上）		横長美 仮1冊	3566
○悪所御引米割帳			
午年悪所御引米割帳 九左衛門組 徳左衛門・善九郎外（連判）	享保11年11月	横長美 1冊	367
午歳悪所御引米割帳 本田組	享保11年11月	横長美 1冊	368
酉年悪所御引米割帳 本田組 与右衛門・市兵衛外（連判）	享保14年11月	横長美 1冊	369
西之年悪所御引米割帳 深沢村五郎八組 与頭十兵衛・甚右衛門・横目吉右衛門外（連判）	寛保元年11月	横長美 1冊	370
卯年悪所御引米割帳 九左衛門組 与頭徳左衛門・小右衛門外（連判）	延享4年11月	横長美 1冊	371
卯年悪所御引米割帳 深沢村五郎八組 与頭十兵衛・甚右衛門・横目吉右衛門外（連判）	延享4年11月	横長美 1冊	372
辰年悪所御引米割帳 九左衛門組 与頭徳左衛門・小右衛門外（連判）	寛延元年11月	横長美 1冊	373
辰年悪所御引米割帳 五郎八組 [後欠]（金助）外（連判）	寛延元年11月日	横長美 1冊	374
未年悪所御引米割帳 九左衛門組 与頭徳左衛門・篠右衛門外（連判）	寛延4年11月	横長美 1冊	375
未年悪所御引米割帳 五郎八組 横目賀右衛門・与頭十兵衛甚右衛門外（連判）	寛延4年11月日	横長美 1冊	376
子悪所御引米割帳 深沢九左衛門組 組頭徳左衛門・善九郎外（連判）	宝暦6年12月	横長美 1冊	377
（子年悪所御引米割帳） 五郎八組 与頭次左衛門甚右衛門・横目賀右衛門外（連判）	宝暦6年12月	横長美 1冊	378
午悪所御引米割帳 九左衛門組 組頭三助・百姓善九郎外（連判）	宝暦12年11月	横長美 1冊	379
午悪所御引米割帳 五郎八組 与頭次左衛門甚右衛門・横目加右衛門外（連判）	宝暦12年11日	横長美 1冊	380
未悪所御引米割帳 五郎八組 与頭次左衛門甚右衛門・横目嘉右衛門外（連判）	宝暦13年11月日	横長美 1冊	381
酉悪所御引米割帳 九左衛門組 組頭三助・百姓善九郎外（連判）	明和2年11月日	横長美 1冊	382
戌悪所御引米割帳 五郎八組 与頭次左衛門甚右衛門・横目嘉右衛門外（連判）	明和3年11月日	横長美 1冊	383
丑悪所御引米割帳 九左衛門組 組頭三助・百姓善九郎	明和6年11月日	横長美 1冊	384

外（連判）			
丑惡所御引米割帳 五郎八組 横目嘉右衛門・与頭治左衛門甚右衛門外（連判）	明和6年12月日	横長美 1冊	387
寅惡所御引米割帳 九左衛門組 組頭忠右衛門・百姓善九郎外（連判）	明和7年11月	横長美 1冊	385
寅惡所御引米割帳 五郎八組 横目嘉右衛門・与頭治左衛門甚右衛門外（連判）	明和7年11月	横長美 1冊	386
丑惡所御引米割帳 五郎八組 与頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外（連判）	天明元年11月5日	横長美 1冊	390
丑惡所御引米割帳 九左衛門組 庄屋かく組頭忠右衛門・善九郎外（連判）	天明元年11月日	横長美 1冊	389
寅惡所御引米割帳 五郎八組 与頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外（連判）	天明2年11月23日	横長美 1冊	392
寅惡所御引米割帳 九左衛門組 庄屋格組頭忠右衛門・百姓善九郎外（連判）	天明2年11月日	横長美 1冊	391
卯之惡所御引米割帳 九左衛門組 庄屋格組頭忠右衛門・百姓善九郎外（連判）	天明3年11月13日	横長美 1冊	393
卯之惡所御引米割帳 五郎八組 組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外（連判）	天明3年11月13日	横長美 1冊	394
辰之惡所御引米割帳 九左衛門組 庄屋格与頭忠右衛門・百姓善九郎外（連判）	天明4年11月10日	横長美 1冊	395
巳之惡所御引米割帳 九左衛門組 庄屋格忠右衛門・善九郎外（連判）	天明4年11月10日	横長美 1冊	396
午之惡所御引米割帳 五郎八組 組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外（連判）	天明6年11月8日	横長美 1冊	397
未ノ惡所御曳米割帳 九左衛門組 庄屋格忠右衛門・善九郎外（連判）	天明7年11月23日	横長美 1冊	398
未ノ惡所御曳米割帳 五郎八組 組頭次左衛門兵介・横目吉右衛門外（連判）	天明7年11月23日	横長美 1冊	399
申惡所御引米割帳 五郎八組〔一部鼠損〕 組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外（連判）	天明8年11月18日	横長美 1冊	401
丑之惡所御引米割帳 五郎八組 割元格三郎兵衛（印無）・横目吉右衛門・組頭兵助次左衛門外（連判）	天明8年11月18日	横長美 1冊	402
申惡所御引米割帳 九左衛門組 庄屋格組頭忠右衛門・善九郎外（連判）	天明8年11月20日	横長美 1冊	400
（惡所御引米割帳） 九左衛門組〔天部鼠損〕 庄屋格忠右衛門外（連判）	寛政4年□月16日	横長美 1冊	99
寅之惡所御引米割帳 五郎八組 割元格三郎兵衛（印無）・横目吉右衛門・組頭兵助次左衛門外（連判）	寛政6年閏11月4日	横長美 1冊	403
卯之惡所御引米割帳 五郎八組 割元かく三郎兵衛（印無）・横目吉右衛門・組頭兵介次左衛門外（連判）	寛政7年12月日	横長美 1冊	404
辰之惡所御引米割帳 五郎八組 割元格三郎兵衛（印無）・横目吉右衛門・組頭兵介次左衛門外（連判）	寛政8年11月12日	横長美 1冊	405
巳ノ惡所御引米割帳 九左衛門組 組頭藤右衛門・善九郎外（連判）	寛政9年11月8日	横長美 1冊	406
巳之惡所御引米割帳 五郎八組 横目吉右衛門・組頭兵	寛政9年11月日	横長美 1冊	407

介・次左衛門外（連判）			
未ノ惡所御引米割帳 九左衛門組 組頭籐右衛門・善九郎外（連判）	寛政11年10月10日	横長美 1冊	408
未ノ惡所御引米割帳 五郎八組 吉右衛門・兵介・次左衛門外（連判）	寛政11年11月10日	横長美 1冊	409
申ノ惡所御引米割帳 九左衛門組 組頭籐右衛門・善九郎外（連判）	寛政12年11月23日	横長美 1冊	410
申ノ惡所御引米割帳 五郎八組 横目吉右衛門・組頭兵助次左衛門外（連判）	寛政12年11月24日	横長美 1冊	411
卯ノ惡所御引米割帳 五郎八組 横目吉右衛門・組頭兵助次左衛門外（連判）	文化4年11月13日	横長美 1冊	412
申惡所御引米割帳 五郎八組 横目吉右衛門・組頭兵助次左衛門外（連判）	文化9年11月8日	横長美 1冊	413
惡所御引米割帳 九左衛門組 組頭戸右衛門・百姓善九郎外（連判）	文政12年11月	横長美 1冊	414
惡所御引米割帳 五郎八組 横目次郎右衛門・組頭兵助次左衛門外（連判）	天保5年11月	横長美 1冊	415
惡所御引米割帳 九左衛門組 組頭籐右衛門・百姓松右衛門外（連判）	天保9年11月	横長美 1冊	416
惡所御引米割帳 五郎八組 横目次郎右衛門・組頭次左衛門兵助外（連判）	天保9年11月	横長美 1冊	417
未ノ惡所御引米割帳 五郎八組 与頭甚右衛門次左衛門・横目吉右衛門外（連判）	嘉永4年11月23日	横長美 1冊	388
惡所御引米割帳 五郎八組 割元格三郎左衛門・組頭市郎右衛門助左衛門・横目次郎右衛門外（連判）	万延元年11月	横長美 1冊	418
惡所御引米割帳 五郎八組 割元准座條右衛門・組頭市郎右衛門助左衛門・横目次郎右衛門外（連判）	万延元年11月	横長美 1冊	419
惡所御引米割帳 五郎八組 割元准座條右衛門・組頭助左衛門市郎右衛門・横目次郎右衛門外（連判）	慶応2年11月	横長美 1冊	420
（割元用状 五郎八組・九左衛門組毛見惡所引ニ付別紙の通、御免帳近日中指上度候 付、別紙引方） 〔宛書：御報／紙面に青線あり〕 酒井頼八→高頭三郎右衛門様	11月17日	横切紙 2通	3261
○引米目録			
（□米引ケ米年々付立帳、断簡）〔破損甚〕 五郎八組九左衛門組	寛政元年酉9月28日	横長美 1冊	3555
子年免損米割帳 九左衛門組	寛政5年5月26日	横長美 1冊	736
午之御引米目録 五郎八組	午年11月14日	竖紙 1通	2815-1
午之御引米目録 九左衛門組〔後欠〕	午年	竖紙 1通	2815-2
辰御引米目録 九左衛門組〔鼠損甚大〕	11月17日	竖紙 1通	2022
（御引米目録）〔前・後欠〕		竖紙 2通	2813
□□御引米目録 五郎八組		竖紙 1通	2814
御引米目録 九左衛門組〔後欠〕		竖紙 1通	3174-1

御引米目録 五郎八組 [後欠]		縦紙 1通	3174-2
○年明物差出			
寅之年明物指出 深沢村九左衛門組	文政13年正月	横長美 1冊	743
寅之年明物指出 深沢村五郎八組 [御蔵へ上ル控ヒ] 割 元格三郎右衛門・組頭兵助次左衛門・横目次郎右衛門	文政13年正月	横長美 1冊	744
巳之年明物指出 九左衛門組 九左衛門組庄屋代丈右衛 門・組頭藤右衛門→御代官所	弘化2年2月	横半半折 1冊	747
来ル卯之年明物指出下帳 五郎八組 [八月四日読合算入 済 此分御元ノ様へ割順ニ認上ル分]	嘉永5年7月認メル	横長美 1冊	746
来卯之年明物指出下帳 九左衛門組	嘉永5年8月仕出申候	横長美 1冊	745
卯年明物指出 (五郎八組) [条右衛門手控ひ／寅閏月廿 五日読合算入済／末尾綴込：川欠検地願 茂兵衛庄屋七 蔵・五郎八組庄屋三郎右衛門→御代官所宛／枝1・2紙縫 結] 五郎八組割元准座条右衛門・組頭兵助市郎右衛 門・横目次郎右衛門→御代官所 [奥書：割元大森佐治 兵衛・水澤條左衛門]	安政2年3月	横半半折 1冊	748-1
卯年明物指出 (九左衛門組) [三郎右衛門手控ひ／枝1・ 2紙縫結] 五郎八組割元准座条右衛門・組頭兵助市郎右 衛門・横目次郎右衛門→御代官所	安政2年3月	横半半折 1冊	748-2
(卯年明物指出) (五郎八組) 五郎八組庄屋三郎右衛門・ 組頭兵助市郎右衛門・横目次郎右衛門 (連印) →御代官 所 [奥書：割元木村伝次右衛門・水澤條左衛門]	(安政2年) 4月	横半半折 仮1冊	749
(巳年明物指出シ) (五郎八組) 五郎八組割元格三郎右 衛門・組頭兵助市郎右衛門・横目次郎右衛門 (連印) → 御代官所 [奥書：割元与兵衛・佐治兵衛]	(安政2年) 4月	横半半折 仮1冊	750
(子之年明物指出) (五郎八組) [天に「改」／枝1-3紙帯括 り] 五郎八組割元格三郎右衛門・組頭兵助次左衛門・ 横目次郎右衛門 (連印) →御代官所	子2月	横半半折 仮1冊	756-1
(子之年明物指出) (九左衛門組) [天に「改ル」／枝1-3紙 帯括り] 九左衛門組庄屋代市郎左衛門・組頭藤右衛門 (連印) →御代官所	子3月	横半半折 仮1冊	756-2
(子之年明物指出し) (五郎八組・九左衛門組) 五郎八 組割元格三郎右衛門・組頭兵助次左衛門・横目次郎右衛 門／九左衛門組庄屋代市郎左衛門・組頭藤右衛門→御代 官所 [奥書：割元与兵衛園左衛門]	子3・4月	横半半折 仮1冊	759
(子之年明物指出) (五郎八組) 五郎八組割元格三郎右 衛門・組頭兵助市郎右衛門・横目次郎右衛門→御代官所 [奥書：割元与兵衛園左衛門]	子4月	横半半折 仮1冊	755
(子之年明物指出し) (五郎八組) 五郎八組割元格三郎 右衛門・組頭兵助次左衛門・横目次郎右衛門 (連印) → 御代官所 [奥書：割元与兵衛園左衛門]	子4月	横半半折 仮1冊	757
(子之年明物指出し) (九左衛門組) 九左衛門組庄屋代 市郎左衛門・組頭藤右衛門 (連印) →御代官所 [奥 書：割元与兵衛園左衛門]	子4月	横半半折 仮1冊	758
(子之年明物指出) (九左衛門組)	子年	横半半折 仮1冊	752
(年明物指出) (九左衛門組)		横半半折 仮1冊	751
(年明物指出) (五郎八組)		横半半折 仮1冊	753
(年明物指出) (五郎八組)		横半半折 仮1冊	754

(年明物指出) (九左衛門組) [枝1-3紙帯括り]		横半半折 仮1冊	756-3
(年明物指出し) (五郎八組) [枝1-2紙帯括り]		横半半折 仮1冊	760-1
(子之年明物指出し) (九左衛門組) [枝1-2紙帯括り] [奥書: 割元与兵衛・園左衛門]		横半半折 仮1冊	760-2

割付・皆済

○免帳

辰ノ年高請帳 (五郎八・九左衛門組) [辰年免帳ニ御立] 九里八左衛門・岩村侍学・中村治郎兵衛・木俣洪右衛門 →望月間右衛門殿・川嶋清治郎殿	寛延元年10月	横長美 1冊	7
川西組深沢村五郎八組九左衛門組免定帳 (五郎八組・九左衛門組)	安政2年	横長美 1冊	660
寛政十年午年御蔵之免帳写し取ル 五郎八組 [枝1 で2を包む／紙帯括: 3134-3141]		横切継紙 1通	3141-2

○改小帳

川西組五郎八組九左衛門組改小帳 両組	文化2年8月25日写シ取ル	横長美 1冊	540-1
川西組深沢村改小帳 五郎八組	文化12年8月28日写	横長美 1冊	543
川西組深沢村九左衛門組改小帳 (九左衛門組)	文化12年8月28日写ス	横長美 1冊	548
川西組深沢村五郎八組御改小帳 (五郎八組)	文政8年9月	横長美 1冊	544
川西組深沢村九左衛門組御改小帳 (九左衛門組)	文政8年9月	横長美 1冊	549
川西組深沢村五郎八組御改小帳写 (五郎八組)	文政13年8月	横長美 1冊	545
川西組深沢九左衛門組御改小帳写 (九左衛門組) 徳 増猪之助外4名→伊丹亮介殿・鈴木十郎左衛門殿	文政13年8月	横長美 1冊	550
御改小写し帳 深沢村五郎八組九左衛門組 石垣施之助外 4名→山岸八郎兵衛・中村幸太夫殿	天保6年7月16日	横長美 1冊	540-2
川西組深沢村五郎八組深沢村九左衛門組改小帳写シ (両組) 杉田執之進・高井門三郎外4名→堤与右衛門・ 本木与五右衛門殿	弘化2年	横長美 1冊	541
川西組深沢村五郎八組深沢村九左衛門組改小帳 (写) (両組) 梅宮菊蔵外4名→屋井繁右衛門・本木与五右衛 門殿	嘉永3年4月	横長美 1冊	542
川西組深沢村九左衛門組改小帳 (九左衛門組) 梅宮 菊蔵外4名→屋井繁右衛門殿・本木与五右衛門殿	嘉永3年4月	横長美 1冊	551
川西組深沢村五郎八組改小帳 (五郎八組) 萩原友之 丞外3名→桜井籐助殿・本木与五右衛門殿	嘉永4年9月11日写ス	横長美 1冊	546
川西組深沢村九左衛門組改小帳 (九左衛門組) 萩原 友之丞外3名→桜井籐助殿・本木与五右衛門殿	嘉永4年9月11日写ス	横長美 1冊	552
川西組深沢村五郎八組改小帳 (五郎八組) 九里沖之 丞外4名→桜井籐助殿・高井門兵衛殿	安政2年4月	横長美 1冊	547
川西組深沢村九左衛門組改小帳 三郎右衛門手控 (九左衛門組)	安政2年4月	横長美 1冊	553
川西組深沢村茂兵衛組深沢村九左衛門組改小帳 (茂	安政2年4月	横長美 1冊	554

兵衛組・九左衛門組) 九里沖之丞外4名→桜井篠助殿・高井門兵衛殿			
寛政六年寅年九月小帳写し 五郎八組 [枝1で2を包む／紙帯括：3134-3141] 政次右衛門→高頭三郎兵衛様	9月25日	横切継紙 1通	3141-1
○年貢割付状・年貢皆済目録			
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事／戌之御年貢米深沢村九左衛門組納通／覚(享保元年割賦覚) 九里孫右衛門・武平太左衛門(印)／桜井五郎右衛門・中俣太次右衛門(印)／桜井五郎右衛門・平野又右衛門(印)→深沢村九左衛門組肝煎・百姓中／――→沢村九左衛門与肝煎・百姓中	享保3年11月15日／享保3年12月／享保元年12月	縦継紙・折紙・横切紙 3通	2598
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事)[前欠、天地虫鼠損] 疋田水右衛門(印) 九里孫左衛門(印)→深沢組九左衛門組肝煎百姓中	享保6年丑11月15日	縦継紙 1通	1874-2
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事)[前欠] 疋田水右衛門(印) 九里孫左衛門(印)→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	享保7年寅11月15日	縦継紙 1通	1875-1
・寅御年貢米九左衛門組納通 [1875-1末尾巻込] 中俣太次右衛門・鈴木十郎左衛門(印)	享保7寅極月	折紙 1通	1875-2
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [端裏書：享保7寅年／後欠、天地虫鼠／1875と不一致]	(享保7年)	縦継紙 1通	1874-1
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事)[封書：享保八卯年御割付 九左衛門組／末尾巻込：覚(本途愚所引)] 疋田水右衛門・竹垣弥左衛門・→深沢組九左衛門組肝煎百姓中	享保8年11月15日	包紙・縦継紙 1包(1通)	2502
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事)[前欠] 雨宮新兵衛(印) 疋田水右衛門(印) 竹垣弥左衛門(印)→深沢村五郎八組肝煎百姓中	享保10年巳11月15日	縦継紙 1通	1878
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事)[前欠] 雨宮新兵衛(印) 疋田水右衛門(印)・竹垣弥左衛門(印)→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	享保10年巳11月15日	縦継紙 1通	1879
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事)[前欠／地虫鼠] 雨宮新兵衛(印) 疋田水右衛門(印) 竹垣弥左衛門(印)→深沢村五郎八組肝煎百姓中	享保11年午11月15日	縦継紙 1通	1876-1
・納午御年貢深沢本田組米通 [1876-1末尾巻込] 春日定右衛門(印) 桜井五郎右衛門(印)	享保11年午之極月	折紙 1通	1876-2
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事)[前欠／包紙：享保13申年御割付いたみ居候、九左衛門組] 雨宮新兵衛・疋田水右衛門・竹垣弥左衛門→深沢九左衛門組肝煎百姓中	享保13年11月15日	包紙・縦継紙 1包(1通)	2479
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事)[前欠] 深沢村五郎八組肝煎百姓中→雨宮新兵衛(印) 疋田水右衛門(印) 竹垣弥左衛門(印)	享保13年申11月15日	縦継紙 1通	1877-1
・納申御年貢深沢本田組米通 [1877-1末尾巻込] 春日定右衛門(印) 桜井五郎右衛門(印)→肝煎与頭御中	享保13申極月	折紙 1通	1877-2
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事)[前欠、虫鼠] 雨宮新兵衛(印) 疋田水右衛門(印) 竹垣弥左衛門(印)→深沢村五郎八組肝煎百姓中	享保15年戌霜月15日	縦継紙 1通	1880-1
・納戌御年貢米深沢村本田組通 [1880-1末尾巻込] 春日定右衛門(印) 桜井五郎右衛門(印)→深沢村本田組肝煎与頭	享保15戌極月	折紙 1通	1880-2

三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [一部湿害あり] 正田水右衛門・雨宮新兵衛 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	享保16年11月15日	縦継紙 1通	2562
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事) [前欠] 正田水右衛門 (印) 雨宮新兵衛 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	享保17年子11月15日	縦継紙 1通	1881
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事) [紙帯括、前欠] 正田水右衛門 (印) 雨宮新兵衛 (印) → 深沢村五郎八与肝煎百姓中	享保20年卯11月15日	縦継紙 1通	1990-1
・納卯御年貢米深沢本田与通 [1990-1末尾巻込] 平野亦右衛門 (印) 春日定右衛門・桜井五郎右衛門 (印) → 本田組肝煎組頭中	享保20卯12月	折紙 1通	1990-2
(年貢割付状) [前欠] 正田水右衛門 (印) 雨宮新兵衛 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	元文元年11月	縦継紙 1通	2523
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事) [前欠] 正田水右衛門 (印) 雨宮新兵衛 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	元文2年巳11月15日	縦継紙 1通	1882
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事) / 納巳御年貢米深沢村九左衛門与通 [前欠] 正田水右衛門・雨宮新兵衛 (印) / 平野又右衛門・桜井五郎右衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎・百姓中 / 九左衛門組庄屋・与頭中	元文2年11月15日 / 元文2年12月	縦継紙・折紙 2通	2591
三嶋郡内深沢村五郎八組 九里孫左衛門 (印)・正田水右衛門 (印)・雨宮新兵衛 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	元文3年午11月15日	縦継紙 1通	1884
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 九里孫左衛門 (印) 正田水右衛門 (印) 雨宮新兵衛 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	元文3年午11月15日	縦継紙 1通	1883-1
・納午御年貢米深沢九左衛門組通 [1883-1末尾巻込] 川瀬伊右衛門 (印) 桜井五郎右衛門 (印) → 深沢九左衛門組肝煎組頭中	元文3年極月	折紙 1通	1883-2
三嶋郡内深沢村九左衛門組納事 [端裏書：元文4末年 / 後欠]	(元文4年)	縦継紙 1通	1885-1
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事) [前欠 / 末尾巻込：横切紙有、納申年貢米深沢九左衛門組通 (年貢皆済)、申12月、川瀬伝左衛門 (印) 小林七郎兵衛 (印) → 深沢九左衛門組庄屋・与頭中] 九里孫左衛門 (印) 正田水右衛門 (印) 雨宮新兵衛 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	元文5年11月15日	縦継紙・横切紙 2通	2489
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事) [端裏書：(元文) 5申年 / 紙背印：九里孫左衛門 / 湿害・鼠損]	(元文5申年)	縦継紙 1通	1988
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事) [湿害・鼠損]	(元文5申年)	縦継紙 1通	1989
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [端裏書：寛保元酉年 / 中・後欠 / 破損・湿害大] 小島助右衛門・九里孫左衛門・正田水右衛門 (印) → (深沢村九左衛門組)	寛保元年11月15日	縦継紙 1通	2592
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事) [包紙：寛保二戌年御割付 いたみ居候 九左衛門組] 小嶋助右衛門 (印) 九里孫左衛門・正田水右衛門 (印) 雨宮新兵衛 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	寛保2年11月15日	包紙・縦継紙 包 (1通)	2505
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事) [前欠] 小島助右衛門 (印) 九里孫右衛門 (印) 正田水右衛門 (印) 雨宮新兵衛 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	寛保2年月11月15日	縦継紙 1通	2757-1

・納戌御年貢米深沢五郎八組通 [2757-1末尾巻込] 川瀬伝左衛門 (印) 小林七郎兵衛 (印) → 深沢五郎八組 庄屋組頭百姓中	寛保2年12月	折紙 1通	2757-2
(三嶋郡内深沢村九左衛門組納事) [前欠] 小嶋助右衛 門 (印) 九里孫左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) → 深沢 村九左衛門組肝煎百姓中	寛保3年亥11月15日	堅継紙 1通	1886-1
・納亥御年貢米深沢九左衛門組通 [1886-1末尾巻込] 川嶋清次郎 (印) 望月富右衛門 (印) → 深沢九左衛門組 庄屋組頭百姓中	寛保3亥12月	折紙 1通	1886-2
(三嶋郡内深沢村九左衛門組納事) [前一部欠・虫損] 小嶋助右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	延享元年子11月15日	堅継紙 1通	1887
(三嶋郡内深沢村九左衛門組納事) [前欠] 小嶋助右衛 門 (印) 九里孫左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) → 深沢 村九左衛門組肝煎百姓中	延享2年丑11月15日	堅継紙 1通	1888
(三嶋郡内深沢村五郎八組納事) [前欠] 小嶋助右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) → 深沢村五 郎八組肝煎百姓中	延享3年寅11月15日	堅継紙 1通	1885-2
三嶋郡内深沢村九左衛門組当組事 [端裏書: 延享3寅 年／中部欠・虫損] 小嶋助右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	延享3年寅11月15日	堅継紙 1通	1889-1
・納寅御年貢米深沢九左衛門組通 [1889-1末尾巻込] 川嶋清次郎 (印) 望月富右衛門 (印) → 深沢九左衛門組 庄屋組頭百姓中	延享3寅12月	折紙 1通	1889-2
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当組事) [前欠] 小嶋助 右衛門 (印) 九里孫左衛門・疋田水右衛門 (印) → 深沢 村九左衛門組肝煎百姓中	延享4年卯11月15日	堅継紙 1通	1890
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [端裏書: 寛延元辰年] 小嶋助右衛門 (印) 九里孫左衛門・疋田水右衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	寛延元年辰11月15日	堅継紙 1通	1891
(已御年貢御割付之事) 三嶋郡之内深沢九左衛門組	寛延3年4月	横長美 仮1冊	1484
已御年貢御割付之事 (三嶋郡之内深沢村九左衛門組) [包紙: 寛延三年四月 九左衛門・五郎八組御割付調 三 郎兵衛・徳左衛門／九左衛門組高283石9斗4合／付箋多 し] 庄屋三郎兵衛・組頭徳左衛門	寛延3年4月	2518-2は1包紙 包紙・堅継紙／1 包 (1通)	2518-2
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [端裏書: 宝暦元未] 柿本庄右衛門・小嶋助右衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) → 深沢五郎八組肝煎百姓中	宝暦元年未11月15日	堅継紙 1通	1892-1
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [端裏書: 宝暦元未] 柿本庄右衛門・小嶋助右衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) → 深沢九左衛門組肝煎百姓中	宝暦元年未11月15日	堅継紙 1通	1893
・納未御年貢米深沢五郎八組通 [1892-1末尾巻込] 矢田源助 (印) 川嶋清次郎 → 深沢五郎八組庄屋組頭百姓 中	宝暦元未12月	折紙 1通	1892-2
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 柿本庄右衛門 (印) 小嶋助右衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) → 深沢村九左衛 門組肝煎百姓中	宝暦2年申11月15日	堅継紙 1通	1894-1
・納申御年貢米深沢五郎八組通 [1894-1末尾巻込] 矢田源助・野口沢左衛門 (印) → 深沢五郎八組庄屋組頭 百姓中	宝暦2申12月	折紙 1通	1894-2
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 柿本庄右衛門・小嶋 助右衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) → 深沢村九左衛門組	宝暦4年戌11月15日	堅継紙 1通	1895

肝煎百姓中			
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事) 柿本庄右衛門・小嶋助右衛門(印) 疋田水右衛門(印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	宝暦5年亥11月15日	縦継紙 1通	1896
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事) [柱書欠] 雨宮新兵衛(印) 根岸弥次右衛門(印) 小嶋助右衛門(印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	宝暦7年丑11月15日	縦継紙 1通	1897
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事) [前欠] 雨宮新兵衛(印) 根岸弥次右衛門(印) 小嶋助右衛門(印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	宝暦7年丑11月15日	縦継紙 1通	1898
三嶋郡内深沢九左衛門組当納事 [包書: 宝暦8寅年御割付九左衛門組] 雨宮新兵衛(印) 根岸弥次右衛門(印) 小嶋助右衛門(印) → 深沢九左衛門組肝煎百姓中	宝暦8年11月15日	包紙・縦継紙 1包(1通)	2631
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事) [前欠] 雨宮新兵衛(印) 根岸弥次右衛門(印) 小嶋助右衛門(印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	宝暦9年卯11月15日	縦継紙 1通	1869
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [包紙あり] 雨宮新兵衛・根岸弥次右衛門・小嶋助右衛門(印) → 深沢村九左衛門組肝煎・百姓中	宝暦9年11月15日	包紙・縦継紙 1包(1通)	2096
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [端裏書: 宝暦11巳年／虫損] 雨宮新兵衛(印) 小嶋助右衛門(印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	宝暦11年巳11月15日	縦継紙 1通	1870
(三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事) [前欠] 雨宮金兵衛(印) 小嶋助右衛門(印) → 深沢村九左衛門肝煎百姓中	宝暦11年巳11月15日	縦継紙 1通	1871
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [端裏書: 宝暦12午年／虫損] 深津金右衛門(印) 雨宮金兵衛(印) 小嶋助右衛門(印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	宝暦12年午11月15日	縦継紙 1通	1872
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 今泉岡右衛門(印) 野村清右衛門(印) 深津金右衛門・雨宮金兵衛(印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	明和3年戌11月15日	縦継紙 1通	1873
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [端裏書: 明和5年子12月5日五郎八組] 保地九郎右衛門(印) 今泉岡右衛門(印) 深津金右衛門・雨宮金兵衛(印) → 深沢五郎八組肝煎百姓中	明和5年子11月15日	縦継紙 1通	1899
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [端裏書: 明和6丑とし五郎八組] 保地九郎右衛門(印) 今泉岡右衛門(印) 雨宮金兵衛(印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	明和6年丑11月15日	縦継紙 1通	1900
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [端裏書: 明和7寅とし／後欠]	(明和7年)	縦継紙 1通	1901-1
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [端裏書: 明和9辰とし] 保地九郎右衛門(印) 今泉岡右衛門(印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	明和9年辰11月15日	縦継紙 1通	1902
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [端裏書: 明和9辰とし] 保地九郎右衛門(印) 今泉岡右衛門(印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	明和9年辰11月15日	縦継紙 1通	1903
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [端裏書: 安永5申年] 能勢藤七(印) 保地九郎右衛門(印) 今泉岡右衛門(印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	安永5年申11月15日	縦継紙 1通	1904
三嶋郡内深沢村九左衛門当納事 [端裏書: 安永6年酉] 能勢藤七(印) 保地九郎右衛門(印) 今泉岡右衛門(印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	安永6年酉11月15日	縦継紙 1通	1905

三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [端裏書：安永7戌とし] 能勢藤七 (印) 保地九郎衛門 (印) 今泉岡右衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	安永7年戌11月15日	縦継紙 1通	1906
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 [端裏書：天明元丑年] 根岸弥次右衛門 (印) 稲垣善右衛門 (印) 武平太左衛門 (印) 能勢藤七 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天明元年丑11月15日	縦継紙 1通	1908
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [端裏書：天明元丑年／紙帯括] 根岸弥次右衛門 (印) 稲垣善右衛門 (印) 武平太左衛門 (印) 能勢藤七 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	天明元年丑11月15日	縦継紙 1通	1909
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [端裏貼紙：天明2寅年12月5日] 武三右衛門 (印) 根岸弥次右衛門 (印) 稲垣善右衛門 (印) 武平右衛門・能勢藤七 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	天明2年寅11月15日	縦継紙 1通	1910
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 根岸弥次右衛門 (印) 稲垣善右衛門 (印) 武平太左衛門 (印) 能勢藤七 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天明3年卯11月15日	縦継紙 1通	1911
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [虫鼠損] 根岸弥次右衛門 (印) 稲垣善右衛門 (印) 能勢藤七 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	天明5年巳11月15日	縦継紙 1通	1912
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 根岸弥次右衛門 (印) 稲垣善右衛門 (印) 能勢藤七 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	天明6年午11月15日	縦継紙 1通	1901-2
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [鼠損] 根岸弥次右衛門 (印) 稲垣善右衛門 (印) 能勢三郎右衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	天明8年申11月15日	縦継紙 1通	1913
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 深津金右衛門 (印) 池田小左衛門 (印) 能勢三郎右衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	寛政2年戌11月15日	縦継紙 1通	1914
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [虫損] 武平太左衛門 (印) 今泉惣左衛門 (印) 保地彦右衛門 (印) 深津金右衛門 → 深沢組五郎八組肝煎百姓中	寛政4年子11月15日	縦継紙 1通	1915
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 武平太左衛門・今泉惣左衛門 (印) 保地彦右衛門 (印) 深津金右衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	寛政5年丑11月15日	縦継紙 1通	1916
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事) [前欠、一部破損・湿害] 武平太左衛門・今泉惣左衛門・保地彦右衛門・深津金右衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	寛政5年11月15日	縦継紙 1通	2563
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 今泉惣左衛門 (印) 保地彦右衛門・深津金右衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	寛政8年辰11月15日	縦継紙 1通	1918
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 [貼紙：寛政9巳五郎八組御割付] 九里孫左衛門・今泉惣左衛門 (印) 保地彦右衛門 (印) 深津金右衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	寛政9年巳11月15日	縦継紙 1通	1919
三嶋郡内深沢村五郎八組当納事 九里孫左衛門 (印) 今泉惣左衛門・保地彦左衛門 (印) 深津金右衛門 → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	寛政10年午11月15日	縦継紙 1通	1920
三嶋郡内深沢村九左衛門組当納事 九里孫左衛門 (印) 今泉惣左衛門・保地彦右衛門 (印) 深津金右衛門 → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	寛政10年午11月15日	縦継紙 1通	1921

未年貢割付之事 [端裏書：寛政11未] 九里孫左衛門 (印) 今泉惣左衛門 (印) 保地彦右衛門・深津金右衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	寛政11年未11月15日	豎継紙 1通	1922
酉年貢割付之事 九里孫左衛門 (印) 今泉惣左衛門・保地 彦右衛門 (印) 深津金右衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝 煎百姓中	享和元年酉11月15日	豎継紙 1通	1923
(亥年貢割付之事) [前欠、虫損] 池田小左衛門 (印) 九里源左衛門 (印) 今泉惣左衛門 (印) 深津金右衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	享和3年亥11月15日	豎継紙 1通	1924
(亥年貢割付之事) [前欠、虫鼠損] 池田小左衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) 今泉惣左衛門 (印) 深津金右衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	享和3年亥11月15日	豎継紙 1通	1925
子年貢割付之事 [虫損] 池田小左衛門 (印) 九里孫左 衛門・今泉惣左衛門 (印) 深津金右衛門 (印) → 深沢村 九左衛門組肝煎百姓中	文化元年子11月15日	豎継紙 1通	1926
(丑年貢割付之事) [前欠] 池田小左衛門 (印) 九里孫 左衛門 (印) 今泉惣左衛門 (印) 深津金右衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	文化2年丑11月15日	豎継紙 1通	1927
丑年貢割付之事 池田小左衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) 今泉惣左衛門 (印) 深津金右衛門 (印) → 深沢村九左衛 門組肝煎百姓中	文化2年丑11月15日	豎継紙 1通	1928
(寅年貢割付之事) [前欠、湿害] 疋田水右衛門 (印) 池田小左衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村九左衛 門組肝煎百姓中	文化3年寅11月15日	豎継紙 1通	1929
寅年貢割付之事 疋田水右衛門 (印) 池田小左衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	文化3年寅11月15日	豎継紙 1通	1930
卯年貢割付之事 柿本五左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) 池田小左衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村五郎八 組肝煎百姓中	文化4年卯11月15日	豎継紙 1通	1931
(辰年貢割付之事) [前欠、湿害] 柿本五左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村五郎八 組肝煎百姓中	文化5年辰11月15日	豎継紙 1通	1932
巳年貢割付之事 柿本五左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	文化6年巳11月15日	豎継紙 1通	1933
巳年貢割付之事 [虫損] 柿本五左衛門 (印) 疋田水右 衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎 百姓中	文化6年巳11月15日	豎継紙 1通	1934
午年貢割付之事 [鼠損] 柿本五左衛門 (印) 疋田水右 衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎 百姓中	文化7年午11月15日	豎継紙 1通	1935
未年貢割付之事 柿本五左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎百姓中	文化8年未11月15日	豎継紙 1通	1936
(未年貢割付之事) [前欠] 柿本五左衛門 (印) 疋田水 右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎 百姓中	文化8年未11月15日	豎継紙 1通	1937
酉年貢割付之事 萩原三郎右衛門 (印) 柿本五左衛門 (印) 疋田水右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村九左衛 門組肝煎百姓中	文化10年酉11月15日	豎継紙 1通	1938
亥年貢割付之事 [端裏書：文化12亥年／虫鼠損] 倉沢 又右衛門 (印) 萩原三郎右衛門 (印) 柿本又左衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) → 深沢村五郎八組肝煎百姓中	文化12年亥11月15日	豎継紙 1通	1939

子年貢割付之事 [端裏書：文化13子年九左衛門組] 倉沢又右衛門 (印) 萩原三郎右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) →深沢村九左衛門組肝煎百姓中	文化13年子11月15日	豎継紙 1通	1940
丑年貢割付之事 [端裏書：文化14丑年九左衛門組／紙帯括] 榎内蔵助 (印) 野村清右衛門 倉沢又右衛門 (印) 萩原三郎右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) →深沢村九左衛門組肝煎百姓中	文化14年丑11月15日	豎継紙 1通	1941
丑年貢割付之事 [端裏書：文化14丑年五郎八組] 榎内蔵助 (印) 野村清右衛門 倉沢又右衛門 (印) 萩原三郎右衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文化14年丑11月15日	豎継紙 1通	1942
寅年貢割付之事 榎内蔵助 (印) 野村清右衛門 (印) 倉沢又右衛門・萩原三郎右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) →深沢村九左衛門組肝煎百姓中	文政元年寅11月15日	豎継紙 1通	1943
寅年貢割付之事 [紙帯括書：文政元年] 榎内蔵助 (印) 野村清右衛門 (印) 倉沢又右衛門・萩原三郎右衛門 (印) 九里孫左衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政元年寅11月15日	豎継紙 1通	1944
卯御年貢割付之事 能勢常右衛門 (印) 榎内蔵助・倉沢又右衛門 (印) 萩原三郎右衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政2年卯11月15日	豎継紙 1通	1945
辰年貢割付之事 [紙帯括書：文政3年] 能勢常右衛門 (印) 榎内蔵助 (印) 倉沢又右衛門 (印) 萩原三郎右衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政3年辰11月15日	豎継紙 1通	1946
辰年貢割付之事 能勢常右衛門・榎内蔵助 (印) 倉沢又右衛門 (印) 萩原三郎右衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政3年辰11月15日	豎継紙 1通	1947
巳年貢割付之事 今泉主税 (印) 能勢伝左衛門 (印) 榎内蔵助 (印) 倉沢又右衛門 (印) 萩原三郎右衛門 (印) 柿本五左衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政4年巳11月15日	豎継紙 1通	1948
未年貢割付之事 今泉岡右衛門 (印) 榎内蔵助 (印) 倉沢又右衛門 (印) 萩原三郎右衛門 (印) 柿本五左衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政6年末11月15日	豎継紙 1通	1949
申年貢割付之事 [端裏書：文政7年申12月19日五郎八組／紙帯括・紙箋札書：文政7年] 今泉岡右衛門 (印) 榎内蔵助 (印) 倉沢又右衛門 (印) 柿本五左衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政7年申11月15日	豎継紙 1通	1950
申年貢割付之事 [端裏書：文政7年申12月19日九左衛門組] 今泉岡右衛門 (印) 榎内蔵助 (印) 倉沢又右衛門 (印) 柿本五左衛門 (印) →深沢村九左衛門組肝煎百姓中	文政7年申11月15日	豎継紙 1通	1951
戌年貢割付之事 今泉岡右衛門 (印) 榎内蔵助 (印) 倉沢又右衛門 (印) 柿本五左衛門 (印) →深沢村九左衛門組肝煎百姓中	文政9年戌11月15日	豎継紙 1通	1952
亥年貢割付之事 萩原要人 (印) 今泉岡右衛門 (印) 榎内蔵助 (印) 倉沢又右衛門 (印) 柿本五左衛門 (印) →深沢村九左衛門組肝煎百姓中	文政10年亥11月15日	豎継紙 1通	1953
亥年貢割付之事 萩原要人 (印) 今泉岡右衛門 (印) 榎内蔵助 (印) 倉沢又右衛門 (印) 柿本五左衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政10年亥11月15日	豎継紙 1通	1954
丑年貢割付之事 萩原要人 (印) 今泉岡右衛門 (印) 榎三郎左衛門 (印) 倉沢又右衛門 (印) →深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政12年丑11月15日	豎継紙 1通	1956
寅年貢割付之事 九里孫左衛門 (印) 萩原要人 (印) 今泉岡右衛門 (印) 榎三郎左衛門 (印) 倉沢又右衛門 (印) →深沢村九左衛門組肝煎百姓中	文政13年寅11月15日	豎継紙 1通	1955

寅年貢割付之事 [紙縫括・紙箋札書：文政13年] 九里孫左衛門（印）萩原要人（印）今泉岡右衛門（印）横三郎左衛門（印）倉沢又右衛門（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	文政13年寅11月15日	豎継紙 1通	1957
卯年貢割付之事 [紙縫括・紙箋札書：天保2卯年] 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人（印）安田多繕（印）今泉岡右衛門→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保2年卯11月15日	豎継紙 1通	1958
卯年貢割付之事 [紙縫括・紙箋札書：天保2卯年] 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人（印）安田多繕（印）今泉岡右衛門→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保2年卯11月15日	豎継紙 1通	1959
辰年貢割付之事 [紙縫括・紙箋札書：天保3年] 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人（印）安田多繕（印）今泉岡右衛門（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保3年辰11月15日	豎継紙 1通	1960
辰年貢割付之事 [端裏書：天保3辰年九左衛門組／紙縫括・紙箋札書：天保3年] 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門・萩原要人（印）安田多繕（印）今泉岡右衛門（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保3年辰11月15日	豎継紙 1通	1961
巳年貢割付之事 [紙縫括・紙箋札書：天保3年] 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人・安田多繕（印）今泉岡右衛門（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保4年巳11月15日	豎継紙 1通	1962
巳年貢割付之事 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人・安田多繕（印）今泉岡右衛門（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保4年巳11月15日	豎継紙 1通	1963
午年貢割付之事 保地九郎右衛門・九里孫左衛門（印）萩原要人（印）安田多繕（印）今泉岡右衛門（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保5年午11月15日	豎継紙 1通	1964
午年貢割付之事 保地九郎右衛門・九里孫左衛門（印）萩原要人（印）安田多繕（印）今泉岡右衛門（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保5年午11月15日	豎継紙 1通	1965
未年貢割付之事 [紙縫括・紙箋札書：天保6年] 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人（印）安田多繕（印）今泉岡右衛門（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保6年未11月15日	豎継紙 1通	1966
未年貢割付之事 [端裏書：天保6未年／貼紙多し] 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人（印）安田多繕（印）今泉岡右衛門（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保6年未11月15日	豎継紙 1通	1967
申年貢割付之事 [端裏書：天保7申年] 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門・萩原要人（印）安田多繕→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保7年申11月15日	豎継紙 1通	1968
酉年貢割付之事 保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人・安田多繕（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保8年酉11月15日	豎継紙 1通	1969
戌年貢割付之事 保地九郎右衛門・九里孫左衛門（印）萩原要人（印）安田多繕（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保9年戌11月15日	豎継紙 1通	1970
戌年貢割付之事 [紙縫括書：天保9戌] 保地九郎右衛門・九里孫左衛門（印）萩原要人（印）安田多繕（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保9年戌11月15日	豎継紙 1通	1971
亥年貢割付之事 柿本庄右衛門（印）保地九郎右衛門（印）	天保10年亥11月15日	豎継紙 1通	1972

九里孫左衛門・萩原要人（印）今泉岡右衛門（印）安田多膳（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中			
子年貢割付之事 柿本庄右衛門（印）保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人・今泉岡右衛門（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保11年子11月15日	豎継紙 1通	1973
子年貢割付之事 柿本庄右衛門（印）保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人・今泉岡右衛門（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保11年子11月15日	豎継紙 1通	1974
（丑年貢割付之事）〔前欠、湿害〕 柿本庄右衛門（印）保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人・今泉岡右衛門（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保12年丑11月15日	豎継紙 1通	1975
寅年貢割付之事 榎内蔵助・柿本庄右衛門（印）保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門・萩原要人（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保13年寅11月15日	豎継紙 1通	1976
寅年貢割付之事 榎内蔵助・柿本庄右衛門（印）保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門・萩原要人（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保13年寅11月15日	豎継紙 1通	1977
卯年貢割付之事 榎内蔵助（印）柿本庄右衛門（印）保地九郎右衛門（印）九里孫左衛門・萩原要人（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	天保14年卯11月15日	豎継紙 1通	1978
辰年貢割付之事 榎内蔵助（印）柿本庄右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	天保15年辰11月15日	豎継紙 1通	1979
午年貢割付之事 榎内蔵助（印）柿本庄右衛門（印）九里孫左衛門（印）萩原要人（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	弘化3年午11月15日	豎継紙 1通	1980
午年貢割付之事 榎内蔵助（印）柿本庄右衛門（印）九里孫右衛門（印）萩原要人（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	弘化3年午11月15日	豎継紙 1通	1981
未年貢割付之事 榎内蔵助（印）柿本庄右衛門（印）九里孫左衛門・萩原要人（印）→深沢村九左衛門組肝煎百姓中	弘化4年未11月15日	豎継紙 1通	1982
（申年貢割付之事）〔前欠、湿害〕 榎内蔵助（印）柿本庄右衛門（印）九里孫左衛門・萩原要人（印）→深沢組九左衛門組肝煎百姓中	嘉永元年申11月15日	豎継紙 1通	1983
（申年貢割付之事） 榎内蔵助（印）柿本庄右衛門（印）九里孫左衛門・萩原要人→深沢村五郎八組肝煎百姓中	嘉永元年申11月15日	豎継紙 1通	1984
酉年貢割付之事 榎内蔵助（印）柿本庄右衛門（印）九里孫左衛門・萩原要人（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	嘉永2年酉11月15日	豎継紙 1通	1985
戌年貢割付之事 〔虫損〕 深津右衛門（印）榎内蔵助（印）柿本庄右衛門（印）九里孫左衛門（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	嘉永3年戌11月15日	豎継紙 1通	1986
寅年貢割付之事 〔貼紙多し〕 野村清右衛門（印）三間安右衛門（印）稻垣林四郎（印）保地九郎右衛門（印）柿本庄右衛門（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	嘉永7年寅11月15日	豎継紙 1通	1907
巳年貢割付之事 〔湿害〕 榎内蔵助（印）能勢三郎右衛門（印）野村清右衛門（印）稻垣村四郎（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	安政4年巳11月15日	豎継紙 1通	1987
未年貢割付之事 〔鼠損〕 武三右衛門（印）能勢三郎右衛門（印）倉沢忠左衛門（印）榎内蔵助（印）→深沢村五郎八組肝煎百姓中	安政6年未11月15日	豎継紙 1通	1917

(割元用状 五郎八組已年年貢割付ニ付別紙の通、御片書は追而相認候 付、別紙割付) [紙面に青線あり] (割元)	11月17日	横切紙 2通	3257
(年貢割付之事) [断片]		縦紙 1枚	2058
已御年貢御割付之事 (三嶋郡之内深沢村五郎八組) [後欠／巻込有：覚 (西組三嶋郡之内深沢村五郎八組本途高等)]		縦紙 2通	2518-1
(三嶋郡内深沢村当納事) [2557～2560を巻いて包紙として使用／前・後欠]		縦紙 1枚	2560-2
(年貢割付状) [断簡]		縦継紙 1通	2921
(年貢割付状) [虫損ひどく不開]		縦継紙 1通	3007
(三嶋郡内深沢村五郎八組当納事) [前欠・後欠]		縦紙 1通	3009

村内割

○御役銀割帳

午歳御役銀割帳 九左衛門組	享保11年12月	横長美 1冊	664
戌年御役銀割帳 九左衛門組	享保15年11月23日	横長美 1冊	665
酉御役銀割帳 五郎八組	寛保元年12月	横長美 1冊	666
戌年御役銀割帳 九左衛門組	寛保2年12月	横長美 1冊	3531
卯御役銀割帳 五郎八与	延享4年12月	横長美 1冊	667
辰之御役銀割帳 九左衛門与 [夫銀等]	寛延元年12月	横長美 1冊	1212-2
子御役銀割帳 (五郎八組)	宝暦6年11月	横長美 1冊	3616-3

○諸役高帳・諸役高辻帳

午之年諸役高帳 九左衛門組	享保11年11月	横長美 1冊	455
午之年諸役高帳 本田組	享保11年11月	横長美 1冊	456
卯年諸役高帳 本田組	享保20年	横長美 1冊	457
午年諸役高帳 九左衛門組	元文3年10月	横長美 1冊	458
酉年諸役高帳 五郎八組	寛保元年10月	横長美 1冊	459
卯年諸役高帳 五郎八組	延享4年10月日	横長美 1冊	461
辰年諸役高帳 九左衛門組	寛延元年8月	横長美 1冊	108-2
辰年諸役高帳 五郎八組	寛延元年月日	横長美 1冊	462
戌年諸役高帳 深沢五郎八組	宝暦4年11月20日	横長美 1冊	463
亥年諸役高帳 九左衛門組	宝暦5年11月日	横長美 1冊	464
子諸役高帳 (五郎八組)	宝暦6年11月	横長美 1冊	3616-2
諸役高帳 九左衛門組 [枝1・2綴結合冊]	宝暦12年11月日	横長美 1冊	465-1
諸役高帳 五郎八組 [枝1・2綴結合冊]	宝暦12年11月日	横長美 1冊	465-2
未年諸役高帳 九左衛門組	宝暦13年11月日	横長美 1冊	466

未年諸役高帳 五郎八組	宝暦13年11月日	横長美 1冊	467
寅年諸役高帳 九左衛門組	明和7年11月日	横長美 1冊	468
寅年諸役高帳 五郎八組	明和7年11月日	横長美 1冊	469
卯年諸役高帳 九左衛門組	明和8年11月日	横長美 1冊	470
卯年諸役高帳 五郎八組	明和8年11月日	横長美 1冊	471
丑年諸役高帳 九左衛門組	天明元年11月朔日	横長美 1冊	472-1
丑年諸役高帳 五郎八組	天明元年11月5日	横長美 1冊	472-2
寅年諸役高并御割付米仕出し 五郎八組	天明2年11月10日	横長美 1冊	721
寅年諸役高帳 五郎八組	天明2年11月29日	横長美 1冊	474
寅年諸役高帳 九左衛門組	天明2年11月日	横長美 1冊	473
卯年諸役高帳 五郎八組	天明3年11月13日	横長美 1冊	476
卯年諸役高帳 九左衛門組	天明3年11月15日	横長美 1冊	475
(損地諸役高割覚) [前後欠]	天明4辰年9月18日～天明7未年10月5日	横長美 1冊	3594
辰年諸役高帳 九左衛門組	天明4年11月7日	横長美 1冊	477
辰年諸役高帳 五郎八組	天明4年11月8日	横長美 1冊	478
巳年諸役高帳 五郎八組	天明5年11月8日	横長美 1冊	480
巳年諸役高帳 九左衛門組	天明5年11月11日	横長美 1冊	479
午年諸役高帳 五郎八組	天明6年11月7日	横長美 1冊	481
未年諸役高帳 五郎八組	天明7年11月20日	横長美 1冊	483
御免高割り候高帳并二御免高割帳共二 九左衛門組	天明7年11月	横長美 1冊	8
未年諸役高帳 九左衛門組	天明7年12月朔日	横長美 1冊	482
申年諸役高帳 五郎八組	天明8年11月15日	横長美 1冊	485
申年諸役高帳 九左衛門組	天明8年11月18日	横長美 1冊	484
亥年諸役高帳 五郎八組	寛政3年11月13日	横長美 1冊	486
御年貢諸役高帳 九左衛門組 [天部鼠損]	寛政3年□月11日	横長美 1冊	233
子年諸役高帳 九左衛門組	寛政4年□月26日	横長美 1冊	487
丑年諸役高帳 五郎八組	寛政5年11月13日	横長美 1冊	489
丑年諸役高帳 九左衛門組	寛政5年11月20日夜ル	横長美 1冊	488
卯年諸役高辻帳 五郎八組 [勘定帳引出し申候役高也]	寛政7年12月20日	横長美 1冊	491
卯年諸役高帳 九左衛門組	寛政7年12月	横長美 1冊	490
辰年諸役高辻帳 五郎八組	寛政8年11月18日	横長美 1冊	493
巳年諸役高辻帳 五郎八組	寛政9年11月6日	横長美 1冊	494
未年諸役高辻帳 九左衛門組	寛政11年11月11日	横長美 1冊	492
未年諸役高辻帳 五郎八組	寛政11年11月11日	横長美 1冊	495

申年諸役高辻帳 五郎八組	寛政12年11月29日	横長美 1冊	497
申年諸役高辻帳 九左衛門組	寛政12年11月日	横長美 1冊	496
卯年諸役高辻帳 五郎八組	文化4年11月12日	横長美 1冊	498
申年諸役高辻帳 五郎八組	文化9年11月9日	横長美 1冊	499
丑年諸役高辻帳 九左衛門組	文化12年11月	横長美 1冊	500
申之諸役高辻帳 五郎八組	万延元年11月	横長美 1冊	501
申之諸役高辻帳 五郎八組	万延元年11月	横長美 1冊	502
酉之諸役高辻帳 五郎八組	文久元年11月	横長美 1冊	503
酉之諸役高辻帳 五郎八組	文久元年11月	横長美 1冊	504
寅之諸役高辻帳 五郎八組	慶応2年11月	横長美 1冊	505
(諸役高指引) [断片]		横長美 2枚	3554-1
○諸役御免高割帳			
(子年諸役御免高割帳、一ケ年皆無起し役高亥勘定長仕出シ)(五郎八組) [699との紙縫結はずれカ]	子(安永9年)10月21日	横長美 仮1冊	700
子年諸役御免高割帳 五郎八組	安永9年10月23日	横長美 1冊	699
子年諸役御免高割帳 九左衛門組	安永9年11月3日	横長美 1冊	698
諸役御免高割帳 五郎八組・九左衛門組	天明元年11月2日	横長美 1冊	701
諸役御免高割候役高 両組 [表紙裏書：此役免ハ皆無川欠高引キ残而諸役免入ル生ル也／枝1・2紙縫結]	天明2年11月29日	横長美 1冊	708-1
諸役御免高割帳高 両組 [表紙裏書：此役免ハ皆無川欠高引キ残而諸役免入ル生ル也／枝1・2紙縫結]	天明2年11月29日	横長美 1冊	708-2
諸役御免高割候役高 五郎八組・九左衛門組	天明3年11月11日	横長美 1冊	709
諸役御免高割帳 五郎八組・九左衛門組	天明3年11月12日割ル	横長美 1冊	702
諸役御免高割候役高仕出 五郎八組・九左衛門組	天明4年11月1日	横長美 1冊	710
諸役御免高割帳 五郎八組・九左衛門組	天明4年11月6日	横長美 1冊	703
巳歳諸役御免高割帳 五郎八組・九左衛門組 [九左衛門組分後書き加え]	天明4年11月6日	横長美 1冊	704
巳年諸役御免高割リ候生役高長 五郎八組 [并巳年役高帳共ニ此内ニ有之候]	天明5年11月3日	横長美 1冊	711
丑諸役御免高割候生高仕出シ 五郎八組・九左衛門組 [一丁目書：諸免高起シ当皆無高引而之生役高仕出し]	天明5年11月3日	横長美 1冊	718
午年諸役御免高割リ候役高帳 五郎八組	天明6年11月朔日	横長美 1冊	713
午年諸役御免高割帳 五郎八組 [但シ此末ニ当皆無割ノ有之]	天明6年11月3日	横長美 1冊	706
午年諸役御免高割リ候役高長 九左衛門与	天明6年11月3日	横長美 1冊	712
午年諸役御免高割帳 九左衛門組	天明6年11月5日	横長美 1冊	705
未年諸役御免高割帳 五郎八組 [但シ此免高割候役高共ニ仕出し有之候]	天明7年11月20日	横長美 1冊	707

申諸役御免高割り候役高仕出し并ニ御免高割帳 五郎八組	天明8年11月14日	横長美 1冊	722
子とし三組諸役御免高指引長 両組役人 [来迎寺朝日両村当一ヶ年皆無引有／枝1と紙縫結]	寛政5年11月20日	横長美 1冊	178-2
卯年三組諸役御免高割り候役高仕出し帳 五郎八組役人 [并ニ御免高割方共ニ有之候辰六月二日]	寛政7年12月何日	横長美 1冊	725
卯年諸役御免高割り候役高仕出し并ニ三組割合高御免割帳 九左衛門組	寛政7年12月	横長美 1冊	726
諸役御免高割り候役高仕出し并御免高割帳 九左衛門組 [巳年御免高割直し不申候而此長免用へ申候]	寛政8年11月23日	横長美 1冊	728
古田近藤ふんご嶋本途川欠跡立返地竿入高請帳 九左衛門組 [諸役御免高ニ御付候覚也]	文化2年9月16日	横長美 1冊	789
辰年諸役御免高割候役高帳 五郎八組	文政3年11月29日	横長美 1冊	714
(諸役御免高割帳) (五郎八組・九左衛門組)		横長美 仮1冊	1866
○飯塚大豆納卷帳			
(飯塚江代米 深沢村宛 飯塚村庄屋指出 請取覚・請取勘定・代米目録・引替手形) [享保18・元文1.2.3.4.5・寛保1.2・延享1.4・寛延3年分、沢新田村庄屋伊左衛門宛含む／紙帶括：3134-3141内紙帶括3139-枝1～27] 飯塚村庄屋平八外→深沢村庄屋三郎兵衛殿、庄屋仁兵衛殿、庄屋中	享保18年12月17日～寛延3年12月16日	豎紙・横切継紙 30通	3139
卯年飯塚大豆納卷帳 五郎八組	延享4年12月	横長美 1冊	604
辰年飯塚大豆納卷帳 五郎八組	寛延元年12月	横長美 1冊	605
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	寛延4年12月	横長美 1冊	606
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	宝暦5年12月24日	横長美 1冊	607
飯塚大豆卷帳 五郎八組	宝暦13年12月	横長美 1冊	608
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	明和5年11月	横長美 1冊	609
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	明和8年11月日	横長美 1冊	1131-2
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	天明元年11月	横長美 1冊	610
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	天明2年11月	横長美 1冊	611
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	天明3年12月日	横長美 1冊	612
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	天明4年11月8日	横長美 1冊	613
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	天明5年11月8日	横長美 1冊	614
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	天明6年11月12日	横長美 1冊	615
飯塚大豆納卷帳 深沢村五郎八組	天明7年11月12日	横長美 1冊	616
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	天明8年11月12日	横長美 1冊	617
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	寛政3年11月15日	横長美 1冊	618
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	寛政3年11月15日	横長美 1冊	618
飯塚大豆銀納取立帳 五郎八組	寛政3年12月22日	横長美 1冊	631
飯塚大豆納卷帳 五郎八組	寛政5年11月7日	横長美 1冊	619

飯塚大豆納巻帳 五郎八組	寛政6年11月5日	横長美 1冊	620
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	寛政7年12月13日	横長美 1冊	621
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	寛政8年12月15日	横長美 1冊	140-2
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	寛政9年11月5日	横長美 1冊	622
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	寛政11年11月10日	横長美 1冊	623
(嘉永四亥川欠石砂入指出し、外 年明指出、地割書) (五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組) [断片綴合] 五郎 八組・茂兵衛組・九左衛門組→御代官所	嘉永4年5月	横半半折 仮1冊	763
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	寛政12年11月23日	横長美 1冊	624
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	文化9年11月6日	横長美 1冊	625
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	文化12年12月	横長美 1冊	626
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	天保5年11月	横長美 1冊	627
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	万延元年11月	横長美 1冊	628
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	文久元年11月	横長美 1冊	629
飯塚大豆納巻帳 五郎八組	慶応元年11月	横長美 1冊	630
(飯塚代物請取覚) 飯塚村弥助・たれ→深沢村御役人中	辰5月	横長美 仮1冊	3515
(飯塚大豆納巻帳) (五郎八組)		横長美 1冊	460
○御国役銀割帳			
御国役銀割帳 (関川保倉川阿賀川飯田川魚沼川御普請 御国役) 五郎八組・九左衛門組	天明元年10月12日	横長美 1冊	668
御国役銀割帳 五郎八組・九左衛門組	天明3年11月18日割ル	横長美 1冊	669
御国役銀割帳 五郎八組・九左衛門組	天明4年9月15日割ル	横長美 1冊	670
○諸品御役銀取立帳			
夫銀国役銀飯塚大豆金稗銀仮内取り四品寄取立帳 五 郎八組	万延元年11月	横長美 1冊	1195
大豆仮直段稗代夫銀国役草生津御普請取立帳 五郎八 組	文久元年12月8日	横長美 1冊	672
○万割物帳			
辰ノ年万割物帳 五郎八組	寛延元年11月	横長美 1冊	269
未ノ年万割物帳 深沢九左衛門組	寛延4年11月日	横長美 1冊	270
子ノ年万割物帳 五郎八組	明和5年11月日	横長美 1冊	271
寅年万割物帳 九左衛門組	明和7年11月日	横長美 1冊	272
寅年万割物帳 五郎八組	明和7年11月	横長美 1冊	273
丑之万割物帳 九左衛門組	天明元年11月3日 日ヨ リ	横長美 1冊	274
丑之万割物帳 五郎八組	天明元年11月	横長美 1冊	275

寅之万割物帳	九左衛門組 [御検見上ケ米万米之内入ル]	天明2年11月3日ヨリ	横長美 1冊	276
寅之万割物帳	五郎八組	天明2年11月日	横長美 1冊	277
卯之万割物帳	五郎八組	天明3年11月19日ヨリ	横長美 1冊	279
卯之万割物帳	九左衛門組	天明3年11月20日ヨリ	横長美 1冊	278
辰之万割物帳	五郎八組	天明4年11月7日ヨリ	横長美 1冊	280
巳之万割物帳	五郎八組	天明5年11月10日ヨリ 14日迄	横長美 1冊	281
巳之万割物帳 門外 (連判)	九左衛門組 [枝1に癒着] 庄屋格忠右衛門	天明5年11月	横長美 1冊	54-2
午ノ万割物帳	五郎八組	天明6年11月8日ヨリ	横長美 1冊	282
未ノ万割物帳	五郎八組	天明7年11月21日ヨリ	横長美 1冊	284
未ノ万割物帳	九左衛門組	天明7年11月22日ヨリ	横長美 1冊	273
申万割物帳	五郎八組	天明8年11月12日ヨリ	横長美 1冊	285
亥之万割物帳	五郎八組	寛政3年11月13日ヨリ	横長美 1冊	641-2
子年万割物帳	五郎八組	寛政4年□月7日ヨリ	横長美 1冊	286
□年万割物帳	九左衛門組 [綴部鼠損]	寛政4年□月20日ヨリ	横長美 1冊	65
丑万割物帳	五郎八組	寛政5年11月17日ヨリ	横長美 1冊	288
丑万割物帳	九左衛門組	寛政5年11月21日ヨリ	横長美 1冊	287
万割物割帳	五郎八組	寛政7年11月22日ヨリ 始メ	横長美 1冊	289
卯之万割物帳	九左衛門組	寛政7年12月	横長美 1冊	180
辰之万割物帳	五郎八組	寛政8年11月13日ヨリ	横長美 1冊	291
巳ノ万割物帳	五郎八組	寛政9年11月6日ヨリ14 日迄	横長美 1冊	292
未ノ万割物帳	五郎八組	寛政11年11月11日ヨリ 19日迄	横長美 1冊	294
未ノ万割物帳	九左衛門組	寛政11年11月12日ヨリ	横長美 1冊	293
申万割物帳	九左衛門組	寛政12年11月24日ヨリ	横長美 1冊	295
申ノ万割物帳	五郎八組	寛政12年11月24日ヨリ	横長美 1冊	296
卯ノ万割物帳	五郎八組	文化4年11月13日ヨリ	横長美 1冊	297
万割物帳	九左衛門組	文政12年11月	横長美 1冊	298
万割物帳	五郎八組	天保9年11月	横長美 1冊	299
本大嶋万銀割帳	五郎八組・九左衛門組	天保9年12月	横長美 1冊	1351
万割物帳	五郎八組	万延元年11月	横長美 1冊	300
申之暮諸入用割物帳	五郎八組 [飯塚大豆割・国役等]	万延元年11月	横長美 1冊	1335
申之暮諸割物帳	五郎八組	万延元年12月	横長美 1冊	301
(万割物帳) (五郎八組) [紙縫括]		(万延元年)	横長美 2冊	303

万割物帳 五郎八組	文久元年11月	横長美 1冊	304
酉之暮万割物帳 五郎八組役人	文久元年12月	横長美 1冊	305
本大嶋万割帳 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊	741
万割物帳 五郎八組	慶応元年11月	横長美 1冊	306
万割物帳 五郎八組	慶応2年11月	横長美 1冊	307
(万代米銀割) [表紙欠／麻壳代米割、荏大豆代米割、御手 当米割、高瀬江代米割外軒割ニ而勘定無相違] 庄屋佐 之介七・組頭仁兵衛 (印) 横目郷左衛門 (印) 百姓惣代 佐兵衛 (印) 六郎右衛門		横長美 1冊	1487
(御割付 年貢・諸役割付) [表紙欠／丹次割・目弘米・ 本大嶋万米割等]		横長美 仮1冊	1488
(本大嶋万目安) [綴結文書1通]	(条右衛門期)	横長美 仮1冊	1868
(大嶋万銀割帳)		横長美 仮1冊	3495
○万銀割方帳			
万銀割方帳 九左衛門組	明和7年12月23日	横長美 1冊	331
万銀割方帳 九左衛門組 [表紙書：両組勘定算盤式けた と、のへ候代付有之ニ付此帳大切ニ御座候]	明和7年12月23日	横長美 1冊	332
万銀割方帳 五郎八組	明和9年12月4日	横長美 1冊	333-1
万銀割方帳 九左衛門組	明和9年12月14日	横長美 1冊	333-2
卯万銀下り割帳 五郎八組	安永元年12月23日	横長美 1冊	366
万銀割方帳 九左衛門組	天明元年12月20日	横長美 1冊	335
万銀割方帳 五郎八組	天明元年12月20日	横長美 1冊	336
万銀割方帳 五郎八組	天明2年12月20日ヨリ	横長美 1冊	338
万銀割方帳 九左衛門組	天明2年12月22日	横長美 1冊	337
万銀割方帳 五郎八組	天明3年12月23日ばん	横長美 1冊	339
万銀割方帳 五郎八組	天明4年12月14日ヨリ	横長美 1冊	341
万銀割方帳 九左衛門組 [枝2に癒着]	天明4年12月15日	横長美 1冊	340-1
万銀割方帳 五郎八組 [一部鼠損]	天明6年11月15日ヨリ	横長美 1冊	342
万銀割方帳 九左衛門組	天明7年12月22日	横長美 1冊	343
万銀割方帳 五郎八組 [御高札立替入用含む]	天明7年12月22日ヨリ	横長美 1冊	344
万銀割方帳 九左衛門組 [一部鼠損]	天明8年12月21日	横長美 1冊	345
万銀割方帳 五郎八組 [一部鼠損]	天明8年12月21日ヨリ	横長美 1冊	346
万銀割方帳 五郎八組 [一部鼠損]	寛政4年12月23日夜割 ル	横長美 1冊	348
吉郎兵衛新田東ノ見取年貢米・境嶋江ほり人足増銭・ 飯塚へ高当り人足 此三口万銀内引キニ立ル寛 五 郎八組	寛政4年12月23日	横長美 1冊	1477
万銀割方帳 九左衛門組	寛政5年12月21日ヨリ	横長美 1冊	349

万銀割方帳 五郎八組	寛政5年12月21日ヨリ	横長美 1冊	350
万銀割方帳 五郎八組	寛政6年12月19日	横長美 1冊	351
万銀割方帳 五郎八組	寛政7年12月25日	横長美 1冊	353
万割方拾ひ帳 五郎八組	寛政7年12月25日	横長美 1冊	662
万銀割方帳 九左衛門組	寛政7年12月26日	横長美 1冊	342
万銀割方帳 九左衛門組	寛政8年12月19日	横長美 1冊	354
万銀割方帳 五郎八組 [表紙書：差引目録帳迄勘定一日ニ 而おへル覚也]	寛政8年12月19日	横長美 1冊	355
万銀割方帳 九左衛門組	寛政9年12月18日	横長美 1冊	356
万銀割方帳 五郎八組	寛政9年12月18日	横長美 1冊	357
万銀割方帳 九左衛門組	寛政11年12月19日	横長美 1冊	358
万銀割方帳 五郎八組	寛政11年12月19日	横長美 1冊	359
万銀割方帳 九左衛門組	寛政12年12月22日	横長美 1冊	360
万銀割方帳 五郎八門組	寛政12年12月22日	横長美 1冊	361
万銀割方帳 五郎八組	文化4年12月17日	横長美 1冊	362
万銀割方帳 九左衛門組	天保9年12月	横長美 1冊	363
万銀割方帳 五郎八組 [四ノ樋ちや場樋願入用含む、一部 鼠損・カビ]	安政4年12月23日ヨリ	横長美 1冊	347
万銀割方帳 五郎八組	万延元年12月	横長美 1冊	364
万銀割方帳 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊	365
万銀入用帳 五郎八組	慶応2年12月	横長美 1冊	1349
(万銀割方帳)		横長美 仮1冊	1516
(諸役割帳) [前後欠]		横長美 1冊	3625
○万銀差引目録帳			
万銀指引目録帳 九左衛門組	明和7年12月24日	横長美 1冊	506
万銀指曳目録帳 五郎八組	明和7年12月24日	横長美 1冊	507
万銀差引目録帳 九左衛門組 [軒割]	明和9年12月24日	横長美 1冊	334
万銀指曳目録帳 九左衛門組	天明元年12月20日	横長美 1冊	508
万銀指曳目録帳 五郎八組	天明元年12月23日	横長美 1冊	509
万銀指曳目録帳 九左衛門組	天明2年12月23日	横長美 1冊	510
万銀指曳目録帳 五郎八組	天明2年12月24日	横長美 1冊	511
万銀指曳目録帳 五郎八組	天明3年12月24日	横長美 1冊	513
万銀指曳目録帳 九左衛門組	天明3年12月25日取立	横長美 1冊	512
万銀指引目録帳 九左衛門組	天明4年12月18日取立	横長美 1冊	514
万銀指引目録帳 五郎八組	天明4年12月18日取立	横長美 1冊	515

万銀指引目録帳 九左衛門組	候		
	天明5年12月21日、25日取立候	横長美 1冊	516
巳万銀金請取帳 五郎八組	天明5年12月	横長美 1冊	742
(万銀指引目録帳)	(天明6年)	横長美 1冊	3633
万銀指曳引目録帳 五郎八組	天明7年12月25日取立候	横長美 1冊	517
万銀差曳目録帳 九左衛門組	寛政4年12月6日	横長美 1冊	518
万銀差曳目録帳 五郎八組	寛政4年12月23日	横長美 1冊	519
万銀差曳目録帳 九左衛門組	寛政5年12月23日取立候	横長美 1冊	520
万銀指曳目録帳 五郎八組	寛政5年12月23日	横長美 1冊	521
万銀指曳目録帳 九左衛門組	寛政6年12月21日	横長美 1冊	522
万銀指曳目録帳 五郎八組	寛政7年12月25日	横長美 1冊	524
万銀差曳目録帳 九左衛門組	寛政7年12月27日取立	横長美 1冊	523
万銀差引目録帳 九左衛門組	寛政8年12月22日	横長美 1冊	525
万銀差曳目録帳 五郎八組	寛政8年12月22日	横長美 1冊	526
万銀差引目録帳 九左衛門組	寛政9年12月21日	横長美 1冊	527
万銀差曳目録帳 五郎八組	寛政9年12月21日	横長美 1冊	528
万銀指引目録帳 九左衛門組	寛政11年12月19日	横長美 1冊	529
万銀指引目録帳 五郎八組	寛政11年12月19日	横長美 1冊	530
万銀指引目録帳 九左衛門組	寛政12年12月25日取立	横長美 1冊	531
万銀指引目録帳 五郎八組	寛政12年12月25日取立	横長美 1冊	532
万銀指曳目録帳 五郎八組	文化4年12月21日取立	横長美 1冊	533
万銀指引目録帳 九左衛門組	天保9年12月	横長美 1冊	534
万銀差引目録帳 五郎八組	天保9年12月	横長美 1冊	535
万銀指引目録帳 五郎八組	万延元年12月	横長美 1冊	536
名子場万銀指引目録帳 五郎八組	万延元年12月	横長美 1冊	539
万銀差引目録帳 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊	537
万銀指引目録帳 五郎八組	慶応2年12月	横長美 1冊	538
(万銀指引目録帳) [前後欠]		横長美 1冊	3632
(万銀指引目録帳) [表紙欠]		横長美 1冊	3634
(万銀指引目録帳) [(五郎八組) 前欠]		横長美 1冊	3646
(万銀指引目録帳)		横長美 1冊	3678
(万銀指引目録帳) [断片]		横長美 1枚	3680
(万銀指引目録帳)		横長美 1冊	3687

○万銀取立金銀請払帳			
万銀取立金銀請払帳 五郎八組	寛政4年12月26日	横長美 1冊	1198
万銀取立金銀請払帳 九左衛門組	寛政4年12月26日	横長美 1冊	1199
万銀取立金銀請払帳 五郎八組小林吉右衛門・監物兵助・今井次左衛門	寛政5年12月23日	横長美 1冊	1200
万取立金銀受払長 九左衛門与役人 [表紙のみ本文白紙]	寛政5年12月23日取立	横長美 1冊	1201
万銀取立金銀請払帳 五郎八組年番兵助・吉右衛門	寛政8年12月21日取立	横長美 1冊	1204
万銀取立二付金銀受払帳 九左衛門組吉右衛門・籐右衛門	寛政12年12月25日取立候	横長美 1冊	1202
万銀取立二付金銀受払帳 五郎八組役人	寛政12年12月25日取立候	横長美 1冊	1203
万銀取立金銀受ケ払帳 五郎八組役人	文化4年12月21日	横長美 1冊	1205
金銀請払帳 九左衛門組	文政12年12月	横長美 1冊	1206
金銀請払帳 九左衛門組	天保9年12月24日	横長美 1冊	1207
申之十二月金銀請払 五郎八組 [綴紙縫結文書二枚]	万延元年	横長美 1冊	1208
酉十二月金銀請払帳 五郎八組	文久元年	横長美 1冊	1209
取立金銭請払帳 五郎八組 [金銀出入帳]	慶応2年12月24日	横長美 1冊	1210
(諸掛り金銭請払覚)		横切継紙 1通	3132
(諸掛り金銭請払覚)		横長美 仮1冊	3514
(諸掛り金銭請払覚)		横長美 仮1冊	3567
(諸掛り金銭請払覚) [断片]		横長美 仮1冊	3568
○雑割物帳			
丑ノ雑割物帳 九左衛門組	安永10年2月11日	横長美 1冊	308
寅年雑割物帳 九左衛門組	天明2年2月3日	横長美 1冊	309-1
寅年雑割物帳 五郎八組	天明2年2月3日	横長美 1冊	309-2
卯年雑割物帳 九左衛門組	天明3年正月22日	横長美 1冊	310
卯年雑割物帳 五郎八組	天明3年正月22日	横長美 1冊	311
巳年雑割物帳 五郎八組	天明4年正月25日	横長美 1冊	314
辰年雑割物帳 五郎八組 [紙帯付]	天明4年閏正月13日	横長美 1冊	313
巳年雑割物帳 九左衛門組	天明5年正月23日	横長美 1冊	312-1
申年雑割物帳 九左衛門組	天明8年2月3日	横長美 1冊	315
□年雑割物帳 (五郎八組) [表紙鼠損]	寛政3年□月15日	横長美 1冊	316
子之年雑割物帳 五郎八組	寛政4年2月2日	横長美 1冊	317
寅年雑割物帳 五郎八組	寛政6年2月6日	横長美 1冊	318
卯之年雑割物帳 九左衛門組	寛政7年2月2日	横長美 1冊	319

卯之年雜割物帳 五郎八組	寛政7年2月2日	横長美 1冊	320
申年雜割物帳 九左衛門組	寛政12年2月2日	横長美 1冊	321
卯年雜割物帳 九左衛門組	文化4年2月2日	横長美 1冊	322
卯年雜割物帳 五郎八組	文化4年2月2日	横長美 1冊	323
丑之年雜割物帳 九左衛門組	文政12年2月18日	横長美 1冊	325
寅之年雜割物帳 九左衛門組	文政12年2月	横長美 1冊	324
午年雜割物帳 五郎八組	天保5年2月	横長美 1冊	326
亥之年雜割物帳 九左衛門組	天保10年2月	横長美 1冊	327
酉之雜割物帳 五郎八組	万延2年3月年号改	横長美 1冊	328
戌之雜割物帳 五郎八組	文久2年	横長美 1冊	329
寅之雜割物帳 五郎八組	慶応2年	横長美 1冊	330
(万割覚)		横長美 1冊	3597

○両御蔵道具割帳

両御蔵道具割帳 九左衛門組	天明2年12月23日	横長美 1冊	566
両御蔵道具割帳 五郎八組	天明2年12月23日	横長美 1冊	567
両御蔵道具割帳 九左衛門組	天明3年12月23日	横長美 1冊	568
両御蔵道具割帳 五郎八組	天明3年12月23日	横長美 1冊	569
両御蔵道具割帳 九左衛門組	天明4年12月13日	横長美 1冊	570
両御蔵道具割帳 五郎八	天明7年12月22日	横長美 1冊	572
両御蔵道具割帳 九左衛門組	天明7年12月	横長美 1冊	571
両御蔵道具割帳 九左衛門組	天明8年12月21日	横長美 1冊	573
両御蔵道具割帳 五郎八組	天明8年12月21日	横長美 1冊	574
両御蔵道具割帳 九左衛門組 [宮様頼母子之事]	寛政4年12月23日	横長美 1冊	575
両御蔵道具割帳 五郎八組	寛政4年12月23日夜ル	横長美 1冊	576
両御蔵道具割帳 九左衛門組	寛政5年12月22日	横長美 1冊	577
両御蔵道具割帳 五郎八組	寛政5年12月23日	横長美 1冊	578
両御蔵道具割帳 五郎八組	寛政6年12月19日	横長美 1冊	579
両御蔵道具割帳 五郎八組	寛政7年12月25日	横長美 1冊	582
両御蔵道具割帳 九左衛門組	寛政7年12月	横長美 1冊	580
両御蔵道具割帳 五郎八組	寛政8年12月19日	横長美 1冊	584
両御蔵道具割帳 九左衛門組	寛政8年12月20日	横長美 1冊	583
両御蔵道具割帳 九左衛門組	寛政9年12月18日	横長美 1冊	585
両御蔵道具割帳 五郎八組	寛政9年12月18日	横長美 1冊	586
両御蔵道具割方帳 九左衛門組	寛政11年12月19日	横長美 1冊	587

両御蔵道具割方帳 五郎八組	寛政11年12月19日	横長美 1冊	589
両御蔵道具割方帳 五郎八組	寛政12年12月22日	横長美 1冊	588
両御蔵道具割方帳 九左衛門組	寛政12年12月22日	横長美 1冊	590
両御蔵道具割帳 五郎八組	文化4年12月17日	横長美 1冊	591
(御蔵作事入料割留)		横長半 仮1冊	1523
○深沢御蔵入用帳			
深沢御蔵入用帳 年番 又右衛門・三郎兵衛	安永2年12月14日	横長美 1冊	601
深沢御蔵津出シ入用帳 年番 五郎八組三郎兵衛・親沢村円右衛門	安永3年2月17日	横長美 1冊	599
深沢御蔵入用帳 年番 円右衛門・三郎兵衛	安永4年閏12月6日	横長美 1冊	600
口米御入用銀帳 五郎八茂兵衛両組深沢御蔵納米入用銀帳 七蔵宿帳写し〔綴紙縫結仮一冊〕	慶応2年12月	横長美 1冊・仮1冊	1352
○宗門帳入用			
宗門帳入用割方取立帳 五郎八組	文久元年11月	横長美 1冊	1453
(宗門帳入用割)		横長美 仮1冊	1454
(当丑年宗門御改入用割り下帳共) (五郎八組分力)		横長半 仮1冊	1534
○宗役取立帳			
惣百姓名子宗役取立帳 五郎八組	万延元年12月23日	横長美 1冊	1188
百姓名子宗役取立帳 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊	1189
(寅ノ宗役取立覚)〔目録帳へ載せ〕	寅	横長美 仮1冊	1455
(宗門帳宗役取立覚名子分)		横長美 仮1冊	1456
○御手当諸役免許高割帳			
御手当ノ諸役御免高割り候役高仕出し并諸役御免高割帳 五郎八組役人〔午年之通りニノ割直し不申覚也〕	寛政11年11月	横長美 1冊	729
御手当諸役御免高割り候役高仕出し并諸役御免高割帳 九左衛門組役人〔去年之通り割直し不申候〕	寛政11年11月	横長美 1冊	730
年明御手当諸役免許高割帳 五郎八組〔享和元年酉年ハ狂ひ不申候ニ付此割方長ニ而用ひ申候同断引直し不申候是を用ひ候 同二戌年同断ノ三組へ御手当ノ御免高割り役高を含む〕	寛政12年11月23日	横長美 1冊	719
年明御手当諸役免許高割帳 九左衛門組〔享和元年酉年十二月十二日此御免高割方不仕用ひ申候覚也 同二戌年ノ同断〕	寛政12年11月24日	横長美 1冊	720
願百姓諸役御免高御手当米年明ニ付割帳 九左衛門組	文化3年12月11月11日	横長美 1冊	732
○御手当米割帳			
御手当テ被下米割賦帳 九左衛門組〔御手当米・人別御手当・御貸米・庄屋組惣惣百姓立逢割賦無相違〕 庄屋三郎兵衛・与頭徳左衛門 (連印)	延享元年5月	横長半 1冊	1331

御手当米割帳 九左衛門組〔天明四辰年迄五ヶ年被仰付候／御手当米庄屋組頭百姓立合出入金割ニ納得、割方相究〕 割元格三郎兵衛・庄屋格与頭忠右衛門（連印）	安永9年11月13日	横長美 1冊	1310
御手当米割帳 五郎八組〔天明四辰年迄五ヶ年被仰付候／御手当米庄屋組頭横目百姓立合出入金割ニ納得、割方相究〕 割元格三郎兵衛・与頭次左衛門兵助・横目吉右衛門（連印）	安永9年11月13日	横長美 1冊	1311
当巳年 来ル酉年迄五ヶ年被仰付御手当米割帳 五郎八組〔寛政元年迄御手当米被仰付候／庄屋組頭横目惣百姓立達納得、割賦頂戴一同連判〕 割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・横目吉右衛門・組頭兵助外29名（連印）15名印無	天明5年11月13日	横長美 1冊	1314
御手当米割帳 九左衛門組〔天明五年～寛政元年迄／御手当米庄屋組頭惣百姓立達納得、割賦頂戴一同連判〕 三郎兵衛・忠右衛門・善九郎外13名（連印）4名印無	天明5年11月19日	横長美 1冊	1312
当戌年 来ル寅年迄五ヶ年御手当米割帳 五郎八組〔寛政六年迄御手当米被仰付候／庄屋組頭横目惣百姓立達納得、割賦頂戴一同連判〕 割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・横目吉右衛門・組頭兵助外35名（連印）8名印無	寛政2年11月3日	横長美 1冊	1313
当戌年 来ル寅年迄五ヶ年御手当米割帳 九左衛門組〔寛政六年迄御手当米被仰付候／庄屋組頭惣百姓立達納得、割賦頂戴一同連判／断簡一枚〕 三郎兵衛・忠右衛門・善九郎外13名（連印）5名印無	寛政2年11月3日	横長美 1冊	1315
当卯年 来ル未年迄五ヶ年延御手当米割方帳 五郎八組・九左衛門組〔三組割合メ〕	寛政7年12月23日	横長美 1冊	1316
卯ノ一ヶ年御手当米割り候米仕出シ并御手当米割方帳〔百姓ばへ渡ス覚〕 五郎八組役人	寛政7年12月日	横長美 1冊	727
卯之一ヶ年手当米割帳 九左衛門組	寛政7年12月日	横長美 1冊	1317
申年明二付御手当米割帳 九左衛門組	寛政12年11月30日	横長美 1冊	1318
申年明二付願御手当米割帳 五郎八組	寛政12年11月30日	横長美 1冊	1319
丑年明二付御手当米割帳 九左衛門組	文化2年11月20日	横長美 1冊	1320
丑年明二付御手当米割帳 五郎八組	文化2年11月20日	横長美 1冊	1321
○御手当入用銀割帳			
御手当入用銀割帳 九左衛門組〔綴紙縫留一冊：子とし願入用割〕	安永9年12月21日取立	横長美 2冊	1276
御手当入用銀割帳 五郎八組	安永9年12月21日取立	横長美 1冊	1277
御手当入用銀割帳 九左衛門組	天明元年12月20日	横長美 1冊	1278
御手当入用銀割帳 五郎八組	天明元年12月20日	横長美 1冊	1279
御手当入用銀割帳 五郎八・九左衛門組〔五郎八組・九左衛門組御手当米入用割方〕	天明2年12月22日	横長美 1冊	1280
御手当入用銀割帳 五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組〔庄屋与頭横目立達勘定無相違〕 割元三郎兵衛・庄屋七蔵・庄屋格忠右衛門清兵衛・組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門彦市	天明3年12月22日	横長美 1冊	1281
御手当入用銀割帳 五郎八組・九左衛門組	天明3年12月22日	横長美 1冊	1282
御手当入用銀割帳 五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組	天明4年12月10日 6	横長美 1冊	1283-1

[枝1・2綴紙縫結／庄屋与頭横日立逢勘定無相違] 割元三郎兵衛・庄屋七藏・庄屋格忠右衛門清兵衛・組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門彦市			
御手当入用銀割帳 深沢三組庄屋組頭[庄屋与頭横日立逢勘定無相違] 割元格三郎兵衛・庄や七藏・庄屋格忠右衛門清兵衛・与頭次左衛門・吉右衛門・兵介・彦市	天明6年12月9日	横長美 1冊	1287
御手当入用銀割帳 五郎八組・九左衛門組	天明7年12月25日	横長美 1冊	1288
御手当入用銀割帳 五郎八組	天明8年12月21日	横長美 1冊	1289
御手当入用銀割帳 五郎八組	天明8年12月21日	横長美 1冊	1290
御手当入用銀割帳 九左衛門組	寛政5年12月21日	横長美 1冊	1292
御手当入用銀仕分帳 五郎八組	寛政7年12月22日	横長美 1冊	290
御手当入用銀仕分帳 九左衛門組 [茂兵衛組へ]	寛政7年12月23日	横長美 1冊	581
御手当入用銀割帳 五郎八組 [卯年八年明ニ付入用如此]	寛政7年12月26日	横長美 1冊	1294
御手当入用銀割帳 九左衛門組 [卯年八年明ニ付入用如此]	寛政7年12月26日	横長美 1冊	1295
御手当入用銀割帳 九左衛門組	寛政8年12月19日	横長美 1冊	1296
御手当入用銀割帳 五郎八組	寛政8年12月19日	横長美 1冊	1297
御手当入用銀割帳 九左衛門組	寛政9年12月19日	横長美 1冊	1298
御手当入用銀割帳 五郎八組	寛政9年12月19日	横長美 1冊	1299
御手当入用銀割帳 九左衛門組	寛政11年12月19日	横長美 1冊	1300
御手当入用銀割帳 五郎八組	寛政11年12月19日	横長美 1冊	1301
申年子年迄御手当入用銀割方役高仕出シ 五郎八組・九左衛門組	寛政12年12月21日	横長美 1冊	1304
丑年明御手当入用銀割役高仕出し 五郎八組・九左衛門組 [表紙朱書：文化七午年ト相改メ此長之内之役高直スニ付別長免を以割方可改候分、午ノ年明ト相改候役高此長免ニ有]	文化2年12月8日	横長美 1冊	733
御手当米入用銀割帳 五郎八組	文化4年12月17日	横長美 1冊	1305
○御手当願入用銀割帳			
当年明ニ付願入用銀割帳 九左衛門組 [当年明ニ付御手当米奉願上候入用銀割方無相違] 庄屋三郎兵衛・庄屋格忠右衛門	天明5年12月23日	横長美 1冊	1284
当年明ニ付願入用銀割取立帳 五郎八組 [当年明ニ付御手当米奉願上候入用銀割方無相違] 割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・横目吉右衛門・与頭兵介	天明5年12月23日	横長美 1冊	1285
御手当願入用銀割帳 九左衛門組	寛政5年12月21日	横長美 1冊	1293
当年明ニ付御手当願入用銀割帳 五郎八組	寛政12年12月22日	横長美 1冊	1303
当年明ニ付御手当願入用銀割帳 九左衛門組	寛政12年12月23日	横長美 1冊	1302
○刎米弁金			
去巳年納更ケ米弁金割帳 九左衛門組	寛政10年11月29日	横長美 1冊	738

去巳年納更ケ米弁金割帳 五郎八組	寛政10年11月29日	横長美 1冊	739
新潟御下シ米刎弁金割帳 九左衛門組	文化3年10月20日	横長美 1冊	768
新潟御下シ米刎弁金割帳 五郎八組	文化3年10月20日	横長美 1冊	769
寅納更ケ米弁金割帳 五郎八九左衛門組	文化4年12月2日	横長美 1冊	740
戌ノ納新潟米弁金割帳 五郎八組・九左衛門組	文化12年9月26日	横長美 1冊	770
亥納新潟米弁金割帳 五郎八組・九左衛門組	文化13年9月25日	横長美 1冊	771
卯之納新潟米弁金割帳 五郎八組・九左衛門組	文政3年12月	横長美 1冊	772
人別米弁金割方帳 五郎八組・九左衛門組〔無札弁金割申来是ハ小分ニ付別段割方不致万銀長ヘ出ス十二月十九日〕	文政5年10月	横長美 1冊	773
養米代金取立帳 五郎八組・九左衛門組〔御買上御直段式拾四俵七、両替六貫六百文／裏書：代金不残取立申候五郎八組・九左衛門組役人／綴結文書2通〕	文政9年8月19日取立	横長美 1冊	765
養米札改覚帳 深沢村三組〔表紙裏書：人別米、無札米、弁金之儀ニ付割方取究 割元→村々岩田村迄〕	文政9年8月	横長美 1冊	766
米弁金取立帳 五郎八組・九左衛門組	文政9年12月24日	横長美 1冊	775
養米弁金并御手当割帳 三組役人〔表紙裏書：人別米、無札米、弁金之儀ニ付割方取究 割元→村々岩田村迄〕	文政10年閏6月27日	横長美 1冊	767
新潟米弁金帳写 五郎八・九左衛門・茂兵衛	戊8月8日	横長美 1冊	776
○拾帳等			
丑年星拾帳 九左衛門組〔合点あり〕	寛政5年12月21日夜	横長美 1冊	1269
星ひろひ長 五郎八組〔合点あり〕	寛政5年12月21日夜	横長美 1冊	1270
本与板組 〆繰戻シ入用銀割帳 五郎八組〔御繰上ケニ付蒲原本与板与へ出金仰付 割元〕	寛政6年11月20日12月7日取立候	横長美 1冊	1476
与板組 〆繰戻シ入用銀割帳 九左衛門組	寛政6年11月20日・12月7日取立	横長半 1冊	1529
(拾ひ帳)	酉年	横長美 合板1冊	1490
(万ひろい帳)		横長美 板1冊	1491
(万ひろい帳)		横長美 板1冊	1493

取立・納入

○御年貢米納場帳			
午之御年貢米納場帳 九左衛門組	享保11年8月8日	横長美 11冊	103
御年貢米納場帳 本田組	享保19年8月	横長美 1冊	104
御年貢米納場帳 五郎八組〔後欠〕	寛保元年8月	横長美 1冊	105
御年貢米納場帳 九左衛門与	延享4年8月5日	横長美 1冊	106
御年貢米納場帳 (五郎八組)	延享4年8月5日	横長美 1冊	107
辰御年貢米納場帳 九左衛門組	寛延元年8月	横長美 1冊	108-1
御年貢米納場帳 九左衛門組	寛延2年8月	横長美 1冊	109

未御年貢米納場帳 五郎八組	寛延4年8月	横長美 1冊	110
申御年貢米納場帳 九左衛門組	宝暦2年8月	横長美 1冊	111
酉御年貢米納場帳 九左衛門組	宝暦3年8月15日	横長美 1冊	112
御年貢米納場帳 (九左衛門組)	宝暦4年7月	横長美 1冊	3623-2
子御年貢米納場帳 深沢五郎八組	宝暦6年8月19日	横長美 1冊	113
御年貢米納場帳 五郎八組	明和6年8月	横長美 1冊	119
午御年貢米納場帳 五郎八組	宝暦12年7月	横長美 1冊	115
午御年貢米納場帳 九左衛門組	宝暦12年8月	横長美 1冊	114
未御年貢米納場帳 九左衛門組	宝暦13年8月	横長美 1冊	116
未御年貢米納場帳 五郎八組	宝暦13年8月	横長美 1冊	117
戌御年貢米納場帳 五郎八組	明和3年8月8日	横長美 1冊	118
御年貢米納場帳 五郎八組	明和7年8月	横長美 1冊	120
御年貢米納場帳 九左衛門組	天明元年7月20日	横長美 1冊	121
御年貢米納場帳 五郎八組	天明元年7月20日	横長美 1冊	122
御年貢米納場帳 九左衛門組	天明2年8月5日	横長美 1冊	123
御年貢米納場帳 五郎八組	天明2年8月5日	横長美 1冊	124
御年貢米納場帳 九左衛門組	天明3年8月19日	横長美 1冊	125-1
御年貢米納場帳 九左衛門組	天明4年7月25日	横長美 1冊	125-2
御年貢米納場帳 五郎八組	天明4年7月25日	横長美 1冊	126
御年貢米納場帳 九左衛門組	天明5年8月8日	横長美 1冊	127
御年貢米納場帳 九左衛門組	天明6年8月19日	横長美 1冊	128
御年貢米納場帳 九左衛門組	天明7年7月29日	横長美 1冊	129
御年貢米納場帳 五郎八組	天明7年7月29日	横長美 1冊	130
御年貢米納場帳 五郎八組	天明8年8月11日	横長美 1冊	131
御年貢米納場帳 五郎八組	寛政3年8月14日	横長美 1冊	132
御年貢米納場帳 九左衛門組 [天部鼠損]	寛政4年□	横長美 1冊	133
御年貢米納場帳 九左衛門組	寛政5年8月5日	横長美 1冊	134
御年貢米納場帳 五郎八組	寛政5年8月5日	横長美 1冊	135
御年貢米納場帳 五郎八組	寛政6年8月16日	横長美 1冊	136
御年貢米納場帳 九左衛門組	寛政7年7月28日	横長美 1冊	137
御年貢米納場帳 五郎八組	寛政7年7月28日	横長美 1冊	138
御年貢米納場帳 九左衛門組	寛政8年8月8日	横長美 1冊	139
御年貢米納場帳 五郎八組	寛政8年8月8日	横長美 1冊	140-1
御年貢米納場帳 九左衛門組	寛政9年11月	横長美 1冊	141

御年貢米納場帳	五郎八組	寛政11年11月18日	横長美 1冊	143
御年貢米納場帳	九左衛門組	寛政11年11月	横長美 1冊	142
御年貢米納場帳	九左衛門組	寛政12年11月	横長美 1冊	144
御年貢米納場帳	五郎八組	文化4年11月	横長美 1冊	145
御年貢米納場帳	九左衛門組	文政12年8月11日	横長美 1冊	146
御年貢米納場帳	九左衛門組	天保9年11月	横長美 1冊	147
御年貢米納場帳	五郎八組	天保9年11月	横長美 1冊	148
御年貢米納場帳	五郎八組	嘉永6年11月	横長美 1冊	149
(御年貢米納場帳)	五郎八組 [表紙欠損]		横長美 1冊	150
(御年貢米納場帳)	[表紙欠損]		横長美 1冊	3481
(御年貢米納場帳)	[表紙欠損]		横長美 1冊	3482
(御年貢米納場帳)	[表紙欠損]		横長美 1冊	3483
(御年貢米納場帳)	[表紙欠損]		横長美 1冊	3484
(御年貢米納場帳)	[表紙欠損]		横長美 1冊	3485
(御年貢米納場帳)	[表紙欠損]		横長美 1冊	3486
(御年貢米納場帳)	[表紙欠損]		横長美 1冊	3487
(御年貢米納場帳)	[表紙欠損]		横長美 1冊	3488
○御年貢米納卷帳				
酉御年貢米卷帳	九左衛門組	享保14年8月4日	横長美 1冊	202
御年貢米納卷帳	(九左衛門組) [一部欠損]	寛保元年8月日	横長美 1冊	203
御年貢米納卷帳	(五郎八組) [一部欠損]	寛保元年8月日	横長美 1冊	204
御年貢米納卷帳	九左衛門組	寛延元年8月	横長美 1冊	205
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛延元年8月	横長美 1冊	206
御年貢米納卷帳	九左衛門組	寛延4年7月18日	横長美 1冊	207
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛延4年7月	横長美 1冊	208
御年貢米納卷帳	五郎八組	宝暦2年8月	横長美 1冊	210
御年貢米納卷帳	九左衛門組	宝暦4年7月日	横長美 1冊	209
御年貢米納卷帳	五郎八組	明和6年8月	横長美 1冊	39
御年貢米納卷帳	九左衛門組	明和8年8月日	横長美 1冊	212
御年貢米納卷帳	五郎八組	明和8年8月日	横長美 1冊	213
御年貢米納卷帳	五郎八組	安永4年8月20日	横長美 1冊	214
御年貢米納卷帳	九左衛門組	天明元年7月20日	横長美 1冊	215
御年貢米納卷帳	五郎八組	天明元年7月20日	横長美 1冊	216
御年貢米納卷帳	九左衛門組	天明2年8月5日	横長美 1冊	217

御年貢米納卷帳	五郎八組	天明2年8月5日	横長美 1冊	218
御年貢米納卷帳	九左衛門組	天明3年8月19日	横長美 1冊	219
御年貢米納卷帳	五郎八組	天明3年8月19日	横長美 1冊	220
御年貢米納卷帳	五郎八組	天明4年7月25日	横長美 1冊	221
御年貢米納卷帳	九左衛門組	天明4年7月25日	横長美 1冊	222
御年貢米納卷帳	九左衛門組	天明5年8月8日	横長美 1冊	223
御年貢米納卷帳	九左衛門組	天明6年8月19日	横長美 1冊	224
御年貢米納卷帳	五郎八組	天明6年8月19日	横長美 1冊	225
御年貢米納卷帳	九左衛門組	天明7年7月29日	横長美 1冊	226
御年貢米納卷帳	五郎八組	天明7年7月29日	横長美 1冊	227
御年貢米納卷帳	九左衛門組 [綴部鼠損]	天明8年8月11日	横長美 1冊	228
御年貢米納卷帳	五郎八組 [綴部鼠損]	天明8年8月□	横長美 1冊	229
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛政3年8月14日	横長美 1冊	231
御年貢米納卷帳	九左衛門組 [綴部鼠損]	寛政3年□月□4日	横長美 1冊	232
御年貢米納卷帳	九左衛門組	寛政5年8月5日	横長美 1冊	234
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛政5年8月5日	横長美 1冊	235
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛政6年8月16日	横長美 1冊	236
御年貢米納卷帳	九左衛門組	寛政7年7月28日	横長美 1冊	237
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛政7年7月28日	横長美 1冊	238
御年貢米納卷帳	九左衛門組	寛政8年8月8日	横長美 1冊	239
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛政8年8月8日	横長美 1冊	240
御年貢米納卷帳	九左衛門組	寛政9年閏7月21日	横長美 1冊	241
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛政9年閏7月21日	横長美 1冊	242
御年貢米納卷帳	九左衛門組	寛政11年8月12日	横長美 1冊	243
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛政11年8月12日	横長美 1冊	244
御年貢米納卷帳	九左衛門組	寛政12年7月21日	横長美 1冊	245
御年貢米納卷帳	五郎八組	寛政12年7月21日	横長美 1冊	246
御年貢米納卷帳	五郎八組	文化12年8月11日	横長美 1冊	247
御年貢米納卷帳	九左衛門組	文政12年8月11日	横長美 1冊	249
御年貢米納卷帳	五郎八組・九左衛門組	天保9年11月	横長美 1冊	250
○御年貢米下卷帳				
辰御年貢米下卷帳	九左衛門組	寛延元年8月14日	横長美 1冊	251
辰御年貢米下卷帳	五郎八組	寛延元年8月14日	横長美 1冊	252
未之御年貢米下卷帳	深沢九左衛門与	寛延4年7月18日	横長美 1冊	253

未之御年貢米下巻帳 深沢五郎八与	寛延4年7月18日	横長美 1冊	254
御年貢米下巻帳 九左衛門組	宝暦3年8月15日	横長美 1冊	255
御年貢米下巻帳 五郎八組	宝暦3年8月15日	横長美 1冊	256
御年貢米納下巻帳 深沢九左衛門組	宝暦4年7月23日	横長美 1冊	257
子御年貢米納下巻帳 深沢五郎八組	宝暦6年□月19日	横長美 1冊	258
御年貢米下巻帳 九左衛門組	宝暦12年7月	横長美 1冊	259
(御年貢米納下巻帳) [表紙破損]	(宝暦カ)	横長美 1冊	3638
御年貢米下巻帳 九左衛門組	明和3年8月8日	横長美 1冊	260
御年貢米納下巻帳 九左衛門組 [表紙のみ]	明和3年8月8日	横長美 1冊	261
未御年貢米納下巻帳 深沢御蔵組	安永4年11月11日	横長美 1冊	262
御年貢米納下巻帳 深沢御蔵組	安永5年10月21日ヨリ	横長美 1冊	263
酉御年貢米納下巻帳 深沢御蔵組	安永6年10月21日	横長美 1冊	264
寅御年貢米下巻帳 深沢御蔵組	天明2年11月2日ヨリ	横長美 1冊	265
午御年貢米納下巻帳 深沢御蔵組	天明6年11月2日12月2日迄	横長美 1冊	266
御年貢米納下巻帳 深沢御蔵組 [綴部鼠損]	天明8年	横長美 1冊	230
子御年貢米村々納下巻帳 深沢御蔵組 [一部鼠損]	寛政4年10月晦日ヨリ □3日御封印	横長美 1冊	267
丑御年貢米納下巻帳 深沢御蔵組	寛政5年10月25日12月6日迄	横長美 1冊	268
御年貢米納村々巻帳 深沢村御蔵組	文化12年10月30日ヨリ 12月13日迄	横長美 1冊	248
(御年貢米納下巻帳) [前後欠]		横長美 1冊	3610
(御年貢米納下巻帳) [表紙欠]		横長美 1冊	3635
○			
丑年上詰帳 五郎八組	文政12年11月	横長美 1冊	198
上詰帳 五郎八組	安政3年11月	横長美 1冊	199
御年貢米納上詰帳 五郎八組	安政4年11月	横長美 1冊	200
○御年貢米勘定帳			
午之御年貢米勘定帳 本田組庄屋三郎兵衛 組頭十兵衛 与右衛門・横目吉右衛門外 (連判)	享保11年12月	横長美 1冊	14
酉御年貢米勘定帳 本田組庄屋三郎兵衛 [表紙綴に「上」、 末尾虫損]	享保14年11月	横長美 1冊	15
酉之御年貢米勘定帳 五郎八組庄屋三郎兵衛 [表紙綴に 「上」、末尾欠損]	享保14年11月	横長美 1冊	16
御年貢米納勘定帳 (九左衛門組) [一部虫損] 組頭徳 左衛門外 (連判)	享保14年11月	横長美 1冊	17
酉御年貢米勘定帳 本田組庄屋三郎兵衛 [表紙綴に「下」、 末尾欠損]	寛保元年10月吉日	横長美 1冊	18

(御年貢米勘定帳) (本田組庄屋三郎兵衛) [前欠] 組頭 十兵衛甚右衛門・横目吉右衛門外 (連判)	寛保2年7月連判	横長美 1冊	19
御年貢米納勘定帳 五郎八組 庄屋三郎兵衛 組頭十兵 衛甚右衛門・横目吉右衛門外 (連判)	寛保2年10月	横長美 1冊	3532
(御年貢米納勘定帳) [前欠] 与頭徳左衛門外11名 (連 判)	延享元年7月	横長美 1冊	3609
御年貢米勘定帳 九左衛門組庄屋 (三郎兵衛) [表紙虫 損・後欠]	延享元年10月	横長美 1冊	20
(御年貢米納勘定帳) [前欠 後半部分破損あり] 与頭 徳左衛門外5名 (連判) (作成部分破損あり)	延享2年7月	横長美 1冊	3642
(御年貢米勘定帳) [表紙欠]	延享4年	横長美 1冊	3606
(御年貢米勘定帳) [表紙欠]	寛延3年	横長美 1冊	3640
未御年貢米納勘定帳 九左衛門組 [表紙綴に「下」] 組 頭徳左衛門外 (連判)	寛延4年11月	横長美 1冊	21
未御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭 十兵衛甚右衛門・横目賀右衛門外 (連判)	寛延4年11月	横長美 1冊	22
未御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	寛延4年11月	横長美 1冊	23
西之御年貢米納勘定帳 深沢五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭十兵衛甚右衛門・横目嘉右衛門外 (連判)	宝暦3年11月	横長美 1冊	24
西之御年貢米納勘定帳 深沢五郎八組 [表紙綴に「下」]	宝暦3年11月	横長美 1冊	25
亥御年貢米納勘定帳 九左衛門組 組頭徳左衛門外 (連 判)	宝暦5年11月	横長美 1冊	26
亥御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	宝暦5年11月	横長美 1冊	27
子御年貢米納勘定帳 九左衛門組 組頭徳左衛門外 (連 判)	宝暦6年11月	横長美 1冊	28
子御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭 次左衛門甚右衛門・横目加右衛門外 (連判)	宝暦6年11月	横長美 1冊	29
子御年貢米納勘定帳 五郎八組 [後欠] 組頭次左衛門 甚右衛門・横目加右衛門外 (連判)	宝暦6年11月	横長美 1冊	30
卯御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」、後欠] (御年貢米勘定帳)	宝暦6年11月 宝暦6年	横長美 1冊 横長美 1冊	31 3616-1
辰御年貢米納勘定帳 九左衛門組 組頭元助外 (連判)	宝暦10年11月	横長美 1冊	32
辰御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭 次左衛門甚左衛門・横目加右衛門外 (連判)	宝暦10年11月	横長美 1冊	33
辰御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	宝暦10年11月	横長美 1冊	34
午御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	宝暦12年11月	横長美 1冊	35
(御年貢米納勘定帳) (九左衛門組) [表紙一部欠損] 組 頭元助・百姓善九郎外 (連判)	宝暦12年12月	横長美 1冊	211
(御年貢米勘定帳) 横目加右衛門・与頭次左衛門・同甚 左衛門外48名 (連判)	宝暦12年12月	横長美 1冊	3607
子御年貢米納勘定帳 九左衛門組 組頭元助・百姓善九 郎外 (連判)	明和5年11月	横長美 1冊	36

子御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「下」、後欠〕	明和5年11月	横長美 1冊	37
子御年貢米納勘定帳 五郎八組〔上と同様式カ、表紙・後欠〕	(明和)5年11月	横長美 1冊	97
丑御年貢米納勘定帳 九左衛門組 組頭元助・百姓善九郎外(連判)	明和6年11月	横長美 1冊	38
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「下」〕	明和7年11月	横長美 1冊	40
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「下」、後欠〕	明和8年11月	横長美 1冊	41
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「上」〕 組頭次左衛門甚左衛門・横目吉右衛門外(連判)	明和8年11月	横長美 1冊	42
(御年貢米納勘定帳)(九左衛門組)〔表紙欠損〕 組頭忠右衛門・百姓善九郎外(連判)	(明和8年12月)	横長美 1冊	3480
(御年貢米納勘定帳)(九左衛門組)〔表紙欠損〕 組頭忠右衛門・百姓善九郎外(連判)	(明和9年11月17日連判)	横長美 1冊	201
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 庄やかく組頭忠右衛門外(連判)	天明元年11月	横長美 1冊	43
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「上」、後欠〕	天明元年11月	横長美 1冊	44
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「下」〕	天明元年11月	横長美 1冊	45
(御年貢米納勘定帳)〔前欠〕 横目吉右衛門与頭次左衛門・同兵助外60名(連判)	天明2年6月	横長美 1冊	3631
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「下」〕	天明2年11月	横長美 1冊	46
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 庄屋格組頭忠右衛門外(連判)	天明2年11月	横長美 1冊	47
(御年貢米納勘定帳)〔前欠〕 組頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門外59名(連判)	天明3年7月	横長美 1冊	3630
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「上」〕 組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外(連判)	天明3年11月	横長美 1冊	49
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「下」〕	天明3年11月	横長美 1冊	50
御年貢米納勘定帳 九左衛門組〔裏表紙欠損〕 庄屋格組頭忠右衛門外(連判)	天明3年	横長美 1冊	48
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 庄屋格忠右衛門外(連判)	天明4年11月	横長美 1冊	51
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「上」〕 組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外(連判)	天明4年11月	横長美 1冊	52
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「下」〕	天明4年11月	横長美 1冊	53
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 庄屋格忠右衛門外(連判)	天明5年11月	横長美 1冊	54-1
(御年貢米納勘定帳)〔前欠〕 与頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門外47名(連判)	天明6年7月	横長美 1冊	3639
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「上」〕 組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外(連判)	天明6年11月15日	横長美 1冊	56
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「下」〕	天明6年11月15日	横長美 1冊	57
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 庄屋格忠右衛門外(連判)	天明6年11月	横長美 1冊	55

御年貢米納勘定帳 九左衛門組 庄屋格忠右衛門外 (連判)	天明7年11月朔日	横長美 1冊	58
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭次 左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	天明7年11月	横長美 1冊	59
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	天明7年11月	横長美 1冊	60
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」、一部水損] 組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	天明8年11月	横長美 1冊	61
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	天明8年11月	横長美 1冊	62
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	寛政3年11月	横長美 1冊	64
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭次 左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	寛政4年11月	横長美 1冊	63
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭次 左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	寛政5年11月20日	横長美 1冊	67
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 庄屋格忠右衛門外 (連判)	寛政5年11月20日夜ル	横長美 1冊	66
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	寛政5年11月20日	横長美 1冊	68
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭次 左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	寛政6年閏11月15日	横長美 1冊	69
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 庄屋格忠右衛門外 (連判)	寛政7年11月	横長美 1冊	70
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭次 左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	寛政7年12月	横長美 1冊	71
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	寛政7年12月	横長美 1冊	72
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	寛政9年11月15日	横長美 1冊	74
(御年貢米納勘定帳) (五郎八組) [表紙綴に「上」、表紙下破損] 組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	寛政9年11月	横長美 1冊	73
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 組頭藤右衛門外 (連判)	寛政11年11月15日	横長美 1冊	75
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭次 左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	寛政11年11月15日	横長美 1冊	76
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	寛政11年11月15日	横長美 1冊	77
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭次 左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	寛政12年11月15日	横長美 1冊	78
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	寛政12年11月15日	横長美 1冊	79
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	文化4年11月20日	横長美 1冊	80
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭次 左衛門兵助・横目吉右衛門外 (連判)	文化9年11月15日	横長美 1冊	81
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	文化9年11月15日	横長美 1冊	82
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 組頭市右衛門外 (連判)	文政9年11月	横長美 1冊	83
御年貢米納勘定帳 九左衛門組 組頭戸右衛門外 (連判)	文政12年11月	横長美 1冊	84
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「上」] 組頭次 左衛門兵助・横目次郎右衛門外 (連判)	天保5年11月	横長美 1冊	86
御年貢米納勘定帳 五郎八組 [表紙綴に「下」]	天保5年11月	横長美 1冊	87

御年貢米納勘定帳 九左衛門組 組頭藤右衛門外（連判）	天保9年11月	横長美 1冊	88
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「上」〕 組頭次左衛門兵助・横目次郎右衛門外（連判）	天保9年11月	横長美 1冊	89
御年貢米納勘定帳 五郎八組	天保9年11月	横長美 1冊	90
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔筆頭：仁兵衛〕 割元格三郎左衛門・組頭市郎右衛門助左衛門・横目次郎右衛門外（連判）	万延元年11月	横長美 1冊	91
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔筆頭：三郎左衛門〕	万延元年11月	横長美 1冊	92
九左衛門組 御年貢米勘定帳并ニ高辻（帳）万割物帳夏場割り帳 高頭三郎左衛門〔三郎左衛門控カ〕	万延元年11月	横長美 1冊	1187
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「上」〕 割元准座條右衛門・組頭市郎右衛門助左衛門・横目次郎右衛門外（連判）	文久元年11月	横長美 1冊	93
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔「下」と同様式〕	文久元年11月	横長美 1冊	94
（御年貢米勘定帳）〔前欠〕 割元准座條右衛門組頭助左衛門・市六外70名（連判）	慶応2年10月	横長美 1冊	3608
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「上」、後欠〕	慶応2年11月	横長美 1冊	95
御年貢米納勘定帳 五郎八組〔表紙綴に「下」〕	慶応2年11月	横長美 1冊	96
寅十二月取立勘定割物帳 五郎八組	慶応2年	横長美 1冊	102
（御年貢米勘定帳）	（嘉永2酉～明治4未年）	横長美 1冊	3660
（御年貢米納勘定帳） 九左衛門組〔天部鼠損〕	（年欠損）	横長美 1冊	98
（御年貢米納勘定帳）〔覚書を巻込〕		横長美 6枚	3151
（御年貢米納勘定帳）〔断片〕〔紙帯一括：3188～3215〕		横長美 1枚	3206
（御年貢米勘定帳）〔断片〕〔湿害ひどく不開〕		横長美 1部分	3277
（御年貢米納勘定帳）〔前欠〕		横長美 1冊	3529
（御年貢米勘定帳）〔前欠〕		横長美 1冊	3530
（御年貢米納勘定帳）〔断片〕		横長美 仮1冊	3533
（御年貢米納勘定帳）〔前欠〕		横長美 1冊	3537
（御年貢米納勘定帳）〔前後欠〕		横長美 1冊	3538
（御年貢米納勘定帳）〔前欠〕		横長美 1冊	3539
（御年貢米勘定覚）		横長美 1冊	3547
（御年貢米納勘定帳）〔前後欠〕		横長美 1冊	3551
（御年貢米納勘定帳）〔前後欠〕		横長美 1冊	3553
（御年貢米納勘定帳）〔前後欠〕		横長美 1冊	3560
（御年貢米納勘定覚）		横長美 1枚	3563
（御年貢米納勘定帳）〔前後欠〕		横長美 仮1冊	3574
（御年貢米納勘定帳）〔断片〕		横長美 1枚	3575
（御年貢米納勘定帳）〔虫損ひどく不開〕		横長美 1冊	3582

(御年貢米勘定帳)		横長美 1冊	3604
(御年貢米勘定帳)		横長美 1冊	3605
(御年貢米勘定帳) [前後欠]		横長美 1冊	3611
(御年貢米勘定帳) [前後欠・一枚のみ]		横長美 1冊	3612
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3613
(御年貢米勘定帳) (五郎八組)		横長美 1冊	3614
(御年貢米勘定帳) [紙帯により一括]		横長美 一括	3615
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3617
(御年貢米勘定帳) [前欠 天部水損]		横長美 1冊	3618
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3619
(御年貢米勘定帳)		横長美 1冊	3620
(御年貢米勘定帳)		横長美 1冊	3621
(御年貢米勘定帳) [表紙欠]		横長美 1冊	3622
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3623-1
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3624
(御年貢米勘定帳) [前後欠]		横長美 1冊	3627
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3628
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3629
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3636
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3637
(御年貢米勘定帳) [表紙欠]		横長美 1冊	3641
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3643
(御年貢米勘定帳) [一枚(市兵衛分)のみ]		横長美 1枚	3645
(御年貢米勘定帳) [前欠]		横長美 1冊	3647
(御年貢米勘定帳)		横長美 1冊	3662
○御年貢米銘々詰帳			
御年貢米銘々詰帳 九左衛門組	寛延元年12月8日	横長美 1冊	151
御年貢米銘々詰帳 五郎八与	寛延元年12月	横長美 1冊	152
申ノ年銘々詰帳 五郎八組	宝暦2年月日	横長美 1冊	153
御年貢米銘々詰帳 九左衛門組	宝暦12年11月	横長美 1冊	154
御年貢米銘々詰帳 五郎八組	宝暦12年12月	横長美 1冊	155
戌御年貢米銘々詰帳 本田組	明和3年12月11日	横長美 1冊	156
御年貢米銘々詰帳 五郎八組	明和5年12月5日	横長美 1冊	157
御年貢米銘々詰帳 五郎八組	明和7年12月	横長美 1冊	158

御年貢米銘々詰帳	五郎八組	明和8年12月7日	横長美 1冊	160
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	明和8年12月日	横長美 1冊	159
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	安永2年11月23日	横長美 1冊	161
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	天明元年11月13日	横長美 1冊	162
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	天明元年11月13日	横長美 1冊	163
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	天明2年12月8日	横長美 1冊	164
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	天明2年12月9日	横長美 1冊	165
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	天明3年12月3日	横長美 1冊	166
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	天明3年12月3日	横長美 1冊	167
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	天明4年11月15日	横長美 1冊	168
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	天明5年11月15日	横長美 1冊	169
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	天明6年11月15日	横長美 1冊	170
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	天明6年11月15日	横長美 1冊	171
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組 [帳末ニ過下り有]	天明7年12月日	横長美 1冊	172
御年貢米銘々詰帳	五郎八組 [帳末ニ過下り有]	天明7年12月日	横長美 1冊	173
御年貢米銘々詰帳	五郎八組 [帳末ニ過下り有]	天明8年12月21日	横長美 1冊	175
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組 [帳末ニ過下り有]	天明8年12月25日	横長美 1冊	174
御年貢米銘々詰帳	五郎八組 [帳末ニ過下り有]	寛政3年11月18日	横長美 1冊	176
御年貢米銘々詰帳 此末イニ有之候]	[天部欠損] 九左衛門組 [過下り	寛政3年11月18日	横長美 1冊	3577
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組 [天部鼠損]	(寛政) 4年□月29日	横長美 1冊	100
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組 [帳末ニ過下り有]	寛政5年11月21日	横長美 1冊	177
御年貢米銘々詰帳 縫結]	五郎八組 [帳末ニ過下り有／枝2と紙	寛政5年11月30日	横長美 1冊	178-1
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	寛政7年12月22日	横長美 1冊	181
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	寛政7年12月	横長美 1冊	179
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	寛政8年11月21日	横長美 1冊	182
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	寛政9年11月15日	横長美 1冊	183
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	寛政11年11月20日	横長美 1冊	184
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	寛政11年11月21日	横長美 1冊	185
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	寛政12年12月4日	横長美 1冊	186
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	寛政12年12月5日	横長美 1冊	187
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	文化4年11月23日	横長美 1冊	188
御年貢米銘々詰帳	五郎八組	文化12年11月	横長美 1冊	189
御年貢米銘々詰帳	九左衛門組	文政12年11月	横長美 1冊	190

御年貢米納銘々詰帳 九左衛門組	天保9年11月	横長美 1冊	191
御年貢米納銘々詰帳 五郎八組	安政3年11月	横長美 1冊	192
御年貢米銘々詰帳 五郎八組	安政4年11月	横長美 1冊	193
御年貢米銘々詰帳 五郎八組〔筆頭：澤次右衛門〕	安政6年11月	横長美 1冊	194
御年貢米銘々詰帳 五郎八組〔筆頭：仁兵衛〕	安政6年11月	横長美 1冊	195
御年貢米納銘々詰帳 五郎八組〔筆頭：澤次右衛門〕	明治元年11月	横長美 1冊	196
御年貢米納銘々詰帳 五郎八組〔筆頭：二兵衛〕	明治元年11月	横長美 1冊	197
○御年貢米一紙目録			
辰御年貢米一紙目録（控） 五郎八組〔御片書ノ、鍛冶新田江内諸代米・本御蔵納・万巻通・深沢納・御手当米、残而下り／虫損大〕 割元格三郎兵衛・組頭次左衛門兵助・横目七兵衛 →御代官所	文政3年12月	縦継紙 1通	2760
寅御年貢米一紙目録（控） 九左衛門組〔御片書ノ内諸代米・深沢正米納・御手当米・五郎八組ノ残而下り／端裏書：寅年12月1日控〕 庄屋代太右衛門・庄屋格組頭忠右衛門→御代官所	丑12月	縦紙 1通	2015
丑御年貢米一紙目録 五郎八組〔御片書ノ内諸代米・本大嶋正米納・深沢正米納・御手当米、残而下り〕 割元格三郎兵衛・組頭兵助・組頭次左衛門・横目吉左衛門→御代官所	丑12月	縦紙 1通	2017
丑御年貢米一紙目録（控） 九左衛門組〔御片書ノ、割元通内諸代米・本大嶋正米納・深沢正米納・御手当米、残而下り／端裏書：丑年ひかへ〕 庄屋格組頭忠右衛門・庄屋代太左衛門→御代官所	丑12月	縦紙 1通	2018
寅御年貢米一紙目録 五郎八組〔御片書ノ・九左衛門組江・割元通江内諸代米・本大嶋正米納・深沢正米納・御手当米、残而下り／端裏書：寅とし〕 割元格三郎兵衛（印）組頭兵助・組頭次左衛門・横目吉右衛門→御代官所	寅12月	縦紙 1通	2014
寅御年貢米一紙目録（控） 五郎八組〔御片書ノ・九左衛門組江・割元通江内諸代米・本大嶋正米納・深沢正米納・御手当米、残而下り／端裏書：寅12月1日ひかへ〕 割元格三郎兵衛・組頭兵助・組頭次左衛門・横目吉左衛門→御代官所	寅12月	縦紙 1通	2019
辰御年貢米一紙目録（控） 五郎八組〔御片書ノ内諸代米・本大嶋正米納・深沢正米納・御手当米・鍛冶新田村ノ、残而下り〕 横目吉右衛門・組頭次左衛門・組頭兵助→御代官所	辰12月	縦紙 1通	2020
辰御年貢金一紙目録（控） 九左衛門組分〔端裏書：辰12月2日ひかへニ候〕 庄屋代多右衛門・庄屋格与頭忠右衛門→御代官所	辰12月	縦紙 1通	2083
辰御年貢米一紙目録（控） 五郎八組〔端裏書：辰12月2日ひかへニ候／水濡〕 横目吉右衛門・与頭次左衛門・兵助・三郎兵衛→御代官所	辰12月	縦紙 1通	2085
辰之御年貢米一紙目録 九左衛門組 庄屋格与頭忠右衛門・庄屋代多右衛門→御代官所	辰ノ12月	縦継紙 1通	2487-4
巳ノ御年貢米一紙目録（控） 五郎八組〔端裏書：巳とし11月30日ひかへ〕 割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門→御代官所	巳11月30日	縦紙 1通	2581
巳ノ御年貢米一紙目録（控） 九左衛門組〔端裏書：巳とし11月30日ひかへ〕 割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門→御代官所	巳ノ11月30日	縦紙 1通	2582

とし11月30日ひかへ] 庄屋代沢太郎・組頭藤右衛門→御代官所			
午御年貢米一紙目録(控) 九左衛門組[端裏書:一紙目録午12月6日ニ御蔵へ上ルひかへ/虫損甚大] 庄屋沢太郎・与頭藤右衛門→御代官所	午12月6日	縦紙 1通	2084
午ノ御年貢米一紙目録(控) 五郎八組[端裏書:午年12月6日ニ上ルひかへ] 割元格三郎兵衛・組頭兵助・同次左衛門他1人→御代官所	午ノ12月6日	縦紙 1通	2263
申御年貢米一紙目録(控) 五郎八組[端裏書:申12月7日御蔵へ上ル控] 割元格三郎兵衛・次左衛門・兵助・横目吉右衛門→御代官所	申12月	縦紙 1通	2585
申御年貢米一紙目録(控) 九左衛門組[端裏書:申年12月8日蔵へ上ルひかへ/虫損大] 庄屋沢太郎・組頭藤右衛門→御代官所	申12月	縦紙 1通	2586
未ノ御年貢米一紙目録(控) 五郎八組[端裏書:未12月10日御蔵へ上ルひかへ] 割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門→御代官所	未ノ12月9日	縦紙 1通	2584
未ノ御年貢米一紙目録(控) 九左衛門組[端裏書:未12月9日ひかへ] 庄屋代沢太郎・組頭藤右衛門→御代官所	未ノ12月	縦紙 1通	2583
酉御年貢米一紙目録(控) 九左衛門組[端裏書:酉とし11月24日御蔵江指上ケ候ひかへ] 庄屋代吉右衛門・庄屋格忠右衛門→御代官所	酉11月	縦紙 1通	2579
酉御年貢米一紙目録(控) 五郎八組[端裏書:酉とし11月24日御蔵江指上ケ候ひかへ] 割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門→御代官所	酉ノ11月	縦紙 1通	2580
戌御年貢米一紙目録(控) 五郎八組[端裏書:戌12月10日御蔵江上ケ候ひかへ] 割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門→御代官所	戌12月9日	縦紙 1通	2711
戌御年貢米一紙目録(控) 九左衛門組[端裏書:戌12月10日御蔵へ上ケ候ひかへ/包紙3067~3087/右列重ね3076~3087/3087一紙縫括] 庄屋格組頭忠右衛門・庄屋代太右衛門→御代官所	戌12月9日	縦紙 1通	3087-6
卯御年貢米一紙目録(控) 五郎八組[端裏書:卯年12月5日ひかへ2487-1~3紙縫括](横) 目吉右衛門・与頭次左衛門・(与頭) 兵助・割元格三郎兵衛→御代官所	卯12月5日ひかへ	縦紙 1通	2487-3
卯御年貢米一紙目録(控) 九左衛門組[端裏書:卯12月5日ひかへ候/2487-1~3紙縫括] 忠右衛門・多右衛門→御代官所	卯12月	縦紙 1通	2487-2
○両御蔵為場合帳			
午之御年貢米通取帳 九左衛門組[本大嶋・深沢蔵納]	享保11年8月8日	横長美 1冊	661
両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組[此としハ次米いたし候]	天明2年12月12日	横長美 1冊	556
両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組[前部虫損]	(天明) 3年□月15日	横長美 1冊	557
両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組	天明4年12月朔日	横長美 1冊	558
両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組[本大嶋御蔵場・深沢蔵納]	天明6年11月29日	横長美 1冊	559
両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組	天明7年11月2日	横長美 1冊	560

両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組	天明8年12月5日	横長美 1冊	561
両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組	寛政5年12月6日	横長美 1冊	562
両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組	寛政11年12月9日	横長美 1冊	563
両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組	寛政12年12月6日	横長美 1冊	564
両御蔵為場合帳 五郎八組九左衛門組 [綴挟史料：茂兵衛組・岸新田等よりの納米覚]	寛政12年12月6日	横長美・横切紙 11冊通	565
(御蔵役高写し) [五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組・鍛冶新田・原新田・親沢村・沢新田・下条村・佐次兵衛組／酉年御片書] 兵介出ル	文化8年11月5日	横長美 仮1冊	1504
割元通請払 五郎八・九左衛門組 [御蔵場・割元通・市郎左衛門場]	天保12年3月	横長美 1冊	1469
寅御年貢米納通 割元格三郎右衛門 (印)	天保14年卯6月	横長美 仮1冊	3509
(御蔵場帳内訳覚) [九左衛門組・五郎八組]	(寅4月)	横切継紙 1通	3180
(割元通請払) 御蔵場五郎八組・割元通		横長美 仮1冊	3498
○深沢御蔵組場指引帳			
深沢御蔵組場指引帳 [五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組・鍛冶新田村・親沢村・沢新田村・下条村の分]	明和8年12月12日	横長美 1冊	592
深沢御蔵組場指引帳 [五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組・鍛冶新田村・親沢村・沢新田村・下条村の分]	安永2年12月8日	横長美 1冊	593
深沢御蔵組場指引帳 [五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組・鍛冶新田村・親沢村・沢新田村・下条村の分]	安永3年12月14日	横長美 1冊	594
深沢御蔵組場指曳帳 御蔵組村々 [五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組・鍛冶新田村・親沢村・沢新田村・下条村の分]	安永3年12月14日	横長美 1冊	595
深沢御蔵組場指引帳 御蔵組村々 [五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組・鍛冶新田村・親沢村・沢新田村・下条村の分]	安永5年12月12日	横長美 1冊	596
酉年深沢御蔵万米指引帳 御蔵組	安永6年12月	横長美 1冊	597
深沢御蔵万米場指曳帳 御蔵組村々	安永9年12月12日	横長美 1冊	598
○未進			
巳年過下本米并午年利足付ケ帳 五郎八・九左衛門組	天明6年6月11日	横長美 1冊	696
巳年過下り本米并午年利足付ケ帳 五郎八組・九左衛門組	天明7年6月2日	横長美 1冊	697
○廻米・次米			
次米帳 両組	天明元年11月	横長美 1冊	779
寅年次米帳 五郎八組・九左衛門組	天明元年11月日	横長美 1冊	780
卯年次米帳 五郎八組・九左衛門組 [石田勘兵衛ト当村佐久二次米取、割元通・万通含む] 勘兵衛・佐久次→高頭三郎兵衛様	天明3年11月17日 6	横長美 1冊	781
辰年次米帳 五郎八・九左衛門組	天明4年11月29日	横長美 1冊	782

御廻米割帳 両組役人	天明7年12月朔日	横半半折 1冊	671
片貝正米次仕訳帳 五郎八組・九左衛門組	天保9年11月	横長美 1冊	777
米之通 [正米／枝1・2綴紙繕結] 片見越前屋店→五郎八組組幾七殿	天保9年11月日	横美半折 1冊	1479-1
次米之通 [枝1・2綴紙繕結] 片貝池田屋店→深沢五郎八組御村役人衆中様	天保9年11月吉日	横美半折 1冊	1479-2
次米仮目録 (片貝村) 伊丹屋店→(深沢村) 役人衆中様	天保9年11月	横長半 1冊	1662
正米次仕訳帳 五郎八組	万延元年11月	横長美 1冊	778
酉年正米割 五郎八組	文久元年10月	横長美 1冊	1211
米之通 池田屋 (片貝大塚店) →五郎八組御役人衆中	明治元年10月	横美半折 1冊	1780
米御通 片貝相模屋店→五郎八組御役人衆中様	明治元年11月吉祥日	横美半折 1冊	1781
(諸入用覚 廻米等) [新潟下し米ニ付大嶋村忠左衛門宿泊人足・箱館御廻米上乘割・三組物入用割・納米一件入用など／暮割物帳出し割ル]		横長美 仮1冊	1503
(相模屋出し・池田屋出し・五郎八組正米伊丹屋出し覚)		横長美 仮1冊	3492

夫人足・伝馬御用

○宛人与荷米并人足歩相割帳			
辰与荷米割帳 九左衛門与	寛延元年4月	横長美 1冊	1212-1
寅宛人与荷米并人足歩相割帳 五郎八組・九左衛門組	天明2年5月24日	横長美 1冊	632
卯之宛人与荷米并人足歩相割帳 五郎八組・九左衛門組	天明3年5月14日	横長美 1冊	633
辰之宛人与荷米并人足歩相割帳 五郎八組・九左衛門組	天明4年5月11日	横長美 1冊	634
午ノ宛人与荷并人足歩相割帳 五郎八組・九左衛門組	天明4年5月11日	横長美 1冊	635
巳宛人与荷并人足歩相割帳 五郎八・九左衛門組	天明5年6月9日	横長美 1冊	312-2
未宛人与荷米并人足歩合割帳 九左衛門組	天明7年5月朔日	横長美 1冊	636
未宛人与荷米并人足歩合割帳 五郎八組	天明7年5月朔日	横長美 1冊	637
申宛人与荷米人足歩相割帳 五郎八組	天明8年5月朔日	横長美 1冊	639
申充人与荷人足歩相割帳 九左衛門組	天明8年5月10日	横長美 1冊	638
充人共与荷人足歩相共二割帳 九左衛門組	寛政4年6月6日	横長美 1冊	640
充人共与荷人足歩相共二割帳 五郎八組	寛政4年6月6日	横長美 1冊	641-1
充人与荷人足歩相共二割帳 五郎八組	寛政5年5月23日	横長美 1冊	642
寅年充人与荷人足歩相相割帳 五郎八組	寛政6年5月27日	横長美 1冊	643
充人与荷并人足歩合割帳 五郎八組	寛政7年5月28日	横長美 1冊	644
充人与荷并人足歩相割帳 九左衛門組	寛政8年5月	横長美 1冊	645
充人与荷并人足歩相割帳 五郎八組	寛政8年5月	横長美 1冊	646
充人共与荷人足歩合割帳 九左衛門組	寛政12年5月7日	横長美 1冊	647
充人共与荷并人足歩合割帳 五郎八組	寛政12年5月8日	横長美 1冊	648

充人与荷并人足歩合割帳 五郎八組	享和元年5月22日	横長美 1冊	649
充人与荷米并人足歩相割帳 五郎八組	文化4年5月22日	横長美 1冊	651
充人共与荷米并人足歩相割帳 九左衛門組	文化4年5月23日	横長美 1冊	650
人足歩相割御充人与荷割帳 五郎八組・九左衛門組	文政12年6月	横長美 1冊	652
人足寄相御宛人与荷割帳 九左衛門組 組頭戸右衛門外 (連判)	文政13年6月8日	横長美 1冊	85
(御宛金割) (条右衛門期)		横長半 仮1冊	1519
○跡作米割帳			
午之年跡作米割帳 九左衛門組	享保11年6月	横長美 1冊	653
酉跡作米割帳 五郎八組	寛保元年6月	横長美 1冊	654
卯跡作米割帳 五郎八組 [増人相頼ニ付、村上織右衛門様 等宛人配当の組内割]	延享4年5月	横長美 1冊	655
卯跡作米割帳 九左衛門組 [宛人不足ニ付増給]	延享4年5月	横長美 1冊	656
跡作米割帳 九左衛門組	寛延4年5月	横長美 1冊	657
跡作米割帳 五郎八組	寛延4年5月	横長美 1冊	658
跡作米割帳 五郎八組 [与荷米割、増与荷米]	寛延4年5月	横長美 1冊	659
○通行伝馬			
高田様三国通御通行之由申来上除村御昼之図宿扱入用 帳 五郎八組役人 [三組長へ出ス分有之]	文政2年6月	横長美 1冊	980
乍恐御尋ニ付口上書を以奉願上候 (公儀御役人様始め 諸往来の深沢村より脇野町・上除への継立之儀ニ 付) [鼠損] 深沢村役人割元格三郎兵衛→御代官所	文政3年7月	縦継紙 1包(2通)	2589
有栖川宮御内佐賀刑部様御通行一卷 [御尋ニ付有体 御達上/御蔵差出扣/紙縫留文書一通:片貝村問屋急用 状(黄紙・青紙)] 深沢村→割元所	文政11年6月24日	横長美 1冊	958
御代官所御出役諸入用帳 深沢村	文政11年7月28日	横長美 1冊	1532
御代官所御出役諸入用帳 [布施孫三郎様御通行ニ付/ 上ル控] 深沢村→割元所	文政11年7月28日	横長美 1冊	1862
御出役御賄入用帳 深沢村 [御蔵え出ス控ひ/公儀役人 様通行ニ付御宿三郎兵衛/綴結文書一通] 深沢村役人 →割元所	文政12年12月	横長美 1冊	956
(御代官所御出役入用指出し) 深沢村 [御救可被下 候/脇野町御代官助郷人足村請] 深沢村→割元所	文政12年12月	横長美 仮1冊	957
○夫人足			
子人足通写し 五郎八組 [綴結文書一通]	嘉永5年2月	横長美 1冊	1213
(宛人米蔵博奕致候ニ付代り者之与荷米取計方頼状) [宛書:要用] 川嶋織右衛門→西組→深沢村役人中	6月21日	糊封・横切継紙 1封(1通)	3337
(夫銀代付覚) [綴紙縫結枝1・2]		横長美 仮1冊	1507-1
(大豆抗取両替覚) [綴紙縫結枝1・2]	(条右衛門期)	横長美 仮1冊	1507-2

(陣屋差立江戸表へ差越候人足覚)	切継紙 1通	3290
(人足賃覚) [鼠損ひどく不開]	切継紙 1通	3331
(用状 武山政之丞様外5名与荷米割付状) [紙面に青線あり]	切継紙 1通	3410
(用状 人足賃五郎八組・九左衛門組分割付) [紙面に青線あり]	切継紙 1通	3411
(人足賃銭書上) [断簡]	横長美 1枚	3535
(人足賃銭書上) [断簡]	横長美 仮1冊	3570
(人足役高割覚)	横長美 1冊	3710

嶋 地

願書

○貢租・諸懸

乍恐口上書を以奉願上候 (境嶋当年不残切起ニ付地方相直迄高役御赦免并田方新田開発分免下げ諸役御免願) [鼠損大/2053-1~8紙総括] 庄屋五左衛門次兵衛・組頭甚右衛門次左衛門元助清兵衛・横目嘉右衛門清左衛門 (連印) →御代官所	宝暦10年辰8月	堅継紙 1通	2053-1
覚 (三嶋年季皆無書上、御免下・諸役御免願) 深沢村五郎八組 (印) / 深沢村九左衛門組 (印)	寛政12年10月8日写ス	横長美 仮1冊	1864
嶋地諸役御免高并免米取米取立長 両組三郎兵衛役人共 [願書付ル入用ニ付仕出シ候]	文化2年正月10日	横長半 1冊	886
乍恐口上書を以奉願上候 (五郎八組嶋地年季皆無の所、拾ヶ年皆無并御免下ヶ諸役御免願) [包書: 亥年此願延引ニ付 2月17日ニ御藏より引取申候分] 割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目吉左衛門 (連印) →御代官所	文化12年亥2月	包紙・堅継紙 1包 (1通)	2060
兵助新田内熟一札之事 (兵助新田と古田嶋境相狂ニ付名持新田を割地ニ相成候儀難ヶ敷) [朱書: 兵助一巻/端裏書: 御元ノ様吉田七郎左衛門様・桜井嘉左衛門様御理解ニ付内熟仕候一札控/虫損甚大] 兵助外数名	文政3辰年4月	堅継紙 1通	2008
(下川原前嶋本高嘉永三戌年御免帳より安政二年まで御免帳写、御免改願) 五郎八組	(万延元年) 申4月	横半半折 仮1冊	871
(嶋地・年貢割付・山関係、願書等一括) [水引で包紙を一括/虫損多く数量一括]	安政期	包紙・横切継紙等 1括	3149
(水沢何右衛門様・高頭仲右衛門様・深沢庄屋中宛割元用状) [此状深沢嶋地御改ニ付大急用/一通断片宿紙]	□月22日	横切継紙 2通	3114
(境嶋・向川原・五反嶋・兵助起・小右衛門起・古田近藤ふんこ・下川原嶋・さゝら嶋・搔散嶋・高反別皆無願書) 五郎八組		横半半折 仮1冊	870
(境嶋・向川原・五反嶋等嶋地皆無高覚書等) [覚書等を巻込み/断片多く数量一括]		堅継紙・横切紙 1括	3146
○普請			
乍恐口上書を以奉願候御事 (飯塚用水出入入用取立ニ	安永元年12月17日	堅紙 1通	2279

付、下書) [2271~2295は紙綴括] 五左衛門・次左衛門・甚右衛門他6人→御代官所			
覚 (九左衛門支配次郎丸水道御仕替願) [端裏書: 九左衛門組次郎丸水道願 御蔵へ上ケ候控 / 2053-1~8紙綴括 / 虫損ひどく不開]	安永5申年9月	縦継紙 1通	2053-5
乍恐書付を以奉願候御事 (向川原用水路江筋明ケ用水引入のため新江堀人足願) [2053-1~8紙綴括] 庄屋五左衛門・庄屋代与三次・組頭甚右衛門次左衛門忠右衛門清兵衛・横目清左衛門吉右衛門→御代官所	安永6年酉4月	縦継紙 1通	2053-3

土地

○嶋地町反別			
嶋地歩数仕出し 五郎八組役人 [嶋々地割反別含む]	万延元年4月	横長美 2冊	1481
境嶋 (皆無町反改指出) 九左衛門組 [枝1・2紙綴括]	未8月	横半半 仮1冊	693-1
境嶋 (皆無町反改指出) 五郎八組 [枝1・2紙綴括]	未8月	横半半 仮1冊	693-2
(嶋地番付書)		横切紙 1通	3237
(嶋々軒前所持ノ分不残書出覚) [前後欠]		横長美 1冊	3588
○地割			
(河内地割方覚 本途古新田分松右衛門)	戊12月	横長美 仮1冊	1501
(地割軒割覚)		横長美 仮1冊	1502
(畑割替覚 一番割より七番割)		横長美 仮1冊	1525
(古田嶋・かきちらし嶋・さゝら嶋・境嶋之の高覚・地割人数)		横切継紙 1通	3265-2
(境嶋地割反別覚) [宿紙]		横切継紙 1通	3459
(境嶋・向川原・さゝら嶋・搔散・下川原・芝野地割反別覚) [宿紙]		横切継紙 1通	3460
(境嶋地割)		横長美 仮1冊	3508
(地割軒割覚)		横長美 仮1冊	3510
(境嶋・三嶋・向川原地割高反別書)		横長美 仮1冊	3519
(近藤嶋新田嶋地割) [前欠]		横長美 1枚	3576

貢租

○高目録・高寄帳			
(三嶋郡上屋庄稲出郷北方郷共有 本途新田高目録) [上屋は紙屋、北方は渋海川左岸深沢村含む / 本途777石余 / 枝2に密着]	(享保期頃か)	横長美 1枚	1485-1
古損地高反別取調へ長 両組 [包書: 寛政五丑年五月改 古ル損地取調へ 五郎八組 / 包を紙帯括]	寛政5丑年5月	包紙・横切継紙 1包 (1通)	3177
川原惣本高寄帳 五郎八組	寛政7年12月	横長美 1冊	1
(文化9~12年片書写、新田高仕出し・立帰り地の新田高請高反別指出・嶋地高反別覚書) [包書: 嶋地高仕出し端書]	文化9年~12年	横切継紙 10通	3155

(向川原芝野高目録) [午6月11日見せ候ひかへ]	午6月	横長美 仮1冊	3249-2
(向川原芝野高目録) 深沢村五郎八組・九左衛門組 (印)	午8月	横長美 仮1冊	3249-1
境嶋高目録 (高反別書上) 五郎八組・九左衛門 [上ル ひかへ／紙帯付] 組 深沢村五郎八組・九左衛門組→御 代官所	酉10月26日	横長美 仮1冊	677
境嶋高反別 五郎八組・九左衛門組 深沢村五郎八組・九 左衛門組 (印) →御代官所	酉10月	横長美 仮1冊	678
境嶋高反別 五郎八組・九左衛門組	酉10月	横長美 仮1冊	679
(嶋地 高反別・諸割物仕出し)		横長美 1綴 (仮9 冊)	1500
○損地・毛付			
(享保十四酉年さゝら嶋畑新田・同所畑直シ新田出目 等)	享保14年	横長美 仮1冊	1485-2
御損地内入用割帳 九左衛門組・五郎八組	天明2年	横長美 1冊	1347
損地入用銀拾立帳 立合五ヶ村	天明4年12月11日12日 ばん迄	横長美 1冊	1348
宝永元申之長免より川欠仕出シ 五郎八組	天明5年3月日	横長美 1冊	674
近藤ふんこ古田嶋下シ米取立指引長 五郎八組	寛政4年12月7日	横長美 1冊	889
川原田新田用水江下日損高皆無当一ヶ年皆無割帳 (割 元改) 九左衛門組	寛政5年11月8日	横長美 1冊	682
嶋地田新田用水江下本途高皆無当一ヶ年皆無割帳 五 郎八組 [割元改]	寛政5年11月8日	横長美 1冊	884
川原諸役御免高之内ニ而用水江下引キ全諸役御免高同 断免下ケ米仕出シ長 五郎八組	寛政5年11月11日より	横長美 1冊	724
川原諸役御免高之内ニ而用水江下ニ引キ全ク諸役御免 高御免下ケ米仕出シ長 九左衛門組	寛政5年11月20日	横長美 1冊	723
川原田新田入用銭御救ひ金割取り帳 九左衛門組 [樋 水戸堰所共入用被下置難有] 三郎兵衛・忠右衛門・吉 右衛門・兵助・次左衛門	寛政5年12月26日	横長美 1冊	1333
山高・漆高・草浦新田嶋地高・本途起返り・此四口本 高割帳 九左衛門組 [8年割直シ別帳有]	寛政7年11月	横長美 1冊	663
本途高古新田本高江去ル子年免上ケ三分九リン古ル免 ニ上ケ米割直シ帳 九左衛門組	寛政8年11月15日	横長美 1冊	737
本途古新田高当酉年平シ免ニ仕立候ニ付 損シとく米 書出シ 五郎八組役人	享和元年11月29日	横長美 1冊	1478
享和三亥御免相帳写 寛政十二申年改よりさゝらしま 搔散しまハ享和二戌年迄三ヶ年季則享和三亥年明ニ 付此御免長写ス 深沢村五郎八組	享和3年	美 1冊	12
本途古新田川欠高仕出シ長 九左衛門組	文化元年11月9日ヨリ	横長美 1冊	9
天明八申年免長ハ嶋地高口々上納米寛政三亥年迄嶋地 ニ而納米仕出シ帳 三郎兵衛 五郎八九左衛門組 [寛 政三亥年迄嶋地本高仕出シ]	文化2年8月14日ハ	横長半 1冊	885
本途川欠年季皆無立帰御免高 五郎八組	(文化3年) 寅10月29日	横長美 1冊	11

辰ノ古損地畑成り高指出シ 五郎八組〔御蔵へ出スひかい／紙帯付〕 割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目吉右衛門→御代官所	文化5年正月	横長美 仮1冊2枚	675
孤五六・おみ田・屋敷田・四ノ地・深田本川欠年季皆無立帰仕出帳 五郎八組	文政3年11月	横長美 1冊	10
寛政十二申ノ文化十二亥年迄川欠皆無立帰り御免高仕出帳 五郎八九左衛門組役人〔川欠跡立帰り地割高仕出也〕	弘化2年6月2日	横長美 1冊	731
當亥之御改勘定帳（三嶋・下川原嶋分） 五郎八組	嘉永4年	横長美 1冊	101
字三嶋名持芝野名持川欠免米割帳 五郎八組	嘉永6年・7年両年分11月	横長美 1冊	683
（嶋地皆無高、嶋地位付）（九左衛門組）莊左衛門	安政2年4月14日調	横半半 仮1冊	695
本途古新田山手添高・草浦新田高・寺畑新田反高場并二川欠帳持高帳共 免相納帳 九左衛門組	安政2年	横長美 1冊	13
川欠立帰候ニ付取調心覚留書 〔市左衛門水入・山助作等〕	安政6年10月	横半半 1冊	1468
嶋々見取米取立帳 五郎八組之分	万延元年11月	横長美 1冊	879
（慶応二寅年九月十三日ノ嶋々見取場所改帳）	慶応2年9月	横長美 仮1冊	1506
嶋々見取米帳 五郎八組	慶応2年12月	横長美 1冊	880
嶋々見取米割帳 五郎八組	慶応2年12月	横長美 1冊	881
（三組嶋地損地願）〔□方へ遣スひかへ〕 深沢村割元・庄屋・与頭格二人・与頭二人・よこ目二人→御代官所	丑8月9日	横長美 仮1冊	3516
さかへ嶋図帳	午5月2日	横長美 1冊	1124
（川欠高指出 雛形）〔紙帯付〕	酉10月	横長美 仮1冊	680
（申年川原諸役御免高）（五郎八組）	12月12日	横長美 仮1冊	888-1
（申年かきちらし嶋本高さ・らしま本高共二川除割方入用高仕出し）（五郎八組）	（12月12日）	横長美 仮1冊	888-2
（嶋地皆無高）		横半半 仮1冊	694
（下川原嶋ひろい帳）		横長美 仮1冊	1492
（御免高 三嶋分）〔軒割取立〕		横切継紙 1通	3276
（嶋地本途高・御免覚）〔宿紙〕		横切継紙 1通	3458
（嶋地御免許高・皆無起返し高覚）〔宿紙〕		横切継紙 1通	3461
（嶋地御免許高・皆無起返し高覚 雛形・下書）〔宿紙1通〕		横切継紙・折紙 3通	3462-2
（嶋地皆無高）		横半半 仮1冊	3500
覚（嶋地軒前指引覚）		横長美 仮1冊	3512
境嶋ひろへ		横長美 仮1冊	3521
○嶋地年明皆無小帳			
嶋地年明ニ付諸役免許免下ケ米并皆無小帳割方 五郎八組	文化2年11月8日ノ16日迄	横長美 1冊	835

嶋地年明ニ付諸役免許免下ケ米并皆無小帳割方 九左衛門組	文化2年11月8日 5 15日迄	横長美 1冊	836
嶋地年明ニ付諸役免許免下ケ米并皆無小帳 九左衛門組	文化12年11月6日 5	横長美 1冊	837
嶋地年明諸役免許免下ケ米皆無小帳 五郎八組	文化12年11月8日 5	横長美 1冊	838
嶋地年明諸役免許免下ケ米皆無小帳 五郎八組	文化12年11月8日 5	横長美 1冊	839
嶋地年明諸役免許免下ケ米皆無小帳 九左衛門組	文政8年11月	横長美 1冊	840
嶋地年明諸役免許免下ケ米皆無小帳 五郎八組	文政8年11月	横長美 1冊	841
嶋地年明諸役免許免下ケ米皆無小帳 九左衛門組	文政13年10月	横長美 1冊	842
嶋地年明諸役免許免下ケ米皆無小帳 五郎八組	文政13年10月	横長美 1冊	843
嶋地年明諸役免許免下ケ米皆無小帳 九左衛門組	天保6年10月	横長美 1冊	844
嶋地年明皆無小帳勘定仕立 五郎八組 [ツキ合算入相済]	弘化2年10月14日ヨリ	横長美 1冊	847
嶋地年明年季皆無諸役免許小帳 九左衛門組	弘化2年10月	横長美 1冊	845
嶋地年明年季皆無諸役免許小帳之通勘定帳 九左衛門組 [嘉永四亥年川欠ニ付御改三嶋勘定相張札ニ有之／裏表紙：小帳下帳本帳ハ莊右衛門方へ遣ス]	嘉永3年9月	横長美 1冊	851
惣嶋地元高本途川欠年季皆無年季諸役免許改勘定帳 九左衛門組	安政2年11月	横長美 1冊	850
本途損地起返り并ニ古新田新田高共惣嶋地元高年明御改小帳 九左衛門組	万延元年10月	横長美 1冊	862
本途損地起返り并ニ古新田新田高共惣嶋地元高年明御改小帳 九左衛門組 [三郎左衛門手控ひ]	万延元年10月	横長美 1冊	863
嶋地年明諸役掛高諸役御免許高年季皆無高御改小帳 五郎八組 [此帳不用]	万延元年	横長美 1冊	846
(本途損地起返り并ニ古新田新田高共惣嶋地元高年明御改小帳) 九左衛門組 [小帳を以勘定仕候処田地所持不相成、御免下ケ願] 深沢村九左衛門組 (印) →御代官所	午年9月	横長美 仮1冊	864
(本途損地起返り并ニ古新田新田高共惣嶋地元高年明御改小帳) 五郎八組 [小帳を以勘定仕候処田地所持不相成、御免下ケ願] 深沢村五郎八組 (印) →御代官所	午年9月	横長美 仮1冊	865
嶋地年明皆無小帳勘定帳 九左衛門組		横長美 1冊	848
○年明本高割帳			
本途損地起返り并新田高共ニ嶋地年明本高割帳 九左衛門組	文化12年10月5日	横長美 1冊	852
本途損地起返り并新田高共ニ嶋地年明ニ付本高割帳 五郎八組	文化12年10月10日	横長美 1冊	853
本途損地起返り并新田高共ニ嶋地年明本高割帳 九左衛門組	文政3年11月5日	横長美 1冊	854
本途損地起返り并新田高共ニ嶋地年明本高割帳 九左衛門組	文政8年11月5日	横長美 1冊	855
本途損地起返高并新田高共ニ惣嶋地年明本高割帳 五郎八組	文政8年11月	横長美 1冊	856

本途損地起返高并新田高共ニ惣嶋地年明本高割帳 九左衛門組	文政13年10月	横長美 1冊	857
本途損地起返高并新田高共ニ惣嶋地年明本高割帳 五郎八組	文政13年10月	横長美 1冊	858
本途損地起返り高并新田高共ニ惣嶋地年明本高割帖 九左衛門組 [綴挟込文書1通：申年仕出反別境嶋分]	天保6年10月	横長美 1冊	859
本途損地起返高并新田高共惣嶋地年明本高割帖 五郎八組	弘化2年10月	横長美 1冊	860
本途損地起返高并新田高共惣嶋地年明本高割帖 九左衛門組 [裏表紙：本高帳下帳本帳ハ莊右衛門方へ遣ス]	嘉永3年10月	横長美 1冊	861

普請

さ、ら嶋岸燈御入用図帳 [西組筋嶋御普請御入用図り] 千手町久左衛門・坂之下弥七→御吟味所	寛政12年10月8日写ス	横長美 1冊	1863
境嶋堰普請帳 五郎八組	万延元年11月	横長美 1冊	1128
さ、ら嶋堰普請帳 五郎八組 [下川原嶋普請末ニ有之]	万延元年11月	横長半 1冊	1132
嶋々堰普入用銀割帳 五郎八組	万延元年12月	横長美 1冊	302
境嶋堰普請帳 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊	1127
境嶋三嶋より上河原普請入用帳 五郎八組 [枝1-3一冊仕立]	慶応2年12月	横長美 合1冊	1143-1
(嶋地・堰 普請入用割) [さ、ら堰・三嶋・掻散嶋等]		横長美 仮1冊	1515
(堤之築立仕方図・堤箇所示し川図)		縦紙 1枚	3162

出入入用

○飯塚堰用水出入			
飯塚堰用水出入入用割帳 五郎八組・九左衛門組	安永3年11月25日割ル	横長美 1冊	1358
飯塚出入入用金請取帳 深沢組村九左衛門組・五郎八組	安永3年12月18日	横長美 1冊	1375
飯塚出入済シ残り利足仕出シ長 五郎八・九左衛門組	安永4年12月9日	横長美 1冊	1377
飯塚出入金元利受取長 両組 [紙帯括]	安永4年閏12月15日	横長美 1冊	1379
(未ノ年書出し飯塚入用元金済者) (五郎八組・九左衛門組)	未 (安永4年)	横長美 仮1冊	1376
飯塚出入金利足帳 五郎八・九左衛門組	安永5年12月	横長美 1冊	1380
飯塚深沢両出入金利足取立帳 九左衛門組 [綴紙縫結仮一冊：飯塚出入利足割]	安永6年12月24日	横長美 1冊・仮1冊	1373
両出入金請取 九左衛門与	安永6年12月26日	横長半 1冊	1366
飯塚出入金利足取立帳 五郎八組・九左衛門組	安永6年極月	横長美 1冊	1372
(酉とし飯塚出入金割式分之所割五分ニ取候ニ付指引ニメ書出シ) (五郎八組・九左衛門組)	酉 (安永6年)	横長美 仮1冊	1378
酉年深沢出入利足滞候者書出シ 五郎八与 [戌とし利足共ニ仕出シ候]	安永7年12月23日晚	横長美 1冊	1382
飯塚深沢出入金本済シ 五郎八与	安永7年12月25日	横長美 1冊	1381

飯塚出入入用銀済シ残本金帳 五郎八組・九左衛門組	安永9年正月20日改ル	横長美 1冊	1374
飯塚出入金江被下米割帳 五郎八組・九左衛門組	天明2年12月12日	横長美 1冊	735
村出入并飯塚出入利足取立帳 五郎八組	天明2年12月23日	横長美 1冊	1371
出入金万共ニ金請取帳 五郎八組	天明2年12月25日より	横長美 1冊	1368
村出入金并飯塚金共ニ元利取立帳 五郎八組	天明3年12月24日	横長美 1冊	1369
両出入万銀金子請取帳 五郎八組	天明3年12月26日取立	横長美 1冊	1370
両出入万銀金子請取帳 五郎八組	天明4年12月18日	横長半 1冊	1367
村新田一件ニ付諸入用帳 五郎八組 [半七村新田一件ニ付相談諸入用]	文久元年12月	横長美 1冊	1475

絵図

(さ、嶋前嶋附出損地立帰高請 絵図控) [1816と対]	(明和8年3月改)	1853×1580 1枚	1815
さ、ら嶋前嶋附出損地立帰高請 (絵図控) [1815と対] 坂田佐右衛門・九里何右衛門・吉田珍藏・木村民蔵・丸田数太郎・高橋小三太・伊丹勇蔵	明和8年3月改	1060×2586 1枚	1816
(深沢村さ、ら嶋付近、天明2年富岡村地境控杭紛失ニ付地境取究打直絵図) [天明2年改高請地]	(天明2寅年)	810×780 1枚	3145
(さ、ら嶋・かきちらし嶋田畑 絵図控) [上ル控]	天保6年8月4日改	549×1160 1枚	1817
(川欠残元地立帰り竿入改図) [條右衛門・伝之助竿入]	元治元年10月10日	749×567 1枚	1820
(次郎丸反別分間龜絵図)	(明治期)	横美半折 仮1冊	3524
深沢村下川原嶋笹良嶋搔散嶋絵図		1051×740 1枚	1810
(茂八郎田・孫平次新田百姓割地絵図) [きつね宮・一王神宮付近]		770×557 1枚	1811
(深沢村高請場所さ、ら嶋、次郎丸、分間歩詰下図)		915×538 1枚	1812
(小右衛門新田・親沢村地・沢新田地・古田近藤ふんこ嶋・五反嶋 絵図) [3枚一致せず]		1-734×523, 2-266×371, 3-375×266 1枚	1819
(さ、ら嶋・かきちらし嶋、深沢村・向三ヶ村地所境堀入絵図)		1-395×280, 2-395×280 2枚	1823
(深沢村佐々良嶋高請之場所分間下図) [(高合覚) 1通付]		横切紙、1-657×933, 2-430×393 2枚・1通	1826
(川・嶋地下図)		382×246 1枚	1827
(包紙断片「田地売渡証文」、古田嶋辺り地図断片)		2枚	3403

戸口

宗門改帳

禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔表紙書：付タリ御藏番家内 在中／綴部鼠損欠〕 深沢村五郎八組肝煎五左衛門・組 頭次左衛門甚左衛門・横目吉右衛門	安永7戌年3月20日	横長美 1冊	3170-1
(真言宗御改帳) 深沢村九左衛門組〔前欠・綴部鼠損欠〕 肝煎〇藏	(安永7) 戌年3月	横長美 1冊	3170-2
浄土真宗御改帳 深沢村御藏番・同村穢多 割元善左衛 門／深沢村割元格三郎兵衛・組頭次左衛門兵助・横目吉 右衛門	天明3年正月	横長美 1冊	890
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔浄 土真宗・禪宗一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵 衛・肝煎格組頭忠右衛門	天明7年正月10日	横長美 1冊	891
(浄土真宗御改帳／禪宗御改帳) 深沢村五郎八組〔一 冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次 左衛門・横目吉右衛門→奥山七郎左衛門様・萩原伊右衛 門様・田中〇右衛門様	寛政3年正月	横長美 1冊	926
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一 冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭籙右衛 門	文化2年正月10日	横長美 1冊	892
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕 立、禪宗分では割元三郎兵衛〕 深沢村五郎八組割元格 三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目吉右衛門	文化2年正月10日	横長美 1冊	893
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕 立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛 門・横目吉右衛門→安田奎様・福島次左衛門様・九里五 郎左衛門様	文化3年正月10日	横長美 1冊	895
浄(土真宗御改帳)／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一 冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次 左衛門・横目吉右衛門	文化4年正月10日	横長美 1冊	897
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一 冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭籙右衛 門→御完所	文化3年正月10日	横長美 1冊	894
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一 冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭籙右衛 門	文化4年正月10日	横長美 1冊	896
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕 立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛 門・横目吉右衛門→鬼頭六左衛門様・深沢三郎兵衛様・ 九里五郎左衛門様	文化5年正月10日2月19 日	横長美 1冊	899
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一 冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭籙右衛 門→鬼頭六左衛門様・深沢三郎兵衛様・九里五郎左衛門 様	文化5年正月12日2月19 日	横長美 1冊	898
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕 立〕 深沢村五郎八組割元格四郎兵衛・組頭兵助次左衛 門・横目吉右衛門→深沢三郎兵衛様・鬼頭六左衛門様・ 九里五郎左衛門様	文化6年正月10日	横長美 1冊	901
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一 冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎四郎兵衛・組頭籙右衛 門→深沢三郎兵衛様・鬼頭六左衛門様・九里五郎左衛門	文化6年正月12日	横長美 1冊	900

様／→御宛所			
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格四郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目吉右衛門	文化7年正月10日	横長美 1冊	903
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭籙右衛門	文化7年正月14日	横長美 1冊	902
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭籙右衛門	文化8年正月10日5月19日寺判	横長美 1冊	904
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目吉右衛門	文化8年正月10日5月19日寺判	横長美 1冊	905
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭籙右衛門	文化9年正月17日	横長美 1冊	906
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目吉右衛門→御宛所	文化9年正月17日	横長美 1冊	908
浄土真宗御改帳 深沢村御蔵番・穢多 割元条左衛門儀左衛門方左衛門正右衛門／深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門	文化9年正月17日	横長美 1冊	909
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目吉右衛門→御宛所	文化11年正月日	横長美 1冊	907
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭籙右衛門→御宛所	文化11年正月日	横長美 1冊	910
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭籙右衛門→御宛所	文化12年正月	横長美 1冊	911
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目吉右衛門→御宛所	文化12年正月	横長美 1冊	912
浄土真宗御改帳 深沢村御蔵番・穢多 割元条左衛門・儀兵衛・方左衛門・正左衛門／深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門	文化12年正月	横長美 1冊	913
浄土真宗御改帳 深沢村御蔵番・穢多 割元条左衛門・儀兵衛・方左衛門・正左衛門／深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門	文化12年正月	横長美 1冊	913
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭市太郎→御宛所	文化13年正月2月28日寺判	横長美 1冊	914
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目吉右衛門→九里磯太夫様・羽多八郎兵衛様・神戸仁右衛門様／→御宛所	文化13年正月2月28日寺判	横長美 1冊	915
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立／六助分新長二而書拔覚一枚紙縫結〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭市太郎→御宛所	文化15年正月	横長美 1冊	916
浄土真宗御改帳／禪宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門	文化15年正月	横長美 1冊	917

門・横目七兵衛→御宛所			
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭市太郎→御宛所	文政9年正月	横長美 1冊	918
浄土真宗御改帳／(禅宗御改帳)／真言宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目七兵衛→御宛所	文政9年正月	横長美 1冊	919
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 九左衛門組肝煎三郎右衛門〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎兵衛・組頭市太郎→御宛所	文政10年正月	横長美 1冊	920
浄土真宗御改帳／禅宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目七兵衛→御宛所	文政10年正月	横長美 1冊	921
浄土真宗御改帳／真言宗御改帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎右衛門・組頭戸右衛門→御宛所	文政11年正月	横長美 1冊	922
浄土真宗御改帳／禅宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立、紙帯括〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目七兵衛→御宛所	文政11年正月	横長美 1冊	923
浄土真宗御改下帳／真言宗御改下帳 深沢村九左衛門組〔一冊仕立〕 深沢村九左衛門組肝煎三郎右衛門・組頭戸右衛門→御宛所	文政12年正月	横長美 1冊	924
浄土真宗御改帳／禅宗御改帳 深沢村五郎八組〔一冊仕立／四郎右衛門女房寺証文一通綴紙縫結〕 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵助次左衛門・横目次郎右衛門→御宛所	文政12年正月	横長美 1冊	925

宗門人別増減帳

寅年宗門人別増減帳 両組(五郎八組・九左衛門組)〔藏多・蔵番有之〕	文化15年正月9日	横長美 2冊	928
戌年宗門増減帳 五郎八組・九左衛門組	文政9年正月9日	横長美 1冊	929
亥年宗門増減帳 五郎八・九左衛門組	文政10年正月9日	横長美 1冊	930
子之年宗門増減帳 五郎八・九左衛門組	文政11年正月9日	横長美 1冊	931
丑之年宗門増減帳 五郎八組・九左衛門組	文政12年正月9日	横長美 1冊	932

人別送り・縁組

○人別送り・縁組—一点のもの・まとまりの小さいもの			
宗門請状之事(沢村六郎兵衛娘おしけ深沢村間右衛門方へ嫁ニ参ニ付寺切り証文)〔端裏書:間右衛門女房寺証文/2527~2537は紙縫括〕 沢村真言宗金剛光寺(印)→長岡寺町東一向宗妙宗寺殿	延宝3年4月	堅紙 1通	2535
証文請状之事 〔端裏書:願誓寺女房 長福寺 願誓寺〕 高田領東方村東浄土真宗長福寺(印)→長岡御領深沢村庄屋又蔵殿	貞享2年2月3日	堅紙 1通	2635
宗門御請状之事 〔端裏書:勝兵衛女房所証文/2527~2537は紙縫括〕 高田御領黒川村利右衛門(印) 庄や九郎左衛門(印) 与頭五兵衛(印)→長岡御領深沢村庄や又兵衛殿	貞享3年正月20日	堅紙 1通	2528
宗門御請状之事 〔端裏書:次右衛門女房所証文/2208~	貞享3年2月20日	堅紙 1通	2213

2232は1紙縫括] 高田領来迎寺村庄屋半左衛門・与頭又右衛門・親三四郎(印)→長岡領深沢村庄屋又兵衛殿			
宗門請状之事 [端裏書:新兵衛六右衛門事女房所証文/虫損大/2208~2232は1紙縫括] 高田御領片貝村庄屋八兵衛・与頭平兵衛(印)→長岡御領深沢村庄屋又兵衛殿	貞享3年2月20日	堅紙 1通	2214
宗門御請状之事 [端裏書:三郎女房所証文] 高田領来迎寺村庄屋大助・与頭三右衛門(印)→長岡領深沢村庄屋又兵衛殿	貞享3年2月20日	堅紙 1通	2436
御請状之事(高田領黒川村譜代利右衛門嫁に付)[端裏書:寺証文] 高田御領赤田村東福院(印)→長谷領深沢村庄や	貞享3年2月29日	堅紙 1通	3097
宗門御請状之事 [端裏書:利左衛門女房所証文] 高田領山屋村庄や又兵へ・与頭次右衛門(印)→長岡領深沢村庄屋又兵衛様	貞享3年2月2□日	堅紙 1通	2806
所証文之事 [端裏書:えた長藏女房所証文] 高田領東宮本村庄屋茂左衛門・与頭十左衛門・与頭茂右衛門(印)→長岡領深沢村庄屋又兵衛殿	元禄2年2月8日	堅紙 1通	2827
所請状之事 [端裏書:助四郎女房所請状 助四郎女房] 喜多村庄屋次右衛門(印)与頭浅右衛門(印)与頭久左衛門(印)外3名→深沢村庄屋又兵衛殿へ	元禄2年2月10日	堅紙 1通	2977
所請証文之事 [端裏書:彦左衛門女房所証文/括り紐・包紙2338~2362] 才津村庄屋利右衛門(印)与頭多右衛門(印)与頭九右衛門(印)与頭作兵衛(印)横目弥右衛門(印)→深沢村庄屋又兵衛殿	元禄2年2月15日	堅紙 1通	2354
所請状之事 [端裏書:所請状 間右衛門女房] 沢新田村庄屋治郎兵衛(印)与頭孫右衛門(印)与頭八兵衛(印)横目多右衛門(印)→深沢村庄屋茂兵衛殿	元禄2年2月19日	堅紙 1通	2950
所請状之事 [端裏書:弥右衛門女房所証文] 宮関村肝煎庄左衛門(印)与頭七郎左衛門(印)与頭清右衛門(印)横目五右衛門(印)→深沢村又兵衛殿	元禄2年2月20日	堅紙 1通	2956
所請状之事 [端裏書:三太夫女房所証文] 高田領大積村庄屋八左衛門・与頭忠右衛門(印)→深沢村庄屋又兵衛殿	元禄2年	堅紙 1通	2820
宗旨証文之事 [端裏書:えた助次郎女房寺証文] 高田領鳥越村浄運寺(印)→長岡領深沢村正林寺殿	元禄3年正月20日	堅紙 1通	2776
寺証文之事 [端裏書:えた清九郎むこ仁左衛門寺証文] 御広分出雲崎浄土真宗浄厳寺(印)→長岡領深沢村庄屋又兵衛殿	元禄5年2月17日	堅紙 1通	2654
寺請状之事 [端裏書:市右衛門女房寺請 高田領東方村東浄土真宗長福寺(印)→長岡領深沢村庄屋茂兵衛殿	元禄6年正月23日	堅紙 1通	2916-1
・所請証文之事 [端裏書:市右衛門女房所請] 親沢村兄弥右衛門(印)庄屋清右衛門(印)与頭三五右衛門(印)横目三郎右衛門(印)→深沢村庄や茂兵衛殿	元禄6年正月23日	堅紙 1通	2916-2
宗旨所請証文之事 [端裏書:門兵衛女房所証文有之/2208~2232は1紙縫括] 境村庄屋作右衛門・与頭兵右衛門・同太左衛門他3人(印)→深沢村又兵衛殿	元禄6年正月25日	堅紙 1通	2218
所請証文之事 [端裏書:□□女房所証文 九右衛門事] 庄屋八郎右衛門(印)与頭久右衛門(印)与頭五兵衛(印)横目十兵衛(印)→深沢村庄屋九左衛門殿	元禄8年9月20日	堅紙 1通	2908
宗旨寺証文之事 [端裏書:五郎八与五左衛門女房寺証文] 高田領飯塚村西浄土真宗明鏡寺(印)→長岡領深沢村庄屋九左衛門殿	元禄9年正月20日	堅紙 1通	2690

寺宗旨請状之事 [端裏書：次郎助女房寺証文 九右衛門事] 高頭村東浄土真宗妙松寺 (印) → 深沢村庄屋五郎八殿	元禄10年2月20日	竖紙 1通	2948
宗旨証文 [端裏書：彦左衛門家内同人共寺証文] 神田浄土真宗正覚寺 (印) → 御奉行所	元禄10年2月21日	竖紙 1通	2694
寺証文之事 [端裏書：吉右衛門女房寺証文／2208～2232は1紙縫括] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 深沢村庄屋五郎八殿	元禄10年2月22日	竖紙 1通	2216
寺証文之事 [端裏書：庄左衛門女房寺証文／2233～2259は1紙縫括] 東浄土真宗願誓寺 (印) → 当村 (深沢村) 庄屋五郎八殿	元禄10年2月22日	竖紙 1通	2245
寺証文之事 [端裏書：弥右衛門女房之寺証文] 長岡上田町西浄土真宗法宗寺 (角印) → 深沢村庄屋五郎八	元禄10年丑2月23日	竖紙 1通	1993
寺証文之事 [端裏書：三十郎女房寺証文] 東浄土真宗深沢村願誓寺 (印) → (深沢) 村庄や五郎八殿	元禄10年2月23日	竖紙 1通	3102
宗旨証文之事 [端裏書：彦左衛門家内寺証文請切証文／2366～2408は1括紐] 高田領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印)	元禄10年2月26日	竖紙 1通	2395
宗旨請状之事 [端裏書：次右衛門母寺証文 次右衛門母寺証文 次右衛門女房寺証文] 本大嶋村訖善寺 (印) → 深沢村庄屋五郎八殿	元禄10年2月	竖紙 1通	2963
宗旨請証文之事 [端裏書：六右衛門事新五郎女房寺証文／2233～2259は1紙縫括] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 深沢村庄屋五郎八殿	元禄10年閏2月20日	横切紙 1通	2254
寺請証文之事 [端裏書：吉兵衛家内七人寺証文／破損大] 高田領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 深沢村庄屋五郎八殿	元禄10年閏2月21日	竖紙 1通	2593
寺請証文之事 [端裏書：伊左衛門家内拾老人之寺証文] 高田領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 深沢村庄や五郎八殿	元禄10年閏2月21日	竖紙 1通	2637
寺証文之事 [袖部欠損／端裏書：長藏女房寺証文／2366～2408は一括紐] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 深沢村庄屋五郎八殿	元禄10年3月21日	竖紙 1通	2391
所請証文之事 [端裏書：六郎左衛門むこ 六郎兵衛所証文／2333～2362は1包紙・紙縫] 下山村肝煎兄九郎兵衛 (印) 組頭善兵衛 (印) 郷左衛門 (印) 横目善右衛門 (印) 五人組忠右衛門 (印) 七兵衛 (印) 権兵衛 (印) 七郎左衛門 (印) 六郎兵衛 (印) → 深沢村肝煎五郎八殿	元禄11年正月28日	竖紙 1通	2346
所請状之事 [端裏書：□□□権左衛門女房所請状] 王番田村親長左衛門・庄屋七兵衛・組頭五郎右衛門 (印) 外3名 → 深沢村庄屋五郎八殿	元禄12年正月22日	竖紙 1通	2829
寺証文之事 [端裏書：吉兵衛子権左衛門女房之寺証文／虫損大／2233～2259は1紙縫括] 高田領五わん村孫宗香林寺 (印) → 飯塚村明鏡寺	元禄12年正月24日	竖紙 1通	2251
所請状之事 [端裏書有／四郎兵衛文太郎女房所証文／2527～2537は1紙縫括] 富安村庄や武右衛門 (印) 与頭忠左衛門 (印) よこめ兵左衛門 (印) 親平兵衛 (印) → 深沢村庄や五郎八殿	元禄15年正月23日	竖紙 1通	2529
寺証文之事 [端裏書：覺太夫女房寺証文] 東浄土真宗深沢村願誓寺 (印) → (深沢村) 庄屋五郎八殿	元禄17年2月3日	竖紙 1通	2168
寺証文之事 [端裏書：八郎女房寺証文／虫損大／2208～	宝永2年正月24日	竖紙 1通	2221

2232は1紙縫括] (東浄土真宗願誓寺 (印)) → 同村 (深沢村) 庄屋又兵衛殿			
所請状之事 [端裏書: 勘兵衛女房所請状/破損甚] 下條村庄や忠左衛門 (印) 組頭多兵衛 (印) 同惣右衛門 (印) 横目市郎兵衛 (印) → 深沢村庄屋五郎八殿	元禄18年8月18日	縦紙 1通	3056
所請状之事 [端裏書四郎右衛門弟八助女房所証文/地欠/破損大/2233~2259は1紙縫括] 福山村 (庄屋・組頭・横目) → 深沢村庄屋又兵衛殿	宝永3年正月26日	縦紙 1通	2252
一札之事 (勘兵衛家内下梓村願興寺より深沢村願誓寺へ旦那替に付宗門帳書替) [天部欠損/端裏書: 勘兵衛家内二付願誓寺5之一札/2366~2408は1括紐] 深沢村願誓寺 (印) → 本田組庄屋仁兵衛殿	宝永5年正月20日	縦紙 1通	2384
宗旨証文之事 (河原村五兵衛女房義に付) [天部欠損/端裏書: □□□女房寺証文/2366~2408は1紐] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	宝永5年4月9日	縦紙 1通	2383
所請状之事 [端裏書: 多助女房所証文/2233~2259は1縫括] 富岡村庄屋兄助右衛門・与頭利左衛門・横目多右衛門 (印) → 深沢村本田組庄屋仁兵衛殿	宝永6年正月21日	横切紙 1通	2258
宗旨証文之事 [端裏書: 多助女房寺切証文] 長岡大工町浄土真宗徳宗寺 (印) → 深沢村肝煎仁兵衛殿	宝永6年2月17日	縦紙 1通	2975
所御請状之事 [端裏書: □□□多次兵衛女房所証文] 上除村親尚左衛門 (印) 庄屋善四郎 (印) 組頭横め仁兵衛 (印) → 深沢村庄や仁兵衛殿	宝永8年正月26日	縦紙 1通	2970
宗旨請証文之事 [端裏書: □□□多次兵衛女房寺証文] 下除村東浄土真宗願興寺 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛殿	宝永8年正月29日	縦紙 1通	3021
所請状之事 [端裏書: 松兵衛女房所証文] 王番田村親佐次右衛門・庄屋弥次兵衛・与頭五郎右衛門他1人 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳2年正月29日	縦紙 1通	2777
宗旨証文之事 [端裏書: 一通女房寺証文] 京都西本願寺下福島新田徳誓寺 (印) → 長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳2年2月3日	縦紙 1通	2151
所請状之事 [端裏書: 庄九郎女房所証文] 御料分岩野村親九郎兵衛 (印) (岩野) 村庄屋惣右衛門 (印) (岩野) 村組頭空右衛門 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳2年2月14日	縦紙 1通	2909
宗旨証文之事 [端裏書: 庄九郎女房寺証文/2527~2537は1紙縫括] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 宗旨御奉行所	正徳2年3月20日	縦紙 1通	2531
宗旨証文之事 [端裏書: 市左衛門 松兵衛女房寺証文/2366~2408は1括紐] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛	正徳2年3月21日	縦紙 1通	2390
宗旨切証文之事 [端裏書: 勘五右衛門女房寺切証文] 鈴木八右衛門殿御代官所刈羽村真言宗金照院 (印) → 長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳3年正月20日	縦紙 1通	3100
所請状之事 [端裏書: 与右衛門女房所請状] 福田村庄屋庄左衛門 (印) 与頭市左衛門 (印) 与頭松右衛門 (印) 外1名 → 深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳3年正月25日	縦紙 1通	2634
宗旨切証文之事 [端裏書: 勘五右衛門女房寺切証文/虫損大] 御蔵入刈羽村真言宗金照院 (印) → 長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳3年正月25日	縦紙 1通	2778
所請状之事 [端裏書: 次左衛門女房所請状] 佐倉領来迎寺村親三四郎・庄屋清右衛門・与頭十右衛門 (印) → 長岡御領深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳3年正月25日	縦紙 1通	2808

所請状之事 [端裏書：勘五右衛門女房所証文] 佐倉領 三島郡大日村庄屋長右衛門・組頭市兵衛 (印) →長岡領 深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳3年正月25日	豎紙 1通	2826
宗旨証文之事 [端裏書：与右衛門女房寺証文／2208～ 2232は1紙綴括] 上条村東浄土真宗善行寺 (印) →宗門 御奉行所	正徳3年2月20日	豎紙 1通	2229
所請状之事 [端裏書：八蔵女房所証文] 親沢村庄屋李 兵衛 (印) 組頭徳右衛門 (印) 組頭次右衛門 (印) 外2名 →深沢村庄屋仁兵衛殿・組頭与右衛門殿	正徳4年正月17日	豎紙 1通	2966
宗旨証文之事 [端裏書：三蔵女房寺証文] 深沢村東浄 土真宗願誓寺 (印) →深沢村庄や仁兵衛殿	正徳4年正月29日	豎紙 1通	3029
所証文之事 [端裏書：仁左衛門女房所証文] 庄屋市郎 左衛門 (印) 組頭佐五右衛門 (印) 横目関左衛門 (印) →西組深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳4年午2月3日	豎紙 1通	3478
宗旨切証文之事 [端裏書：彦兵衛女房寺証文／2366～ 2408は1括紐] 佐倉領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 御奉行所	正徳5年2月6日	豎紙 1通	2379
(宗旨証文之事) [前欠／助七女房寺証文] 深沢村東浄土 真宗願誓寺 (印) →庄屋仁兵衛殿	正徳6年2月3日	豎紙 1通	3051
宗旨証文之事 [端裏書：三郎兵衛女房所証文] 西浄土 真宗大工町徳宗寺 (印) →深沢村庄屋仁兵衛	正徳6年2月5日	豎紙 1通	2416
所請証文之事 [端裏書：三郎兵衛女房所請証文] 西野 村肝煎藤右衛門 (印) 与頭松右衛門 (印) 与頭作右衛門 (印) 外4名→深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳6年2月15日	豎紙 1通	3001
所請状之事 [端裏書：月閑女房所証文] 下除村庄屋惣 左衛門 (印) 組頭所右衛門 (印) 横目仁左衛門 (印) →深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳6年2月28日	豎紙 1通	2510-1
所請証文之事 [端裏書：助七女房所証文] 親沢村庄屋 李兵衛 (印) 組頭次右衛門 (印) 組頭彦左衛門 (印) 外2 名→深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳6年2月29日	豎紙 1通	2955
所請証文之事 [端裏書：八左衛門養子寺証文／2208～ 2232は1紙綴括] 福田村庄屋万左衛門・与頭市左衛門・ 同松右衛門他1人 (印) →深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳6年2月	豎紙 1通	2212
宗旨御請証文之事 [端裏書：八左衛門養子文太夫寺証文] 佐倉領東方村東浄土真宗長福寺 (印) →深沢村庄屋仁兵 衛殿	正徳6年2月	豎紙 1通	2601
切証文之事 [端裏書：作太夫寺証文／2208～2232は1紙 綴括] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →同村 (深沢) 庄屋孫平次殿	享保2年正月28日	豎紙 1通	2211
きり証文之事 [端裏書：清五郎弟四郎兵衛切証文] 深 沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →出? 村庄屋仁兵衛殿	享保2年正月28日	豎紙 1通	2666
切証文之事 [端裏書：与左衛門切証文] 深沢村東浄土 真宗願誓寺 (印) → (深沢) 村庄や仁兵衛殿へ	享保2年2月5日	豎紙 1通	2971
宗旨御請状之事 [端裏書：八左衛門女房寺証文／虫損大] 佐倉領東方村東浄土真宗長福寺 (印) →長岡宗門御奉行 所	享保2年2月	豎紙 1通	2779
宗旨請証文之事 [端裏書：金左衛門□□□□] 佐倉領白 鳥村真言宗宝性寺 (印) →長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	享保2年2月	豎紙 1通	2912
所請証文之事 [端裏書：八左衛門女房所請証文] 福田 村庄や万左衛門 (印) 与頭市左衛門 (印) 与頭松右衛門	享保2年2月	豎紙 1通	2973

(印) 横目六兵衛 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛殿			
宗旨切証文之事 [端裏書: 惣右衛門母祖母妹証文] 佐 倉領朝日村禪宗朝日寺 (印)	享保4年正月20日	縦紙 1通	2594
所請証文之事 [端裏書: 源八女房所請証文] 親沢村庄 屋全兵衛・組頭彦左衛門・組頭徳右衛門 (印) 外1名→深 沢村庄屋仁兵衛殿	享保4年正月20日	縦紙 1通	2828
寺証文之事 [端裏書: 勘左衛門女房寺証文/2208~2232 は1紙縫括] 浄土真宗長岡寺町西入寺 (印) → 宗門御奉 行所	享保4年正月22日	縦紙 1通	2222
宗旨請証文之事 [端裏書: 源八女房寺証文 2208~2232 は1紙縫括] 佐倉領東方村真言宗長福寺 (印) → 長岡宗 旨御奉行所	享保4年正月22日	縦紙 1通	2231
所請状之事 [端裏書: 勘左衛門女房所請証文 2233~ 2259は1紙縫括] 裏三ノ町検断宮内市左衛門・横目近藤 与兵衛 (印) → 西組深沢村庄屋仁兵衛殿	享保4年正月22日	縦紙 1通	2253
寺証文之事 [端裏書: 徳応寺女房寺証文] 東浄土真宗 四郎丸西方寺 (印) → 宗門御奉行所	享保4年正月25日	縦紙 1通	2628
宗旨請証文之事 [端裏書: 兵右衛門掣寺証文/2333~ 2362は1包紙・紙縫] 佐倉領上岩井村西照寺 (印) → 深 沢村庄屋仁兵衛殿	享保4年正月	縦紙 1通	2359
宗旨請証文 [端裏書: 少兵衛女房寺証文] 佐倉領飯塚 村浄土真宗明鏡寺 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛殿	享保5年2月	縦紙 1通	2961
所請証文之事 [端裏書: 次郎右衛門女房所請証文/虫損 大/2233~2259は1紙縫括] 王番田村庄屋小兵衛・与頭 五左衛門・同伝兵衛他1人 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛殿	享保6年正月25日	縦紙 1通	2235
宗旨請証文之事 [端裏書: 次郎右衛門女房寺証文] 御 倉領東方村東浄土真宗長福寺 (印) → 長岡宗旨御奉行所	享保6年2月	縦紙 1通	2849
宗旨請証文之事 [端裏書: 出来右衛門家内寺証文/2695 ~2702は1紙縫括] 佐倉領東方村浄土真宗長福寺 (印) → 長岡宗旨御奉行所	享保7年正月	縦紙 1通	2699
宗旨請証文之事 [端裏書: 文右衛門女房寺証文] 深沢村 東浄土真宗願誓寺 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛殿	享保7年2月8日	縦紙 1通	2475
所請証文之事 [端裏書: 出来家内所請証文] 上除村庄 屋善四郎・与頭よこめ藤左衛門 (印) → 深沢村庄屋仁兵 衛殿	享保7年2月	縦紙 1通	2556
一札之事 (岩田村多右衛門娘むめ儀、新右衛門女房に 内約に付) [2333~2362は1包紙・紙縫] 佐倉領岩田村 親多右衛門 (印) 庄屋伝左衛門 (印) 組頭儀右衛門 (印) 組頭彦兵衛 (印) → 長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	享保8年正月	縦紙 1通	2333
所請証文之事 [端裏書: 孫七女房所請証文/虫損大] 親沢村庄屋全兵衛・組頭彦左衛門・同徳右衛門他1人 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛殿	享保9年正月	縦紙 1通	2773
宗旨切証文之事 [端裏書: 文右衛門寺証文/2208~2232は 1紙縫] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 宗門御奉行所	享保9年2月	縦紙 1通	2210
覚 [端裏書: 徳兵衛子新九郎寺証文] 長岡浄土真宗呉 服町西願寺 (印) → 宗旨御奉行所	享保10年正月23日	縦紙 1通	2965
所請証文之事 [端裏書: 催兵衛女房所請証文/虫損] 親 沢村庄屋全兵衛・組頭彦左衛門茂左衛門・横目源十郎 (連印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保10年巳正月25日	縦紙 1通	1991
所請証文之事 [端裏書: 奥右衛門女房□□/2333~2362	享保10年正月25日	縦紙 1通	2343

は1包紙・紙縫] 親沢村庄屋左兵衛 (印) 組頭彦左衛門 (印) 組頭茂左衛門 (印) 横目源十郎 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿			
宗旨証文之事 [端裏書: 催兵衛女房寺証文] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保10年巳正月	縦紙 1通	1992
宗旨証文之事 [端裏書: 奥右衛門女房寺証文] □□新田村真言宗金剛光寺 (印) → 深沢村庄屋□□□□殿	享保10年正月	縦紙 1通	3028
中年証文之事 [端裏書: 長右衛門妹中年証文] 本大嶋村割元孫右衛門、組頭安兵衛、横目勘四郎 → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保11年正月25日	縦紙 1通	2485
所請状之事 [端裏書: 新助女房所証文/2366~2408は1括紐] 町代谷小左衛門 (印) 検断菊間茂左衛門 (印) → 西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保11年正月	縦紙 1通	2388
宗旨証文之事 [端裏書: 新助女房宗旨証文] 西浄土真宗寺町西入寺 (印) → 宗門御奉行所	享保11年正月	縦紙 1通	2655
中年証文之事 [端裏書: 助四郎娘中年証文] 才津村庄屋利右衛門 (印) 与頭六右衛門衛 (印) 与頭五郎兵衛 (印) 横目弥右衛門 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保11年午正月	縦紙 1通	3088
宗旨証文之事 [端裏書: 新助女房宗旨証文/2333~2362は1包紙・紙縫] 上組中沢村東浄土真宗専行寺 (印) → 宗門御奉行所	享保11年2月7日	縦紙 1通	2357
宗旨請証文之事 (深沢村長右衛門妹しなに付) 下除村東浄土真宗願興寺 (印) → 宗門御奉行所	享保11年2月	縦紙 1通	2636
宗旨証文之事 (深沢村助四郎娘に付) 西組下除村東浄土真宗願興寺 (印) → 宗門御奉行所	享保11年2月	縦紙 1通	3027
所請状之事 [端裏書: 権八女房所請証文] 荻野村庄屋多之助 (印) 与頭次右衛門 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保11年12月15日	縦紙 1通	2668
宗旨請証文之事 [端裏書: 権八女房寺証文/本文には権助と記載あり] 長岡寺町東浄土真宗妙宗寺 (印) → 宗門御奉行所	享保12年正月11日	縦紙 1通	3030
宗旨請証文之事 [端裏書: 左兵衛女房寺証文/2333~2362は1包紙・紙縫/開封途中] 瀧谷村西浄土真宗了明寺 (印) → 宗門御奉行所	享保12年正月25日	縦紙 1通	2337
宗旨請証文之事 [端裏書: 九左衛門組八助女房寺証文/2333~2362は1包紙・紙縫] 才津村東浄土真宗円超寺 (印) → 宗門御奉行所	享保12年正月29日	縦紙 1通	2356
所請証文之事 [端裏書: 九左衛門所請証文] 才津村庄屋八四郎 (印) 与頭長兵衛 (印) 与頭五兵衛 (印) 横目与兵衛 (印)	享保12年正月29日	縦紙 1通	2964
宗旨切証文之事 [端裏書: 金兵衛女房切証文/虫損、破損、湿害大/2233~2259は1紙縫括] 親沢村真言宗龍蔵寺 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保14年正月	縦紙 1通	2247
所請証文之事 [端裏書: 達山女房所請証文] 下除村庄屋惣左衛門・与頭所右衛門・横目六左衛門 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保15年正月	縦紙 1通	2834
宗旨証文之事 [端裏書: 藤助女房寺証文] 上組村松村禅宗洞照寺 (印) → 宗門御奉行所	享保16年亥正月	縦紙 1通	3091
所請証文之事 [端裏書: 藤助養子所証文/2366~2408は1括紐] 上組高山村庄屋四郎左衛門 (印) 組頭善兵衛 (印) 組頭佐平次 (印) 横目市十郎 (印) → 西組深沢村庄	享保16年2月	縦紙 1通	2385

屋三郎兵衛殿			
所請証文之事 [端裏書：藤助女房所請証文] 上組高山村庄屋四郎左衛門・組頭善兵衛・同佐平次他1人 (印) → 西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保16年2月	縦紙 1通	2705
宗旨切証文之事 [端裏書：太左衛門女房宗旨切証文] 栖吉村禪宗普濟寺 (印) → 宗門御奉行所	享保16年2月	縦紙 1通	2807
宗旨切証文 [端裏書：惣八宗旨切証文] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 宗門御奉行所	享保16年2月	縦紙 1通	3012
寺証文御請状之事 [端裏書：六右衛門女房寺証文／2208～2232は1紙縫括] 東浄土真宗本大島村宅善寺 (印) → 宗門御奉行所	享保17年正月	縦紙 1通	2217
宗旨切証文之事 [端裏書：次郎八女房宗旨切証文／虫損大] 淀領東方村東浄土真宗長福寺 (印) → 宗門御奉行所	享保17年2月	縦紙 1通	2265
宗旨請証文 [端裏書：又三郎女房寺証文／2333～2362は1包紙・紙縫／枝1・2は1紙縫、1は上側、2は下側] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	享保17年2月	縦紙 1通	2334-1
・ 宗旨請証文之事 [端裏書：又三郎女房所請証文／2333～2362は1包紙・紙縫／開封途中] 親沢村庄屋清右衛門 (印) 組頭彦右衛門 (印) □□茂左衛門 (印) 他 → 深沢村仁兵衛殿	享保17年正月	縦紙 1通	2334-2
所請証文之事 (七兵衛女房に付) [2366～2408は1括紐] 淀領飯塚村庄屋平八 (印) 組頭次兵衛 (印) 組頭新左衛門 (印) 組頭安右衛門 (印) 組頭次郎右衛門 (印) → 長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保17年2月	縦紙 1通	2380
所請証文之事 [端裏書：四郎左衛門女房所請証文] 村割元喜右衛門 (印) 与頭儀右衛門 (印) (与頭) 茂左衛門・横目勘左衛門 (横目) 勘兵衛 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保17年2月	縦紙 1通	2524
宗旨切証文之事 [端裏書：新九郎女房宗旨切証文] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	享保17年2月	縦紙 1通	3057
所請証文之事 [端裏書：本田与善七女房所請証文] 本与板組大荒戸村庄屋与右衛門・与頭八右衛門・横目五郎右衛門他1人 (印) → 西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保19年正月	縦継紙 1通	2170
所請証文之事 [端裏書：本田市蔵女房所請証文／2233～2259は1紙縫括／枝-1・-2は1紙縫括] 親沢村庄屋清右衛門・与頭彦左衛門・横目牛兵衛他1人 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保19年正月	横切紙 1通	2259-1
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：本田市蔵切証文／2233～2259は1紙縫括] 親沢村真言宗龍蔵寺 (印) → 深沢村三郎兵衛殿	享保19年正月	横切紙 1通	2259-2
宗旨請証文之事 [地部欠損／端裏書：本田喜八女房寺証文／2366～2408は1括紐] → 宗門御奉行所	享保19年正月	縦紙 1通	2386
切証文之事 [端裏書：本田才兵衛女房切証文／枝1・2は1紙縫括] 淀領東方村浄土真宗長福寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	享保19年正月	縦紙 1通	2621-1
・ 所請証文之事 [端裏書：本田才兵衛女房所請証文] 喜多村割元喜右衛門 (印) 与頭儀右衛門 (印) 与頭茂右衛門 (印) 外2名 → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保19年正月	縦紙 1通	2621-2
切証文之事 [端裏書：本田佐平次女房けい寺切証文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	享保19年2月朔日	縦紙 1通	2169

所請証文之事 [端裏書：下田組六太夫所請証文／破損虫損大／2695～2702は1紙綴括] 沢新田村庄屋善兵衛・与頭五兵衛・同長右衛門他1人（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保20年正月9日	縦紙 1通	2698
宗旨証文（之事）[端裏書：太次郎聲三太夫宗旨切証文／地欠] 西浄土（真宗）→宗門御奉行所	享保20年正月	縦紙 1通	2822
所請証文之事 [端裏書：彦兵衛女房所請証文] 下山村庄屋弥次右衛門（印）与頭善兵衛（印）与頭利兵衛（印）横目小左衛門（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保20年正月	縦紙 1通	2974
切証文之事 [端裏書：清四郎女房切証文] 王番田村東浄土真宗浄願寺（印）→宗門御奉行所	享保20年2月4日	縦紙 1通	2626
宗旨請切証文之事 [端裏書：彦兵衛女房宗旨切証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	享保20年2月11日	横切紙 1通	2554
宗旨切証文之事 [端裏書：惣右衛門女房宗旨切証文] 上組長倉村東浄土真宗了元寺（印）→宗門御奉行所	享保20年2月	縦紙 1通	2830
□□□証文之事 [端裏書：本百姓太治兵衛婿三太夫宗旨切□□（証文カ）] 西浄土真宗大工町徳宗寺（印）→宗門御奉行所	享保21年正月22日	縦紙 1通	2509
所請証文之事 [端裏書：穢多清六女房所請証文] 栃尾浦村庄屋惣兵衛（印）栃尾町年寄富川吉右衛門（印）→西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保21年正月	縦継紙 1通	2632
宗旨切証文之事 [端裏書：本田与太郎女房せん寺切証文／括り紐・包紙2338～2362] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	元文2年正月	縦紙 1通	2340
所請証文之事 [端裏書：本田組六右衛門女房所請証文／2527～2537は1紙綴括] 上条村庄屋九郎左衛門（印）与頭善兵衛（印）→深沢本田組庄屋三郎兵衛殿	元文2年正月	縦紙 1通	2532
宗旨切証文之事 [端裏書：本田組九兵衛女房宗旨切証文] 淀領朝日村禪宗朝日寺（印）→長岡宗門御奉行所	元文2年正月	縦紙 1通	2564
宗旨切証文之事 [端裏書：本百姓六右衛門女房宗旨切証文／地部鼠損欠] →宗門御奉行所	元文2年正月	縦紙 1通	3169
宗旨切証文之事 [端裏書：市郎右衛門女房先寺切証文] 上除村東浄土真宗浄円寺（印）→宗門御奉行所	元文3年正月	縦紙 1通	2232
宗旨切証文之事 [端裏書：善七女房先寺切証文] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	元文3年2月	縦紙 1通	2911
所請証文之事（本田組新左衛門女房に付）[虫損大] 下条村庄屋伊左衛門・与頭多郎右衛門・横目半右衛門（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	元文4年正月20日	縦紙 1通	2763
宗旨請証文之事 [端裏書：本田組藤助養子娘宗旨請証文／2233～2259は1紙綴括] 上組高山村西浄土真宗正楽寺（印）→宗門御奉行所	元文4年正月	縦紙 1通	2239
所請証文之事 [端裏書：本田組藤助養子娘所請証文] 上与高山村庄屋四郎左衛門・組頭忠右衛門・組頭作兵衛（印）外1名→西組深沢組庄屋三郎兵衛殿	元文4年正月	縦紙 1通	2810
所請証文之事 [端裏書：所請証文本田組利七女房] 親沢村庄屋清右衛門（印）与頭茂左衛門（印）与頭七右衛門外1名→深沢村庄屋三郎兵衛殿	元文5年正月	縦紙 1通	2687
□□□御請証文之事（西組深沢村善七女房に付）本与板組河根川村庄屋四郎兵衛（印）組頭佐兵衛（印）横目庄右衛門（印）→西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	元文5年正月	縦紙 1通	3108

所請証文之事 [端裏書：所請証文本田組伝兵衛女房／2366～2408は1括紐] 富岡村庄屋助左衛門（印）組頭伝右衛門（印）横目利左衛門（印）→深沢村本田組庄屋三郎兵衛殿	元文5年2月	縦紙 1通	2393
宗旨切証文之事 [端裏書：宗旨切証文本田組善七女房] 西組高瀬村東浄土真宗妙楽寺（印）→宗門御奉行所	元文5年2月	縦紙 1通	2691
宗旨請切証文之事 [端裏書：宗旨切証文 本田組九郎兵衛女房] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	元文5年2月	縦紙 1通	3107
一札之事（倅平吉を深沢村九右衛門姪婿へ縁付に付）淀領鳥越村座頭佐野一（印）→長岡御領深沢村九右衛門殿	元文5年10月	縦紙 1通	2490
所請証文之事 [端裏書：徳応寺所証文／2208～2232は1紙縫括] 淀領飯塚村庄屋平八・組頭次兵衛・同安右衛門他2人（印）→長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	元文6年正月	縦紙 1通	2225
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組三五兵衛切証文／破損大／2233～2259は1紙縫括] 西浄土真宗大工町徳宗寺（印）→宗門御奉行所	元文6年正月	縦紙 1通	2246
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八与次郎助寺証文／2233～2259は1紙縫括] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	元文6年正月	横切紙 1通	2256
宗旨切証文之事 [端裏書：正林寺女房宗旨切証文] 淀領来迎寺村東浄土真宗安浄寺（印）→宗門御奉行所	寛保2年正月28日	縦紙 1通	2656
所請証文之事 [端裏書：正林寺女房所請証文] 淀領来迎寺村庄屋清右衛門（印）与頭勘右衛門（印）与頭四右衛門（印）→長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛保2年正月	縦紙 1通	2629
宗旨請証文之事 [端裏書：九左衛門組甚五右衛門女房宗旨切証文] 寺町善行寺（印）→宗門御奉行所	寛保2年正月	縦紙 1通	2978
所請証文之事 [端裏書：九左衛門与甚五右衛門女房所請証文] 町代谷六郎右衛門（印）権断尊間茂右衛門（印）→西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛保2年正月	縦紙 1通	3053
宗旨請証文之事（西組深沢村九左衛門与忠兵衛家内りの儀に付）[2333～2362は1包紙・紙縫] 上組中沢村東浄土真宗専行寺（印）→宗門御奉行所	寛保2年2月	縦紙 1通	2362
所請証文之事 [端裏書：□□新左衛門女房所請証文／2333～2362は1包紙・紙縫] 福山村庄屋喜平次（印）与頭与次兵衛（印）→深沢村五郎八庄屋三郎兵衛殿	寛保3年正月	縦紙 1通	2347
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八与多助女房先寺切証文／2366～2408は1括紐] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺（印）→宗門御奉行所	寛保3年正月	縦紙 1通	2396
宗旨請切証文之事 [端裏書：五郎八与次郎助寺証文／枝・1・2は1紙縫括] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	寛保3年正月	縦紙 1通	2435-1
・所請証文之事 [端裏書五郎八与伝七女房所請証文] 親沢村庄屋清右衛門・組頭七郎右衛門・茂左衛門他1名（印）→深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	寛保3年正月	縦紙 1通	2435-2
宗旨請切証文之事 [端裏書：九左衛門与甚五右衛門宗旨切証文]（深沢）村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	寛保3年2月4日	縦紙 1通	2638
申年所請証文之事 [端裏書：五郎八与門助申年所請証文／2208～2232は1紙縫括] 上組草生津村庄屋伝兵衛・組頭喜右衛門・同又左衛門他1人（印）→西組深沢村庄屋	寛保4年正月	縦紙 1通	2230

三郎兵衛殿			
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組四郎兵衛女房宗旨切証文／2233～2259は1紙縫括] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	寛保4年正月	豎紙 1通	2237
一札之事 (娘つよ嫁入りに付) [2233～2259は1紙縫括] 淀領岩田村吉右衛門 (印) → 長岡御領深沢村利左衛門殿	寛保4年正月	豎紙 1通	2243
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八与甚七女房宗旨切証文／2366～2408は1括紐] 東浄土真宗深沢村願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	寛保4年正月	豎紙 1通	2381
所請証文之事 [端裏書：五郎八与新八所請証文／枝・1・2は1紙縫括] 福田村庄屋方左衛門 (印) 組頭松右衛門 (印) 組頭三左衛門 (印) 外1名 → 深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	寛保4年正月	豎紙 1通	2633-1
・ 宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八与新八宗旨請証文] 淀領東方村浄土真宗長福寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛保4年正月	豎紙 1通	2633-2
宗旨請証文之事 [端裏書：九左衛門組市太夫女房宗旨請証文] 沢新田村真言宗金剛光寺 (印) → 宗門御奉行所	寛保4年正月	豎紙 1通	2652
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八与利左衛門女房宗旨切証文] 淀領岩田村禅宗地藏院 (印) → 宗門御奉行所	寛保4年正月	豎紙 1通	2772
所請証文之事 [端裏書：五郎八与甚八女房所請証文／枝・1・2は1紙縫括] 淀領飯塚村庄屋平八 (印) 組頭次兵衛 (印) 同安右衛門 (印) 同次郎右衛門 (印) 同新左衛門 (印) → 長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛保4年正月	豎紙 1通	3058-1
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八与甚八女房宗旨切証文] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	寛保4年正月	豎紙 1通	3058-2
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組才九郎女房宗旨切証文／紙縫括／紙片] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 宗門御奉行所	寛保4年2月	豎紙 1通	2620
宗旨請証文之事 [端裏書：門助宗旨請証文] 長岡寺町西福寺 (印) → 宗門御奉行所	寛保4年2月	豎紙 1通	2627
中年証文之事 [端裏書：五郎八組九右衛門中年証文] 町代渡部六兵衛・町年寄猪俣善治右衛門 (印) → 西組深沢村庄屋三良兵衛殿	寛保4年2月	豎紙 1通	2819
一札之事 (弟九太夫儀甚右衛門殿へ掣入に付) 淀領東善村平左衛門 (印) → 長岡御領深沢村甚右衛門殿	延享元年11月	豎紙 1通	2863
宗旨切証文之事 (西組深沢村門助女房に付) 長岡呉服町高田浄土真宗西願寺 (印) → 宗門御奉行所	延享3年正月	豎紙 1通	2953
所請証文之事 [端裏書：権之助家内所請証文／虫損大／2233～2259は1紙縫括] 淀領駒村新田村庄屋浅右衛門・組頭五兵衛 (印) → 長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	延享3年7月	豎紙 1通	2242
(宗旨請証文) 之事 (深沢村権之助并女房倅多三郎に付) [袖部破れ大] 淀領東方村東浄土真宗長福寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	延享3年7月	豎紙 1通	2805
宗旨切証文之事 (深沢村間右衛門女房儀に付) [端裏書：□□宗旨切証文／括り紐・包紙2338～2362] 西組馬瀬村東浄土真宗妙末寺 (印) → 宗門御奉行所	延享4年正月	豎紙 1通	2351
宗旨切証文之事 (深沢村三助女房に付) [端裏書：□□女房宗旨切証文／2366～2408は1括紐] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	延享4年正月	豎紙 1通	2389

所請証文之事 [端裏書：六郎治女房所請証文／2527～2537は1紙綴括] 親沢村庄屋李兵衛（印）組頭七郎右衛門（印）（組頭）茂左衛門（印）横目次左衛門（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	延享4年正月	縦紙 1通	2527
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門与市太夫女房宗旨切証文／2527～2537は1紙綴括／枝0-1・-2は1紙綴括] 沢新田村真言宗金剛光寺（印）→宗門御奉行所	延享4年正月	縦紙 1通	2530-1
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門与德左衛門子直次郎宗旨切証文／2527～2537は紙綴括] 王番田村東浄土真宗浄願寺（印）→宗門御奉行所	延享4年	縦紙 1通	2530-2
宗旨切証文之事 [端裏書：金助宗旨切証文／破損大] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	延享4年正月	縦紙 1通	2704
宗旨切証文之事（五郎八与入聲兵助に付）[虫損大／2233～2259は1紙綴括] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	延享5年正月	縦紙 1通	2240
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組松兵衛後妻宗旨切証文] 長岡上田町西浄土真宗唯敬寺（印）→宗門御奉行所	寛延2年正月17日	縦紙 1通	2659
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八与甚右衛門後妻所請証文／2233～2259は1紙綴括] 北組栖吉村肝煎多右衛門・組頭与兵衛・横目茂右衛門（印）→西組深沢村肝煎三郎兵衛	寛延2年正月	縦紙 1通	2236
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八与権兵衛聲弥惣右衛門宗旨切証文／枝-1～3は1紙綴括] 西浄土真宗長岡大工町徳宗寺（印）→宗門御奉行所	寛延2年正月	2947-1～3は1紙綴括 縦紙／1通	2947-1
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八与入聲九右衛門宗旨切証文] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	寛延2年正月	縦紙 1通	2947-2
・ 所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八与文右衛門聲善八所御証文] 親沢村庄屋仁兵衛（印）組頭茂左衛門（印）組頭七郎右衛門（印）横目九左衛門（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛延2年正月	縦紙 1通	2947-3-7
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八与文右衛門聲善八宗旨切証文／枝-3-1は-3-7に巻込み] 西組親沢村真言宗龍蔵寺（印）→宗門御奉行所	寛延2年正月	縦紙 1通	2947-3-1
宗旨切証文之事 [端裏付箋：深沢五郎八組才兵衛女房先寺切証文] 淀領飯塚村明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	寛延4年正月	縦紙 1通	3033
宗旨切証文之事 [端裏付箋：深沢五郎八組次郎助女房先寺切証文] 淀領飯塚村明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	寛延4年2月10日	縦紙 1通	2968
所請証文之事 [端裏付箋：深沢五郎八組仁兵衛女房所請状／枝-1～3は1紙綴括] 与板領三仏生村庄屋六郎右衛門（印）組頭七左衛門（印）横目四郎左衛門（印）→長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛延4年2月	2905-1～3は1紙綴括 縦紙／1通	2905-1
・ 所請証文之事 [端裏付箋：五郎八組杉右衛門女房所請状] 下橋村庄屋与市郎（印）組頭六郎兵衛（印）→深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	寛延4年2月	縦紙 1通	2905-2-7
・ 宗旨切証文之事 [端裏付箋：五郎八組杉右衛門女房兄寺切証文／枝-2-1は2-7に巻込] 東浄土真宗上組中沢村専行寺（印）→宗門御奉行所	寛延4年2月	縦紙 1通	2905-2-1
・ 所請証文之事 [端裏書：五郎八組権七所証文] 鍛冶新田村割元格仁兵衛（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛延4年2月	縦紙 1通	2905-3

宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組藤四郎女房寺証文] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛延4年3月20日	縦紙 1通	3034
所請証文之事 (深沢村久四郎女房に付) [2366～2408は 1括紐] 御同心方組目付永相忠右衛門 (印) 同小頭竹田 曾左衛門 (印) →西組深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	宝暦3年正月	縦紙 1通	2377
宗旨切証文之事 (西組深沢村五郎八組清左衛門弟惣助 に付) 長岡寺町妙宗寺 (印) →宗門御奉行所	宝暦3年正月	縦紙 1通	2491
宗旨切証文之事 (五郎八組藤左衛門後妻に付) 淀領 飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡宗門御奉行所	宝暦3年正月	縦紙 1通	2658
(宗旨切証文、弥五右衛門女房寺証文、雛形) [湿害・ 破損／2233～2259は紙縫括] 何領何村何宗何寺→長岡 宗門御奉行所	宝暦3年3月	横切紙 1通	2257
宗旨切証文之事 (長岡領深沢村弥五右衛門女房に付) 白川領北条村浄土真宗西方寺 (印) →長岡宗門御奉行所	宝暦3年3月	縦紙 1通	2946
所請証文之事 (弥五右衛門女房に付) 淀領塚野山村 庄屋市郎右衛門 (印) 与頭牛左衛門 (印) 与頭三右衛門 (印) →長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	宝暦3年3月	縦紙 1通	2967
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八与次郎松女房寺請証 文／2333～2362は1包紙・紙縫／開封途中] 淀領飯塚村 西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡宗門御奉行所	宝暦4年正月	縦紙 1通	2339
宗旨切証文之事 (五郎八組伝兵衛後妻に付) [2233～ 2259は1紙縫括] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	宝暦5年正月	横切紙 1通	2255
中年証□□ (市左衛門に付) [2333～2362は1包紙・紙 縫／端部欠損] 千手町村横目長左衛門 (印) 組頭文太 夫 (印) 組頭次郎右衛門 (印) 肝煎作右衛門 (印) 貼 紙：御充所宜御書入可被下候	宝暦5年正月	縦継紙 1通	2353
宗旨切証文之事 (西組深沢村穢多久七後妻に付) 何 領何村何宗何寺→長岡宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2602
宗旨切証文之事 (九左衛門組甚右衛門女房付、下書) [2695～2702は1紙縫括] 何組何村何宗何寺→長岡宗門 御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2697
宗旨切証文之事 (五郎八組作太夫後妻に付、下書) [2695～2702は1紙縫括] 淀領飯塚村西浄土真宗何寺→ 長岡宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2701
宗旨切証文之事 (西組深沢村九左衛門組義七女房に付、 下書) 何領何村何宗何寺→長岡宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	3109
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組仁八寺証文] 西真 言宗大工町徳宗寺→宗門御奉行所	宝暦6年正月	縦紙 1通	3036
一札之事 (長岡領深沢村双右衛門女房に付) 長岡御 領地三嶋郡片貝村五助 (印) →長岡御領深沢村双右衛門 殿	宝暦7年正月10日	縦紙 1通	3031
寺証文之事 [端裏書：五郎八組八郎次寺証文／破損大／ 2208～2232は1紙縫括] 北組栖吉村東浄土真宗善照寺 (印) →宗門御奉行所	宝暦7年正月	横切紙 1通	2223
(呉服町六右衛門娘に付) [前欠／破損・湿害大／2233～ 2259は1紙縫括] 長岡上田町東浄土真宗願浄寺 (印) → 宗門御奉行所	宝暦7年正月	縦紙 1通	2238
宗旨切証文之事 (深沢村九左衛門組市蔵に付) [破損 虫損湿害大／2233～2259は1紙縫括] 才津村東浄土真宗	宝暦7年正月	縦紙 1通	2244

円超寺（印）→宗門御奉行所			
所請証文之事 [端裏書：五郎八組八郎次所証文／湿害、破損、虫損大] 上組西野村庄屋藤右衛門・組頭彦兵衛（印）→西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	宝暦7年正月	縦紙 1通	2268
（助七後妻儀呉服町六右衛門娘に付）[前欠] 長岡町代原勘左衛門（印）、町年寄三輪九郎兵衛（印）→深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	宝暦7年正月	縦紙 1通	2484
所請証文之事（七之助女房に付）[2695～2702は1紙縫括] 淀領飯塚村庄屋平八・組頭安右衛門・同次郎右衛門他2人（印）→長岡御領深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	宝暦7年正月	縦紙 1通	2702
宗旨切証文之事（西組深沢村助七女房に付） 西浄土真宗大工町徳宗寺（印）→宗門御奉行所	宝暦7年正月	縦紙 1通	2821
所請証文之事 [端裏書：□□□組八郎治所証□□] 本大嶋割元孫七（印）与頭助左衛門（印）横目藤右衛門（印）→深沢村五郎八組庄や三郎兵衛殿	宝暦7年正月	縦紙 1通	2945
一札之事（淀領飯塚村喜右衛門妹、長岡御領深沢村七之助女房に付） 淀領飯塚村喜右衛門（印）→長岡御領深沢村七之助殿	宝暦7年正月	縦紙 1通	2962
所請証文之事（九右衛門舜子之次郎に付） 淀領駒村新田村庄屋浅右衛門（印）組頭五兵衛（印）→長岡御領深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	宝暦7年2月	縦継紙 1通	2788
宗旨請証文之事（五郎八組次郎太女房に付）[2208～2232は1紙縫括] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦8年正月	横切紙 1通	2227
宗旨請切証文之事（深沢村五郎八組次郎助女房に付） 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	宝暦9年2月	縦紙 1通	2667
宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八組善次郎女房所証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	宝暦10年正月19日	縦紙 1通	2692
寺替証文之事 [端裏書：五郎八組森右衛門女房切証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	宝暦10年正月20日	縦紙 1通	3059
所請証文之事（善次郎女房に付）[2208～2232は1紙縫括] 富岡村庄屋松兵衛・組頭伝右衛門・横目孫次右衛門（印）→深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿	宝暦10年正月	縦紙 1通	2215
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組兵助女房切証文／2366～2408は1括紐] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦10年正月	縦紙 1通	2387
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組六左衛門女房切証文] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦10年正月	縦紙 1通	2976
（宗旨証文）[前欠／虫損、破損、湿害大／2233～2259は1紙縫括] 淀領東方村東浄土真宗長福寺（印）→（長岡）宗門御奉行所	宝暦11年2月	縦紙 1通	2248
所請証文之事（仁左衛門女房に付）[2695～2702は1紙縫括] 上除村割元格島宗茂左衛門・組頭与助（印）→深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿	宝暦11年2月	縦紙 1通	2700
寺替証文之事（深沢村五郎八組三左衛門女房に付）[2333～2362は1包紙・紙縫] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	宝暦11年正月	縦紙 1通	2350
切証文之事（深沢村茂兵衛組平兵衛妹、西組深沢村五郎八与正林寺弟市山女房に付） 淀領東方村東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦11年2月	縦紙 1通	2486

所請証文之事（願誓寺後住笹丸に付） 淀領東方村庄屋 []（印）組頭九郎左衛門（印）組頭 []（印）→長岡御領深沢村庄屋五左衛門殿	宝暦11年2月	縦紙 1通	2949
寺替証文之事（五郎八組久八に付）[2208～2232は1紙縫括] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	宝暦12年正月	横切紙 1通	2224
宗旨請証文之事（与板組三野宮村十左衛門娘、西組深沢村忠右衛門女房に付） 淀領脇野町東浄土真宗長照寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦12年正月	縦紙 1通	2482
宗旨請証文之事（深沢村九左衛門組惣四郎女房に付） 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	宝暦12年正月	縦紙 1通	2818
所請証文之事（金六女房に付） 北山村庄屋八右衛門（印）組頭仁右衛門（印）横目十兵衛（印）→深沢村五郎八与五左衛門殿	宝暦12年正月	縦紙 1通	3060
宗旨請証文之事（甚七養娘に付）[2233～2259は1紙縫括] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	宝暦12年2月	縦紙 1通	2234
所請証文之事（仁左衛門女房に付）[2233～2259は1紙縫括] 淀領飯塚村庄屋平九郎・組頭安右衛門（印）→長岡御領深沢村庄屋五左衛門殿	宝暦12年2月	縦紙 1通	2250
所請証文之事（甚七養子娘に付）[2333～2362は1包紙・紙縫／開封途中] 淀領浦村庄屋山本松右衛門（印）村庄屋与右衛門（印）他	宝暦12年2月	縦紙 1通	2338
宗旨請証文之事（西組深沢村五郎八組仁左衛門女房義に付）[袖・地部欠損／端裏書：2366～2408は1括紐] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦12年2月	縦紙 1通	2392
宗旨請証文之事（西組深沢村五郎八組仁右衛門房義に付）[2366～2408は1括紐] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦12年2月	縦紙 1通	2407
宗旨切証文之事（西組深沢村五郎八組願誓寺中徳応寺住持専空聲円明に付） 上組村松村東浄土真宗勝覚寺（印）→宗門御奉行所	宝暦12年2月	縦紙 1通	2675
所請証文之事（松兵衛後妻に付） 親沢村庄屋代八郎治（印）組頭茂右衛門（印）組頭七郎右衛門（印）横目喜兵衛（印）→深沢村五郎八組村庄屋五左衛門殿	宝暦12年2月	縦紙 1通	2944
宗旨請証文之事（西組深沢村五郎八組太郎助女房に付） 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦12年2月	縦紙 1通	3032
宗旨切証文之事（北山村六右衛門娘西組深沢村五郎八組金六女房に付）[天欠／2527～2537は1紙縫括] 東浄土真宗長岡御領西方寺（印）→宗門御奉行所	宝暦12年午正月	縦紙 1通	2533
所請証文之事（五郎八組杉右衛門女房に付） 淀領来迎寺村庄屋加右衛門（印）組頭惣代佐右衛門（印）組頭惣代勘右衛門（印）→長岡御領深沢村庄屋五左衛門殿	宝暦13年2月	縦紙 1通	2907
宗旨切証文之事（深沢村五郎八組杉右衛門女房に付） 淀領来迎寺村東浄土真宗安浄寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦13年2月	縦紙 1通	2972
（宗旨証文 一括）[2338～2362は1包紙・紙縫／2355は1紙縫]	（明和1・2年）	2338～2362は1包紙・紙縫（4通）	2355-0
・（宗旨証文）[未開封／枝1～4は1紙縫]		縦紙 1通	2355-1
・宗旨切証文之事（西組深沢村五郎八組久作聶八郎兵衛儀に付）[2338～2362は1包紙・紙縫] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺（印）→宗門御奉行所	明和2年正月	縦紙 1通	2355-2

・宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組次郎八女房切証文／2338～2362は1包紙・紙縫] 上組瀧谷村西浄土真宗万明寺（印）→宗門御奉行所	明和元年正月	縦紙 1通	2355-3
・所請証文之事（市郎右衛門女房義に付）[2338～2362は1包紙・紙縫]		縦紙 1通	2355-4
宗旨切証文之事（西組深沢村市郎右衛門女房に付）[端裏書：所宗門] 上組町田村東浄土真宗浄照寺（印）→宗門御奉行所	明和2年正月	縦紙 1通	2653
（宗旨証文）[前欠／破損大／2208～2232は1紙縫括] 淀領東片村東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	明和3年正月	縦紙 1通	2228
所請証文之事（清六女房儀淀領朝日村久米之助妹に付）[2366～2408は1括紐] 淀領朝日村庄屋久米之助（印）庄屋利右衛門（印）与頭小八（印）→長岡領西組深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿	明和3年正月	縦紙 1通	2403
宗旨切証文之事（源七女房に付） 神田正覚寺（印）→宗門御奉行所	明和3年正月	縦紙 1通	2706
所請証文之事（三六女房に付） 親沢村庄屋仁兵衛・与頭茂右衛門・同七郎右衛門他1人（印）→深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿	明和3年正月	縦紙 1通	2780
所請証文之事 [端裏付箋：茂兵衛組平兵衛所証文] 下除村庄屋忠右衛門（印）組頭猶七（印）横目伝之助（印）→深沢村茂兵衛組庄屋仲右衛門殿	明和3年2月	2526-1～4は1紙縫括 縦紙／1通	2526-1
・所請証文之事 [端裏付箋：茂兵衛組喜三次女房所証文] 淀領朝日村庄屋糸之助（印）（庄屋）利右衛門（印）組頭小八（印）→長岡御領深沢村茂兵衛組庄屋仲右衛門殿	明和3年2月	縦紙 1通	2526-2
・宗旨切証文之事 [端裏付箋：茂兵衛組喜三次女房寺証文] 淀領朝日村禅宗朝日寺（印）→長岡御領宗門御奉行所	明和3年2月	縦紙 1通	2526-3
・宗旨請切証文之事 [端裏付箋：茂兵衛組平兵衛寺証文] 沢新田村真言宗金剛光寺（印）→宗門御奉行所	明和3年2月	縦紙 1通	2526-4
宗旨切証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組六内女房寺証文／2366～2408は1括紐] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	明和4年正月	縦紙 1通	2367
宗旨切証文之事（深沢村五郎八組三左衛門養子次之助義に付）[2366～2408は1括紐] 親沢村真言宗龍藏寺（印）→宗門御奉行所	明和4年正月	縦紙 1通	2370
宗旨切証文之事（西組深沢村本田組伝兵衛智徳右衛門義・淀領浦村七之助弟に付）[2366～2408は1括紐] 淀領浦村東浄土真宗慈光寺（印）→長岡宗門御奉行所	明和4年正月	縦紙 1通	2399
所請証文之事（伝兵衛智徳右衛門義淀領浦村七之助弟に付）[2366～2408は1括紐] 淀領浦村庄屋与右衛門（印）庄屋平四郎（印）庄屋勘藏（印）組頭治兵衛（印）組頭弥次右衛門（印）組頭市郎兵衛（印）組頭藤左衛門（印）→長岡御領深沢村本田組庄屋五左衛門殿	明和4年正月	縦紙 1通	2404
一札之事（淀領浦村七之助弟徳右衛門義西組深沢村本田組伝兵衛へ聳入に付）[2366～2408は1括紐] 淀領浦村七之助（印）親類請平右衛門（印）→深沢村本田組伝兵衛殿	明和4年正月	縦紙 1通	2405
所請証文之事 [端裏付箋：深沢村五郎八組彦右衛所請証文] 本与板与大荒戸村割元格長谷川市兵衛（印）与頭彦左衛門（印）与頭佐五右衛門（印）横目五郎右衛門（印）→西組深沢村五郎八与庄屋五左衛門殿	明和4年正月	縦紙 1通	3014

所請証文之事（三左衛門養子次郎郎に付）親沢村庄屋仁兵衛（印）組頭佐兵衛（印）組頭七郎右衛門（印）横目喜兵衛（印）→深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿	明和4年正月	縦紙 1通	3018
所請証文之事〔端裏書：深沢村五郎八組久左衛門所証文／2366～2408は1括紐〕小沢村庄屋佐兵衛（印）組頭甚右衛門（印）→深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	明和5年正月	縦紙 1通	2372
宗旨請切証文之事〔端裏書：深沢村五郎八組久左衛門寺証文／2366～2408は1括紐〕宮岡村西浄土真宗雲外寺（印）→宗門御奉行所	明和5年正月	縦紙 1通	2374
所請証文之事（儀兵衛跡へ後家入利七義に付）〔2366～2408は1括紐〕親沢村横目喜兵衛（印）組頭七郎右衛門（印）組頭佐兵衛（印）庄屋高頭仲右衛門（印）→西組深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	明和5年正月	縦紙 1通	2375
宗旨請証文之事（西組深沢村本田組市大夫女房義淀領三嶋谷村六兵衛妹に付）〔2366～2408は1括紐〕淀領上岩井村浄土真宗西照寺（印）→長岡宗門御奉行所	明和5年正月	縦紙 1通	2400
所請証文之事（市大夫女房義淀領三嶋谷村安兵衛妹に付）〔2366～2408は1括紐〕淀領三嶋谷村庄屋清兵衛（印）組頭五兵衛（印）組頭勘右衛門（印）→長岡御領深沢村本田組庄屋五左衛門殿	明和5年正月	縦紙 1通	2401
宗旨請切証文之事〔端裏書：深沢村五郎八組玄久女房寺証文〕下除村東浄土真宗願興寺（印）→宗門御奉行所	明和5年正月	縦紙 1通	3020
所請証文之事〔端裏書：深沢村五郎八組松右衛門女房所証文〕富安村庄屋外川源六（印）組頭四郎兵衛（印）→高頭五左衛門殿	明和6年正月	縦紙 1通	3013
宗旨切証文之事（深沢村五郎八組四郎右衛門女房に付）淀領朝日村禪宗朝日寺（印）→長岡宗門御奉行所	明和6年正月	縦紙 1通	3041
宗旨切証文之事〔端裏書：深沢村五郎八組太右衛門女房寺証文〕西入寺（印）→宗門御奉行所	明和6年2月	縦紙 1通	3015
宗旨切証文之事（西組深沢村五郎八与甚七養娘義、本与板組河根川村佐左衛門娘に付）〔2366～2408は1括紐／呼出し状 高頭仁兵衛・願誓式部卿→仲右衛門様 1通有り〕本与板組大荒戸村西浄土真宗浄秀寺（印）→宗門御奉行所	明和7年正月	縦紙・横切紙 2通	2402
宗旨切証文之事〔端裏書：深沢村五郎八与市兵衛女房寺証文／2366～2408は1括紐〕西組高瀬村東浄土真宗妙楽寺（印）→宗門御奉行所	明和8年正月	縦紙 1通	2366
宗旨切証文之事（西組深沢村五郎八組九之助女房儀に付）〔2366～2408は1括紐〕西与深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	明和8年正月	縦紙 1通	2368
所請証文之事（市兵衛女房儀東浄土真宗高瀬村妙楽寺代々旦那に付）〔端裏書貼紙：深沢村五郎八与市兵衛女房所証文／2366～2408は1括紐〕本与板組河根川村横目与惣右衛門（印）横目源左衛門（印）組頭六之助（印）組頭兵右衛門（印）庄屋山田佐多郎（印）→西組深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	明和8年正月	縦紙 1通	2371
宗旨切証文之事〔端裏書：深沢村五郎八与与平次女房寺証文／2366～2408は1括紐〕西組下除村東浄土真宗願興寺（印）→宗門御奉行所	明和8年正月	縦紙 1通	2373
宗旨切証文之事（西組深沢村九左衛門与助多郎女房義、同組富岡村庄右衛門娘に付）〔端裏書貼紙1：深沢村九左衛門与助太郎女房寺証文、貼紙2深沢村九左衛門与助太郎女房所請証文／2366～2408は1括紐〕上組上条村東浄	明和8年正月	縦紙 1通	2397

土真宗善行寺（印）→宗門御奉行所			
所請証文之事（助太郎女房義、富岡村庄右衛門娘に付） 〔端裏書貼紙欠、端裏書貼紙は2397の貼紙2深沢村九左衛門与助太郎女房所請証文／2366～2408は1括紐〕 富岡村横目総次右衛門（印）組頭伝右衛門（印）庄屋田中松兵衛（印）→深沢村九左衛門組庄屋高頭五左衛門殿	明和8年正月	縦紙 1通	2398
寺替証文之事（深沢村五郎八組甚内女房に付） 西組 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	明和9年正月12日	縦紙 1通	2688
所請証文之事（五郎八組惣左衛門女房に付）〔2366～2408は1括紐〕 南新保村組頭斧右衛門（印）庄屋関市兵衛（印）→深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	明和9年正月	2369-1・2は1紙綴括 縦紙／1通	2369-1
・宗旨切証文之事（五郎八組惣左衛門女房儀に付） 〔2366～2408は1括紐／裏に端裏書貼紙2枚付着「五郎八組惣左衛門所請証文」「五郎八組惣左衛門寺証文」〕 西組 福道村東浄土真宗光伝寺（印）→宗門御奉行所	明和9年正月	縦紙 1通	2369-2
所請証文之事（五郎八組金蔵養娘義に付）〔2366～2408は1括紐〕 小沢村組頭甚右衛門（印）庄屋松木作兵衛（印）→深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	明和9年正月	縦紙 1通	2376-1
・宗旨切証文之事（深沢村五郎八組金蔵養娘義に付） 〔2366～2408は1括紐〕 宮関村西浄土真宗雲外寺（印） →宗門御奉行所	明和9年正月	縦紙 1通	2376-2
宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢御蔵番甚内女房寺証文／2366～2408は1括紐〕 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印） →宗門御奉行所	明和9年正月	縦紙 1通	2408
所請証文之事（九兵衛女房に付）〔付札：拔書帳ニ者弥五太夫妹と有之〕 福田村庄屋小林万左衛門（印）組頭松右衛門（印）組頭次左衛門（印）横目六兵衛（印）→深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	明和9年正月	縦紙 1通	3016
宗旨切証文之事（西組深沢村五郎八与九郎兵衛女房に付） 西組下除村東浄土真宗願奥寺（印）→宗門御奉行所	明和9年正月	縦紙 1通	3019
（所請一札 常州極楽寺姉ほの）〔端裏書：正林寺坊守所証文／枝-1・2は1紙綴括〕 名主升屋吉兵衛（印）組頭藤田屋庄次郎（印）組頭□□屋八左衛門（印）組頭升屋多左衛門（印）→長岡御領深沢村庄屋中	安永3年正月	3017-1・2は1紙綴括 縦紙／1通	3017-1
宗旨請証文之事 〔端裏書：正林寺坊守寺証文〕 椎谷領浜津田村相尊師専超寺（印）→深沢村庄屋御中	安永3年正月	縦紙 1通	3017-2
切証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組羽右衛門女房先寺切証文／2173～2204は1紙綴括〕 淀領東方村東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	安永4年正月	縦紙 1通	2178
宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組三五兵衛女房先寺切証文／2173～2204は1紙綴括〕 西組深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	安永4年正月	縦紙 1通	2179
宗旨証文之事 〔端裏書：深沢村九左衛門組有兵衛聲権七寺証文／2173～2204は1紙綴括〕 淀領脇野町東浄土真宗長照寺（印）→長岡宗門御奉行所	安永4年正月	縦紙 1通	2198
所請証文之事 〔端裏書：深沢村九左衛門組有兵衛聲権七所請状／2173～2204は1紙綴括〕 巻島村庄屋志賀常七・組頭五右衛門・横目久右衛門（印）→深沢村九左衛門組庄屋南藤蔵殿	安永4年2月	縦紙綴紙 1通	2177
宗旨切証文之事 〔端裏書：九左衛門組忠左衛門女房寺証文〕 淀領飯塚村浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	安永4年8月14日	縦紙 1通	2860

所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組孫太郎女房所証文／2173～2204は1紙綴括] 御料所片貝村庄屋大塚伝右衛門・組頭徳右衛門（印）→長岡御領西組→深沢村五郎八組高頭五左衛門殿	安永4年9月	縦紙 1通	2200
寺替証文之事（深沢村五郎八組孫太郎女房に付）[2173～2204は1紙綴括] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	安永4年9月	縦紙 1通	2201
所請証文之事 [端裏書：九左衛門組忠左衛門女房所請状] 淀領飯塚村庄屋定右衛門（印）与頭次郎右衛門（印）与頭新左衛門外2名→長岡料西組深沢村九左衛門与庄屋高頭五左衛門殿	安永4年	縦綴紙 1通	2861
宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八組藤内女房寺証文／2173～2204は1紙綴括] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺（印）→宗門御奉行所	安永5年正月	縦紙 1通	2173
所請証文之事 [端裏書：五郎八組藤内女房所証文／2173～2204は1紙綴括] 横山村所右衛門組庄屋中村所兵衛・組頭奎兵衛・横目佐右衛門（印）→深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	安永5年正月	縦紙 1通	2174
所請証文之事 [端裏書：五郎八組十助女房所請状／2173～2204は1紙綴括] 親沢村高頭仲右衛門・横目喜兵衛・組頭七郎右衛門他1人（印）→深沢村五郎八組高頭五左衛門殿	安永5年正月	縦紙 1通	2185
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組十助女房寺証文／2173～2204は1紙綴括] 親沢村真言宗龍藏寺（印）→宗門御奉行所	安永5年正月	縦紙 1通	2186
所請証文之事 [端裏書：五郎八組九右衛門女房所請状／2173～2204は1紙綴括] 下条村庄屋中村忠右衛門・組頭太郎右衛門・横目伝之助（印）→深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	安永5年正月	縦紙 1通	2187
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組九右衛門女房寺証文／2173～2204は1紙綴括] 長岡寺町西浄土真宗西福寺（印）→宗門御奉行所	安永5年正月	縦紙 1通	2188
所請証文之事 [端裏書：五郎八組市郎右衛門後妻所請状／2173～2204は1紙綴括] 上組曲方村肝煎川上源右衛門・組頭権右衛門・横目伝左衛門（印）→西組深沢村五郎八組肝煎高頭五左衛門殿	安永5年正月	縦紙 1通	2189
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組市郎右衛門女房寺証文／2173～2204は1紙綴括] 上組町田村東浄土真宗浄照寺（印）→宗門御奉行所	安永5年正月	縦紙 1通	2190
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組勘左衛門女房寺証文／2173～2204は1紙綴括] 親沢村真言宗龍藏寺（印）→御奉行所	安永5年正月	縦紙 1通	2191
所請証文之事 [端裏書：五郎八組勘左衛門女房所証文／2173～2204は1紙綴括] 親沢村庄屋高頭仲右衛門・組頭七郎右衛門・横目喜兵衛他1人（印）→深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	安永5年正月	縦紙 1通	2192
寺替証文之事 [端裏書：九左衛門組甚五右衛門後家養子甚五右衛門寺証文／2173～2204は1紙綴括] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	安永5年正月	縦紙 1通	2193
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組弥十郎女房寺証文／2173～2204は1紙綴括] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	安永5年正月	縦紙 1通	2194
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組太右衛門寺証	安永6年正月	2182-1～2は1紙綴	2182-1

文／2173～2204は1紙縫括] 福道村東浄土真宗光伝寺 (印) → 宗門御奉行所		括 縦紙／1通	
・ 所請証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組太右衛門所請 状／2173～2204は1紙縫括] 小沢村庄屋松木佐兵衛・組 頭甚右衛門 (印) → 深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	安永6年正月	縦紙 1通	2182-2
宗旨請切証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組吉右衛門 女房寺証文／2173～2204は1紙縫括] 上組上条村東浄土 真宗善行寺 (印) → 宗門御奉行所	安永6年正月	2196-1～2は1紙縫 括 縦紙／1通	2196-1
・ 所請証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組吉右衛門女房 所請状／2173～2204は1紙縫括] 富岡村庄屋田中松兵 衛・組頭伝右衛門・庄屋格孫次右衛門 (印) → 深沢村五 郎八組高頭五左衛門殿	安永6年正月	縦紙 1通	2196-2
宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村九左衛門組森右衛門寺 証文／付札あり／2173～2204は1紙縫括] 深沢村西浄土 真宗正林寺 (印) → 宗門御奉行所	安永6年正月	縦紙 1通	2197
乍恐口上書を以奉願上候御事(次左衛門家内寺証文願、 下書) [端裏書: 次左衛門上ヶ候書付／役人添状1通共] 深沢村五郎八与与頭次左衛門 → 御代官所	安永7年2月	縦紙 横切継紙 2通	2710
宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組三左衛門女房 寺証文／2173～2204は1紙縫括] 西組高瀬村東浄土真宗 妙楽寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	安永8年正月	2199-1～8は1紙縫 括 (8通) 縦 紙／1通	2199-1
・ 所請証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組三左衛門女房 所証文／2173～2204は1紙縫括] 本与板組河根川村庄屋 吉川清左衛門・与頭忠右衛門・同横右衛門他2人 (印) → 深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	安永8年正月	縦紙 1通	2199-2
・ 寺替証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組金蔵女房寺証 文／2173～2204は1紙縫括] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	安永8年正月	縦紙 1通	2199-3
・ 寺替証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組半左衛門女房 寺証文／2173～2204は1紙縫括] 深沢村東浄土真宗願誓 寺 (印) → 宗門御奉行所	安永8年正月	縦紙 1通	2199-4
・ 所請証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組又右衛門女房 所証文／2173～2204は1紙縫括] 富安村庄屋外川源六・ 組頭四郎兵衛 (印) → 深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門 殿	安永8年正月	縦紙 1通	2199-5
・ 宗旨請証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組又右衛門 女房寺証文／2173～2204は1紙縫括] 淀領脇野村東浄土 真宗長照寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	安永8年正月	縦紙 1通	2199-6
・ 宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組三七女房 寺証文／2173～2204は1紙縫括] 深沢村西浄土真宗正林 寺 (印) → 宗門御奉行所	安永8年正月	縦紙 1通	2199-7
・ 宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組雪瀧女房 寺証文／2173～2204は1紙縫括] 深沢村西浄土真宗正林 寺 (印) → 宗門御奉行所	安永8年正月	縦紙 1通	2199-8
宗旨切証文之事 [端裏書: 五郎八組藤助女房寺証文／ 2173～2204は紙縫括] 淀領飯塚村浄土真宗明鏡寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	安永9年正月	縦継紙 1通	2183
宗旨切証文之事 [端裏書: 九左衛門組森右衛門女房寺証 文／2173～2204は1紙縫括] 才津村東浄土真宗円超寺 (印) → 宗門御奉行所	安永9年正月	縦紙 1通	2184
宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組松五郎女房寺 証文／2173～2204は1紙縫括] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 宗門御奉行所	安永10年正月	縦紙 1通	2175

宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組十太夫寺証文／2173～2204は1紙綴括] 長岡西浄土真宗徳宗寺 (印) →宗門御奉行所	安永10年正月	縦紙 1通	2176
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組四郎兵衛女房寺証文／2173～2204は1紙綴括] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡宗門御奉行所	安永10年正月	縦紙 1通	2202
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組森右衛門女房寺証文／2173～2204は1紙綴括] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) →宗門御奉行所	安永10年正月	縦紙 1通	2203
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八与五郎右衛門寺証文／2173～2204は1紙綴括] 寺町妙宗寺 (印) →宗門御奉行所	安永10年正月	縦紙 1通	2204
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組安右衛門女房寺証文／2448～2473は1包／枝-1～8は1糸帯] 西組深沢村西浄土真宗正林寺 (印) →宗門御奉行所	天明4年正月	2472-1～8は1糸帯 (8通) 縦紙／1通	2472-1
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組九右衛門女房寺証文／2448～2473は1包] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡宗門御奉行所	天明4年正月	縦紙 1通	2472-2
・所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組九右衛門女房所請証文／2448～2473は1包] 淀御領片貝村庄屋喜右衛門・組頭平兵衛 (印) →長岡御領深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	天明4年正月	縦紙 1通	2472-3
・所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組此右衛門女房所証文／2448～2473は1包] 本与板組芹川村庄屋金山兵左衛門・組頭六左衛門・横目市左衛門 (印) →深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明4年正月	縦紙 1通	2472-4
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組此右衛門女房寺証文／2448～2473は1包] 西組王番田村東浄土真宗浄願寺 (印) →長岡宗門御奉行所	天明4年正月	縦紙 1通	2472-5
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組此右衛門女房寺証文／2448～2473は1包] 椎谷領北野村東浄土真宗光徳寺 (印) →長岡宗門御奉行所	天明4年正月	縦紙 1通	2472-6
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組七蔵女房所請証文／2448～2473は1包] 本大島村割元長谷川村之助・組頭助左衛門・横目皆右衛門 (印) →深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明4年正月	縦紙 1通	2472-7
・宗旨請切証文之事 [端裏書：五郎八組七蔵女房寺証文／2448～2473は1包] 北組栖吉村東浄土真宗善照寺 (印) →宗門御奉行所	天明4年正月	縦紙 1通	2472-8
(包紙「寅8月」) [2448～2473の包紙／包紙裏：村役人よりの通達／一括のまとまりが多量なので、一括形態と、でないものに分けて編成した]	(天明4年～) 寅8月	包紙 1枚	2448-0
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組彦助女房寺証文／2448～2473は1包] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) →宗門御奉行所	天明5年正月	2473-1・2は1紙綴括 縦紙／1通	2473-1
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組彦助女房所請証文／2448～2473は1包] 西原幾四郎・請人林勝右衛門 (印) →深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明5年正月	縦紙 1通	2473-2
乍恐口上書を以奉願上候 (深沢村五郎八組百姓六郎兵衛外2名縁組許可願) [端裏書：天明六牛正月廿日御藏上ルひかへ] 願主六郎兵衛・願主文左衛門 (印) 願主松右衛門・割元格三郎兵衛 (印) 組頭次左衛門 (印) 組頭兵助 (印) 横目吉右衛門 (印) →御代官所	天明6年正月	縦紙 1通	2969

中年所請証文之事 [端裏書：一郎左衛門娘さく中年所請証文／枝-1～3は1紙綴括] 才津村善助組横目十五郎(印)組頭奥之丞(印)割元格与左衛門(印)→深沢村五郎八組割元格三郎兵衛(印)	天明7年正月	2515-1～3は紙綴括 縦紙／1通	2515-1
・ 中年宗旨切証文之事 [端裏書：市郎左衛門娘さく中年証文] 御料所東方村東浄土真宗長福寺(印)→宗門御奉行所	天明7年正月	縦紙 1通	2515-2
・ 乍恐口上書を以奉願上候(合力証文他三通取揃置候に付他領縁組願)[端裏書：他領縁組願 正月廿日上ルひかへ] 願主今右衛門(印)横目吉右衛門組頭次左衛門(印)割元格三郎兵衛(印)→御代官所	天明8年正月	縦紙 1通	2515-3
所請証文之事(五郎八組甚九郎女房に付) 御料所飯塚村与頭安右衛門(印)(与頭)次郎左衛門(印)(与頭)次兵衛(印)他2名→長岡御領西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明8年正月	縦紙／2512-1～3は紙綴括 1通	2512-1
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組甚九郎女房寺証文] 御料所飯塚村西浄土真宗明鏡寺(印)→長岡宗門御奉行所	天明8年正月	縦紙 1通	2512-2
・ 縁組一札証文之事 [端裏書：甚九郎合力証文] 御料所飯塚村百姓親弥兵衛(印)(飯塚)村親類喜三右衛門(印)(飯塚)久右衛門(印)→長岡御領深沢村五郎八組今右衛門殿	(天明8年正月)	縦紙 1通	2512-3
申年宗旨切証文之事 [端裏書：寅七女房寺証文／破損大] 才津村東浄土真宗門超寺(印)→長岡宗門御奉行所	天明8年正月	縦紙 1通	2708
所請証文之事 [端裏付箋書：深沢村五郎八組伝蔵女房所証文] 上組青嶋村庄屋穂刈和幸次・与頭太郎右衛門・横目武左衛門(印)→西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明8年正月	縦紙 1通	2845
宗旨切証文之事 [端裏付箋書：深沢村五郎八組松太郎女房寺証文] 深沢村西浄土真宗正林寺(印)→長岡宗門御奉行所	天明8年正月	縦紙 1通	2846
宗旨切証文之事 [端裏付箋書：深沢村九左衛門組佐右衛門女房寺証文] 御料飯塚村西浄土真宗明鏡寺(印)→長岡宗門御奉行所	天明8年正月	縦紙 1通	2847
宗旨切証文之事 [端裏付箋書：深沢村九左衛門組六蔵寺証文] 下除村東浄土真宗願興寺(印)→長岡宗門御奉行所	天明8年正月	縦紙 1通	2848
所請証文之事 [端裏付箋：深沢村五郎八組文右衛門所証文] 親沢村庄屋仁兵衛(印)与頭助次右衛門(印)与頭久右衛門(印)横目喜兵衛(印)→深沢村五郎八組割元格三郎兵衛殿	天明8年正月	縦紙 1通	3096
宗旨切証文之事 [端裏付箋書：深沢村五郎八組万助女房寺証文] 御料所飯塚村西浄土真宗明鏡寺(印)→長岡宗門御奉行所	天明9酉年正月	縦紙 1通	1997
切証文之事(深沢村五郎八組伝蔵女房に付) 御料所東方東浄土真宗長福寺(印)→長岡宗門御奉行所	天明9酉正月	縦紙 1通	1998
所請証文之事 [端裏付札書：深沢村五郎八組市蔵女房所証文／2208～2232は1紙綴括] 富安村庄屋堀栄七・与頭仁三治(印)→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明9年正月	縦紙・紙綴付 1通	2219
宗旨寺替証文之事(西組深沢村五郎八組市蔵女房に付) 御料所脇野町東浄土真宗長照寺(印)→長岡宗門御奉行所	天明9年正月	縦紙 1通	2857

宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組五郎助女房切証文／2448～2473は1包] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺(印)→宗門御奉行所	寛政3年正月	2471-1～3は1紙帯 縦紙／1通	2471-1
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組藤六女房証文／2448～2473は1包] 才津村東浄土真宗円超寺(印)→宗門御奉行所	寛政3年正月	縦紙 1通	2471-2
・ 所請証文之事 (深沢村五郎八組藤六女房所証文) [端裏書：深沢村五郎八組藤六女房所証文／2448～2473は1包] 福田村庄屋小林幸左衛門・組頭忠左衛門・同政右衛門他1名 (印)→深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	寛政3年正月	縦紙 1通	2471-3
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組太助女房寺証文／2448～2473は1包] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺(印)→宗門御奉行所	寛政4年正月	縦紙 1通	2464
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組先伝兵衛輝伝兵衛寺証文／2448～2473は1包] 西組深沢村西浄土真宗正林寺(印)→宗門御奉行所	寛政4年正月	縦紙 1通	2470
宗旨請切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組寅七女房証文] 長岡領上除村東浄土真宗浄圓寺(印)→宗門御奉行所	寛政4年正月	縦紙 1通	2996
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組寅七女房所証文／2448～2473は1包] 上□村東庄屋遠藤平藤太・与頭久右衛門(印)→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政4年2月	縦紙 1通	2468
所請証文之事 (多七女房に付) [2208～2232は1紙綴括] 長岡領深沢村割元格高頭三郎兵衛・組頭兵助・同次左衛門他1人(印)→蔵王御領寺宝村庄屋→長部兵左衛門殿	寛政5年正月	縦紙 1通	2226
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組甚右衛門輝与左衛門所証文／2448～2473は1包] 才津村善助組割元格江口与左衛門・組頭次郎右衛門・横目重五郎(印)→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政5年正月	縦紙 1通	2465
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組甚右衛門輝与左衛門寺証文／湿害破損大／2448～2473は1包] 上組十日町村東浄土真宗専福寺(印)→宗門御奉行所	寛政5年正月	縦紙 1通	2466
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組弥五右衛門養女よし寺証文／2448～2473は1包] 西組深沢村西浄土真宗正林寺(印)→宗門御奉行所	寛政5年正月	縦紙 1通	2467
宗旨切証文之事 (深沢村惣次衛門娘富七女房に縁付に付) [2527～2537は1紙綴括] 長岡徳宗寺(印)→蔵王領寺宝村庄屋長部兵左衛門殿	寛政5年正月	縦紙 1通	2536
・ 一札証文之事 [端裏書：五郎八与作助方へ金四郎証文] 御料山田茂右衛門様御支配御領所日浦村善兵衛(印)親類加判人権兵衛(印)→西組深沢村作助殿	寛政5年12月	2625-1～3紙綴括 縦紙／1通	2625-1
・ 一札合力証文之事 [端裏書：五郎八与多六証文] 御料所雲出村親藤兵衛(印)親類(雲出)村弥左衛門(印)(親類雲出)村久兵衛(印)→西組深沢村五郎八組藤助殿	寛政5年12月	縦紙 1通	2625-2
・ 乍恐口上書を以奉願上候 (御料所日之浦村善兵衛弟金四郎、合力金持参二付五郎八組作助名跡取請の内諸願、外藤助弟多六女房取請の内諸願) [包書：上深沢村五郎八組／虫損ひどく不開]	(寛政5年12月)	包紙・縦綴紙 1 包 (1通)	2625-3
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組与左衛門女房寺証文／2527～2537は紙綴括、枝-1～2は紙綴括] 深沢村西浄土真宗正林寺(印)→宗門御奉行所	寛政8年正月	2534-1～2は紙綴括 縦紙／1通	2534-1

・宗旨切証文 [端裏書：深沢村五郎八組猪七女房寺証文／下欠／2527～2537は紙縫括] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	寛政8年正月	縦紙 1通	2534-2
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組吉太郎女房所証文] 本大嶋村割元長谷川林之丞 (印) 組頭仲右衛門 (印) 横目多左衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政8年12月	縦紙 1通	2644
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組吉太郎女房寺証文] 御料所雲出村香林寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛政8年12月	縦紙 1通	2645
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組郡太女房寺証文] 上組下條村西浄土真宗専徳寺 (印) → 宗門御奉行所	寛政8年12月	縦紙 1通	2660
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組郡太女房所証文] 来迎寺村東庄屋永井大助 (印) 組頭市左衛門 (印) 横目儀平次 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政8年12月	縦紙 1通	2661
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組初右衛門女房所証文] 来迎寺村西庄屋深井嘉左衛門 (印) 組頭藤三郎 (印) 横目奥八 (印) → 深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	寛政8年12月	縦紙 1通	2663
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組初右衛門女房寺証文] 西組浦村西浄土真宗長永寺 (印) → 宗門御奉行所	寛政8年12月	縦紙 1通	2664
所請証文之事 [包書：寛政九巳年正月十九日取り候、片貝村市六并母此式人之者共利左衛門名跡へ入レ申候、替寺所共ニ正月十九日ニ市六村方へ取置ク、長免へハ普代と付出し申候事／2208～2232は紙縫括] 御料片貝村庄屋喜右衛門・組頭平兵衛 (印) → 長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛政9年正月	2220-1～3は1包紙・紙縫括 (3通) 縦紙／1通	2220-1
・宗旨請証文之事 (御料所片貝村市六并に母此式人、深沢村五郎八組利左衛門名跡江引越に付) [2208～2232は1紙縫括] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛政9年正月	縦紙 1通	2220-2
・所請証文之事 (五郎八組利左衛門名跡江片貝村市六并母此式人引越に付、下書) [2208～2232は1紙縫括] 何領何村庄屋誰・与頭誰・横目誰 → 長岡領深沢村割元格高頭三郎兵衛	寛政9年正月	縦紙 1通	2220-3
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組久左衛門女房寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛政9年正月	縦紙 1通	2662
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組利左衛門女房寺証文／枝-1～3紙縫括] 西組深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛政10年正月	枝-1～3紙縫括 縦紙／1通	2641-1
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組四郎左衛門彈四郎左衛門寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛政10年正月	縦紙 1通	2641-2
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組喜兵衛女房寺証文] 西組深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛政10年正月	縦紙 1通	2641-3
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組惣兵衛女房所証文] 親沢村庄屋高頭仁兵衛 (印) 横目彦次右衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政11年正月	縦紙 1通	2642
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組有兵衛市助寺証文] 大工町本妙寺 (印) → 宗門御奉行所	寛政11年正月	縦紙 1通	2646
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組羽右衛門女房所	寛政11年正月	縦紙 1通	2647

証文] 親沢村庄屋高頭仁兵衛 (印) 横目彦次右衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿			
宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組羽右衛門女房寺証文] 親沢村真言宗龍蔵寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛政11年正月	堅紙 1通	2648
宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組惣兵衛女房寺証文] 親沢村真言宗龍蔵寺 (印) → 宗門御奉行所	寛政11年正月	堅紙 1通	2649
所請証文之事 [端裏書: 五郎八組仁左衛門女房所証文] 白川領刈羽郡長島村組頭善左衛門 (印) 庄屋見習為三郎 (印) 庄屋弥惣兵衛 (印) → 長岡御領深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政13年正月	2514-1~4は1紙縫括 堅紙/1通	2514-1
・ 宗旨切証文之事 [端裏書: 五郎八組仁左衛門女房寺証文] 白川領長島村禪宗能満寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛政13年正月	堅紙 1通	2514-2
・ 乍恐口上書を以奉願上候 (白川領鷹野巢村与太夫娘との縁組願) [端裏書: 丙正月廿日ニ上ルひかへ] 願主仁左衛門 (印) 横目吉右衛門 (印) 組頭次左衛門 (印) (同) 兵助 (印) 割元格三郎兵衛 (印) → 御代官所	寛政13年正月20日	堅紙 1通	2514-3
・ 一札証文之事 (縁組内約束に付) 白川領刈羽郡長島鷹野巢村親与太夫 (印) (鷹野巢村) 親類藤右衛門 (印) → 長岡御領深沢村五郎八組仁左衛門殿	寛政13年正月	堅紙 1通	2514-4
中年所請証文之事 (兵助娘罷帰に付) [包紙 (枝1・2入): 中年所寺証文二通酉年12月23日取ル五郎八組兵助娘] 西組下条村組頭仁右衛門・組頭彦七・割元格阿部与五七 (連印) → 西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛様	享和元酉年12月	2013-1・2は1包紙 (2通) 包紙・堅紙/1通	2013-1
・ 中年宗旨切証文之事 (兵助娘罷帰に付寺替) 西浄土真宗下条村専徳寺 (印) → 宗門御奉行所	享和元酉年12月	堅紙 1通	2013-2
乍恐口上書を以奉願上候 (兵助娘縁組に付出入) [端裏書: 兵助出入願/鼠損ひどく不開]	(享和元年)	堅紙 1通	2029
(兵左衛門中年請証文・寺請証文に付先達而申談之通之旨用状) [青色紙] 原田要之助 → 深沢村兵左衛門殿		3278-1~3は1紙縫括 横切紙/1通	3278-1
・ 中年宗旨切証文之事 [端裏付箋書: 享和2戊年9月22日兵右衛門叔父六内中年寺切証文取ル (宿紙)] 長岡大工町法花宗本妙寺 (印) → 宗門御奉行所	享和2年9月	堅紙 1通	3278-2
・ 中年所請証文之事 [端裏付箋書: 享和2戊年9月22日兵右衛門叔父六内中年所請状取ル (宿紙)] 長岡買東町五郎七 (印)・長岡神田町七蔵 (印) → 西組深沢村割元格三郎兵衛殿	享和2年9月	堅紙 1通	3278-3
宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組与左衛門女房寺証文] 御料所下除村東浄土真宗願興寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	享和3年正月	2516-1~5は1紙縫括 堅紙/1通	2516-1
・ 所請証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組与左衛門女房所証文] 上除村組頭久右衛門 (印) 割元格遠藤源右衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	享和3年正月	堅紙 1通	2516-2
・ 宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組猪七女房寺証文] 上組中沢村東浄土真宗専行寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	享和3年正月	堅紙 1通	2516-3
・ 所請証文之事 [端裏書: 深沢村五郎八組猪七女房所証文] 本大嶋村横目平四郎 (印) 組頭仲右衛門 (印) 割元長谷川正右衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	享和3年正月	堅紙 1通	2516-4

・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組徳七女房寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	享和3年正月	縦紙 1通	2516-5
所請証文之事 [包書・宿紙：所寺証文二通寅ノ正月廿三日ニ取ル 九兵衛むこ九兵衛] 御料所牛ヶ額村庄屋高木彦次右衛門（印）与頭八右衛門（印）与頭甚左衛門（印）外1名→長岡御領深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	文化3年正月	2671-1・2は宿紙包紙・紙縫括 縦紙／1通	2671-1
・切証文之事（五郎八組九兵衛駕九兵衛に付） 御領所東方村東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化3年正月	縦紙 1通	2671-2
所請証文之事 [端裏書：深沢御蔵番与三郎女房所] 親沢村庄屋高頭仁兵衛（印）組頭助七（印）横目彦次右衛門（印）→割元格高頭三郎兵衛殿	文化4年正月	2682-1～2は紙縫括 縦紙／1通	2682-1
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢御蔵番与三郎女房寺] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	文化4年正月	縦紙 1通	2682-2
宗旨切証文之事 [端裏付箋書：深沢村正林寺後住恵海坊守寺証文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺（印）→宗門御奉行所	文化5年正月	2756-1・2は1紙縫括 縦紙／1通	2756-1
・宗旨切証文之事 [端裏付箋書：深沢村五郎八組梅松女房寺証文] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	文化5年正月	縦紙 1通	2756-2
宗旨切証文之事 [端裏付箋書：深沢村五郎八組三右衛門女房寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文化5年正月	縦紙 1通	2804
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組徳七女房寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	文化8年正月	縦紙 1通	2683
宗旨切証文之事（深沢村五郎八組喜助女房に付）[2448～2473一包] 深沢村東浄土真宗願誓寺→宗門御奉行所	文化10年正月	縦紙 1通	2450
所請証文之事 [端裏書深沢村五郎八組松之丞女房所証文／2448～2473一包] 本大島村割元長谷川正右衛門・組頭丹兵衛・横目徳兵衛（印）→深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	文化11年正月	縦紙 1通	2449
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組今右衛門女房寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文化11年正月	2684-1～6紙縫括 縦紙／1通	2684-1
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組市内女房寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文化11年正月	縦紙 1通	2684-2
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組市郎左衛門養子次郎助寺証文] 長岡寺町東浄土真宗妙宗寺（印）→宗門御奉行所	文化11年正月	縦紙 1通	2684-3
・所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八与市蔵女房所証文／2684-1～6紙縫括] 富安村割元次座堀新助（印）組頭仁三次（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化11年正月	縦紙 1通	2684-4
・宗旨請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組市蔵女房寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文化11年正月	縦紙 1通	2684-5
・所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組弥十郎女房所証文] 上除村東割元格□□源八郎（印）組頭久兵衛（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化11年正月	縦紙 1通	2684-6
所請証文之事 [包書：文化十一戌年正月十四日 不動沢	文化11年正月	枝1・2は1包1紙縫	2803-1

村佐七子当村 九兵衛方入婿寺所証文二通取ル 御料所不動沢村庄屋高橋数右衛門・組頭九郎左衛門・市郎右衛門（印）外1名→長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿		括（2通）包紙・堅紙／1通	
・宗旨切証文之事（深沢村五郎八組九兵衛九兵衛に付）飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化11年正月	堅紙 1通	2803-2
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組甚八女房所証文] 親沢村庄屋兵右衛門（印）組頭助七（印）横目九右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化14年正月	堅紙 1通	2676
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組甚八女房寺証文] 沢新田村真言宗金剛光寺（印）→宗門御奉行所	文化14年正月	堅紙 1通	2677
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組藤太郎女房寺証文] 長岡寺町東浄土真宗妙宗寺（印）→宗門御奉行所	文化14年正月	堅紙 1通	2678
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組門助女房所証文] 才津村与右衛門組割元条左衛門（印）組頭藤次右衛門（印）横目甚内（印）→深沢村九左衛門組肝煎高頭三郎兵衛殿	文化14年正月	堅紙 1通	2679
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組門助女房寺証文] 沢新田村真言宗金剛光寺（印）→宗門御奉行所	文化14年正月	堅紙 1通	2680
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組三五兵衛女房寺証文] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	文化14年正月	堅紙 1通	2681
一札証文之事（九左衛門組へ家内不残引越二付）[紙帯括：枝1-11同年分] 引越住居願主六兵衛・親類請人下次左衛門・親類請人門助・親類請人彦市・親類請人喜平次（連印）→御役人中様五人組衆中	文化15年寅正月	2016-1～11は1紙帯括（11通）堅紙／1通	2016-1
・宗旨請切証文之事 [端裏書：五郎八組三郎兵衛女房寺証文] 寺町西浄土真宗西福寺（印）→宗門御役所	文化15寅年正月	堅紙 1通	2016-2
・宗旨請切証文之事 [端裏書：五郎八組此右衛門女房寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→長岡御宗門御奉行所	文化15寅年正月	堅紙 1通	2016-3
・宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組太次兵衛女房寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉所所	文化15寅年正月	堅紙 1通	2016-4
・宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八組空右衛門女房寺証文] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	文化15寅年正月	堅紙 1通	2016-5
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組空右衛門女房所証文] 鍛冶新田庄屋高頭卯八（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化15寅年正月	堅紙 1通	2016-6
・宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組与助女房寺証文] 親沢村真言宗龍蔵寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化15寅正月9日	堅紙 1通	2016-7
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組与助女房所証文] 親沢村肝煎高頭兵右衛門・組頭助七・横目九右衛門（連印）→深沢村五郎八組肝煎格高頭三郎兵衛殿	文化15寅年正月	堅紙 1通	2016-8
・宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組市郎左衛門養子寺証文] 親沢村真言宗龍蔵寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化15寅年正月	堅紙 1通	2016-9
・宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組市郎左衛門女房寺証文] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御役所	文化15寅年正月	堅紙 1通	2016-10
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組三郎兵衛後妻所証文]	文化15寅年正月	堅紙 1通	2016-11

御料所大日村庄屋堀半五衛門・組頭文蔵・百姓代三郎左衛門（連印）→長岡御領西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿			
一札之事（三郎兵衛女房縁与に付）[2448～2473は1包紙] 御料所大日村庄半五右衛門・親類請惣左衛門（印）→深沢村割元格三郎兵衛殿	文化15年正月	枝-1～4は1紙綴括 堅紙／1通	2451-1
・乍恐口上書を以奉願上候（御料所大日村庄半五右衛門娘儀三郎兵衛へ縁組願）[2448～2473は1包紙] 西組深沢村割元格三郎兵衛（印）→御代官所	文化15年正月	堅紙 1通	2451-2
・中年所請証文之事（三郎兵衛後妻に付）[2448～2473は1包紙] 本与板組芹川村庄屋金山兵左衛門・組頭六左衛門・横目次右衛門（印）→深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	文化15年正月	堅紙 1通	2451-3
・中年所請証文之事（兵左衛門後妻に付、雛形）[2448～2473は1包紙] 本与板組何村庄屋名子誰・組頭誰・横目誰→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化15年正月	堅紙 1通	2451-4
宗旨請証文之事 [包書：文化十五寅年正月親沢村五郎九左衛門組引越参寺替之所証文二通／包紙7・4入] 西組親沢村真言宗龍蔵寺（印）→宗門御奉行所	文化15年正月	包紙・堅紙 1包（1通）	2665-2-7
・所請証文之事（親沢村より六内他5名九左衛門組に引越に付）親沢村肝煎高頭兵右衛門（印）組頭助七（印）横目九右衛門（印）→深沢村九左衛門組庄屋高頭三郎兵衛殿	文化15年正月	堅紙 1通	2665-2-1
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組七左衛門掣孫助寺証文／2448～2473は1包紙] 親沢村真言宗龍蔵寺（印）→長岡宗門御奉行所	文政2年正月	堅紙 1通	2452
請合申一札之事（養玄女房に付）五郎八組養玄甥八左衛門・見端・惣□□□（印）→五郎八組御役人中様	文政2年正月	堅紙 1通	2825
所請証文之事 [端裏書：捨六沢七かたへ参候所証文也辰正月十四日杉右衛門渡候ひかへ] 西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛・組頭兵助・組頭治左衛門外1名→上組千手町村割元格吉沢孫七殿	文政3年正月	堅紙 1通	2824
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組兵太郎女房寺証文／2448～2473は1包紙] 長岡大工町法花宗本妙寺（印）→宗門御奉行所	文政4年正月	堅紙 1通	2448-1
宗旨切証文之事（深沢村九左衛門組助八女房に付）[2448～2463は1紙綴括] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	文政4年正月	堅紙 1通	2455
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組羽右衛門掣寺証文／2448～2463は1紙綴括] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	文政4年正月	堅紙 1通	2457
宗旨切証文之事（九左衛門組幾七女房付）[2448～2463は1紙綴括] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	文政4年正月	堅紙 1通	2458
宗旨切証文之事（五郎八組与助女房に付）[2448～2463は1紙綴括] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	文政4年正月	堅紙 1通	2459
所請証文之事（権左衛門後妻に付）[端裏書：深沢村五郎八組権左衛門所証文／枝-1・2は1紙綴括] 鍛冶新田庄屋代卯八（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文政5年	2754-1・2は1紙綴括 堅紙／1通	2754-1
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組権左衛門女房寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文政5年正月	堅紙 1通	2754-2

所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組久八女房所証文] 上組宮原村肝煎河島六郎右衛門・組頭三太左衛門 (印) →深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文政5年正月	縦紙 1通	2755
宗旨請切証文之事 [端裏書：(深沢村五郎八組久八) 女房寺証文] 蔵王領撰対屋村西浄土真宗光福寺 (印) →長岡宗門御奉行所	文政5年正月	縦紙 1通	2823
宗旨切証文之事 (雛形) 何組何村何宗何寺→長岡宗門 御奉行所	文政6年正月	縦紙 1通	2650
宗旨切証文之事 [袋上書：文政六年未正月 彦蔵女房寺 証文 新証文入袋 五郎八組／包書：上 朝日寺／2686-1 ～3は一袋入] 深沢村西浄土真宗正林寺→宗門御奉行 所	文政6年正月	枝1～3は1袋(3通) 縦紙／1通	2686-1
・宗旨切証文之事 [端裏書：文政六未年彦兵衛女房寺 証文] 東浄土真宗寺町妙宗寺 (印) →宗門御奉行所	文政6年正月	縦紙 1通	2686-2
・宗旨切証文之事 (五郎八組六八女房に付) 深沢村 西浄土真宗正林寺 (印) →宗門御奉行所	文政6年正月	縦紙 1通	2686-3
所請証文之事 (沢新田村市兵衛女房に付) 深沢組五 郎八組割元格高頭三郎兵衛・組頭兵助次左衛門外1名→沢 新田村肝煎高頭仁兵衛殿	文政6年正月	縦紙 1通	2802-1
・宗旨切証文之事 (西組深沢村五郎八組彦兵衛女房に 付) 長岡寺町東浄土真宗何寺→宗門御奉行所	文政6年正月	縦紙 1通	2802-2
所請証文之事 (五郎八組三六女房に付、下書) 何村 横目たれ・組頭たれ・肝煎苗字→深沢村五郎八組割元格 高頭三郎兵衛殿	文政6年正月	縦紙 1通	3003
(袋) [袋上書：文政八酉年正月 新証文 五郎八・九左衛 門組／袋裏書：甚右衛門所寺・四郎左衛門寺・助七寺・ 助右衛門寺・茂右衛門宗旨証文]	文政8年正月	袋 1袋	3104
宗旨切証文之事 (深沢村九之助女房に付、雛形) [端 裏書：九之助／2448～2463は1紙縫括] 何村何宗何寺→ 宗門御奉行所	文政10年正月	縦紙 1通	2460
宗旨切証文之事 (雛形) [端裏書：卯平次寺証文／2448～ 2463は1紙縫括] 何村何宗何寺→宗門御奉行所	文政10年正月	縦紙 1通	2462
所請証文之事 (次郎兵衛女房に付、雛形) [2448～2463 は1紙縫括] 何村肝煎誰組頭誰横目誰→肝煎高頭又次右 衛門	文政10年	縦紙 1通	2463
(包紙) [包書：文政十三年正月廿一日 新証文]	文政13年正月21日	包紙 1枚	3103
(袋) [袋上書：新証文入袋 五郎八組・九左衛門組／宗旨 証文4通在中]	文政13寅年正月	袋・縦紙 1袋 (4 通)	3513
宗旨請切証文之事 (万蔵女房に付) 西浄土真宗徳宗 寺 (印) →宗門御奉行所	天保3年正月	縦紙 1通	2781
(袋) [袋上書：天保5午年新証文入袋 (五郎八組・九左衛門 組)]	天保5年	枝1・2は1袋(2通) 袋／1枚	2433-0
・宗旨請切証文之事 [端裏書：奎右衛門鋸寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →宗門御奉行所	天保5年正月	縦紙 1通	2433-1
・宗旨請切証文之事 [包書：宗旨請切証文 徳藏養女 切証文／虫損大] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) →宗門御奉行所	天保5年正月	縦紙 1包 (1通)	2433-2
所請証文之事 [包書：天保十四卯年正月十二日九左衛門 組森蔵女房寺証文所請証文／枝1・2は1包紙] 上ノ山領	天保14年正月	2623-1・2は1包紙 (2通) 縦紙／1	2623-1

王番田村弥兵衛組庄屋桑右衛門（印）組頭市六（印）→長岡御領分西組深沢村九右衛門組肝煎高頭三郎右衛門殿		通	
・宗旨請寺替証文之事（九左衛門組森蔵女房に付）御料脇野町東浄土真宗浄福寺（印）→長岡宗門御奉行所	天保14年正月	堅紙 1通	2623-2
宗旨請切証文之事 [包書：天保十四卯二月廿二日五郎八組文蔵女房寺証文朝日寺と二月廿二日朝漸々参候事済と相成候] 西組朝日村禪宗朝日寺（印）→長岡宗門御奉行所	天保14年正月	包紙・堅紙 1包（1通）	2657
所請状之事（新潟湊町堅左衛門娘みわに付）[包書：正林寺坊守 所請状・切証文式通] 新潟湊町老北村又左衛門（印）→西組深沢村割元格高頭三郎右衛門殿	天保14年□月26日	枝1・2は1包（2通） 包紙・堅紙 1通	2862-1
・宗旨請切証文之事（西組深沢村正林寺坊守に付）新潟町浄土宗善導寺（印）→長岡宗門御奉行所	天保14年正月	堅紙 1通	2862-2
宗旨請切証文之事（何村誰娘、西組深沢村仁三次女房に付、下書）[包紙：所請証文・寺証文案書、五郎八組仁三次女房] 何領何村何宗何寺→宗門御奉行所	嘉永4年正月	2488-1・2は1包紙（2通） 包紙・堅紙 1通	2488-1
・所請証文之事（西組深沢村仁三次女房に付、下書）何村横目誰、組頭誰、肝煎何之誰→深沢村五郎八組三郎右衛門	嘉永4年正月	堅紙 1通	2488-2
宗旨請切証文之事（何村穢多誰子、西組深沢村穢多此助婿に付、下書）[包紙：所請証文・寺証文案書、穢多此助婿] 何領何村何宗何寺→宗門御奉行所	嘉永4年正月	2503-1・2は1包紙 包紙・堅紙 1通	2503-1
・所請証文之事（穢多此助婿に付、下書）何村横目誰組頭誰肝煎何之誰→深沢村三郎右衛門	嘉永4年正月	包紙 1通	2503-2
宗旨請切証文之事 [包紙：宗旨請切証文 五郎八組力蔵女房 正月十六日取 九郎兵衛俸也 一通] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	嘉永4年正月	包紙・堅紙 1通	2507
宗旨請切証文（深沢村市左衛門子政吉同村十兵衛婿に付）西組飯塚西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	嘉永4年正月	堅紙 1通	2511
（包紙）[包書：上、北組栖吉村普濟寺／2557～2560は1包] 北組栖吉村禪宗普濟寺（印）→宗門御奉行所	嘉永4年正月	1包（2通） 1枚 包紙	2557-0
・宗旨切証文之事（此助驛に付）北組栖吉村禪宗普濟寺（印）→宗門御奉行所	嘉永4年正月	堅紙 1通	2557-1
・所請証文之事（此助驛に付）北組栖吉村割元格勇吉弟徳兵衛・組頭安兵衛・横目次兵衛（印）→深沢村高頭三郎右衛門殿	嘉永4年正月	堅紙 1通	2557-2
宗旨請切証文之事（深沢村兵次右衛門女房に付）朝日村禪宗朝日寺（印）→宗門御奉行所	嘉永4年正月	堅紙 1通	2670
宗旨請切証文之事（兵右衛門女房に付）深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	嘉永4年正月	堅紙 1通	2774
一札之事 [端裏書：忠左衛門女房合証文] 淀領飯塚村親市左衛門（印）親預請与三右衛門（印）→長岡御料深沢村九左衛門与門助殿	嘉永4年5月	堅紙 1通	2859
一札之事（長岡御料西組深沢村五郎八組孫太郎女房縁組に付）御料所片貝村平吉（印）→長岡御料西組深沢村五郎八組弥五右衛門殿	嘉永4年9月	堅紙 1通	2858
所請証文之事（深沢村与太郎女房きのに付）[枝2を1で包] 富岡村割元見習田中弥市郎（印）組頭小四郎（印）横目為七（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	安政2年正月	堅紙 1通	2853-1
・宗旨請切証文之事（深沢村与太郎女房きのに付）	安政2年正月	堅紙 1通	2853-2

西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所			
所請証文之事（与太郎女房誰に付、雛形）何村肝煎何ノ誰・組頭誰・横目誰→深沢村五郎八組割元准座高頭条右衛門	安政2年正月	縦紙 1通	2854
宗旨請切証文之事（深沢村与太郎女房誰に付、雛形）何村何宗何寺→宗門御奉行所	安政2年正月	縦紙 1通	2855
一札（桑名領刈羽郡上田尻村太左衛門娘みよ儀高頭三郎右衛門方へ養子に付）〔包書：一札／2434-1・2は紙縫括付1包〕高田町浄土真宗浄興寺代判柏崎町専念寺（印）→深沢村庄屋高頭三郎右衛門殿	安政4年2月	1・2は1包 包紙・縦紙／1通	2434-1
・相渡申所請一札之事（多左衛門娘みよ高頭三郎右衛門方へ養子に付）桑名領刈羽郡上田尻村庄屋前沢勇助・組頭助右衛門（印）→深沢村庄屋高頭三郎左衛門殿	安政4年2月	縦紙 1通	2434-2
宗旨切証文之事〔包書：明治3午年組頭助左衛門後妻所寺証文／2544-1・2は1包〕長岡町西浄土真宗西入寺（印）→深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	明治3年正月	縦紙 1通	2544-1
・所請証文之事（助左衛門後妻に付）飯島村東組庄屋金安勇助・組頭十左衛門（印）→深沢村五郎八組庄屋高頭三郎兵衛殿	明治3年正月	縦紙 1通	2544-2
（兵太夫跡式に付）〔宗門帳断片／破損甚／1紙縫・包紙2333～2362〕深沢五郎八組庄屋三郎兵衛・与頭甚右衛門・与頭十兵衛・横目嘉右衛門	西2月	横長美 2枚	2349
□□証文之事〔端裏書：五郎八組弥兵衛女房所証文／天欠破損／2233～2259は1紙縫括〕下条村庄屋伊左衛門・組頭多郎右衛門・横目半兵衛（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	（年欠）正月	縦紙 1通	2249
所請証文之事〔端裏書：深沢村五左衛門女房所証文／虫損〕高田領飯塚村庄屋清兵衛・組頭平八加兵衛新左衛門次兵衛（連印）→長岡領深沢村庄屋久左衛門殿		縦紙 1通	1994
宗旨請証文之事〔端裏書：太郎兵衛聳三太夫宗旨請証文／括り紐・包紙2338～2362／開封途中〕		縦紙 1通	2335
（宗旨証文）〔括り紐・包紙2333～2362／未開封〕		縦紙 1通	2336
宗旨切証文之事〔端裏書：本田組新左衛門女房寺証文／1紙縫・包紙2333～2362／開封途中〕		縦紙 1通	2341
宗旨切証文之事〔端裏書：本田組新左衛門女房寺証文／1紙縫・包紙2333～2362／天部欠損／未開封〕		縦紙 1通	2342
宗旨請状之事〔端裏書：□□□寺証文／1紙縫・包紙2333～2362／未開封〕		縦紙 1通	2344
（宗旨証文）〔1紙縫紐・包紙2333～2362／未開封〕		縦紙 1通	2345
（宗旨証文）〔1紙縫・包紙2333～2362／端部欠損／未開封〕		縦紙 1通	2348
（宗旨証文）〔1紙縫・包紙2333～2362／未開封〕		縦紙 1通	2352
（宗旨証文）〔1紙縫・包紙2333～2362／未開封〕		縦紙 1通	2358
宗旨請証文之事〔端裏書：穢多仁左衛門聳寺証文／1紙縫・包紙2333～2362／開封途中〕		縦紙 1通	2360
宗旨切証文之事（西組深沢村九左衛門組郷助に付）〔1紙縫・包紙2333～2362／開封途中〕		縦紙 1通	2361
（宗旨証文）〔2366～2408は1紙縫／未開封〕		縦紙 1通	2378

所請証文之事 [端裏書：五郎八組惣助女房所請証文／2366～2408は1紙縫／開封途中]		縦紙 1通	2382
宗旨所請証文之事 [端裏書：九兵衛聳□□寺証文／2366～2408は1紙縫] 佐倉領飯塚村西浄土真宗明鏡寺(印) →長岡御領深沢村庄屋仁兵衛殿		縦紙 1通	2394
□□□文之事(宗旨切証文) [天部欠損／端裏書：五郎八与儀兵衛女房寺証文／2366～2408は1紙縫] 深沢村東浄土真宗願誓寺(印) →□□□奉行所		縦紙 1通	2406
宗旨切証文之事(深沢村九左衛門組兵太郎女房に付、雛形) [2448～2463は1紙縫括] 何村何宗何寺→長岡宗門御奉行所	年号月日	縦紙 1通	2456
宗旨切証文之事(本文白紙) [2448～2463は1紙縫括／2461-1・2は1括]		縦紙／-1・2は1括 1通	2461-1
宗旨切証文之事(本文白紙) [2448～2463は1紙縫括]		縦紙 1通	2461-2
宗旨切証文之事(雛形) 何領何村何宗何寺→長岡宗門御奉行所		縦紙 1通	2651
(才兵衛女房宗旨証文など村方取置分之覚)		紙片 1	2904
宗旨切証文之事(西組深沢村五郎八組次郎八女房に付) 何組何村何宗何寺→宗門御奉行所	年号月日	縦紙 1通	2915
所請証文之事(吉松女房に付) →北組栖吉村割元格佐々木兼吉殿		縦紙 1通	2952
所請証文之事(権七後妻に付、下書) 何領何村庄屋たれ組頭たれ横目たれ→長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿		縦紙 1通	3035
宗旨切証文之事 [端裏書：西方寺四郎兵衛女房 []、／破損ひどく未開封]		縦紙 1通	3050
(包紙) [包書：九左衛門組文助女房 寺証文所証文 二通]		包紙 1通	3064
(袋) [袋表書：新証文入袋 五郎八組・九左衛門組／袋裏書：西本願寺直參正林寺額月宗旨証文9通在中]		袋・縦紙 1袋(9通)	3502
○人別送り・縁組――括形態のもの 。			
(宗旨証文 一括) [2695～2702紙縫括／2695-1～24紙縫括]	(延宝元年～享保17年)	1紙縫(24通)	2695-0
所請状之事 [端裏書：孫平次引取証文／破損虫損大] 安田村肝煎善七・組頭多郎兵衛・横目多左衛門他1人(印) →深沢村新内殿・同村横目松右衛門殿	正徳4年3月12日	縦紙 1通	2695-1
宗門御請状之事 [端裏書：松右衛門所証文／虫損大] 安西六郎右衛門領分高町村庄屋伝兵衛・与頭次郎左衛門・横目吉介(印) →長岡御領深沢村庄屋九左衛門殿	貞享3年2月20日	縦紙 1通	2695-2
寺証文之事 [端裏書：三太郎女房寺証文] 下除村東浄土真宗願興寺(印) →深沢村庄屋九左衛門殿	元禄7年2月3日	縦紙 1通	2695-3
宗門御請状之事 [端裏書：長右衛門女房所証文／虫損大] 高田領岩田村庄屋与三左衛門・与頭彦兵衛(印) →長岡御領深沢村庄屋九左衛門殿	貞享3年2月20日	縦紙 1通	2695-4
宗門御請状之事 [端裏書：松右衛門女房寺証文／破損大] 高田領刈羽郡大塚村真言宗十楽寺(印) →長岡領親沢村龍蔵寺参	延宝元年4月20日	縦紙 1通	2695-5

宗旨御請状之事 [端裏書：孫平次女房宗旨請証文] 西 組上除村東浄土真宗浄門寺 (印) → 宗門御奉行所	享保14年2月	豎紙 1通	2695-6
所請証文之事 [端裏書：孫平次女房所請証文] 上除村 庄屋茂左衛門・組頭与助 (印) → 深沢村三郎兵衛殿	享保14年正月20日	豎紙 1通	2695-7
寺証文之事 [端裏書：万之助女房寺証文] 佐倉領飯塚 村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 長岡御領深沢村庄屋孫兵次 殿	享保3年7月20日	豎紙 1通	2695-8
宗門御請状之事 [端裏書：太郎兵衛母三五右衛門女房所 証文] 丹後様領岩田村庄屋伝左衛門・与頭彦兵衛・源 兵衛 (印) → 深沢村庄屋九左衛門殿	貞享5年2月25日	豎紙 1通	2695-9
所証文請状之事 [端裏書：七兵衛女房所証文] 西下条 村庄屋忠右衛門・与頭善兵衛・横目久兵衛 (印) → 深沢 村庄屋九左衛門殿	元禄2年2月25日	豎紙 1通	2695-10
宗旨御請状之事 [端裏書：三五右衛門女房寺証文] 丹 後様領飯塚村明鏡寺 (印) → 深沢村庄屋九左衛門殿	貞享5年3月6日	豎紙 1通	2695-11
宗旨御請状之事 [端裏書：下新田七兵衛女房共ニ弐人之 寺証文] 御蔵入井岡村浄土真宗願浄寺 (印) → 長岡御 領深沢村願誓寺殿	元禄5年正月	豎紙 1通	2695-12
差上ケ申一札之事 (世倅次助帳面付落につき帳付連判 証文) [端裏書：五右衛門願証文] 九左衛門組村中名子 親五右衛門・同組同断加判人万之介・同組百姓同断長右 衛門他6人 (印) → 庄屋仁兵衛殿	享保7年2月8日	豎紙 1通	2695-13
宗旨請証文之事 [端裏書：孫平次と女房寺証文] 長岡 大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	宝永6年正月23日	豎紙 1通	2695-14
所受証文之事 [端裏書：三右衛門女房所証文] 下条村 親善兵衛・庄屋九郎兵衛・与頭仁左衛門他1人 (印) → 深 沢村庄屋九左衛門殿	戊正月24日	豎紙 1通	2695-15
所証文之事 [端裏書：万之助女房所証文] 佐倉領不動 沢村庄屋三左衛門・与頭市郎□□門 (印) → 長岡御領深 沢村庄屋孫兵次殿	享保3年7月20日	豎紙 1通	2695-16
宗門御請状之事 [端裏書：五郎八女房寺証文] 高田領 朝日村朝日寺 (印) → 長岡領深沢村九左衛門殿	元禄3年正月27日	豎紙 1通	2695-17
宗門御請状之事 [端裏書：五郎八女房所証文] 高田領 朝日村庄屋市郎兵衛・与頭源左衛門・同喜兵衛他1人 (印) → 深沢村九左衛門殿	元禄3年正月27日	豎紙 1通	2695-18
所請証文之事 [端裏書：九左衛門組六助女房所請証文] 下条村庄屋伝左衛門・組頭惣右衛門・同多左衛門他1人 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛殿	享保6年正月21日	豎紙 1通	2695-19
寺証文之事 [端裏書：九左衛門組六助女房寺証文／虫損 大] 浄土真宗深沢村願誓寺 (印) → 深沢村庄屋仁兵衛 殿	享保6年2月3日	豎紙 1通	2695-20
一札之事 (六郎兵衛子又右衛門女房に付) [端裏書：八 助女房一札之事] 佐倉領不動沢村親平左衛門・庄屋三 左衛門・与頭市郎右衛門 (印) → 長岡領深沢村庄屋仁兵 衛殿	享保8年3月	豎紙 1通	2695-21
所請証文之事 [端裏書：九左衛門与八助女房所証文] 沢新田村庄屋善兵衛・与頭五兵衛・同長右衛門他1人 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保17年2月12日	豎紙 1通	2695-22
寺証文之事 [端裏書：九左衛門与八助女房寺証文] 東 浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	享保17年2月13日	豎紙 1通	2695-23
所□請状□□□ (善九郎女房子共4人御請状に付) [破	元禄5年正月	豎紙 1通	2695-24

損大] 五日市村庄屋伊右衛門・与頭権左衛門・横目半左衛門 (印) →長岡御領深沢村庄屋九左衛門殿 ○			
(宗旨証文 一括) [2703-1～14紙縫括]	(貞享3年～寛保4年)	1紙縫 (14通)	2703-0
宗旨請証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組徳左衛門寺証文] 西組王番田村東浄土真宗浄願寺 (印) →宗門御奉行所	元文4年正月	豎紙 1通	2703-1
所請証文之事 [端裏書：九左衛門組徳左衛門所証文] 本与板組大荒戸村庄屋市郎兵衛・与頭八右衛門・同彦左衛門他1人 (印) →西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	元文4年正月	豎紙 1通	2703-2
切証文之事 [端裏書：九左衛門与長右衛門宗旨切証文] 淀領東方村浄土真宗長福寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛保4年正月25日	豎紙 1通	2703-3
宗旨請証文之事 [端裏書：徳左衛門女房寺請証文] 親沢村真言宗龍蔵寺 (印) →宗門御奉行所	享保4年2月11日	豎紙 1通	2703-4
宗旨証文之事 [端裏書：徳左衛門女房寺証文] 東浄土真宗村松村本覚寺 (印) →宗門御奉行所	享保4年正月22日	豎紙 1通	2703-5
所証文之事 [端裏書：徳左衛門女房所証文] 上組横枕村庄屋儀左衛門・与頭九左衛門・横目茂左衛門 (印) →西御組深沢村庄屋孫平次殿	享保4年正月21日	豎紙 1通	2703-6
所請証文之事 [端裏書：徳左衛門女房所証文] 下上(条) 村庄屋九右衛門・与頭善兵衛・親左兵衛他2人 (印) →深沢村庄屋九左衛門殿	貞享3年3月7日	豎紙 1通	2703-7
所請証文之事 [端裏書：八右衛門女房所請状] 下上(条) 村庄屋弥二兵衛・与頭善兵衛・兄六郎兵衛他2人 (印) →深沢村庄屋五郎八殿	宝永5年正月20日	豎紙 1通	2703-8
所請証文之事 [端裏書：九左衛門組長右衛門所請証文] 淀領岩田村庄屋太右衛門・同伝之助・与頭久兵衛 (印) →長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保15年3月	豎紙 1通	2703-9
宗旨請証文 [端裏書九左衛門組長右衛門宗旨請証文] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保15年3月	豎紙 1通	2703-10
所請証文之事 [端裏書：兵助女房所請状] 親沢村庄屋李兵衛・組頭徳右衛門・同彦左衛門他2人 (印) →深沢村庄屋五郎八殿・組頭忠兵衛殿	宝永5年正月8日	豎紙 1通	2703-11
宗門御請状之事 [端裏書：兵助女房寺請状] 親沢村真言宗龍蔵寺 (印) →深沢村庄屋五郎八殿	宝永5年正月8日	豎紙 1通	2703-12
所請証文之事 [端裏書：九左衛門組市太夫女房所請証文] 下条村庄屋伊左衛門・組頭太郎右衛門・横目吉兵衛 (印) →深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛保4年正月	豎紙 1通	2703-13
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組甚五右衛門女房宗旨切証文／破損大] 東浄土真宗寺町善行寺 (印) →宗門御奉行所	寛保4年正月	豎紙 1通	2703-14
○			
(宗旨証文 一括) [包紙3067～3087／但、3087-4,6他の編成に入る]	(元禄元年～天保14年)	3067～3087は1包(34通) 包紙／1枚	3067-0-1
宗旨切証文之事 [端裏書：太助女房寺証文／包紙に転用5枚の内／包紙3067～3087] 沢新田村真言宗金剛光寺 (印) →深沢村庄屋仁兵衛殿	宝永7年丑正月28日	豎紙 1通	3067-0-1

宗旨証券之事 [端裏書：藤助養子太郎右衛門寺証文／包紙に転用5枚の内／包紙3067～3087] 上組村松村禪宗洞照寺（印）→深沢村庄屋仁兵衛殿	享保16年亥正月	縦紙 1通	3067-0-2
宗旨証券之事 [端裏書：五郎八組次郎助女房宗旨切証文／包紙に転用5枚の内／包紙3067～3087] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	寛保4年子正月	縦紙 1通	3067-0-3
宗旨切証文之事（西組深沢村久四郎女房に付）[包紙に転用5枚の内／包紙3067～3087] 西浄土真宗千手長恩寺（印）→宗門御奉行所	宝暦3年酉正月	縦紙 1通	3067-0-4
宗旨切証文之事（西組深沢村又助女房に付）[包紙に転用5枚の内／包紙3067～3087] 西組浦村浄土真宗長永寺（印）→宗門御奉行所	天保14年卯正月	縦紙 1通	3067-0-5
宗旨切証文之事（深沢村五郎八組三郎兵衛寛久右衛門に付）[包紙3067～3087／左列重ね3067～3075] 西野村庄屋藤左衛門（印）組頭彦兵衛（印）組頭金左衛門（印）横目作左衛門（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛延2年巳正月	縦紙 1通	3067-1
宗旨証文之事 [端裏書：清四郎女房宗旨証文／地部欠損有／包紙3067～3087／左列重ね3067～3075] 王番田村東浄土真宗浄願寺（印）→宗門御奉行所	享保17年子正月	縦紙 1通	3068
宗旨切証文之事（深沢村五郎八組孫兵衛寛彦右衛門儀に付）[袖部破れ有／包紙3067～3087／左列重ね3067～3075] 西組高瀬村東浄土真宗妙楽寺（印）→宗門御奉行所	明和4亥年正月	縦紙 1通	3069
宗旨請切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組松右衛門女房寺証文／包紙3067～3087／左列重ね3067～3075] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	明和6年丑正月	縦紙 1通	3070
寺替証文之事 [袖部破れ有／端裏書：深沢村五郎八組利七寺証文／包紙3067～3087／左列重ね3067～3075] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	明和5年子正月	縦紙 1通	3071
宗旨切証文之事 [袖部破れ有／端裏書：深沢村五郎八組太郎七女房寺証文／包紙3067～3087／左列重ね3067～3075] 神田正覚寺（印）→宗門御奉行所	明和5年子正月	縦紙 1通	3072
所請証文之事 [端裏書：源助引越証文 文政十亥年十二月廿四日証文控へ／包紙3067～3087／左列重ね3067～3075] 五郎八組割元格高頭三郎右衛門・組頭兵助・組頭次左衛門・横目七兵衛→茂兵衛組肝煎高頭仁兵衛殿	文政11子年正月	縦紙 1通	3073
所請状之事 [端裏書：伝兵衛女房所証文／包紙3067～3087／左列重ね3067～3075] 高田領来迎寺村庄屋大助（印）与頭十右衛門（印）兄弟平左衛門（印）→長岡領深沢村庄屋又兵衛殿	元禄元年辰2月15日	縦紙 1通	3074
所請状之事 [端裏書：九兵衛女房所証文／包紙3067～3087／左列重ね3067～3075] 才津村庄屋六之丞（印）与頭長兵衛（印）与頭五左衛門（印）横目与兵衛（印）地親九郎右衛門（印）→深沢村庄屋五郎八殿	元禄16年末2月1日	縦紙 1通	3075
宗旨請切証文之事（西組深沢村五郎八組又助女房に付）[包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文政2年卯正月	縦紙 1通	3076
宗旨切証文之事（西組深沢村五郎八組惣太郎女房に付）[包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 椎谷領北野村浄土真宗光徳寺（印）→長岡宗門御奉行所	文政2年卯正月	縦紙 1通	3077
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組寅七女房寺証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	天明7年末正月	縦紙 1通	3078

宗旨切証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組仙太郎女房寺証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 御料飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡宗門御奉行所	天明8年申正月	縦紙 1通	3079
宗旨切証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組伝蔵女房寺証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 御料所飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡宗門御奉行所	天明8年申正月	縦紙 1通	3080
所請証文之事 [端裏書貼紙：深沢村九左衛門組六蔵所証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 西組下除村東組庄屋小山安四郎 (印) 組頭此右衛門 (印) 横目七兵衛 (印) →西組深沢村五郎八組庄屋高頭三郎兵衛殿	天明8年申正月	縦紙 1通	3081
宗旨切証文之事 [端裏書貼紙：深沢村九左衛門組多兵衛寺証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行所	天明8年申正月	縦紙 1通	3082
宗旨切証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組文右衛門女房寺証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 西組親沢村真言宗龍蔵寺 (印) →長岡宗門御奉行所	天明8年申正月	縦紙 1通	3083
宗旨請切証文之事 [端裏書：五郎八組彦助女房寺証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 西組上除村東浄土真宗浄門寺 (印) →宗門御奉行所	天明7年未正月	縦紙 1通	3084
所請証文之事 [端裏書：五郎八組彦助女房所請状／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 宝地村庄屋木村喜右衛門 (印) 与頭宇兵衛 (印) 横目又兵衛 (印) →深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明7年未正月	縦紙 1通	3085
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組九郎左衛門女房寺証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) →宗門御奉行所	天明7年未正月	縦紙 1通	3086
一札之事 (清右衛門娘と空右衛門子息甚八縁組に付) [包紙3067～3087／右列重ね3076～3087／3087-1～11は1紙縫括／袖部欠損有] 淀領飯塚村清右衛門 (印) →長岡御領深沢村空右衛門殿	寛保4年子正月	縦紙 1通	3087-1
所請証文之事 [端裏書：市郎右衛門女房所請証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 富安村庄屋忠左衛門 (印) 与頭平兵衛 (印) →深沢村庄屋三郎兵衛殿	元文3年午正月	縦紙 1通	3087-2
所請并宗旨証文之事 (西組深沢村願誓寺地中徳応寺後住諦応に付) [包紙3067～3087／右列重ね3076～3087／地部欠損有] 長岡寺町東浄土真宗妙宗寺 (印) →西組深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿	明和3戊年2月	縦紙 1通	3087-3
所請状之事 (深沢村一通女房所証文) [端裏書：一通所請状／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 新発田領大面組福島新田親徳誓寺 (印) 名主新之丞 (印) 与頭源右衛門 (印) →深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳2年辰2月3日	縦紙 1通	3087-5
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組仁大夫女房寺証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 才津村東浄土真宗円超寺 (印) →宗門御奉行所	明和6年丑正月	縦紙 1通	3087-7
切証文之事 (西組深沢村九右衛門養子九之助に付) [包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 東浄土真宗長岡妙宗寺 (印) →宗門御奉行所	寛保3年亥正月	縦紙 1通	3087-8
旦那切証文之事 [端裏書：兵右衛門娘こね宗旨切証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行所	延享4年卯正月13日	縦紙 1通	3087-9
宗旨切証文之事 (西組深沢村五郎八組羽右衛門女に付) [包紙3067～3087／右列重ね3076～3087] 御領地片貝村東浄土真宗浄照寺 (印) →長岡宗門御奉行所	宝暦7年丑正月	縦紙 1通	3087-10

切証文之事 [端裏書：六左衛門むこ六郎兵衛寺証文／包紙3067～3087／右列重ね3076～3087／下部欠損有・奥部欠] 栖吉村善照寺 (印)	元禄10年寅正月28日	縦紙 1通	3087-11
○			
(宗旨証文 一括) [2603～2619は1包紙・紙縫括／包書：いた所請状寺之証文]	(元禄3年～宝暦3年)	2603～2619は1包 (21通) 包紙1枚	2603
宗旨証文之事 [端裏書：いた新蔵女房寺証文] 御領出 雲崎徳正寺→長岡領次吉村正林寺殿	宝永7年正月25日	縦紙 1通	2603
所請状之事 [端裏書：いた助次郎女房所証文] 高田領 宮本村庄屋勘右衛門 (印) 与頭半兵衛 (印) 与頭市左衛門 (印) 親九右衛門 (印) →長岡御領深沢村庄屋九左衛門殿	元禄3年正月20日	縦紙 1通	2604
一札之事 (松兵衛娘弥五右衛門女房に縁付に付) 淀 領塚野山村松兵衛 (印) →長岡領深沢村弥五右衛門殿	宝暦3年3月	縦紙 1通	2605
所証文之事 [端裏書：多次兵衛婿三太夫所請証文] 長岡諏訪別当普賢寺→組深沢村庄や三郎兵衛殿	寛保3年正月	縦紙 1通	2606
所請証文之事 [端裏書：清四郎女房所請証文] 上除村 庄屋茂左衛門 (印) 組頭与助 (印) →深沢村庄や三兵衛殿	享保17年2月8日	縦紙 1通	2607
切証文之事 [端裏書：月閑坊守切証文] 下除村東浄土 真宗願興寺 (印) →深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳6年2月28日	縦紙 1通	2608
乍恐書付を以奉願候御事 (淀領東谷村牛左衛門弟九太夫を嫁に貫に付) 願主甚右衛門 (印) [奥書：庄屋三郎兵衛 (印) 与頭十兵衛 (印) 横目吉右衛門 (印) →御代官所]	延享元年12月4日	縦紙 1通	2609
所請証文之事 [端裏書：いた源七女房証文／枝-1・2は1紙縫括] 与板町代彦兵衛 (印) 町代仁兵衛 (印) 町代九左衛門 (印) →長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛保2年2月27日	枝-1・2は1紙縫 縦紙／1通	2610-1
・ 宗旨請切証文之事 [端裏書：いた源七女房証文] 長岡御領所出雲崎村浄土宗徳正寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛保2年2月	縦紙 1通	2610-2
所請証文之事 [端裏書：いた長兵衛女房所請状／枝-1・2は1紙縫括] 椎谷領五日市村庄屋津右衛門 (印) 組頭利左衛門 (印) →長岡領深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保18年2月	枝-1・2は1紙縫 縦紙／1通	2611-1
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：いた長兵衛宗旨切証文] 御広分井岡村願浄寺 (印) →宗門御奉行所	享保18年2月	縦紙 1通	2611-2
所請状之事 [端裏書：いた久七女房所証文／枝-1・2は1紙縫括] 魚沼郡川口組和南津村庄屋新九郎 (印) 組頭忠右衛門 (印) →長岡御領深沢村庄屋仁兵衛殿	宝永7年正月29日	枝-1・2は1紙縫 縦紙／1通	2612-1
・ 宗旨証文之事 [端裏書：いた久七女房寺証文] 御料 魚沼郡堀之内村西浄土真宗願念寺 (印) →長岡御領深沢村正林寺殿	宝永7年正月29日	縦紙 1通	2612-2
所請証文之事 [端裏書：御蔵番権左衛門所請証文／枝-1・2は1紙縫括] 長岡神田町横目次郎右衛門 (印) →組深沢村仁兵衛殿	享保2年2月	枝-1・2は1紙縫 縦紙／1通	2613-1
・ 切証文之事 [端裏書：御蔵番権左衛門切証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → (深沢) 村庄屋仁兵衛殿	享保2年正月28日	縦紙 1通	2613-2
宗旨請証文之事 (九左衛門組惣兵衛妹しもに付) 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行所	寛保2年2月20日	縦紙 1通	2614

所請証文之事 [端裏書：太助女房所請状] 沢新田村庄 屋次郎兵衛（印）与頭長右衛門（印）与頭作右衛門（印） 外1名→深沢村庄屋仁兵衛殿	宝永7年2月25日	堅紙 1通	2615
所請状之事 [端裏書：いた新蔵女房所証文] 新発田領 今町吉田新五兵衛（印）笠原文四郎→長岡御領深沢村庄 屋仁兵衛殿	宝永7年正月29日	堅紙 1通	2616
所請証文之事 [端裏書：いた忠九郎女房所請証文] 御 料所小千谷村庄屋藤五郎（印）組頭吉右衛門（印）同徳 右衛門（印）→長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保15年2月	堅紙 1通	2617
所請証文之事 [端裏書：多左衛門女房所請証文] 北組 栖吉村肝煎甚五右衛門（印）肝煎七右衛門（印）与頭儀 兵衛（印）外3名 西組→深沢村肝煎三郎兵衛殿	享保16年2月	堅紙 1通	2618
宗旨請証文之事 [端裏書：いた忠九郎女房所証文] 御 広分小千谷村浄土真宗願正寺（印）→長岡御領深沢村庄や 三郎兵衛殿	享保15年3月	堅紙 1通	2619
○ (宗旨証文 一括) [2233～2259紙綴括／2233-1～19紙綴 括]	(元禄3年～寛政9年)	2233-1～19は1紙 綴 (19通)	2233-0
所請証文之事 [端裏書：本田与仲右衛門女房所請証文] 与板領千谷沢村庄屋銀右衛門・組頭平太夫・同利兵衛 （印）→長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保16年2月	堅紙 1通	2233-1
宗旨切証文之事（深沢村仁兵衛後妻に付）[虫損大] 与板領三仏生村東浄土真宗遍了寺（印）→長岡宗門御奉 行所	寛延4年2月	堅紙 1通	2233-2
宗旨請証文之事 [端裏書：達山女房所証文] 下除村東 浄土真宗願興寺（印）→宗門御奉行所	享保15年正月	堅紙 1通	2233-3
所請状之事 [端裏書：所請状、市郎左衛門女房] 親沢 村庄屋清右衛門・与頭次郎右衛門（印）→鍛冶新田村仁 右衛門殿	元禄3年2月17日	堅紙 1通	2233-4
所請証文之事 [端裏付箋書：深沢村五郎八組式部卿所証 文／湿害、虫損大] 長岡寺町善行寺（印）→西組深沢 村五郎八組高頭五左衛門殿	安永3年正月	堅紙 1通	2233-5
切証文之事 [端裏書：五郎八組願誓寺坊守寺証文／ 2233-6-7・4は1紙綴括] 淀領東方村東浄土真宗長福寺 （印）→長岡宗門御奉行所	天明6年正月	堅紙 1通	2233-6-7
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組願誓寺坊守所証文] 淀領東方村庄屋九郎右衛門・組頭庄九郎・同弥右衛門 （印）→長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛	天明6年正月	堅紙 1通	2233-6-1
所請証文之事 [端裏書：五郎八組正林寺後住翫月所請証 文／2233-7-7・4は1紙綴括] 長岡大工町西浄土真宗徳宗 寺（印）→西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	寛政9年正月	堅紙 1通	2233-7-7
・宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組正林寺後住翫月 寺証文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺（印）→長岡宗 門御奉行所	寛政9年正月	堅紙 1通	2233-7-1
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組作助養子寺証文／ 2233-8-7・4は1紙綴括] 与板領与板町西浄土真宗明元寺 （印）→長岡宗門御奉行所	寛政5年10月	堅紙 1通	2233-8-7
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組作助養子金四郎所証 文] 御料所日野浦村庄屋儀右衛門・組頭佐兵衛（印） →長岡御領深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政5年	堅紙 1通	2233-8-1
所請証文之事 [端裏書：深沢村正林寺後住円海所証文／	寛政6年正月	堅紙 1通	2233-9-7

2233-9-7・1は1紙縫括] 御料大面町村庄屋弥十郎・同断津左衛門 (印) →長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿			
・宗旨切証文之事 [端裏書: 深沢村正林寺後住円海寺証文] 御料大面町村西浄土真宗長念寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛政6年正月日	縦紙 1通	2233-9-1
宗旨切証文之事 [端裏書: 九左衛門組惣七女房寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →宗門御奉行所	寛政6年正月	縦紙 1通	2233-10
宗旨切証文之事 [端裏書: 五郎八組金四郎女房寺証文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) →宗門御奉行所	寛政6年正月	縦紙 1通	2233-11
宗旨切証文之事 [端裏書: 五郎八組六左衛門掣五太夫寺証文] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →宗門御奉行所	寛政6年正月	縦紙 1通	2233-12
切証文之事 [端裏書: 深沢村願誓寺中法鑑女房寺証文/虫損大] 御料所東方村東浄土真宗長福寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛政6年正月	縦紙 1通	2233-13
宗旨切証文之事 [端裏書: 五郎八組助六女房寺証文/虫損大] 西組深沢村西浄土真宗正林寺 (印) →宗門御奉行所	寛政6年正月	縦紙 1通	2233-14
所請証文之事 [端裏書: 五郎八組多六女房所証文/虫損大] 御料所雲出村兼帯庄屋武藤与三郎・組頭半左衛門・同庄九郎他1人 (印) →長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	寛政5年12月	縦紙 1通	2233-15
宗旨切証文之事 [端裏書: 五郎八組多六女房寺証文/虫損大] 御料所下除村東浄土真宗願興寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛政5年12月	縦紙 1通	2233-16
宗旨切証文之事 [端裏書: 五郎八組三七女房寺証文] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛政6年正月	縦紙 1通	2233-17
所請証文之事 [端裏書: 五郎八組三七女房所証文] 鍛治新田村割元高頭仁兵衛 (印) →深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政6年正月	縦紙 1通	2233-18
宗旨切証文之事 [端裏書: 五郎八組玄瑞女房寺証文/虫損大] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) →宗門御奉行所	寛政6年正月	縦紙 1通	2233-19
○			
(宗旨関係一括) [枝1-25は1紙縫括]	(元禄3～宝暦12年)	2047-枝1-25は1紙縫括 (25通)	2047-0
宗旨請証文之事 (深沢村新右衛門女房に付) [枝1・2は1紙縫括] 佐倉領飯塚村西一向宗明鏡寺 (印) →長岡御領深沢村庄屋仁兵衛殿	享保8年卯正月	枝1・2は1紙縫括 縦紙/1通	2047-1
所請証文之事 [端裏書: 六左衛門家内新右衛門所請状] 佐倉領岩田村庄屋伝左衛門・組頭儀右衛門・彦兵衛 (連印) →長岡御領深沢村庄屋仁兵衛殿	享保8年卯正月	縦紙 1通	2047-2
所請証文之事 [端裏書: 利左衛門女房所請証文] 淀領岩田村庄屋甚左衛門・庄屋間右衛門・組頭利右衛門 (連印) →長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛保4年子正月	縦紙 1通	2047-3
宗旨請証文之事 [端裏書: 孫七女房寺証文] 親沢村真言宗新蔵寺 (印) →御奉行所	享保9年辰正月	縦紙 1通	2047-4
所請証文之事 [端裏書: 五郎八組甚七女所請証文] 本与坂組河根川村庄屋四郎兵衛・与頭佐兵衛・横目庄右衛門 (連印) →西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛保4年子正月	縦紙 1通	2047-5

宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八組九右衛門宗旨証文] 東浄土真宗寺町妙宗寺 (印) → 宗門御奉行所	寛保4年子2月	縦紙 1通	2047-6
宗旨切証文之事 [端裏書：十次郎女房先寺切証文] 淀 領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (角印) → 長岡御領御奉行所	元文3年午正月	縦紙 1通	2047-7
宗旨請証文之事 [端裏書：十次郎女房寺証文] 深沢村 東浄土真宗願誓寺 (印) → 当村庄屋三郎兵衛殿	享保17年2月	縦紙 1通	2047-8
宗旨請切証文之事 [端裏書：本田十次郎女房宗旨切証 文] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	享保19年寅2月6日	縦紙 1通	2047-9
所請証文之事 [端裏書：徳応寺女房所請証文／虫損大] 富田村庄屋助右衛門・与頭横目 (印) → 深沢村庄屋仁兵 衛殿	享保4年亥正月24日	縦紙 1通	2047-10
切証文之事 [端裏書：四郎左衛門女房宗旨切証文] 淀 領東方村東浄土真宗長福寺 (印) → 宗門御奉行所	享保17年子2月	縦紙 1通	2047-11
宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八組松兵衛女房寺証文] 西浄土真宗上田町唯敬寺 (角印) → 宗門御奉行所	元文6年酉正月23日	縦紙 1通	2047-12
宗旨請証文之事 (五郎八組彦兵衛聲彦治右衛門) [地 部湿害大] 深沢村西浄土真宗正林寺 → 宗門御奉行所	宝暦3酉正月	縦紙 1通	2047-13
所請証文之事 [端裏書：本田組籙左衛門女房所請証文] 高瀬村庄屋小八・組頭五左衛門・組頭佐太衛門・横目七 左衛門 (印) → 深沢村庄屋三郎兵衛殿	元文2年巳正月	枝14・15は1紙縫 括 縦紙／1通	2047-14
・ 宗旨請切証文之事 [端裏書：本田組籙左衛門女房寺 切証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺 → 宗門御奉行所	元文2年巳正月	縦紙 1通	2047-15
宗旨切証文之事 [端裏書：清四郎女房宗旨切証文] 西 組高瀬村東浄土真宗妙楽寺 (印) → 宗門御奉行所	延享4年卯正月	縦紙 1通	2047-16
宗旨切証文之事 (五郎八組次郎助女房に付) 下條村 東浄土真宗願興寺 (印) → 宗門御奉行所	宝暦12年午2月	縦紙 1通	2047-17
宗旨御請証文之事 [端裏書：寺証文市郎左衛門女房] 高田領飯塚村浄土真宗明鏡寺 (印) → 御奉行所	元禄3年午2月	縦紙 1通	2047-18
宗旨切証文之事 (五郎八組清左衛門弟惣助女房に付) [破損大] 上組東浄土真宗本覚寺 (印) → 宗門御奉行所	宝暦7年丑正月	縦紙 1通	2047-19
所請証文之事 (羽右衛門後妻に付) 淀領片貝村庄屋 茂三郎・組頭伊右衛門 (連印) → 長岡御領深沢村庄屋三 郎兵衛殿	宝暦7年丑	縦紙 1通	2047-20
宗旨切証文之事 (五郎八組善次郎女房に付) 淀領何 村何宗何寺 → 長岡宗門御奉行所	年月日	縦紙 1通	2047-21
所請証文之事 (新左衛門養子次郎吉に付) 福山村庄 屋喜平次・組頭□四兵衛 (連印) → 深沢村五郎八組庄屋 三郎兵衛殿	延享5年辰正月	縦紙 1通	2047-22
所請証文之事 (善九郎養子市蔵女房に付) [虫損ひどく 不開]		枝23・24は1紙縫 括 縦紙／1通	2047-23
・ 宗旨切証文之事 (善九郎養子市蔵女房に付) [虫損 ひどく不開]		縦紙 1通	2047-24
所証文之事 [端裏書：十次郎女房所請証文] 才津村左 兵衛組庄屋利右衛門・与頭三五右衛門・横目角兵衛 (印) → 深沢村本田組庄屋三郎兵衛殿	享保17年子正月	縦紙 1通	2047-25
○ (宗旨証文 一括) [枝-1～17は1紙縫括]	(元禄5年～宝暦5年)	2787-1～17は1紙 縫括 (18通)	2787-0

宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八与甚右衛門後妻 宗旨切証文] 北組栖吉村東浄土真宗善照寺 (印) →宗 門御奉行所	寛延2年正月	豎紙 1通	2787-1
宗旨請切証文之事 [端裏書：沢右衛門女房寺証文] 北組栖吉村東浄土真宗善照寺 (印) →宗門御奉行所	享保20年正月	豎紙 1通	2787-2
宗旨証文 [端裏書：彦兵衛外ニ四人寺証文] 神田浄土 真宗正覚寺 (印) →御奉行所	元禄10年2月21日	豎紙 1通	2787-3
寺替証文 (深沢村弥左衛門娘に付) [端裏書：半左衛門 女房寺切証文] 浄土真宗神田正覚寺 (印) →御奉行所	宝永4年2月29日	豎紙 1通	2787-4
宗旨請証文之事 (深沢村五郎八組又六女房に付) [湿 害ひどく不開] 椎谷領北野村東浄土真宗光徳寺 (印) →長岡宗門御奉行所	宝暦4年2月	豎紙 1通	2787-5
(宗旨証文) [前欠、鼠損ひどく不開] 上組平嶋村庄屋茂 左衛門 (印) 組頭市郎右衛門 (印) 横目利兵衛 (印) → 西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保20年2月	豎紙 1通	2787-6
所請証文之事 (五郎八組願誓寺寺中徳応寺住持専空 に付) [虫損] 上組十日町村割元大塚甚左衛門 (印) 組 頭伊左衛門 (印) 組頭弥右衛門 (印) 外1名→西組深沢村 五郎八組庄屋五左衛門殿	宝暦12年正月	豎紙 1通	2787-7
宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八組八郎次寺証文／虫 損・中欠] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) →宗門 御奉行所	宝暦7年正月29日	豎紙 1通	2787-8
所請証文之事 (彦兵衛聲彦次右衛門に付) 小沢村庄 や作五右衛門 (印) 与頭甚右衛門 (印) →深沢村庄屋三 郎兵衛殿	宝暦3年正月	豎紙 1通	2787-9
宗旨切証文之事 [端裏書：松兵衛女房寺切証文] 稲葉 丹後守領雲出村香林寺 (印) →長岡領深沢村庄屋仁兵衛 殿	正徳2年2月3日	豎紙 1通	2787-10
所請証文之事 [端裏書：吉右衛門子三太郎女房所請証文] 佐倉領駒村新田村庄屋三郎左衛門 (印) 組頭八兵衛 (印) →長岡御領深沢村庄屋仁兵衛殿	享保3年10月	2787-11-7・4は1 紙経括 豎紙／1 通	2787-11-7
・宗旨請証文之事 [端裏書：吉右衛門子三太郎女房寺 証文] 佐倉領東方村浄土真宗長福寺 (印) →長岡宗旨 御奉行所	享保3年10月	豎紙 1通	2787-11-4
旦那切証文之事 (深沢村新左衛門養子治郎吉に付) 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行所	延享5年正月29日	豎紙 1通	2787-12
宗旨請証文之事 (深沢村少兵衛聲権七に付) 深沢村 西浄土真宗正林寺 (印) →宗門御奉行所	寛延4年2月	豎紙 1通	2787-13
所請状之事 [端裏書：利太夫女房所証文] 与板領灰下 村親安兵衛 (印) 庄屋惣右衛門 (印) 与頭次左衛門 (印) 外1名→長岡御領深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳3年正月27日	豎紙 1通	2787-14
所請状之事 [端裏書：穢多清九郎聲仁左衛門所証文] 高田領三島郡石地村庄屋多七 (印) 庄屋甚五左衛門 (印) 与頭清兵衛 (印) 他3名→長岡領深沢村庄屋又兵衛殿	元禄5年正月10日	豎紙 1通	2787-15
所請証文之事 (九兵衛女房に付) [後欠]		豎紙 1通	2787-16
所請証文之事 (渡り町市助跡へ後家入の六太夫に付、 雛形) 西組深沢村誰誰誰→検断格猪俣仁右衛門町代渡 部与惣兵衛	宝暦5年正月	豎紙 1通	2787-17

○

(宗旨証文 一括) [2979～2995は1紙綴括]	(元禄9年～寛保2年)	2979～2995は1紙綴括 (17通)	2979
所請証文之事 [端裏書：五郎八与与四太夫女房所請証文] 親沢村庄屋清右衛門 (印) 組頭茂左衛門 (印) 組頭七郎右衛門 (印) 横目助左衛門 (印) →深沢村庄屋三郎兵衛殿	寛保2年正月	竖紙 1通	2979
宗旨切証文之事 (深沢村与四太夫養子次郎助に付) [端裏書：[] 証文] 親沢村真言宗龍蔵寺 (印) →宗門御奉行所	寛保2年正月	竖紙 1通	2980
宗旨寺証文之事 [端裏書：五郎八与義左衛門寺証文／端裏付箋：五郎八与与四太夫養子次郎助所証文] 西浄土真宗長岡神田正覚寺 (印) →宗門御奉行所	元文6年2月	竖紙 1通	2981
宗旨請証文之事 [端裏書：本同組願誓寺月閑聲露月] 高瀬村東浄土真宗妙楽寺 (印) →宗門御奉行所	享保21年正月	竖紙 1通	2982
宗旨切証文之事 (深沢村太郎右衛門女房に付) 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) →宗門御奉行所	享保21年2月	竖紙 1通	2983
宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八与儀左衛門寺証文] 長岡寺町西浄土真宗西入寺 (印) →宗門御奉行所	元文6年2月	竖紙 1通	2984
宗旨証文之事 [端裏書：長八親子寺証文] 御領分小千谷町東浄土真宗専正寺 (印) →長岡領深沢村庄屋仁兵衛	正徳6年2月	竖紙 1通	2985
所請証文之事 [端裏書：正林寺智所請証文] 与板領阿弥陀瀬村兄金右衛門 (印) (阿弥陀瀬) 村組頭角兵衛 (印) (阿弥陀瀬) 庄屋金左衛門 (印) →長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	享保4年正月25日	竖紙 1通	2986
所請証文之事 [端裏書：正林寺当住証海女房所請証文] 新発田領庄瀬村名主次郎右衛門 (印) (新発田) 領 (庄瀬) 村 (名主) 兵助 (印) (新発田) 領 (庄瀬) 村組頭伝之助 (印) (新発田) 領 (庄瀬) 村六右衛門 (印) →長岡領深沢村庄屋仁 []	享保9年正月19日	竖紙 1通	2987
宗旨請証文之事 [端裏書：正林寺智寺証文] 与板領阿弥陀瀬村西浄土真宗浄元寺 (印) →宗門御奉行所	享保4年正月	竖紙 1通	2988
所請証文之事 [端裏書：長八親子所請証文] 与板領市宮村兄与惣兵衛 (印) 新保村伯父与惣右衛門 (印) 一ノ宮村従弟助左衛門 (印) 外2名→長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳6年2月	竖紙 1通	2989
所請状之事 [端裏書：左兵衛女房所証文 藤之事] 富岡村庄や武右衛門 (印) 与頭忠左衛門 (印) 横目兵左衛門 (印) →深沢村九左衛門殿	元禄9年□月23日	竖紙 1通	2990
寺証文之事 [端裏書：深沢村通海女房寺証文御座候] 四郎丸村圓光坊 (印)	元禄9年2月18日	竖紙 1通	2991
切証文之事 [端裏書：□伝女房寺切証文] 東浄土真宗深沢村願誓寺 (印) → (深沢) 村庄や五郎八殿	元禄17年2月3日	竖紙 1通	2992
所請状之事 [端裏書：正林寺女房所証文] 四郎丸村肝煎奥右衛門 (印) 与頭新左衛門 (印) 横目久左衛門 (印) →深沢村庄屋九左衛門殿	元禄9年2月2日	竖紙 1通	2993
宗旨請証文之事 [端裏書：正林寺当住証海女房寺証文] 新発田領庄瀬村東浄土真宗正願寺 (印) →宗門御奉行所	享保9年正月19日	竖紙 1通	2994
宗旨請証文之事 (長岡領西組高瀬村妙楽寺養子露月寺証文) 高田領柏崎町東浄土真宗専福寺 (印) →宗門御奉行所	享保20年2月3日	竖紙 1通	2995

○

(宗旨証文 一括) [2208～2232は1紙綴括／2208-1～18は1紙綴括]	(元禄10年～宝暦12年)	2208-1～18は1紙綴括 (18通)	2208-0
所請証文之事 [端裏書：惣右衛門女房所請証文／虫損大] 上組長倉村庄屋藤左衛門・与頭市左衛門・同小左衛門他1人 (印) →西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保20年3月	堅紙 1通	2208-1
宗旨請証文之事 [端裏書：本田分六太夫宗旨証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行所	享保20年2月10日	堅紙 1通	2208-2
所請証文之事 (忠右衛門女房に付) 本与板組三之宮村庄屋十左衛門・与頭市郎左衛門・横目重右衛門 (印) →西組深沢村庄屋五左衛門殿	宝暦12年正月	堅紙 1通	2208-3
所請証文之事 [端裏書：森右衛門掣所請証文] 与板組新保村庄屋彦右衛門・組頭喜右衛門・横目八兵衛 (印) →長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	享保4年正月22日	堅紙 1通	2208-4
宗旨切証文之事 [端裏書：六郎次女房宗旨切証文] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡宗門御奉行所	延享4年正月	堅紙 1通	2208-5
所請狀之事 [端裏書：金左衛門女房所請証文] 番田村庄屋小兵衛・与頭五左衛門・同伝兵衛他1人 (印) →深沢村本田組庄屋仁兵衛殿	享保2年正月28日	堅紙 1通	2208-6
切証文之事 (深沢村五郎八組新八後家并娘寺証文に付) 淀領東方村東浄土真宗長福寺 (印) →長岡宗門御奉行所	宝暦3年正月	堅紙 1通	2208-7
所請証文之事 [端裏書：松兵衛女房所証文] 才津善助組親市左衛門・庄屋弥左衛門・与頭市兵衛他1人 (印) →本田組庄屋仁兵衛殿	正徳2年2月2日	堅紙 1通	2208-8
宗旨請証文之事 [端裏書：森右衛門掣証文] 親沢村真言宗龍蔵寺 (印) →深沢村仁兵衛殿	享保4年正月25日	堅紙 1通	2208-9
宗旨切証文之事 [端裏書：治左衛門女房寺切証文] 三島郡佐倉領来迎寺村安浄寺 (印) →長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳3年正月	堅紙 1通	2208-10
所請狀之事 [端裏書：穢多仁左衛門掣所請狀] 御領小千谷町庄屋清兵衛・組頭七郎右衛門・同藤五郎他1人 (印) →長岡領深沢村庄屋仁兵衛殿	正徳2年2月3日	堅紙 1通	2208-11
宗旨請狀之事 [端裏書：三太夫女房寺証文] 長岡町西浄土真宗西福寺 (印) →深沢村庄屋五郎八殿	元禄10年閏2月22日	堅紙 1通	2208-12
切証文之事 [端裏書：九右衛門養子九之助先寺切証文] 西浄土真宗大工町徳宗寺 (印) →宗門御奉行所	元文3年正月	堅紙 1通	2208-13
寺証文之事 [端裏書：六右衛門女房寺証文] 願誓寺 (印) →深沢村庄屋五郎八殿	元禄10年2月22日	堅紙 1通	2208-14
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組七之助女房切証文／開披不能]		堅紙 1通	2208-15
宗旨切証文之事 [端裏書：本田組善七女房先寺切証文] 巻島村東浄土真宗敬光寺 (印) →宗門御奉行所	享保19年正月	堅紙 1通	2208-16
切証文之事 [端裏書：本田組穢多清六女房宗旨切証文] 栃尾町東浄土真宗西厳寺 (印) →宗門御奉行所	享保21年正月	堅紙 1通	2208-17
所請証文之事 [端裏書：沢右衛門女房所請狀] 本大島村庄屋孫右衛門・組頭安兵衛・同次助他2人 (印) →深沢村本田組庄屋三郎兵衛殿	享保20年正月	堅紙 1通	2208-18
○			
(宗旨証文 一括) [2208～2232紙綴括／2209-1～13は1紙	(元禄10年～宝暦5年)	2209-1～13は1紙	2209-0

繕括] 宗旨切証文之事（五郎八組幾之丞女房に付） 長岡寺 領東浄土真宗妙宗寺→宗門御奉行所	宝暦5年正月	繕括（13通） 縦紙 1通	2209-1
所請証文之事 [端裏書：本田喜八所請証文] 下条村庄 屋伊左衛門・与頭多郎右衛門・横目伊兵衛（印）→深沢 村庄屋三郎兵衛殿	享保19年正月	縦紙 1通	2209-2
証文之事（娘縁付寺替に付）[添書：願誓寺／裏書：雨 宮新兵衛・真木三左衛門] 深沢村九左衛門与有兵衛→ 正林寺様	宝暦3年2月	縦紙 1通	2209-3
宗旨請証文之事（西組深沢村市右衛門儀に付）[開披 不可能]		縦紙 1通	2209-4
（宗旨証文）[開披不可能]		縦紙 1通	2209-5
切証文之事 [端裏書：六平女房先寺切証文／破損大] 淀領東方村浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	元文3年正月	縦紙 1通	2209-6
宗旨請証文之事 [端裏書：利左衛門女房寺証文] 深沢 村西浄土真宗正林寺（印）→同村（深沢）庄屋九左衛門 殿	元禄10年閏2月20日	縦紙 1通	2209-7
所請証文之事 [端裏書：五郎八組儀左衛門家内所証文／ 開披不可能]		縦紙 1通	2209-8
所請証文之事 [端裏書：金兵衛女房所請証文] 親沢村 庄屋奎兵衛・組頭彦左衛門・同茂左衛門他1人（印）→深 沢村庄屋三郎兵衛殿	享保14年正月	縦紙 1通	2209-9
寺証文之事 [端裏書：久右衛門女房寺証文] 深沢村東 浄土真宗願誓寺（印）→同村（深沢）庄屋仁兵衛殿	享保6年2月13日	縦紙 1通	2209-10
宗旨請切証文之事 [端裏書：六太夫先寺切証文] （深沢村）願誓寺（印）→宗門御奉行所	元文3年正月22日	縦紙 1通	2209-11
所請証文之事 [端裏書：文右衛門女房所請証文] 上館 村親与四兵衛・庄屋茂左衛門・与頭与助（印）→深沢村 庄屋仁兵衛殿	享保7年正月11日	縦紙 1通	2209-12
所請証文之事（円達女房に付） 喜田村割元格伝次右衛 門・組頭儀右衛門・同茂左衛門他2人（印）→深沢村五郎 八組庄屋三郎兵衛殿	宝暦2年正月	縦紙 1通	2209-13
○			
（宗旨証文 一括）[2173～2204は1紙繕括／2181-1～3は1 紙繕括]	（宝永6年～宝暦12年）	2181-1～3は1紙繕 括（3通）	2181-0
所請証文之事（惣四郎女房に付）[虫損大] 本与板組 片端村庄屋源内・組頭与惣右衛門（印）→西組深沢村庄 屋五左衛門殿	宝暦12年2月	縦紙 1通	2181-1
宗旨切証文之事 [端裏書：本田組利七女房／虫損大] 親沢村真言宗龍蔵寺（印）→宗門御奉行所	元文5年正月日	縦紙 1通	2181-2
切証文之事 [端裏書：三左衛門女房切証文] 東浄土真 宗深沢村願誓寺（印）→（深沢村）庄屋仁兵衛殿	宝永6年正月29日	縦紙 1通	2181-3
○			
（宗旨証文 一括）[2233～2259は1紙繕括／2241-1～3は1 紙繕括]	（延享1・2年）	2241-1～3は1紙繕 括（3通）	2241-0
寺替証文之事 [端裏書：新八女房切証文] 長岡四郎丸 西方寺（印）→宗門御奉行所	延享2年正月	1通	2241-1

所請証文之事 [端裏書：彦八女房所証文／虫損大／2241-2-7・イは1紙縫括] 藤野竺元（印）→西組深沢村庄屋三郎兵衛殿	延享2年2月	2241-2-7・イは1紙縫括 堅紙／1通	2241-2-7
宗旨切証文之事 [端裏書：彦八女房切証文／破損大] 長岡寺町長永寺（印）→宗門御奉行所	延享2年2月4日	堅紙 1通	2241-2-1
宗旨切証文之事 [端裏書：甚右衛門門九太夫切証文／虫損大／2241-3-7・イは1紙縫括] 白川領北条村浄土真宗西方寺（印）→宗門御奉行所	延享元年11月	堅紙／2241-3-7・イは1紙縫括 1通	2241-3-7
所請証文之事（甚右衛門門九太夫所証文）[端裏書あり／虫損大] 淀領東谷村庄屋市郎右衛門・組頭三郎左衛門（印）→長岡領深沢村庄屋三郎兵衛殿	延享元年11月	堅紙 1通	2241-3-1
○			
（宗旨証文 一括） [2775-1～4は1紙縫括]	（延享3年）	2775-1～4は1紙縫括	2775-0
宗旨請切証文之事 [端裏書：五郎八組九十郎女房寺証文／虫損大] 上除村東浄土真宗浄門寺（印）→宗門御奉行所	延享3年正月	堅紙 1通	2775-1
所請証文之事（門助女房に付）[虫損大] 王番田村庄屋雲八・組頭伝兵衛・同五郎助他1人（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	延享3年正月	堅紙 1通	2775-2
宗旨請切証文之事 [端裏付箋書：五郎八組又市女房寺証文／虫損大／2775-3-7・イ・ウは1紙縫括] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	延享3年正月28日	2775-3-7・イ・ウは1紙縫括（3通） 堅紙／1通	2775-3-7
所請証文之事 [端裏付箋書：五郎八組伴七女房所証文／虫損大] 富安村庄屋忠左衛門・組頭午兵衛（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	延享3年正月	堅紙 1通	2775-3-1
宗旨請証文之事 [端裏付箋書：五郎八組伴七女房寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	延享3年2月1日	堅紙 1通	2775-3-ウ
所請証文之事 [端裏付箋書：五郎八与九十郎女房所証文] 上除村庄屋源八・与頭藤左衛門（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	延享3年正月	堅紙 1通	2775-4
○			
（宗旨切証文 一括） [2055-1～5は1紙縫括]	（延享3年～天明5年）	2055-1～5は1紙縫括（5通）	2055-0
宗旨切証文之事（五郎八組三六女房に付）[虫損大] 淀領来迎寺村安浄寺（印）→長岡宗門御奉行所	明和3年戌2月	堅紙 1通	2055-1
所請証文之事 [端裏書：五郎八組甚右衛門門九今右衛門所請証文] 淀領□村庄屋善兵衛・与頭惣左衛門伊兵衛（連印）→長岡御領深沢村庄屋三郎兵衛殿	延享3年寅7月	堅紙 1通	2055-2
乍恐口上書を以奉願上候（淀御領宮本村源七娘と倅寅七合力約諾に付縁組願）[端裏書：寅七縁組付願書ひかへ] 深沢村五郎八組百姓九兵衛／割元格三郎兵衛・組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門→御代官所	天明元年丑12月	堅紙 1通	2055-3
乍恐口上書を以奉願上候（淀領飯塚村勘助弟三六儀智取請、岩田村庄八娘を弟四郎右衛門女房に取請仕度に付縁組願）[端裏書：巳年正月20日御藏へ上ル控] 願主松兵衛・願主次左兵衛（連印）／割元格三郎兵衛・庄屋代久太郎・庄屋格忠右衛門・組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門（連印）→御代官所	天明5年巳正月	堅紙 1通	2055-4
○			

(宗旨証文 一括) [2693-1～5は1紙縫括]	(延享4年～寛政11年)	2693-1～5は1紙縫括 (6通)	2693-0
差越申一札之事 [包書：寛政十一年正月廿六日所請状 円納女房所請状一通ほか] 御勘定所附支配所出雲崎町 名主橋新左衛門 (印) →牧野備前守□領分深沢村五郎八 組高頭三郎兵衛殿	寛政11年正月	縦紙 1包 (1通)	2693-1
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村願誓寺寺中円覚寺後住 円納坊守寺証文] 御料所出雲崎町東浄土真宗善乗寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛政11年正月	縦紙 1通	2693-2
所請証文之事 [端裏書：深沢村願誓寺寺中円覚寺後住円 納坊守所証文] 御料所出雲崎町名主橋新左衛門 (印) →長岡御領西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政11年正月	縦紙 1通	2693-3
宗旨請証文之事 [端裏書：願誓寺掣持住宗旨請証文] 淀領東方村東浄土真宗長福寺 (印) →長岡→宗門御奉行 所	延享4年正月	縦紙 1通	2693-4
所請証文之事 [端裏書：深沢村願誓寺後住式部卿坊守所 証文/2693-5-7・1紙縫括] 御料所出雲崎町東浄土真宗 善乗寺 (印) →長岡御領西組深沢村五郎八組割元格高頭 三郎兵衛殿	寛政11年正月	縦紙 1通	2693-5-7
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村願誓寺後住式部卿坊守 寺証文/2693-5-7・1紙縫括] 御料所出雲崎町東浄土真 宗善乗寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛政11年正月	縦紙 1通	2693-5-1
○			
旦那切証文之事 [2622-1～8は1紙縫括/2622-1-7・1は1 紙縫括] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行 所	宝暦2年正月13日	2622-1～8は1紙縫括 (9通)/2622- 17・1は1紙縫括 (2通) 縦紙/1 通	2622-1-7
所請証文之事 [端裏書：五郎八組 藤四郎女房所証文] 安田村庄屋貞左衛門 (印) 組頭彦兵衛 (印) 組頭惣八外1 名→深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	宝暦2年正月	縦紙 1通	2622-1-1
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組三五兵衛後妻切証文] 西組沢新田村真言宗金剛光寺 (印) →宗門御奉行所	宝暦2年正月	縦紙 1通	2622-2
宗旨切証文之事 (西組深沢村五郎八組助七子太郎次女 房に付) 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡→ 宗門御奉行所	宝暦2年正月	縦紙 1通	2622-3
宗旨切証文之事 [端裏書：久左衛門組善九郎女房寺証文] 西組才津村東浄土真宗円超寺 (印) →宗門御奉行所	宝暦2年正月13日	縦紙 1通	2622-4
所請証文之事 [端裏書：久左衛門組善九郎女房所請状] 才津村与右衛門組庄屋弥右衛門 (印) 庄屋格与兵衛 (印) 組頭長兵衛 (印) 外1名→深沢村庄屋三郎兵衛殿	宝暦2年正月	縦紙 1通	2622-5
所請証文之事 [端裏書：五郎八組三五兵衛後妻所証文] 沢新田村庄屋助次郎 (印) 組頭五兵衛 (印) 組頭六右衛 門 (印) 外1名→深沢村五郎八組庄屋三郎兵衛殿	宝暦2年正月	縦紙 1通	2622-6
宗旨請切証文之事 [端裏書：九左衛門組惣八女房切証 文] 西組王番田村東浄土真宗浄願寺 (印) →宗門御奉 行所	宝暦2年2月	縦紙 1通	2622-7
宗旨切証文之事 (九左衛門組太郎右衛門娘に付) 西 組親沢村真言宗龍蔵寺 (印) →宗門御奉行所	宝暦2年正月	縦紙 1通	2622-8
○			
(宗旨証文 一括) [2762-1～2762-11は1紙縫括]	(宝暦5年)	2762-1～2762-11	2762-0

宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組幾七女房寺証文／虫損大] 与板領浄覚寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦5年正月	は1紙綴括（11通） 縦紙 1通	2762-1
所請証文之事 [端裏書：九左衛門組甚五右衛門女房所証文／虫損大] 才津村与右衛門組庄屋弥右衛門・庄屋格与兵衛・組頭長兵衛他1人（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	宝暦5年正月	縦紙 1通	2762-2
宗旨切証文之事 [端裏書：甚五右衛門女房寺証文] 才津村東浄土真宗門超寺（印）→宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2762-3
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組門助寺証文／虫損大] 長岡大工町徳宗寺（印）→宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2762-4
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組作太夫女房寺証文] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2762-5
宗旨切証文之事（五郎八組作太夫女房寺証文）[端裏書：五郎八組作太夫女房寺証文] 西組高瀬村東浄土真宗妙楽寺（印）→宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2762-6
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組幾之丞女房寺証文] 長岡寺町妙宗寺（印）→宗門御奉行所	宝暦5年2月	縦紙 1通	2762-7
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組善次郎女房寺証文／虫損大] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2762-8
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組伝兵衛女房寺証文／虫損大] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2762-9
宗旨切証文之事 [端裏付箋書：深沢村穢多久七女房寺証文] 三根山領福井村東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	宝暦5年正月	縦紙 1通	2762-10
所請証文之事（深沢村穢多久七女房に付）[虫損大] 三根山領福井村庄屋九郎右衛門・組頭普左衛門・横目又左衛門（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	宝暦5年正月	縦紙 1通	2762-11
○ （宗旨関係一括）[2046-1～22は1紙綴括]	（宝暦13年～明和3年）	2046-1～22は1紙綴括（22通） 1通	2046-0
所請証文之事（甚左衛門女房）[枝-1・2は1紙綴] 淀領岩田村庄屋要右衛門・同伝八・組頭久次右衛門・横目小左衛門（連印）→長岡御領深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿	宝暦14年申2月	枝-1・2は1紙綴 縦紙／1通	2046-1
寺替証文之事（五郎八組三左衛門女房に付）[虫損ひどく不開]		縦紙 1通	2046-2
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組才兵衛女房寺証文] 長園寺州東浄土真宗妙宗寺（印）→宗門御奉行所	宝暦14申年2月	縦紙 1通	2046-3
宗旨請切証文之事 [端裏書：九左衛門組小市郎女房寺証文] 下条村東浄土真宗願興寺（印）→宗門御奉行所	宝暦13年末正月	縦紙 1通	2046-4
中年証文之事（五郎八組市太夫女房に付） 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	宝暦14年申正月9日	縦紙 1通	2046-5
一札之事（娘きの甚左衛門女房に付） 淀領岩田村四郎左衛門・同村親類七郎左衛門（印）→長岡御領深沢村甚右衛門殿	宝暦14年申正月	縦紙 1通	2046-6

宗旨切証文之事（五郎八組清六女房に付） 村禪宗朝日寺（印）→長岡宗門御奉行所	淀領朝日	明和3年戌正月	堅紙 1通	2046-7
一札（五郎八組宛人相勤候得共病氣に付） 郎八組御役人	六内→五	明和3年戌正月29日	堅紙 1通	2046-8
寺替証文之事（九左衛門組甚五右門養子万助に付） 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所		宝暦13年未正月	堅紙 1通	2046-9
宗旨切証文之事（五郎八組甚左衛門女房に付） 飯沼村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	淀領	宝暦14年申正月	堅紙 1通	2046-10
所請証文之事（三左衛門女房に付） 屋利右衛門・組頭弥右衛門・組頭勘右衛門・組頭小八（連印）→長岡御領西組深沢村庄屋五左衛門殿	淀領来迎寺村庄	明和3戌年正月	堅紙 1通	2046-11
一札之事（娘みな清六門女房に付）〔紙帯付〕 日村条之助・同村組頭小八（印）→長岡領西組深沢村五郎八組清四郎殿	淀領朝日	明和3戌年正月	堅紙 1通	2046-12
宗旨切証文之事（五郎八組四郎左衛門女房に付） 領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	淀領	宝暦3年未2月	堅紙 1通	2046-13
宗旨切証文之事（五郎八組直四郎女房に付） 村何宗何寺→長岡宗門御奉行所	何郡何村	何年何月	堅紙 1通	2046-14
所請証文之事（源七女房に付） 郎・庄屋八左衛門・組頭利右衛門・組頭清次郎・組頭長兵衛・組頭勘右衛門（連印）→長岡御領深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿	淀領大錢村庄屋	明和3戌年正月	堅紙 1通	2046-15
宗旨切証文之事（五郎八組源七女房に付） 村東浄土真宗安養寺（印）→長岡宗門御奉行所	淀領大積	明和3戌年正月	堅紙 1通	2046-16
宗旨切証文之事 〔端裏付箋：五郎八組久作養娘寺証文／紙綴付〕 長岡大工町徳宗寺（印）→宗門御奉行所		宝暦13年未2月	堅紙 1通	2046-17
譜代証文之事（弥五右衛門女房に付） （印）→五郎八組深沢村五左衛門殿	大工町徳宗寺	宝暦13年未正月	堅紙 1通	2046-18
宗旨切証文之事 〔端裏付箋：五郎八組市太夫女房寺証文〕 淀領飯塚村西洋土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所		宝暦13年未2月	堅紙 1通	2046-19
所請証文之事 〔端裏付箋：五郎八組門助女房所証文〕 王番田村弥兵衛組組頭孫兵衛・庄屋茂左衛門（印）→深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿		宝暦13年未2月	堅紙 1通	2046-20
宗旨請切証文之事 〔端裏付箋：五郎八組仲右衛門女房寺証文〕 寺証文 上組十日町村東浄土真宗専福寺（印）→宗門御奉行所		宝暦13年未正月	堅紙 1通	2046-21
所請証文之事（仲右衛門女房に付）〔紙綴付〕 田村横目九右衛門・組頭孫兵衛・組頭惣助・割元格中村太郎兵衛（連印）→西組深沢村五郎八組庄屋五左衛門殿	上組行	宝暦13年未正月	堅紙 1通	2046-22
○ （宗旨証文 一括）〔2262-1～15は1紙綴括〕		（明和3年・安永2年）	2262-1～15は1紙綴括（11通）	2262-0
（宗旨切証文、部分）〔破損大〕 →宗門御奉行所	淀領飯塚村明鏡寺（印）		堅紙 1通	2262-1
（宗旨切証文）〔破損大、開披不能〕			堅紙 1通	2262-2
所請証文之事 〔端裏書：五郎八組九左衛門女房所証文〕 鍛冶新田村割元格高頭仲右衛門（印）→深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿		安永2年正月	堅紙 1通	2262-3

所請証文之事 [端裏書：五郎八与忠右衛門女房所証文] 本与板組三之宮村庄屋高野十左衛門・組頭四郎左衛門・ 横目重右衛門（印）→西組深沢村五郎八組庄屋高頭五左 衛門殿	安永2年正月	縦紙 1通	2262-4
所請証文之事 [端裏書五郎八与利左衛門女房所証文／ 2262-5-7・イは1紙縫括] 親沢村高頭仲右衛門・与頭七郎 右衛門・横目茂七他1人（印）→五郎八組高頭五左衛門殿	安永2年正月	縦紙 1通	2262-5-7
・宗旨切証文之事 [端裏書：（五郎八与利左衛門女房 寺証文）／破損大] 西組沢新田村真言宗金剛光寺（印） →宗門御奉行所	安永2年正月	縦紙 1通	2262-5-1
宗旨証文之事 [端裏書：五郎八与忠右衛門女房寺証文／ 破損大] 淀領脇野町東浄土真宗長照寺（印）→長岡宗 門御奉行所	安永2年正月	縦紙 1通	2262-6
所請証文之事 [端裏書：五郎八与仁左衛門女房所証文] 北組浦瀬村割元吉田六郎右衛門・組頭忠右衛門・同五郎 右衛門他1人（印）→西組深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛 門殿	安永2年正月	縦紙 1通	2262-7
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八与仁左衛門女房寺証 文／破損大] 北組栖吉村東浄土真宗善照寺（印）→宗 門御奉行所	安永2年正月	縦紙 1通	2262-8
宗旨切証文之事（五郎八組森右衛門養子小助寺証文） [破損大] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行 所	明和3年正月	縦紙 1通	2262-9
（破損ひどく不開 2262-10～15） ○		縦紙 5通	2262-10
（宗旨証文 一括）[2173～2204は1紙縫括／2180-1～4は1 紙縫括]	（安永2・6年）	2180-1～4は1紙縫 括（4通）	2180-0
所請証文之事 [端裏書：酉年吉郎兵衛養子多七所請証文] 淀領岩田村庄屋伝次右衛門・同伝八・組頭多兵衛他4人 （印）→長岡御領深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門殿	安永6年正月	縦紙 1通	2180-1
所請証文之事 [端裏書：富七] 淀領三島郡橋川村庄屋 利右衛門・組頭有右衛門（印）→長岡御領深沢村庄屋高頭 五左衛門殿	安永2年9月	縦紙 1通	2180-2
宗旨請証文之事 [端裏書：富七] 出雲崎浄土真宗浄嚴 寺（印）→長岡宗門御奉行所	安永2年9月日	縦紙 1通	2180-3
宗旨請并所証文之事 [端裏書：徳応寺] 長岡寺町東 浄土真宗妙宗寺（印）→西組深沢村庄屋高頭五左衛門殿	安永2年2月	縦紙 1通	2180-4
○			
□□請証文入袋 孫太郎女房 所寺合力証文三枚合五郎八 与 忠左衛門合力証文入ル九左衛門組／所一郎右衛門 寺・所九左衛門 寺・所藤内 寺・所勘左衛門 寺源十 郎 十郎／九左衛門女房□□ 甚五右衛門寺証文 勘左 衛門 九左衛門与門助 藤内寺証文・所証文 十助 [包紙裏書：安永五年正月九日 田畑山下シ水入帳 高頭 五左衛門／2417-1～4は1紙縫]	安永5年正月～（天明4 年）	2417-1～4は1包 （11通）包紙／1 枚	2417-0
所請証文之事 [端裏書：五郎八組正月廿日ニ持参致し候 ニ付則認メ 昨晚羽右衛門へ渡ス控尤棚野村を参り候下 書ハ留置ク] 西組深沢村五郎八組庄屋高頭五左衛門・ 組頭次左衛門・組頭甚左衛門・横目吉右衛門→栃尾組棚 野村庄屋星野坂右衛門殿	安永5年正月	縦紙 1通	2417-1
・宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組寅七女房 寺証文／2417-2-1～2417-2-4は1紙縫括] 西組上除村東浄	天明元年11月	2417-2-1～2-4は1 紙縫括（4通）	2417-2-1

土真宗浄円寺（印）→宗門御奉行所		縦紙／1通	
・所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組寅七女房所証文] 淀領西宮本村庄屋半左衛門（印）組頭三五右衛門（印）→長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	天明元年丑	縦紙 1通	2417-2-2
・（他領縁組願済に付寺証文所証文を取り遣わずに付）[村継] 割元→五郎八与庄屋中	（天明元年）12月23日	横切紙 1通	2417-2-3
・一札之事（五郎八組寅七へ宮本村源左衛門娘縁組に付）[端裏書：五郎八組寅七合力証文] 淀領西宮本村親源七（印）宮本村近類請五郎大夫（印）宮本村近類請作兵衛（印）→長岡御領西組深沢村五郎八組九兵衛殿	天明元年12月	縦紙 1通	2417-2-4
所請証文之事（雛形） 何組何村庄屋何之誰印・組頭誰印・横目誰印→栃尾組棚野村庄屋星野坂右衛門	安永5年申正月	縦紙 1通	2417-3
所請証文之事（深沢村西浄土宗正林寺旦那五郎八組勘太郎家内引越に付）[端裏書：正月廿日□次郎江渡ス／2417-4-1～2417-4-2は1紙綴括] 西組深沢村五郎八組庄屋高頭五左・組頭次左衛門・組頭甚左衛門・横目吉右衛門→上組草生津村割元山田伝兵衛殿	安永5年申正月	2417-4-1～4-2は1紙綴括（2通） 縦紙／1通	2417-4-1
・乍恐以書付奉願上候（宮本村源左衛門娘を五郎八組九兵衛俣寅七女房に縁組願）[端裏書：御蔵へ上ル／2417-4-1に巻込] 願主九兵衛→御代官所 [奥書：割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・組頭兵助・横目吉右衛門]	天明元年12月	縦紙 1通	2417-4-2
宗旨切証文之事（上除村善七女房不縁に付）[2417-5-1～2417-5-3は1紙綴括／2417-5-1と重ね折／外側] 王番田村東浄土真宗浄願寺（印）→長岡宗門御奉行所	天明4年正月	2417-5-1～5-3は1紙綴括（3通） 縦紙／1通	2417-5-1
・中年所請証文之事（五郎八組六郎兵衛娘義東浄土真宗浄願寺旦那にて上除村善七女房を離縁に付）[2417-5-1と重ね折／内側] 上除村西割元島宗常右衛門（印）組頭与平治・横目善兵衛→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明4年正月	縦紙 1通	2417-5-2
・（中年所請証文下書の文言訂正方に付） 常右衛門→三郎兵衛様	（天明4年）正月29日	横切紙 1通	2417-5-3
辰年正月廿日 合力証文・寺証文・所請状 三通 深沢村五郎八組九左衛門／六兵衛娘不縁中年証文二通入ル [包紙裏書：所寺合力証文三通／正月廿日願書添御蔵へ指上ケ候処此三通証文ハ御返し願書計リ差上ケ正月廿六日揃而被仰付村々御渡シ〇候覚／宗門内改之節所寺証文差出ス／2417-6-1～2は1包紙]	天明4年正月20日	2417-6-1～2は1包紙（1包紙・2通） 包紙／1枚	2417-6-0-1
（包紙）[包書：上 深沢村五郎八組九右衛門、辰正月廿三日相済ム／2417-6-1・2の包紙]	天明4年正月23日	包紙 1枚	2417-6-0-2
・一札之事（五郎八組九右衛門へ片貝村次郎七娘縁組に付）[端裏書：天明四年辰年九右衛門女房之合力証文] 淀領片貝村親次郎七（印）片貝村近類請人七之助（印）→長岡御領西組深沢村五郎八組九右衛門殿	天明4年辰正月	縦紙 1通	2417-6-1
・乍恐以書付奉願上候（片貝村次郎七娘を五郎八組九右衛門女房に縁組願）[開封途中、差出・宛先等未読、切紙の巻込1枚有（未開封）]（願主九右衛門か）→（御代官所か）	（天明4年辰正月か）	縦紙 1通	2417-6-2
○			
（宗旨証文 一括）[2640-1～10は1紙綴括]	（天明2・3年）	2640-1～10は1紙綴括（10通）	2640-0
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組十助女房寺証文] 淀領飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	天明3年正月	縦紙 1通	2640-1

寺替証文之事 [端裏書：九左衛門組藤内女房寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	天明2年正月	縦紙 1通	2640-2
所請証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組十太夫女房所 証文] 鍛冶新田村割元格高頭仲右衛門 (印) → 深沢村 九左衛門組庄屋高頭三郎兵衛殿	天明2年正月	縦紙 1通	2640-3
宗旨請切証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組十太夫 女房寺証文] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 宗門御 奉行所	天明2年正月	縦紙 1通	2640-4
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組五郎右衛門女 房寺証文] 高瀬村東浄土真宗妙楽寺 (印) → 宗門御奉 行所	天明2年正月	縦紙 1通	2640-5
所請証文之事 [端裏書：五郎八組五郎右衛門女房所証文] 高瀬村庄屋立川定左衛門 (印) 組頭忠左衛門 (印) 組頭 源右衛門 (印) 外1名 → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵 衛殿	天明2年正月	縦紙 1通	2640-6
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組源次郎女房寺証文] 長岡西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	天明2年正月	縦紙 1通	2640-7
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組伝六女房寺証文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	天明2年正月	縦紙 1通	2640-8
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組文七女房所請証 文] 上組西野村組頭十左衛門 (印) 肝煎穂刈藤右衛門 (印) → 西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明2年正月	縦紙 1通	2640-9
宗旨請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組文七女房寺証 文] 長岡西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	天明2年正月	縦紙 1通	2640-10
○			
新証文入袋 [袋書：五郎八・九左衛門組／破損大／他に 黄檗紙：茄子漬製法書断片1枚／2695～2702は1紙綴括／ 2696-1～13は1袋]	(天明2年～5年)	2696-1～13は1袋 (14通) 1袋	2696-0
宗旨切□□□ [端裏書：五郎八組仁左衛門寺□□□／地 欠、破損大]	天明5年正月	縦紙 1通	2696-1
所請証文之□ [端裏書：五郎八組沢太郎女房所証文／虫 損大] □□五兵衛組□田喜三次・組頭市郎□□門・横 目太郎右衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格□□兵衛殿	天明5年正月□□	縦紙 1通	2696-2
(入人願之儀二付) [断片、虫損大] 割元 → (五郎八 組・九左衛門組) □□中	正月□□	横切紙 1通	2696-3
宗旨切証文之事 (五郎八組沢太郎女房寺証文) [端裏 書：五郎八組沢太郎女房寺証文／虫損大] □板須田町 西浄土真宗明元寺 (印) → 長岡□□御□行所	天明5年□月	縦紙 1通	2696-4
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組杉右衛門後家□□寺 証文／破損大] □□東浄土真宗妙宗寺 (印) → 宗門御 奉行所	天明5年正月	縦紙・紙綴付 通 1	2696-5
所請証文之事 [端裏書：五郎八組三六所証文／虫損大] 淀領飯塚村庄屋平八・与頭新右衛門・同次兵衛他2人 (印) → 長岡御領深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	天明5年正月	縦紙 1通	2696-6
宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八組三六寺証文／虫損大] 淀領飯塚村浄土真宗明鏡寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	天明5年□月	縦紙 1通	2696-7
所請証文之事 [端裏書：九左衛門組四郎右衛門女房所証 文／虫損大] 淀領岩田村庄屋伝八・組頭久治右衛門・ 同多兵衛 (印) → 長岡御領深沢村九左衛門組庄屋高頭三 郎兵衛殿	天明5年正月	縦紙 1通	2696-8

一札之事 [端裏書：太次兵衛弟四郎右衛門女房合力証文／虫損大] 淀領岩田村親庄八・親類請人万四郎（印）→深沢村九左衛門組太次兵衛殿	天明5年正月	縦紙 1通	2696-9
一札之事 [端裏書：松兵衛掣三六合力証文／虫損大] 淀領飯塚村勘助・親類請人助左衛門（印）→深沢村五郎八組松兵衛殿	天明5年正月	縦紙 1通	2696-10
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組四郎右衛門女房寺証文／虫損大] 淀領飯塚村浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	天明5年正月	縦紙 1通	2696-11
中年証文之事 [包書：九左衛門組四郎右衛門女房寺証文／2696-12-7・イは1包] 長岡町代木宮伊兵衛・検断格猪俣仁右衛門（印）→西組深沢村庄屋高頭三郎兵衛殿	天明2年正月	2696-12-7・イは1包（2通）横切紙／1通	2696-12-7
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組四郎右衛門女房寺証文] 上田町真言宗徳聖寺（印）→宗門御奉行所	天明2年正月	縦紙 1通	2696-12-1
（寺証文、部分）[破損・天欠] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→（御奉行所）		縦紙 1通	2696-13
○			
（宗旨証文 一括）[2264-1～2264-8は1包]	（天明6年～寛政3年）	2264-1～8は1包（15通）包紙／1枚	2264-0
所請証文之事 [端裏書：孫八所請証文ひかへ] 西組深沢村割元格高頭三郎兵衛・庄屋格高頭忠右衛門→長岡町検断格三輪九郎兵衛殿・町代石井久兵衛殿	寛政3年6月	縦紙 1通	2264-1
所請証文之事（間右衛門倅仁助女房に付）[包書：間右衛門子孫八并女房長岡より来り候所寺証文2通、ほか／2264-2-7・イは包紙入1紙縫括] 長岡町検断格三輪九郎兵衛・町代石井久兵衛（印）→西組深沢村庄屋高頭三郎兵衛殿	寛政3年6月	2264-2-7・イは包紙入1紙縫括（2通）縦紙／1通	2264-2-7
・切証文之事（間右衛門倅仁助女房に付） 御料所東方東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	寛政3年6月	縦紙 1通	2264-2-1
一札之事 [端裏書：文左衛門倅松太郎女房合力証文／2264-3-7・イ・ウは1紙縫括] 淀領七日市村百姓親太郎左衛門・同村親類請人平蔵（印）→長岡御領深沢村五郎八組文左衛門殿	天明6年正月	2264-3-7・イ・ウは1紙縫括（3通）縦紙／1通	2264-3-7
・宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組松太郎女房寺証文] 東浄土真宗西組上除村浄円寺（印）→宗門御奉行所	天明6年正月	縦紙 1通	2264-3-1
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組松太郎女房所証文] 淀領七日市村山田権左衛門・組頭太郎右衛門・同仁右衛門他1人（印）→長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	天明6年正月	縦紙 1通	2264-3-7
一札之事 [端裏書：杉右衛門名跡合力証文／2264-4-7・イ・ウは1紙縫括] 御料所片貝村親多左衛門・同村親類請人太郎左衛門（印）→深沢村五郎八組杉右衛門殿	天明6年正月	2264-4-7・イ・ウは1紙縫括（3通）縦紙／1通	2264-4-7
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組杉右衛門所証文] 御料所片貝村庄屋幸右衛門・組頭又右衛門（印）→長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	天明6年正月	縦紙 1通	2264-4-1
・宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組杉右衛門寺証文] 淀領来迎寺村東浄土真宗安浄寺（印）→長岡宗門御奉行所	天明6年正月	縦紙 1通	2264-4-7
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組金蔵寺証文／破損大]	天明6年正月	縦紙 1通	2264-5

西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所			
一札之事 [端裏書：六郎兵衛子又右衛門女房合力証文／2264-6-7・イ・ウは1紙縫括] 淀領道半村百姓親長右衛門・請人茂右衛門（印）→深沢村五郎八組六郎兵衛殿	天明6年正月	2264-6-7・イ・ウは1紙縫括（3通） 縦紙／1通	2264-6-7
・宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組又右衛門女房寺証文／虫損大] 淀領来迎寺村東浄土真宗安浄寺（印）→長岡宗門御奉行所	天明6年正月	縦紙 1通	2264-6-1
・所請証文之事 [端裏書：五郎八組又右衛門女房所証文] 淀領道半村庄屋太右衛門・組頭三郎左衛門（印）→長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	天明6年正月	縦紙 1通	2264-6-7
一札証文之事 [端裏書：酉年12月儀兵衛養子五郎助合力証文] 御料片貝村親次郎七・親類又七（印）→深沢村五郎八組儀兵衛殿	寛政元年12月	縦紙 1通	2264-7
乍恐口上書を以奉願上候（五郎助養子縁組に付願） [端裏書：戌年正月20日御蔵へ上ルひかへ、儀兵衛分／虫損大] 願主儀兵衛→御代官所 [奥書：割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門]	寛政2年正月	縦紙 1通	2264-8
○			
（宗旨証文 一括）[包紙3065～3066は主として寛政2年と文化2年／3065-1～8は1紙縫括]	（貞享3年～天保14年、主として寛政2年）	3065-1～8は1紙縫括（11通） 縦紙／1通	3065-0-0
・宗旨請状之事 [端裏書：吉右衛門女房所証文／包紙に転用3枚の内] 高田領大積村藤左衛門（印）庄屋八左衛門（印）→長岡領深沢村庄屋又兵衛殿	貞享3年寅4月28日	縦紙 1通	3065-0-1
・所請証文之事 [端裏書：次郎八女房所請証文／包紙に転用3枚の内] 喜多村割元喜右衛門（印）与頭儀右衛門（印）与頭茂左衛門（印）横目勘左衛門（印）横目勘兵衛（印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	享保17年子2月	縦紙 1通	3065-0-2
・所請証文之事（深沢村又助女房儀に付）[包紙に転用3枚の内] 西組浦村割元格西脇又左衛門（印）与頭弥五兵衛（印）横目所右衛門（印）→深沢村九左衛門組肝煎高頭三郎右衛門殿	天保14年卯正月	縦紙 1通	3065-0-3
所請証文之事 [端裏書貼紙：深沢村沢太郎女房] 御料所福道村庄屋田所五次右衛門（印）与頭九右衛門（印）与頭清次右衛門（印）横目六右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政2年戊正月	縦紙 1通	3065-1
宗旨切証文之事（深沢村五郎八組沢太郎女房寺証文） [端裏書貼紙：深沢村五郎八組沢太郎女房寺証文] 長岡寺町西浄土真宗西福寺（印）→宗門御奉行所	寛政2年戊正月	縦紙 1通	3065-2
所請証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組三太郎女房所証文] 下条村庄屋佐次兵衛（印）組頭惣右衛門（印）横目伝之助（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政2年戊2月	縦紙 1通	3065-3
宗旨切証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組三太郎女房寺証文] 御料所下除村東浄土真宗願興寺（印）→長岡宗門御奉行所	寛政2年戊正月	縦紙 1通	3065-4
宗旨切証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組儀兵衛養子五郎助寺証文] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	寛政2年戊正月	縦紙 1通	3065-5
所請証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組儀兵衛養子五郎助所証文] 御料所片貝村庄屋喜右衛門（印）組頭庄六（印）→長岡領深沢村割元格高頭三郎兵衛殿（貼紙下：庄屋三郎兵衛）	寛政2年戊正月（貼紙下：元年）	縦紙 1通	3065-6

宗旨切証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組甚右衛門 聲仁大夫所証文] 御料所下除村東浄土真宗願興寺 (印) →長岡領宗門御奉行所	寛政2年戊正月	縦紙 1通	3065-7
宗旨切証文之事 [端裏書貼紙：深沢村五郎八組甚右衛門 聲仁大夫所証文] 下条村庄屋佐次兵衛 (印) 組頭惣右 衛門 (印) 横目伝之助 (印) →深沢村五郎八組割元格高 頭三郎兵衛殿	寛政2年戊2月	縦紙 1通	3065-8
○			
(下敷用罫紙 包紙) [2816-1～7は1紙綴括／1～6宗旨関 係]	(寛政6年～享和2年)	罫紙 1枚	2816-1
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組兵七寺証文／2816- 2-7～エは1紙綴括] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行所	寛政12年正月	2816-2-7～エは1紙綴括 (4通) 縦 紙／1通	2816-2-7
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組仁平治寺証文] 西 組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行所	寛政12年正月	縦紙 1通	2816-2-1
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組伝蔵寺証文] 西組 朝日村禅宗朝日寺 (印) →長岡宗門御奉行所	寛政12年正月	縦紙 1通	2816-2-ウ
所請証文之事 [端裏書：五郎八組伝蔵所証文] 西組朝 日村組頭浅右衛門・郷市郎兵衛 (印) →深沢五郎八組高 頭三郎兵衛殿	寛政12年正月	縦紙 1通	2816-2-I
宗旨切証文之事 [包書：いた元七女房会津御預所中嶋村 甚七寺所証文二通戊年正月十九日□／2816-3-7・イは1 包] 会津御預所中嶋村東浄土真宗万行寺 (印) →長岡 宗門御奉行所	享和2正月	2816-3-7・イは1包 (2通) 包紙・縦 紙／1通	2816-3-7
所請証文之事 (五郎八組機多元七女房に付) 御領会 津御預所中嶋村庄屋利兵衛・組頭五右衛門・横目多郎左 衛門 (印) →長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	享和2正月	縦紙 1通	2816-3-1
中年宗旨切証文之事 [包書：享和二戌年二月四日次郎 八娘中年証文二通 戊二月四日次郎八娘不縁中年／2816- 4-7・イは1包1紙綴括] 与板領田沢村浄土真宗祐光寺 (印) →長岡宗門御奉行所	享和2正月	2816-4-7・イは1包 1紙綴括 (2通) 包紙・縦紙／1通	2816-4-7
一札 (次郎八娘不縁二付中年証文) 三嶋郡御領雲出 村庄屋武藤与三郎・組頭庄九郎・組頭甚兵衛 (印) →長 岡御領西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	享和2正月	縦紙 1通	2816-4-1
一札之事 (長念寺寺中宝勝寺弟円海、深沢村西浄土真 宗正林寺後住二引取二付) 長岡領深沢村割元格高頭 三郎兵衛 (印) →御料大面町村庄屋弥十郎殿・庄屋沢左 衛門殿	寛政6年正月	縦紙 1通	2816-5
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組三平女房寺] 西組 飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →長岡宗門御奉行所	享和2正月	縦紙 1通	2816-6
○			
(宗旨証文 一括) [2527～2537は紙綴括、2537-1～8は1紙 綴括]	(寛政7年正月)	2537-1～8は1紙綴括 (10通)	2537-0
所請証文之事 [端裏付箋：深沢村五郎八組助六女房所証 文／2537-1-7・イは1紙綴括] 才津村与右衛門組横目九 兵衛 (印) 組頭太次右衛門 (印) 庄屋水沢弥源太 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政7年正月	2537-1-7・イは1紙綴括 (2通) 縦 紙／1通	2537-1-7
・宗旨切証文之事 [端裏付箋：深沢村五郎八組助六女 房所証文] 西組才津村東浄土真宗門超寺 (印) →宗門 御奉行所	寛政7年正月	縦紙 1通	2537-1-1

所請証文之事 [端裏付箋：深沢村五郎八組市太夫所証文] 親沢村横目彦次右衛門（印）組頭助次右衛門（印）庄屋 高頭仁兵衛（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛 殿	寛政7年正月	縦紙 1通	2537-2
宗旨切証文之事 [端裏付箋：深沢村五郎八組市太夫寺証 文] 沢新田村真言宗金剛光寺（印）→宗門御奉行所	寛政7年正月	縦紙 1通	2537-3
宗旨切証文之事 [端裏付箋：深沢村五郎八組文五右衛門 女房寺証文] 椎谷領北野村東浄土真宗光徳寺（印）→ 長岡宗門御奉行所	寛政7年正月	縦紙 1通	2537-4
宗旨切証文之事 [端裏付箋：深沢村五郎八組八九郎女房 寺証文] 上組千手町村東浄土真宗真照寺（印）→宗門 御奉行所	寛政7年正月	縦紙 1通	2537-7
所請証文之事 [端裏付箋：深沢村五郎八組八九郎女房所 証文] 上組宮原村組頭藤右衛門（印）肝煎河嶋六右衛 門（印）→西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政7年正月	縦紙 1通	2537-6
宗旨切証文之事 [端裏付箋：深沢村九左衛門組門助婿拓 七寺証文] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉 行所	寛政7年正月	縦紙 1通	2537-7
宗旨切証文之事（椎谷領小野村七右衛門娘西組深沢村 奎右衛門女房に付二付）[包紙：卯年奎右衛門女房所寺 証文ハ村方へ取ル宗門改ニハ出し不申候才兵衛娘ニメ長 免へ付出す／2537-8-7・イは1包] 与板領赤田村禅宗東福 院（印）→長岡宗門御奉行所	寛政7年正月	2537-8-7・イは1包 (2通) 包紙・縦 紙／1通	2537-8-7
・所請証文之事（奎右衛門女房に付） 椎谷領小野村 与頭庄左衛門（印）庄屋七郎右衛門（印）→長岡御領西 組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	寛政7年正月	縦紙 1通	2537-8-1
○ (宗旨証文 一括) [2922～2943は1紙綴括]	(寛政12年～文政3年)	2922～2943は1紙 綴括 (57通)	2922-0
宗旨請切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組松之丞女 房寺証文] 北組栖吉村東浄土真宗善照寺（印）→長岡 宗門御奉行所	文化11年正月	縦紙 1通	2922-1
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組仁市郎女房寺証文] 浦村東浄土真宗慈光寺（印）→宗門御奉行所	文化12年正月	縦紙 1通	2923
宗旨切証文之事 [包書：五郎八組 彦右衛門女房寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	天保9年正月	包紙・縦紙 1包 (1通)	2924
所請証文之事 [端裏書：又左衛門引越証文 巳年正月十 八日又左衛門へ渡スひかい 明鏡寺より宗旨請証文出し 申候] 西組深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・組頭兵 助・組頭次左衛門・横目吉右衛門→山本勘右衛門様御内 福原徳兵衛様・松坂庄兵衛様・小出信左衛門様	文化6年正月	縦紙 1通	2925
宗旨請切証文之事(深沢村五郎八組松之助養子寺証文) 西組深沢村西浄土真宗正林寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化15年正月	縦紙 1通	2926
(西組深沢村文左衛門女房宗門帳へ付出版期日之件ニ付 寛) [2922～2943紙綴括、枝1は2～4を巻込] 文左衛門	(文化13) 子正月19日	縦綴紙 1通	2927-1
・宗旨切証文之事（西組深沢村五郎八組文左衛門女房 寺証文） 西組東浄土真宗上除村浄圓寺（印）→宗門御 奉行所	文化13年正月	縦紙 1通	2927-2
・所請証文之事（西組深沢村五郎八組文左衛門女房所 証文） 御料所下村庄屋奎之丞（印）組頭善助（印）助 左衛門（印）組頭助次郎（印）→長岡御領西組深沢村割 元格高頭松之丞殿	文化13年正月	縦綴紙 1通	2927-3

<ul style="list-style-type: none"> ・（付箋：子年 所寺証文二通取ル 文化十三子年正月文左衛門女房鳥越下村仁八娘、所寺証文二通取り候而宗門長二ハ三年以前と付出申候覺也 子正月十九日 文左衛門家内）〔枝1.2の付箋〕 	文化13年正月	1枚	2927-4
所請証文之事 〔紙綴括付箋：文化三寅年分五枚也／端裏書：深沢村五郎八組仁左衛門女房所証文〕 親沢村庄屋高頭仁兵衛（印）組頭助七（印）横目彦治右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化3年正月	2928-1～5は1紙綴括（5通） 縦紙／1通	2928-1
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組仁左衛門女房寺証文〕 西組親沢村真言宗龍藏寺（印）→宗門御奉行所 	文化3年正月	縦紙 1通	2928-2
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組半兵衛女房寺証文〕 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺（印）→宗門御奉行所 	文化3年正月	縦紙 1通	2928-3
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宗旨切証文之事 〔紙綴括付箋：文化三寅年分五枚也／端裏書：深沢村五郎八組権太郎女房寺証文〕 寺町東浄土真宗妙宗寺（印）→宗門御奉行所 	文化3年正月	縦紙 1通	2928-4
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組権兵衛女房寺証文〕 西組深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所 	文化3年正月	縦紙 1通	2928-5
宗旨切証文之事 〔奥裏書：甚六女房寺証文下書〕 何村何宗何寺→宗門御奉行所	文化14年正月	2929-1～2は1紙綴括（4通） 縦紙／1通	2929-1-7
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所請証文之事 〔端裏書：甚六所請証文下書〕 何村庄屋誰・組頭誰・横目誰→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿 	文化14年正月	縦紙 1通	2929-1-1
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所請証文之事 〔付箋：九左衛門組門助新証文下書〕 何村庄屋誰・組頭誰・横目誰→深沢村九左衛門組掛持肝煎高頭三郎兵衛殿 	文化14年正月	縦紙 1通	2929-2-7
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宗旨切証文之事（深沢村九左衛門組門助女房寺証文、下書） 何村何宗何寺→長岡宗門御奉行所 	年号月日	縦紙 1通	2929-2-1
宗旨切証文之事 〔端裏書：五郎八組与助女房寺証文／紙綴付〕 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	文政3年正月	2930は1紙綴括（3通） 縦紙／1通	2930-1
宗旨切証文之事 〔端裏書：五郎八組幸七女房寺証文〕 石瀬領榎原村東浄土真宗称念寺（印）→長岡宗門御奉行所	文政3年正月	縦紙 1通	2930-2-7
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所請証文之事 〔端裏書：五郎八組幸七女房所証文〕 榎山原村五兵衛組庄屋本多弥右衛門（印）組頭市郎右衛門（印）横目太野右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿 	文政3年正月	縦紙 1通	2930-2-1
宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組米蔵女房寺証文〕 御料所下除村東浄土真宗願興寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化13年正月	縦紙 1通	2931
宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組三兵衛女房寺証文 契〕 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文化10年正月	2932-1～5は1紙綴括（5通） 縦紙／1通	2932-1
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組正六女房寺証文〕 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所 	文化10年□（正）月	縦紙 1通	2932-2
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所請証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組喜助女房所請狀也〕 富安村割元順座堀蔵右衛門（印）組頭□三次 	文化10年正月	縦紙 1通	2932-3

(印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿			
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組甚助女房寺証文] 西浄土真宗寺町西福寺 (印) → 宗門御奉行所	文化10年正月	縦紙 1通	2932-4
・ 宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組七之助女房寺証文] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	文化10年正月	縦紙 1通	2932-5
宗旨切証文之事 (西組道半村亀七女房に付) 椎谷領北野村東浄土真宗光徳寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	寛政12年正月	縦紙 1通	2933
宗旨請証文之事 [紙繕括付箋：文化四卯年 新証文拾枚御蔵より四月十日取ル／端裏付箋：五郎八組恵海坊守寺証文] 西組深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文化4年正月	2934-1～10は1紙繕括 (10通) 縦紙／1通	2934-1
・ 所請証文之事 [端裏付箋：五郎八組恵海坊守所証文] 西組浦村東肝煎大平与兵衛 (印) 組頭嘉右衛門 (印) → 西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化4年正月	縦紙 1通	2934-2
・ 宗旨切証文之事 [端裏付箋：五郎八組恵海寺証文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	文化4年正月	縦紙 1通	2934-3
・ 所請証文之事 [端裏付箋：五郎八組恵海所証文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 西組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	文化4年正月	縦紙 1通	2934-4
・ 所請証文之事 [端裏付箋：五郎八組此右衛門養子兵七所証文] 本与板組芹川村庄屋金山兵左衛門 (印) 組頭六左衛門 (印) 横目八右衛門 (印) → 西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化4年正月	縦紙 1通	2934-5
・ 宗旨請寺替証文之事 [端裏付箋：五郎八組此右衛門養子兵七寺証文] 御料五番田村東浄土真宗浄願寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文化4年正月	縦紙 1通	2934-6
・ 宗旨切証文之事 [端裏付箋：五郎八組嘉右衛門女房寺証文] 長岡寺町東浄土真宗妙宗寺 (印) → 宗門御奉行所	文化4年正月	縦紙 1通	2934-7
・ 宗旨切証文之事 [端裏付箋：五郎八組七助女房寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	文化4年正月	縦紙 1通	2934-8
・ 宗旨切証文之事 [端裏付箋：五郎八組少兵衛聳少兵衛寺証文] 朝日村禪宗朝日寺 (印) → 宗門御奉行所	文化4年正月	縦紙 1通	2934-9
・ 宗旨切証文之事 [端裏付箋：五郎八組猪太女房寺証文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	文化4年正月	縦紙 1通	2934-10
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組弥十郎女房寺証文] 御料所下除村東浄土真宗願奥寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文化11年正月	縦紙 1通	2935
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組米蔵女房所請証文] 沢新田村庄屋代仁八郎 (印) 組頭四郎右衛門 (印) 横目六左衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化13年正月	縦紙 1通	2936
所請証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組市太郎女房所請証文 文政二卯年寺所証文九本] 富岡村庄屋田中松兵衛 (印) 組頭倉右衛門 (印) 横目平兵衛 (印) → 深沢村高頭三郎兵衛殿	文政2年正月	縦紙 1通	2937
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組嘉左衛門女房寺証文] 上組村松村東浄土真宗本覚寺 (印) → 宗門御奉行所	文政2年正月	縦紙 1通	2938

宗旨切証文之事（西組深沢村五郎八組三五兵衛女房に付）〔包紙：（2939-1・2）の下書を転用したもの〕 上組村松村東浄土真宗勝覚寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化14年正月	2939-1～2は1包紙・紙縫括（2通） 堅紙／1通	2939-1
・所請証文之事（西組深沢村五郎八組三五兵衛女房に付） 御料所牛ヶ頭村庄屋高木彦次右衛門（印）組頭甚左衛門（印）百性代作兵衛（印）→長岡領深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化14年正月	堅紙 1通	2939-2
・宗旨切証文之事 〔端裏書：五郎八組と助女房寺証文〕 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文化12年正月	2940-1～9は1紙縫括（9通） 堅紙／1通	2940-1
・宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村願誓寺寺中円覚寺倫敦坊守寺証文〕 白川領井岡村東浄土真宗願誓寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化12年正月	堅紙 1通	2940-2
・所請証文之事 〔端裏書：深沢村願誓寺寺中倫敦坊守寺証文〕 白川領井岡村庄屋伊藤源右衛門（印）組頭久兵衛（印）横目九左衛門（印）→長岡御領深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化12年正月	堅紙 1通	2940-3
・宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村九左衛門組助七女房寺証文〕 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	文化12年正月	堅紙 1通	2940-4
・宗旨切証文之事 〔端裏書：五郎八組伝六女房寺証文〕 西組親沢村真言宗龍蔵寺（印）→宗門御奉行所	文化12年正月	堅紙 1通	2940-5
・宗旨切証文之事 〔端裏書：五郎八組七左衛門女房寺証文〕 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文化12年正月	堅紙 1通	2940-6
・宗旨切証文之事 〔端裏書：五郎八組三左衛門女房寺証文〕 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	文化12年正月	堅紙 1通	2940-7
・所請証文之事 〔端裏書：五郎八組七左衛門女房所証文〕 鍛冶新田村庄屋兵右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格三郎兵衛殿	文化12年正月	堅紙 1通	2940-8
・（宗旨証文、五郎八組伝六女房に付）〔端裏書：五郎八組伝六女房所証文／虫損ひどく不開〕		堅紙 1通	2940-9
宗旨切証文之事 〔端裏書：深沢村五郎八組喜助女房寺証文〕 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文化10年正月	堅紙 1通	2941
宗旨請証文之事（親沢村六蔵に付） 親沢村真言宗龍蔵寺（印）→深沢村五郎八組割元格三郎兵衛殿	文化15年正月	堅紙 1通	2942
所請証文之事 〔端裏書：五郎八組仁市郎女房所証文〕 宮川新田庄屋代平八（印）組頭直右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化12年正月	堅紙 1通	2943
○			
（宗旨切証文 一括）〔2852-1～8は1紙縫括〕	（寛政13年）	2852-1～8は1紙縫括（8通）	2852-0
宗旨切証文之事 〔端裏書：五郎八組万七女房寺証文〕 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→長岡宗門御奉行所	寛政13年正月	堅紙 1通	2852-1
所請証文之事 〔端裏書：五郎八組才九郎所請証文〕 来迎寺村西庄屋深井嘉右衛門（印）組頭九郎兵衛（印）横目奥八（印）→深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	寛政13年正月	堅紙 1通	2852-2
宗旨切証文之事 〔端裏書：五郎八組三太郎女房寺証文〕 長岡禅宗長奥寺（印）→長岡宗門御奉行所	寛政13年正月	堅紙 1通	2852-3
宗旨切証文之事 〔端裏書：五郎八組才九郎寺証文〕 来	寛政13年正月	堅紙 1通	2852-4

迎寺東浄土真宗安浄寺（印）→長岡宗門御奉行所			
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組亀六女房寺証文／本文は「亀松」] 与板領下村東浄土真宗浄覚寺（印）→長岡宗門御奉行所	寛政13年正月	縦紙 1通	2852-5
所請証文之事 [端裏書：五郎八組三太郎女房所証文] 請人林勝右衛門（印）請人西原文太左衛門（印）→西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	寛政13年正月	縦紙 1通	2852-6
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組与太郎寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→長岡宗門御奉行所	寛政13年正月	縦紙 1通	2852-7
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組三左衛門女房寺証文] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	寛政13年正月	縦紙 1通	2852-8
○			
（宗旨証文 一括）[2513-1～8は1紙綴括]	（享和4年正月）	2513-1～8は1紙綴括（8通）	2513-0
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八与作助婿五市左衛門寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→長岡宗門御奉行所	享和4年正月	縦紙 1通	2513-1
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組作助婿五市左衛門所証文] 富安村組頭仁三次（印）庄屋掘倉右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	享和4年正月	縦紙 1通	2513-2
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組藤次右衛門女房本証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→長岡宗門御奉行所	享和4年正月	縦紙 1通	2513-3
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組藤次右衛門女房所証文] 西組来迎寺村西横目貞八（印）組頭九郎兵衛（印）庄屋深井加右衛門（印）→西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	享和4年正月	縦紙 1通	2513-4
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組弥五右衛門養子七六寺証文] 西組深沢村西浄土真宗正林寺（印）→長岡宗門御奉行所	享和4年正月	縦紙 1通	2513-5
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組孫七後家養女い寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	享和4年正月	縦紙 1通	2513-6
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組今右衛門後妻寺証文] 西組深沢村西浄土真宗正林寺（印）→長岡宗門御奉行所	享和4年正月	縦紙 1通	2513-7
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組卯之助女房寺証文] 長岡寺町東浄土真宗妙宗寺（印）→宗門御奉行所	享和4年正月	縦紙 1通	2513-8
○			
（宗旨証文 一括）[2903-1～14は1紙綴括]	（文化2年正月分）	2903-1～14は1紙綴括（14通）	2903-0
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組円覚寺円納坊守寺証文] 長岡寺町東浄土真宗妙宗寺（印）→宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-1
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組幸右衛門寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-2
所請証文之事 [端裏書：五郎八組円覚寺円納坊守所証文] 長岡寺町東浄土真宗妙宗寺（印）→西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化2年正月	縦紙 1通	2903-3

宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組藤市女房寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-4
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組才兵衛女房寺証文] 長岡寺町東浄土真宗妙宗寺 (印) → 宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-5
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組七助女房寺証文] 西組深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-6
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組乙七女房寺証文] 西組深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-7
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組伝兵衛女房寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-8
所請証文之事 [端裏書：五郎八組伝兵衛女房所証文] 親沢村庄屋高頭仁兵衛 (印) 組頭助七 (印) 横目彦治右衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化2年正月	縦紙 1通	2903-9
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組權太夫寺証文] 才津村東浄土真宗門超寺 (印) → 宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-10
所請証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組權太夫所証文] 福田村割元小林幸左衛門 (印) 与頭政右衛門 (印) 与頭忠左衛門 (印) 横目六兵衛 (印) → 深沢村九左衛門組割元格高頭三郎兵衛殿	文化2年正月	縦紙 1通	2903-11
切証文之事 [端裏書：深沢九左衛門組代助女房寺証文] 御料所東方村東浄土真宗長福寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-12
宗旨切証文之事 (西組深沢村五郎八組才兵衛女房に付) 上組上条村東浄土真宗善行寺 (印) → 宗門御奉行所	文化2年正月	縦紙 1通	2903-13
所請証文之事 (西組深沢村五郎八組才兵衛女房に付) 掘谷文右衛門御代官所来昌村庄屋運八 (印) 組頭源次右衛門 (印) 組頭佐次右衛門 (印) 百姓代関右衛門 (印) → 長岡御領深沢村割元格三郎兵衛殿	文化2年正月	縦紙 1通	2903-14
○			
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組仁左衛門女房所証文／表題紙上書：文化6巳年新証文／2448～2463は1紙縫括／2453-1～8は表題紙付1紙縫括] 飯塚村肝煎内藤清兵衛・組頭忠左衛門・同富七他2名 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化6年正月	2453-1～8は表題紙付1紙縫括(8通) 縦紙／1通	2453-1
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組孫七女房寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	文化6年正月	縦紙 1通	2453-2
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組源四郎寺証文] 西組深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 宗門御奉行所	文化5年12月	縦紙 1通	2453-3
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組又助寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	文化5年12月	縦紙 1通	2453-4
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組源四郎女房寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	文化7年正月	縦紙 1通	2453-5
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組仁左衛門女房寺証文] 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	文化6年正月	縦紙 1通	2453-6
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組少兵衛女房所証文] 鍛冶新田村割元格高頭仁兵衛 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化5年12月	縦紙 1通	2453-7

宗旨請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組少兵衛女房寺証文] 西組深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	文化5年12月	縦紙 1通	2453-8
○			
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組七左衛門智孫助所証文／2448～2463は1紙縫括／2454-1～6は1紙縫括] 鍛冶新田村割元格高頭仁兵衛（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化5年12月	2454-1～6は1紙縫括（6通） 縦紙／1通	2454-1
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組見瑞智利左衛門寺証文] 上組上条村東浄土真宗善行寺（印）→長岡宗門御奉行所	文政2年正月	縦紙 1通	2454-2
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組見瑞智利左衛門所証文] 富岡村庄屋田中松兵衛・組頭倉右衛門・横目平兵衛（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文政2年正月	縦紙 1通	2454-3
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組嘉左衛門女房所請証文] 上組寺島村肝煎穂刈孫十郎・組頭長兵衛・横目万左衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文政2年正月	縦紙 1通	2454-4
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組権太郎女房寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	文政2年正月	縦紙 1通	2454-5
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村九左衛門組市太郎女房寺証文] 東浄土真宗長岡寺町妙宗寺（印）→宗門御奉行所	文政2年正月	縦紙 1通	2454-6
○			
（宗旨証文 一括）[包紙／3065～3066は1包紙／3066-1～9は1紙縫括]	（文化9年）	3066-1～9は1包紙（9通）	3066-0
所請証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組源四郎女房所証文] 親沢村肝煎高頭仲右衛門（印）組頭助七（印）横目彦次右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化9年申正月	縦紙 1通	3066-1
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組久四郎女房寺証文] 親沢村真言宗龍蔵寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化9年申正月	縦紙 1通	3066-2
所請証文之事 [端裏書：深沢五郎八組久四郎女房所証文] 親沢村庄屋高頭仲右衛門（印）組頭助七（印）横目彦治右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文化9年申正月	縦紙 1通	3066-3
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組源四郎女房寺証文] 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所 文化9年申正月		縦紙 1通	3066-4
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢五郎八組九右衛門女房寺証文] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化9年申正月	縦紙 1通	3066-5
寺替証文之事 [端裏書：深沢九左衛門組仲蔵女房寺証文] 御料所東方村東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化9年申正月	縦紙 1通	3066-6
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組森右衛門養子仲蔵寺証文] 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	文化9年申正月	縦紙 1通	3066-7
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組藤六女房寺証文] 御料所下除村東浄土真宗願興寺（印）→長岡宗門御奉行所	文化9年申正月	縦紙 1通	3066-8

所請証文之事 [端裏書：九左衛門組藤六女房所証文] 下条村肝煎大森佐次兵衛 (印) 組頭惣右衛門 (印) 横目 伝之助 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎高頭三郎兵衛殿 ○	文化9年申正月	縦紙 1通	3066-9
包紙 [包書：文政九戌年正月縁付証文入 五郎八組／ 2864～2894は1包]	(文政7年～10年)	2864～2894は1包 (31通) 包紙／1 枚	2864-0
所請証文之事 (雛形) [端裏書：五四郎女房所証文] 何 村肝煎苗字たれ・組頭たれ・横目たれ→深沢村五郎八組 割元格高頭三郎兵衛殿	文政7年正月	縦紙 1通	2864-1
宗旨切証文之事 (西組深沢村五助女房に付) 長岡大 工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	文政10年正月	縦紙 1通	2865
宗旨切証文之事 [端裏書：又四郎女房寺証文] 何村何 宗何寺→宗門御奉行所	文政7年正月	縦紙 1通	2866
宗旨請切証文 (五郎八組七之助女房に付) 深沢村東 浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	文政8年正月	縦紙 1通	2867
所請証文之事 [端裏書：甚右衛門女房所証文] 御料所 脇野町庄屋□□喜助 (印) 与頭太兵衛 (印) 百姓代弥之 助 (印) → 長岡御領西組深沢村五郎八組割元格高頭三郎 兵衛殿	文政8年正月	縦紙 1通	2868
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組五郎右衛門女房寺証 文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行 所	文政7年正月	縦紙 1通	2869
宗旨請切証文之事 (西組深沢村五郎八組安右衛門後妻 に付) 上ノ山領東方村東浄土真宗長福寺 (印) → 宗門 御奉行所	文政8年正月	縦紙 1通	2870
宗旨切証文之事 [端裏書：才津林左衛門] 何領何村何 宗→長岡宗門御奉行所	年号月日	縦紙 1通	2871
所請証文之事 (五郎八組仁八郎跡へ後家人の義右衛門 に付) [端裏書：義右衛門所証文] 親沢村→深沢村五郎 八組割元格高頭三郎兵衛殿	年号月日	縦紙 1通	2872
所請証文之事 (安右衛門女房に付) [端裏書：安右衛門] 何村肝煎・組頭・横目→深沢村五郎八組割元格高頭三郎 兵衛殿	年号月日	縦紙 1通	2873
所請証文之事 [端裏書：五郎八組沢右衛門隼忠右衛門所 証文] 親沢村肝煎高頭兵右衛門 (印) 組頭助七 (印) 横目九右衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵 衛殿	文政3年正月	縦紙 1通	2874
宗旨請証文之事 [端裏書：五郎八組忠右衛門寺証文] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	文政3年正月	縦紙 1通	2875
宗旨切証文之事 [端裏書：深沢村五郎八組四郎左衛門女 房寺証文] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉 行所	文政8年正月	縦紙 1通	2876
宗旨切証文之事 (深沢村五郎八組次郎助女房に付) 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	文政8年正月	縦紙 1通	2877
宗旨請寺替証文之事 [端裏書：甚右衛門女房寺証文] 御料脇之町東浄土真宗長照寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文政8年正月	縦紙 1通	2878
所請証文之事 (親沢村又四郎女房に付) 親沢村肝煎 高頭又次右衛門 (印) 組頭助七 (印) 横目九右衛門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文政7年正月	縦紙 1通	2879

宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組由藏女房宗旨切証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	文政7年正月	堅紙 1通	2880
宗旨切証文之事 (深沢村五郎八組又四郎女房に付) 親沢村真言宗龍藏寺 (印) → 宗門御奉行所	文政7年正月	堅紙 1通	2881
宗旨切証文之事 (西組深沢村五郎八組松兵衛女房に付) 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	文政7年正月	堅紙 1通	2882
所請証文之事 (下除村安右衛門女房に付) 下除村善 助組割元格江口与兵衛 (印) 組頭次郎右衛門 (印) 横目 六蔵 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文政8年正月	堅紙 1通	2883
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組文治女房寺証文] 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 宗門御奉行所	文政7年正月	堅紙 1通	2884
宗旨切証文之事 (深沢村五郎八組富六女房に付) 親 沢村真言宗龍藏寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文政9年正月	堅紙 1通	2885
所請証文之事 [端裏書：文政九戌穢多久七聲所請証文] □□市領分赤田村町方庄屋太郎右衛門 (印) 文左衛門 (印) 組頭清兵衛 (印) 百姓代孫太夫 (印) → 長岡御領西 組深沢村割元格高頭三郎兵衛殿	文政9年正月	堅紙 1通	2886
宗旨切証文之事 [端裏書：文政九戌穢多久七聲寺証文] 羽州上之嶺刈羽郡赤田村禪宗東福院 (印) → 長岡宗門御 奉行所	文政9年正月	堅紙 1通	2887
所請証文之事 (深沢村五郎八組富六女房に付) 親沢 村肝煎高頭又次右衛門 (印) 組頭助七 (印) 横目九右衛 門 (印) → 深沢村五郎八組割元格高頭三郎兵衛殿	文政9年正月	堅紙 1通	2888
宗旨切証文之事 (深沢村九左衛門組太次兵衛弟市助女 房に付) 西組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御 奉行所	文政9年正月	堅紙 1通	2889
所請証文之事 (仁右衛門倅捨藏女房に付) 高頭三郎 右衛門・兵助・次左衛門・七兵衛	文政10年正月	堅紙 1通	2890
宗旨請切証文之事 (西組深沢村卯之助女房に付) 寺 町東浄土真宗妙宗寺 (印) → 宗門御奉行所	文政10年正月	堅紙 1通	2891
宗旨切証文之事 (深沢村卯平次女房、次左衛門娘に付) [端裏書：次左衛門] 何村何宗何寺 → 宗門御奉行所	文政10年正月	堅紙 1通	2892
宗旨切証文之事 (西組深沢村卯之助女房に付) [端裏 書：卯之助] 何村何宗何寺 → 宗門御奉行所	文政10年正月	堅紙 1通	2893
宗旨切証文之事 (西組深沢村万助後家妹かのに付) 西組深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	文政10年正月	堅紙 1通	2894
○			
新証文入袋 [袋上書：新宗 ○五郎八組次郎助女房寺証 文○同組十兵衛寺証文○九左衛門組卯右衛門女房寺証 文△五郎八組与助女房所証文 外寺ハ未不參候 同組七 兵衛女房寺九之助女房寺 卯之七女房寺/2851-1~9は1 袋] 五郎八組・九左衛門組	(文政11・13年)	2851-1~9は1袋 (9通) 袋/1袋	2851-0
宗旨切証文之事 (深沢村七兵衛女房に付) 親沢真言 宗龍藏寺 (印) → 宗門御奉行所	文政11年正月	堅紙 1通	2851-1
宗旨請寺替証文之事 (西組深沢卯之七女房に付) 寺 町東浄土真宗妙宗寺 (印) → 宗門御奉行所	文政11年正月	堅紙 1通	2851-2
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組十兵衛寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	文政11年正月	堅紙 1通	2851-3
宗旨切証文之事 [端裏書：九左衛門組卯右衛門女房寺証	文政11年正月	堅紙 1通	2851-4

文] 長岡浄土真宗西福寺 (印) → 宗門御奉行所			
所請証文之事 [端裏書: 五郎八組与助女房所証文] 庄屋庄太夫 (印) 組頭九郎左衛門 (印) 組頭又七 (印) 百姓代弥五右衛門 (印) → 長岡御領西組深沢村割元格高頭三郎右衛門殿	文政11年正月	縦紙 1通	2851-5
宗旨切証文之事 [端裏書: 五郎八組与助女房寺証文] 上の山領下除村浄土真宗願興寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	文政11年正月	縦紙 1通	2851-6
宗旨切証文之事 (深沢村松之助養母に付) 深沢村西浄土真宗正林寺 (印) → 宗門御奉行所	文政11年正月	縦紙 1通	2851-7
宗旨切証文之事 (深沢村彦左衛門女房に付) 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 宗門御奉行所	文政11年正月	縦紙 1通	2851-8
宗旨請切証文之事 (西組深沢村五郎八組清次郎女房に付) 何領何村何宗何寺 → 長岡宗門御奉行所	文政13年正月	縦紙 1通	2851-9
○			
(包紙) [包書: 天保年中所請証文之事 包紙/包紙入・紙縫括]	(天保元年~13年)	2718~2753は1包紙・紙縫 包紙/1枚	2718-0
宗旨切証文之事 [端裏書: 久左衛門女房寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) → 宗門御奉行所	天保13年正月	縦紙 1通	2718-1
宗旨請切証文之事 (深沢村徳藏女房に付) [包書: 天保4巳年新証文 寺] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) → 宗門御奉行所	天保4年正月	包紙・縦紙 1包 (1通)	2719
宗旨請切証文之事 (深沢村孫藏女房に付、雛形) [1枚目の包書: 天保6未年所請証文/2枚目の包書: 宗旨請切証文/2720-1・2は2枚の包紙] 何領何村何寺 → 長岡宗門御奉行所	天保5年正月	枝1・2は2包 (2通) 包紙・縦紙/1通	2720-1
・ 宗旨請切証文之事 (深沢村孫藏女房に付) 上山領東方村東浄土真宗長福寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	天保5年正月	縦紙 1通	2720-2
所請証文之事 (徳左衛門女房に付) [包書: 天保7申年正月19日取 徳左衛門女房所寺証文/2721-1・2は1包] 親沢村庄屋又次右衛門・組頭助七・横目九右衛門 (印) → 深沢村九左衛門組肝煎高頭三郎右衛門殿	天保7年正月	枝1・2は1包 (2通) 包紙・縦紙/1通	2721-1
・ 宗旨請証文之事 (深沢村九左衛門組徳左衛門女房に付) 親沢村真言宗龍藏寺 (印) → 宗門御奉行所	天保7年正月	縦紙 1通	2721-2
所請証文之事 (深沢村三太郎女房に付) [包書: 五郎八組三太郎女房所寺証文 吉右衛門倅/2722-1・2は1包] 親沢村庄屋又次右衛門・組頭助七・横目九右衛門 (印) → 五郎八組割元格高頭三郎右衛門殿	天保7年正月	枝1・2は1包 (2通) 包紙・縦紙/1通	2722-1
・ 宗旨請切証文之事 (深沢村三太郎女房に付) 親沢村真言宗龍藏寺 (印) → 宗門御奉行所	天保7年正月	縦紙 1通	2722-2
宗旨請寺替証文之事 [包書: 天保5午年正月19日取 五郎八組駒助女房寺証文/端裏書: 寺証文] 東浄土真宗寺町妙宗寺 (印) → 宗門御奉行所	天保5年正月 (19日)	包紙・縦紙 1包 (1通)	2723
宗旨請切証文事 (深沢村権兵衛、会津御預領魚沼郡吉原村長兵衛子に付) [包書: 上 宗旨切証文1通/2724-1・2は1包] 魚沼郡糸魚川領金ヶ沢村禪宗興瑞寺 (印) → 長岡宗門御奉行所	天保2年正月	枝1・2は1包 (2通) 包紙・縦紙/1通	2724-1
・ 宗旨請切証文事 (深沢村権兵衛に付、雛形) 何領何村何宗何寺 → 長岡宗門御奉行所	天保2年正月	縦紙 1通	2724-2

所請証文之事（寛治女房に付） 深沢村五郎八組割元格 高頭三郎右衛門・組頭次左衛門・横目次郎右衛門他1人→ 才津村利右衛門組割元格池田連左衛門殿	天保12年正月	縦紙 1通	2725
所請証文之事（新兵衛妻りに付） 深沢村五郎八組 割元格高頭三郎右衛門・組頭次左衛門・横目次郎右衛門 他1人→御料所片貝村庄屋茂三郎殿	天保12年正月	縦紙 1通	2726
宗旨切証文之事（深沢村十太夫女房に付）[包書：宗旨 切証文1通] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺（印）→宗門 御奉行所	天保11年正月	包紙・縦紙 1包 (1通)	2727
所請証文之事（伊右衛門女房に付）[端裏書：天保9戌年 正月21日吉右衛門へ渡ス控也] 深沢村五郎八組割元格 高頭三郎右衛門・組頭次左衛門・横目次郎右衛門他1人 (印)→上条村割元格島宗茂左衛門殿	天保10年正月	縦紙 1通	2728
宗旨切証文之事（深沢村喜三右衛門女房に付） 深沢 村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	天保9年正月	縦紙 1通	2729
所請証文之事（善九郎後妻に付） 下条村割元同格大森 佐次兵衛・組頭万右衛門・横目金左衛門他（印）→深沢 村九左衛門組肝煎高頭三郎右衛門殿	天保12年正月	縦紙 1通	2730
所請証文之事（市藏女房に付）[包書：所請証文1通] 鍛冶新田村庄屋高頭仁兵衛（印）→深沢村九左衛門組肝 煎高頭三郎右衛門殿	天保12年正月	枝1・2は1包(2通) 包紙・縦紙/1通	2731-1
・ 宗旨切証文之事（深沢村九左衛門組市藏女房に付） 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	天保12年正月	縦紙 1通	2731-2
所請証文之事（五郎右衛門女房に付） 新田村庄屋忠 □・組頭沖左衛門・同長兵衛他1人（印）→深沢村五郎八 組割元格高頭三郎右衛門殿	天保12年正月	縦紙 1通	2732
宗旨切証文之事（五郎八組仁右衛門女房に付） 深沢 村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	天保11年正月	縦紙 1通	2733
所請証文之事（仁右衛門女房に付） 富安村割元格忠 左衛門・組頭仁市郎（印）→深沢村五郎八組割元格三郎 右衛門殿	天保11年正月	縦紙 1通	2734
所請証文之事（権兵衛掣に付）[包書：上 所請証文迄 通] 魚沼郡会津御預り所吉原新田庄屋六右衛門・組頭 甚兵衛・百姓忠助（印）→長岡御領西組深沢村割元格高 頭三郎右衛門殿	天保2年正月	包紙・縦紙 1包 (1通)	2735
所請証文之事（小平次女房に付）[端裏書：六左衛門へ 渡ス控] 三郎右衛門・兵助・次左衛門・次郎右衛門→ 田口与兵衛殿	天保12年正月	縦紙 1通	2736
宗旨切証文之事（権兵衛女房に付） 深沢村西浄土真 宗正林寺（印）→宗門御奉行所	天保12年正月	縦紙 1通	2737
○			
(包紙)[包書：九左衛門組善九郎女房所寺証文・五反田新 田清次(太)郎娘願 一括/2718~2753は包紙入・紙縫 括/2738-1~4は1包]	(天保8年)	2738-1~4は1包 (4通) 包紙/1 枚	2738-0
宗旨請切証文之事（善九郎後妻に付、雛形） 何領何 村何宗何寺→長岡宗門御奉行所	年号月	縦紙 1通	2738-1
宗旨請切証文之事（善九郎女房に付） 上ノ山領東方 村東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	天保8年正月	縦紙 1通	2738-2
所請証文之事（善九郎後妻に付、雛形） 何領何村庄 屋誰・組頭誰・横目誰→九左衛門組肝煎高頭三郎右衛門 殿	年号月	縦紙 1通	2738-3

所請証文之事（善九郎後妻に付） 上ノ山領関原蔵組五反田新田庄屋甚兵衛・組頭弥五右衛門・横目勘七（印）→長岡御領西組深沢村九左衛門組肝煎高頭三郎右衛門殿	天保8年正月	縦紙 1通	2738-4
所請証文之事（猶蔵女房に付） 肝煎善治郎（印）→割元格高頭三郎右衛門殿	天保4年正月	縦紙 1通	2739
宗旨請切証文之事（才六女房に付） 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	天保3年正月	縦継紙 1通	2740
所請証文之事（六之助倅戸市郎女房に付） 深沢村割元格高頭三郎右衛門・組頭次左衛門・横目次郎右衛門他1人→上条村割元格島宗久次郎殿	天保3年正月	縦継紙 1通	2741
宗旨請切証文之事（深沢村金蔵養子に付）〔包書：宗旨切証文〕 西浄土真宗徳宗寺（印）→宗門御奉行所	天保3年正月	包紙・縦継紙 1包（1通）	2742
宗旨請切証文之事（三平女房に付） 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	天保3年正月	縦紙 1通	2743
宗旨請切証文之事（五郎八組清次郎女房に付） 上ノ山領赤田村禪宗東福院（印）→長岡宗門御奉行所	文政13年正月	縦継紙 1通	2744
宗旨切証文之事〔端裏書：深沢村五郎八組九之助女房寺証文〕 西組飯塚村西浄土真宗明鏡寺（印）→宗門御奉行所	文政11年正月	縦紙 1通	2745
所請証文之事（曾兵衛子次六女房に付） 深沢村五郎八組割元格高頭三郎右衛門・組頭治左衛門・横目次郎右衛門他1人→道半村西肝煎高橋三郎治殿	天保2年正月	縦紙 1通	2746
宗旨請切証文之事（深沢村五郎八組猶蔵女房に付） 西組深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→長岡宗門御奉行所	天保4年正月	縦紙 1通	2747
指越申所請之事（深沢村名子幸右衛門・甚之丞輦に差越に付）〔端裏書：弥右衛門ニ渡ス控〕 長岡領河西組深沢村割元格高頭三郎右衛門・組頭次左衛門・横目次郎右衛門他1人→村上御領上桐村庄屋柄沢兵五郎殿	天保2年正月	縦紙 1通	2748
所請証文之事（五兵衛弟太三次女房なみに付） 深沢村九左衛門組庄屋三郎右衛門・組頭藤右衛門（抹消）→会津御領所千谷川村庄屋松右衛門殿	天保6年正月	縦紙 1通	2749
宗旨請切証文之事（文五郎女房に付）〔包書：文五郎寺証文〕 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	天保8年正月	包紙・縦紙 1包（1通）	2750
宗旨請切証文之事（深沢村五郎八組七兵衛跡江後家入とわ、次兵衛娘に付、雛形）〔包書：次兵衛娘、七兵衛古跡寺証文〕 何領何村何宗何寺→長岡宗門御奉行所	（天保8年正月） 年号月	枝1・2は1包（2通） 包紙・縦紙／1通	2751-1
・宗旨請切証文之事（七兵衛後妻に付） 上ノ山領東方村東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	天保8年正月	縦紙 1通	2751-2
所請証文之事（権蔵女房に付） 深沢村五郎八組割元格高頭三郎右衛門・組頭次左衛門・横目次郎右衛門他1人→道半村西肝煎白井五郎右衛門殿	天保2年正月	縦紙 1通	2752
所請証文之事（文左衛門養子に付）〔包書：所寺証文〕 来迎寺村肝煎永井嘉門次・組頭市左衛門・横目八郎右衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎右衛門殿	（天保年中）	枝1～3は1包（3通） 包紙・縦紙／1通	2753-1
所請証文之事（文左衛門養子に付、雛形） 何村肝煎たれ・組頭たれ・横目たれ→深沢村五郎八組割元格高頭三郎右衛門殿	年号日 （天保年中）	縦紙 1通	2753-2
○ （宗旨証文） [2297-1～6は1包]	（天保9・10年）	2297-1～6は1包	2297-0

宗旨切証文之事 [端裏書：彦兵衛女房寺証文／包書：天保9戌新所寺証文ほか] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →宗門御奉行所	天保10年正月	(7通) 包紙／1枚 堅紙 1通	2297-1
宗旨切証文之事 [包書：(九左衛門組助松倅久助女房寺証文)] 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺 (印) →宗門御奉行所	天保10年正月	堅紙 1通	2297-2
所請証文之事 [包書：栄吉所請証文] 安田村肝煎水沢条右衛門・組頭惣右衛門・同吉右衛門他1人 (印) →深沢村割元格高頭三郎右衛門殿	天保10年正月	堅紙 1通	2297-3
所請証文之事 (伊左衛門養子所請証文、下書) 何村たれ→深沢村割元格高頭三郎右衛門殿	年号月日	堅紙 1通	2297-4
宗旨切証文之事 (沢次右衛門女房に付) [包書：新所寺共所請証文、市郎左衛門／2297-5-7・4は1包] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行所	天保9年正月	2297-5-7・4は1包(2通) 包紙・堅紙／1通	2297-5-7
所請証文之事 (沢次右衛門女房に付) 長岡町町年寄宮下新左衛門・町代桑山治右衛門 (印) →西組深沢村五郎八組高頭三郎右衛門殿	天保9年4月	堅紙 1通	2297-5-1
宗旨切証文之事 (三四郎女房に付) 飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) →宗門御奉行所	天保10年正月	堅紙 1通	2297-6
宗旨切証文之事 (文左衛門養子に付、雛形) 何村何宗何寺→宗門御奉行所	年号日 (天保年中)	堅紙 1通	2753-3
○			
(袋) [袋上書：新証文、弘化5申年正月、五郎八・九左衛門組／2419～2432は1袋]	(弘化4年)	2419～2432は1袋(17通) 袋／1枚	2419-0
宗旨請寺替証文之事 (莊右衛門妻に付) [包書：寺替証文／2419-1～4は1紙帯] 与板町浄土真宗蓮正寺 (印) →長岡宗門御奉行所	弘化4年2月	2419-1～4は1紙帯(4通) 堅紙／1通	2419-1
・所請証文之事 (莊右衛門女房に付) 与板領日野浦村割元格平沢儀左衛門・組頭勘次郎・横目太次右衛門 (印) →深沢村割元格高頭三郎右衛門殿	弘化4年2月	堅紙 1通	2419-2
・一札之事 (莊右衛門女房に付) 与板領日野浦村割元格平沢儀左衛門・同村親類半左衛門 (印) →深沢村高頭三郎右衛門殿	弘化4年2月	堅紙 1通	2419-3
・所請証文之事 (莊右衛門女房わかに付) [包書：所請証文] 与板領日野浦村割元格平沢儀左衛門・組頭勘次郎・横目太次右衛門 (印) →深沢村割元格高頭三郎右衛門殿	弘化4年2月	包紙・堅紙 1包(1通)	2419-4
宗旨切証文之事 [端裏書：五郎八組 (九左衛門組) 十太夫女房離縁寺証文] 深沢村東浄土真宗願誓寺 (印) →宗門御奉行所	弘化5年正月	堅紙・紙縫付 1通	2420
宗旨請切証文之事 (五郎八組半左衛門女房に付) 西組才津村東浄土真宗円超寺 (印) →宗門御奉行所	弘化5年正月	堅紙 1通	2421
所請証文之事 (半左衛門女房に付) 福田村肝煎小林忠之丞・組頭沖右衛門・仁左衛門他1名 (印) →深沢村五郎八組割元格高頭三郎右衛門殿	弘化5年正月	堅紙 1通	2422
宗旨請切証文之事 (下書) [端裏書：半左衛門女房寺] 何村何宗何寺→宗門御奉行所	弘化5年正月	堅紙 1通	2423
所請証文之事 (下書) [端裏書：半左衛門女房所] 何村	年号月	堅紙 1通	2424

肝煎何之誰・組頭誰・横目誰→深沢村五郎八組割元格高頭三郎右衛門			
宗旨請切証文之事（又蔵女房寺に付） 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	弘化5年正月	堅紙 1通	2425
所請証文之事（又蔵女房に付） 親沢村割元格高頭又右衛門・組頭多之助・横目市之助（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎右衛門殿	弘化5年正月	堅紙 1通	2426
宗旨請切証文之事（猪八に付） 深沢村東浄土真宗願誓寺（印）→宗門御奉行所	弘化5年正月	堅紙 1通	2427
宗旨請切証文之事（猪八に付、下書） 深沢村東浄土真宗願誓寺→宗門御奉行所		堅紙 1通	2428
宗旨請切証文之事 【包書：宗旨請切証文1通、五郎八組五郎治女房】 深沢村西浄土真宗正林寺（印）→宗門御奉行所	弘化5年正月	包紙・堅紙 1包（1通）	2429
宗旨請切証文之事 【包書：宗旨切証文、五郎八組権兵衛後妻】 長岡大工町西浄土真宗徳宗寺（印）→宗門御奉行所	弘化5年正月	包紙・堅紙 1包（1通）	2430
所請証文之事（繁八女房に付） 上之山領東方村庄屋広川善兵衛・組頭伊兵衛・同九郎左衛門（印）→深沢村五郎八組割元格高頭三郎右衛門殿	弘化4年正月	堅紙 1通	2431
宗旨請切証文之事（繁八女房に付） 上之山領東方村東浄土真宗長福寺（印）→長岡宗門御奉行所	弘化4年正月	堅紙 1通	2432
○			
（人別送状 一括）[2064-1～7は1紙縫括]	（弘化4年～嘉永元年）	2064-1～7は1紙縫括（7通）	2064-0
人別送り之事（市郎左衛門子沢次右衛門他1名芝柴井町へ引越に付、写）[包紙：人別送り証文 一通] 越後国三嶋郡深沢村横目次郎右衛門（印）組頭市郎右衛門（印）組頭兵助（印）名主高頭三郎右衛門（印）→芝柴井町志村八郎右衛門殿	弘化4年未4月	堅紙 1通	2064-1
差入申一札之事（江戸にて酒商仕度きため人別送り願、写）[包紙：一札 勝蔵事沢次右衛門・三右衛門／2064-2・3は一包紙／2064-5と同文／他に人別送り願の「一札」有] 三右衛門・市郎左衛門・沢次右衛門→御本家様御役人中様 【奥書：九郎右衛門印・次左衛門印／添書：沢次右衛門・市郎左衛門印・三右衛門→高頭三郎右衛門様・高橋九郎右衛門・小柴次左衛門様】	弘化4未年10月	2064-2・3は1包紙（2通） 堅紙／1通	2064-2
指入申一札之事（江戸にて酒商い仕度きため人別送り願） 願人沢次右衛門・市郎左衛門・願人三右衛門→御親類衆中様	弘化4未年3月	堅紙 1通	2064-3
御訃書之事（米金指引出入内済に付）[包紙：上 市郎左衛門・勝蔵] 市郎左衛門（印）勝蔵（印）親類九郎右衛門（印）親類次右衛門（印）→三郎右衛門殿	嘉永元年申11月	堅紙 1通	2064-4
差入申一札之事（江戸にて酒商仕度きため人別送り願、控）[2064-2と同文] 沢次右衛門・三右衛門→御本家様・御役人中様 【奥書：九郎右衛門（印）次左衛門（印）／添書：沢次右衛門・市郎左衛門（印）・三右衛門→高頭三郎右衛門様・高橋九郎右衛門・小柴次左衛門様】	弘化4未年4月	堅紙 1通	2064-5
覚（勝蔵を帰国させ在国入用金借用に付） 下条村次左衛門→高頭三郎右衛門様	嘉永元年申8月	横切紙 1通	2064-6
（江戸より勝蔵帰国に付） 高橋九郎右衛門→高頭三郎右衛門様	（嘉永元年）8月2日	横切紙 1通	2064-7

○

(宗旨証文 一括) [2565-1～4は1紙綴括]

(文久4年～明治4年)

2565-1～4は1紙綴括 (4通)

2565-0

所請証文之事 [朱字端裏書：文久4子九之助卿所証文]
来迎寺村肝煎佐藤儀左衛門・組頭伝七・横目元右衛門
(印) → 深沢村五郎八組割元准座高頭条右衛門殿

文久4年正月5日

縦継紙 1通

2565-1

宗旨請切証文之事 (後欠) [端裏書：明治4末年李右衛門
卿寺証文] 飯塚村西浄土真宗明鏡寺 (印) → 深沢村五
郎八組庄屋三郎兵衛殿

縦紙 1通

2565-2

所請証文之事 [端裏書：明治4末年又左衛門後家所証文]
西組来迎寺村西庄屋佐藤喜重郎・組頭西脇九八郎・横目
佐藤元右衛門 (印) → (西組) 深沢村五郎八組庄屋高頭
三郎兵衛殿

明治4年正月

縦紙 1通

2565-3

宗旨請切証文之事 [端裏書：明治4末年又左衛門後家寺
切証文] 来迎寺村浄土真宗安浄寺 (印) → (西組) 深
沢村五郎八組庄屋高頭三郎兵衛殿

明治4年正月

縦継紙 1通

2565-4

他国出稼・出奔

乍恐口上書ヲ以奉願候御事 (弟伝七五ヶ年所根元に付
願) 願主十兵衛

元文2年

縦継紙 1通

2958

乍恐口上書を以奉願候御事 (又三郎弟八五郎5ヶ年所
根限証文、下書) [2271～2295は1紙綴括] 深沢村本田
与願主又三郎 → 御代官所 [奥書：庄屋三郎兵衛・与頭
十兵衛・同甚右衛門・横目吉右衛門]

元文2年

縦紙 1通

2275

乍恐口上書を以奉願候御事 (倅籙平次江戸表へ他所奉
公仕度5ヶ年所根限願) [2053-1～8は1紙綴括／虫損大、
枝7・8紙綴括] 願主孫平次 → 御代官所 [奥書：庄屋
三郎兵衛・組頭徳右衛門]

元文4年未7月

縦紙 1通

2053-7

乍恐口上書を以奉願上候御事 (江戸表ニ而奉公致度、
5ヶ年所根限願) [2050-1～13は1紙綴括] 深沢村本田
組願主権左衛門 → 御代官所 [奥書：庄屋三郎兵衛・組
頭十兵衛甚右衛門・横目吉右衛門]

元文5年申2月

縦紙 1通

2050-4

乍恐書付を以奉願候御事 (養子福松所根限証文に付)
[2271～2295は1紙綴括] 願主六右衛門 (印) → 御代官
所 [奥書：庄屋三郎兵衛・組頭重兵衛・同甚右衛門・
横目吉右衛門 (印)]

元文5年11月

縦継紙 1通

2272

乍恐口上書を以奉願候御事 (後家倅三平所根限証文に
付) [2271～2295は1紙綴括] 深沢村本田組甚兵衛名子
願主金兵衛後家 → 御代官所 [奥書：庄屋三郎兵衛・与
頭重兵衛・同甚右衛門・横目吉右衛門]

元文5年

縦継紙 1通

2287

乍恐口上書を以奉願候御事 (権左衛門弟直右衛門所根
限証文に付、控) [2271～2295は1紙綴括] 深沢村五
郎八組願主権左衛門 (印) → 御代官所 [奥書：庄屋三
郎兵衛・与頭十兵衛・同甚右衛門・横目吉右衛門 (印)]

延享2年8月

縦継紙 1通

2274

乍恐口上書を以奉願候御事 (弟定助江戸表へ他所奉公
仕度5ヶ年所根限願) [2053-1～8は1紙綴括／鼠損ひと
く不開、枝7・8紙綴括] 願主利左衛門 → 御代官所

延享4年卯10月12日

縦継紙 1通

2053-8

乍恐口上書付を以奉願候事 (江戸表他所奉公八五郎儀
婦村不仕心低二付所根限願) 深沢村庄屋三郎兵衛・
横目吉右衛門・親類八兵衛他2人 (印) → 御代官所

延享4年10月12日

縦紙 1通

2095

乍恐口上書を以奉願上候御事 (5ヶ年所根限の息子熊
助江戸御屋敷宛人に抱えられる二付所根限御赦免)

明和2年

縦紙 1通

2717

<p>願) [鼠損] (深沢村九左衛門組百姓) 願主次郎八→御代官所 [奥書: 庄屋五左衛門・組頭次左衛門・横目加右衛門他1人]</p>			
<p>五ヶ年所根限願帳 五郎八九左衛門組 [安永七年～寛政元年分]</p>	<p>安永7年</p>	<p>横長美 1冊</p>	<p>969</p>
<p>乍恐口上書を以奉願上候 (五郎八組仁兵衛名子文右衛門・女房二人ニ付所根限願) [端裏書: 酉十月廿四日藏上ルひかへ 同廿六日に被仰付候此願上ル候控文右衛門女房二人願/2685-1~3紙帯括] 願主文右衛門弟与七 (印) 親類孫七 (印) 親類親沢村五左衛門 (印) →御代官所 [奥書: 割元格三郎兵衛 (印) 組頭次左衛門 (印) 兵助 (印) 外1名/支配割元仁兵衛]</p>	<p>寛政元年10月24日</p>	<p>縦継紙 1通</p>	<p>2685-1</p>
<p>・乍恐口上書を以御訴奉申上候 (五郎八組仁兵衛名子文右衛門・女房二人出奔ニ付行方尋出日延願) [端裏書: 十月十九日ニ ひかへ 与頭口右衛門の御藏ニ上ル (朱書) 十九日口差上度書物/2685-1~3は紙帯括] 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・与頭兵助外4名→御代官所</p>	<p>寛政元年10月18日</p>	<p>縦紙 1通</p>	<p>2685-2</p>
<p>・差上ヶ申一札之事 (五郎八組仁兵衛名子文右衛門・女房二人出奔ニ付所根限願) [端裏書: 寛政元年酉十月十六日文右衛門所根限願一札取ル] 五人組惣代松兵衛 (印) 五郎八組文右衛門弟願主与七 (印) 文右衛門弟文六 (印) 外3名→高頭三郎兵衛殿御役人中</p>	<p>寛政元年10月</p>	<p>縦継紙 1通</p>	<p>2685-3-7</p>
<p>・ (文右衛門所根限願ニ付支配割元奥書無しニ付仁兵衛殿と御相談之件書状) [アに巻込] 兩人→三郎兵衛様</p>	<p>(寛政元) 酉10月15日</p>	<p>横切継紙 1通</p>	<p>2685-3-1</p>
<p>乍恐口上書を以奉願上候 (某倅弟病身ニ而作方相勤り不申候ニ付他所奉公五ヶ年所根限為仕度願書) [封書: 上 九左衛門所根限願書 深沢村五郎八組 五郎八組五ヶ年所根限願書 九郎泰次郎八入願ニメ 巳正月廿四日御藏上ル控へ 次左衛門出る/九左衛門39才] 西組何村百姓→御代官所 [奥書: 割元誰印]</p>	<p>(文政4年正月) 年号月日</p>	<p>2519-1~2は紙継括 (2通) 封紙・折紙/1折封 (2通)</p>	<p>2519-1</p>
<p>・乍恐口上書を以奉願上候 (九左衛門五ヶ年所根限願書) [封書: 上 九左衛門所根限願書 深沢村五郎八組 五郎八組五ヶ年所根限願書 九郎泰次郎八入願ニメ 巳正月廿四日御藏上ル控へ 次左衛門出る/九左衛門39才] 西組深沢村五郎八組百姓親類九郎兵衛・ (西組深沢村五郎八組百姓親類) 次郎八・割元格三郎兵衛・組頭次郎左衛門・ (組頭) 兵助・横目七兵衛→御代官所 割元</p>	<p>文政4年正月</p>	<p>縦継紙 1折封 (2通)</p>	<p>2519-2</p>
<p>差入申一札之事 (弟伴六の所根限願ニ付) 願主六郎兵衛 (印) 親類証人辰兵衛 (印) 同断兵助 (印) →五郎八組御役人衆中</p>	<p>天保11年2月6日</p>	<p>縦紙 1通</p>	<p>3047</p>
<p>乍恐口上書奉願上候 (さつ義小兒連行衛相知れずニ付所根限願書 下書) 深沢村五郎八組百姓六郎兵衛 [添書: 割元格三郎右衛門外→御代官所]</p>	<p>弘化2巳年2月</p>	<p>横切継紙 1通</p>	<p>3360</p>
<p>(六郎兵衛娘さん出奔一件諸書付 五郎八組) [袋書: 六郎兵衛娘さん出奔一件諸書付入袋/袋裏書: 17日所根限願書此右衛門六左衛門持参ニ而下条へ参ル/継割離多く一括]</p>	<p>弘化2巳年2月</p>	<p>袋・縦継紙・横切継紙 1袋 (11通)</p>	<p>3452</p>
<p>乍恐口上書奉願上候 (下書) [包書: 上、五郎八組藤左衛門娘そも儀所根限願候ニ付一札取置候] 願主親藤左衛門・親類久八・同市助→御代官所 [奥書: 村役人]</p>	<p>(弘化2年6月17日)</p>	<p>2715-1・2は1包 (2通) 縦紙/1通</p>	<p>2715-1</p>
<p>指入申一札之事 [包書: 上、五郎八組藤左衛門娘そも儀所根限願候ニ付一札取置候] 藤左衛門・親類久八・同市助・仁左衛門 (印) →五郎八組御役人中様</p>	<p>弘化2年6月17日</p>	<p>縦紙 1通</p>	<p>2715-2</p>
<p>差上申証文之事 (松右衛門倅七兵衛所根限願) [2050-1</p>	<p>4月28日</p>	<p>横切継紙 1通</p>	<p>2050-10</p>

～13は1紙綴括] 孫右衛門→深沢村三郎兵衛殿 乍恐口上書を以奉願上奉候（欠落仕、所根限願） [2050-1～13は1紙綴括] 役人庄屋→御代官所	何年何月	横切継紙 1通	2050-11
改寺改宗			
乍恐以書付奉願候御事（五郎八組兵右衛門倅甚四郎女 房拙寺旦那二被仰付被下候）[紙帯括：3134-3141] 西組深沢村願誓寺→宗門御奉行所	宝暦3年酉2月7日	横切継紙 1通	3136
乍恐口上書を以申上候御事（五郎八組兵右衛門倅甚四 郎女房旦那寺二付迷惑至極の件）[紙帯括：3134-3141] 庄屋三郎兵衛・組頭徳左衛門→御代官所	宝暦3年酉2月	縦継紙 1通	3137
今度願誓寺ら願書指上候ニ付右返答被仰付申上候御事 （甚四郎女房旦那寺二付正林寺と願誓寺両寺の口上 書指出御落手可下候）[前文：正林寺より宗門御奉行所 宛答書／紙帯括：3134-3141] 雨宮行兵衛・真木三左衛 門→西御蔵	（宝暦3年酉）2月12日	横切継紙 1通	3138
乍恐口上書を以奉願上候御事（次男三助女房旦那寺ニ 付朝日寺・託善寺二而申争、御評議を以旦那寺被仰 付御役帳へ付出し候様願 下書）[虫損] 願主次左 衛門 [奥書：庄屋五左衛門・組頭甚左衛門・横目吉右 衛門]	安永7年戌正月24日	縦継紙 1通	2003
組頭次左衛門旦那論覚書帳 高頭三郎兵衛 [次左衛門願、 三助女房旦那寺ニ付]	安永7年正月	横長美 1冊	970
（朝日寺へ被仰渡候御裁許状 五郎八組次左衛門家内 三助女房旦那論之儀裁許申渡状／女房旦那託善寺旦那 下申付状）[封書：寅4月24日三間安右衛門・萩原要人、 加野鎌左衛門様・小西林右衛門様] 三間安右衛門・萩 原要人	天明2寅年4月23日／24 日	糊封・横切継紙 1封（2通）	3424
（朝日村朝日寺へ申渡覚、本大嶋村佗普寺へ申渡覚、 次左衛門家内三助女房旦那寺の件ニ付）[天明2年4月 朝日寺旦那下へ萩原要人・三間安右衛門／紙帯一括：3188～ 3215門よりの申付書、天明3卯年9月三助へ譲り田地高目 録／紙帯一括：3188～3215]	天明2年	横長美 1冊	3206
（次左衛門二男三助、旦那寺の件ニ付用状）[宛書：次 左衛門家内訳ケ状 御用村継／12日付米左衛門差出] 割元→高頭三郎兵衛様	天明4辰年閏正月16日	横切継紙 1通	3116
（有兵衛旦那寺ニ付願誓寺・正林寺切証文出さず迷惑 ニ付願）[虫損] 願主有兵衛／三郎兵衛・徳左衛門→ 御代官所	酉2月	縦継紙 1通	3477-4
口上書之覚（羽右衛門妹縁付之書付間違ニ付御返願） [紙帯括：3134-3141] 深沢村五郎八組役人（印）→本妙 寺様御取次衆中様	4月13日	横切継紙 1通	3135
上州草津ら羽右衛門一条文通 [病中風にて半身動かし 難ニ付訴出／湿害ひどく不開／紙帯括：3134-3141]		包紙・横切継紙 1包（1通）	3134
新家・引越 →人別送り・縁組もみよ			
指上申証文之事（次男松右衛門別宅ニ罷成度願） [2050-1～13紙綴括] 五郎八組清左衛門（印）→庄屋三 郎兵衛殿・与頭中	寛延元年辰9月14日	縦紙 1通	2050-1
借屋証文之事（親沢村普代六助借屋請証文） 親沢村 庄屋代兵次・与頭茂左衛門・同七郎右衛門・横目喜兵衛 （印）→深沢村庄屋三郎兵衛殿	宝暦7年10月17日	縦紙 1通	2092

指上ケ申一札之事 [端裏書：戌とし仁左衛門引越一札／2173～2204は紙縫括] 五人与願主仁左衛門・仁左衛門母・親類孫兵衛（印）→高頭五左衛門様・御役人中様	安永7年正月	堅継紙 1通	2195
入置申一札之事（弥右衛門弟三平此度茂兵衛組名子家持に指出す二付）[端裏書：天明5巳年7月弥右衛門家持茂兵衛三平書付／2097～2142-16は紙縫括] 茂兵衛与百姓弥右衛門・同家持判無三平・親類加判人幸左衛門（印）→三郎兵衛殿御役人中	天明5年7月26日	堅紙 1通	2098
(別家願)	(寛政元年～文化11年)	1括 (5通)	2561-0
・一札之事 [端裏書：養玄別家願] 五郎八組家主文左衛門・一家玄瑞・仙之助（印）→五郎八組三郎兵衛殿御役人中	文化9年2月11日	2561-1-7・4は1括 堅紙／1通	2561-1-7
・一札之事 [端裏書：文化11戊9月6日間右衛門子助八内分ニ而間右衛門屋敷之内別家造ル宛メ書付間右衛門より請取] 九左衛門組百姓願主間右衛門・一家次左衛門（印）→高頭三郎兵衛殿御役人中	文化11年9月6日	堅紙 1通	2561-1-1
・乍恐口上書を以奉願上候 [端裏書：寛政4年子年2月26日上ル控、作夫喰願、4月20日作喰不罷成候よし被仰付候] 深沢村割元格三郎兵衛・庄屋七蔵・庄屋代太右衛門他6人→御代官所	寛政4年2月	堅継紙 1通	2561-2
・深沢村宿之儀御尋ニ付書付を以申上候（宿場引・加勢人馬・問屋前役引など古来仕来御尋ニ付、控）[端裏書：西4月29日ニ御蔵へ上ルひかへ] 深沢村茂兵衛組役人庄屋七蔵・同村五郎八九左衛門組役人割元格三郎兵衛→御代官所	寛政元年4月29日	堅紙 1通	2561-3
・一札之事（倅初右衛門分家願心得違不調法之段御赦免願）[包書：上、文化元年子12月23日又左衛門初右衛門家内一巻一札取ル] 五郎八組親又左衛門・倅初右衛門・一家吉郎兵衛他3人（印）→五郎八組御役人衆中	文化元年12月23日	堅継紙 1包(1通)	2561-4
御尋ニ付乍恐御達奉申上候、[包書：新家作願書之下書、五郎八組役人／虫損大] 三郎右衛門・兵助・次左衛門・次郎右衛門→御代官所	天保7年3月	堅継紙 1包(1通)	2767

村 政

村議定

○連判状

差入申一札之事（博奕並宿禁止ニ付連判状） 五郎八組又兵衛・六右衛門・六郎兵衛他9人（連印）→御役人衆中様	文政12年2月日	堅継紙 1通	2080
指入申一札之事（博奕並宿禁止ニ付）	(文政12年2月日)	堅継紙 1通	2081
指入申一札之事（博奕並宿禁止ニ付）	(文政12年2月日)	堅継紙 1通	2082
差入申一札之事（博奕並宿禁止ニ付連判状）[端裏書：次郎八組／2086-1～4は紙縫括] 五郎八組名子万助・又助・久左衛門・親次郎八他6人（連印）→御役人中様	文政12年2月日	枝1～4は紙縫括 (4通) 堅継紙／ 1通	2086-1
差入申一札之事（博奕並宿禁止ニ付連判状）[端裏書：孝左衛門組] 五郎八組名子三五兵衛・四郎左衛門・奎右衛門・親幸左衛門他9人（連印）→御役人中様	文政12年2月日	堅継紙 1通	2086-2
差入申一札之事（博奕並宿禁止ニ付連判状）[端裏書：甚右衛門組] 五郎八組名子今右衛門・甚兵衛・助七・	文政12年2月日	堅継紙 1通	2086-3

親甚右衛門他2人（連印）→御役人中様			
差入申一札之事（博奕並宿禁止ニ付連判状）〔端裏書：与兵衛組〕五郎八組名子金藏・才兵衛・杉右衛門・親与兵衛他4人（連印）→御役人中様	文政12年2月日	豎継紙 1通	2086-4
差入申一札之事（博奕並宿禁止ニ付連判状）〔端裏書：又左衛門組〕五郎八組親又左衛門・子市郎右衛門・同治助・同十兵衛2人（連印）→御役人衆中様	文政12年2月	豎継紙 1通	2088

村役人

→高頭家-家政-役向もみよ

○村役人願書

→村-家相統-七兵衛家跡願もみよ

乍恐口上書を以奉願上候（三郎兵衛弟沢太郎別家願）〔端裏書：寅4月10日三郎兵衛御蔵へ出ル／枝1-4紙縫括、鼠損甚大〕深沢村割元格願主三郎兵衛→御代官所〔奥書：組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門／割元村之介〕	寛政6寅年3月	豎継紙 1通	3470-1
乍恐口上書を以奉願上候（三郎兵衛病身ニ付倅松之丞後見として沢太郎諸御用向取扱相勤候様願書）〔端裏書：沢太郎分家一卷 3月26日ニ仁兵衛殿上ル同28日御蔵へ御上ケ被下候ひかへ／枝1-4紙縫括、鼠損甚大〕深沢村五郎八組九左衛門組割元格願主三郎兵衛→御代官所〔奥書：組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門／割元仁兵衛〕	寛政9巳年3月	豎継紙 1通	3470-2
乍恐口上書を以奉願上候（老年ニ付横目役退役願書）〔2545～2551は1包〕深沢村五郎八組願主吉右衛門（印）→御代官所〔奥書：割元格三郎兵衛・組頭兵助・同次左衛門（印）〕	文化12年11月	豎継紙 1通	2550
覚（川西組深沢村馬横目吉右衛門出精相勤ニ付褒美申渡并跡役倅嘉右衛門仰付の御札）〔三郎兵衛同道のお礼ニ付控カ〕	（文政9戌年4月3日）	横切継紙 1通	3128
乍恐以書付奉願上候（兵助天保15辰年より組頭役勤め、近年病身にて退役願書）〔枝1-8紙縫括／鼠損甚大〕西組深沢村五郎八組組頭兵助／割元格三郎左衛門・組頭市郎右衛門・横目次郎右衛門→御代官所	安政6未年8月（抹消）	豎継紙 1通	3473-2
（組頭入札 五郎八組横目次郎右衛門・割元格三郎右衛門・兵助の3人分入札）〔投票結果は市郎右衛門2、治左衛門1票／3456紙縫一括の中にあり／3札紙縫括、札は三郎右衛門分のみ有〕		糊封・小札 3封 紙・1枚	3456-1
（沢左衛門組頭役被仰付度願 下書）〔枝1-8紙縫括〕		横切紙 1通	3473-4

○九左衛門組村役人

乍恐口上書を以奉願上候御事（九左衛門組与頭印判紛失ニ付新判相改願）〔破損大〕（深沢村九左衛門組与頭）願主元助／庄屋代久太郎（印）→御代官所	明和6年10月	豎紙 1通	2716
乍恐口上書を以奉願候御事（組頭役元助持病にて役儀不調法御赦免願書）〔包書：上、深沢村九左衛門組元助倅元七2271～2295は紙縫括〕元七（印）→御代官所〔奥書：庄屋五左衛門・組頭次左衛門・横目加右衛門他1人（印）〕	明和6年3月	2281-1～6は紙縫括（6通） 包紙・豎紙／1包（1通）	2281-1
・乍恐口上書を以奉願候御事（山横目彦兵衛病死ニ付倅彦次右衛門跡役願書）〔一部欠損〕横目加右衛門・庄屋五左衛門・組頭甚右衛門他1人→御代官所	明和5年10月	豎紙 1通	2281-2
・乍恐口上書を以奉願候御事（山横目彦兵衛病死ニ付倅彦次右衛門跡役願書）〔地欠損〕横目加右衛門・庄屋五左衛門・組頭甚右衛門他1人→御代官所	（明和5年）子10月	豎紙 1通	2281-3

・乍恐口上書を以奉願候御事(与頭甚右衛門退役願書) 庄屋五左衛門・組頭次左衛門・横目加右衛門→御代官所	明和8年2月	堅紙 1通	2281-4
・乍恐口上書を以奉願候御事(組頭元助病死ニ付跡役願書) 深沢村九左衛門組庄屋代久太郎→御代官所	明和7年6月	堅紙 1通	2281-5
・口上之覚(組頭元助病死ニ付跡役入札結果並に跡役願書雛形) 深沢村九左衛門組久太郎・長百姓藤兵衛・佐右衛門→御代官所	卯(明和8年) 何月何日	堅紙 1通	2281-6
九左衛門組庄屋代仁市郎江被仰付候一卷留 高頭三郎左衛門・藤右衛門[綴紙縫結文書一通: 九左衛門組庄屋代ニ付市郎左衛門ニ被仰付度願]	文政12年12月	横長美 1冊	978
○市郎左衛門一件 深沢村-戸口-人別送り・縁組(一括・弘化4年)をみよ			
乍憚口上書を以奉願上候(御本家様へ市郎左衛門多借之訳并後始末ニ付願書)[包書: 市郎左衛門新潟へ遣し候書置一通] 湊出帆 市郎左衛門(爪印)→高頭三郎右衛門様・高橋右八郎様・小芝次平治様外3名	天保12年2月10日	包紙・堅継紙 1包(1通)	2812
乍恐口上書を以奉願上候(市郎左衛門多借等不埒至極ニ付庄屋代役取揚願書)[包書: 達書割元より相返し、九左衛門組/鼠損大] 九左衛門組庄屋三郎右衛門・組頭藤右衛門(印)→御代官所	天保12年2月	包紙・堅継紙 1包(1通)	2555
(喜兵衛途本地市郎左衛門売 高沢勘定帳)[末尾勘定抹消、地部水損] 五郎八組田地売主市郎左衛門・親類請人久太郎→田中園左衛門殿	天保12年4月	横長美 仮1冊	1865
差入申一札之事(市郎左衛門田地買受ニ付年貢諸役貴殿方にて相勤候事)[付紙: 請出ニ付(紙面に青線あり)] 田中園左衛門(印)→高頭三郎右衛門殿	天保12年4月	堅紙・横切紙 1通・一枚	2898
一札之事(市郎左衛門より買請候五郎八組田地訳合有之ニ付、三ヶ年分之年貢諸役不時懸り迄私方ニ而相勤候旨) 高頭三郎右衛門→田中園左衛門	天保12年4月	堅紙 1通	3101
市郎左衛門本途田地右八郎江質入高合并売残田地此末に留 五郎八組役人	天保12年丑5月	横長美 1冊	3501
乍恐口上書を以奉願上候(九左衛門組庄屋代御指延願)[封書: 上 三月五日上ル控 九左衛門組庄屋三郎右衛門] 九左衛門組庄屋三郎右衛門→御代官所	天保13年2月	折封・堅紙 1通	2506
乍恐口上書奉願上候(九左衛門組庄屋代役差出之儀暫御差延願、下書)[虫損大] 深沢村九左衛門組庄屋三郎右衛門(印)→御代官所	天保13年3月	堅継紙 1通	2596
売渡申田地之事 [封書: 天保十二丑年五月 田地証文 深沢市郎左衛門田地三郎右衛門殿預り 式通/端裏書: 深沢市郎左衛門田地佐藤之分 嘉永三戌年御表証文指上内譲証文預り置候] 五郎八組割元格三郎右衛門(印) 組頭兵助(印) 組頭次左衛門(印) 外2名→宮川新田右八郎殿	天保15年5月	枝1・2は1包 堅継紙/1通	2900-1
・預り申田地之事 田地預り主高頭三郎右衛門(印)→高橋右八郎殿	天保12年4月	堅継紙 1通	2900-2
(当年正米次弍百俵も御願ニ付書状)[宿紙] 市郎左衛門→御本家様	5月21日	横切継紙 1通	3305
仮議定之事(市郎左衛門御収納米未納ニ付諸人江迷惑相掛申候一件同人居村立帰り不仕候節所持家財等本家へ引上之旨、下書)[2510-2は2510-1の巻込文書] 請人次左衛門・本人勝蔵・同人親市郎左衛門		堅継紙 1通	2510-2
(市郎左衛門引取候跡ニ付書付)[紙継剥離、宿紙]		横切継紙 1通	3142

口上（一件ニ付御談申度、急申上旨書状）〔宛書：要用急キ〕 村之助→市郎左衛門様		横切継紙 1通	3432
○市郎左衛門一件－一括形態のもの			
（市郎左衛門田地売買関係）〔包書：市郎左衛門・六左衛門・三郎右衛門・兵助弘化4年6月19日田地証文ひかへ、五郎八組村役人／2269-1～11は紙綴括〕	弘化4年6月	2269-1-7～サは1包（11通） 縦継紙／1通	2269-0
売渡申田地証文之事（嶋地古田嶋一軒半前之内） 五郎八組田地売主六左衛門・請人六右衛門・割元格三郎右衛門他3人（印）→久左衛門殿	弘化4年6月	縦継紙 1通	2269-1-7
売渡申田地証文之事 〔端裏書：五郎八組兵助十兵衛屋敷之内無高ニ而六左衛門へ売渡控〕 五郎八組田地売主六左衛門・請人四郎兵衛・三郎右衛門他2人（印）→六左衛門殿	弘化4年6月	縦継紙 1通	2269-1-1
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主市郎左衛門・請人久太郎・割元格三郎右衛門他3人（印）→清四郎殿	弘化4年6月	縦継紙 1通	2269-1-ウ
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主市郎左衛門・請人久太郎・割元格三郎右衛門他3人（印）→久左衛門殿	弘化4年6月	縦継紙 1通	2269-1-I
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主市郎左衛門・請人久太郎・割元格三郎右衛門他3人（印）→六左衛門殿	弘化4年6月	縦継紙 1通	2269-1-オ
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主三郎右衛門・請人久太郎・組頭兵助他2人（印）→松右衛門殿	弘化4年6月	縦継紙 1通	2269-1-カ
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主市郎左衛門・請人久太郎・割元格三郎右衛門他3人（印）→次助殿	弘化4年6月	縦継紙 1通	2269-1-キ
売渡申田地証文之事 五郎八組田地売主市郎左衛門・親類請人久太郎・割元格三郎右衛門他3人（印）→市蔵殿	天保12年4月8日	縦継紙 1通	2269-1-ク
五ヶ年所根限（雛形）〔市郎左衛門の関係カ〕（百姓名子・村役人・割元）→御代官所		縦継紙 1通	2269-1-ケ
売渡申田地証文之事 九左衛門組田地売主市郎左衛門・親類請人久太郎・加判庄屋三郎右衛門他1人（印）→富岡村倉右衛門殿	天保12年4月8日	縦継紙 1通	2269-1-サ
乍恐口上書を以奉願上候（庄屋代市郎左衛門退役願控） 深沢村九左衛門組庄屋三郎右衛門・組頭藤右衛門→御代官所	天保12年2月	縦継紙 1通	2269-1-コ
永代売渡申田地之事（田地売券状） 五郎八組田地売主市郎左衛門・割元格三郎右衛門・組頭兵助他2人（印）→富岡村岡左衛門殿	天保12年4月	縦継紙 1通	2269-2
（三郎右衛門の願書添書 下書）〔包書：上、天保14年4月2日引取、市郎左衛門親類共〕 割元岡左衛門	（弘化5年4月）	2269-3-7・イは紙綴付1包（2通）包紙・横切紙／1通	2269-3-7
・乍恐以書付奉願上候（市郎左衛門の拝借金返済日延願並に請人連帯一札）〔包書：上、天保14年4月2日引取、市郎左衛門親類共〕 本家請人三郎右衛門・親類請人藤右衛門・同断此右衛門（印）→御除地御役所	（天保13年12月）	縦継紙 1通	2269-3-1
借用申金之事（市郎左衛門金子借用証文）〔端裏書：天保13寅年12月9日引取、此右衛門より請取〕 深沢村九左衛門組庄屋金かり主市郎左衛門・請人組頭藤右衛門（印）→下柳村六郎兵衛殿	天保11年9月21日	縦紙 1通	2269-4
一札之事（市郎左衛門金子借用一件本人出奔ニ付請人誓約証文） 深沢村此右衛門・同藤右衛門（印）→御除地御役所	天保13年11月22日	縦紙 1通	2269-5

金子借用申証文之事 [端裏書：天保12丑年4月9日堀半五右衛門殿より借用証文控也、請人五郎八役人] 高頭三郎右衛門・請人組頭藤右衛門・同兵助他2人→堀半五右衛門殿御口入	天保12年4月	縦継紙 1通	2269-6
預り申金子之事 [端裏書：頭七表此通り認申候、未3月14人割り買金6両2朱也] 金子預り主高頭三郎右衛門・親類請人久太郎→惣御連中様	弘化4年3月27日	縦継紙 1通	2269-7
借用申金子証文之事 [包書：4月22日市蔵より請取、15両引証文] 金かり主高頭市郎左衛門・同断倅高頭沢次右衛門・九左衛門組組頭請人藤右衛門（印）→市蔵殿	天保10年12月20日	2269-8-7・4は1包（2通）包紙・縦紙／1包（1通）	2269-8-7
金子借用申証文之事 金子借用主市蔵→高頭三郎右衛門様	天保12年4月	縦継紙 1通（包紙共）	2269-8-1
預り申金子之事（控）[端裏書：清左衛門娘沢次右衛門市郎左衛門名前之分三郎右衛門名前二而頼母子指入証文控、未3月27日此通り認遣ス] 深沢村金子預り主高頭三郎右衛門・親類請人久太郎→惣御連中様 [奥書：割元格高頭三郎右衛門・組頭兵助・市郎左衛門・横目次郎右衛門]	弘化4年3月27日	縦継紙 1通	2269-9
覚（金子借用証文）[端裏書：天保13寅年12月9日引取此右衛門より] 深沢村九左衛門組庄屋金借り主市郎左衛門・請人組頭藤右衛門（印）→下柳六郎兵衛殿	天保11年9月23日	横切紙 1通	2269-10
差入申一札之事（頼母子金半人前預かり証文） 金子預田地指向ケ主彦兵衛・請人彦左衛門・同次郎兵衛（印）／金子預り主市兵衛・請人金六・同半左衛門（印）→五郎八組御役人衆中様	天保12年3月23日	縦継紙 1通	2269-11

諸願・届書・詫書

○諸願			
乍恐以書付奉願上候（享保15戌年深沢片貝二而荷物上前取候二付各地宿馬方願書）[包書あり] 羽羽郡各地宿馬方願人藤兵衛他44人・廻商人孫兵衛他11人・漁師願人善九郎他33人→御役所 [奥書：名主升屋多七・組頭加賀屋八左衛門・同酒屋市左衛門・問屋椿屋十右衛門・舟道針屋八郎兵衛]	享保15年2月	包紙・縦継紙 1包（1通）	2541
指上ヶ申一札之事（市郎兵衛立返り申さず二付） 五人組七兵衛（印）金蔵（印）市蔵（印）外3名→三組役人中	宝暦4年10月6日	縦紙 1通	2913
指上ヶ申一札之事（兄孫市并妻御追放二付証文）[2271～2295は紙綴括] 五郎八与弥五右衛門・同権兵衛・茂兵衛組彦市他3人（印）→三与御役人中	宝暦9年4月	縦紙 1通	2291
一札之事（伝馬人足村送りの件二付） 甚四郎・七右衛門・庄左衛門他7名	宝暦9年8月	縦紙 1通	2483
覚（田子之者共への引ケ米一件御尋につき書付、控）[一部欠損／2271～2295は紙綴括] 五郎八与庄屋五左衛門・鍛冶新田割元格仲右衛門→割元伝次右衛門殿	明和5年11月16日	縦紙 1通	2294
乍恐口上書を以奉申上候御事（羽右衛門妹さん居場所御尋二付）[端裏書：此書付此方相違二付不上候] 深沢村五郎八組名子さん兄羽右衛門（印）→御代官所 添書：庄屋五左衛門・横目吉右衛門・組頭甚左衛門・同次左衛門（印）	安永3年4月	縦継紙 1通	2093
乍恐御尋二付口上書を以奉申上候（穀留之節他方へ付出候儀御吟味一件 孫太郎・伊左衛門・岩七・彦兵衛）[用状で5通を包む、高頭三郎兵衛様宛吟味呼出二付]	（天明4辰年6月）	横切紙・縦継紙 1括（8通）	2010

割元用状等3通／枝5端裏書：盜賊方ニ呼出口書控／湿害虫損不開]			
覚（西組河内村孫太郎他方へ米為払候一件并紛敷取計ニ付叱戸ノ申付、茂兵衛組佐久次外3名同様之件ニ付叱追込申付）[出役割元役三郎兵衛・村役人吉右衛門吟味者呼出] 根岸弥次右衛門外2名→川瀬嘉十郎殿	天明4辰年8月13日	横切紙 3通	2007
乍恐口上書を以御訴奉申上候（甚右衛門溺死ニ付葬り度願）[2689-1・2は紙縫括] 西組深沢村役人→御代官所 [奥書：割元正右衛門]	（文化7）午7月17日	縦紙 1通	2689-1
・ 乍恐口上書を以御訴奉申上候（甚右衛門横死ニ付願）[端裏書：午七月十七日いた其右衛門死訴書] 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛組頭次左衛門組頭兵助外1名→御代官所	文化7年7月17日	縦紙 1通	2689-2
（姉・子供之事ニ付）[前欠／2050-1～13紙縫括] 八右衛門→庄屋組頭中	子4月29日	横切紙 1通	2050-12
覚（五郎八組医師玄瑞実貞者に付）[立紙ニ而書直し上ヶ候様ニ申来ルニ付八月廿九日藤右衛門より御藏江上ルひかへ、書役沢太郎右衛門] 深沢村五郎八組割元格三郎兵衛（印）組頭兵助（印）組頭次左右衛門（印）横目吉右衛門（印）→御代官所	子5月27日	横切紙 1通	3499
御尋ニ付口上書（道半村より預り米ニ付申上）[2050-1～13紙縫括] 深沢村百姓六郎兵衛／庄屋三郎兵衛外3名→御代官所	丑4月9日	縦紙 1通	2050-13
（地震動転ニ而不快、御日延御願ニ付願書）[宿紙]	4月5日	横切紙 1通	2761
（願書の件、御尋ニ付）	4月15日	横切紙 1通	3130
（諸願の取扱の件相談ニ付）[条右衛門長岡帰次次第相談／前欠、宿紙]	5月12日	横切紙 1通	3129
（離縁之砌木綿裕相返し申さずニ付、仲人宛書状）武三右衛門内五十嵐右衛門→深沢村仁左衛門殿	10月朔日	横切紙 1通	2144
覚（廻旦御報謝米ニ付）[2050-1～13紙縫括／虫損ひどく不開] 長岡寺町妙宗寺→深沢村口	11月	縦紙 1通	2050-9
（三七と五市右衛門口論一件、三七と盜賊方御役所へ願出候ニ付入用留、三七と与右衛門延賊の件に付願出）		横長美 仮1冊	1508
乍恐口上書を以申上候御事（出店に盗人入込ニ付）[2050-1～13紙縫括] 深沢組五郎八組軍四郎		縦紙 1通	2050-7
乍恐口上書を以奉願上候（老母我俣申募り候ニ付、御糺明願）		縦紙 1通	2477
○ 諸願――括形態			
（諸願・届書・詫書など）[2051-1～10紙縫括]	（寛保2～安永2年）	2051-1～10紙縫括（10通）	2051-0
以書付願上申候御事（弟松右衛門借置候居屋敷ニ付久四郎勝手に往来等致、迷惑之件願） 深沢村願人清四郎→御役人中	安永2年巳5月	縦紙 1通	2051-1
一札之事（市兵衛子元助宛人奉公ニ付） 小沢村奉公人親市兵衛（印）小沢村庄屋佐五衛門（印）→深沢村庄屋五左衛門殿	明和7年2月	縦紙 1通	2051-2
奉願候口上之覚（宮大破ニ付御用木杉無代ニ而被下度願） 深沢村庄屋五左衛門・組頭甚右衛門・組頭次左衛門・横目加右衛門→角田美右衛門様・桜井庄五左衛門様	明和6年丑4月	縦紙 1通	2051-3

[奥書：山横目清左衛門・助七・彦次右衛門]			
乍恐口上書を以奉願候御新田之事（嶋地御新田開発仕度願） 十兵衛・十左衛門外7名		縦紙 1通	2051-4
乍恕口上書を以奉願上候御事（孫九郎5ヶ年所根限御赦免願／付札：孫九郎の書出御不審ニ付認替） 深沢村九左衛門組願主庄屋組頭／庄屋三郎兵衛（印）組頭徳左衛門（印）→御代官所	寛保2年戌4月18日	縦紙 1通	2051-5
一札之事（五郎八組普請請所ニ而不調法仕詫証文）[虫損大] かち新田嘉兵衛（印）請人六助（印）→五郎八組御役人衆中様	宝暦6年子正月24日	縦紙 1通	2051-6
指上ヶ申口書之覚（御林入込并百姓山松木盗伐ニ付口上書を以御詫 下書） 三組山横目彦兵衛・助七・清左衛門→角田美右衛門様・桜井庄五左衛門様・清水勝左衛門様	明和4年亥11月	縦継紙 1通	2051-7
乍恐口上書を以奉願上候（田地ニ付）[後欠、破損ひどく不開] 与惣次→ [奥書：横目清左衛門・組頭清兵衛]	明和4亥	縦継紙 1通	2051-8
乍恐返答書を以申上候御事（元禄年中御竿請高八石余売払残田地の件などニ付箇条ごとに利兵衛申上）[後欠、破損ひどく不開]		縦継紙 1通	2051-9
（元禄年中御竿請高八石余売払残田地の件などニ付箇条ごとに利兵衛申上）[枝9と同内容／後欠、破損ひどく不開] 深沢村願人利兵衛→御代官様	明和4年亥10月	縦継紙 1通	2051-10
○			
（惣右衛門諸願 一括）[2296-1～11は紙綴括]	（寛保3年）	2296-1～11は紙綴括（12通）	2296-0
口上（惣右衛門弟惣七禪門入り断食執行ニ付内証御内意伺書） 深沢村加役庄屋仲右衛門（印）→割元衆中[奥書：亥6月4日割元→御代官所]	（寛保3年）亥6月3日	縦継紙 1通	2296-1
（惣右衛門弟惣七禪門入り断食執行ニ付朝日寺より一札、下書） 朝日寺→深沢村三郎兵衛殿	（寛保3年）亥6月7日	横切継紙 1通	2296-2
乍恐口上書を以奉願候御事（惣右衛門弟惣七禪門入り願書）[貼紙あり] 深沢村五郎八組甚右衛門名子願主惣右衛門（印）→御代官所 [奥書：庄屋三郎兵衛・与頭甚右衛門・同十兵衛・横目吉右衛門（印）]	寛保3年6月20日	縦紙 1通	2296-3
一札之事（惣右衛門弟惣七断食執行相止証文） 淀領朝日村朝日寺隠居玉水（花押）→深沢村庄屋三郎兵衛殿・組頭吉右衛門殿	寛保3年6月7日	縦紙 1通	2296-4
一札之事（惣右衛門弟是空断食執行相止証文） 是空兄惣右衛門・同惣八（印）→庄屋三郎兵衛殿・吉右衛門殿・甚右衛門殿・十兵衛殿	寛保3年6月7日	縦紙 1通	2296-5
一札之事（惣右衛門弟是空断食執行相止証文） 禪門惣右衛門弟是空→庄屋三郎兵衛殿・組頭吉右衛門殿・同甚右衛門殿・同十兵衛殿	寛保3年6月7日	縦紙 1通	2296-6
一札之事（惣右衛門弟是空断食執行相止証文、下書） 惣右衛門弟禪門是空→庄屋三郎兵衛殿・与頭吉右衛門殿・同甚右衛門殿・同十兵衛殿	年月日	横切継紙 1通	2296-7
一札之事（惣右衛門弟是空断食執行相止証文、下書） 惣右衛門・惣八→庄屋三郎兵衛殿・与頭十兵衛殿・同甚右衛門殿・横目吉右衛門殿	年号月日	横切継紙 1通	2296-8
一札之事（惣右衛門弟惣七断食執行相止証文、下書）	寛保3年6月7日	縦紙 1通	2296-9

淀領朝日村朝日寺隠居玉水→深沢村庄屋三郎兵衛殿・与頭吉右衛門殿			
(大工町法蔵寺弟子願心観音堂にカギ取付一件証文を取るにつき覚書) 庄屋三郎兵衛	亥7月2日	2296-10-7・4は紙縫括(2通) 横切紙/1通	2296-10-7
証文之事(大工町法蔵寺弟子願心請人証文、下書) 大工町法蔵寺→深沢村九左衛門組役人衆中	年号月日	横切紙 1通	2296-10-1
(惣右衛門弟惣七断食執行関連書簡)[後欠、虫損大] 梅沢多兵衛	(寛保3年) 6月6日	横切紙 1通	2296-11
○帰村御赦免願			
乍恐書付を以奉願上候御事(御法事御追善を以居村出入御赦免願 控)[端裏書:所弘之者4人ほか/奥書文下書1枚共] 西組深沢村五郎八組願主九郎兵衛・伝兵衛・万七・惣次右衛門(印)→栄涼寺様 [奥書:割元格三郎兵衛・組頭兵助・同次左衛門・横目吉右衛門(連印)]	元文4年正月	縦紙・横切紙 2通	2713
乍恐書付を以奉願上候御事(御法事ニ付倅孫市居村召返御赦免願)[2050-1~13紙縫括] 深沢村五郎八組五右衛門後家(印)[奥書:庄屋三郎兵衛外4名(連印)]	宝暦6年子7月	縦紙 1通	2050-5
乍恐口上書ヲ以奉願候御事(名子権助妻子五人共に居村へ召返願) 深沢村五郎八組庄屋組頭[鼠損・破損大] 庄屋三郎兵衛・組頭甚右衛門・同次左衛門・横目加右衛門(連印)	宝暦6年7月	縦紙 1通	2707
乍恐以書付奉願上候御事(御法事之御触ニ付五郎右衛門・清四郎・万助帰村御赦免願)[包書:上 願叶不申午9月13日御蔵返ル/枝1・2紙縫括]	(天明6年)	枝1・2は1包(2通) 包紙・縦紙/1枚	2033-0
乍恐以書付奉願上候御事(御法事之御触ニ付清四郎・万助帰村御赦免願)[包書:上 願叶不申午9月13日御蔵返ル]	(天明6年)	縦紙 1通	2033-1
乍恐以書付奉願上候御事(御法事之御触ニ付五郎右衛門・清四郎・万助帰村御赦免願)[包書:上 此内五郎右衛門ハ御領内追払也月13日御蔵返ル]	(天明6年)	縦紙 1通	2033-2
乍恐口上書を以奉願上候(五郎右衛門・清四郎・万助、御法事御追善を以居村出入御赦免願)[端裏書:辰年十一月朔日ニ御蔵へ上ルひかい候] 五郎八組願主九郎兵衛(印)願主伝兵衛(印)願主万七(印)外1名 [奥書:割元格三郎兵衛(印)組頭次左衛門(印)組頭兵助(印)外1名→御代官所]	文化5年11月朔日	縦紙 1通	2639
乍恐以書付奉願上候御事(御法事ニ付五郎右衛門他2名居村所根限御赦免願)[端裏書:巳年七月十六日ニ栄涼寺様へ兵介より上ルひかへ] 深沢村五郎八組親類願主九郎兵衛・伝兵衛・万七→栄涼寺様 [奥書:西組深沢村五郎八組割元格三郎右衛門・組頭兵助・組頭次左衛門・横目吉右衛門]	文化6巳年7月	縦紙 1通	3090
乍恐書付を以御達申上候(深沢村五郎八組軍太居村住居御赦免願書、控)[包書:文政5年10月26日御蔵上る控、七兵衛遣る] 西組深沢村五郎八組横目七兵衛・組頭次左衛門・割元格三郎兵衛他1人→御代官所	文政5年10月	包紙・縦紙・紙縫括付 1包(1通)	2171
乍恐口上書付を以奉願上候(十兵衛居村出入御赦免願書)[包書:此願文政7申年2月24日御下ヶ被成候事ほか] 西組深沢村五郎八組十兵衛親類丈右衛門・同六左衛門(印)→栄涼寺様 [奥書:割元格三郎兵衛・組頭兵助・同次左衛門他1人(印)]	文政6年4月	包紙・縦紙 1包(1通)	2207

<p>乍恐口上書を以奉願上候(十兵衛不調法ニ付組払一件、同人身持相直并女房病身ニ付居村出入許可願)〔封書：上 西組深沢村五郎八組／2492-1・2は紙縫括〕 割元格三郎右衛門(印) 組頭次左衛門(印) 組頭兵助(印) 横目次郎右衛門(印) 他西組深沢村五郎八組十兵衛親類5名→御代官所 割元村之助</p>	<p>文政12年9月</p>	<p>2492-1・2は紙縫括 (6通) 折封・堅継紙／1封(1通)</p>	<p>2492-1</p>
<p>・ (十兵衛居村立帰之義ニ付用状)〔包紙：十兵衛帰村願下書、寅七月十九日上ル控へ／御用村次〕 割元→五郎八組庄屋中</p>	<p>7月18日</p>	<p>2492-2-7〜ウは1包(5通) 包紙・横切継紙／1包(1通)</p>	<p>2492-2-7</p>
<p>・ 乍恐口上書奉願上候(十兵衛不調法ニ付組払一件、同人身持相直并女房病身ニ付居村出入許可願、下書)〔封書：高頭三郎右衛門様 要用／他に三郎右衛門宛村之助書状有、7月12日〕 西組庄屋・組頭・横目村役人、西組深沢村五郎八組親類何村誰→御代官所</p>		<p>糊封・横切紙 1封(2通)</p>	<p>2492-2-1</p>
<p>・ 乍恐口上書を以奉願上候(十兵衛不調法ニ付組払一件、同人身持相直并女房病身ニ付居村出入許可願、下書)〔末尾巻込：(十兵衛帰村願、下書)、文政13年7月、西組深沢村五郎八組十兵衛親類、横切継紙〕 割元格三郎右衛門・組頭次左衛門・(組頭) 兵助・横目次郎右衛門・他西組深沢村五郎八組十兵衛親類5名→御代官所</p>	<p>文政12年9月</p>	<p>堅継紙 2通</p>	<p>2492-2-ウ</p>
<p>乍恐以書付奉願上候(佐之七儀御領分追払いの所、御法事に付赦免願)〔包紙：上 西組深沢村正林寺〕 西組深沢村五郎八組佐之七母(印) 佐之七叔父久助(印)→栄涼寺 〔奥書：正林寺〕</p>	<p>弘化2年巳12月</p>	<p>堅継紙 1通</p>	<p>2066-1</p>
<p>・ 乍恐以書付奉願上候(佐之七儀御領分追払いの所、御法事に付赦免願)〔包紙：上 西組深沢村正林寺〕 西組深沢村五郎八組佐之七母(印) 佐之七親類久助(印)</p>	<p>弘化2年巳12月</p>	<p>堅継紙 1通</p>	<p>2066-2</p>
<p>乍恐口上書奉願上候(深沢村五郎八組佐之七御赦免願書) 西組深沢村五郎八組佐之七母・同人叔父久助(印)→御代官所 〔奥書：割元格三郎右衛門・組頭次左衛門・横目次郎右衛門他1人(印)〕</p>	<p>弘化2年12月</p>	<p>堅継紙 1通</p>	<p>2172</p>
<p>(博奕致候者ニ付御法事之節居村立帰御赦免願)〔綴貼付紙：御藏願書出候覚也10月29日(宿紙)〕 深沢村五郎八組(印)</p>	<p>辰10月</p>	<p>横長美 1冊</p>	<p>3335</p>
<p>乍恐以書付奉願上候(御法事之御触ニ付佐之七帰村御赦免願 下書) 村役人→御代官所</p>		<p>横切継紙 1通</p>	<p>3131</p>
<p>○ 空右衛門一括</p>			
<p>乍恐口上書を以奉願上候(兄空右衛門御追放御赦免願)〔包書：深沢村五郎八組幸左衛門ニ付〕 願主幸左衛門→御代官所 〔奥書：割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門(印)〕</p>	<p>天明4年4月28日</p>	<p>2558-1〜3は1包(4通) 堅紙／1通</p>	<p>2588-1</p>
<p>・ 乍恐口上書を以奉願上候(兄空右衛門御追放御赦免願) 願主幸左衛門→御代官所 〔奥書：割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門〕</p>	<p>天明元年8月</p>	<p>堅紙 1通</p>	<p>2588-2</p>
<p>・ 乍恐口上書を以奉願上候(兄空右衛門御追放御赦免願)〔関連書付虫損大1通あり〕 願主幸左衛門(印)→御代官所 〔奥書：割元格三郎兵衛・組頭次左衛門・同兵助・横目吉右衛門(印)〕</p>	<p>天明4年9月29日</p>	<p>堅紙 2通</p>	<p>2588-3</p>
<p>乍恐口上書を以奉願上候(空右衛門居村立帰御赦免願)〔端裏書：辰九月廿九日蔵上ひかへ〕 願主幸左衛門・割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・与頭兵介・横目吉右衛門→御代官所</p>	<p>天明4年9月29日</p>	<p>堅継紙 1通</p>	<p>3095</p>
<p>乍恐口上書を以奉願上候(追放百姓帰村御赦免被下度願書)〔願主幸左衛門〕 割元格三郎兵衛・組頭次左衛門兵助・横目吉右衛門→栄涼寺様</p>	<p>天明4年9月</p>	<p>堅継紙 1通</p>	<p>1845</p>

乍恐口上書を以奉願上候（帰村御赦免願）〔端裏書：午とし12月朔日上ル控〕 深沢村五郎八組百姓願主幸左衛門・横目・組頭・割元格三郎兵衛（連印）→御代官所	天明6午年12月朔日	縦継紙 1通	2042-1
・（願書の件に付用状） 九里孫左衛門内酒井弥平次→深沢村庄屋三郎兵衛様	（天明6）12月6日	糊封・横切継紙 1封（1通）	2042-2
包紙（空右衛門に付幸左衛門より帰村御赦免願）〔包書：上 午とし此願書12月朔日上ル所、同5日御蔵へ呼出し郡奉行より 空右衛門義立帰りに致なから願出候段不埒ニ付御吟味被仰付候ニ付同7日幸左衛門より此願書引下ケ願7日ニ上ケ候所同11日三郎兵衛呼出し此願書願之通御下ケ被仰付候〕	天明6午年12月	枝1-5は1包（5通） 包紙／1枚	2045-0
・乍恐口上書を以奉願上候（空右衛門帰村御赦免願）〔端裏書：午12月10日御蔵上控願引下ケ之控〕 願主幸左衛門深沢村五郎八組百姓願主幸左衛門・村役人4名→御代官所	天明6午年12月7日	縦継紙 1通	2045-1
・一札之事（空右衛門帰村願ニ付願）〔端裏書：午12月7日空右衛門一家より誤り証文／虫損ひどく不開〕	天明6午年12月7日	縦継紙 1通	2045-2
・（空右衛門内分村立帰りに候風聞ニ付御吟味可被申）〔宿紙〕 かや藤左衛門・宮九郎兵衛→割元中	（天明6年）12月11日	横切継紙 1通	2045-3
・（御代官所より御用の趣ニ付差紙）〔御用村次／紙面に茶線あり、虫損大〕 割元→高頭三郎兵衛様	（天明6年）12月10日	横切継紙 1通	2045-4
・空右衛門一卷覚書 〔端裏書：午11月より12月迄分／宿紙〕 割元→高頭三郎兵衛様	（天明6年）11月～12月	横切継紙 1通	2045-5
（幸左衛門願ニ付御蔵へ可出旨差紙）〔紙面に茶線あり／内1通虫損ひどく不開〕 割元→三郎兵衛様	天明6午年12月4日	横切継紙 2通	2044
午12月乍恐口上書を以奉願上候（帰村御赦免願）〔端裏書：午12月2日御蔵上控／紙帯括〕 深沢村五郎八組百姓願主幸左衛門・横目・組頭・割元格三郎兵衛→御代官所	天明6午年12月	縦継紙 1通	2043
（帰村御赦免願）〔封書：上 7月22日上ケ23日次左衛門呼出、此願書通ニ申付、栄涼寺へ当人より願出之端書／枝1・2の包紙〕 深沢村五郎八組幸左衛門	（天明7年末7月22日）	枝1・2は1封（2通） 折封／1枚	2002-0
・乍恐口上書を以奉願上候（御法事之御触ニ付帰村御赦免願） 願主深沢村五郎八組百姓幸左衛門（印）→御代官所 〔奥書：割元格三郎兵衛外3名（連印）〕	天明7年末7月22日	縦継紙 1通	2002-1
・覚（御法事之御触ニ付空右衛門居村住居御免覚書）〔端裏書：寛政6年10月6日／居村住居御免10月23日付、安永8年10月所払 疋田永右衛門正覚寺／末尾巻込文書：仁兵衛宛空右衛門帰村之件ニ付御札状／虫損〕 五郎八組役人	寛政6年10月23日	折紙・横切紙 2通	2002-2
（折封）〔封書：上／深沢組五郎八組幸左衛門／此願書已正月六日村方へ参り申候／願不相叶候〕		折封 1枚	3099
○家持願			
乍恐口上書を以奉願候御事（田畑居屋敷山林弟二譲り、家持ニさせたまひ願書）〔2097～2142は紙綴括〕 五郎八組願主甚右衛門→御代官所 〔奥書：庄屋三郎兵衛・与頭十兵衛・横目吉右衛門〕	延享3年	縦紙 1通	2112
乍恐口上書を以奉願候御事（甚右左衛門聲今右衛門家持願 下書）〔2271～2295は紙綴括〕 深沢村五郎八組与頭願主甚右衛門→御代官所 〔奥書：五左衛門・甚右衛門・次左衛門・加右衛門〕	宝暦12年7月	縦紙 1通	2278

○家相統

乍恐口上書を以奉願上候（横目七兵衛死去後母我意勝手次第難決二付蟄居申付願）〔端裏書：七兵衛相統一件 蟄居／2077の下書〕 村役人・横目次郎右衛門・割元格三郎右衛門他2人→御代官所	文政12年6月	縦継紙 1通	2078
乍恐口上書付を以奉願上候（五郎八組百姓七兵衛死去二付跡相統御評議願） 深沢村五郎八組七兵衛親類名子儀兵衛・五郎右衛門・茂兵衛組名子次兵衛他7人→御代官所 〔奥書：村役人〕	文政12年8月	縦継紙 1通	2072
乍恐口上書付を以奉願上候（五郎八組百姓七兵衛死去二付跡相統御評議願）〔端裏書：七兵衛相統一件／2072の下書〕 深沢村五郎八組七兵衛後家・同人母・七兵衛親類儀兵衛他10人→御代官所 〔奥書：横目次郎右衛門他3人、奥書あり〕	文政12年8月	縦継紙 1通	2073
乍恐口上書を以奉願上候（横目七兵衛死去後母我意勝手次第難決二付蟄居申付願、控） 深沢村五郎八組横目次郎右衛門・組頭次左衛門・同兵助・割元格三郎右衛門→御代官所	文政12年8月	縦継紙 1通	2077
乍恐口上書を以奉願上候（百姓七兵衛死亡跡相統差纏れ二付御糺明并御評議願） 七兵衛本家茂兵衛組名子問兵衛・五郎八組七兵衛親類名子儀兵衛・深沢村願誓寺寺中円覚寺他7人（印）→御代官所 〔奥書：割元格三郎右衛門・組頭兵助・同次左衛門・横目次郎右衛門（印）〕	文政12年8月	縦継紙 1通	2160
御尋ニ付口上書を以奉申上候（横目七兵衛死去後円覚寺よりの貸金御尋ニ付、後欠） 五郎八組横目次郎右衛門（印）他	天保2年9月	縦継紙 1通	2074
乍恐以口上御尋ニ付左ニ奉申上候（横目七兵衛死去後円覚寺よりの貸金御尋ニ付）〔2074の下書き〕 五郎八組横目次郎右衛門・組頭次左衛門・割元格三郎右衛門他1人→御代官所	天保2年9月	縦継紙 1通	2075
御尋ニ付以口上書を奉申上候（横目七兵衛死去跡円覚寺より借金の有無御尋ニ付） 五郎八組割元格三郎右衛門・横目次郎右衛門・組頭次左衛門他1人（印）→御代官所 〔奥書：割元与兵衛・村之助〕	天保2年9月	縦継紙 1通	2167
当村七兵衛死後家跡相統始末柄御尋ニ付乍恐口上書を以左ニ申上候（七兵衛横目役儀勤候ニ付跡相統相談致候共熟和不仕、有体申上）〔枝-1～5は1包／包書：上〕 深沢村五郎八組横目次郎右衛門・組頭次左衛門・組頭兵助・割元格三郎右衛門→御代官所	天保2卯年10月	2021-1～5は1包（5通） 1包（5通）包紙・縦継紙／1通	2021-1
・当村七兵衛死後家跡相統始末柄御尋ニ付乍恐口上書を以左ニ申上候 〔湿害につき不開〕		縦継紙 1通	2021-2
・乍恐口上書を以奉願上候（七兵衛跡相統一決不仕ニ付家内之者呼立御糺明仕様願） 深沢村五郎八組七兵衛親類名子儀兵衛他9名→御代官所 〔奥書：割元格三郎右衛門・組頭兵助次左衛門・横目次郎右衛門（連印）〕	文政12丑年9月	縦継紙 1通	2021-3
・乍恐口上書を以奉願上候（七兵衛跡相統一決不仕ニ付家内之者呼立御糺明仕様願）〔湿害〕 深沢村五郎八組七兵衛親類名子儀兵衛他9名→御代官所 〔奥書：割元格三郎右衛門・組頭兵助次左衛門・横目次郎右衛門（連印）〕	文政12丑年8月	縦継紙 1通	2021-4
指入申一札之事（七兵衛物置吉郎兵衛取崩誤り一札）〔包書あり〕 吉郎兵衛（印）→三郎右衛門様・御役人中様	天保4年8月8日	縦継紙 1包（1通）	2161
指入申一札之事（七兵衛死後跡相統ニ付）〔包書：七兵	天保7年2月21日	縦継紙 1包（1通）	2782

衛親類共より指入取極書、天保7申年3月取] 七兵衛親類庄左衛門・同次兵衛・同吉郎兵衛・同間兵衛・同円覚寺(印)→五郎八組御役人衆中			
乍恐口上書を以奉願上候(七兵衛死去跡相続之儀相談方不熟ニ付、下書) 儀兵衛・次兵衛・五郎右衛門7人他 [奥書:於某共も]	丑6月	縦継紙 1通	2090
(七兵衛跡相続方願書ニ付他、書状)[宿紙]→三郎右衛門様	8月9日	横切継紙 1通	2079
○宛人			
一札之事(倅織助病氣ニ付御宛人差出御免願)[2271~2295は紙縫括] 長九郎(印)→三郎兵衛様・組頭衆中	延享2年2月21日	縦紙 1通	2276
口上書を以申上候御事(御宛人之儀御赦免願)[2271~2295は紙縫括] 深沢村庄屋三郎兵衛・与頭十兵衛・同甚右衛門・横目賀右衛門(印)→割元所	宝暦2年12月17日	縦紙 1通	2288
乍恐口上書ヲ以奉願候御事(羽右衛門江戸屋敷宛人奉公ニ付) 庄屋五左衛門・組頭甚右衛門・組頭次左衛門・横目加右衛門→御代官所	明和7年正月	縦紙 1通	3106
乍恐書付を以奉願候御事(小田村市六外1名江戸屋敷宛人ニ仰付被下置候旨之願) 庄屋五左衛門・与頭次左衛門・与頭甚左衛門・横目吉右衛門→御代官所	安永7年正月	縦紙 1通	2856
指上ケ申一札証文(四郎兵衛御宛人不調法仕候共、御慈悲を以御宛人御請被下置願)[端裏書:清四郎宛人一札8月29日取ル/虫損甚大] 五郎八組名子四郎兵衛親清四郎・親類孫七(連印)→高頭五左衛門様・次左衛門様・兵助様	安永8亥年8月29日	縦継紙 1通	2005
乍恐口上書を以奉願上候御事(御人足給米相見不申ニ付御糺願)[2053-1~8紙縫括] 願主助七・羽右衛門/五左衛門・次左衛門・甚左衛門・吉右衛門→御代官所	辰7月	縦紙 1通	2053-2
○御用木・漆木			
乍恐口上書を以奉願上候(御帳木之杉、木主三郎兵衛へ払下願下書)[虫損]→御山見所 [奥書:山横目]	文政6年8月	1通	2001
乍恐以口上書奉願上候(御帳杉木払下願) 西組深沢村木主松兵衛外3名→御山見所 [奥書]	文政2年6月	縦紙 1通	1847
以口上書奉願上候(御帳木痛木ニ付建替、痛木御下げ渡願)[2087-1~8は紙縫括] 西組割元格三郎兵衛・庄屋代沢太郎・横目七兵衛・組頭市太郎他2人→御山見所[添書:山横目彦兵衛・同惣兵衛・同甚右衛門(印)]	文政3年6月	枝1~8は紙縫括 縦継紙/1通	2087-1
・乍恐以口上書を奉願上候(御用木ニ付、下書)[虫損]		縦継紙 1通	2087-2
・乍恐以口上書を奉願上候(御用木ニ付、下書)[虫損]		縦継紙 1通	2087-3
・乍恐口上書を以奉願上候(御用漆木枯木となり代木植替ニ付枯木木主へ御下渡願、後欠、控) 西組深沢村割元格三郎兵衛・五郎八組横目七兵衛・組頭次左衛門・同兵助→御蠟座所 [奥書:漆横目甚右衛門・同伝之助他]	文政6年4月	縦継紙 1通	2087-4
・以口上書奉願上候(御帳木痛木となり代木建替ニ付枯木木主へ御下渡願)[2087-5~8は紙縫括] 西組深沢村割元格三郎兵衛・庄屋代沢太郎・横目七兵衛・組頭	文政3年5月24日	枝5~8は紙縫括 (3通・1枚) 縦 継紙/1通	2087-5

次左衛門・他5人（印）→御山見所　〔奥書：山横目甚右衛門・同惣兵衛・同彦兵衛〕			
・（文政11子年7月3日上る扣へ、観音杉1本漆3本願在中、包紙）〔2087-7・8の包紙〕	2087-7・8は1包（2通）包紙／1枚	2087-6	
・乍恐以上書奉願上候（枯漆木本主へ御下渡願、控） 端裏書：漆願書文政11子年7月3日又左衛門為持上る扣へ西組深沢村割元格三郎右衛門・五郎八組横目七兵衛・組頭次左衛門・同兵助　→御蛸座御役所　〔奥書：漆横目多右衛門・同又左衛門〕	文政11年7月	2087-7	縦継紙 1通
・乍恐以上書奉願上候（御帳木観音堂修覆入用ニ付村中へ御下渡願、控）　西組深沢村割元格三郎右衛門・五郎八組横目七兵衛・組頭次左衛門・同兵助　→御山見所　添書：山横目多右衛門・同又左衛門	文政11年7月	2087-8	縦継紙 1通
○山木・里漆木			
一札之事（持山刈木請取紛ニ付）　才津村善助組五左衛門・下山村仁左衛門（印）→深沢村庄屋仁兵衛殿・同村庄や茂市郎殿・同村与頭衆中・同村漆横目衆中	享保5年5月4日	3037	縦紙 1通
覚（漆木四本枯木に付木主方にて刈り取り証文）　御蛸座（印）→深沢村木主庄屋中与頭中	享保12年未9月18日	3089	縦紙 1通
覚（仁兵衛他4名所持里漆枯木検分之上伐木之義ニ付伐木証文）　御蛸座掛役人廣瀬平三郎（印）山沢吉郎太夫（印）→川西組深沢村庄屋三郎兵衛殿（庄屋）治兵衛殿（深沢）村組頭徳左衛門殿（深沢村組頭）甚右衛門殿（深沢村組頭）十兵衛殿（深沢村組頭）小右衛門殿（深沢村横目請左衛門殿（深沢村横目）吉右衛門殿　〔奥書：富川奎〕	元文3年7月	2521	縦継紙 1通
覚（風倒壺本伐取ニ付）〔木主九郎左衛門〕　西沢弥左衛門、村田→深沢村五郎八組役人中	寛延3年3月	2493	横切紙 1通
乍恐奉願候御事（漆木伐木ニ付、控）　深沢村願主仁兵衛・庄屋三郎兵衛・与頭甚右衛門他2名→御蛸座所	宝暦2年6月29日	2954	縦紙 1通
覚（破損のくわん音堂造立のため杉三本伐取証文）〔3093は一紙縫〕　内藤与左衛門（印）角田美右衛門（印）→深沢庄屋三郎兵衛殿　〔奥書：山横目清左衛門殿・彦兵衛殿・助七殿〕	宝暦6年子3月	3093-2	縦紙 1通
奉願口上之覚（村内社宮修覆ニ付御用木無代ニ而被下置候様願書）　庄屋、与頭、横目→山横目清右衛門・助七・七左衛門	明和6年4月	2494	横切継紙 1通
奉願口上之覚（神明社地内倒杉木1本宮守へ被下置度願書、下書）〔2271～2295は紙縫括〕　深沢村宮守次左衛門・庄屋五左衛門・組頭甚右衛門他4人→御山見方	明和9年9月	2280	縦紙 1通
奉願口上之覚（社地川欠ニ而倒木書上并宮地引移建立之旨願書）　深沢村宮守治左衛門、庄屋、与頭、山横目	明和9年9月	2495	横切継紙 1通
一札（安永3午とし金六木盗取申候ニ付）〔端裏書あり／虫損大／2271～2295は紙縫括〕　五郎八組金六（印）→御役人中様　〔奥書：五人組請甚七・同七兵衛・同金蔵・同市蔵（印）〕	安永3年3月	2284	縦紙 1通
指上申一札之事（百姓地の漆搔取不調法ニ付御赦免願）〔2055-1～5紙縫括〕　深沢村五郎八組願主甚左衛門／庄屋五左衛門・組頭次左衛門・横目吉右衛門	安永4年未10月	2055-5	横切継紙 1通
乍恐口上書を以奉願上候（漆木壺本枯木に付木主へ御下願、写）〔端裏書：文化八末年九月廿日ひかへ　漆木願三郎兵衛／奥裏書：末年九月廿日ニ此願書もたせ久松〕	文化8年未9月20日	2071-1	縦継紙 1通

御蠟座へ遣候所直ニ相済申候 木主之勝手次第ニ伐り取ル候様ニ久松ニ申参ル意也／2071-1～10は紙綴括] 深沢村木主三郎兵衛・与頭次左衛門・与頭兵助・横目吉右衛門→御蠟座御役所 [奥書：漆横目久松・彦兵衛・三郎左衛門]			
乍恐以書付を奉願上候 (里漆木伐取ニ付不調法仕御赦免願) 木主三郎兵衛・組頭兵助次左衛門七兵衛 (連印) →御蠟座御目附ヶ所	文化13年8月	縦継紙 1通	1842
(御林芝原へ杉漆植立願) [包書：入用書付]	文政5年午	枝1-4は1包 (5通) 包紙／1枚	2057-0
・乍恐口上書を以奉願上候 (御林芝原へ杉漆植立惣兵衛に仰付之所、三人の者へ植立被仰付度願) 西組深沢村山横目伝之助・甚右衛門・彦兵衛→御蠟座御役所	文政5年午	縦継紙 1通	2057-1
・乍恐口上書を以奉願上候 (御林芝原へ杉漆植立ニ付被仰付度願) [端裏書：不用] 西組深沢村山横目伝之助・甚右衛門・彦兵衛→御蠟座御役所	文政5年午4月	縦継紙 1通	2057-2
・乍恐口上書を以奉願上候 (御林芝原へ杉漆植立ニ付被仰付度願) [端裏書：不用] 西組深沢村山横目伝之助・甚右衛門・彦兵衛→御山見所	文政5年午4月	縦継紙 1通	2057-3
・覚 (御宮御拝殿御用ニ付杉御伐取ニ付、付：書付違い認直) 吉衛門・甚右衛門・庄左衛門・五左衛門	未2月19日	横切継紙 2通	2059-4
乍恐以口上書奉願上候 (漆木九本枯木に付五郎左衛門他3名の木主へ御下願) [包紙3067～3087／右列重ね3076～3087／3087一紙綴括] 西組深沢村五郎八組割元格三郎右衛門・組頭兵助・組頭次左衛門・横目七兵衛→御蠟座御役所 [奥書：漆横目五左衛門・太右衛門]	文政9戌年正月	縦紙 1通	3087-4
乍恐以書付奉願上候 (枯漆木主江下知ニ付) [端裏書：文政十亥年枯漆願十一月十九日出候仁兵衛沢兵衛二郎兵衛] 西組深沢村五郎八組横目七兵衛・組頭次左衛門・同兵助・割元格三郎右衛門→御蠟座御役所 [奥書：漆横目太右衛門・五右衛門]	文政10年11月	縦継紙 1通	3046
(包紙) [包書：文政十二丑年六月四日御蠟座上ル控又左衛門出る]	(文政12丑年6月4日)	包紙 1枚	3048
乍恐口上書を以奉願上候 (大風ニ而御蠟木倒木と成ニ付下付願控) [端裏書：同年月4日御蠟座上ル控又左衛門でル] 西組深沢村茂兵衛組庄屋七蔵・組頭九平次・横目太右衛門・三郎右衛門・兵助・次左衛門・次郎左衛門	文政12年6月	縦継紙 1通	1844-1
乍恐口上書を以奉願上候 (大風ニ而御蠟木倒木と成ニ付下付願下書) [端裏書：同年月4日御蠟座上ル控又左衛門でル] 西組深沢村茂兵衛組庄屋七蔵・組頭九平次・横目太右衛門・三郎右衛門・兵助・次左衛門・次郎左衛門	文政12年6月	縦継紙 1通	1844-2
乍恐口上書を以奉願上候 (雪折虫痛木2本木主へ御下願) 深沢村五郎八組横目次郎右衛門・組頭次左衛門・同兵助 (印) →御山見所	天保2年8月	縦紙 1通	2076
乍恐以口上書を奉願上候 (里漆木総数ニ付小木之分御用捨願) [包書：上 西組深沢村] 西組深沢村割元格三郎右衛門・庄屋七蔵市郎左衛門・組頭兵助次左衛門・藤右衛門・横目次郎右衛門多右衛門 (連印) →御蠟座御役所 [奥書：漆横目多右衛門・又左衛門]	天保8年子11月	包紙・縦継紙 1包 (1通)	2062
覚 (閏五月十九日本木改入用、後欠)		横長美 仮1冊	3558
(里漆木本数人別書上)		横長美 1冊	3571
○			

覚（本大嶋村渡守宅兵衛馬舟之艫櫂破損ニ付杉木伐木証文）〔端裏書：渡守宅兵衛願之杉伐り証文／深沢村庄屋三郎兵衛外屋敷杉木1本／2497-1～5は1包、2497-1-7～1は紙縫括 包紙・堅紙／1通〕 山見役平沢孫助（印）内藤古左衛門→深沢村庄屋三郎兵衛殿（深沢村）山横目中	宝暦2年4月	2497-1～5は1包（13通）、2497-1-7～1は紙縫括 包紙・堅紙／1通	2497-1-7
覚（神明社地松木御払ニ付代物老貫三百文差上之覚）〔包書：百姓山願伐り証文之書付 西組深沢村 伐木証文老／他に三郎兵衛宛伐木証文5通、山横目宛松木植替申付之覚1通、願書1通有／2497-1-1は1包紙（8通）〕 内藤吉左衛門（印）平沢孫助（印）→深沢村庄屋三郎兵衛、与頭中〔奥書：山横目中〕	寛延3年3月5日	堅紙 1包（8通）	2497-1-1
覚（里漆枯木伐木之義ニ付伐り証文） 神村彦七、野口茂兵衛→深沢村庄屋主庄屋彦兵衛殿・三郎兵衛殿・与頭中	享保9年5月2日	堅紙 1通	2497-2
覚（御帳外杉木伐木ニ付）〔杉木49本／木主治右衛門〕 大橋伊左衛門（印）安田軍太夫（印）村山与左衛門（印）→深沢村九左衛門組庄屋中・山横目中	文政9年7月	堅紙 1通	2497-3
覚（御帳外木、居宅焼失ニ付小屋掛用具捨ニ付伐木之覚）〔三郎兵衛持山之内杉25本〕 安田軍太夫（印）磯貝宅右衛門、村山与左衛門（印）→深沢村庄屋中・山横目中	文政6年8月	堅紙 1通	2497-4
覚（御伐出御用出役ニ付賄飯之覚）〔賄12飯／8月28日昼より29日朝夕〕 大橋伴右衛門（印）→深沢村庄屋中	亥8月29日	横切継紙 1通	2497-5
○			
覚（枯漆木伐取植替取立ニ付） 西沢弥次左衛門（印）村田宅右衛門（印）→深沢村役人中	元文3年3月30日	3049-1～7は紙縫括（7通） 堅紙／1通	3049-1
覚（松木伐取植代金受取ニ付） 内藤右左衛門（印）脇座与五七（印）→深沢村庄屋中・与頭中〔奥書：山横目中〕	元文3年3月30日	堅紙 1通	3049-2
指上ケ申一札之事（山漆刈込仕ニ付）〔紙背文書あり〕 庄屋三郎兵衛外7名→西沢弥次左衛門様・長谷川甚太夫様・平沢孫助様	寛延4年5月	堅紙 1通	3049-3
覚（枯松植替ニ付） 杉山次兵衛・内藤右左衛門→庄屋中・与頭中〔奥書：彦兵衛殿・伴七殿・助七殿〕	享保16年4月28日	横切継紙 1通	3049-4
覚（松木伐取証文） 山廻り名右衛門（印）久助（印）→深沢村山横目中	享保10年正月	堅紙 1通	3049-5
覚（年辻相立大破仕ニ付） 深沢村五郎八組庄屋五左衛門（印）組頭甚右衛門（印）同次左衛門（印）横目嘉右衛門（印）→御代官所	明和6年10月	堅紙 1通	3049-6
覚（枯漆木伐取植替証文）〔端裏書：寛政十二年申年正月十三日漆木伐り証文写し〕 須佐羽右衛門印・高野金五衛印・西行数左衛門印→深沢村役人中	寛政11年9月	横切継紙 1通	3049-7
○			
乍恐奉願候御事（五左衛門所持杉木大風ニ而倒木罷成候ニ付、代物被下置候様願書）〔2496-1～3は1紙縫括〕 深沢村庄屋主五左衛門、彦兵衛（印）助七（印）清左衛門（印）→内藤七左衛門様・角田美右衛門様	宝暦10年2月22日	2496-1～3は1紙縫括（3通） 横切紙／1通	2496-1
乍恐以書付奉願候御事（松木枯木と罷成候ニ付代物被下置候様願書、下書） 深沢村松木願主五左衛門→内藤□右衛門様・角田美右衛門様〔奥書：山横目助七・彦兵衛・清左衛門〕	宝暦13年4月	横切紙 1通	2496-2

乍恐以書付奉願候御事（松木枯木と罷成候ニ付代物被下置様願書） 深沢村枯松願主五左衛門（印）→内藤□左衛門様・角田美右衛門様 [奥書：深沢村山横目助七・彦兵衛・清左衛門（連印）]	宝暦12年8月	横切紙 1通	2496-3
○詫書			
乍恐口上書以申上候御事（仁兵衛名子三藏女房、娘共溺死ニ付）[虫損／枝1-7紙縫括] 深沢村本田組三藏（印）親類久作利兵衛（印）大屋仁兵衛／庄屋三郎兵衛・組頭十兵衛与右衛門・横目吉右衛門（連印）→御代官所	享保10年巳12月16日	豎紙 1通	3477-3
乍恐口上書以申上候御事（仁兵衛名子三藏女房、娘共溺死ニ付、下書）[後欠枝3下書／虫損／枝1-7紙縫括]	（享保10年巳12月16日）	豎紙 1通・1枚	3477-5
指上ケ申一札証文之事（高網御法度ニ付）[端裏書：日水清四郎／2271～2295は紙縫括] 清四郎・金右衛門（印）→庄屋三郎兵衛殿・組頭衆中	寛延4年2月18日	豎紙 1通	2290
差上申一札之事（山漆苅込不調法ニ付）[百姓十四郎外3名（印）] 西組深沢村三郎兵衛次兵衛・組頭甚右衛門十兵衛兵左衛門木賊右衛門・横目清左衛門嘉右衛門（連印）→御蛸座御役人衆中様	寛延4年5月	豎紙 1通	1848
一札之事（他村より値安之怪敷諸品相調一件御吟味ニ付連判証文）[2271～2295は紙縫括] 金兵衛・文右衛門・甚七・次郎松（印）→三組御役人中様	宝暦7年6月	豎紙 1通	2286
一札之事（口論御吟味願御下願）[2271～2295は紙縫括] 弥五右衛門・助七（印）→御役人衆中様	明和2年7月	豎紙 1通	2289
一札之事（口論詫証文）[2271～2295は紙縫括] 幾七（印）→御役人衆中様	明和3年7月	豎紙 1通	2271
指上ケ申一札之事（田地証文紛失ニ付）[2097～2142は紙縫括] 五郎八与清四郎・親類請人孫市（印）→庄屋高頭五左衛門組頭衆中	明和6年12月	豎紙 1通	2099
一札之事（本大嶋渡り場ニ而深沢村ニ三子産候者ありと悪口を申し、不調法申訳なく）／口上之覚（三子無御座旨）[「口上之覚」で包込／2050-1～13紙縫括] 深沢五郎八組名子三六（印）親類万助（印）五人組／深沢村三組（印）横目嘉右衛門・庄屋五左衛門→三組御役人中	明和7寅年6月25日	豎紙・折紙 2通	2050-8
誤り申一札之事（子夫婦申争、親ニ不孝不調法ニ付）[包書：寛政5年丑7月25日市蔵不孝誤り一札] 五郎八組市郎右衛門市市蔵（印）女房（印）親市郎右衛門→高頭三郎兵衛様御役人中 [奥書：連判一札 市郎左衛門一家市左衛門・市右衛門・又左衛門（連印）]	寛政5年丑7月25日	折封・豎継紙 1封（1通）	2012
指入申一札之事（物置取崩之件指留并売払延引之件我候之取計仕義ニ付詫一札）[末尾巻込：横切紙有（黄色紙）、本文の一部] 吉郎兵衛→五郎八組三郎右衛門様、御役人衆中	天保4年8月7日	豎継紙 2通	2478
乍恐口上書を以申上候御事（養子福松陶山新八様御屋敷にて不調法之儀御尋ニ付）[2271～2295は紙縫括] 深沢村五郎八組仁兵衛名子六右衛門（印）→御代官所奥書：庄屋三郎兵衛・組頭甚右衛門・同十兵衛・横目吉右衛門（印）	申11月	豎紙 1通	2282
一札之事（いさかい申さず相慎候）[2050-1～13紙縫括] 甚七（印）皆八（印）→御役人衆中様	7月5日	豎紙 1通	2050-3
指上申一札之事（金六兄専閑、旅者と口論傷付候ニ付御詫并五人組請書） 五人組たれ→庄屋五右衛門殿・		折紙 1通	2059-9

(文化13子年4月より浦村市六新田目論見ニ付御附札願書并控共 西組深沢村草堰組合村々 一括) [2764~2766は紙綴括/2764-0は枝1~5の包紙/その包書:文化13子年4月より浦村市六新田目論見ニ付御附札願書并控共]	(文化13年4月)	2764-1~4は1包 (4通・仮1冊) 包紙/1枚	2764-0
(包紙) [2764-1-0は2764-1-1・2764-1-2・2764-2の包紙/その包書:文化13子年4月18日定右衛門兵介出ル、此ひかいハ定右衛門方へ遣し置キ候覚也]	文化13年4月	2764-1・2は1包 (3通) 包紙/1枚	2764-1-0
乍恐口上書を以御達奉申上候 (文化13子年浦村市六新田目論見願書控) [包書あり/2764-1-1・2764-1-2の包紙もあり/その包書:文化13子年浦村市六新田目論見願書控] 草堰組合村々深沢村五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組・親沢村・沢新田村→御代官所	文化13年4月	縦継紙 1通	2764-1-1
乍恐口上書を以御訴奉申上候 (浦村市六新田目論見願書控) [端裏書:新田願人障り書、亥年7月21日ニ御蔵上ル控へ/貼紙多] 草堰組合村々深沢村五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組・親沢村・沢新田村→御代官所	文化12年7月	縦継紙 1通	2764-1-2
乍恐口上書を以御願上候 (浦村市六新田目論見願書控) [包書あり/端裏書:新田願人有之添書、亥年9月15日ニ御蔵上ル、不用分ち返り候分] 草堰組合村々深沢村五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組・親沢村・沢新田村→御代官所	文化12年9月	縦継紙 1通	2764-2
乍恐以書付御達申上候 (文化13子年浦村市六新田目論見願書控 付札:向川原九町歩村方ニ而田方切開ニ付願之通申付) [包紙入・包書:上 西組深沢草堰組合村々 御付札願書大切之分] 西組五郎八組割元格三郎兵衛・茂兵衛組庄屋七藏・九左衛門組庄屋沢太郎・親沢村庄屋又次右衛門・沢新田村庄屋仁八郎 (連印) →御代官所・奥書:割元正左衛門 (印)	文化13年7月	縦継紙 1包(1通)	2764-3
覚 (寛政8年より嘉永7年迄の草堰願・畑成願・皆無願等18通帳面2冊御覧入) 五郎八組・茂兵衛組→御代官所	(安政4年) 巳ノ閏5月18日	横長美 仮1冊	2764-4
浦むら市六新開目論見ニ付嶋地御見当入用覚帳 草堰組合 沢新田村・親沢村・深沢三組	文化13年9月5日	横長美 1冊	1383
○嶋地起返り深沢村一件			
(万延元年嶋地起返りニ付願書) [深沢村一件関係] 深沢村茂兵衛組庄屋七藏・九左衛門組庄屋莊右衛門・割元格三郎左衛門→御代官所	万延元年申年9月	横長美 1冊	3279
(万延元年嶋地起返り深沢村一件関係用状・帳簿・覚等) [紙綴剥離・断片多く一括/紙帯一括:3188~3215]	万延元年	横長美・横切継紙 2冊・14通	3211
土地			
畑直し新田江筋帳 深沢三組・親沢村・沢新田村	寛政4年7月25日竿入ル	横長美 1冊	1120
境嶋江筋間附之帳 深沢三組・親沢村・沢新田村 [八月四日此長不用之分]	寛政5年7月2日改ル	横長美 1冊	1125
さゝら嶋名持次郎丸ゝま、通竿入覚帳 深沢三組	文化12年7月25日	横美半折 1冊	1803
佐々良嶋下川原前嶋反別書出帳 深沢三組	文化12年7月26日	横長美 1冊	804
三組嶋地高反別仕出帳 三組役人	嘉永2年4月	横長美 1冊	873
嘉永四亥年川欠指出 (町反改) 五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組 深沢村五郎八組割元格三郎右衛門・組頭兵助市郎右衛門・横目次郎右衛門、同村茂兵衛組庄屋代七	嘉永4年5月	横半半折 1冊	681

蔵・組頭九平次・横目助右衛門、同村九左衛門組庄屋庄 右衛門・組頭多右衛門 連印→御代官所			
(嘉永四亥川欠石砂入指出し、外 年明指出、地割書) (五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組) [断片綴合] 五郎 八組・茂兵衛組・九左衛門組→御代官所	嘉永4年5月	横半半折 仮1冊	763
役高惣高三組目安嶋之軒前 五郎八組	安政4年正月	横長美 1冊	1099
(上川原江筋竿入改) 七蔵・忠右衛門・吉右衛門・兵 助・次左衛門・市三郎	丑年8月4日	横長美 仮1冊	3518
覚(深沢村三組検地帳高辻書上) [端書: 十月四日ニ差 上ル控へ/包紙: 天保 御蔵 御尋ニ付御検地帳 書上ケ 御蔵 御文通在中 但し鍛冶新田之訳ケ合御尋之事] 九左衛門組印・茂兵衛組印・五郎八組印→御代官所	寅10月4日	竖紙 1通	2365-3
覚(深沢村三組鍛冶新田検地帳高辻書上) [端裏書: 卯 とし十月十六日 御上 来ル候分写ス/包紙: 天保 御 蔵 御尋ニ付御検地帳 書上ケ 御蔵 御文通在中 但し 鍛冶新田之訳ケ合御尋之事]	卯10月16日	竖紙 1通	2365-2
○地割			
○さ、ら嶋			
さ、ら嶋割替帳 三組年番	天明4年4月20日	横長美 1冊	805
さ、らさかへ嶋地割帳 三組	天明7年3月12日ヨリ	横長美 1冊	807
佐々良嶋地割帳 深沢村三組	寛政元年5月22日	横長美 1冊	808
さ、ら嶋地割帳 深沢村三組	寛政2年4月23日	横長美 1冊	809
さ、ら嶋割替帳	寛政3年4月4日 7日迄	横長美 1冊	806
さ、ら嶋地割帳 深沢村三組	寛政4年3月28日 6	横長美 1冊	810
さ、ら嶋地割帳 深沢村	寛政10年3月25日	横長美 1冊	811
さ、ら嶋地割帳 深沢村三組	文化2年4月7日	横長美 1冊	812
佐々良嶋地割帳 三組	文化4年4月6日より	横長美 1冊	813
さ、ら嶋地割帳 深沢村三組	文化4年4月6日より	横長美 1冊	814
さ、ら嶋地割帳 深沢村三組	文化8年3月23日より	横長美 1冊	815
佐々良嶋地割帳 深沢村三組 [三組割惣歩]	文化11年3月24日	横長美 1冊	816
さ、ら嶋地割帳 三組役人 [三組割惣歩]	文化14年3月24日	横長美 1冊	817
さ、ら嶋地割帳 三組役人 [三組割惣歩]	文政11年4月	横長美 1冊	818
さ、ら嶋地割帳 三組役人 [三組役人奥書、出役三郎兵衛 兵助次左衛門七蔵太右衛門九平次藤右衛門]	文政11年4月	横長美 1冊	819
さ、ら嶋地割帳		横長美 1冊	820
○境嶋			
境嶋地割帳 [九拾四軒ニ割、壹軒八拾歩ツ、]	文化4年4月9日年	横長美 1冊	784
境嶋地割帳 年番清兵衛・吉右衛門	文化5年4月19日年	横長美 1冊	785
境嶋地割帳 深沢村三組	文化5年4月19日年	横長美 1冊	786
境嶋地割帳 深沢村三組	文化9年4月7日年	横長美 1冊	787

境嶋地割帳 三組役人 ○搔散嶋	文政3年4月21日 年	横長美 1冊	788
搔ちらし嶋地割帳 深沢村向三ヶ村	享和元年4月10日	横長美 1冊	821
搔ちらし嶋三組地割帳 深沢村三組	文化元年4月9日	横長美 1冊	822
搔散嶋立逢地割帳 深沢村三組 [向三ヶ村分含む]	文化2年4月10日	横長美 1冊	824
搔散嶋立逢地割帳 深沢村三組 [向三ヶ村分含む]	文化5年4月12日	横長美 1冊	825
搔ちらし嶋三組地割帳 深沢村三組 [当村斗ニ而割]	文化8年4月2日	横長美 1冊	823
搔散嶋立逢地割帳 深沢村三組向三ヶ村 [高寄此内ニ有之]	文化10年4月27日	横長美 1冊	826
搔散嶋立逢地割帳 深沢村三組向三ヶ村 [出役三郎兵衛外16名]	文化10年4月27日	横長美 1冊	827
搔散嶋立逢地割帳 深沢村三組向三ヶ村 [搔散嶋割余り高割帳文政九年十二月合冊、三組役人]	文化10年4月27日	横長美 1冊	828
(搔散嶋田畑地割帳) 深沢(村三組) [朱書：三組高寄少シ茂相違無御座候]	文政4年	横長美 1冊	829
搔散嶋田畑地割帳 深沢三組	文政7年4月	横長美 1冊	830
搔散嶋新開立逢地割帳 深沢村向三ヶ村 [裏紙：搔散嶋境立逢分見相済、寛政四年之絵図面ニ有]	文政8年5月16日	横長美 1冊	833
搔散畑地割帳 三組役人	文政11年4月	横長美 1冊	832
搔散嶋田畑地割帳 深沢村三組 [裏紙：不用之もの]	文政12年4月14日	横長美 1冊	831
搔散深沢三組百姓当割当歩付 [田方 本帳へ載セ可申分]	4月15日	横長美 1冊	883
○古田・近藤ふんご			
近藤ふんご古田嶋割帳 深沢三組 年番吉右衛門・市太郎	寛政9年4月17日	横長美 1冊	790
近藤ふんご古田嶋割帳 深沢村 年番吉右衛門・彦市	寛政10年4月23日	横長美 1冊	791
古田近藤ふんご嶋地割帳	享和元年4月14日	横長美 1冊	792
古田近藤ふんご地割帳 深沢村三組役人	享和2年4月9日	横長美 1冊	793
古田近藤ふんご嶋割帳 深沢三組	享和3年3月20日 6	横長美 1冊	794
古田嶋田畑地割帳 三組	文化4年4月12日	横長美 1冊	798
近藤ふん古田畑割帳 三組年番	文化5年4月 日	横長美 1冊	795
古田近藤ふんご嶋地割帳 深沢村三組	文化6年4月5日	横長美 1冊	796
近藤ふんご古田嶋割帳 深沢村三組	文化6年4月5日	横長美 1冊	797
古田嶋地割帳 三組	文化10年4月26日	横長美 1冊	799
古田嶋畑地割帳 深沢三組	文化10年4月29日	横長美 1冊	801
古田嶋田割帳 深沢三組	文化13年5月	横長美 1冊	802
古田嶋地割帳 深沢三組	文化15年4月21日	横長美 1冊	800
○嶋々			

(境嶋・向川原・芝野・五反嶋・式拾五歩割・兵助起・三嶋・下川原前嶋・小右衛門起・さゝら嶋次郎丸付出し共・搔散嶋、三組地割高反別書) [三組免許へ取調村役人寄合]	安政2年4月14日夜	横半半折 仮1冊	3493
(境嶋・向川原・五反嶋・小右衛門起・兵助起古田近藤ふんこ・下川原嶋・さゝら嶋・搔散嶋、三組地割高反別御免下ヶ高皆無起返り地) 五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組 [866.867一括]	安政2年	横長美 仮1冊	867
(三嶋地割高反別書)		横半半折 仮1冊	868
(境嶋・向川原・五反嶋・兵助起・小右衛門起・さゝら嶋・搔散嶋、三組地割高反別書)		横半半折 仮1冊	869
(向川原・古田近藤嶋ふんこ・下河原・さゝら嶋・搔散嶋・式拾五歩・五反嶋・境嶋・芝野・兵助起・小右衛門起・狐五六おみ田・上原狐五六おみ田・北野深田四貫地、三組地割高反別書)		横長美 1冊	3503
○絵図 (寛延二巳年九月廿六日深沢村三組佐々良嶋高請之場所分間絵図歩詰) 改役人 匹田幸九郎・九里八左衛門 (印) 木俣洪右衛門 (印) 中村治郎兵衛 (印) 望月秀之丞 (印)	寛延2年9月26日	1580×581 1枚	1813

貢租・諸懸

○本高書出			
さゝら嶋さかへしま本高書出し 深沢三組役人 [三郎兵衛控へ／仕出し]	寛政4年11月	横長美 1冊	874
本高割ニ而さゝらしま丑年々軒割ニ究書 三組 [三郎兵衛ひかへ]	寛政5年8月30日	横長美 1冊	875
子年川原御改高并前々新田高仕訳ケ 五郎八・九左衛門・茂兵衛組	寛政5年10月12日	横長美 1冊	3
境嶋指引帳 深沢村 三組年番吉右衛門彦市	寛政5年12月19日	横長美 1冊	876
向川原同芝野境嶋丑年改高并ニ下シ米正目録帳 三組分三郎兵衛 [享和三ノ反別帳引合候正目録、嶋地役高割直しニ付三組分ヶ願] 茂兵衛組・九左衛門五郎八組→御代官所	文化2年9月3日	横半半折 1冊	1332
嶋地本高并皆無帳改仕出し帳 両組	文化7年5月	横長美 1冊	887
下川原前嶋打立帳 (深沢三組)	文化12年7月25日	横半半折 1冊	1802
三嶋卸米取立帳 三組	文政2年12月12日	横長美 1冊	882
三嶋卸シ米取立帳 深沢三組	文政7年	横長美 1冊	878-2
(年季場三組本高荒増取調控) 五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組 [866.867一括]	(安政2年)	横長美 仮1冊	866
(寛政四年子年長免を仕出し 向川原高反別・御免高) 深沢村三組		横長美 仮1冊	3275
○見取場			
こん藤古田ふんこ嶋見取場改候所并年貢附立帳 深沢村三組役人	文政2年8月	横長美 1冊	877

三嶋見取割帳 三組	文政7年	横長美 1冊	878-1
嶋々見取場所改帳	文久元年	横長美 1冊	783
(寅秋見取新田差出シ) 深沢三与 庄屋三郎兵衛次兵衛・与頭十兵衛甚右衛門徳左衛門兵右衛門・横目清右衛門吉右衛門(連印)	寅8月	横長美 仮1冊	1486-1
(さゝら嶋見取新田并当起指出し) 深沢村三組 庄屋三郎兵衛次兵衛・与頭十兵衛甚右衛門徳左衛門兵右衛門・横目清右衛門吉右衛門(連印)	卯5月	横長美・横切継紙 2冊・14通	1486-2

三組諸入用

御検見道割帳

御検見道割帳 深沢三組 [7年毛見道割不致]	天明6年9月	横長美 1冊	1464
御検見道割改割長 深沢三与分 五郎八与ひかへ	天明8年9月15日	横長美 1冊	1465
御検見道割改帳 深沢村三組	寛政元年8月26日改ル	横長美 1冊	1467
御検見道割改割長 深沢三組 [11月13日ニ割ル]	寛政3年9月8日改ル	横長美 1冊	1466

御検見入用

御検見入用銀割帳 深沢村五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組・九左衛門組・かち新田村 年番忠右衛門・兵介 [庄屋与頭横目立合入用付立無相違] かち新田村割元仁兵衛・深沢三与割元格三郎兵衛・庄屋七蔵・同格忠右衛門清兵衛・与頭此左衛門兵介・横目吉右衛門彦市	天明5年9月朔日	横長美 1冊	1444
三組御検見星拾帳 深沢三組・かち新田・立会庄屋役人	天明5年12月19日	横長美 1冊	1445
御検見入二付入用帳 深沢村五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組・鍛冶新田村・年番庄屋格清兵衛・与頭次左衛門 [御検見入用銀立合割方無相違] かち新田村・深沢三組	天明6年9月12日	横長美 1冊	1446
三組并毛見入用銀仕分帳 九左衛門組	天明8年12月20日	横長美 1冊	1447
三組并毛見入用銀仕分帳 五郎八組	天明8年12月20日	横長美 1冊	1448
御検見入用銀割帳 立合深沢三組・鍛冶新田村・年番役人 [立合勘定相究] 深沢三与庄や組頭・かち新田割元	天明8年12月	横長美 1冊	1449
御検見入用銀割帳 立合深沢三組・かち新田村・年番役人忠右衛門・次左衛門 [立逢勘定相究] 深沢三与庄や組頭横目・かち新田割元	寛政元年8月10日ヨリ (12月14日)	横長美 1冊	1450
御検見入用割帳 三組・年番清兵衛藤右衛門	享和3年8月	横長美 1冊	1451
入御検見入用附込帳 深沢村三組役人・御昼宿高頭三郎右衛門	文政13年8月24日	横長美 1冊	1452

御手当諸役御免高割帳

→深沢村-貢租・諸懸もみよ

三組御手当米并高役御免御伺帳 深沢三組庄や与頭 [天明四年迄五ヶ年之留書/立逢割方ニ付]	安永9年11月13日	横長美 1冊	1322
三組御手当諸役御免高割帳 九左衛門組 [三組は加筆、表紙裏書:三組御手当高此高二而割方可致役高仕出し]	文化12年11月22日	横長美 1冊	715
三組御手当諸役御免高割帳 五郎八組 [三組は加筆、表紙裏書:三組御手当諸役御免高割之役高仕出し]	文化12年11月22日	横長美 1冊	716

三組御手当諸役御免高割長 九左衛門組 [三組は加筆]	文化13年11月	横長美 1冊	717
----------------------------	----------	--------	-----

御手当願入用銀割帳

年限御手当入用銀割帳 深沢三組年番吉右衛門・市太郎 [庄屋与頭立逢割方相究] 三組庄や組頭	寛政4年12月15日	横長美 1冊	1291
御手当願入用銀割帳 深沢三組	文政9年12月	横長美 1冊	1308
御手当願入用銀割帳 深沢三組	文政10年12月	横長美 1冊	1309

御手当米願入用帳

御手当当已年年明二付願入用銀割帳 深沢村 五郎八組・茂兵衛組・九左衛門組 庄屋組頭 [金払人二見せ候儀不相成、万入用長二付立候節相談之上さらし付／一冊仕立：願入用銀拾ひ出し長、深沢三組役人] 割元格三郎兵衛・与頭次左衛門・横目吉右衛門・与頭兵介	天明5年12月23日	横長美 1冊	1286
御手当米入用帳 深沢三組 [年明キ願年／庄屋組頭立逢割方無相違] 三組庄屋組頭横目	寛政7年正月	横長美 1冊	1323
御手当米願入用帳 三組年番兵助・市太郎	寛政8年正月・12月18日迄	横長美 1冊	1324
御手当米願入用帳 (深沢三組)	寛政9年正月	横長美 1冊	1329
御手当米願入用帳 三組庄や組頭	寛政12年正月	横長美 1冊	1325
御手当米願入用帳 深沢三組年番清兵衛・籾右衛門	享和3年正月日	横長美 1冊	1326
御手当米願入用帳 深沢三組 [立逢割方無相違]	文化4年正月日	横長美 1冊	1327
御手当米願入用帳 深沢三組 [立逢割方無相違] 深沢三組庄屋組頭	文化6年正月日	横長美 1冊	1328
御手当米願入用銀割帳 深沢三組年番 [後欠]	文化13年正月日	横長美 1冊	1306
御手当米願入用銀割帳 深沢三組年番 [綴紙縫結仮一冊：草堰入用長之付立]	文化14年12月	横長美 1冊	1307

御改入用帳

年明寛政四子年三組御改入用帳	寛政4年	横長美 1冊	1337
川欠并二年明三ヶ年皆無御改入用帳 (三組) 年番兵助・□ [検地改／後欠]	寛政7年5月29日 〆 7月3日迄	横長美 1冊	1338
川原三ヶ年年明川欠皆無御改入用帳 [検地改]	寛政7年6月29日 〆 7月3日迄	横長美 1冊	1339
年明御改入用之内控帳 三組惣役人高頭三郎右衛門 [買物覚等]	寛政7年6月29日 〆 7月3日迄	横長美 1冊	1340
本途田成り高寺切起シ岩野原迄年限御改入用帳 三組年番・鍛冶新田村・向三ヶ村組合 [立逢割方無相違] 三与庄や組頭	享和3年5月10日 〆 13日迄	横長美 1冊	1345
嶋地年明川欠損地御改入用帳 深沢三組 年番吉右衛門次左衛門	文化2年3月29日 〆 4月4日迄	横長美 1冊	1388
嶋地年明川欠損地御改入用帳 深沢三組 年番吉右衛門清兵衛	文化2年5月16日 〆	横長美 1冊	1389

嶋地年明御改入用付込帳 三組年番次左衛門藤右衛門、 搔散嶋向三ヶ村共ニ	文化7年5月18日 〆 23日 昼飯迄	横長美 1冊	1398
嶋地年明川欠損地御改入用帳 深沢三組役人	文政3年4月	横長美 1冊	1390
嶋地年明御改入用帳 三組役人 [朱書：末ニ拾ひ有]	文政8年12月	横長美 1冊	1391
嶋地年明御改入用帳 三組役人 [一冊仕立：御改帳拾共]	文政13年5月	横長美 1冊	1392
嶋地年明御改入用帳 三組役人	天保6年12月	横長美 1冊	1393
嶋地年明御改入用帳 三組役人 元方忠右衛門	天保11年4月12日 ヨリ 14日夕迄	横長美 1冊	1394
嶋地年明御改入用帳 (三組役人)	弘化2年4月11日 ヨリ13 日昼迄	横長美 1冊	1395
嶋地年明御改入用帳 深沢村三組役人 [割元町反改四月 朔日泊り]	嘉永3年4月3日 昼 〆 6日 昼迄	横長美 1冊	1396
年明御改諸入用附立帳 三組役人	安政2年3月	横長美 1冊	1341
年明御改諸入用附立帳 三組役人	安政2年3月	横長美 1冊	1342
嶋地年明御改入用帳 三組役人	安政2年12月	横長美 1冊	1397
御改別入用割方帳 五郎八組・九左衛門組	万延元年12月	横長美 1冊	1336
御改入割三組立会口九左衛門五郎八組入用河内 〆 御遣 し口五郎八組一村限り而已之分 并ニ割 五郎八組	万延元年12月	横長美 1冊	1346
搔散嶋入用立会勘定帳 深沢村・来迎寺村・道半村・宮 川新田	万延元年12月	横長美 1冊	1399
搔散嶋入用立逢勘定帳 深沢村・来迎寺村・道半村・宮 川新田	万延元年12月	横長美 1冊	1400
年明御改諸入用附立帳 高頭仁兵衛元方	元治2年4月	横長美 1冊	1343
年明御改入用帳 深沢村三組役人	元治2年4月	横長美 1冊	1344

川欠内入用・分見入用

川欠内入用銀割帳 深沢三組・親沢村 [枝1・2綴紙縫 結／庄屋与頭横目立逢勘定無相違] 深沢三与庄や与 頭・親沢村庄や与頭	天明4年12月10日 〆	横長美 1冊	1283-2
川欠内入用割帳 五郎八組・九左衛門組 [枝1に癒着]	天明4年12月15日晚	横長美 1冊	340-2
搔散嶋内分見入用帳 深沢三組・向三ヶ村 [同堰入用共、 内引物]	文政8年12月	横長美 1冊	1385
さゝら嶋搔散嶋内分見入用帳 深沢村・向三ヶ村 [須川 瀬違境論一卷共]	文政10年12月	横長美 1冊	1386
搔散嶋内分見入用帳 深沢邑・向三ヶ邑 [須川瀬違境論 一卷共、さゝら軒当り末ニ有]	文政10年12月	横長美 1冊	1387
さゝら嶋内分見諸入用帳 三組役人	文政12年12月	横長美 1冊	1384
□林山境御分見入用帳 御宿三郎左衛門・三組役人	安政5年5月	横長美 1冊	1364

御改日々献立覚帳

年季御改日々献立覚帳 搔散嶋組合 道半村・宮川新田 村・深沢村	文政11年4月12日 〆 14 日御夕飯迄	横長美 1冊	966
------------------------------------	--------------------------	--------	-----

深沢村三組／三組諸入用／三組入用銀割帳

年季御改日々献立覚帳 搔散嶋組合 道半村・宮川新田・深沢三組	文政13年5月8日 6	横長美 1冊	967
嶋地年明御改日々献立覚帳 深沢村三組役人〔割元町反別改四月朔日泊〕	嘉永3年4月3日 昼 6 日 昼迄	横長美 1冊	968
三組入用銀割帳			
深沢三組入用帳 年番役人〔庄屋組頭横日立逢勘定〕 庄屋五左衛門・庄屋代良三次・横目吉右衛門・清左衛門・組頭甚左衛門・次左衛門・清兵衛・忠右衛門	明和8年11月	横長美 1冊	1240
三組入用銀割帳 深沢村三組役人	安永5年12月20日	横長美 1冊	1217
三組入用銀割帳 五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組〔庄屋与頭立合勘定無相違〕 三郎兵衛・七蔵・忠右衛門・吉右衛門・彦市・市右衛門	安永9年12月3日	横長美 1冊	1218
三組入用銀割帳 年番清兵衛・次左衛門〔吉右衛門五月廿二日江戸留ニ付代り次左衛門／庄屋与頭立合勘定無相違〕 割元三郎兵衛・庄屋七蔵・庄屋格忠右衛門・清兵衛・次左衛門・吉右衛門・兵介・彦市	安永9年12月3日	横長美 1冊	1219
三組入用銀付立改割帳 深沢村三組 年番吉右衛門・彦市〔庄屋与頭立合勘定無相違〕 割元三郎兵衛・庄屋代久太郎・庄屋七蔵・庄屋格忠右衛門・清兵衛・組頭次左衛門・兵介・横目吉右衛門・彦市	天明3年正月ヨリ／天明3年12月22日 割ル	横長美 1冊	1273
三組入用銀割帳 年番吉右衛門・彦市〔後欠〕	天明7年正月3日	横長美 1冊	1220
三組入用銀割帳 深沢三組 年番兵助・清兵衛〔割方相究〕 庄屋組頭横目	寛政3年正月	横長美 1冊	1221
三組入用銀割帳 年番兵介・清兵衛	寛政3年正月	横長美 1冊	1222
三組入用銀割帳 深沢三組 年番市太郎・篠右衛門	寛政11年2月	横長美 1冊	1223
三組入用銀割帳 年番兵介・篠右衛門	寛政12年正月	横長美 1冊	1224
三組入用銀割帳 年番次左衛門・清兵衛〔後欠〕	享和2年正月日	横長美 1冊	1225
三組入用銀割帳 年番清兵衛・篠右衛門〔後欠〕	享和3年正月日	横長美 1冊	1226
三組入用銀割帳 深沢三組 年番次左衛門・篠右衛門	文化7年正月日	横長美 1冊	1227
三組入用銀割帳 深沢三組 年番篠右衛門・兵助	文化8年正月日	横長美 1冊	1228
三組入用銀割帳 深沢村三組〔立逢割方相究〕 三組庄屋組頭	文化9年正月日	横長美 1冊	1229
三組入用銀割帳 深沢村三組年番吉右衛門・次左衛門 三組庄屋組頭	文化11年正月日	横長美 1冊	1230
三組入用銀割帳 (深沢村三組)〔表紙一部欠〕	文政11年正月	横長美 1冊	1231
三組入用銀割帳 三組役人	天保14年12月	横長美 1冊	1232
三組入用銀割帳 三組役人	弘化2年12月	横長美 1冊	1233
三組入用銀割帳 三組役人〔後欠〕	弘化4年12月	横長美 1冊	1234
三組入用銀割帳 (三組役人)	嘉永元年12月	横長美 1冊	1235
三組入用銀割帳 三組役人〔帳末：宜敷取悪敷捨、選択之上改革割方いたし候〕 惣村役人	嘉永4年12月	横長美 1冊	1236
三組入用銀割帳 深沢むら 惣村役人	安政2年12月12日 ヨリ	横長美 1冊	1237

三組入用銀割帳	万延元年12月	横長美 1冊	1238
組万入用銀下帳 条右衛門手控へ	文久元年	横長美 1冊	1265
(三組惣高割り・三組入用銀割帳)		横長美 仮1冊	1239
(御代官所・割元等へ、年頭・暑気等贈答入用)(三組) [前欠]		横長美 仮1冊	1498
(諸入用帳)(三組)[前欠]		横長美 仮1冊	1499
(三組入用金銀割帳)[前欠]		横長美 仮1冊	3542
(三組入用銀割帳)		横長美 1枚	3559
(三組入用銀割帳)[断片]		横長美 1枚	3562
(三組入用銀割帳)[断片]		横長美 仮1冊	3564
(三組入用銀割帳)[断片]		横長美 仮1冊	3565
(三組入用銀割帳)[前欠]		横長美 1冊	3626

三組入用銀仕訳ケ帳

三組入用銀仕訳ケ帳 九左衛門組	天明2年12月21日	横長美 1冊	1241
三組入用銀仕訳ケ帳 五郎八与	天明2年12月21日はん	横長美 1冊	1242
三組入用銀仕訳ケ帳 九左衛門組 [枝1・2紙縫結]	天明3年12月22日	横長美 1冊	1243-1
三組入用銀仕訳ケ帳 五郎八組 [枝1・2紙縫結]	天明3年12月22日	横長美 1冊	1243-2
三組入用銀仕訳ケ帳 九左衛門組	天明4年12月12日	横長美 1冊	1244
三組仕訳帳 五郎八組	天明4年12月12日	横長美 1冊	1245
三組万入用銀仕訳帳 九左衛門組	天明7年12月	横長美 1冊	1246
三組万入用銀仕訳帳 五郎八組	天明7年12月	横長美 1冊	1247
当川原年明三組入用銀仕分ケ帳 九左衛門組	寛政4年12月20日	横長美 1冊	1262
当川原年明三組入用銀仕分ケ帳 五郎八組	寛政4年12月20日	横長美 1冊	1263
三組万入用銀仕分ケ帳 九左衛門組	寛政5年12月20日	横長美 1冊	1248
三組万入用銀仕分ケ帳 五郎八組	寛政5年12月20日	横長美 1冊	1249
堰所入用御礼割り三組追割り 右仕分ケ割長 深沢三 組役人	寛政5年12月27日	横長美 1冊	1473
三組入用銀仕分ケ帳 九左衛門組	寛政6年12月18日	横長美 1冊	1250
三組仕分ケ帳 九左衛門組	寛政7年12月25日	横長美 1冊	1251
三組入用銀仕分ケ帳 九左衛門組	寛政8年12月18日	横長美 1冊	1252
三組入用銀仕分ケ帳 五郎八組	寛政8年12月18日	横長美 1冊	1253
三組入用銀仕分ケ帳 九左衛門組	寛政9年12月7日	横長美 1冊	1254
三組入用銀仕分ケ帳 五郎八組	寛政9年12月7日	横長美 1冊	1255
三組仕分帳 五郎八組	寛政11年12月17日	横長美 1冊	1257
三組仕分帳 九左衛門組	寛政11年12月18日	横長美 1冊	1256

深沢村三組／三組諸入用／三組立会入用銀差引帳ほか

三組入用銀仕分ケ帳 九左衛門組	寛政12年12月20日	横長美 1冊	1258
三組入用銀仕分ケ帳 五郎八組	寛政12年12月20日	横長美 1冊	1259
明治(カ) 仕訳帳 五郎八組	文化4年12月11日	横長美 1冊	1264
三組入用銀仕分帳 五郎八組	文化4年12月17日	横長美 1冊	1260
三組仕分ケ帳 五郎八組	天保9年12月	横長美 1冊	1261
(三組万入用銀仕訳ケ帳) (九左衛門組)		横長美 仮1冊	1526

三組立会入用銀差引帳

三組立会勘定入用帳 五郎八組手帳	万延元年12月19日	横長美 1冊	1350
三組立会入用銀差引帳 五郎八組	万延元年12月	横長美 1冊	1274-1
三組立会勘定指引帳 五郎八組 [綴紙縫結仮一冊共]	文久元年12月	横長美 1冊・仮1冊	1274-2
三組立会割方指引帳 五郎八組立会勘定宿条右衛門	慶応2年12月	横長美 1冊	1275
(三組立会入用差引帳) [前欠]		横長美 1冊	3544
(三組入用指引帳)		横長美 1枚	3596

三組入用取立

三組入用銀星拾ひ帳 深沢三組年番吉右衛門・彦市 [合点あり]	天明3年12月21日 5 22 日ばん迄	横長美 1冊	1266
三組星拾ひ帳 深沢三組 [合点あり]	天明4年12月11日12日 夜仕廻	横長美 1冊	1267
三組万銀星拾帳 深沢役人 [合点あり]	天明5年12月20日	横長美 1冊	1268
三組拾帳 三組役人 [合点あり]	文政10年12月	横長美 1冊	1271
(三組拾ひ) [合点あり]		横長美 仮1冊	1272

諸入用

御高札建替ニ付諸入用帳 深沢村三組役人 [10年3月6日 5 13日迄建替済／不残三組帳へ出ス]	天保9年10月御見分	横長美 1冊	1459
覚 (年頭暑気寒気上ケ物) 九左衛門組茂兵衛組五郎八組→御代官所	已12月	横長美 1冊	3580

一宿廻状持割帳

一宿廻状持留書帳 三組中使 [昼廻状・夜廻状送り代]	安政3年正月	横長美 1冊	961
一宿廻状持割帳 五郎八組 [紙縫留文書一通]	万延元年12月	横長美 1冊	962
一宿廻状持割帳 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊2枚	963

村中稲番給割帳

村中稲番給割帳 三組	寛政2年戌12月15日	横長美 1冊	3546
村中稲番給割帳 三組	文政2年12月	横長美 1冊	1457
村中稲番給割帳 三組	文政8年12月・9年分共	横長美 1冊	1458

	有・10年共		
屋掛ケ付立平均帳			
屋掛ケ付立平均帳 深沢三組 年番忠右衛門・兵助 [伝馬所・嶋・人足]	天明5年正月より	横長美 1冊	1190
屋懸ケ付立平均帳 深沢三組 年番忠右衛門・兵助 [伝馬所・嶋・人足]	寛政2年正月	横長美 1冊	1191
屋懸ケ付立平均帳 深沢三組 年番兵助・清兵衛 [伝馬所・嶋・人足]	寛政3年正月	横長美 1冊	1192
屋かけ組訳過下り帳 九左衛門組	寛政5年12月20日	横長美 1冊	1535
朝日江口屋懸人懸場帳 深沢三組年番	寛政6年8月	横長美 1冊	1194
屋掛付立平均帳 深沢三組役人 [伝馬所・境嶋・人足]	文政3年正月	横長美 1冊	1193
(屋掛ケ付立平均帳) (深沢三組) [前欠]		横長美 仮1冊	1514

人足縄俵元帳

境嶋江ほり人懸ケ人足場帳 深沢三組・親沢村・沢新田村	寛政6年8月	横長美 1冊	1141
明俵縄割帳 三組役人 [近藤下夕道拵諸掛もの三組相談之事]	文政10年正月	横長美 1冊	1100
古田嶋拾人割田新田人足帳 世話方 三左衛門彦兵衛頭 左衛門弥右衛門六之助六左衛門	天保13年5月29日	横長美 1冊	803
人足縄俵元帳 深沢村	弘化2年2月29日	横長美 1冊	990
人足縄俵元帳 三組役人	弘化2年12月	横長美 1冊	991
諸普請人足縄之帳 五郎八組役人 [紙帯結]	安政4年正月	横長美 1冊	1098
人足縄俵済物手帳 兵助	安政6年	横長半 1冊	1123
(材木人足覚)		横長美 1冊	3713

高頭家三組取替

取替帳

三組取替帳 高頭三郎右衛門	嘉永3年正月	横長美 1冊	1064
三組取替帳 高頭三郎右衛門 [裏表紙：高頭三郎右衛門尉 五郎八茂兵衛九左衛門三組帳面／丁紙縫留文書一通]	嘉永4年正月	横長美 1冊	1065
三組并二組取替帳 高頭三郎右衛門持用 [丁紙縫留文書一通]	嘉永4年正月	横長美 1冊	1067
三組取替帳 高頭三郎右衛門 [丁紙縫留文書一通]	嘉永5年正月	横長美 1冊	1066
三組取替帳 高頭氏	嘉永7年正月	横長美 1冊	1068
取替帳 高頭三郎右衛門	安政2年正月	横長美 1冊	1069
取替帳 高頭三郎右衛門	安政3年正月	横長美 1冊	1070
取替帳 高頭三郎左衛門	安政6年正月	横長美 1冊	1071

村方江取替物書出手帳 高頭三郎左衛門控へ	安政6年12月	横長美 1冊	1080
年明御改一条ニ付入用覚書 高頭条右衛門 [四月十七日 は是ニ留ル十七日ハ取替帳ニ有之候]	万延元年	横長美 1冊	1081
取替帳 高頭左衛門	万延2年正月	横長美 1冊	1072
取替帳 高頭条右衛門	文久2年正月	横長美 1冊	1073
取替帳 高頭條右衛門	文久3年正月	横長美 1冊	1074
取替帳 高頭條右衛門 [天小口書：取替帳 慶応二寅年]	慶応2年正月	横長美 1冊	1075
取替帳 高頭三郎條右衛門 [綴結文書一通]	慶応4年正月	横長美 1冊	1076
取替帳 高頭三郎平	明治5年正月吉日	横長美 1冊	1077
最寄組江取替物取調荒増 五郎八組 [急調奉]	明治5年2月29日	横長半 1冊	1079
取替帳 高頭三郎平 [綴結文書一通、丁紙縫留一通]	明治6年太陽暦2月ヨリ	横長美 1冊	1078

普 請

願書

→三組争いもみよ

○草堰御普請願

(願書断簡)

(草堰組合村々願書) [2048-1～6紙綴一括]

- ・覚 (草堰御用具御代物、御用具代・御手当米受取)
[端裏書：草せき受取書戌12月15日御蔵へ上ル控／末尾巻
込：覚 (草堰御用具代・御手当米願書) 深沢村茂兵衛組
左衛門組五郎八組→割元所 (宿紙)] 草堰組合村々深
沢村茂兵衛組・同村五郎八九左衛門組三郎兵衛→御代官
所
- ・乍恐口上書を以奉願上候 (当年明けニ付草堰御用具
代・御手当米被下置、村方請負御年延願) 草堰組
合村々庄屋・与頭
- ・乍恐口上書を以奉願上候 (寛政4子年草堰相仕立田
方開発被仰付候所、畑成仕度願) [端裏書：御蔵へ上
ル控 此願戌年中5月3日ニ被仰付候、御付札之分御蔵ニ
留ル／剥離貼紙多く不開] 草堰組合 沢新田村・親沢
村・深沢村各村役人→御代官所
- ・乍恐口上書を以奉願上候 (草堰ニ付図り帳之通御入
用被下度願、付札：願之通普請申付入用取) [別紙
図り帳は、1101-1104] 深沢村草堰組合村々五郎八組割
元格三郎兵衛・沢新田村庄屋代仁八郎・親沢村庄屋代又
次右衛門外2名 (連印) →御代官所 [奥書：割元新助
(印)]
- ・乍恐口上書を以奉願上候 (草堰相仕立田方開発被仰
付候所、畑成仕度願) [端裏書：境嶋畑成り願書 酉年8
月11日ニ御蔵へ上ル控8月13日上ル] 沢新田村親沢村九
左衛門組井又五郎八組各役人→御代官所
- ・乍恐口上書を以奉願上候 (草堰相仕立田方開発被仰
付候所、皆無ニ成田成り出目高御赦免願) [端裏書：
丑年8月8日御蔵へ上ル控／貼紙多] 沢新田村・親沢
村・深沢村各村役人14名 (連印) →御代官所 [奥書：

安永3年

(寛政5年～)

文化11戌年12月

丑3月

文化10年酉3月

文政5年午4月

文化10年酉8月

寛政5年丑8月

1通

枝1-6は1紙綴括
(7通)

縦紙・横切継紙
2通

縦継紙 1通

縦継紙 1通

縦継紙 1通

縦継紙 1通

縦継紙 1通

2960

2048-0

2048-1

2048-2

2048-3

2048-4

2048-5

2048-6

支配割元仁兵衛（印）			
乍恐口上書を以奉願上候（嶋地田新田用水草堰仕立并江通請用具金願ニ付）〔巻込文書：嶋地田新田用水草堰仕立並江口兩岸枠入ニ付願狀／端書：子四月十八日ニ上ル控へ／端裏書：子年四月十三日ニ上ル控へ〕 宮川新田村・道半村・来迎寺村・沢新田村・親沢村・九左衛門組・茂兵衛組・五郎八組（連印消）→御代官所〔奥書：当番割元村之助（印消）〕	寛政6年4月	縦継紙・横切紙 1通	2474
乍恐口上書を以奉願上候（草堰并落堰御普請御入用ニ付平均ニして被下置候願 控、并願書添状）〔端裏書：二番 文化2丑年草せき追願2月21日ニ御蔵へ上ルひかへ此度3月5日御蔵へ返ル不用之分〕 五郎八組（印）茂兵衛組（印）九左衛門組（印）親沢村・沢新田村→御代官所	文化2丑年2月	縦継紙・横切継紙 2通	3464
乍恐口上書を以奉願上候（草堰并落堰御普請御入用ニ付）〔端裏書：不用之分2月21日ニ上ル候分此願書丑3月5日ニ御蔵へ返ル／鼠損ひどく不開〕	（文化2）丑年2月	縦継紙 1通	3466
乍恐口上書以書付奉願上候（草堰御付札願書）〔端裏書：一番 草堰御付札願書 文化2年丑3月21日文化2年2月4日三郎兵衛上ル御蔵へ上ルひかへ／枝1-4紙繕括、鼠損ひどく不開〕 深沢村・親沢村・沢新田村	文化2丑年3月21日	縦継紙 1通	3470-3
（草堰願書 包紙）〔包書：丑年三月七日ニ御蔵へ指上ル丑年三月廿一日御付札上を以被仰付候／上 草堰組合村々／文化二丑年六月廿一日御蔵江御渡シ被成候／七ヶ年定請御付札願書大切之分ニ預申候／願書の包紙に書込〕	文化2年丑6月22日	枝1-4は1包（4通）包紙／1枚	2418-0
・（草堰願書喜兵衛方へ遣に付村方に廻様）〔願書袖付紙の継紙〕 割元→三郎兵衛	文化9年6月29日	横切紙 1通	2418-1
・（草堰願書村方預置に付）〔願書袖付紙〕 割元→深沢三組庄屋中	文化2年6月22日	横切紙 1通	2418-2
・（草堰七ヶ年定請申付）〔願書天部付札〕	（文化2年丑3月21日）	横切紙 1通	2418-3
・乍恐口上書を以奉願上候（草堰七ヶ年代物割合被下定請願）〔付札1・付紙2有〕 沢新田村庄屋与一右衛門（印）与頭四郎右衛門（印）横目六右衛門（印）親沢村庄屋又市（印）与頭喜兵衛（印）横目助七（印）深沢村割元格三郎兵衛（印）庄屋七蔵（印）与頭兵助（印）与頭治左衛門（印）与頭藤右衛門（印）与頭清兵衛（印）横目吉右衛門（印）横目彦市（印）→御代官所 奥書：割元正右衛門（印）	文化2年丑3月	縦継紙 1通	2418-4
乍恐口上書を以奉願上候（草堰御用夫銀ニ御引遣被成下置度願）〔封書：上、草堰組合村々／2540-1～2を白紙包〕 西組沢新田村（印）庄屋代仁八郎親沢村（印）庄屋亦次右衛門、深沢村（印）割元格三郎兵衛→御代官所〔奥書：割元新助〕	文政2年11月	2540-1～2は1包（1折封1通・1折封1通） 包紙・折封・縦継紙／1封（1通）	2540-1
・乍恐以書付奉願上候（嶋地用水草堰之義、飯塚堰御見分御覧の上、御入用是迄之通村請ニ仰付られ度願）〔封書：上、西組深沢村草堰組合村々／付札有／3210-5を参照〕 西組深沢村草堰組合村々、沢新田庄屋代仁八郎（印）深沢村茂兵衛組庄屋代七蔵（印）他2名→御代官所 割元（印）左衛門	弘化5年4月	折封・縦継紙 1封（1通）	2540-2
乍恐口上書を以奉願上候（草堰組用水江筋之儀川形狂い用水引受難ニ付割元見分の上御上様ニ而建替普請願、控）〔端裏書：文政5年4月17日上ル控〕 西組深沢村草堰組合村々五郎八組三郎兵衛・九左衛門組沢太郎・茂兵衛組七蔵・親沢村又次右衛門・沢新田村仁八郎→御代官所	文政5年4月	縦継紙 1通	2553
乍恐口上書を以奉願上候（嶋地用水草堰御入用之儀）	文政11年3月	縦継紙 1通	2841

西組草堰組合村々五郎八組割元格三郎右衛門・沢新田村庄屋代仁八郎・親沢村庄屋代又次右衛門（印）外2名→御代官所			
乍恐以書付奉願上候（嶋地用水草堰御入用之義ニ付） [付札：願之通当年より来ル辰年迄入用四拾貫文為取之候] 草堰組合村々沢新田村庄屋代仁八郎（印）外4名→御代官所 [奥書：割元（印）新助]	文政11年3月	縦継紙 1通	2957
乍恐口上書を以奉願上候（嶋地用水草堰御入用之儀） 西組深沢村草堰組合村々深沢村割元格三郎右衛門・沢新田村庄屋代仁八郎・親沢村庄屋代又次右衛門外2名→御代官所	天保4年6月	縦継紙 1通	2840
乍恐口上書を以奉願上候（嶋地用水草堰御入用之儀、御入用是迄之通村請ニ仰付られ度願）[貼紙あり] 西組深沢村草堰組合村々沢新田村庄屋代仁八郎・親沢村庄屋代又次右衛門・深沢村割元格三郎右衛門外2名→御代官所	天保9年4月	縦継紙 1通	2624
乍恐以口上書奉願上候（嶋地用水草堰御入用之義ニ付） [付札：願之趣及評儀候処御時節柄ニ付当卯年より来ル未年迄五ヶ年之内村請申付入用錢三拾五貫文為取之候／巻込あり：同様願書下書] 西組深沢村草堰組合村々沢新田村庄屋仁八郎（印）外3名→御代官所 [奥書：割元（印）与兵衛]	天保14年4月	縦継紙 2通	3006
乍恐以口上書を奉願上候（嶋地用水草堰御入用之儀） [端裏書：嘉永六丑年草堰願] 西組深沢村草堰組合村々深沢村五郎八組割元格三郎右衛門・沢新田村庄屋代仁八郎・親沢村割元格又右衛門外2名→御代官所 [奥書：水沢條左衛門]	嘉永6年3月	縦継紙 1通	2842
（草堰願書入袋）[袋上書：上 深沢村・親沢村・沢新田村／袋裏書：草堰願書 申年二月廿七日ニ御藏へ上ルひかい 去ル丑年御付札有之願書一通二月十三日ニ割元所江上ヶ置キ申候覚也 出ル 七歳・三郎兵衛・兵介 親沢与頭一人]		袋 1袋	2959
○草堰御普請――一括形態			
乍恐口上書を以奉願上候（嶋地田新田草堰并江通御入用願）[端裏書：卯年之分願之通用具被仰付御付札共卯之四月二日ニ上ルひかへ] 沢新田村・親沢村・五郎八組外2組→御代官所	寛政7年4月2日	2850-1～8は1包・紙縫括（8通・仮2冊） 縦紙／1通	2850-1
乍恐口上書を以奉願上候（用水草堰御入用普請願） [端裏書：文政五年年三月廿三日上ル控] 深沢村草堰組合村々五郎八組割元格三郎兵衛・沢新田村庄屋代仁八郎・親沢村庄屋代又次右衛門外2名→御代官所 [奥書：割元]	文政5年3月	縦継紙 1通	2850-2
御請申証文之事（樋水道入用金の請取）[包書：寛政五年丑十二月廿五日上ル 樋水道御請証文控 川原田新田沢新田村親沢村深沢三組] 沢新田村庄屋又市・親沢村庄屋又右衛門・深沢村割元格三郎兵衛外11名（連印）→御代官所	寛政5年12月	縦継紙 1包（1通）	2850-3
乍恐口上書を以奉願上候（用水草堰御入用普請願／付札：取揚難く候共代物とらせ地下請申付）[端書：文化九申年二月廿七日御藏へ上ル控へ] 草堰組合与頭四郎右衛門・親沢村庄屋又右衛門・深沢村割元格三郎兵衛外12名→御代官所	文化9年2月	縦継紙 1通	2850-4
乍恐口上書を以奉願上候（用水草堰御入用普請願） 草堰組合村々沢新田村庄屋代仁八郎・親沢村庄屋代又次右衛門・深沢村五郎八組割元格三郎兵衛外2名→御代官所	文政5年3月	縦継紙 1通	2850-5
乍恐口上書を以奉願上候（嶋地用水草堰御入用御普請	文政6年4月	縦継紙 1通	2850-6

二付村請願／付札：入用取らせ村請普請申付）〔端裏書：文政六草堰願〕 草堰組合村々沢新田村庄屋代仁八郎・親沢村庄屋代又次右衛門・深沢村五郎八組割元格三郎兵衛（印）外2名→御代官所 〔奥書：割元新助（印）〕			
乍恐以上書奉願上候（水道朽損ニ付新規御仕替願） 沢新田村庄屋代仁八郎・親沢村庄屋又次右衛門・深沢村五郎八組割元格三郎右衛門（印）外2名→御代官所	天保6年9月	縦継紙 1通	2850-7
（包紙 上 此分不用ニ而辰年六月廿四日ニ御蔵へ返ル 落堰図り帳ニ而村之介様へ）〔2850-8-7〜ウは1包〕 沢新田村・親沢村・五郎八組外2組→御代官所 〔奥書：当番割元村之助（印）〕	（寛政8）辰年6月	2850-8は1包（1通・仮2冊）包紙／1枚	2850-8-0
乍恐口上書を以奉願上候 〔包書上書：上 深沢村親沢村沢新田村 沢新田村・親沢村・五郎八組外2組→御代官所 〔奥書：当番割元村之助（印）〕	（寛政8）辰年6月	包紙・縦継紙 1包（1通）	2850-8-7
落堰御入用図帳 沢新田村・親沢村・五郎八組外2組→御代官所	寛政8年6月	横長帳 仮1冊	2850-8-1
落堰御入用図帳 沢新田村・親沢村・五郎八組外2組→御代官所	寛政8年6月	横長帳 仮1冊	2850-8-ウ
○			
（草堰御普請御道具代銭請取など）	（寛政8・10年）		2052-0
覚（草堰御道具代銭請取） 深沢村十兵衛→御普請所	午5月	縦継紙 1通	2052-1
覚（草堰御道具代銭請取） 八九郎→深沢村親沢村沢新田村御普請所	午5月	縦継紙 1通	2052-2
乍恐口上書を以御訴申上候（洪水ニ而草堰杵痛ニ付） 〔端裏書：午6月13日ニ組頭もたせ御蔵へ上ル控 草堰／宿紙〕 深沢村・親沢村・九左衛門組・茂兵衛組・五郎八組→御代官所	寛政10年午6月15日	横切継紙 折1通	2052-3
覚（草堰御道具代銭請取） 深沢村藤兵衛→深沢草堰御普請所	寛政8年辰5月	縦紙 1通	2052-4
○用水普請			
乍恐口上書を以奉願申上候御事（才津嶋御新田ニ仰付、用水築迷惑ニ付）〔鼠損甚大〕 深沢村庄屋三郎兵衛（印）庄屋茂市郎（印）与頭兵左衛門（印）与頭与右衛門（印）与頭十兵衛（印）与頭徳左衛門（印）横目吉右衛門（印）横目清左衛門（印）→御代官所	享保13年申3月	縦継紙 1通	2069
乍恐口上書を以奉願申上候御事（才津嶋御新田ニ仰付、用水築迷惑ニ付）〔鼠損甚大〕 深沢村庄屋三郎兵衛（印）庄屋治兵衛（印）与頭小右衛門・与頭甚右衛門（印）与頭十兵衛（印）与頭徳左衛門（印）横目吉右衛門（印）横目清左衛門（印）→御代官所	寛保3年亥4月	縦継紙 1通	2070
乍恐口上書を以奉願候御事（深沢・親沢・沢新田村立逢用水雪代洪水にて江切れニ付御普請願、下書） 深沢村庄屋三郎兵衛・沢新田村庄屋安太夫・親沢村庄屋代八郎次他1人→御代官所	宝暦7年3月	縦紙 1通	2094
覚（新保茶屋場樋破損ニ付御仕替願）〔2053-1〜8紙綴括〕 深沢村茂兵衛組・九左衛門組・五郎八組村役人9名（連印）→御代官所	明和8年卯2月8日	縦継紙 1通	2053-6
（深沢村親沢村嶋地畑方田新田仕候共用水引方之儀難敷、田新田ニ付願書、并嶋地絵図）〔絵図書入：寛二年戊10月14日御蔵へ上ルひかへ／紙帯括／紙帯一括：	寛政2戊年10月14日	縦継紙・984×744 1通・1枚	3198

3188～3215] 深沢村三組庄屋・組頭、親沢村庄屋・組頭 乍恐口上書を以御訴奉申上候（嶋地畑方之場所、朝日村地内江堀仕用水引取たく御訴） 深沢村・親沢村・沢新田村〔包書上書：上 丑年分三月廿八日御蔵上ル控 深沢村親沢村沢新田村 三月廿八日忠右衛門出上ル／端裏書：丑三月廿八日忠右衛門〆御蔵へ上ル控〕 沢新田村庄屋又市・親沢村庄屋又右衛門・深沢村割元格三郎兵衛（印）外10名→御代官所 ○用水普請――括形態	寛政5年3月	縦継紙 1包(1通)	2843
かきちらし・さゝらしま下シ米高合等御蔵へ書上ケ控へ 三組役人〔表紙書：11月12日ニ御取上ケ無之不残御返し被成候事／枝14紙帯括〕	寛政12申年10月11日	横長美 1冊	3171-1
乍恐以上書奉願上候（搔散嶋・さゝら嶋川除御普請之所流失ニ付御普請願書）〔端裏書：11月11日御蔵へ上ル控御取上ケ無之不用ニ候／貼紙2枚、紙縫付〕 宮川新田村・道半村・来迎寺村・深沢茂兵衛組・五郎八九左衛門組→御代官所	寛政12申年10月	縦継紙 1通（紙縫付）	3171-2
（上普請願之儀取揚難事之旨等四箇条書付写）〔端裏書：写し〕	10月12日	横切継紙 1通	3171-3
覚（8月25日立人竿入搔散さゝら嶋田畑）〔端裏書：申10月割元衆へ上ル控へ〕 深沢三組→御代官所	申10月	横切継紙 1通	3171-4

草堰御普請

○草堰御普請御入用図り帳

朝日地内草堰并ニ古川跡諸用具図帳 おや沢村・沢新田村・深沢村〔御蔵へ上ル控〕 沢新田村役人・親沢村役人・深沢三与役人→御代官所	寛政5年5月4日	横長美 1冊	1118
田新田草堰并土俵水門江通り御入用図り帳 沢新田村・親沢村・深沢村〔三月廿八日ニ御蔵へ上ルひかへ四月十七日上ルひかへ〕 沢新田村・親沢村・九左衛門組・茂兵衛組・五郎八組→御代官所	寛政7年3月28日	横長美 1冊	1105
落堰御入用図り帳 深沢村・親沢村・沢新田村〔洪水ニ而落堰諸用具流失ニ付／御蔵へ上ルひかへ〕 沢新田村・親沢村・九左衛門組・茂兵衛組・五郎八組（連印）→御代官所〔奥書：割元仁兵衛〕	寛政8年6月6日	横長美 1冊	1157
落堰御入用図り帳 深沢村・親沢村・沢新田村〔洪水ニ而落堰諸用具流失ニ付／村方ひかへ、御見分先へ上ル控〕 沢新田村（印）親沢村（印）九左衛門組・茂兵衛組（印）五郎八組（印）→御代官所	寛政8年6月6日	横長美 1冊	1158
田新田草堰并土俵水門御入用図帳 沢新田村・親沢村・深沢村〔四月廿一日上ルひかへ／綴結文書・綴留文書二通：草堰諸入用被下度願〕 沢新田村・親沢村・九左衛門組（印）・茂兵衛組（印）・五郎八組（印）→御代官所	寛政9年4月21日	横長美 1冊	1106
田新田草堰并土俵水門御入用図り帳 沢新田村・親沢村・深沢村〔御蔵へ上ル控〕 沢新田村・親沢村・九左衛門組（印）茂兵衛組（印）五郎八組（印）→御代官所	寛政10年4月	横長美 1冊	1107
覚（文化2丑年57ヶ年中草堰定請入用之内御代物之分指引目録、覚）〔綴紙縫結1冊付〕 深沢村・親沢村・沢新田村→御代官所	文化9申年2月	横長美 仮2冊	3144
深沢村草堰御普請御入用図り帳 西組〔深沢村下川原組合村々用水江堰〕 西組杖庄屋次郎左衛門・惣次右衛	文政5年4月	横長美 1冊	1101

門・割元→御代官所			
草堰御普請御入用図り帳 [草堰諸入用被下度願] 草堰組合沢新田村仁八郎・親沢村又次右衛門・九左衛門組沢太郎・茂兵衛組七蔵・五郎八組三郎兵衛(連印)→御代官所	文政5年4月	横長美 1冊	1102
草堰御普請御入用図り帳 [草堰諸入用被下度願] 草堰組合沢新田村仁八郎・親沢村又次右衛門・九左衛門組沢太郎・茂兵衛組七蔵・五郎八組三郎兵衛(連印)→御代官所	文政5年4月	横長美 1冊	1103
草堰御普請御入用図り帳 草堰組合村々[草堰諸入用被下度願] 草堰組合沢新田村仁八郎・親沢村又次右衛門・九左衛門組沢太郎(印)・茂兵衛組七蔵(印)五郎八組三郎兵衛(印)→御代官所	文政5年4月	横長美 1冊	1104
覚(草堰御用具御代物、御用具代・御手当米受取)[包書:上 草堰組合村々] 草堰組合村々深沢村茂兵衛組七蔵・深沢村五郎八組三郎右衛門→御代官所	文政9年戌12月	包紙・堅紙 1包(1通)	2049
(割元用状 飯塚堰出来御見分と草堰御見分二付相心得之事)[宛書:御用/紙縫括:枝1-8、紙帯一括:3188~3215] 割元→深沢村庄屋中	5月4日	横切紙 1通	3210-5
○草堰図目録帳			
嶋地用水田新田入用仕上目録 沢新田村・親沢村・深沢村[綴紙縫結一冊:樋水道堰入用仕訳] 深沢村割元格三郎兵衛・庄屋七蔵・庄屋格与頭忠右衛門清兵衛・与頭兵助次左衛門・横目吉右衛門彦市・親沢村庄屋又右衛門、沢新田村庄屋又市外4名(連印)→御代官所	寛政5年12月	横長美 1冊	1140
田新田草堰土俵水門江堀図目録帳 沢新田村・親沢村・新組三ヶ村・深沢村[十四日ニ上ル控、十八日御蔵へ上ル控] 宮川新田村(印消) 道半村(印消) 来迎寺村(印消) 沢新田村(印) 親沢村(印) 九左衛門組(印) 茂兵衛組(印) 五郎八組(印)→御代官所	寛政6年4月	横長美 1冊	1108
艸堰土俵水道御入用仕上目録帳 沢新田村・親沢村・深沢村[五月十五日御蔵へ上ル控] 沢新田村・親沢村・九左衛門組・茂兵衛組・五郎八組→御代官所	寛政6年5月11日	横長美 1冊	1111
草堰土俵水道御入用仕上目録帳 沢新田村・親沢村・深沢村[御蔵へ上ル控、此入用錢ノ十二月廿四日被下御蔵ニ受取候] 沢新田村・親沢村・九左衛門組・茂兵衛組・五郎八組→御代官所	寛政6年5月25日	横長美 1冊	1110
落堰諸入用直ひ目録帳 五ヶ村[御蔵へ上ル控、此入用ノ錢十二月廿四日ニ被下ニ付受取ノ綴紙縫留文書二通] 沢新田村・親沢村・九左衛門与・茂兵衛与・五郎八与→御代官所	寛政6年6月9日	横長美 1冊	1119
草堰土俵水道御入用出来揚り帳 深沢村・親沢村・沢新田村 沢新田村・親沢村・九左衛門組・茂兵衛組・五郎八組→御代官所	寛政9年5月20日	横長美 1冊	1109
草堰土俵水道御入用出来揚り帳 深沢村・親沢村・沢新田村[御蔵へ上ル候控ノ5月13日花輪彦左衛門様近藤又兵衛様御見分相済] 沢新田村・親沢村・九左衛門組(印) 茂兵衛組(印) 五郎八組(印)→御代官所	寛政10年5月11日	横長美 1冊	1531
○草堰御入用請取			
川原地去ル丑年ノ田新田被仰付草堰御入用年々被下置候留ル帳 三組年番持役人[寛政五年~文化二年迄の入用被下分]	寛政5年12月26日	横長美 1冊	1117

(草堰并ニ江通御用具御買上ケ御代物年々被下置候書上ケ覚) [出入願書本紙は御蔵ニ有之] (三郎兵衛・兵助・彦蔵・親沢五左衛門・沢新田四郎右衛門等)	文化2年2月4日上ルひかい	横長美 仮1冊	1512
(草堰御入用請取書差出候様達) [3093は一紙縫／3093-4-2の巻紙] 割元→深沢村庄屋中村継	(文政11年) 12月10日	横切継紙 1通	3093-4-1
覚 (草堰御用具代請取) [3093は一紙縫] 西組深沢村草堰組合茂兵衛組庄屋七蔵印・五郎八組九左衛門組割元格三郎右衛門印→御代官所	文政11年12月	縦紙 1通	3093-4-2
覚 (草堰御用具代請取証) [端裏書: 本書此右衛門被為持庄右衛門へ遣入草堰受取] 西組草堰組合村々茂兵衛組庄屋七蔵・九左衛門組庄屋庄右衛門・五郎八組割元格三郎右衛門他2村→御代官所	安政6年11月28日	縦紙 1通	2154
覚 (深沢村より堰所用具買上) 深沢村横目吉右衛門(印) 彦市 (印)	辰5月	横長美 1枚	3517
○草堰入用諸入用			
用水草堰諸入用人足直ひ帳 親沢村・沢新田村・深沢村庄屋組頭	寛政6年5月11日	横長美 1冊	1116
草堰入用帳 深沢三組・親沢村・沢新田村	寛政6年5月日	横帳美 1冊	1159
川原用水草堰請入用附立帳 深沢三組・親沢村・沢新田村	寛政7年正月	横長半 1冊	1137
川原用水草堰請入用帳 深沢三組・親沢村・沢新田村、年番兵助清兵衛 [人足直ひ割合共ニ此末ニ有之候／懸役人兵助市太郎]	寛政8年4月29日	横長半 1冊	1138
川原用水草堰入用帳 深沢三組・親沢村・沢新田村、年番市太郎籾右衛門	寛政11年5月日	横長半 1冊	1139
草堰入用銀帳 深沢三組・親沢村・沢新田村 [拾ひ此長末有之]	享和3年4月日	横帳美 1冊	1160
草堰入用銀帳 深沢三組・親沢村・沢新田村 [表紙裏: 草堰願書ニ御付札写・草堰一式七ヶ年定請申付]	文化2年4月日	横帳美 1冊	1161
境嶋草堰入用帳 深沢村・親沢村・沢新田村	文化3年正月日	横帳美 1冊	1162
境嶋草堰入用帳 深沢村・親沢村・沢新田村	文化4年正月	横帳美 1冊	1163
草堰御見分入用覚帳 沢新田村・親沢村・深沢村	文政5年4月13日	横長美 1冊	1443
境嶋堰入用付立帳 三組役人	文政6年5月11日	横長美 1冊	1533
(境嶋古川跡用水普請入用) [御蔵より渡ス]	丑年12月25日	横長美 仮1冊	3520
○草堰立逢勘定帳			
境嶋草堰立逢勘定帳 沢新田・親沢村・深沢村	嘉永6年12月	横長美 1冊	1149
草堰入用立会勘定帳 深沢村	万延元年12月	横長美 1冊	1156
○草堰入用銀割帳			
田新田諸入用御救金割配帳 沢新田村・親沢村・新組三ヶ村・深沢三組 [川原田新田樋水戸并草堰所諸入用、御蔵懸へ請取]	寛政5年12月26日 銭渡ス	横長美 1冊	1186
田新田草堰入用銀御救金割配帳 沢新田村・親沢村・深	寛政6年12月	横長美 1冊	1183

沢三組 [草堰・落堰入用受取覚]			
(下川原神明大杉より掻散嶋杭間数改絵図) [1173草堰入用銀割帳丁間文書／寛政十二年五月三日内改致候控、等]	文化4年7月2日	27.7×39 3枚	1174
草堰入用銀割帳 深沢村・親沢村・沢新田村 [用具買上目録]	文化5年4月日	横帳美 1冊	1164
草堰入用銀割帳 深沢三組・親沢村・沢新田村 [用具買上目録]	文化6年4月日	横帳美 1冊	1165
草堰入用銀割帳 深沢三組・親沢村・沢新田村 [用具買上目録]	文化7年4月日	横帳美 1冊	1166
草堰入用銀割帳 深沢三組・親沢村・沢新田村 [用具買上目録]	文化8年正月日	横帳美 1冊	1167
草堰入用銀割帳 深沢村三組・親沢村・沢新田村	文化10年正月吉日	横帳美 1冊	1168
草堰入用銀割帳 深沢村三組・親沢村・沢新田村 [用具買上目録]	文化11年正月吉日	横帳美 1冊	1170
草堰入用銀割帳 深沢村三組・親沢村・沢新田村	文化14年正月吉日	横帳美 1冊	1169
さゝら嶋草堰入用割方帳 深沢三組年番兵助・小右衛門	文化15年正月日	横長美 1冊	1179
草堰入用銀割帳 深沢村三組・親沢村・沢新田村 [表紙朱書あり]	文政2年正月吉日	横帳美 1冊	1171
草堰入用銀割帳 深沢村三組・親沢村・沢新田村 [表紙朱書：済／綴紙縫結仮一冊共]	文政5年12月	横帳美 綴紙縫結 (2冊)	1172
草堰入用銀割帳 深沢村三組・親沢村・沢新田村 [1174丁間史料：(下川原神明大杉より掻散嶋杭間数改絵図三枚)]	文政6年12月	横帳美 1冊	1173
草堰入用銀割帳 深沢村・親沢村・沢新田村 [綴目紫カビ跡]	文政11年12月	横帳美 1冊	1175
草堰入用銀割帳 深沢村・親沢・新田 [綴カビ跡]	嘉永元年12日	横帳美 1冊	1176
普請帳			
○本途普請帳			
本途普請帳 三組役人	弘化3年12月	横長美 1冊	985
本途普請帳 五郎八組	万延元年11月	横長美 1冊	986
本途用水普請帳 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊	989
(本途用水拾ひ) (深沢村) [普請入用割]	文久元年12月	横長美 仮1冊	1151
本途普請入用割 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊	1155
本途普請入用帳 五郎八組 [枝1-3一冊仕立]	慶応2年12月	横長美 合1冊	1143-3
嶋々堰并ニ普請入用割帳 五郎八組 [此末ニ本途普請割有之]	慶応2年12月	横長美 1冊	1177
(本途拾ひ) (深沢村) [普請入用割]		横長美 仮1冊	1152
○普請帳			
古田嶋普請仕上ケ帳 (三組) [用具之覚]	文化11年3月	横長半 1冊	1135

深沢村三組／普請／普請帳

さ、ら嶋古田嶋普請仕上ヶ帳	文化11年9月	横長半 1冊	1133
古田さ、ら普請図帳 深沢三組 年番兵助藤右衛門	文化14年7月	横長美 1冊	1134
さ、ら嶋堰帳 当番平次右衛門・幸左衛門・四郎兵衛	文政10年5月21日	横長美 1冊	1131-1
下川原嶋普請帳 三組役人〔嶋堰「堰」抹消／狐新田ノ切 普請此末ニ有之〕	嘉永5年12月	横長半 1冊	1129
境嶋堰普請帳 三組役人	安政2年	横長美 紙縫結2冊	1126
下川原嶋普請帳 三組役人	安政2年	横長半 1冊	1130
親沢村地方普請帳 深沢村〔川除普請親沢村と割合入用〕	文久元年12月	横長美 1冊	987
深沢村親沢村普請帖拾ひ	(文久元年)	横長美 1冊	988
(打杭并蛇籠石諸雑費代錢図り)		折紙 1通	3270
○普請諸入用			
狐川除普請入用帳 年番吉右衛門・次左衛門〔さ、ら嶋 共ニ〕	文化2年7月	横長美 1冊	1530
三嶋沢地江代并普請入用帳 深沢三組・沢新田村〔表紙 朱書：星合よし〕	文化9年3月日	横長美 1冊	1144
三嶋江代普請入用帳 深沢三組・沢新田	文化14年2月	横長美 1冊	1145
かきちらし堰入用帳 (三組)	文政8年	横長美 1冊	1147
搔散嶋下し取立帖 〔堰当り此帳面ニ而事□立る〕	文政12年12月	横長美 1冊	1182
さ、ら嶋堰普請入用帳 三組役人	弘化2年12月	横長美 1冊	1142
さ、ら嶋堰并ニ同所普請五嶋搔散嶋下河嶋普請入用帳 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊	1146
上河原百姓相對普請親沢村と組合普請入用割 五郎八 組〔綴紙縫結3冊の紙縫破損〕	文久元年12月	横長美 1冊	1150
さ、ら嶋堰普請入用帳 五郎八組〔枝1-3一冊仕立〕	慶応2年12月	横長美 合1冊	1143-2
(普請諸入用書 前欠)		横長美 1冊	3545
○普請入用割			
境嶋長星ひろへ 三組役人〔普請入用〕	寛政6年12月17日夜ル	横長美 1冊	1148
さ、ら嶋田新田仕ニ付搔散嶋川欠ニ付 川除普請請負 江被仰付出金割帳 五郎八組	寛政12年12月23日	横長美 1冊	1184
さ、ら嶋田新田仕ニ付搔散嶋之内 川除普請請負出金 被仰付(割帳) 九左衛門組	寛政12年12月23日	横長美 1冊	1185
(古田嶋堰ふしん覺・普請入用割)(三組)	(文化11年)	横長半 1冊	1136
三嶋川除普請入用銀割帳 深沢三組	文化14年9月	横長美 1冊	1178
古田堰入用銀割帳 深沢三組〔末ニ江代帳有之候〕	文政11年12月	横長美 1冊	1181
さ、ら堰入用銀割帳 三組役人〔搔散嶋堰当并卸米指引 共此末ニ有之〕	文政12年12月	横長美 1冊	1180
嶋々堰普請当割帳 五郎八組	文久元年12月	横長美 1冊	1474

国役普請

洪海川前国役御普請ニ付江戸御役人様御下りニ付当領御出役入用帳 深沢三組	文化13年7月17日	横長美 1冊	953
洪海川国役御普請目論見御見分ニ付諸書付込并人足継ひ借物并取物覚帳 高頭三郎兵衛〔江戸御役人様4名、信濃川国役願村9村・洪海川国役願村6村〕	文化14年9月8日	横長美 1冊	1790

江堀り人足図り帳

水門底樋掛ケ樋江堀り人足図り帳 深沢村・親沢村・沢新田村〔十八日上ル控〕 沢新田村（印）親沢村・深沢村（印）→御代官所	寛政4年8月13日控	横長美 1冊	1113
水門底樋掛樋江堀り人足図り帳 深沢村・親沢村・沢新田村〔畑・田新田御付ニ付朝日村地内御普請願〕 沢新田村・親沢村・深沢村（連印）→御代官所	寛政4年8月18日上ル控	横長美 1冊	1112
水門底樋掛ケ樋江堀り人足図り帳 深沢村・親沢村・沢新田村 沢新田村・親沢村・深沢村（連印）→御代官所	寛政4年8月18日上ル控	横長美 1冊	1114
水門底樋掛ケ樋江堀り人足図り帳 深沢村・親沢村・沢新田村 沢新田村庄屋又市・親沢村庄屋又右衛門・深沢村三郎兵衛（連印）→御代官所	寛政4年8月18日上ル控	横長美 1冊	1115

樋水道

深沢三組樋水道改帳	享保6年3月5日	横長美 1冊	982
深沢村三組樋水道帳 〔紙縫結一枚：樋長さ覚 延享四年〕 庄屋三郎兵衛茂市郎・組頭十兵衛与右衛門兵左衛門徳左衛門連印	享保13年11月	横長美 1冊	983
覚（大江底水道仕替願 下書）〔裏に下書有〕 深沢村庄屋三郎兵衛（印）庄屋次兵衛（印）組頭十兵衛（印）組頭甚右衛門（印）組頭小右衛門（印）組頭徳左衛門（印）横目吉右衛門（印）横目清左衛門（印）	寛保4辰年正月	横長美 1枚	3595
（入用樋水道橋指出し） 深沢三組〔村入用ニ而仕来り〕 庄屋三郎兵衛治兵衛・組頭徳左衛門兵左衛門甚右衛門・横目嘉右衛門清左衛門十兵衛	寛延3年3月25日	横長美 仮1冊	1509
樋水戸橋御入用之分御尋ニ付御蔵へ書上ケ控へ 三組役人	寛政8年10月3日市太郎出ルひかへ候	横長美 1冊	984
樋水道割方帳 九左衛門組〔普請諸道具書〕	文政2年12月	横長美 1冊	1154

橋普請

向川原用水江堀り人足之図り 〔2143-1～5は2143-1で包込〕 五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組（印）→御代官所	明和8年3月	横長美 1冊	2143-1
橋樋願指出シ（深沢三組） 五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組→御代官所	（明和8年）卯3月	折紙 1通	2143-2
橋樋願指出シ（深沢三組） 五郎八組・九左衛門組・茂兵衛組（印）→御代官所	（明和8年）卯3月	折紙 1通	2143-3
乍恐口上書を以奉願候御事（橋樋入用木願、深沢村三組） 五郎八組庄屋五左衛門・九左衛門組庄屋代久太郎・茂兵衛組庄屋代与惣次他6人（印）→御代官所	明和8年3月	堅紙 1通	2143-4
乍恐口上書を以奉願候御事（大江広ケニ付橋木願之事）〔端裏書あり〕 五郎八組庄屋五左衛門・九左衛門組庄屋	明和8年3月	堅紙 1通	2143-5

深沢村三組／普請／普請御止宿入用
 争論・訴訟／村喧嘩一件

代久太郎・茂兵衛組庄屋代与三次他6人（印）→御代官所 [奥書：保九郎右衛門・今岡右衛門・雨金兵衛（印）山廻り 貢右衛門・庄五左衛門]			
乍恐口上書を以奉願候御事（大江広ケニ付橋木願之事） [包紙入り] 願主仲右衛門（印）→御代官所 [奥書： 庄屋五左衛門・与頭治左衛門・同甚右衛門・横目嘉右衛 門（印）]	明和8年3月	縦紙 1通（包紙 共）	2150
日水橋掛替入用割帳 深沢村		横長美 1冊	1153

普請御止宿入用

御普請役様御宿入用帳 立合深沢村三組、立会来迎寺村 道半むら宮川新田村 [東三ヶ村]	天明6年6月29日	横長美 1冊	951
御普請役様御宿入用帳 深沢村三組、東三ヶ村	天明6年6月29日	横長美 1冊	952
村田林右衛門様上下七人土肥金太郎様上下四人佐藤郷 助様上下式人御止宿万留帳（深沢村三組）[普請二 付、御勘定・御普請吟味方下役・御普請役]	文政10年10月24日	横長美 1冊	954
村田林右衛門様上下七人土肥金太郎様上下三人佐藤郷 助様上下三人御止宿諸入用帳 深沢三組役人	文政10年10月24日御泊	横長美 1冊	955
覚（村田林右衛門等御役人御止宿諸入用覚等） 本陣 三郎右衛門ほか	（文政10年）亥10月24 日	横切紙 8通	2785
覚（品物おぼえ）（肴屋）久太郎		横切紙 1通	2784

争論・訴訟

村喧嘩一件

村中若衆喧嘩怪我人有之一巻帳 三組役人	嘉永3年7月18日	横長美 1冊	971
疵療治諸入用帳 三組役人	嘉永3年8月	横長美 1冊	1524
喧嘩風説留書帳（鍛冶新田・村中若者の事等）[2789 ～2801は1包・紙縫括] 三組役人	嘉永3年7月	横長美 1冊	2789
（療治代等金銭覚書）[前・後欠／2789～2801は1包・紙縫 付]		縦継紙 1通	2791
念書之事（新保ニ住居仕候所、喧嘩一件ニ付御恨みな き旨）[2789～2801は1包・紙縫付／2792-1～3は紙縫括] 助右衛門（印）市郎右衛門（印）兵助（印）→三郎右衛 門様・七蔵様・莊右衛門様・定吉様	嘉永3年7月29日	枝1-3紙縫括（3通） 縦継紙／1通	2792-1
・喧嘩内熟議定之事 何組誰→三組御役人中様・御立人 長谷川村之助様	嘉永3年8月朔日	縦継紙 1通	2792-2
・御詫奉申上一札之事		縦継紙 1通	2792-3
（覚書）		横切継紙 1通	2793
念書之事 助右衛門・市郎右衛門・兵助→三郎右衛門様・ 七蔵様・莊右衛門様・定吉様	嘉永3年7月29日	横切継紙 1通	2794
差上申内熟済口証文之事		枝1～5紙縫括（6 通） 縦継紙／1 通	2795-1
差入申一札之事 [端裏書：新保むかひ] 新保向□□□ 連名→高頭三郎右衛門殿・高頭定吉殿 組頭兵助・組頭		縦継紙 2通	2795-2

市郎左衛門・横目助右衛門			
差上申内熟済口一札之事 九郎兵衛子力蔵・源八子七蔵・又七子徳次外40名→三郎右衛門・七蔵 組頭	嘉永3年7月	縦継紙 1通	2795-3
差上ヶ申内熟済口一札事 [端裏書：新保向] 市左衛門子与三次・又左衛門子又三郎・又兵衛子西松外17名→三郎右衛門・七蔵 組頭市郎左衛門・兵助・助右衛門	嘉永3年7月	縦継紙 1通	2795-4
差入申一札之事 [後欠]		縦継紙 1通	2795-5
差上申内熟取整済口一札之事 [後欠] 村中若者連名→高頭三郎右衛門様・高頭七蔵様 村役人連名	嘉永3年7月29日	縦継紙 1通	2796-1
(喧嘩一件) [前欠] 親子連名連印・村役人庄屋組頭一同		縦継紙 2通	2796-2
(喧嘩名前書)		横切継紙 1通	2797
(喧嘩一件覚書) [前欠] 三郎右衛門→三組御役人中	7月24日	横長帳 仮1冊	2798-1
(喧嘩一件下書) [前欠]		縦継紙 1通	2798-2
覚 (喧嘩一件) [後欠]		折紙 1通	2799
差上申内熟済口一札之事 (新保御宮ニテ口論之上喧嘩致候二付) 市左衛門子与三次・又左衛門子又三郎・又兵衛弟西松外18名→高頭三郎右衛門殿・高頭七蔵殿 組頭兵助・組頭市郎左衛門・横目助右衛門	嘉永3年7月21日	縦継紙 1通	2800
差上申内熟済口一札之事 (新保御宮ニテ口論之上喧嘩致候二付) 与三次・又三郎・西松外34名→高頭三郎右衛門殿・高頭七蔵殿 組頭兵助・組頭市郎左衛門・横目助右衛門	嘉永3年7月21日	縦継紙 1通	2801

願誓寺用水一件

(願寺一巻入 三郎兵衛・七蔵) [3093は紙経括・3093-1は1包]	(文政2年)	3093-1は1包 (10通) 包紙／1枚	3093-1-1-0
(願誓寺より字清泉寺の清水取水願、村方不承知に付、下書) 三郎兵衛・七蔵・次郎兵衛・清兵衛・兵助・次左衛門・市三郎・市郎右衛門・七兵衛→御代官所		横切継紙 1通	3093-1-1-1
(願誓寺より字清泉寺の清水取水願、田方開発のため分水にても村方不承知に付願、下書) 三郎兵衛・七蔵・次郎兵衛・十兵衛・兵助・次左衛門・清兵衛・市三郎→御代官所	月 日	横切継紙 1通	3093-1-1-2
(願誓寺より字清泉寺の清水取水願に付村方故障の有無御蔵へ達する様、写) 池田義兵衛→深沢三組庄屋中	(文政2年卯) 4月23日	横切継紙 1通	3093-1-1-3
指紙 (小千谷宿五智院へ呼出の廻状) [四月廿四日昼亥時写取申候] 密乗院殿役人印→深沢宿役人中	(文政2年卯) 4月24日 午下刻	横切継紙 1通	3093-1-1-4
鹿絵図 (ささら・宮川・古須川周辺)		横切継紙 1通	3093-1-1-5
乍恐口上書を以奉願上候 (願誓寺裏山字清泉寺の湧水を境内へ取水願、写) [四月廿五日御蔵よりかり候而願寺願書写候] 西組深沢村願誓寺→宗門御奉行所	文政2卯年4月	横切継紙 1通	3093-1-1-6
鹿絵図 (願誓寺・字清泉寺・御林周辺図)		380×260 1枚	3093-1-2
(墨付きなし)		小紙片 1通	3093-1-3
(願誓寺の願書の義御蔵への返答書下つくろへに付) 七蔵→東都主人		横切紙 1通	3093-1-4

(願誓寺より字清泉寺の清水取水願のため村方故障の有無に付25日早朝御蔵へ呼出) 割元→深沢三組庄屋中村継	(文政2年卯) 4月25日	横切紙 1通	3093-1-5
乍恐口上書を以奉願上候(願誓寺境内への引水願一件ニ付後証の爲村方へ一札取置き度願書)[包書:上大切之分、西組深沢村三組(印)3月25日徳応寺より請取/包紙裏書:願誓寺水一件本書大切分、5月16日被仰付候七蔵藤右衛門出ル/付札2枚あり] 西組深沢村割元格三郎兵衛・庄屋沢太郎・同七蔵他6人(印)→御代官所 [奥書:割元(印)小八郎]	文政2年4月	竖継紙 1包(1通)	2163
一札之事(境内へ用水引ニ付) 願誓寺→三組役人衆中	文政3辰年3月	竖紙 1通	1999
乍恐口上書を以奉願上候(願誓寺取水願之儀ニ付村方口上書)[包書:願誓寺殿水一件又四月十六日御蔵上控、兵助出る] 西組深沢村横目多右衛門(印)(横目)七兵衛(印)組頭市太郎他6名→御代官所	安政2年4月	包紙・竖継紙 1包(1通)	2538

嶋地出入

○来迎寺村・道半村・宮川新田出入

指上申連判之事(三組割持嶋の下川原前嶋さ、ら嶋を来迎寺村百姓大勢突切等致候、出入ニ罷成物入候而も一統了簡相究度) 三組百姓→御役人中	安永2巳年5月	横切継紙 1通	2059-6
淀領来迎寺村道半村宮川新田村出入ニ付留書帳 深沢三組	安永3年5月5	横長美 1冊	933
淀領三ヶ村当村三組と嶋出入付江戸上下覚書 深沢庄屋藤蔵三郎兵衛与三次次左衛門清兵衛忠右衛門 [表紙天「三」/帳末:諸書物持参目録]	安永3年8月10日出立	横長美 1冊	972
御検吏様御下向ニ付諸留書帳 深沢村惣代三郎兵衛・藤蔵・与三次・忠右衛門 [表紙天「四」]	安永3年10月朔日	横長美 1冊	934
御検使様御逗留中御用留帳 相手方詰番松兵衛・栄七 [表紙地「一」]	安永3年10月2日	横長美 1冊	935
御検使様御逗留中双方人足帳 双方詰番相手方分 詰番与右衛門・茂三郎・栄七・松兵衛	安永3年10月2日	横長美 1冊	936
(淀領来迎寺村道半村宮川新田村出入ニ付御検使御下向等万留并差出書物・帳面)	(安永3年)	横長美 仮1冊	1522
御検使様御逗留中御用留帳 相手方詰番松兵衛・栄七 [表紙「二」]	安永4年5月7日	横長美 1冊	937
御検使様御下向ニ付御用留書帳 深沢村庄屋組頭 [表紙天「六」]	安永4年5月7日	横長美 1冊	938
御検使様御宿双方万出物帳 相手方 [立逢勘定] 詰番茂三郎・与右衛門・栄七・松兵衛	安永4年5月7日	横長美 1冊	939
御検吏様御下向ニ付御吟味留書帳 深沢村惣代庄屋組頭 [表紙天「八、再」]	安永5年9月30日と10月22日迄	横長美 1冊	940
御検吏様御下向ニ付入用万付込帳 相手方惣代宿組頭甚左衛門、三組庄屋組頭 [表紙地「再」]	安永5年9月30日ヨリ10月22日迄	横長美 1冊	942
御検使様御逗留中御用留帳 相手方松兵衛・金左衛門 [表紙地「三」]	安永5年9月晦日	横長美 1冊	941
御検使様御逗留中入用留帳 双方 [綴結文書一通:(諸入用覚)] 訴訟方詰庄屋茂三郎又左衛門、相手方松兵衛金左衛門	安永5年9月晦日	横長美 1冊	943

御検使様御逗留中人足遣帳 双方 [附損料帳并役方詰覚]	安永5年9月晦日	横長美 1冊	944
出入二付江戸上下御用留書帳 深沢村惣代庄屋組頭	安永6年8月23日出立	横長美 1冊	973
江戸登下入用請払帳 深沢村庄屋組頭	安永6年8月23日出立	横長美 1冊	974
江戸登下入用帳 深沢村惣代三郎兵衛・忠右衛門・清兵衛	安永7年6月23日村方出立後7月9日江戸出立	横長美 1冊	975
御検使様御止宿二付連判帳 深沢村三組	安永7年8月27日	横長美 1冊	945
大御検使様御逗留中御用留書帳 相手方詰番松兵衛・金左衛門 [綴結文書一通]	安永7年9月19日	横長美 1冊	946
御検使様御逗留中調物帳 相手方	安永7年9月19日	横長美 1冊	947
大屋四郎兵衛様御下り大検使様御逗留中人足諸勤留帳 相手方	安永7年9月19日	横長美 1冊	948
大屋四郎兵衛様御下向二付惣代宿諸事留帳 深沢三組惣代南藤蔵・高頭三郎兵衛・高頭忠右衛門・吉野清兵衛、改役人高頭七蔵	安永7年9月20日	横長美 1冊	949
大屋四郎兵衛様御下向二付御役人御詰入用 深沢村庄屋組頭	安永7年9月21日 6	横長美 1冊	950
江戸登御用留書帳 深沢三組出入惣代庄屋高頭三郎兵衛・組頭兩人	安永8年10月7日出立	横長美 1冊	976
江戸登下入用帳 深沢三組出入惣代庄屋高頭三郎兵衛・組頭高頭忠右衛門・吉野清兵衛 [綴結文書一通]	安永8年10月7日出立	横長美 1冊	977
淀領来迎寺村道半村宮川新田と当村嶋地出入御裁許状 写シ 高頭三郎兵衛 [枝1・2紙綴結] 訴訟方来迎寺村庄屋嘉左衛門・道半村庄屋蔵右衛門・宮川新田組頭彦次右衛門外5名、相手方深沢村庄屋三郎兵衛・組頭忠右衛門清兵衛→御評定所	安永8年10月25日	美大 1冊	959-1
・ (来迎寺村道半村宮川新田村出入二付倉沢又左衛門様 6御伺書写シ) 三郎兵衛ひかへ [枝1・2紙綴結] (長岡藩カ) 御留守居	(安永8年) 9月	美 仮1冊	959-2
差上申一札之事 (来迎寺村他2ヶ村対深沢村川付村々論所訴訟連判状、控) 訴訟方来迎寺村庄屋嘉左衛門・組頭弥右衛門・道半村庄屋蔵右衛門・同太左衛門・宮川新田組頭彦次右衛門・百姓代文七他2人 相手方深沢村庄屋三郎兵衛・組頭忠右衛門・同清兵衛→御評定所	安永8年10月25日	堅継紙 1通	2709
為取受申一札之事 (来迎寺村川欠場所御改並深沢村新規分杭打地境進退之義二付) [包書：此通認来迎寺村へ渡ス／為取交証文／文政十三寅年／来迎寺村より四月十九日助三郎居宅ニ而請取] 来迎寺村庄屋理右衛門 (印) 庄屋大助 (印) 組頭六郎右衛門 (印) 問兵衛 (印) 横目金右衛門 (印) →深沢村御役人中 [奥書：出役割元所兵衛 (印)]	文政13年4月19日	枝1・2は1包(2通) 包紙・堅継紙 / 1通	3098-1
・ 為取受申一札之事 (来迎寺村川欠場所御改並深沢村新規分杭打地境進退之義二付、下書) □ 深沢村割元格三郎兵衛・庄屋七蔵外1名・組頭戸右衛門外3名・横目次郎右衛門外2名	文政13年4月19日	堅紙 1通	3098-2
差入申一札之事 (来迎寺村字向川原之内用水引取二付) [貼紙あり] 来迎寺村役人→深沢村御役人衆中	天保2年5月	堅継紙 1通	3045
(渋海川嶋地境二付道半村との一件返答書、下書)		横切継紙 1通	2059-3
○来迎寺村・道半村・宮川新田出入一括形態のもの			

(安永3年年さゝら嶋下川田中嶋出入、包紙) [包書：安永3年年ささらしま下川田中嶋出入ニ付入用□□□川流証文入2通ほか／破損大／2437～2447は紙綴括付・1包] 高田領来迎寺村庄屋大助・与頭三右衛門 (印)	安永3年	2437～2447は紙綴括1包・3包(16通) 縦紙／1枚	2437-0
乍恐口上書を以奉願上候 (搔散嶋ささら嶋田新田江筋川欠之儀普請入用入足代多ニ付) [端裏書：申年10月11日ニ上ルひかへ、ほか] 深沢村三組惣代百姓庄兵衛・佐右衛門他9名→御代官所	寛政12年10月	縦紙 1通	2437-1
乍恐口上書を以奉願上候 (搔散嶋夥敷川欠ニ付) [端裏書：西4月4日上ルひかへ／貼紙多] 深沢村三郎兵衛・組頭七蔵・兵助他5名→御代官所	享和元年4月	縦紙 1通	2438
乍恐口上書を以御訴申上候 (川除普請仕出来揚候ニ付) [端裏書：此分口上ニ而達し相済申候ニ付此書付廻り申9月4日向3ヶ村深沢村吉右衛門より上ルひかへ] 深沢村茂兵衛組・同九左衛門五郎八組・来迎寺村・道半村・宮川新田村→御代官所	寛政12年9月4日	縦紙 1通	2439
乍恐書付を以御訴訟奉申上候 (年貢米并川欠引米取込候出入ニ付、写) [端裏書：天明2寅年茂兵衛組浅右衛門出入、ほか] 西久保天徳寺門前甚兵衛店訴訟人浅右衛門／深沢村名主仁兵衛病死仕俵相手忠右衛門他6名→御奉行所	天明2年3月	縦紙 1通	2440
乍恐口上書を以御請申上候 (搔散嶋并ささら嶋田新田江筋川欠につき川除普請請書、控) [端裏書：申8月14日御見分有之候節ほか／絵図あり] 深沢村三組・来迎寺村・道半村・宮川新田村→御代官所 [奥書：割元格松兵衛]	寛政12年8月14日	縦紙 1通	2441
乍恐口上書を以御訴申上候 (古ル須川ニ梓等入れ本川より之流を留メ候儀難心得ニ付、下書) [端裏書：此書付ニ而廻行分有之締切せき切払申候事／宿紙] 茂兵衛組・九左衛門・五郎八組→御代官所	寛政12年8月	横切縦紙 1通	2442
乍恐書付を以奉願上候 (搔散嶋并ささら嶋岸鑑普請ニ付、控) [端裏書：写しかへ不用之分申8月10日ニ上ルひかへ双方より／貼紙多] 深沢村三組・道半村・来迎寺村・宮川新田	寛政12年8月9日	縦紙 1通	2443
乍恐口上書を以奉願上候 (さゝら嶋開発式町歩、川除御免願) 深沢村三組 [端裏書：川除御免の達書ひかへ、御蔵へ上ルひかへ／湿害破損・貼紙多] 三郎兵衛・七蔵・兵介他5名→御代官所 [奥書：割元仁兵衛]	申7月	縦紙 1通	2444
御付札写し (寛政12年申年10月18日ニ被仰付候御書付、写) [包書：寛政12申年12月24日川除請負金指出シ候受取書付、酉年正月27日ニ金35両出金之分蔵より来ル／湿害大] →深沢三組・来迎寺村・道半村・宮川新田村々庄屋中	申年 (寛政12年) 10月18日	2445-1・2は1包・1包(4通) 横切縦紙／1通	2445-1
覚 (川西ささら嶋御普請所用具代并人足賃銭として金35両請取証) [包書：寛政12申年10月18日ささら島35両出金御付札写し／他に割元書付1通あり] 千手町久左衛門・坂之下弥七 (印) →御勘定所 [奥書：橋本角右衛門 (印)]	寛政12年12月	2445-2-7・4は1包(3通) 縦紙・横切紙／2通	2445-2-7
覚 (川除金35両出金について) [宿紙]	享和2年6月29日	横切縦紙 1通	2445-2-1
借用申金子証文之事 (下書) 金子借用主藤右衛門→高頭三郎右衛門	天保2年12月	縦紙 1通	2446
覚 (川法7ヶ条、写) [包書：大切之川法証文写シ入ル2通入ル／書加：安永3年6月2日写しかひ三郎兵衛所持／湿害破損大] 高田大場十兵衛他2名・長岡栢植与兵衛・真柄奥右衛門他2名	寛文10年7月25日	2447-1・2は1包(2通) 縦紙／1通	2447-1

覚（川法7ヶ条、写）〔湿害破損大〕 高田大場十兵衛他2名・長岡柘植与兵衛・真柄奥右衛門他2名	寛文10年7月25日	縦紙 1通	2447-2
○中沢新田			
一札之事（中沢村濁水ニ付当村さ、らしま草堰残水引取りのこと一札取申候）〔包書：寅7月11日中沢村より取／虫損大〕 中沢新田村割元格助市・庄屋格与頭紋八・百姓代丸右衛門他1人（印）→深沢村掻散組合村々	文政元年7月	縦継紙 1包(1通)	2576
須川一条 〔深沢村・中沢村須川ノ切瀬違ニ付地割争／おさかなや覚書也〕	文政10年6月21日	横美半折 1冊	1839
中沢新田ニ付須川致瀬違村々ノ指上候願書写 深沢村	文政10年6月5	横長美 1冊	1121
仲沢境割元見分入用帳 三組役人	文政13年4月8日	横長美 1冊	1362-1
・（口上覚：中沢地境争論ニ付割元見分経緯） 三組役人 深沢村割元格三郎右衛門・庄屋七蔵沢太郎・組頭兵助次左衛門九平次・横目戸右衛門七兵衛太右衛門（連印）、宮川新田・道半村・来迎寺村庄屋組頭横目等2名（印）11名印無→御代官所	（文政10年）亥6月	横長美 1冊	1362-2
乍恐口上を以奉願上候（浜海川変化仕、掻散嶋・さ、ら嶋・中沢新田境不分明ニ付願書） 西組中沢新田割元格助三郎・庄屋又五郎・庄屋格組頭紋八・横目忠蔵→御代官所	文政10年6月	美 1綴（5枚）	1822
乍恐口上書を以奉願上候（浜海川中沢新田村深沢村さ、ら嶋地境論争願書）〔端書：中沢新田より指上候願書之写／付札多〕 西組中沢新田村割元格助三郎・庄屋又五郎・庄屋格組頭紋八・横目仲蔵→御代官所	文政10年6月	縦継紙 1通	2578
（中沢新田ニ而須川致瀬違、須川ノ切一条ニ付騒々敷之儀委細御尋ニ付願書・口上書ノ萩原要人今泉岡右衛門外3名より吉田何右衛門・山岸九馬左衛門殿宛、川西組中沢新田浦村深沢村庄屋役人不埒ニ付叱申渡書）〔道半・浦村庄屋組頭・来迎寺村・道半村・宮川新田・深沢村庄屋組頭横目22名連名／西組中沢新田割元格助三郎外3名／西組割元所兵衛・寛蔵・孫右衛門・新助〕→御代官所	文政10年10月－文政11年12月16日	横長美 仮1冊	1513
（須川付近割元中分見絵図）〔割元寛蔵殿所兵衛殿出役ニ而分見致候所莫太之違〕 深沢村掻散嶋組合	文政11子年3月16日	640×445 1枚	3110
（中沢新田地境分間図）〔出役人割元寛蔵殿・所兵衛殿、人足市右衛門外3名等名前の記載あり〕	文政11年3月21日	縦紙 1通	3008
中沢新田・深沢掻散組合 地境争論諸入用帳 （三組）〔来迎寺村・道半村・宮川新田村ニ付〕	文政11年3月	横長美 1冊	1360
（中沢新田北野杭ノ村南杭迄惣廻り見通し之分見直し図）	文政12年7月8日	280×390 1枚	1825
中沢堰所論立会相談入用帳 向三ヶ村・深沢三組〔此分仕訳ニ出ニ不及〕	文政13年12月	横長美 1冊	1359
地境論所ニ付割元中沢境改諸入用帳 深沢村役人	文政13年12月	横長美 1冊	1361
乍恐（浜海川西中沢村飛地之場所深沢村大勢にて押領ニ付御糺明境通し御引立並に嚴重御下知願、控）口組仲蔵・紋八・助三郎→御代官所	天保3年3月	縦継紙 1通	2575
乍恐口上書を以奉願上候（浜海川西中沢村飛地之場所深沢村押領一件深沢村立会不参ニ付御見分出来兼再度糺明並に嚴重御下知願）〔端裏書：中沢新田より指出候願書、写〕 西組中沢新田割元格助三郎・庄屋格組頭紋八・横目仲蔵→御代官所 〔奥書：割元善左衛門〕	（天保3年）5月8日	縦継紙 1通	2577

乍恐口上書を以奉願上候（浜海川西中沢村飛地之場所 ニ付深沢村押領一件、写）〔端裏書：天保3辰年仲沢新 田より指出候願書5月14日写取、三郎右衛門・七蔵・兵助 出ル／虫損大〕 西組中沢新田割元格（助）三郎・庄屋 格紋八・横目仲蔵→御代官所 〔奥書：割元善左衛門〕	（天保3年）辰5月8日	縦継紙 1通	2769
中沢新田にて当村相手取及願達候に付始末柄返答被仰 付乍恐左ニ奉申上候 西組深沢村割元格三郎兵衛・庄 屋七蔵・庄屋市郎左衛門外6名→御代官所	天保3年5月	縦継紙 1通	2835
（中沢新田と地境争論ニ付、塾談の経緯）		2838-1・2は一紙 縫括 横切継紙／ 1通	2838-1
・乍恐以口上書奉願上候（深沢村と地境争論ニ付） 〔青線あり〕中沢新田庄屋栄蔵→御代官所 〔奥書：割元 与兵衛〕	天保6年3月	横切継紙 1通	2838-2
辰之6月御端書之写（中沢新田御見分一件）〔端裏書： 中沢新田より出し候分、天保6年末5月7日写ス／中沢新田 関連前欠文書1通共〕	（天保6年5月7日）	縦紙・縦継紙 2 通	2714
御尋ニ付奉申上候（中沢新田地境論一件ニ付）〔端裏 書：御尋書無之答天保六末年 五月八日上候控イ〕 深 沢村割元格三郎右衛門→割元所	天保6年5月8日	縦継紙（2836-1・ 2は紙縫括） 1通	2836-1
・御尋ニ付奉申上候（中沢新田地境論一件ニ付） 深 沢村割元格三郎右衛門→割元所	天保6年5月8日	横切継紙 1通	2836-2
中沢立会見分入用覚長 善六・此右衛門（三組）〔御代官 所御両人・割元衆四人供式名ニ候〕	天保6年8月2日	横長美 1冊	1442
（中沢新田・深沢村地境論所場絵図）〔両御代官并割 元御見分之上絵図認、4日早朝御蔵へ持参致候様仰付両 村ニ而上ル〕	天保6末年8月2日	540×1180 1枚	3111
御尋ニ付乍恐以口上書奉申上候（中沢新田地境論一件 ニ付）〔端書：此願書先日不用ニ可成候〕 深沢村三組庄 屋代七蔵→御代官所	天保6年9月	縦継紙 1通	2837
御尋ニ付乍恐以口上書を奉申上候（中沢新田と地境一 件ニ付杭の場所不服ニ而）〔端裏書：九月廿日上ル控 イ〕 深沢村九左衛門組庄屋代市郎左衛門外2組→御代官 所	天保6年9月	縦継紙 1通	2918
中沢新田御分見筋 深沢村役人〔北之境之杭字ひよたん 嶋5書、方位・間数〕	天保6年10月	横美半半 1冊	1463
深沢村中沢新田地境出入々用帳 三組役人〔中沢新田入 用割方天保八酉年立達此末ニ有〕	天保6年	横長美 1冊	1363
中沢新田川防ニ付出入諸入用帳 三組役人	天保13年12月	横長美 1冊	1122
（草堰願書始先年5之証拠類御蔵より御渡しニ付組頭 役場へ可罷出用状）〔宛書：御用直持〕 割元→五郎八 組庄屋中	5月11日	横切継紙 1通	3126
（須川付近地境絵図）〔深沢村控〕	6月20日	545×405 1枚	3112
（浜海川境深沢村杭・中沢新田控杭指示図）〔天明2年控 杭紛失ニ付安政3年打替〕		464×437 1枚	1824
（中沢村地境内見分之件ニ付書状）		横切継紙 1通	2919
（深沢村と中沢新田地境論所ニ付中沢村難渋申立、昨 日納得の件用状）〔宛書：御用向村継〕 割元→深沢村 庄屋中		横切継紙 1通	3122

(当十月上旬中沢新田地境御分見ニ付願書、下書)		横切継紙 1通	3363
○朝日村			
長岡御領深沢村親沢村佐倉領朝日村為取替内証文之事 (洪味川論所嶋境目之義ニ付取決) 佐倉領朝日村庄 屋斧右衛門・与頭喜兵衛・与頭佐次兵衛・惣百姓→長岡 御領下山村小左衛門殿・御領才津村作右衛門殿・御領四 郎丸村宅平殿	享保7年2月19日	縦紙 1通	3022
乍恐口上書を以申上候御事(深沢三組と朝日村来迎寺 村道半村三村堺嶋同嶋之儀地境争論ニ付)[端裏書: ひかへ](深沢三組)庄屋与頭惣百姓	寛保3年正月	縦継紙 1通	2476
□□朝日村より脇□町御役所江御訴被申上候付乍恐返 答書を以申上候御事(新田川原地境論争ニ付)[前 欠/貼紙剥離・鼠損甚大](深沢村) [奥書あり]	宝暦2年11月	縦継紙 1通	2599
(御高請場所を御立帰地と朝日村と申出ニ付、地面之 儀以後指緒不申様被成下度願)[付:朝日村と理不尽 成致方不屈至極ニ付御吟味願控/前欠]	宝暦2年	縦継紙 2通	2011
乍恐口上書を以奉願上候(朝日村今并長門ほか借用金 12両及び利足滞米未返済ニ付糺明願書、下書)[端 裏書:已3月28日割元所へ上ル控、不用/文書末に朝日村 借主長門ほかの借用証文写あり/2545~2551は紙縫付1 包] 願主→御代官所 [奥書:割元格三郎兵衛・組頭 次左衛門・横目吉右衛門]	寛政9年3月26日	縦継紙 1通	2545
(朝日地用水江堀人足、嶋地畑方反別ニ而割方仕ニ付 出目高書出并親沢村・沢新田高反別書写)[紙帯一 括:3188~3215] 深沢村役人	丑4月13日	横切継紙 1紙縫 (3通)	3208
口上之覚(朝日村より何ケと申候ニ付深沢村大庄屋茂 右衛門より達書)[包書あり] 深沢村大庄屋茂右衛門	酉ノ閏4月	縦紙 包紙・紙縫 1包(1通)	2543
(戊年朝日村残水掛西くぼ地水道より北方竿入ル・深 沢三組境嶋高反別改め) 五郎八組・九左衛門組・茂 兵衛組 [御蔵江上ル控へ] 深沢村五郎八組・九左衛門 組・茂兵衛組→御代官所	戊4月19日	横長美 仮1冊	676
(竿入立逢ニ付覚書)[前欠/三郎右衛門認め]	4月28日	横切継紙 1通	3434
(飯塚堰より朝日村田地・親沢村割絵図)		1-386×555,2- 380×549 2枚	1821
向川原新田・嶋地願人有之ニ付証文古絵図入袋(嶋地 願ニ付申分相違のため願不取揚の旨御上と御書付) [袋書:向川原新田・嶋地願人有之ニ付証文古絵図入袋 □8年寅3月8日三組]→深沢村	(宝暦8年寅3月8日)	袋・折封・横切継 紙 1袋・1封(1 通)	3143-1
(深沢村一件、朝日寺との件ニ付内談不済の上は公辺 取合と相成旨、并深沢村地所改ニ付書付)[袋書:西 御蔵 小林惣兵衛/内2通宿紙] 小林惣兵衛	11月20日	袋・横切継紙 1 袋(2通)	3143-2
(朝日村朝日寺并社家長門守よりの深沢村一件口上書 の趣旨承知之旨書状)[朝日村領神辺与三右衛門・由良 清助・渡辺金右衛門より雨宮新兵衛・横三左衛門宛9月9 日書状/次左衛門宛惣兵衛書状] 小林惣兵衛	11月20日	包紙・横切継紙 1包(3通)	3143-3
乍恐口上を以奉願候事(川原嶋地ニ付三組百姓割賦ニ 付願書 下書) 本田組・茂兵衛組・九左衛門組→割 元衆中	享保14年酉6月20日	横切継紙 1通	3143-4
口上之覚(朝日村朝日寺并社家長門守よりの深沢村地 境一件ニ付) 深沢村役人	申9月8日	包紙・横切継紙 1包(3通)	3143-5
口上之覚(朝日村朝日寺并社家長門守よりの深沢村地	申9月8日	包紙・横切継紙	3143-6

境一件二付 下書) [3143-5同文] 深沢村役人		1包 (3通)	
○親沢村			
乍恐口上書を以申上候御事 (深沢三組の理不尽なる狼藉ニ付御吟味願、下書) [鼠損、破損大] 親沢村庄屋・与頭・惣百姓→御代官所	寛保3年4月26日	竖紙 1通	2266
(乍恐返答書を以奉申上候 親沢村より差障を受け迷惑につき願書) [前欠] 深沢村庄屋三郎兵衛・同治兵衛・与頭小左衛門他13人→御代官所	寛保3年6月22日	竖継紙 1通	2164
乍恐口上書を以奉願候御事 (親沢村庄屋組頭百姓より下川原古田ニ付深沢村開発の書付場所違の件など願写) [2053-1～8紙綴括] 親沢村庄屋組頭百姓		竖継紙 1通	2053-4
○新田開発			
乍恐以書付を以奉願上候 (深沢村向川原新田開発願) [本文裏まで続く／書加: 本書年来相立虫喰イ申候間写しかひ申候／破損虫損大] 御新田願人長岡柳原町五郎右衛門・淀領道半村運四郎→近藤甚五兵衛様	延享4年5月	竖紙 1通	2587
乍恐口上書を以御訴申上候 (ささら嶋新開発田方等用水滞り当惑ニ付嘆願書) [包書: 上、4ヶ村／2557～25601包／2559-1～3紙綴括／2559-1-7・4共に1包] 深沢村茂兵衛組・同村五郎八九左衛門組 (印) →御代官所 [奥書: 割元 (印)]	寛政12年5月	2559-1-7・4共に1包 (2通) 竖継紙／1通	2559-1-7
・乍恐口上書を以御訴申上候 (ささら嶋新開発田方等用水滞り当惑一件川除普請出来揚りニ付) 深沢村茂兵衛組・同九左衛門五郎八組・宮川新田村・道半村・米迎寺村 (印) →御代官所	寛政12年9月4日	竖継紙 1通	2559-1-1
・乍恐口上書を以御訴申上候 (ささら嶋新開発田方等用水滞り当惑ニ付嘆願書、下書) [端裏書: 酉とし5月13日ニ御蔵上ル控／貼紙あり] 深沢村茂兵衛組・九左衛門五郎八組→御代官所 [奥書: 割元]	享和元年5月13日	竖継紙 1通	2559-2
・ (ささら嶋新開発田方等用水滞り当惑ニ付嘆願書添絵図、ひかへ) [端裏書: 酉とし5月13日ニ御蔵へ上ルひかへ訴書付ケ上ル、三郎兵衛・七蔵・兵介出ル] (深沢村茂兵衛組・九左衛門五郎八組) → (御代官所) [奥書: 割元]	享和元年5月13日	竖継紙 1通	2559-3
(寛政12申年御蔵へ願書付上ル控 深沢村嶋地一件) [枝1: かき散嶋・さ、ら嶋・田新田目論見絵図／枝2は紙綴括4通: かき散嶋・さ、ら嶋・田新田目論見ニ付書付河内へ来る分写并寛政4年4月29日付御奉行所よりの深沢村向嶋畑直しニ付書付写と割元用状] →深沢村	(寛政12年申)	絵図555×385・横切継紙 1枚・4通	3150
乍恐口上書を以御達奉申上候 (才津村石松新田目論見ニ付願書控) [包書: 才津村石松新田目論見ニ付願書控] 深沢村五郎八組・同茂兵衛組・同九左衛門組→御代官所	文化13年4月	包紙・竖継紙 1包 (1通)	2766
乍恐口上書を以奉願上候事 (新田願人、嶋方之内空地草浦等あると申上候事、空地無高の所無之ニ付願下書) [2816-1～7は紙綴括]		竖紙 1通	2816-7
乍恐口上書を以奉願候事 深沢三組 (深沢村嶋方之内空地之件、無高之地所無ニ付願、下書)		横切継紙 1通	3167
(用水引入普請村方請負ニ付、下書) [前欠／2557～25601包]		竖継紙 1通	2560

○出入入用

嶋出入入用銀付立帳 深沢三組庄屋組頭	安永6年12月26日	横長美 1冊	1365
三組出入ニ付借金目録 深沢三組	天明5年3月	横長美 1冊	1355
覚(搔散嶋一卷の内熟のための江戸表への惣代登入用 60両借用ニ付村方引請借金証文)[端裏書:午ノ五月 廿一日深沢三組かし金手形 午十二月廿八日仁兵衛 引ノ鼠損大] 深沢三組割元格三郎兵衛・庄屋七蔵・庄 屋格忠右衛門外5名(連印)→仁兵衛殿	天明6年5月21日	縦継紙 1通	2817
内済一卷ニ付出入入用銀割帳 五郎八組[坂田頼母子取、 当金割取ノ此内有之候]	天明6年12月23日晚	横長美 1冊	1356-1
江戸上下入用下川原前嶋さゝら嶋当り入用割帳 五郎 八組[坂田頼母子取、当金割取ノ此内有之候]	天明6年12月23日	横長美 1冊	1356-2
出入入用銀割帳 九左衛門組	天明6年12月23日	横長美 1冊	1357
江戸上下たのもし金割方高仕出シ 深沢三組	天明6年12月23日	横長美 1冊	1462
覚(庄屋地・中間地除高割合 安永年中嶋地出入入用 多分相掛り候、庄屋地ノ半分差出)		横切継紙 1通	3291

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
高頭家／家産・経営			
所持地 →家政・家向立直をみよ			
五郎八・九左衛門・茂兵衛・与右衛門組田畑山目録帳 高頭露兵衛〔丁間1枚：「慶応3年西御蔵」包紙／手作・下りの記有〕	宝暦7年正月	横長美 1冊	1565
田地代金請払指引帳 五左衛門	宝暦8年2月朔日	横長半 1冊	1659
五郎八組・九左衛門組 百姓前銘々山場所改帳 高頭仁三太	明和3年8月2日	横長美 1冊	1566
惣山場所付ケ帳 高頭三郎兵衛	安永8年7月8日	横長美 1冊	1568
惣田地場所付ケ帳 高頭三郎兵衛〔下繕〕	天明4年正月2日	横長美 1冊	1538
惣田地場所付ケ帳 高頭三郎兵衛〔大工町徳宗寺本堂建立上ケ金覚、天明6年11月2日殿様より別才覚金仰付ニ付金拾両割元村之助へ渡ス覚など〕	天明4年正月2日	横長美 1冊	1539
惣山場所絵図覚帳 高頭沢多郎	天明4年6月1日改ル	横長半 1冊	1574
惣山場所地境共ニ相改代帳 三郎兵衛・沢多郎・惣次郎・善六〔寛政3年3月9日改ル 沢太郎・惣次郎・おとな藤介罷出山中不残地境藤介のみ込〕	天明5年10月14日改ル	横長美 1冊	1571
丸岡山分見絵図 〔丸岡九左衛門組庄屋山同所伊左衛門山東南ノ方やり仁兵衛田附ケ分見絵図認〕 松之丞・沢太郎・仁市郎・惣兵衛	文化13年	549×1160 1枚	1818
曾根木山分見絵図 〔親沢巳之七切起し畑分見場／三郎兵衛・沢太郎・仁市郎・惣兵衛改ル〕	文政2年4月	565×787 1枚	1809
惣山場所付ケ并山境改帳 高頭三郎右衛門／高頭三郎兵衛〔文政6年8月11日夜火難ニ付古ル山帳焼失致候ニ付当未年此物帳改ル〕	文政6年11月	横長美 1冊	1569
所持山境改帳 三郎右衛門・沢太郎・惣兵衛〔山絵図書込〕	文政10年11月2日 〆	横長美 1冊	1572
田地代金請取帳 高頭三郎右衛門	天保9年3月	横長半 1冊	1602-1
・譲田地目録 彦左衛門〔綴結文書1通：宿紙／分地相譲り〕 本家彦左衛門→分家万蔵殿	嘉永元年12月	横長半 1冊・仮綴	1602-2
惣山場所改帖 高頭三郎左衛門	安政4年4月	横長半 1冊	1567
惣山場所附并ニ境改帳 高頭三郎左衛門〔町米・卸米書込〕	安政4年	横長美 1冊	1573
大江以東以西 田畑宅地山地引帳 高頭三郎平	明治8年	横長半 1冊	1590
地券ニ付実地反別入合写 高頭三郎平〔「高頭」朱印付〕	明治15年	横長美 1冊	1593
地所混雑名受違等取調	明治20年	横長半 仮1冊	1594
(田中二四郎嘉永三戌年売預ノ地、地券入込ニ付取調書抜)	(明治期)	横長半 仮1冊	1528
惣持地書出シ取調帳 高頭三郎平	(明治期)	横長美 1冊	1588
(諸事留書帳)(高頭)〔予算・貸付・利益・雇人等の項付〕	(明治期)	横長美列 1冊	1808
(田中二四郎外地価改名寄帳)	(明治期)	横長美 1冊	3718

記（田地改願）	（明治期）	横長美 1冊	3722
（耕地間数匱絵図覚）	（明治期）	横長美 仮1冊	3732
（耕地改覚）	（明治期）	横長美 仮1冊	3733
（耕地改覚）	（明治期）	横長美 仮1冊	3734
記（山など耕地間数匱図覚）		横長美 2枚	3723
（高頭沢太郎間数地価覚）		横長美 仮1冊	3730
○手作地			
田畑手作帳 高頭三郎兵衛〔表紙朱書：米値段 三郎兵衛 25才／本文：長男惣兵衛等合拾壹人馬壹匹、開作いたす べく者也 高頭三郎兵衛（印）〕	文政3年正月日	横長美 1冊	1605
田畑手前作帳 高頭三郎兵衛	文政4年正月	横長美 1冊	1606
田畑手前作帳 三郎兵衛	文政5年正月9日	横長半 1冊	1607
（手作附立覚）		横長美 1冊	3676
○田畑改め			
未年5年々田畑竿入帳 高頭三郎兵衛〔表紙朱書：竿入 候改此長へ書次ク〕	安永4年3月24日	横長美 1冊	1562
（田畑山竿入帳）〔表紙欠、綴挟文書数点／竿入覚、庄屋地 割之覚／上吉右衛門田竿入帳 高頭三郎右衛門 文政11 年10月18日／田畑竿入歩詰帳（山林共）高頭三郎兵衛・ 高頭沢太郎 文政4年11月20日〕 出役三郎兵衛・沢太 郎・惣左衛門・家来4人	（天明4年～文政11年）	横長美 合冊（3冊）	1587
天明八申年5寛政四子年迄川欠地所杭5川前改メ川欠 地所書抜帳 五郎八組高頭三郎兵衛〔同7年川欠高仕直 共ニ此末ニ書入申〕	寛政4年6月朔日	横長美 1冊	1582
七月六日ニ九左衛門組多右衛門田畑地買取竿入改野帳 高頭三郎兵衛・高頭沢多郎	寛政10年10月14日	横長美 1冊	1563
本途狐五六5四メ地迄川欠場所竿入仕出シ帳 高頭三 郎兵衛〔表紙朱書等：寛政8申年8月割元改ニ而高請、文 化2丑年4月18日川欠歩・川欠跡地立返高請、文化7年5月 29日川欠改、文化12年川欠引キ高など此長ニ書〕	寛政12年6月29日	横長美 1冊	1583
田畑不作ニ付検見覚書帳 高頭三郎兵衛〔同10酉年10月 検見いたし、不作引ケ米此末ニ有ル〕	文化10年8月	横長美 1冊	1564
田畑不作ニ付検見覚書帳 松之丞・沢太郎	文化13年9月朔日検見 出ル	横長半 1冊	1612
地券書上竿入改帳 高頭三郎平	明治5年11月	横長半 1冊	1589
山反別竿入改野帳／（小作地記）〔綴紙縫結1冊〕	明治12年7月2日	横美半半・横長半 1冊・仮1冊	1592
（子とし地割長写し）（高頭三郎兵衛・沢太郎分）		横長半 仮1冊	1613
○庄屋地			
（九左衛門組庄屋地下シ帳）〔宝暦3年下シ帳合せ〕	（宝暦3年）	横長美 仮1冊	3736
（東五郎八組庄屋地竿入帳）	文化3年	横長半 仮1冊	1586-1

(九左衛門組庄屋地高分ケ) [綴結文書一通]	横長美 仮1冊	1412
九左衛門組庄屋地仁兵衛と替地仕出帳 高頭三郎右衛門	横長美 1冊	1584
(九左衛門組庄屋地惣卸し)	横長美 1冊	3702
(五郎八組・九左衛門組百姓分、庄屋地町米覚)	横長美 仮13冊	3721

経営・地主帳簿

○万指引目録帳

万指曳目録帳 高頭三郎兵衛	文化3年10月15日	横長美 1冊	992
万指引目録帳 高頭三郎右衛門	弘化3年10月	横長美 1冊	993
万指引目録帳 高頭三郎右衛門	弘化4年10月	横長美 1冊	994
(金銀差引目録帳) 高頭三郎右衛門 [表紙破損]	嘉永元年	横長美 1冊	1039
万指引目録帳 高頭三郎右衛門 [後欠]	嘉永2年10月	横長美 1冊	1001-2
万指引目録帳 高頭三郎右衛門	嘉永3年10月	横長美 1冊	995
万指引附込帳 高頭三郎右衛門	嘉永4年正月	横長美 1冊	1041
万指引目録帳 高頭三郎右衛門	嘉永4年11月	横長美 1冊	996
万指引目録帳 (高頭三郎右衛門)	嘉永5年11月	横長美 1冊	997
万指引目録帳 高頭三郎右衛門	嘉永7年10月	横長美 1冊	998
万指引目録帳 高頭三郎右衛門	安政2年10月	横長美 1冊	999
万指引目録帳 高頭三郎左衛門	安政3年10月	横長美 1冊	1000
万指引目録帳 高頭三郎左衛門	安政4年10月	横長美 1冊	1001-1
万差曳目録帳 高頭三郎右衛門	文久元年10月	横長美 1冊	1002
万指曳目録帳 高頭三郎右衛門	文久2年10月	横長美 1冊	1003
万指曳目録帳 高頭三郎右衛門 [天小口書：文久三]	文久3年10月	横長美 1冊	1004
万指曳目録帳 高頭三郎右衛門 [天小口書：慶応元丑年目録帳]	慶応元年10月	横長美 1冊	1005
万指曳目録帳 高頭三郎兵衛 [天小口書：明治元辰年目録帳 高頭三郎兵衛]	明治元年10月	横長美 1冊	1006
(指引取調分)	(明治元年)	横長美 仮1冊	3505
万差曳目録帳 高頭三郎平 [後欠]	明治4年11月	横長美 1冊	1007
万差引目録帳 高頭三郎平	明治7年11月	横長美 1冊	1008
目録帳 高頭三郎平 [後欠]	明治10年	横長美 1冊	1009
(万指引目録) [前後欠、後半部は3663／天小口書：明治十丑年]	明治10丑年	横長美 1冊	3659
(万指引目録) [前欠、前半部は3659／天小口書：明治十丑年]	明治10丑年	横長美 1冊	3663
目録帳 高頭三郎平 [綴小口書：明治十二年卯]	明治12年	横長美 1冊	1010

(目録帳) 高頭三郎平 [前欠、前半部は1010]	明治12卯年10月	横長美 1冊	3672
目録帳 高頭三郎平 [綴小口書：明治十三辰年目録帳]	明治13年	横長美 1冊	1011
差引目録帳 高頭倉吉 [綴結文書一通]	明治16年	横長美 1冊	1012
(万指引目録帳)		横長美 1冊	3658
(万差引目録帳)		横長美 1冊	3664
(万差引目録帳)		横長美 仮1冊	3735
○金銀請払帳			
金銀請払帳 高頭三郎兵衛 [当年者米下直]	文政6年	横長美 1冊	1047
金銀請払帳 高頭三郎右衛門	天保10年正月	横長美 1冊	1048
金銀請払帳 高頭三郎右衛門	天保11年正月	横長美 1冊	1049
金銀請払帳 高頭三郎右衛門 [丁間文書一枚]	天保14年正月	横長美 1冊	1050
辰之金銀請払帖 高頭三郎右衛門	天保15年正月弘化元二成ル	横長美 1冊	1051
金銀請払帖 高頭三郎右衛門 [丁紙縫留文書二通]	弘化2年正月	横長美 1冊	1052
金銀請払帳 高頭三郎右衛門 [丁紙縫留文書二通]	弘化3年正月	横長美 1冊	1053
金銀請払帳 高頭三郎右衛門 [丁間文書八枚]	弘化3年正月	横長美 1冊	1054
金銀請払帳 高頭三郎右衛門 [丁間文書一枚、丁紙縫留二通、綴挟込二通]	嘉永2年正月	横長美 1冊	1055
金銀請払帳 高頭三郎右衛門	嘉永2年正月	横長美 1冊	1056
金銀請払帖 高頭三郎右衛門	嘉永3年正月	横長美 1冊	1057
(金銀請払帳)		横長美 仮1冊	3534
(返済金受取覚帳)		横長美 1冊	3685
(金銀請払帳) [断片]		横長美 1冊	3686
(金銀請払帳)		横長美 1冊	3693
(金銀請払覚) [断片]		横長美 1枚	3696
(不足金覚) [断片]		横長美 1枚	3697
(金銀請払帳)		横長美 1冊	3716
○米金銀請払帳			
米金銀請払帳 高頭三郎右衛門	文政10年正月	横長美 1冊	1058
米金銀請払覚帳 高頭三郎右衛門	文政11年正月	横長美 1冊	1059
米金銀請払覚帳 高頭三郎右衛門	文政12年正月吉日	横長美 1冊	1060
米金銀請払帳 高頭三郎右衛門	天保12年正月	横長美 1冊	1061
米金銀請払帳 高頭三郎右衛門 [綴挟文書一通]	天保13年正月	横長美 1冊	1062
米金銀請払帳 高頭三郎右衛門	嘉永4年正月	横長美 1冊	1063

○金銀差引目録帳

金銀指曳留書帳 高頭條右衛門 [身上立金銀請并貸込帳]	文久3年正月	横長美 1冊	1040
金銀指曳目録帳 高頭條右衛門	元治元年正月	横長美 1冊	1026
金銀貸込指曳目録帳 高頭條右衛門 [天小口書：慶応元 丑年]	慶応元年正月	横長美 1冊	1027
金銀差引目録帳 高頭條右衛門 [天小口書：慶応二寅年 町高頭條右衛門]	慶応2年正月ヨリ	横長美 1冊	1028
金銀差引目録帳 高頭三郎兵衛 [天小口書：慶応四辰年指 引目録]	慶応2年正月ヨリ	横長美 1冊	1030
金銀差引目録帳 高頭條右衛門 [天小口書：慶応三卯年金 銀差引目録帳 町高頭條右衛門]	慶応3年正月	横長美 1冊	1029
金銀差曳目録帳 高頭三郎兵衛 [天小口書：明治二巳金銀 差引目録帳 高頭三郎兵衛]	明治2年正月	横長美 1冊	1031
金銀差曳目録帳 高頭三郎兵衛 [天・地両小口書：明治三 午年金銀帳]	明治2年正月	横長美 1冊	1032
金銀差曳目録帳 高頭三郎兵衛 [天小口書：明治四未年金 銀帳]	明治4年正月	横長美 1冊	1033
金銀差曳目録帳 高頭三郎平 [天・地両小口書：明治五壬 申年金銀差引目録帳 町高頭]	明治4年正月	横長美 1冊	1034
金銀差曳目録帳 高頭三郎平 [天小口書：太陽曆明治六癸 酉年金銀差引目録帳 町]	明治6年	横長美 1冊	1035
金銀差曳目録帳 高頭三郎平 [天小口書：金銀差引目録帳 明治七甲戌年正月 高頭三郎平]	明治7年正月	横長美 1冊	1036
金銀差曳目録帳 高頭三郎平	明治9年	横長美 1冊	1037
金銀差引目録帳 高頭倉吉 [綴結文書・丁紙綴結文書二 通]	明治22年正月改ヨリ24 年12月迄	横長美 1冊	1038

○万附込帳

万附込帳 [天小口書：明治十一戊寅年 町高頭氏]	明治11年	横長美 1冊	1013
(万附込帳)	(明治15年～16年)	横長美 1冊	3673
万附込帳 [天小口書・綴小口書あり]	明治20年正月吉日	横長美 1冊	1014
万附込帳	明治21年正月	横長美 1冊	1015
万附込帳 [天小口書：明治廿二年 町高頭氏]	明治22年正月	横長美 1冊	1016
万附込帳 高頭倉吉 [綴挟・綴結 (桃色紙) 文書二通]	明治22年正月	横長美 1冊	1017
万附込帳 (後欠、後半部は1016) [天小口書：明治廿二 年 町高頭氏]	明治22年正月	横長美 1冊	3674
万附込帳 高頭倉吉 [綴結文書三通]	明治25年正月	横長美 1冊	1018
万附込帳 高頭倉吉	明治27年正月	横長美 1冊	1020
万附込帳 高頭倉吉 [裏表紙：越後国長岡松村代吉帳簿屋 商標ラベル付]	明治28年度正月	横長美 1冊	1019
万附込帳 高頭倉吉	明治29年正月	横長美 1冊	1021

万附込覚帳 高頭〔綴結文書：大円団終了めでたし大正六年十二月大晦日一枚・一通〕	大正6年正月	横長美 1冊	1022
万附込覚帳 高頭倉吉〔紙背文書：五人組帳など〕	大正9年正月	横長美 1冊	1023
万附込帳 高頭倉吉〔紙背文書：宗門人別帳など／ブルーインク使用〕	大正12年正月	横長美 1冊	1024
万附込帳 高頭倉吉〔紙背文書：宗門人別帳雛形・控、嘉永七年分など／綴結文書一通／黒インク使用／一部改良三桎紙〕	大正13年正月	横長美 1冊	1025
(万附込帳)〔断片〕		横長美 2枚	3706
(万附込帳)	(高頭倉吉期)	横長美 1冊	3709
(万附込帳)		横長美 1冊	3711
(万附込帳)		横長美 1冊	3715
○田畑山下シ帳			
未之年田畑山下シ帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	元文4年正月17日	横長美 1冊	1540
酉ノ田畑山下シ帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	元文6年正月17日	横長美 1冊	1548
戌之年田畑山下シ帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	寛保2年正月17日	横長美 1冊	1541
亥之年田畑山下シ帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	寛保3年正月17日	横長美 1冊	1542
子年田畑山下シ帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	寛保4年正月12日	横長美 1冊	1543
丑年田畑山下シ帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	延享2年正月18日	横長美 1冊	1544
寅年田畑山下シ帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	延享3年正月12日	横長美 1冊	1545
卯之田畑山下シ帳 三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	延享4年正月13日	横長美 1冊	1546
辰之田畑山下シ帳 三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	延享5年正月13日	横長美 1冊	1547
当田畑山下帳 三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	宝暦4年正月吉日	横長美 1冊	1551
子年田畑山下帳 高頭敬次郎〔町米請取、合印付〕	宝暦4年正月吉日	横長美 1冊	1552
当田畑山下シ帳 三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	宝暦2年正月8日	横長美 1冊	1549
酉年田畑山下シ帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	宝暦3年正月日	横長美 1冊	1550
享保七寅年ノ年々下シ帳ヲ書出シ下シ山場所付ケ帳 高頭三郎兵衛〔7月4日ノ8日迄ニ仕出シ申候〕	天明4年7月改ル	横長美 1冊	1570
(田畑山下シ帳)		横長美 1冊	3691
(田畑山下シ帳)		横長美 1冊	3703
○田畑山下シ水入帳			
田畑山下シ水入帳 高頭五左衛門〔町米請取、合印付〕	安永2年正月10日	横長美 1冊	1553
田畑山下シ水入帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	安永8年正月6日	横長美 1冊	1554
田畑山下シ水入帳 高頭三郎兵衛〔町米請取、合印付〕	天明3年正月13日	横長美 1冊	1555
田畑山下シ水入帳 高頭三郎兵衛〔已10月3日名の上ニ赤つるをかけ、指引長へ合セル少しも違無之／町米請取、合印付／紙帯括〕	天明3年正月13日	横長美 1冊	1556

田畑山水入帳 高頭三郎兵衛 [表紙裏書：家ノ百年忌四十五才ニなり候／町米請取、合印付]	文化15年正月9日	横長美 1冊	1557
田畑山卸水入帳 高頭三郎右衛門 [本文末：右之通相違無高頭条右衛門蔵番／町米請取、合印付]	嘉永5年正月9日	横長美 1冊	1558
田畑山卸水入帳 高頭三郎平 [米請取、合印付]	明治9年2月	横長美 1冊	1559
田畑山卸水入帳 高頭三郎平 [綴紙縫結文書1通／米請取、合印付]	明治10年2月9日	横長美 1冊	1561
水入帳 高頭三郎平 [表紙朱書：明治14年此卸帳ヲ用／米請取、合印付]	明治13年2月	横長美 1冊	1560
○下シ米目録帳			
惣田地元高并田畑下シ米目録帳 高頭三郎兵衛 [下表紙書：九左衛門組庄屋田地五郎八組庄屋田地百姓田地元高田畑山下目録 高頭五左衛門 宝暦8年3月／天明5年仕立候免相長之高合、赤丸ニ面引合候]	天明6年正月日	横長美 1冊	1575
惣田地下シ米并正作徳米目録 割元格高頭三郎兵衛年四十 [表紙朱書：大切之帳面]	寛政2年2月4日	横長半 1冊	1576
○町米請取帳			
戌年町米請取帳 高頭三郎右衛門	文政9年10月	横長美 1冊	1082
亥年町米請取帳 高頭三郎右衛門	文政10年10月	横長美 1冊	1083
町米請取覚帳 高頭三郎右衛門	天保4年10月	横長美 1冊	1084
子指曳目録帳卸米ノ書拔帳 高頭條右衛門	元治元年10月	横長美 1冊	1042
卸米指曳目録帳／町米請取正米当覚帳 高頭條右衛門 [当年大取込ニ付口々認急候ニ付古長面ヲ卸メ而巳認置申候／慶応四辰年徳米調・預り田地共小作卸付／一冊仕立]	慶応3年10月	横長美 1冊	1043
町米請取正米当帳 高頭三郎兵衛	明治3年10月	横長美 1冊	1085
申之町米請取帳 高頭三郎平 [付：綴紙縫結横長半帳仮一冊]	明治5年10月	横長美 1冊	1086
(町米請取覚)	明治12卯年	横長美 仮1冊	3731
町ノ米請取場 (高頭) [[「高頭」朱印有り]	(明治期)	横長美 仮1冊	1087
(町米請取覚)	(明治期)	横長美 9枚	3726
(町米請取覚 本田組庄屋地下シ分)		横長美 1枚	3556
(町米正米当覚帳) [前欠]		横長美 1冊	3584
(町米正米当覚帳) [前欠]		横長美 1冊	3585
(町米正米当覚帳) [前欠]		横長美 1冊	3602
(町米正米当覚帳) [前後欠]		横長美 1冊	3603
(町米正米当覚帳) [前後欠]		横長美 1冊	3661
(町米請取覚)		横長美 3枚	3724
(町米請取覚)		横長美 6枚	3725
(町米請取覚)		横長美 5枚	3727

(町米請取覚)		横長美 4枚	3728
(町米請取覚)		横長美 4枚	3729
(町米請取覚)		横長美 飯1冊	3737
○次米請取帳			
申歳次米請取帳 高頭三郎兵衛 酒屋	文政7年9月	横長美 1冊	1088
戌年継米請取帳 高頭三郎右衛門	文政9年10月	横長美 1冊	1089
亥年次米請取帳 高頭三郎右衛門	文政10年9月	横長美 1冊	1090
子年次米請取帳 高頭三郎右衛門	文政11年10月	横長美 1冊	1091
丑年次米請取帳 高頭三郎右衛門	文政12年9月	横長美 1冊	1092
寅歳次米請取帳 高頭三郎右衛門	文政13年10月	横長美 1冊	1093
次米目録通 (高頭三郎右衛門)	天保4年10月	横長美 1冊	1096
戌之年次米請取帳 (高頭三郎右衛門)	天保9年11月	横長美 1冊	1095
次米請取帳 高頭三郎右衛門	天保2年10月	横長美 1冊	1094
○小作			
孫平次田地下シ目録帳 [田畑山割賦無相違] 深沢村 田地売主孫平次 (印) → 深沢村三郎兵衛殿	享保12年12月13日	横長美 1冊	1577
孫平次田地代金請取目録帳 [合金83両田地代金請取、 享保12年12月28日] 深沢村孫平次 (印) → 深沢村三郎 兵衛殿	享保12年12月19日	横長美 1冊	1578
九左衛門組孫平二・庄左衛門地 惣田地高合下シ目録 帳 高頭太右衛門・同俸八九郎 [不用之分]	寛政10年6月23日	横長半 1冊	1580
孫平二・庄左衛門地 高合并田畑下シ仕出し帳 三郎 兵衛・太右衛門・八九郎	寛政10年10月28日	横長半 1冊	1579
田地高分ケ并下シ米目録共ニ 高頭多右衛門・八九郎	寛政10年11月11日	横長美 1冊	1581
市郎右衛門田地目録下帳写し 嘉永2年正月 石橋市 郎右衛門 [明治5年10月25日地券被仰出一件ニ付写]	明治5年10月25日	横長半 1冊	1660
嶋々所有地小作調帳 高頭倉吉	明治11年正月改	横長半 1冊	1608
(明治十五年与三次方へ出米取調)	明治16年7月3日	横長半 飯1冊	1591
水入証 [青罫紙] 水入人石橋又太郎 (印) → 高頭倉吉 殿	明治25年3月10日	堅紙 1通	2899
内米取立帳 高頭倉吉	明治31年11月	美 1冊	1794
覚 (田地高合 小作田地下シ)		横長半 飯1冊	3496

土地売買・質入証文

売渡し申田地証文之事 [端裏書：天保九戌年三月廿三 日又兵衛へ渡ス控／端書：又兵衛控へ／2409～2415は一 括紐] 五郎八組田地売主割元格高頭三郎右衛門 (印) 加判横目次郎右衛門 (印) 加判組頭次左衛門 (印) 加判 兵助 (印) (全印消) → 五郎八組又兵衛殿	天保9年3月	堅継紙 1通	2409
売渡し申田地証文之事 [端裏書：六左衛門天保九戌年	天保9年3月	堅継紙 1通	2410

三月廿三日六左衛門へ渡ス控／2409～2415は一括紐] 五郎八組田地売主割元格高頭三郎右衛門（印）加判横目 次郎右衛門（印）加判組頭次左衛門（印）加判兵助（印） （全印消）→五郎八組六左衛門殿			
売渡し申田地証文之事 [端裏書：市郎右衛門へ天保九 戌年三月廿三日渡ス控／端書：市郎右衛門控へ／2409～ 2415は一括紐] 五郎八組田地売主割元格高頭三郎右衛 門（印）加判横目次郎右衛門（印）加判組頭次左衛門 （印）加判兵助（印）（全印消）→五郎八組市郎右衛門殿	天保9年3月	縦継紙 1通	2411
売渡し申田地証文之事 [端裏書：又左衛門天保九戌年 三月廿三日渡ス控／端書：又左衛門控へ書／2409～2415 は一括紐] 五郎八組田地売主割元格高頭三郎右衛門 （印）加判横目次郎右衛門（印）加判組頭次左衛門（印） 加判兵助（印）（全印消）→五郎八組又左衛門殿	天保9年3月	縦継紙 1通	2412
売渡し申田地証文之事 [端裏書：天保九戌年三月廿三 日藤左衛門へ渡ス控／端書：藤左衛門控へ／2409～2415 は一括紐] 五郎八組田地売主割元格高頭三郎右衛門 （印）加判横目次郎右衛門（印）加判組頭次左衛門（印） 加判兵助（印）（全印消）→五郎八組藤左衛門殿	天保9年3月	縦継紙 1通	2413
片貝・宮川 本途田地指向高合勘定帳 高頭三郎右衛 門・高頭丈右衛門・勘定人次郎右衛門 [綴結文書1通：宿 紙／田地売主高頭三郎右衛門→伊丹屋宛／高橋九郎右衛 門宛]	嘉永3年12月20日	横長半 1冊	1604
覚（田地高合 下シ水入米）[三郎右衛門地之内弥市郎 田]		横長半 仮1冊	1603-1
・（田地高合 下シ水入米作徳米覚） 田地売主高頭 三郎右衛門・親類請人久太郎 →高頭仁兵衛殿	天保9年3月	横長半 仮1冊	1603-2
・覚（田地高合 下シ水入米作徳米） 田地売主高頭 仁兵衛・請人仁郎 →高頭三郎右衛門殿	嘉永3年12月	横長半 仮1冊	1603-3
・覚（田地高合 下シ水入米作徳米） 田地売主高頭 三郎右衛門・請人久太郎（印）→長岡与板屋喜右衛門殿	嘉永3年12月	横長半 1枚	1603-4
・（御手当米・役高・嶋御免高・本途立帰御免高割 付）		横長半 仮1冊	1603-5
指入書之事（深沢村高頭半七所持新開場譲渡二付） [2920-1～2は巻込] 富岡村田中二四郎（印）証人深沢村 星野伝蔵（印）→深沢村高頭三郎平殿	明治12年9月22日	縦紙 1通	2920-1
・書入書之事（深沢村高頭半七所持新開場譲渡二付 下書） 富岡村田中二四郎（印）証人深沢村星野伝蔵 （印）→深沢村高頭三郎平殿	明治12年9月22日	縦紙 1通	2920-2
借用証文			
借用申金子之事（才覚金100両受取二付）[包書：金百 両 役所 手形一通 三郎兵衛／包紙裏書：御菓子／端 裏書：茂左衛門殿／3026は1包紙] 金借主嶋宗茂左衛門 （印）請人池田義兵衛（印）→高頭三郎兵衛殿	文化15年3月27日	包紙・縦紙 1通	3026
金子借用証文之事（金25両） 借用主高頭三郎右衛門 →池田様	弘化2巳年2月19日	縦紙 1通	3395
頼母子			
頼母志請払帳 高頭三郎兵衛	天明2年8月改ル	横長美 1冊	1656
願興寺徳宗寺連子頼母子利刳金割合圖金懸ケ込金仕出 シ覚 高頭三郎兵衛・高頭松之丞	文化6年5月5日	横長半 1冊	1639

発起頼母子刳金割勘定長 高頭三郎右衛門	天保15年辰11月12日仕出候	横長美 1冊	3717
頼母子刳金割并諸人用覚帳 高頭三郎右衛門	天保15年11月15日	横長美 1冊	1641
午之年金寄帳 (高頭)	弘化2年10月26日	横長美 1冊	1795
茂兵衛組発起頼母子勘定帳 高頭三郎右衛門	弘化2年11月	横長美 1冊	1796
未之年金寄帳 (高頭)	弘化4年10月26日	横長美 1冊	1797
酉之金寄帳 (高頭)	嘉永2年10月26日	横長美 1冊	1792
(嘉永二年酉十月刳金割帳)	嘉永2年10月	横長半 仮1冊	1642
(嘉永三年戌十月刳金割帳) [1644と綴紙縫結]	嘉永3年11月	横長半 仮1冊	1643
(嘉永四年亥十月刳金割帳) [1643と綴紙縫結]	嘉永4年10月	横長半 仮1冊	1644
嘉永五子年刳金割帳 高頭三郎右衛門	嘉永5年	横長半 1冊	1645
嘉永六丑年刳金割帳 高頭三郎右衛門 [綴挟文書2枚：頼母子大親利刳金割]	嘉永6年10月26日	横長半 1冊	1646
寅之金寄帳 (高頭)	嘉永7年10月26日	横長美 1冊	1793
嘉永七寅年利刳金割帳 [綴紙縫結仮1冊：割金勘定覚]	嘉永7年	横長半 綴紙縫結 (1冊・仮1冊)	1647
安政二卯年利刳金割帳 [綴結文書1通]	安政2年	横長半 1冊	1648
安政三辰年利刳金割帳	安政3年	横長半 1冊	1649
頼母子掛金勘定簿 発起人石橋市十郎	大正6年4月 (～昭和14年度)	横長半 1冊	1640
(金銀指引帳)	(大正期)	横長美 1冊	3668
覚 (頼母子割返し勘定二付) [宛書：要用] 能登屋八十吉→深沢高頭三郎右衛門様	2月12日改	横切継紙 2通	3398
(頼母子金請取二付書状) [宛書：返事] 仁兵衛→三郎左衛門様	4月24日	横切継紙 1通	3439
(市郎右衛門頼母子懸ケ金請取二付書状) 頭仁兵衛→高三郎右衛門様	5月2日	横切継紙 1通	3436
(頼母子親沢村丑兵衛取当之証文写二付書状) 仁兵衛→三郎左衛門様	5月12日	横切継紙 1通	3438
(頼母子金御預り二付書状) 九郎右衛門→高頭三郎右衛門様	5月14日	横切継紙 1通	3433
(頼母子興行の案内状) 長谷川村□→高頭三郎右衛門様	10月22日	横切継紙 1通	3159
(頼母子興行二付書状) [宛書：御報] 中沢屋伝之丞→高頭三郎右衛門様	10月22日	横切継紙 1通	3463
口上 (頼母子勘定二付) 仁八郎→高頭三郎右衛門様	11月16日	横切継紙・横切紙 2通	3429
(酉之刳金・申年くじ之分酉ノ年付開人別覚) [筆頭：発起三郎兵衛・高頭仁兵衛外]		横長美 仮1冊	774
(三郎右衛門発起頼母子之事、田地之事など覚)		横切継紙 1通	3379
(有金・出資金・貸金利子・預金并集金帳)		横長美 1冊	3682

家 政

家向立直

(家事向相談帳) (高頭三郎右衛門) [1733-1～4綴紙縫で一括]	(天保9年カ)	横長美 仮1冊	1733-1
(庄屋地・百姓地惣下し米ノ・水入帳ノ地作共、借金仕出、かし方、諸品買入 覚) 三郎右衛門	酉7月28日	横長美 仮1冊	1733-2
(天保九戌年二月中暮方図立) 三郎右衛門 [裏表紙書：入用帳面也]	天保9年2月	横長美 仮1冊	1733-3
(貸借米金・入用米・暮し方 覚) (三郎右衛門)	(天保9年カ)	横長美 仮1冊	1733-4
家事相談帳 (高頭三郎右衛門) [本文黒皮漉込紙]	天保9年3月6日	横長美 1冊	1731
仮議定書之事 (私家相続之件、親類立逢内熟対談相整二付) 三郎右衛門・勝蔵・徳宗寺・次左衛門・仲右衛門・定吉・忠右衛門・九郎右衛門	嘉永元年11月9日	縦継紙 1通	2902
惣借金并ニ百姓地五郎八組庄屋地九左衛門組庄屋地取調帳 高頭三郎右衛門	嘉永3年4月	横長美 1冊	1597
惣借金道附一卷帳 高頭三郎右衛門 [返済之場覚金277両余]	嘉永3年10月 5	横長半 1冊	1595
惣借金道附一卷帳 高頭三郎右衛門 [諸事儉約ニ付一日飯米等々記、万端無油断相慎守事肝要／借金1600両余／綴紙縫結仮1冊：(返済金記)]	嘉永3年10月 5	横長半 綴紙縫結 (1冊・仮1冊)	1596
本途田地嶋地共売払高仕出し帳 高頭三郎右衛門・勘定人次郎右衛門 [市郎右衛門・又左衛門外7名作地]	嘉永3年11月	横長半 1冊	1609
借金方指向并ニ売払田地場所附留書帳 高頭三郎右衛門	嘉永3年	横長半 1冊	1598
九左衛門組庄屋地高分ケ金主前江田地売払仕出下勘定調帳 高頭三郎右衛門・勘定人次郎右衛門	嘉永3年ヨリ	横長美 1冊	1610
式百俵差引勘定 三郎右衛門控也 [借金返済口々]	戌年より (嘉永3年)	横長半 1冊	1661
雑穀蔵巻帳 高頭三郎右衛門	嘉永4年11月	横長美 1冊	1097
諸事覚帳 (高頭) [頼母子・貸借金等]	(嘉永4年カ)	横長美 1冊	1798
諸事留書覚帳 高頭三郎右衛門 [九左衛門組庄屋地之内三郎右衛門所持地高覚、一件入用金・頼母子金等ニ付書留]	嘉永6年正月	横長美 1冊	1537
(諸事留書覚帳) (高頭) [表紙裏共切取／村方取替場・穀物一卷場等]	丑年 (嘉永6年)	横美列 1冊	1806
惣田地并ニ借金仕出改革仕方相談帳 [安政4年9月高頭三郎左衛門水入帳并詰帳 5 取調]	安政4年8月	横長半 1冊	1599
三郎左衛門燕行諸雑用覚書帳 [10月23日出宅27日燕出立・与板泊り28日長岡泊り大風滞留11月朔日帰宅／11月6日以降日記]	安政5年10月	横長半 1冊	1755
御改三郎左衛門手帳 書出し共五九割ノ書出し 三郎左衛門 [諸入用割覚]	安政6年3月	横長美 1冊	1517
家事向相談帳 三郎左衛門	安政6年3月	横長美 1冊	1734
家事向七ヶ年取締取続仕方相談帳 (高頭三郎右衛門)	安政6年4月	横長半 1冊	1730

惣地下し米年中暮方書立帳 高頭条右衛門手払へ	文久元年7月	横長半 1冊	1611
惣借金取調留書帳 條右衛門	文久2年12月	横長美 1冊	1735
(暮方米書立并金子請取覚)	文久元年	横長美 1冊	3719
借金方江指向ケ田地覚長 [五郎八組地之内庄屋、此通河内へ認め指金候]		横長半 1冊	1600
家事取締図立帳 (高頭三郎右衛門)		横長美 1冊	1732
(家事向相談帳) (高頭三郎右衛門)		横長美 仮1冊	1751
諸品売払代金覚 (高頭)		横長美 仮1冊	1791
指引勘定帳 (高頭)		横長美 1冊	1800
(三郎右衛門家筋享保年中より相続仕候共旧縁之田畑大概売払、抛なく家屋売払度願書、下書) [3473-1～8紙綴括／紙帯付] (三郎右衛門)		縦継紙 1通	3473-8
(借金差引并田地高合・下し米覚)		横長美 1冊	3690
(田地売払分書抜)		横長美 1冊	3694
(借金差引并利足覚)		横長美 1冊	3695
(借金差引覚)		横長美 1冊	3720

日記

日々日記留書帳 (高頭三郎右衛門)	安政3年正月	横長半 1冊	1657
日記 (高頭三郎右衛門)	安政4年正月ヨリ	横長半半 1冊	1759
日記 高頭三郎左衛門 [～万延元年まで]	安政6年正月	横長半半 1冊	1760
日記 高頭三郎左衛門	安政6年6月4ヨリ日	横長半折 1冊	1762
日記 高頭三郎平	明治16年9月7日	横長半 1冊	1761
(万日記) 町高頭 [表紙虫損]	(明治25年)	横美半折 1冊	1805
(日記) [断片、2・3月分・おまつ心得方など記す] (高頭三郎右衛門)		横半半折 1枚	3156
(正月13日より19日 日記・年頭諸品配覚) (三郎右衛門)		横切継紙 1通	3375
(日記覚書) (三郎右衛門)		横長美 1冊	3692

殿様御用

殿様御成ニ付諸事覚帳 高頭三郎兵衛 [裏表紙：御入当ノ人足等ハ不残り三組屋掛ケ長へ付込申候 12月13日三組役入]	文政5年8月	横長美 1冊	1727
殿様被為遊御入候一巻留帳 高頭三郎兵衛 [9月11日御成有之覚也]	文政5年8月	横長美 1冊	1728

役向

(高頭三郎左衛門宛、包紙) [鼠損ひどく不開] →高頭三郎左衛門殿	(安政6年) 9月29日	2031-1～5は1包紙(5通) 包紙／1枚	2031-0
-----------------------------------	--------------	------------------------	--------

・口上覚（倅条右衛門母兄弟妻死去ニ付忌掛り御達申上候所、忌掛りない旨の仰付の件）〔鼠損大〕 三郎左衛門	（安政6年）9月29日	横切継紙 2通	2031-1
・口上覚（倅条右衛門母兄弟妻死去ニ付忌掛り御達申上候所、忌掛りない旨の仰付の件）〔鼠損ひどく不開〕 三郎左衛門→割元所	（安政6年）9月29日	横切継紙 2通	2031-2
・口上（叔父之妻忌掛り無之ニ付御用向差支無く）〔紙面に青線あり／鼠損大〕 割元→条右衛門殿	（安政6年）9月28日	横切継紙 1通	2031-3
・（別紙割元衆より申来候共条右衛門持病ニ付願認め、指出旨之書状）〔宛書：急キ／鼠損大〕 三郎左衛門・条右衛門→御兩人様	（安政6年）9月28日夜	横切継紙 1通	2031-4
・乍恐以書付御達申上候（条右衛門母方之大日村市右衛門妻死去ニ付忌中御達申上）〔鼠損大〕 五郎八組横目次郎右衛門・組頭仮役兵助・組頭市郎右衛門（連印）→御代官所	安政6未年9月27日	竖紙 1通	2031-5

相続・縁組

分家市郎左衛門については村－村役人をみよ

お里乃嫁入用帳 高頭五左衛門〔年21〕	安永8年5月吉日	横長半 1冊	1663
日溝江おさん嫁入之覚帳 高頭三郎兵衛	天明4年2月3日	横長半 1冊	1664
松之丞婚礼取整帳 高頭三郎兵衛〔年18才、三郎兵衛年63才〕	文化10年2月29日	横長半 1冊	1665
結納一卷覚書帳 高頭三郎右衛門	天保6年11月	横長半 1冊	1666
雄次郎縁附一卷留帳 高頭三郎右衛門〔樋口家へ婿入〕	天保7年正月	横長半 1冊	1667
雄次郎縁附一卷留帳 高頭三郎右衛門	天保7年正月	横長半 1冊	1668
（雄次郎婚礼覚并雄次郎心得之事）	（天保7年）	横長美 1枚	3698
雄次郎引越諸事留書入用帳 高頭三郎右衛門	天保8年4月8日	横長美 1冊	1669
雄次郎表向引越諸入用帳 高頭三郎右衛門	天保8年4月	横長半 1冊	1670
お起し縁付諸品調入用帳 高頭三郎右衛門	天保10年5	横長半 1冊	1671
結納簀入引越一卷覚帳 高頭三郎右衛門〔簀池田能之助〕	天保11年4月	横長半 1冊	1672
別口諸品調覚帳 高頭三郎右衛門〔おきみ縁付諸入用〕	天保13年正月	横長美 1冊	1742
おきみ与板縁付相談ニ付茶貰候帳 高頭三郎右衛門〔縁付先、与板町勘七殿〕	天保13年霜月10日	横長半 1冊	1673
おきみ縁付諸入用覚帳 高頭三郎右衛門	天保14年2月より	横長半 1冊	1675
仮引越一卷覚帳 高頭三郎右衛門	天保14年4月25日	横長半 1冊	1674
（仮引越覚帳）	（天保14年）4月25日	横長美 1冊	3701
おきみ結納一卷留帳 高頭三郎右衛門	弘化2年12月16日	横長半 1冊	1677-2
仮引越一卷帳 高頭三郎右衛門〔枝1・2綴紙縫結〕	弘化3年5月19日	横長半 1冊	1676-1
おきみ仮引越諸事覚帳 高頭三郎右衛門	弘化3年5月26日	横長半 1冊	1677-1
結納一卷覚書 高頭三郎右衛門〔枝1・2綴紙縫結〕	弘化3年	横長半 1冊	1676-2
おきみ引越婚礼一卷覚帳 高頭三郎右衛門	弘化4年2月8日	横長半 1冊	1678
婚礼一卷入用帳 高頭三郎右衛門	弘化4年2月	横長半 1冊	1680

聶入一卷覚帳 高頭三郎右衛門	弘化4年9月9日	横長半 1冊	1681
丈之助縁付茶貫請一卷帖 高頭三郎右衛門	嘉永元年5月14日	横長半 1冊	1682
丈之助結納一卷帳 高頭三郎右衛門 [53才]	嘉永元年6月	横長半 1冊	1683
丈之助縁付一卷諸入用帳 高頭三郎右衛門	嘉永元年9月	横長半 1冊	1684
おしま仮引越一卷帳 高頭三郎右衛門 [54才・妻46才・おしま14才]	嘉永2年6月26日	横長半 1冊	1685
おしま堀金江縁付結納并ニ引越シ一卷帳 高頭三郎右衛門	嘉永4年11月4日結納9日引越	横長半 1冊	1686
おつま縁談一卷書杯入（袋入一括） 高頭三郎右衛門・高頭条右衛門 [長井三郎左衛門親類附帳／高頭三郎右衛門親類附帳（彦十郎殿へ渡候控）／三郎右衛門宛仁兵衛書状／高頭様宛与板屋喜右衛門・升屋吉兵衛嫁入道具類送状／長持・筆筒図、等]	嘉永5年2月19日 6	横長美・横切紙 1袋（2冊・14通）	1691
おつま縁付諸品調留書帳 高頭三郎右衛門	嘉永5年2月 6	横長半 1冊	1689
於津満戸頭江縁付一卷覚帳 高頭三郎右衛門	嘉永5年2月	横長半 1冊	1690
近藤平次郎殿聶入一卷帳 高頭三郎右衛門・高頭条右衛門	嘉永5年閏2月9日	横長半 1冊	1692
おまつ結納整一卷帳 高頭三郎右衛門・高頭条右衛門	嘉永5年9月23日	横長美 1冊	1693
おまつ結納整一卷帳 高頭三郎右衛門・高頭条右衛門 [綴結文書1通]	嘉永5年9月23日	横長半 1冊	1694
条右衛門妻縁談一卷留書帖 （高頭三郎右衛門） [枝1・2綴紙綴結]	嘉永6年4月	横長半 1冊	1695-1
覚（条右衛門妻縁談ニ付諸品調留）（高頭三郎右衛門） [枝1・2綴紙綴結]	嘉永6年4月	横長半 仮1冊	1695-2
結納聶入一卷留書帳 高頭条右衛門	安政2年6月9日	横長美 1冊	1696
縁談取整諸事留書帳 高頭三郎右衛門	安政3年2月	横長半 1冊	1697-1
（猷立覚）	（安政3年2月）	横長半 1冊	1697-2
口上之覚（縁談ニ付引越日・当日人数打ち合せ并三郎右衛門病身ニ付御託等）	（安政3年2月）	横長半 1冊	1697-3
おまつ佐藤文太夫殿江縁組茶貫請候一卷留帖 高頭三郎右衛門 [63才]	安政5年12月朔日	横長半 1冊	1698
妹おゑし縁談入用帳 高頭条右衛門	文久2年3月	横美半半 1冊	1699
おいし縁付一卷 高頭条右衛門	（文久2年）	横美半半 1冊	1700
一件日記 高頭勘之助	明治5年4月3日	横美半折 1冊	1766
縁談一卷 高頭倉吉	明治19年10月	横長半 1冊	1701
祝儀物受納帳 高頭倉吉	明治21年5月6日	横長半 1冊	1702
妻娶候ニ付諸事覚帳 高頭倉吉 [後妻ニ上田尻村山田修平娘貰受]	明治26年10月	横長半 1冊	1703
長女濱子縁付二付一卷覚 高頭倉吉 [藁半紙]	大正7年4月	横長半 1冊	1704
卒業証書（医学全科修了并卒業試験合格ニ付） [高頭カツ氏は明治35年4月生] 東京女子医学専門学校長吉岡弥生（印）→新潟県高頭カツ	大正14年11月3日	縦紙 1通	2517

卓次縁談老巻帳 高頭倉吉〔倅刈羽郡柏崎町三井田氏ニ婿入／藁半紙〕	昭和2年4月	横長 1冊	1705
(料理献立)	11月15日	横長美 1冊	3655
(料理献立)		横切継紙 1通	3252
(献立)〔断簡〕		横長美 1枚	3578
(婚礼整覚帳)		横長美 1冊	3649
(結納整覚帳)		横長美 1冊	3650
忠右衛門婚礼取立写		横長美 1冊	3651
覚(祝儀引出物覚帳)		横長美 1冊	3652
(結納整覚帳)		横長美 1冊	3653
結納之部(熨斗・料理目録)		横長美 1冊	3654
(婚礼取整帳)		横長美 1冊	3657
○九郎左衛門借金一条 →深沢村-土地-争論-西方寺田地一件もみよ			
為取交書之事(九郎左衛門借金道付方ニ付)〔包書:為取交書〕 高頭仲右衛門・高頭仁兵衛→山田清左衛門殿・長谷川村之助殿他5名	天保4巳年4月23日	包紙・縦継紙 1包(1通)	2035
為取替書之事(進退向并九郎左衛門借金一件ニ付)〔封書:九郎左衛門一条ニ而仁兵衛殿仲右衛門殿へ分家より入ル書付下書〕 高頭三郎右衛門・高頭又左衛門・高頭七蔵他4名→高頭仲右衛門殿・高頭仁兵衛殿	天保4年4月23日	折封・縦継紙 1折(1通)	2539
覚(九郎左衛門売高訳目録) 田地売主九郎左衛門・親類請人此右衛門(印)→下条村佐之七殿	天保9戌年10月13日	横長美 仮1冊	3491
(包紙) 九郎左衛門指上田地 下条村佐之七殿 〔包書:天保9戌年10月田地目録相渡し 証文別段不遺覚也／紙背文書:御公儀へ差上ケ田地証文、深沢村五郎八組田地指上ケ主九郎左衛門・横目次郎右衛門・組頭次左衛門・組頭兵助・割元格三郎右衛門→御代官所宛(抹消)〕	天保9戌年10月	2024-1~6は1包紙 包紙/1枚	2024-0
・覚(高訳目録)〔宿紙〕 仁兵衛→兵助様	(天保9年) 10月24日	横切継紙 1通	2024-1
・(親類請人名前此右衛門の旨書状) 仁兵衛→三郎右衛門	(天保9年10月) 24日	横切継紙 1通	2024-2
・(取戻人此右衛門地所覚)	(天保9年)	横切継紙 1通	2024-3
・売渡し申田地証文之事 〔2024-4-6は紙綴一括〕 五郎八組田地売主九郎左衛門・親類請人此右衛門(印) 他請人4名→佐之七殿	天保9戌年10月	縦継紙 1通	2024-4
・売渡し申田地証文之事 〔佐之七方江遣ス控、河内江遣ス分〕 五郎八組田地売主九郎左衛門・親類請人此右衛門(印) 他請人4名→佐之七殿	天保9戌年10月	縦継紙 1通	2024-5
・売渡し申田地証文之事 〔九郎左衛門田地佐之七方江売ル控〕 五郎八組田地売主九郎左衛門・親類請人此右衛門(印) 他請人4名→佐之七殿	天保9戌年10月	縦継紙 1通	2024-6
預り申田地之事 〔包書あり〕 五郎八組田地預主鍛冶新田仁兵衛・深沢横目次郎右衛門・組頭次左衛門・組頭兵助・割元格三郎右衛門→佐次兵衛組佐之七殿	天保9戌年11月1日	包紙・縦継紙 1包(1通)	2032-1
(九郎左衛門佐之七一条ニ付別紙田地預り証文ニ御加印願書状) 仁兵衛→三郎右衛門様	(天保9年) 11月1日	横切継紙 1通	2032-2

○莊右衛門一件

莊右衛門婚禮取整一卷覚帳 高頭三郎右衛門 [52才]	弘化4年2月	横長半 1冊	1679
婿入一卷入 (莊右衛門婿入諸道具類整えニ付送状・書状類) [袋に挟み込み、書状類紙綴括] 高頭三郎右衛門	弘化4年9月9日	袋・横切継紙 1袋 (10通)	3153
莊右衛門分家諸入用帳 高頭三郎右衛門	嘉永3年11月12日ヨリ	横長美 1冊	1737
莊右衛門分諸入用帳 高頭三郎右衛門 [綴留文書1通:町高頭様宛書付]	嘉永3年11月	横長美 1冊	1736
莊右衛門江讓田地高分帳 高頭三郎右衛門 [此分戌ノ十二月廿一日取濟河内旦那江帳面上ル] 三郎右衛門→莊右衛門殿	嘉永4年正月	横長美 1冊	1601
(莊右衛門江讓田地高分帳) 高頭三郎右衛門 三郎右衛門→莊右衛門殿	嘉永4年正月	横長美 1冊	3598
莊右衛門家作普請頼人面付帳 高頭三郎右衛門 [56才]	嘉永4年3月	横長美 1冊	1738
莊右衛門引移ニ付家財諸品送附立長 高頭三郎右衛門 [56才/配分家財帳河内江預け置候取寄可申事]	嘉永4年7月28日	横長美 1冊	1740
莊右衛門引移ニ付家財諸品送附立長 高頭三郎右衛門	嘉永4年7月29日	横長美 1冊	1739
莊右衛門婚禮整一卷帳 高頭三郎右衛門	嘉永4年12月	横長半 1冊	1687
莊右衛門婚禮整一卷帳 高頭三郎右衛門	嘉永4年12月	横長半 1冊	1688
乍恐以口上書御達申上候 (米一件之儀村之助委敷承知ニ付弥五郎庄七等引逢仕落着之旨三郎右衛門熟談致さず事) [紙面に青線あり] 九左衛門組庄屋市郎左衛門→御代官所	西6月29日	横切継紙 1通	3367
(莊右衛門一件甚心配ニ付書状) [宛書:口上要旨] 仲 三郎右衛門→高頭三郎右衛門様	5月4日	横切継紙 1通	3405
口上 (莊右衛門一条御示談申上之旨、証拠の諸書付先方へ不相渡事ニ付書状) [宛書:内用] 頭仁兵衛→高頭三郎右衛門様	5月27日	横切継紙 1通	3353
(用状 仙台米一条之義場仕ニ付) [宛書:御用 村次/紙面に青線あり] 割元→高頭三郎右衛門殿	6月3日	横切継紙 1通	3362
(割元まで差出候願書ニ付書状) [宿紙] 村之助→三郎右衛門様	6月3日	横切継紙 1通	3366
(御尋ニ付庄屋組頭役場へ呼出状) [村次/紙面に青線あり] 割元→五郎八組庄屋中	6月3日	横切継紙 1通	3368
(倅莊右衛門相談之大鉢ニ付書状) [宛書:要用/宿紙] 三郎右衛門→堺や津右衛門様	6月9日	横切継紙 1通	3229
(金子之義ニ付書状) [役所二面/紙面に青線あり] 遠藤義右衛門→高頭市郎左衛門様	6月10日	横切継紙 1通	3369
(手紙之趣委細承知ニ付書状) 長谷川村之助→三郎右衛門殿	6月27日	横切継紙 1通	3370
(長岡二出、一件書類不殘持参申旨之書状) [宛書:急要用] 村之助→三郎右衛門様・市郎左衛門様	6月27日	横切継紙 1通	3373
(三郎右衛門、倅莊右衛門懸り一件ニ付覚書) [宿紙]	6月29日	横切継紙 1通	3371
(莊右衛門拘り合米一件ニ付落着之趣有難、申2月5河内旦那様御引請之事など覚書) [宿紙]	6月29日	横切継紙 1通	3372

高頭家／家政／家財

乍恐口上之覚（元倅莊右衛門一件ニ付御憐憫之御評議願）〔紙背文書：天保8酉年6月4日五十廻御法事一卷帳妙誓尼天明8年8月26日〕（三郎右衛門）	7月1日	横長美 仮1冊	3457-1
（口上拝見、元倅莊右衛門拘合米一件ニ付承知致し此上申入無之様書状）〔宛書：御答／枝1への返書／封筒模様入・本紙黄色紙〕 弥次右衛門／封書：長津嘉平次→高頭三郎右衛門様	文月1日	封筒・横切継紙 1封（1通）	3457-2
（御土産御礼并莊右衛門一件ニ付書状） 堀半五右衛門→高頭三郎右衛門様	9月2日	横切継紙 1通	3422
（用状 仙台米一条之件三郎右衛門と五本柳久次郎病氣二而も呼出状）〔紙面に青線あり〕 郡方→西御蔵高頭三郎右衛門様		横切継紙 1通	3352
乍恐以上書御達申上候（分家市郎左衛門御郡所へ某名代として差出候節、仙台様御用達よりの元倅莊右衛門米一条之件書付差出候事仕兼之旨御免願）〔紙面に青線あり〕 川西組深沢五郎八組割元格三郎右衛門→御代官所		横切継紙 1通	3365
覚（莊右衛門一件ニ付経緯書并仙台様御家中松木様御越ニ付書留）		横切継紙 2通	3431
（莊右衛門一件ニ付根岸様へ内分ニ而上ル控）〔枝1・2の包紙〕（三郎右衛門）		包紙 1枚	3457-0
○沢次右衛門一件			
万覚帳 高頭沢次右衛門	文久3年正月吉日	横美半折 1冊	1804
沢次右衛門一件ニ付心覚書 （高頭氏カ）	明治4年	横美半折 1冊	1764
沢次右衛門一件ニ付日記帳 （高頭氏カ）	明治4年	横美半折 1冊	1765
（沢次右衛門ニ組頭申付之義ニ付書状）〔宿紙〕 井上百右衛門→條右衛門殿	9月2日	糊封・横切継紙 1封（1通）	3165

家財

（女共衣類覚書帳）（高頭三郎右衛門）〔おきし病中ニ付片見分け品々覚／嘉永三戌年八月盗賊ニ合、以来心得之ため当戌年書印置〕	嘉永3年	横長美 仮1冊	1747
（箆筒二内々有之候品々 衣類覚書帳）（高頭三郎右衛門）〔五月可改事／枝1・2綴紙縫結〕	（嘉永3年）	横長美 仮1冊	1748-1
（箆筒二内々有之候品々 衣類覚書帳）（高頭三郎右衛門）〔五月可改事／綴紙縫結〕	（嘉永3年）	横長美 仮1冊	1748-2
家財道具譲帳 三郎右衛門〔桐箆筒・桐長持から包丁等／諸品都而商家入用之節貸借致度〕	嘉永4年7月	横長美 1冊	1745
箆筒半蓋衣類覚書 高頭三郎右衛門〔おしま箆筒・おまつ半蓋等々の品〕	嘉永7年7月	横長美 1冊	1744
箆筒半蓋衣類覚書 高頭三郎右衛門〔縮緬縫紋綿入紋所藤の丸等〕	嘉永7年	横長美 1冊	1743
女共衣類覚書帳 高頭三郎右衛門	嘉永7年	横長美 1冊	1746
衣類諸品留書帳 高頭三郎左衛門〔諸入用・万日記留〕	安政6年5月2日	横長美 1冊	1749
（衣類諸品留書帳）		横長美 仮1冊	1752
（衣類諸品留書帳）		横長美 仮1冊	1753

(衣類諸品留書帳)		横長美 仮1冊	1754
(衣類諸品留書帳 前欠)		横長美 1冊	3581

出産・病氣

妻産屋見舞受納帳 高頭三郎兵衛・高頭鉄五郎 [男子出生順四郎]	文政2年9月17日	横長美 1冊	1706
痘瘡見舞受納帳 高頭三郎右衛門 [おきみ女]	天保4年9月	横長美 1冊	1716
痘瘡見舞受納帳 高頭三郎右衛門 [おしま・おつま・おゑし／医者小林文仲・栄徳]	天保4年9月	横長美 1冊	1717
七日町姉安産見舞受納帳 高頭三郎右衛門	天保12年5月23日 [出生恭蔵]	横長美 1冊	1707
おきみ安産見舞受納帳 高頭三郎右衛門 [52才／おきみ18才男子出生／裏表紙書：弘化4年3月24日地震被災記事]	弘化4年5月10日	横長美 1冊	1708
孫祝一卷覚帳 高頭三郎右衛門 [5月10日生、熊太]	弘化4年6月7日	横長美 1冊	1709
孫祝一卷覚帳 高頭三郎右衛門	未7月7日 (弘化4年)	横長美 1冊	1713
姉安産見舞受納帳 高頭三郎右衛門	安政5年10月14日出生	横長美 1冊	1710
孫祝餅配覚留書帳 高頭三郎右衛門 [年63才]	安政5年11月	横長美 1冊	1711
産屋見廻受納	元治元年11月	横長半 1冊	1712
新潟パーム医療養諸入費留書帳	明治16年8月25日ヨリ	横長半 1冊	1801

旅行・湯治

万手帳 高頭三郎兵衛・供 多助 [三条・脇の町等への旅行入用]	文化10年9月24日26日返ル	横長美半 1冊	1757
入場ニ付土産物配分帳 高頭三郎右衛門 [枝1・2綴紙縫結]	弘化2年10月朔日帰宅	横長美 1冊	1714-1
三郎右衛門帰宅見舞受納之覚帳 高頭三郎右衛門 [枝1・2綴紙縫結]	弘化2年10月朔日帰宅	横長美 1冊	1714-2

葬儀・法事

父死去ニ付香典見舞受納帳 高頭倉吉 [法名：釈宗元]	明治16年10月20日	横長半 1冊	1722
祖父二十七回忌姉二十七回忌法会寺詣執行帳 高頭倉吉	明治20年6月2日	横長半 1冊	1720-1
亡父拾七回忌・亡兄三拾三回忌・亡妻七回忌 法事帳 高頭倉吉	明治32年5月11日	横長美 1冊	1720-2
父三郎平式拾七回忌・妻チヨ拾七回忌・長男隆一巻回忌・娘政子巻回忌 法事執行帳 高頭倉吉	明治42年5月4日	横長半 1冊	1721
母死去ニ付香典見舞受納帳 高頭倉吉 [法名釈尼智貞、俗名美代・行年73歳]	大正2年5月6日	横長美 1冊	1723
(六百回忌献立、亡妻七回忌・おかく七回忌法会帳) (高頭家)		横長美 仮1冊	1497-1
(葬儀諸掛り覚)		横切紙 1通	1750
(香典見舞控) (高頭倉吉)	(高頭倉吉期)	横長美 1冊	3707

信仰

御堂建立徳宗寺へ奉加金上ル覚 高頭三郎兵衛 [表紙朱書：申年 御本山様御奉加米末ニ付ル／飯米并諸事付込共ニ]	天明5年8月29日 5 (～文政13年)	横長美 1冊	1650
代替湯立并御堂造営・御入神渡間世入用付込帳 高頭三郎兵衛24	文政2年8月29日	横長美 1冊	1651
正一位稲荷大明神安鎮一卷帳 高頭三郎右衛門 [紙縫括]	文政10年5月27日	横長半 1冊	1652
徳宗寺奉加一卷留書帳 高頭三郎右衛門	文政13年9月 5 (～弘化2年)	横長半 1冊	1654
前御宮御堂西向引移地祭一卷帳 高頭三郎右衛門 [妻鏡 表面寄進]	天保7年7月27日	横長半 1冊	1655
前御宮氏子面付帳 高頭三郎兵衛・高頭鉄五郎	卯6月3日	横長美 1冊	1653
稲荷社御祈禱之札 本宮祠官 祓川佐渡守		横長美 1枚	3712

交際

本大嶋村専之助不幸ニ付見舞帳 高頭三郎兵衛	文政2年2月	横長美 1冊	1724
樋口御家内請待一卷帳 高頭三郎右衛門 [樋口多七殿御内雄次郎殿おしけ殿／諸入用共]	天保10年4月29日5月3日出立日	横長美 1冊	1726
河内隠宅献立之覚 [金寄帳あり]	弘化3年12月13日	横長美 仮1冊	3504
樋口新五左衛門殿一統諸入用覚帳 高頭三郎右衛門 [外おしけ殿・多作殿・おせん殿]	弘化4年8月25日ヨリ27日迄	横長美 1冊	1729
音物贈管帳 高頭三郎右衛門	嘉永3年正月	横長美 1冊	1718
普請見舞受納帳 高頭三郎右衛門	嘉永4年4月	横長美 1冊	1719
(年々御見舞・贈答物控) (高頭三郎右衛門) [葬儀・法事・不事・定式物等]	(嘉永7年～)	横長美 仮1冊	1725
歳暮受納長并払共 高頭三郎兵衛	明治7年12月	横長美 1冊	1715
(年頭諸品配覚) [3375を巻込み、前欠／宿紙] (三郎右衛門)		横切継紙 1通	3374

奉公人

卯年給米渡し帳 高頭三郎兵衛 [裏表紙朱書：高頭鉄五郎年三ツ]	文政2年正月	横長半 1冊	1614
家来給米渡帳 高頭三郎兵衛	文政3年正月7月朔日渡し	横長半 1冊	1615
巳年家来給米渡帳 高頭三郎兵衛	文政4年正月6月6日渡し	横長半 1冊	1616
男女給米渡帳 高頭三郎兵衛	文政7年正月	横長半 1冊	1617
酉年給米渡帳 高頭三郎兵衛	文政8年正月7月朔日皆済	横長半 1冊	1618
戌年給米渡帳 高頭三郎兵衛 [才津通り給米男3俵3斗女2俵]	文政9年正月	横長半 1冊	1619
亥年給米渡帳 高頭三郎右衛門 [表紙：相場書]	文政10年正月	横長半 1冊	1620

子年家来給米渡帳 高頭三郎右衛門	文政11年正月	横長半 1冊	1621
丑年家来給米渡帳 高頭三郎右衛門	文政12年正月	横長半 1冊	1622
家来給米渡帳 高頭三郎右衛門 [才津通り給米男4俵女2俵5斗]	文政13年正月	横長半 1冊	1623
卯之家来給米渡帳 高頭三郎右衛門	天保元年12月	横長半 1冊	1624
辰年男女給米渡帳 高頭三郎右衛門	天保3年正月	横長半 1冊	1625
未之男女給米指引帳 高頭三郎右衛門 [田中園左衛門答：才津通り給米男4俵1斗女2俵1斗]	天保6年正月	横長半 1冊	1626
酉年男女給米渡帳 高頭三郎右衛門	天保8年正月	横長半 1冊	1627
子之年給米渡帳 高頭三郎右衛門	天保11年	横長半 1冊	1629
寅之年男女給米渡帳 高頭三郎右衛門 [給米相場書男女]	天保12年12月	横長半 1冊	1630
男女給米渡帳 高頭三郎右衛門	嘉永5年	横長半 1冊	1631
丑之年男女給米渡し帳 高頭三郎右衛門	嘉永6年7月7日	横長半 1冊	1632-1
丑之年男女給米渡し帳 高頭三郎右衛門	嘉永6年7月7日	横長半 1冊	1632-2

家作普請

家作普請入用帳 高頭三郎兵衛 [綴結文書1通]	寛保2年正月	横長美 1冊	1634
大工木引作軒渡し帳 高頭三郎兵衛 [棟上6月19日]	寛保2年2月21日	横長半 1冊	1633
水屋造替入用附込帳 高頭三郎兵衛・高頭亮右衛門	寛政7年8月26日	横長半 1冊	1635
南前蔵土台取替并敷板張り直シ入用帳 高頭三郎兵衛・高頭松之丞とし12才 [此蔵58年ニ而修復]	文化4年9月12日 始メ 10月29日迄	横長美 1冊	1636
(座敷・物置等手間覚)	(天保9～12年)	横長美 1冊	3700
普請入用帳 仮亭主高頭勘太郎	明治5年4月16日ヨリ	横長半 1冊	1756
三階土蔵大工手間控 高頭倉吉	明治37年5月	横半半 1冊	1638
酒蔵ニ付相談諸道具入用帳 酒蔵相談之上図り帳 [九郎左衛門与助相談之上取究メ]		横長半 1冊	1637
(葺籠とり人足)		横長美 1冊	3705
(屋根葺・釘代覚)		横長美 1冊	3714

書状

○用状			
(損地年々皆無等の地所改ニ付自今割元杖庄屋見分致す書付を達、大廻り廻状) [虫損大] 割元	丑10月30日	横切継紙 1通	2059-8
(廻状 本大嶋村より村次、書付雛形) [前・後欠／宿紙] 割元→本大嶋村より村々	辰年9月晦日	横切継紙 1通	3476
(御才覚ニ付書状) 長正右衛門→高三郎兵衛様	3月3日	横切紙 1通	2673
(割元用状 川欠願ニ付) [紙面に青線あり] 園右衛門→高頭三郎右衛門様	3月20日	横切紙 1通	3263
(用状 御郡所并山岸八郎兵衛様へ罷出／三郎兵衛郡席へ呼出差紙) [急用村継／紙面に茶線あり] 割元→	3月23日	横切紙・横切継紙 2通	2674

高頭三郎兵衛様			
(割元用状 御切手之事承知) [付箋1-3紙繕括、付箋見出書：三郎兵衛様 割元] 割元→高頭三郎兵衛様	4月10日	横切継紙 1通	3147-1
・ (割元用状 金不足ニ付借用願) [封書：高頭三郎兵衛様用向 割元] 御蔵懸清左衛門→高頭三郎兵衛様	5月15日	糊封・横切継紙 1封 (1通)	3147-2
・ (割元用状 百両証文ニ付御礼) 義兵衛・正左衛門→三郎兵衛様	4月6日	横切継紙 1通	3147-3
(急病人出来いたし、出役延引に致し度願の用状) [宛書：三郎右衛門様・七蔵様、封書：用事] 高井長太郎→川西組深沢村割元格三郎右衛門様	4月16日	糊封・横切継紙 1封 (1通)	3133
(用状 御蔵御米移ニ付人足申来) [宿紙]	4月19日	横切継紙 1通	3462-1
覚(損地・皆無并起返りなどの書上ニ付割元奥印之事) 割元→五左衛門殿・与三次殿	4月21日	横切継紙 1通	2059-5
(用状 九里孫左衛門様御林御見分之御止宿御頼ニ付) [宛書：御用 直持／紙面に青線あり] 割元→高頭三郎右衛門様	5月13日	横切継紙 1通	3435
(割元用状 御談申度役場へ御出勤被下度) [宛書：御用 村次／紙面に青線あり／紙繕括：枝1-8、紙帯一括：3188～3215] 割元→高頭三郎右衛門様	6月13日	横切継紙 1通	3210-4
覚(西組河内村孫太郎吟味ニ付村役人同道ニ而小野田友右衛門様宅へ罷出候様) 割元→五郎八組庄屋中	6月17日	横切紙 1通	2006
(入用有之旨之書状) [宛書：用事8月18日御蔵掛村次] 榎内蔵助内北原又右衛門→深沢村高頭三郎右衛門様	8月16日	横切継紙 1通	3287
(亥年御蔵不時割入用役高割方ニ付用状) [宛書：要書] 仁兵衛→三郎右衛門様	9月15日	横切継紙 1通	3297
(杉田儀左衛門様御出役之節の願ニ付書状) [前欠]	9月21日	横切継紙 1通	3154
口上(用状 明日御代官所御他出ニ付) [宛書：直参] 割元→深沢村庄屋中	9月23日	横切紙 1通	2839
(用状 御蔵へ相詰ニ付取計御頼状) [宿紙] 根岸弁之助	10月3日	横切継紙 1通	3390
(西御蔵藤田六郎左衛門・細井十蔵より掻散嶋図り書付之取計ニ付／御答取計ニ付割元用状) 割元→仁兵衛様	10月7日	横切継紙 1通	3163
口上(用状 御蔵納之日ニ付) [紙面に青線あり／書状 断簡挟込(黄色紙) 3350と接合] 酒井郡八・高橋只右衛門→高頭三郎右衛門様	10月8日	横切継紙 2通	3340
(用状 勘当者身持落着無之帰宅難御免之旨) [宛書：用書] 根岸弁之助→割元格三郎右衛門殿	12月29日	横切継紙 1通	3377
(明日早朝相談ニ付書状) [宿紙] 三郎右衛門→七蔵様	26日	横切継紙 1通	2758
(深沢村并割元弥右衛門宛申遣状) [前欠] [包書：願書／前欠、宿紙／2499-1～2は1包紙]		包紙・横切継紙 1包紙 (5通)	2499-1
(勘定帳冊数書付等ニ付) [断簡] [包書：願書／前後欠／2499-1～2は1包紙、2499-2は紙繕付]		包紙・横切紙・折紙 1包紙 (5通)	2499-2
(用状) [虫損甚大のため不開]		横切継紙 1通	3117
(御頼之件ニ付延引願の書状) [宛書：急ぎには無之] 木村戸右衛門→割元格三郎右衛門殿		糊封・横切紙 1封 (1通)	3123

(寺判ニ付申状、大手御門高橋園藏名札)		横切紙 2通	3224
(庄屋・組頭の飯代・泊り代御賄金覚)		横切紙 1通	3262
○三郎右衛門宛			
覚(米代金受取) 池田屋→高頭三郎右衛門様	已3月4日	横切継紙 1通	3283
(諸品御用被仰聞度旨書状) □川屋当藏→高頭三郎右衛門様	已3月4日	横切継紙 1通	3293
覚(已年買物不足金ニ付勘定御頼) 八百屋籐右衛門→高頭三郎右衛門様御内衆中	已7月	横切継紙 1通	3420
(拙寺へ御入来相成候様書状) 安沢寺→深沢高頭三郎右衛門様	未5月28日	横切紙 1通	3416
(御買上金覚) 吉田屋善藏→高頭三郎右衛門	未7月	横切紙 1通	3382
(受取状) [前欠] 大森佐次兵衛→高頭三郎右衛門様	亥4月23日	横切継紙 1通	3160
(年頭挨拶状) 三国屋勘治郎→高頭三郎右衛門様	正月2日	折紙 1通	3265-1
(返済日時ニ付今日中ニ御知之事書状) [宛書：要用] 遠藤義右衛門→高頭三郎右衛門様	冬5日	横切継紙 1通	3253
(品々拙店には持合無ニ付御報状) 中沢屋伝之丞→深沢高頭三郎右衛門様	2月朔日	横切継紙 1通	3220
(縁組ニ付書状) 佐藤佐平次→高頭三郎右衛門様	2月11日	横切継紙 1通	3386
(寺替証文・所請証文出来兼候ニ付書状) 堀半五右衛門→高頭三郎右衛門様	2月14日	横切継紙 1通	3312
(おきみ御産ニ付書状) 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	2月20日	横切継紙 1通	3318
(御祝の諸品ニ付書状) 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	2月21日	横切継紙 1通	3401-2
口上之覚(三ツ目御祝御恵投之御礼状) [宿紙] 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	2月25日	横切継紙 1通	3314
(仮引越大悦仕旨之書状) [紙帯一括：3188～3215] 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	2月26日	横切継紙 1通	3194
(金子証文古証文との取替之義忘失ニ付書状) [宛書：要用] 遠藤義右衛門→高頭三郎右衛門様	2月29日	横切継紙 1通	3313
(丈之助・籐右衛門金杉二丁目ニ小店酒煮うり相始候ニ付追人等は御容赦願、并江戸大火事の事、御大名御役付の事ニ付書状) 江戸芝金杉二丁目沢次右衛門・市郎左衛門→高頭三郎右衛門様	2月	糊封・横切継紙 1封(1通)	3402
(使之者への御馳走并法会香典・年頭之祝品々御礼書状) [紙綴括：枝1-8、紙帯一括：3188～3215] 願龍寺→高頭三郎右衛門様	3月4日	封筒・横切継紙 1封(1通)	3210-2
(御馳走御礼・おきみ病気見舞并頼母子興行之御来臨伺ニ付書状) 樋口新五右衛門・樋口雄次郎→高頭三郎右衛門様	3月7日	横切継紙 1通	3326
(御預り絵図御返却の書状) [宛書：絵図添へ] 長谷川村之助→高頭三郎右衛門様	3月15日	横切継紙 1通	3175
(御馳走御礼状) 堀半五右衛門→高頭三郎右衛門様	3月21日	糊封・横切継紙 1封(1通)	3250

(御面談申度、屋敷迄御入来之旨書状) [宛書：榎内蔵助内北原又右衛門] 北原又右衛門→高頭三郎右衛門様	3月23日	糊封・横切継紙 1封 (1通)	3183
覚 (諸品物書見計) 岸屋卯之吉→高頭三郎右衛門様	3月25日	横切紙 1通	3243-1
(御馳走御礼并品々御相談等ニ付書状) [紙帯一括：3188～3215] 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	3月26日	横切継紙 2通	3202
(御機嫌伺并拙家発起頼母子之事など書状) [天保7年掣入] 樋口雄次郎→高頭三郎右衛門、御父上様	3月26日	糊封・横切継紙 1封 (1通)	3266
(たち花実被下度旨書状) ヲヤサワ隠居→高頭三郎右衛門様	3月晦日	横切継紙 1通	3221
(丈右衛門様仕付方大切之時節ニ付書状) [宛書：御返事] 祐光寺→高頭三郎右衛門様	4月朔日	横切継紙 1通	3361
(御念書有難、追々御相談ニ付書状) [紙帯一括：3188～3215] 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	4月2日	横切継紙 2通	3201
(掣入引越日限取究、手伝人数ニ付書状) [紙帯一括：3188～3215] 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	4月17日	横切継紙 1通	3200
(私発起頼母子長岡肴屋簾左衛門度ニ而興行仕案内状) 高頭仁兵衛→高頭三郎右衛門様	4月17日	横切継紙 1通	3267
(御改内立候儀ニ付出勤可申様書状) [宛書：御返事] 仁兵衛→三郎左衛門様	4月17日	横切継紙 1通	3427
(肴屋の頼母子興行之件并荷送引越人数之荒増ニ付御報書状) [宿紙／紙帯一括：3188～3215] 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	卯月18日	横切継紙 1通	3203
(薬草之御礼状) [宿紙] 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	4月18日	横切継紙 1通	3310
(婚礼打合・人数等ニ付書状) [紙帯一括：3188～3215] 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	4月20日	横切継紙 1通	3189
(明日掣入御引請ニ付婚礼打合書状) [紙帯一括：3188～3215] 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	4月22日	横切継紙 1通	3188
(おきし引越の事などニ付書状) [宛書：御報] 樋口雄次郎→高頭三郎右衛門様	5月2日	糊封・横切継紙 1封 (3通)	3437
(金子入用ニ付御断之旨書状) [宛書：要用] 八百屋簾次右衛門→三郎左衛門様	5月8日	横切継紙 1通	3444
(御手当願書下案考え之上、本書伊沢紙にて御認役場へ差出旨書状) 大森佐次兵衛→高頭三郎右衛門様	5月9日	横切紙 1通	3354
(御香典・御見舞御礼状) 山田清左衛門重禎 (花押) →高頭三郎右衛門様	5月11日	横切紙 1通	3355
(下柳米右衛門様内方葬式ニ付書状) 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	5月25日	横切紙 1通	3407
(頼母子之儀ニ付書状) 中沢や伝兵衛→高頭三郎右衛門様	6月4日	横切継紙 1通	3119
(見舞状) [枝2末尾巻込] 安原示□→高頭三郎右衛門様	7月10日	横切継紙 1通	3164-1
(御機嫌伺書状) [天保7年掣入／図柄封筒入] 樋口雄次郎→高頭三郎右衛門、御父上様	7月24日	封筒・横切継紙 1封 (1通)	3234
(久太郎書状) [宿紙] 久太郎→町高頭三郎右衛門様	8月7日	横切継紙 1通	3308
(孫祝御案内状) □山太一右衛門→高頭三郎右衛門様	8月7日	横切継紙 1通	3387

(さつまいも御世話被下度旨書状) [紙縫括：枝1-5、紙帯一括：3188～3215] 七郎左衛門→三郎右衛門様・七蔵殿	8月25日	横切継紙 1通	3205-5
(御病人様快方ニ付書状) 神保文哉→三郎右衛門様	9月12日	横切継紙 1通	3455
(御恵投之御礼状) 池田連左衛門→高頭三郎右衛門様	9月14日	横切継紙 1通	3296
(聳入候得共不案内ニ付御伺状) 仁八郎→高頭三郎右衛門様	9月15日	横切継紙 1通	3298
(御祝儀拝納御礼并仁八郎殿之事御悔之旨書状) 堀半五右衛門→深沢高頭三郎右衛門様	9月17日	横切継紙 1通	3281
口上 (父疲伏居参上時刻ニ付) [波模様入青紙／紙帯一括：3188～3215] 定吉→三郎右衛門様	10月4日	横切継紙 1通	3213
(頼母子加入ニ付御断書状) 小林文助→高頭三郎右衛門様	10月4日	横切紙 1通	3247
覚 (米代金) 柏崎森右衛門→高頭三郎右衛門様	10月9日	横切紙 1通	3417
覚 (酒代金など) [虫損ひどく不開] 幾七→高頭三郎右衛門様	10月9日	横切継紙 1通	3419
(御馳走之御礼并丈右衛門様之事等書状) [宛書：御返事] 祐光寺→高頭三郎右衛門様	10月12日	横切紙 1通	3254
(頼母子興行ニ付書状) [宛書：御報] 中沢屋伝之丞→深沢村高頭三郎右衛門様	10月13日	横切継紙 1通	3345
(御役所より紋付小袖・六人扶持被下候事御知状并無尽御掛金之事等書状) [天保7年聳入／図柄封筒入] 樋口雄次郎→高頭三郎右衛門、御父上様	10月23日	封筒・横切継紙 1封 (2通)	3381
(菓子鉢等品物書) [宿紙／紙帯一括：3188～3215] 忠平治→三郎右衛門殿	10月25日	横切継紙 1通	3212
(御馳走御礼并頼母子興行ニ付書状) [宛書：御報／模様入封筒] 堀半五右衛門→深沢高頭三郎右衛門様	10月25日	封筒・横切継紙 1封 (1通)	3343
(兵助頼母子金ニ付書状) [宛書：要用／紙縫括：枝1-5、紙帯一括：3188～3215] 河内仲右衛門→町三郎右衛門様	11月2日	横切紙 1通	3205-2
(元利共御返済願ニ付書状) [宛書：要用] 遠藤義右衛門→高頭三郎右衛門様	霜月2日	横切継紙 1通	3316
(先日返済之件ニ付書状) [宛書：要用] 遠藤義右衛門→高頭三郎右衛門様	11月10日	横切継紙 1通	3317
(村方祭礼ニ御来駕可被下旨書状) [紙縫括：枝1-5、紙帯一括：3188～3215] 堀半五右衛門→深沢村高頭三郎右衛門様	□月朔日	横切継紙 1通	3205-4
(市郎左衛門書状) [湿害により不開] 江戸芝金杉二丁目市郎左衛門→高頭三郎右衛門様	□月20日	糊封・横切継紙 1封 (1通)	3245
(仰越之墨帖ニ付書状) 忘示→三郎右衛門様	□7日	横切紙 1通	3248
(高頭三郎右衛門様宛肴屋久太郎書状并諸品書見計・品代勘定書等) [紙縫8通括／紙帯一括：3188～3215] 肴屋久太郎→高頭三郎右衛門様		横切継紙・横切紙 1紙縫 (10通)	3215
(入用ニ付書状) [後欠] 七蔵→高頭三郎右衛門様		横切紙 1通	3356

○三郎右衛門宛 - 与板屋差出

覚（嶋袖品書見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	子9月15日	横切継紙 1通	3299
結納一卷（与板屋喜右衛門扱諸品書見計・品代勘定書等）[袋入／紙帯一括：3188～3215] 与板屋喜右衛門→高頭三郎右衛門様	子年	袋・横切継紙・横切紙 1袋（8通）	3214
覚（京嶋等品物書見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	巳2月22日	横切紙 1通	3236
覚（諸品代見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	未5月28日	横切紙 1通	3415
覚（袖諸品書見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	未8月11日	横切継紙 1通	3286
覚（諸品代金受取書） 与板屋喜右衛門（印）→高頭様	未9月28日	横切紙 1通	3289
（諸品代見計）[短冊状に裁断し綴] 与板屋喜右衛門→高頭様	未9月28日	1綴（3枚）	3391
覚（諸品物書見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	正月9日	横切紙 1通	3239
覚（諸反物調ニ付御報并品物見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	2月8日	横切紙 1通	3442
（注文品々調べニ付并覚鏡4面品代） 与板屋喜右衛門→高頭様	2月16日	横切継紙・横切紙 2通	3243-2
覚（諸品書見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	2月18日	横切継紙 1通	3328
（宿泊・御馳走の御礼状）[紙帯一括：3188～3215] 与板屋喜右衛門→高頭様	2月22日	横切紙 1通	3195
覚（諸品物書見計）[紙帯一括：3188～3215] 与板屋喜右衛門→高頭様	2月25日	横切紙 1通	3199
覚（紺布品書見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	3月2日	横切紙 1通	3246
覚（黒羽二重等品物書見計）[紙帯一括：3188～3215] 与板屋喜右衛門→高頭様	4月9日	横切紙 2通	3192
覚（白綸子等御仕立物見計）[紙帯一括：3188～3215] 与板屋喜右衛門→高頭様	4月19日	横切継紙 1通	3190
覚（しほり4品物書見計）[紙帯一括：3188～3215] 与板屋喜右衛門	4月26日	横切紙 1通	3204
（諸品物之御返・見計、品不足御報） 与板屋喜右衛門→高頭様	4月28日	横切継紙 1通	3450
覚（諸反物仕入ニ付御報） 与板屋喜右衛門→高頭様	4月29日	横切紙 1通	3441
覚（櫛笄代見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	5月8日	横切継紙 1通	3448
覚（数珠諸品書見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	5月9日	横切継紙 1通	3280
覚（諸品物之御返・見計并琴之手入ニ付） 与板屋喜右衛門→高頭様	5月9日	横切継紙 1通	3447
（端午之御祝ニ付御礼状） 与板屋喜右衛門→高頭様	5月9日	横切継紙 1通	3449
（質流之品ニ付御伺状）（与板屋）喜右衛門→高頭様	5月10日	横切紙 1通	3336
（品物ニ付書状） 与板屋喜右衛門→高頭様	5月12日	横切継紙 1通	2712
覚（諸品物見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	5月19日	横切継紙 1通	3446
覚（諸品物見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	5月21日	横切継紙 1通	3445
（諸品代見計） 与板屋喜右衛門→高頭様	5月27日	横切紙 1通	3408
覚（白晒等品物書見計）[紙帯一括：3188～3215] 与板	5月28日	横切紙 1通	3193

屋喜右衛門→高頭様			
(月見の餅沢山頂戴之御礼状) 与板屋喜右衛門→高頭様	8月15日	横切継紙 1通	3383
覚(砥石等品物書見計) 与板屋喜右衛門→高頭様	7月22日	横切紙 1通	3233
(諸品代金見計) 与板屋喜右衛門→高頭様	8月9.12日	横切紙 2通	3344
覚(道具等諸品書見計) 与板屋喜右衛門→高頭様	9月22日	横切継紙 1通	3304
(羽二重・綿入等値段品書見計)[枝1-3紙縫括] 与板屋喜右衛門→高頭様	9月28日	横切継紙 3通	3176
(御仕立物添状等)[葉袋「日本一」2点、宿紙1通] 与板屋喜右衛門→高頭様	10月	横切継紙・葉袋 3通・2点・1枚	3303
覚(諸品書見計) 与板屋喜右衛門→高頭様	11月20日	横切紙 1通	3256
覚(しま細諸品代) 与板屋喜右衛門→高頭様	卯4月朔日	横切紙 1通	3240
○高頭家宛			
口上(婚礼荷送之長持・箆笥并当日人数調物之儀相談) [2月8日婚礼、久太郎へ渡す通也]	正月17日	横切継紙 1通	3127
(久太郎書状)[宿紙] 久太郎→町高頭様	2月4日	横切継紙 1通	3319
(縁談之義并ニ白根一件吟味内情之件ニ付書状)[宛書：用書] 三条多七→雄次郎殿	2月6日	縦継紙 1通	3011
(献立借物書) →町高頭様	2月12日	横切継紙 1通	3324
(諸品の御礼状)[模様入紙] きし→町御父上様	布更着21日	横切紙 1通	3401-1
覚(諸品書)[宿紙] 久太郎→町高頭様	3月2日	横切継紙 1通	3315
諸事御相談申上候口上之覚(仲人・駕入結納日取等ニ付)[婿入結納4月18日・引越4月23日／紙帯一括：3188～3215] 連左衛門→高頭様	3月	横切継紙 1通	3191
(扇子并衣類髪飾之御礼状) 式部→町御両親様	弥生9日	糊封・横切継紙 1封(1通)	3264
覚(反物等品物書見計)[紙縫括：枝1-8、紙帯一括：3188～3215] 岸屋卯之吉→町高頭様	4月15日	横切継紙 1通	3210-6
覚(反物等品物書見計)[反物値札一枚／紙縫括：枝1-8、紙帯一括：3188～3215] 岸屋卯之吉→町高頭様	4月19日	横切継紙 1通・1枚	3210-7
(御本家様へ嘆願之件などニ付書状)[紙縫括：枝1-8、紙帯一括：3188～3215] 雄左衛門→高頭尊君様	4月21日	折封・縦紙 1通	3210-3
覚(木綿等諸品物書見計) 岸屋卯之吉→高頭様	4月22日	横切継紙 1通	3244
(親父留守中ニ付書状)[前欠]	4月23日	横切紙 1通	2770
(卓治殿へ三井田家より嫁入の所、婚礼式病氣ニ付難しい旨書状)[枝1で2を包む／紙帯括：3134-3141] 江畑太三郎→高頭倉吉殿	4月25日	横切継紙 1通	3140-2
(品々拝納御礼書状)[紙縫括：枝1-8、紙帯一括：3188～3215] 樋口雄次郎→御父上様	5月3日夜認	横切継紙 1通	3210-1
(品物売切ニ付書状) 簾次右衛門→高頭様御内衆中様	5月17日	横切継紙 1通	3413
(相談之一件ニ付書状)	6月3日	横切継紙 1通	3309

覚（諸品物書見計） 八百屋藤七郎（印）→町高頭様御 内衆中	6月10日	横切継紙 1通	3238
（御産婦御快方ニ付書状）〔黄色紙〕 玄沢→高頭様	6月14日	横切継紙 1通	3350
（御頼之事ニ付書状）〔黄色紙〕 玄沢→高頭様	6月14日	横切継紙 1通	3380
口上（御年貢米納通ニ付不足米切入之件書状） 仁兵衛→条右衛門様	6月18日	横切継紙 1通	3115
（深沢村正林寺・深沢村高頭甚七呼出状） 高頭仁平	7月7日	封筒・横切継紙 1封（2通）	3178
（拙寺鎮守熊野三社神事ニ付御来駕被下度旨書状）〔前欠〕	7月11日	横切継紙 1通	3378
（拝借米御礼ニ付書状）〔青紙〕 定吉→町御大人様	7月25日	横切継紙 1通	3288
口上（脇さし等品々見計ニ付）〔宿紙／紙縫括：枝1-5、紙帯一括：3188～3215〕 →町様	9月14日	横切継紙 1通	3205-3
覚（黒染等諸品物書見計） 岸屋卯之吉→町高頭様	9月14日	横切継紙 1通	3264
（毎度御無心ニ付書状） 河内→町様	9月21日	横切継紙 1通	3294
（又々御無心ニ付書状） 河内→町様	9月21日	横切継紙 1通	3301
（高頭□代宛江畑太三郎の婚礼荷送人足等知らせ并質素肝要心得ニ付書状）〔枝1で2を包む／紙帯括：3134-3141〕 江畑太三郎→高頭□代様	10月6日	横切継紙 1通	3140-1
（久太郎方へ罷出候様仰付之所家内留守ニ付書状）〔鼠損〕 又右衛門→條右衛門拝	11月15日	横切継紙 1通	3166
（御世話の御礼并願書落手ニ付書状）	12月27日	縦紙 1通	3094
（御願申七條之事并円宗寺之事ニ付書状） 徳宗寺→高頭一郎左衛門様	臘月19日	横切紙 1通	3271
口上（菓子箱供物として御願状） 願誓寺→町高頭旦那様	14日	横切紙 1通	3251
（御館ニ御滞留致度書状） □左衛門→高頭様	21日	縦紙 1通	3268
乍恐口上（今晚肴屋久太郎方迄御来駕下され度き旨書状）		横切継紙 1通	2157
（引越之件・丈之助之事等相談書）〔前欠／紙帯一括：3188～3215〕		横切継紙 1通	3197
（反物等品物書見計）〔断片〕〔紙縫括：枝1-8、紙帯一括：3188～3215〕（岸屋卯之吉）→（町高頭様）		横切紙 1枚	3210-8
（某書状）〔宿紙〕		横切紙 1通	3217
（土産御礼状）〔宿紙〕 小□→町様		横切継紙 1通	3222
（徳宗寺・嘉元書状并諸入用覚）〔紙継剥離・断片多く一括〕		横切継紙 3通	3258
（竹筒ニ詰候品々ニ付覚）〔断片カ〕		横切紙 1通	3272
覚（諸入用）〔宿紙／虫損〕		横切紙 1通	3273
（書状）〔鼠損ひどく不開〕 →三輪満藏様		横切継紙 1通	3274
（佐次兵衛茶碗調え願）		横切紙 1通	3292
（書状断簡）〔末尾宛名のみ〕 →高頭様		横切紙 1枚	3346

(御祝儀袋) [水引付] 忠右衛門		折封 1枚	3347
(米覚) [断片]		折紙 1通	3358
(不在の御詫并小使困入候ニ付願書状) 丈之助→父上様		横切紙 1通	3389
(書状) [断簡] →高頭様		横切紙 1通	3400
(御祝儀袋) [包書: 御祝儀金五拾疋] 高頭又左衛門		折封 1枚	3406
(米俵数歩合) [断簡]		横長美 1枚	3425
(書状、断簡)		横長美 2枚	3554-2
(御機嫌伺書状) 由太郎→高頭倉吉		横長美 1枚	3681
○三郎兵衛・三郎右衛門差出			
(弘化二巳年年貢書付・毛見手帳・覚等) [袋書: 弘化二巳年年貢書付入／紙継剥離・断片多く一括]	弘化2巳年	袋・横美半折・横切継紙・横切紙 1袋 (4冊・一括)	3187
(午年分書状・年貢関係覚等) [袋書: 午之年貢仕切書付入、袋裏: 手習墨書／紙継剥離・断片多く一括]	午年 (弘化3年)	袋・横切継紙・横切紙 1袋 (12枚)	3185
(弘化三午年場仕切書付・書状・年貢関係覚等) [袋書: 弘化三午年六月場仕切書付入 高頭三郎右衛門／紙継剥離・断片多く一括] 高頭三郎右衛門	弘化3午年6月	袋・横切継紙・横切紙 1袋 (17枚)	3186
(婚礼調方ニ付伺状) 三郎右衛門→久太郎様	正月18日	横切継紙 1通	3334
(結納ニ付御立越頼入候書状) 三郎右衛門→堀半五右衛門様	正月29日返書	横切継紙 1通	3231
(才覚金之件取立ニ付書状) [端裏書: 二月廿八日遣し候ひかい] 高三郎兵衛→長谷川御老人様・正右衛門様	2月28日	縦継紙 1通	3039
(雄左衛門殿申越之縁談ニ付書状) [宛書: 要用／宿紙] 高頭三郎右衛門→堀半五右衛門様	4月20日	横切継紙 1通	3223
(頼母子御断ニ付書状) [前欠] (高頭三郎右衛門カ)	6月3日	横切継紙 1通	3307
口上 (結納之義ニ付相談申上) 三郎右衛門→忠左衛門殿	6月9日	横切継紙 1通	3227
口上 (結納之義ニ付相談申上) [3227と同文／紙継付／宿紙] 三郎右衛門→忠左衛門殿	6月9日	横切継紙 1通	3228
(祝儀之品々御返却被下度候書状) [宛書: 要用] 深沢高頭三郎右衛門→出雲崎佐野雄左衛門様	6月9日	横切継紙 1通	3230
(三郎右衛門、式百兩余持参ニ而商売致候所不運ニ終御損分多く等書状 下書) [虫損ひどく不開]	6月29日	横切継紙 1通	3376
覚 (馬代・船賃等諸掛り) 三郎右衛門→次郎右衛門様	9月6日	横切継紙 1通	3302
(子丈之助身持不取締勘当申付ニ付書状) [端裏書: 市郎左衛門より申越之趣意習ひ認候御加筆奉希上候／付、勘当者と認候ニ付] 高頭三郎右衛門→稲葉左衛門様御用人衆中様	10月	横切継紙 2通	3359
(婚礼ニ付書状下書) (高頭三郎右衛門)		横切継紙 1通	3152
(高頭三郎右衛門関係書状・用状等) [紙継剥離多く一括／紙継括]		横切紙・横切継紙 23通	3269

(高頭三郎右衛門関係書状・用状等) [紙継剥離多く一括／紙縫括]		横切紙・横切継紙 23通	3284
(高頭三郎右衛門書状控)		横切継紙 1通	3285
(高頭三郎右衛門関係書状) [虫損多く一括]		横切紙・横切継紙 3通	3295
(高頭三郎右衛門関係覚書・書状・品代覚・代金受取等) [袋でまとめて包む／紙継剥離・虫損多く一括]		横切紙・横切継紙 33通	3329
(高頭三郎右衛門関係覚書・用状・書状・品代覚・代金受取等) [袋でまとめて包む／紙継剥離・虫損多く一括]		横切紙・横切継紙 22通	3330
(高頭三郎右衛門関係覚書・書状・品代覚・代金受取等) [紙帯でまとめて包む／紙継剥離・虫損多く一括]		横切紙・横切継紙 22通	3348
(高頭三郎右衛門関係書状・品代覚・代金受取等) [まとめて巻込み／紙継剥離・虫損多く一括]		横切紙・横切継紙 5通	3357
(書状) [宛書：要用／後欠／宿紙] 高頭三郎右衛門→堀半五右衛門様		横切紙 1通	3385
(高頭三郎右衛門関係書状下書) [紙縫括／紙継剥離多く一括]		横切紙・横切継紙 9通	3386
(高頭三郎右衛門関係日記覚書・書状・諸品代金等) [包紙で一括、包書：明治11年4月九左衛門田地受取証文／紙継剥離多く一括]		横切紙・横切継紙 13通	3388
(高頭三郎右衛門関係書状・書状下書・用状・諸品代金等) [包紙で一括、包書：入用書入 子六月／紙継剥離多く一括]		横切紙・横切継紙 10通	3404
(高頭三郎右衛門関係書状・用状・諸品代金等) [紙縫で一括／紙継剥離多く一括]		横切紙・横切継紙 8通	3418
(高頭三郎右衛門関係諸品代金受取等) [紙縫で一括／紙継剥離多く一括]		横切紙・横切継紙 5通	3451
(高頭三郎右衛門関係覚書・書状・用状・品代覚・代金受取等) [紙帯でまとめて包む／紙継剥離多く一括]		横切紙・横切継紙・横長美 仮1冊・11通	3456-0
○高頭家差出・他家宛			
(縁談之事等ニ付書状) [文末：此通り為認／三郎右衛門書状案文] 高頭仲右衛門→出雲崎雄左衛門様	4月何日	横切継紙 1通	3430
(婚礼之義ニ付書状) 弟→姉□	19日	横切継紙 1通	3338
(書状) [封紙裁断] 高頭倉吉→高頭仁兵衛様		封紙 1枚	3184
(お出まし願状) [宛書：要用] 丈右衛門→城→長助様		糊封・横切紙 1封 (1通)	3255
○断片・白紙			
(紙) [「兵 三〇五」と記入／黒皮漉紙、紙帯括共紙]		2枚	3351
(高頭三郎右衛門) [前欠、裏表紙のみ]		横長美 1枚	3552

記録

経験千方 [朱書：高頭氏亭用]	文政14年12月	折本・版本 1冊	3173
秘伝拔書 (高頭三郎右衛門) [味噌・万漬物・酒之造等]		横美半折 1冊	1851

の製法]			
(手習折本) [断片]		折本 1冊	2501
(手習折本) [前後欠]		折本 1冊	2522

他家分－長谷川文吉

年中諸入費日記 長谷川文吉	明治19年2月ヨリ	横長美 1冊	1833
年中諸入費日記 長谷川文吉	明治23年2月	横長美 1冊	1834
年中諸入費附込日記 長谷川文吉	明治24年正月	横長美 1冊	1835
申年諸入費日記 長谷川文吉	明治29年2月	横長美 1冊	1836
おその川口村中村氏江縁付ケ諸控 (長谷川氏カ)	明治33年8月12日	横長美 1冊	1837

家 計

年中入用覚帳

年中入用覚帳 高頭三郎右衛門	弘化2年正月	横長美 1冊	1044
年中入用覚帳 高頭三郎右衛門	弘化4年正月	横長美 1冊	1045
年中諸入用帳 高頭三郎右衛門	嘉永4年正月	横長美 1冊	1046
(年中入用覚)	安政7年	横長美 1冊	3677
(年中入用覚帳)	慶応2寅正月12日 迄	横長美 1冊	3699
(年中諸入用帳) [前後欠]		横長美 1冊	3586
(年中入用覚)		横長美 1冊	3669
(年中入用覚)		横長美 1冊	3670
(年中入用覚)		横長美 1枚	3671
(年中入用覚)		横長美 1冊	3679

通帳

酢醤油之通 質あら□さ店→深沢 町様	文久2年正月	横美半折 1冊	1767
御通 [手拭等] 能とや甲右衛門→深沢村高頭三郎左衛門様	文久2年正月吉日	横美半折 1冊	1770
御買物之通 [袖嶋・縮緬等] 与板屋喜右衛門 (長岡) →高頭三郎右衛門様	文久2年正月吉日3月	横美半折 1冊	1771
方々通 町高頭条右衛門 [紅屋・肴屋・堺屋等]	文久2年正月	横美半折 1冊	1786
御買物之通 [肉桂・丁子・竜腦等] 小村屋太郎兵衛 (長岡) →深沢町高頭条右衛門様	文久2年3月	横美半折 1冊	1769
宿料御通 宿渡部甚右衛門→深沢高頭旦那様	明治6年9月改メ	横美半折 1冊	1768
御買物之通 [小袖等] 与板屋呉服店 (長岡) →町高頭様	明治7年正月吉祥日	横美半折 1冊	1773
御買物之通 [竜腦・伽羅等] 小林屋吉蔵 (長岡) →深沢高頭条左衛門様	明治7年正月吉祥日	横美半折 1冊	1774

御買物之通 [綿・縮緬等] 三嶋屋瀧藏→深沢町旦那様	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1775
御買物之通 [白砂糖・蓮根等] 八百屋忠七(長岡柳原)→町高頭様御家来中様	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1776
御染物之通 [本文白紙] 紺屋藤藏→町高頭様	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1777
御染物之通 こんや伊八→深沢村高頭三郎平様衆中様	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1778
御染物之通 千手町こんや留太郎(長岡)→深沢村町高頭三郎平様	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1779
酒之通 大沢屋清八→高頭三郎平様御使中	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1782
水油之通 □屋半十郎(長岡佐藤)→町高頭三郎平様	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1783
肴御通 肴屋久太郎(長岡)→町高頭様	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1784
酢醤油御通 三井や店→深沢村町高頭様	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1785
紙之通 小村屋平吉→町高頭様	明治7年正月吉日	横美半折 1冊	1787
御菓子万通 片貝三嶋屋→深沢駅高頭三郎兵衛様	明治7年正月吉祥日	横美半折 1冊	1788
明治廿一年御通 八百屋(長岡柳原)→町高頭様御家来衆中	明治21年	横美半折 1冊	1789
運賃帳 佐藤熊吉[柳行季・葛籠類商、長岡市裏一ノ町／青インク]	明治39年9月	横美列 1冊	1849
(買物覚)(高頭)	(明治期)	横美半折 1冊	1807
(買物帳)(高頭家)		横長美 仮1冊	1496

諸入用

三郎平新潟江出療留守諸事覚書 留守居人	明治16年8月	横長半 1冊	1741
学資金出入日記 (高頭)	明治40年12月	横長美 1冊	1799
(金銭書上)[断片]	(明治期)	横長美 仮1冊	3569
手控帳諸入用等扣 (高頭氏カ)		横長美 1冊	1758
(家諸品代金覚帳)		横長美 1冊	3656
(諸入用帳)		横長美 1冊	3689

勘定書・受取書

覚(ろうそく品代) 小千や柏屋久藏→高東様	子9月22日	横切継紙 1通	3300
覚(大坂傘等代金) 八百屋藤次郎→高頭様	辰霜月4日	横切紙 1通	3397
覚(魚代金)[宿紙] 久藏→町高頭様	巳5月4日	横切継紙 1通	3306
覚(入牒代等代金) 此右衛門→高頭様	巳6月25日	横切継紙 1通	3394
覚(諸品物代金) □□や平五郎→町高頭様御家来中	巳12月	横切継紙 1通	3384
覚(諸品代金) 小村や平兵衛→高頭三郎右衛門様	未2月12日	横切継紙 1通	3323
覚(諸品代見計) いたや彦右衛門→高頭様	未8月22日	横切紙 1通	3393
覚(大豆代金)[宿紙] 伊八→深沢町旦那様	未正月17日	横切紙 1通	3428

(小刀・たばこ盆等代金書見計) 吉田屋善蔵→高頭三郎右衛門様	酉12月	横切継紙 1通	3181
覚(代金受取状)[宿紙] 新町篠八→町高頭旦那様	亥7月	横切継紙 1通	3164-2*
覚(小国紙品代受取書) 能登屋八十右衛門(印)→町高頭様	正月3日	横切紙 1通	3242
覚(諸品代金) 山屋(印:越後長岡)→高頭様	2月17日	横切紙 1通	3321
(諸品代金覚)[宿紙] 肴や→町高頭様	2月18日	横切紙 2通	3325
(魚代金覚)[宿紙] 肴や→町高頭様	2月19日	横切継紙 1通	3322
(諸品代金覚)[宿紙] 肴や→町高頭様	2月23日	横切紙 1通	3327
(御弘ニ付御覧状并覚午12月御買物代金) 吉田屋善蔵→高頭三郎右衛門様	3月朔日	横切継紙 1通	3311
覚(諸品代) □や門七→深沢内	3月12日	横切継紙 1通	3235
覚(小杉紙・枋尾小紙等諸品代受取書) 能登屋八十右衛門(印)→町高頭様	4月5日	横切紙 1通	3241
覚(大全・集大成等本代金)[宿紙] 中村屋→三郎右衛門様	5月2日	横切継紙 1通	3216
覚(かつぶし等代金)[宿紙] 助松→旦那様	5月3日	横切紙 1通	3443
覚(諸入用)[紙繕括:枝1-5、紙帯一括:3188~3215] 助松→東旦那様	5月4日	横切紙 1通	3205-1
(諸品代金覚) 八百屋篠次左衛門→町高頭様御内元中	5月26日	横切継紙 1通	3333
(縮・木綿値段品書) えびすや→深沢町様	6月7日	横切継紙 1通	3172
(産着など諸品代見計) えびすや(小千谷)→高頭様	6月13日	横切紙 1通	3409
覚(品代)[宿紙] 倉原十助→高頭旦那様	6月	横切紙 1通	3225
覚(五経十一巻代金見計) 中村屋作平→高頭三郎右衛門様	8月6日	横切継紙 1通	3421
覚(墨等代金) 小村屋→高頭様	8月22日	横切紙 1通	3392
覚(諸品代金)[宿紙] 山や市兵衛→町高頭様	10月20日	横切紙 1通	3342
覚(刷毛・朱墨等代金受取) 小村屋太兵衛→高頭様	10月晦日	横切継紙 1通	3399
覚(足袋等諸品代) 中沢屋伝之丞→高頭旦那様	11月朔日	横切継紙 1通	3260
覚(品代受取書) 長岡五郎兵衛→深沢村小屋次三郎平様	□月23日	横切紙 1通	3226
覚(氷さとう)[宿紙]		横切紙 1通	3218
覚(諸品代)[1通宿紙]→高頭様、町御勘定場様		横切継紙・横切紙 4通	3232
覚(返金分)		横切紙 1通	3320
覚(とうふ代金)		横切紙 1通	3339
覚(使い人代金)[宿紙] 七兵衛→御町		横切継紙 1通	3423
(諸代金・米覚)[枝1-8紙繕括]		横切紙 2通	3473-5
(深沢辺女中着文ケ大体左之通)		横長美 1枚	3579

(糯・粳米受取帳) [鉛筆書] (花火玉代金覚カ) (肴屋久太郎分并牛乳代など諸品代)		横美半折 1冊	3683
		横長美 1冊	3704
		横長美 1冊	3708

史料館所蔵史料目録 第67集

越後国三島郡深沢村高頭家文書目録

印刷発行 平成10年 3月31日

編集兼 国文学研究資料館
発行者 史料館

〒142-8585

東京都品川区豊町1丁目16番10号

電話 03-3785-7131(代)

印刷所 株式会社 三協社

〒164-0011

東京都中野区中央4丁目8番9号

(本文用紙は中性紙を使用)